東京都水道用配管材料仕様書

1/2

（ダクタイル鋳鉄管）

令和元年８月

東京都水道局

東京都水道用配管材料仕様書

（ダクタイル鋳鉄管）

令和元年８月

東京都水道局

東京都水道用配管材料仕様書（ダクタイル鋳鉄管）

目　　次

１　総　　則・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１－5

２　通　　則・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１－9

３　水道用ダクタイル鋳鉄管・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１－10

４　水道用ダクタイル鋳鉄異形管・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１－20

５　水道用ダクタイル鋳鉄管類用接合部品・・・・・・・・・・・・・・・・１－26

６　モルタル及び塗料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１－51

７　附属図面(直管、異形管、接合部品)・・・・・・・・・・・・・・・・・１－53
　７．１　ＧＸ形(呼び径　75～ 250)・・・・・・・・・・・・・・・・・・１－55
　７．２　ＮＳ形(呼び径　75～1000)・・・・・・・・・・・・・・・・・・１－105
　７．３　Ｓ　形(呼び径 500～2000)・・・・・・・・・・・・・・・・・・１－179
　７．４　ＵＳ形(呼び径 800～2600)・・・・・・・・・・・・・・・・・・１－193
　７．５　ＵＦ形(呼び径 800～2600)・・・・・・・・・・・・・・・・・・１－219
　７．６　Ｋ　形(呼び径　75～2600)・・・・・・・・・・・・・・・・・・１－239
　７．７　Ｕ　形(呼び径 800～2600)・・・・・・・・・・・・・・・・・・１－269
　７．８　ＰＮ形(呼び径 300～1500)・・・・・・・・・・・・・・・・・・１－291
　７．９　フランジ形(呼び径　75～2600)　・・・・・・・・・・・・・・・１－317
　７．１０　特殊押輪　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１－337
　７．１１　異種継手管の有効長及び質量　・・・・・・・・・・・・・・・１－353
　７．１２　補強リブの形状及び寸法　・・・・・・・・・・・・・・・・・１－359

８　特殊規格管・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１－361

９　漏水防止材料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１－363

10　特殊規格管及び漏水防止材料用接合部品・・・・・・・・・・・・・・・１－369

11　附属図面(特殊規格管及び漏水防止材料)・・・・・・・・・・・・・・・１－371

12　水道用ダクタイル鋳鉄管類の表示記号及び表示方法・・・・・・・・・・１－435

13　参考資料　伸縮可とう管・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１－551

1　総　　則

1.1 適　用

この仕様書は、東京都水道局（以下「当局」という。）が施工する水道工事に使用する水道用ダクタイル鋳鉄管（付属品を含む。以下同じ。）に適用するものとする。

1.2 規　格

この仕様書に適用する規格は、日本産業規格（以下「JIS」という。）、日本水道協会規格（以下「JWWA」という。）その他これらに準ずるものとする。

なお、本文中、JWWA とこの仕様書の内容が異なる部分には、＊印を付してある。

本仕様書に関連のある規格が制定された場合又は改正された場合は、当局と遅滞なく協議を行い、その後の仕様書の取扱いを決定すること。

1.3 引用規格

JIS	B	0202	（管用平行ねじ）
		0203	（管用テーパねじ）
		0205	（一般用メートルねじ）
		1051	（炭素鋼及び合金鋼製締結用部品の機械的性質 － 第 1 部：ボルト、ねじ及び植込みボルト）
		1180	（六角ボルト）
		1181	（六角ナット）
		2062	（水道用仕切弁）
		2239	（鋳鉄製管フランジ）
		2301	（ねじ込み式可鍛鋳鉄製管継手）
		7507	（ノギス）
		7516	（金属製直尺）
		7524	（すきまゲージ）
	G	3101	（一般構造用圧延鋼材）
		3443	（水輸送用塗覆装鋼管）
		3454	（圧力配管用炭素鋼鋼管）
		3457	（配管用アーク溶接炭素鋼鋼管）
		3459	（配管用ステンレス鋼管）
		3468	（配管用溶接大径ステンレス鋼管）
		3505	（軟鋼線材）
		3506	（硬鋼線材）
		3507	（冷間圧造用炭素鋼）
		3532	（鉄線）
		4051	（機械構造用炭素鋼鋼材）
		4303	（ステンレス鋼棒）
		4304	（熱間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯）
		4305	（冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯）
		4308	（ステンレス鋼線材）

JIS	G	4309	（ステンレス鋼線）
		4315	（冷間圧造用ステンレス鋼線）
		5121	（ステンレス鋼鋳鋼品）
		5502	（球状黒鉛鋳鉄品）
		5503	（オーステンパ球状黒鉛鋳鉄品）
		5526	（ダクタイル鋳鉄管）
		5527	（ダクタイル鋳鉄異形管）
		5705	（可鍛鋳鉄品）
	H	0401	（溶融亜鉛めっき試験方法）
		2107	（亜鉛地金）
		3250	（銅及び銅合金の棒）
		5120	（銅及び銅合金鋳物）
		8641	（溶融亜鉛めっき）
	K	5600	（塗料一般試験方法）
		6251	（加硫ゴム及び熱可塑性ゴム ― 引張特性の求め方）
		6253	（加硫ゴム及び熱可塑性ゴム ― 硬さの求め方）
		6257	（加硫ゴム及び熱可塑性ゴム ― 熱老化特性の求め方）
		6258	（加硫ゴム及び熱可塑性ゴム ― 耐液性の求め方）
		6259	（加硫ゴム及び熱可塑性ゴム ― 耐オゾン性の求め方）
		6262	（加硫ゴム及び熱可塑性ゴムの永久ひずみ試験方法）
		6353	（水道用ゴム）
		6771	（軟質ビニル管）
		6920-2	（プラスチック ― ポリアミドPA成形用及び押出用材料 ― 第2部：試験片の作り方及び諸性質の求め方）
	R	5210	（ポルトランドセメント）
		5211	（高炉セメント）
		5213	（フライアッシュセメント）
	Z	2241	（金属材料引張試験方法）
		2243	（ブリネル硬さ試験 ― 試験方法）
		3104	（鋼溶接継手の放射線透過試験方法）
		3106	（ステンレス鋼溶接継手の放射線透過試験方法）
		8801	（試験用ふるい）
JWWA	G	112	（水道用ダクタイル鋳鉄管内面エポキシ樹脂粉体塗装）
		113	（水道用ダクタイル鋳鉄管）
		114	（水道用ダクタイル鋳鉄異形管）
		120	（水道用GX形ダクタイル鋳鉄管）
		121	（水道用GX形ダクタイル鋳鉄異形管）
	K	139	（水道用ダクタイル鋳鉄管合成樹脂塗料）
		156	（水道施設用ゴム材料）
		157	（水道用無溶剤形エポキシ樹脂塗料塗装方法）
	Z	100	（水道用品表示記号）
		108	（水道用資機材 ― 浸出試験方法）

		110	（水道用資機材 ― 浸出液の分析方法）
JDPA	G	1046	（PN 形ダクタイル鋳鉄管）
		3002	（US 形ダクタイル鋳鉄管）
	Z	2017	（ダクタイル鋳鉄管用切管端面防食材料）

1.4 関連規格

JIS	A	5314	（ダクタイル鋳鉄管モルタルライニング）
	B	0205-1	（一般用メートルねじ ― 第 1 部:基準山形）
		0205-3	（一般用メートルねじ ― 第 3 部:ねじ部品用に選択したサイズ）
		0205-4	（一般用メートルねじ ― 第 4 部:基準寸法）
	G	3507-1	（冷間圧造用炭素鋼 ― 第 1 部:線材）
		5528	（ダクタイル鋳鉄管内面エポキシ樹脂粉体塗装）
	H	0301	（非鉄金属地金のサンプリング、試料調整及び分析検査通則）
	K	2246	（さび止め油）
		5101	（顔料試験方法）
		6833	（接着剤の一般試験方法）
		6850	（接着剤―剛性被着材の引張せん断接着強さ試験方法）
		6911	（熱硬化性プラスチック一般試験方法）
		7111	（プラスチック ― シャルピー衝撃強さの試験方法）
		7127	（プラスチック引張特性の試験方法）
		7161	（プラスチック引張特性の試験方法）
		7162	（プラスチック引張特性の試験方法）
		7164	（プラスチック引張特性の試験方法）
		7165	（プラスチック引張特性の求め方）
		7181	（プラスチック ― 圧縮特性の試験方法）
		7215	（プラスチックのデュロメータ硬さ試験方法）
		6920-1	（プラスチック ― ポリアミド PA 成形用及び押出用材料― 第 1 部：呼び方のシステム及び仕様表記の基礎）
		6921-1	（プラスチックーポリプロピレン PP 成形用及び押出用材料ー第 1 部：呼び方のシステム及び仕様表記の基礎）
	Z	2244	（ビッカース硬さ試験 ― 試験方法）
		2247	（エリクセン試験方法）
		2248	（金属材料曲げ試験方法）
		3252	（鋳鉄用被覆アーク溶接棒）
		3801	（手溶接技術検定における試験方法及び判定基準）
JWWA	A	113	（水道用ダクタイル鋳鉄管モルタルライニング）
	K	135	（水道用液状エポキシ樹脂塗料塗装方法）

		157	（水道用無溶剤形エポキシ樹脂塗料塗装方法）
JDPA	G	1030	（ダクタイル鋳鉄管）
		1031	（ダクタイル鋳鉄異形管）
		1040	（ダクタイル鋳鉄管用ステンレス鋼製ボルト・ナット）
		1042	（NS 形ダクタイル鋳鉄管）
		1047	（NS 形防食ゴム付き切管用挿しロリング）
		1048	（US 形ダクタイル鋳鉄管（LS 方式））
		1049	（GX 形ダクタイル鋳鉄管）
	Z	2004	（ダクタイル鋳鉄管類の表示）
		2010	（ダクタイル鋳鉄管合成樹脂塗装）

2 通　　則

2.1 一般事項

製作に関し、特許に抵触するものがあるときは、全て受注者の責任において処理するものとする。

2.2 材料検査

(1)　この仕様書に基づく検査は、社団法人日本水道協会による検査とする。

なお、検査頻度等については、JWWA、水道用品検査規定、水道用品検査通則及び水道用品検査施行要項に準ずること。

(2)　工事に使用する配管材料は、受注者持材料搬入計画書、受注者持材料搬入内訳調書、受注者持配管材料検査チェック表、日本水道協会検査の受検証明書及び納品書（ロット番号等を記入する。）に基づき当局の検査を受け、合格したものを使用すること。

なお、不合格品は直ちに工事現場外に搬出すること。

(3)　受注者は、材料検査に立ち会うこと。

なお、受注者が立会わない場合は、検査結果に対し異議を申し立てることができないものとする。

(4)　受注者は、材料検査に合格した材料が使用時までに損傷、塗装面の変質等している場合で軽微なものについては、手直し又は再製作し、再び材料検査を受けること。

3　水道用ダクタイル鋳鉄管

3.1 種類、接合形式、呼び径及び管厚

(1)　種類及び記号

管の種類は管厚によって区分し、その記号は表－３．１のとおり、管厚は表－３．６のとおりとする。

表－３．１　管の種類及び記号

種　類	記　号	備　考
１種管	Ｄ1	切用管など
２種管　注）	Ｄ2	呼び径 1600 以上は当局指定管厚
３種管	Ｄ3	トンネル内配管用など
４種管	Ｄ4	トンネル内配管用など
Ｓ種管	ＤＳ	呼び径 500 以上のＮＳ形継手管
ＰＦ種管	ＤＰＦ	ＵＦ形継手管、切用管など

注）当局のＤ２とは、JIS G 5526 及び JWWA G 113 と比較して、呼び径 1600 から 2400 までについては 1.0mm、呼び径 2600 については 2.0mm 薄い管厚のものである。

(2)　接合形式、呼び径及び種類

表－３．２を標準とする。

表－３．２　管の接合形式、呼び径及び種類

接合形式	呼び径	種類の記号
ＧＸ形	75～250	Ｄ1（呼び径 75～250）
ＮＳ形	75～1000	Ｄ1（呼び径 75～450） Ｄ3（呼び径 75～450） ＤＳ(呼び径 500～1000)
Ｋ　形	75～2600	Ｄ1（呼び径 75～2600） Ｄ3（呼び径 75～2600） Ｄ2（呼び径 400～2600） Ｄ4（呼び径 600～2600）
ＵＦ形	800～2600	ＤＰＦ
Ｓ　形	500～2000	Ｄ1、Ｄ2、Ｄ3
ＵＳ形	800～2600	Ｄ1、Ｄ2、Ｄ3、Ｄ4
ＰＮ形	300～1500	Ｄ1（呼び径 300・350） Ｄ2（呼び径 400～1500）

(3) 異種継手管の接合形式、呼び径及び種類

表－３．３　異種継手管の接合形式、呼び径及び種類（開削工事）

接合形式		工場製作挿し口						
		ＧＸ形	ＮＳ形	Ｋ形	Ｕ形	ＵＦ形	Ｓ形	ＵＳ形
受口	ＧＸ形 75～ 250	―――	―――	―――	―――	―――	―――	―――
	ＮＳ形 75～ 1000	―――	―――	75～450 Ｄ1 500～1000 Ｄ2	800～1000 Ｄ2	800～1000 ＤＰＦ	500～1000 Ｄ2	800～1000 Ｄ2
	Ｋ形 75～ 2600	―――	75～450 Ｄ1 500～1000 ＤＳ	―――	800～2600 Ｄ2	800～2600 ＤＰＦ	500～2000 Ｄ2	800～2600 Ｄ2
	Ｕ形 800～ 2600	―――	800～1000 ＤＳ	800～2600 Ｄ2	―――	800～2600 ＤＰＦ	800～2000 Ｄ2	800～2600 Ｄ2
	ＵＦ形 800～ 2600	―――	800～1000 ＤＳ	800～2600 Ｄ2	800～2600 Ｄ2	―――	800～2000 Ｄ2	800～2600 Ｄ2
	Ｓ形 500～ 2000	―――	500～1000 ＤＳ	500～2000 Ｄ2	800～2000 Ｄ2	800～2000 ＤＰＦ	―――	800～2000 Ｄ2
	ＵＳ形 800～ 2600	―――	800～1000 ＤＳ	800～2600 Ｄ2	800～2600 Ｄ2	800～2600 ＤＰＦ	800～2000 Ｄ2	―――

表－３．４　異種継手管の接合形式、呼び径及び種類（トンネル内配管）

接合形式		工場製作挿し口							
		ＧＸ形	ＮＳ形	Ｋ形	Ｕ形	ＵＦ形	Ｓ形	ＵＳ形	ＰＮ形
受口	ＧＸ形 75～ 250	―――	―――	―――	―――	―――	―――	―――	―――
	ＮＳ形 75～ 1000	―――	―――	75～450 Ｄ3 500～1000 Ｄ2	800～1000 Ｄ2	800～1000 ＤＰＦ	500～1000 Ｄ2	800～1000 Ｄ2	―――
	Ｋ形 75～ 2600	―――	75～450 Ｄ3 500～1000 ＤＳ	―――	800～2600 Ｄ4	800～2600 ＤＰＦ	500～2000 Ｄ3	800～2600 Ｄ4	―――
	Ｕ形 800～ 2600	―――	800～1000 ＤＳ	800～2600 Ｄ4	―――	800～2600 ＤＰＦ	800～2000 Ｄ3	800～2600 Ｄ4	―――
	ＵＦ形 800～ 2600	―――	800～1000 ＤＳ	800～2600 Ｄ4	800～2600 Ｄ4	―――	800～2000 Ｄ3	800～2600 Ｄ4	―――
	Ｓ形 500～ 2000	―――	500～1000 ＤＳ	500～2000 Ｄ3	800～2000 Ｄ3	800～2000 ＤＰＦ	―――	800～2000 Ｄ3	―――
	ＵＳ形 800～ 2600	―――	800～1000 ＤＳ	800～2600 Ｄ4	800～2600 Ｄ4	800～2600 ＤＰＦ	800～2000 Ｄ3	―――	―――
	ＰＮ形 300～ 1500	―――	※	1200～1500 Ｄ2 (※)	―――	1200～1500 ＤＰＦ (※)	1200～1500 Ｄ2 (※)	―――	―――

※　表中に記載のない口径は、受挿し短管を使用する。

表－３．５　異種継手管の接合形式、呼び径及び種類（現地切管挿し口加工）

接合形式		現地切管挿し口加工							
		ＧＸ形	ＮＳ形	Ｋ形	Ｕ形	ＵＦ形	Ｓ形	ＵＳ形	ＰＮ形
受口	ＧＸ形 75～250	―――	―――	―――	―――	―――	―――	―――	―――
	ＮＳ形 75～1000	―――	―――	75～450 Ｄ1 500～1000 Ｄ2	800～1000 Ｄ2	800～1000 ＤＰＦ	―――	―――	―――
	Ｋ形 75～2600	―――	75～1000 Ｄ1 500～1000 ＤＳ	―――	800～2600 Ｄ2	800～2600 ＤＰＦ	500～1600 Ｄ1	―――	―――
	Ｕ形 800～2600	―――	800～1000 ＤＳ	800～2600 Ｄ2	―――	800～2600 ＤＰＦ	800～1600 Ｄ1	―――	―――
	ＵＦ形 800～2600	―――	800～1000 ＤＳ	800～2600 Ｄ2	800～2600 Ｄ2	―――	800～1600 Ｄ1	―――	―――
	Ｓ形 500～2000	―――	500～1000 ＤＳ	500～2000 Ｄ2	800～2000 Ｄ2	800～2000 ＤＰＦ	―――	―――	―――
	ＵＳ形 800～2600	―――	800～1000 ＤＳ	800～2600 Ｄ2	800～2600 Ｄ2	800～2600 ＤＰＦ	800～1600 Ｄ1	―――	―――
	ＰＮ形 300～1500	―――	―――	1200～1500 Ｄ2	1200～1500 Ｄ2	1200～1500 ＤＰＦ	1200～1500 Ｄ1	(1200～1500 Ｄ1)	―――

(4) 管種の記号別管厚寸法

表－３．６　管種の記号別管厚寸法表　　（単位：mm）

呼び径	管厚					
	Ｄ１	Ｄ２	Ｄ３	Ｄ４	ＤＳ	ＤＰＦ
75	7.5	―――	6.0	―――	―――	―――
100	7.5	―――	6.0	―――	―――	―――
150	7.5	―――	6.0	―――	―――	―――
200	7.5	―――	6.0	―――	―――	―――
250	7.5	―――	6.0	―――	―――	―――
300	7.5	―――	6.5	―――	―――	9.5
350	7.5	―――	6.5	―――	―――	9.5
400	8.5	7.5	7.0	―――	―――	10.0
450	9.0	8.0	7.5	―――	―――	10.5
500	9.5	8.5	8.0	―――	8.5	12.0
600	11.0	10.0	9.0	8.5	10.0	13.0
700	12.0	11.0	10.0	9.0	11.0	14.0
800	13.5	12.0	11.0	10.0	12.0	15.0
900	15.0	13.0	12.0	11.0	13.0	16.0
1000	16.5	14.5	13.0	12.0	14.5	18.0
1100	18.0	15.5	14.0	13.0	―――	19.0
1200	19.5	17.0	15.0	13.5	―――	20.0
1350	21.5	18.5	16.5	15.0	―――	21.5
1500	23.5	20.5	18.0	16.5	―――	24.0
1600	25.0	＊ 21.0	19.0	17.5	―――	25.0
1800	28.0	＊ 23.0	21.0	19.5	―――	28.0
2000	30.5	＊ 25.5	23.5	21.0	―――	30.5
2200	33.5	＊ 28.0	25.5	23.0	―――	32.5
2400	36.5	＊ 30.5	27.5	25.0	―――	34.5
2600	39.5	＊ 32.0	29.5	27.0	―――	36.5

表中の＊については、「表－３．１　注）当局指定管厚」による。

3.2 管の材料及び製造方法

(1)　管は、ダクタイル鋳鉄に適する良質の原料を溶解し、鋳放しで黒鉛を球状化させるための適切な処理を行い、これを鋳型に注入し、遠心力を応用して鋳造すること。

(2)　管は、鋳型から取り出した後、焼きなましなどの熱処理を行うこと。ただし、鋳放しで３．４の規定に適合するものは、焼きなましを施さないこと。

3.3 モルタルライニング及び塗装

(1)　内面

管の内面は、水道用ダクタイル鋳鉄管モルタルライニング（以下「モルタルライニング」という。）を行うこと。ただし、内面継手管を除く呼び径 75 から 1000 までについては、水道用ダクタイル鋳鉄管内面エポキシ樹脂粉体塗装（以下「エポキシ樹脂粉体塗装」という。）を行うこと。

(2)　外面

管の外面の塗装は、水道用ダクタイル鋳鉄管合成樹脂塗料（以下「合成樹脂塗料」という。）を用いること。ただし、ＧＸ形については、耐食亜鉛系塗装を行うこと。

(3)　モルタルライニングの成形方法

ライニング方法は JWWA A 113(水道用ダクタイル鋳鉄管モルタルライニング)によること。

(4)　シールコートの塗装方法

ア　被塗装面の処理

被塗装面の処理は、モルタルライニングの養生後速やかに行うこと。

処理は、ブラシ、グラインダ又はディスクサンダ等を用いて行い、ライニング面の土砂、ごみ、レイタンスその他の付着物を十分に除去すること。

イ　塗装

塗装は、上記の処理が終わった後、浮き水がなく表面が乾燥していることを確認して、直ちに行うこととする。

(5)　エポキシ樹脂粉体塗料の塗装方法

ア　塗装方法

塗装方法は JWWA G 112（水道用ダクタイル鋳鉄管内面エポキシ樹脂粉体塗装）によること。

イ　塗装の範囲

図－３．１に示すＡの部分に、エポキシ樹脂粉体塗料による塗装を行うこと。

(6)　合成樹脂塗料の塗装方法

ア　塗装方法

塗装方法は JWWA K 139(水道用ダクタイル鋳鉄管合成樹脂塗料)及び JWWA G 113（水道用ダクタイル鋳鉄管）によること。

イ　塗装の範囲

図－３．１に示すＢの部分を除いた全ての面に、合成樹脂塗料による塗装を行うこと。ただし、内面にエポキシ樹脂粉体塗装を用いた場合の継手部（受口内面のＡの範囲）の塗装は、合成樹脂塗料を塗り重ねる代わりにエポキシ樹脂粉体塗

装を目標塗膜厚さ 0.3㎜で行ってもよい。

(7)　耐食亜鉛系塗装の塗装方法

ア　塗装方法

（ア）表層にはJWWA K 139（水道用ダクタイル鋳鉄管合成樹脂塗料）に適合した塗料（最表層はグレー）を塗装すること。

（イ）塗装面の前処理は、塗装に有害なさびなどの付着物を除去すること。

（ウ）塗装は塗りむら、塗りもれ、異物の付着などなく、均一な塗膜が得られるよう行うこと。

（エ）性能はJWWA G 120・121（水道用ＧＸ形ダクタイル鋳鉄管及び水道用ＧＸ形ダクタイル鋳鉄異形管）の附属書Ｆによること。

イ　塗装の範囲

図－３．１に示すＤの部分に、耐食亜鉛系塗装を行うこと。

ウ　継手部の塗装

管の受口部内面、挿し口部外面などの継手部（図－３．１Ｃ部）は、JWWA K 139（水道用ダクタイル鋳鉄管合成樹脂塗料）、JWWA K 135（水道用液状エポキシ樹脂塗料塗装方法）又はJWWA K 157（水道用無溶剤形エポキシ樹脂塗料塗装方法）に適合した塗料を塗装すること。

なお、亜鉛系プライマ又は耐食亜鉛系プライマは、下塗りとして用いることができる。

3.4 管の形状・寸法及び品質

(1)　管

ア　外観

（ア）管は、実用的にまっすぐで、かつ、内外周は実用的に同心円であって、その両端は管軸に対して直角でなければならない。

ａ「実用的にまっすぐ」の範囲は、表－３．７による。

表－３．７　「実用的にまっすぐ」の範囲（単位：mm）

管の有効長	管の曲がり
4000	5 以下
5000	6.25 以下
6000	7.5 以下

ｂ「実用的に同心円」の範囲は、表－３．８による。

表－３．８　偏肉の範囲

部　　所	最　小　値	最　大　値
管　　厚	許容差以内	最小値の 1.3 倍以内
受口部	管厚の最小値	〃

（イ）管の内外面は、滑らかで、こぶ、鋳ばり、鋳巣その他の有害な欠点がなく、組織が均一で加工しやすいものでなければならない。

イ　形状、寸法及び質量

管の形状、寸法及び質量は、7 附属図面に示すとおりとし、全ての計測値が許容差内でなければならない。ただし、管厚を全長にわたって測定し、管厚許容差を満足している場合は、質量検査を適用しないものとする。

ウ　黒鉛球状化の割合

管は、３．５（１）イの黒鉛球状化率判定試験を行った場合、黒鉛球状化率の割合が 80%以上でなければならない。

エ　機械的性質

（ア）管は、３．５（１）ウの引張試験を行った場合、試験片の値が、表－３．９に示すものであること。

表－３．９　引張試験

記　号	引張強さ（N／mm^2）	伸び（%）
ＦＣＤ（420-10）	420 以上	10 以上

（イ）管は、適切な工具で切断、ねじ切り、せん孔及び機械加工できるものでなければならない。

なお、疑義が生じた場合は、３．５（１）エの硬さ試験を行い、試験片の値が 230ＨＢＷ以下であること。

（ウ）ＧＸ形、ＮＳ形、Ｓ形、ＵＳ形の挿し口突部の材料は、ＦＣＤ420-10 又は同等以上とする。ただし、ＮＳ形の挿し口突部の材料は、ＦＣＤ600-3 としてもよい。

なお、機械的性質は、表－５．４のとおりとする。

オ　水密性

管は、３．５（１）オ（ア）の水圧試験を行った場合、漏れがあってはならない。ただし、水密性の代わりに、気密性及び耐圧性の組合せで行ってもよい。この場合、３．５（１）オ（イ）の気密性試験及び耐圧性試験を行った場合、いずれも漏れがあってはならない。

カ　浸出性

塗装及びライニングを行った管の浸出性は、JWWA G113・114（水道用ダクタイル鋳鉄管及び水道用ダクタイル鋳鉄異形管）の附属書Ｄによること。ただし、ＧＸ形においては JWWA G120・121（水道用ＧＸ形ダクタイル鋳鉄管及び水道用ＧＸ形ダクタイル鋳鉄異形管）の附属書Ｄによること。

(2) モルタルライニング及び塗装

ア　モルタルライニング

JWWA A 113（水道用ダクタイル鋳鉄管モルタルライニング）によること。

イ　エポキシ樹脂粉体塗装

JWWA G 112（水道用ダクタイル鋳鉄管内面エポキシ樹脂粉体塗装）によること。

ウ　合成樹脂塗装

JWWA G 113（水道用ダクタイル鋳鉄管）及び JWWA K 139（水道用ダクタイル鋳鉄管合成樹脂塗料）によること。

エ　耐食亜鉛系塗装

JWWA G 120（ＧＸ形水道用ダクタイル鋳鉄管）及び JWWA K 139（水道用ダクタイル鋳鉄管合成樹脂塗料）によること。

3.5 試験及び検査方法

(1)　管

ア　外観検査は、目視により行うこと。寸法及び質量の検査は、定期的によく調整されたゲージ、器具等を用いて行うこと。

イ　黒鉛球状化率判定試験は、顕微鏡などを用いて黒鉛球状化の程度を調べること。この場合、黒鉛球状化率は、JIS G 5502 の 12.6.3（黒鉛粒の形状分類）及び 12.6.4（黒鉛球状化率の算出）によって算出すること。

ウ　引張試験は、JIS Z 2241 の 14A 号に準ずる試験片を作り、JIS Z 2241（金属材料引張試験方法）により試験を行い、引張強さ及び伸びを測定すること。

エ　硬さ試験は、JIS Z 2243-1（ブリネル硬さ試験－第 1 部：試験方法）により試験を行い、硬さを測定すること。

オ　水密性試験は、（ア）による。ただし、水密性の代わりに、気密性及び耐圧性の組合せによって行う場合は、（イ）による。

（ア）水圧試験は、表－３．１０の圧力まで水圧を加え、これを保持し漏れがあるか調べること。

表－３．１０　水圧試験

呼び径	水圧　(MPa)	水圧保持時間（sec）
75～250	6.0 以上	5 以上
300	6.0 以上	15 以上
350～600	5.0 以上	
700～1000	4.0 以上	
1100～1500	3.0 以上	
1600～2600	2.5 以上	

（イ）気密性は a の気密性試験、耐圧性は b の耐圧性試験による。

a　気密性試験は、塗装前の管について、JIS Z 2331 の附属書 2〔真空外覆法(真空フード法)〕に準じて行う。この場合、フードで覆った管の真空度を 300Ｐa 未満に保持した状態で、フード内にヘリウムガスを充填する前及び所定秒数経過後の管内のヘリウムガス濃度又は流量を測定する。所定秒数経過後のフード内のヘリウムガス濃度は 1000 ppm 以上とする。
気密性の漏れの有無は、製作者の定める基準によって所定秒数経過前後のヘリウムガス濃度又は流量で判定する。

b　耐圧性試験は、塗装後の管について、（ア）の水密性試験と同じ方法で行う。

(2)　モルタルライニング（シールコートを含む。）

ア　外観検査は、目視により行うこと。

イ　厚さ検査は、JIS B 7507 に規定するノギス、JIS B 7516 に規定する金属製直尺又はその他の器具を用いて測定すること。この場合、平均最小厚さは、管端部の 90 度間隔の 4 点で測定した値の平均値とすること。

また、一点の最小厚さは管端部の円周方向の任意の点で測定した値とすること。

ウ　ひび割れ検査は、目視及び JIS B 7524 に規定するすきまゲージ等を用いて行うこと。

(3)　エポキシ樹脂粉体塗装

JWWA G 112（水道用ダクタイル鋳鉄管内面エポキシ樹脂粉体塗装）によること。

(4)　合成樹脂塗装

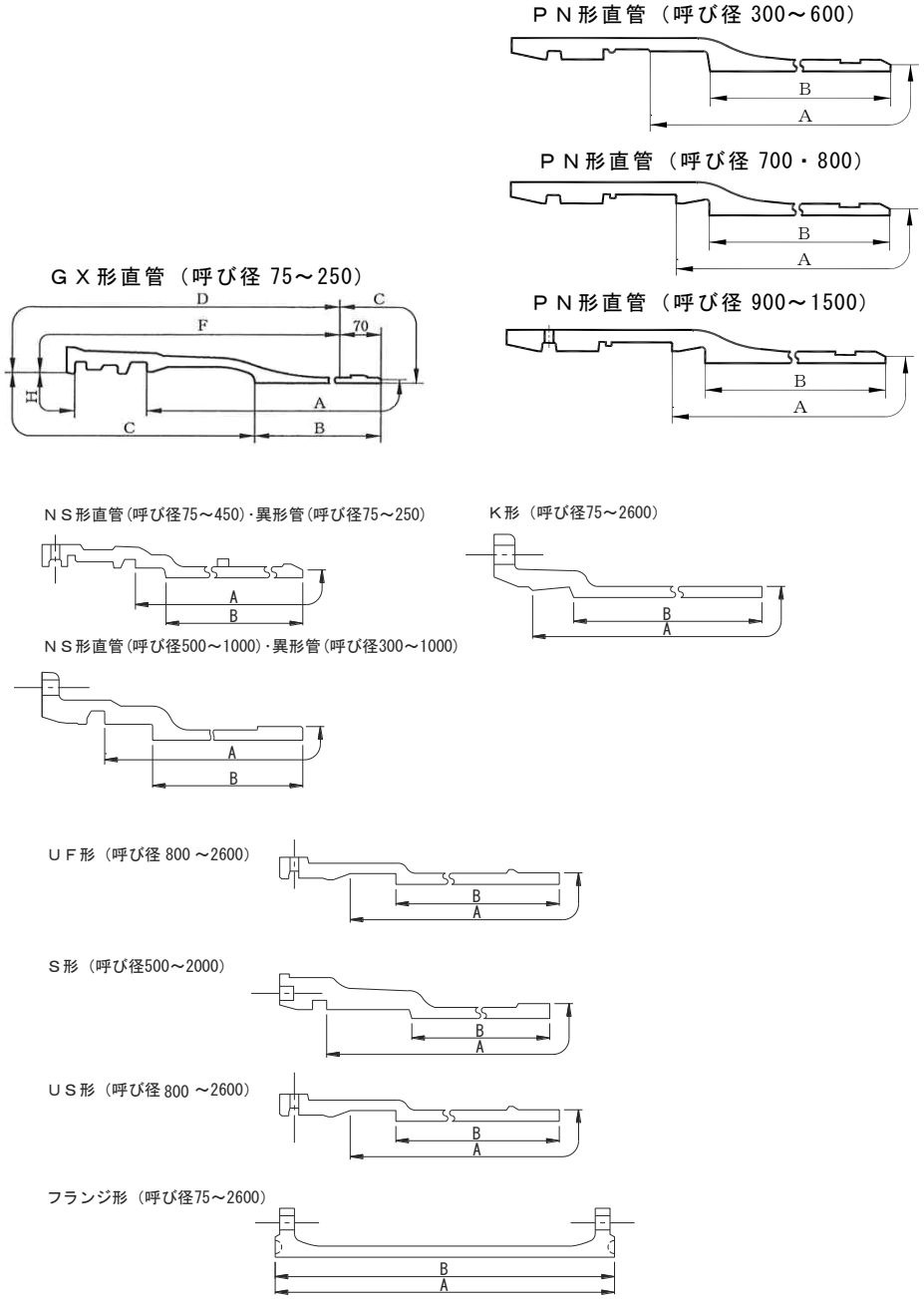
JWWA G 113（水道用ダクタイル鋳鉄管）及び JWWA K 139（水道用ダクタイル鋳鉄管合成樹脂塗料）によること。

(5)　耐食亜鉛系塗装

JWWA G120・121（水道用ＧＸ形ダクタイル鋳鉄管及び水道用ＧＸ形ダクタイル鋳鉄異形管）の附属書Ｆによること。

3.6 表示

管の表示は、１２水道用ダクタイル鋳鉄管類の表示記号及び表示方法によること。



備考 １　内面塗装の範囲はＡの範囲とする。
２　内面塗装の検査の範囲はＢの範囲とする。
３　Ａの範囲のうち、Ｂの範囲以外の部分は、外面塗装と同じ塗装を施すものとする。ただし、内面にエポキシ樹脂粉体塗装を用いた場合の継手部（受口内面のＡの範囲）の塗装は、外面塗装を塗り重ねる代わりにエポキシ樹脂粉体塗装を目標塗膜厚さ 0.3mm で行ってもよい。また、内面に無溶剤形エポキシ樹脂塗装を用いた場合の継手部（受口内面及び挿し口外面）の塗装は、無溶剤形エポキシ樹脂塗装を用いることができる。

図－３．１　塗装及び塗装の検査の範囲

4　水道用ダクタイル鋳鉄異形管

4.1 種類、接合形式及び呼び径

(1)　**種類及び記号**

管の種類は１種類とし、その記号はＤＦとする。

(2)　**接合形式及び呼び径**

管の接合形式及び呼び径は、表－４．１のとおりとする。

表－４．１　管の接合形式及び呼び径

接合形式	呼び径
ＧＸ形	75～ 250
ＮＳ形	75～1000
Ｋ　形	75～2600
ＵＦ形	800～2600
Ｓ　形	500～2000
ＵＳ形	800～2600
ＰＮ形	300～1500
フランジ形	75～2600

4.2 管の材料及び製造方法

(1)　管は、ダクタイル鋳鉄に適する良質の原料を溶解し、鋳放しで黒鉛を球状化させるための適切な処理を行い鋳造すること。

(2)　管は、鋳型から取り出した後、必要があるときは焼きなましなどの熱処理を行うこと。

(3)　管は、急激な冷却によって生じる不等収縮その他の支障を避けるために、必要な時間鋳型から取り出さないこと。

(4)　管の鋳造には、中子を支える型持ちを使用しないこと。ただし、やむを得ない場合は、当局の承認を得て使用することができるものとする。

4.3 塗装

(1)　**内面**

管の内面については、呼び径 1500 以下の管はエポキシ樹脂粉体塗装を施し、呼び径 1600 以上の管は、エポキシ樹脂粉体塗装又は水道用無溶剤形エポキシ樹脂塗料（以下「無溶剤形エポキシ樹脂塗料」という。）による塗装を施すこと。ただし、無溶剤形エポキシ樹脂塗料を用いる場合、枝管部などにおいては部分的に水道用液状エポキシ樹脂塗料(以下「液状エポキシ樹脂塗料」という。)を用いて塗装してもよい。

(2)　外面

管の外面の塗装は、合成樹脂塗料を用いること。ただし、ＧＸ形については、耐食亜鉛系塗装を行うこと。

(3) エポキシ樹脂粉体塗料の塗装方法

ア　塗装方法

塗装方法は JWWA G 114（水道用ダクタイル鋳鉄異形管）及び JWWA G 112（水道用ダクタイル鋳鉄管内面エポキシ樹脂粉体塗装）によること。

イ　塗装の範囲

図－３．１及び図－４．１に示すＡの部分に塗装を施すこと。

(4) 液状エポキシ樹脂塗料の塗装方法

ア　塗装方法

塗装方法は JWWA G 114（水道用ダクタイル鋳鉄異形管）及び JWWA K 135（水道用液状エポキシ樹脂塗料塗装方法）によること。

イ　塗装の範囲

呼び径 1600 以上の管について、図－３．１及び図－４．１に示すＡの部分に塗装を施すこと。

(5) 無溶剤形エポキシ樹脂塗料の塗装方法

ア　塗装方法

塗装方法は JWWA G 114（水道用ダクタイル鋳鉄異形管）及び JWWA K 157（水道用無溶剤形エポキシ樹脂塗料塗装方法）によること。

イ　塗装の範囲

呼び径 1600 以上の管について、図－３．１及び図－４．１に示すＡの部分に塗装を施すこと。

また、継手部（受口内面及び挿し口外面）に用いることもできる。

(6) 合成樹脂塗料の塗装方法

ア　塗装方法

塗装方法は JWWA G 114（水道用ダクタイル鋳鉄異形管）及び JWWA K 135（水道用液状エポキシ樹脂塗料塗装方法）の 5 によること。

イ　塗装の範囲

図－３．１及び図－４．１に示すＢの部分を除いた全ての面に塗装すること。ただし、内面にエポキシ樹脂粉体塗装を用いた場合の継手部（受口内面のＡの範囲）の塗装は、合成樹脂塗料を塗り重ねる代わりにエポキシ樹脂粉体塗装を目標塗膜厚さ 0.3mm で行ってもよい。また、内面に無溶剤形エポキシ樹脂塗装を用いた場合の継手部（受口内面及び挿し口外面）の塗装は、無溶剤形エポキシ樹脂塗装を用いることができる。

(7) 耐食亜鉛系塗装の塗装方法

ア　塗装方法

（ア）表層には JWWA K 139（水道用ダクタイル鋳鉄管合成樹脂塗料）に適合した塗料（最表層はグレー）を塗装すること。ただし、耐食亜鉛系塗装のみで JWWA G 120・121（水道用ＧＸ形ダクタイル鋳鉄管及び水道用ＧＸ形ダクタイル鋳鉄異形管）の附属書Ｆの性能を満足する場合は、表層の塗装を省略することができる。

（イ）塗装面の前処理は、塗装に有害なさびなどの付着物を除去すること。

（ウ）塗装は塗りむら、塗りもれ異物の付着などなく、均一な塗膜が得られるよう行うこと。

（エ）性能はJWWA G 120・121（水道用ＧＸ形ダクタイル鋳鉄管及び水道用ＧＸ形ダクタイル鋳鉄異形管）の附属書Ｆによること。

イ　塗装の範囲

図－４．１に示すＤの部分に、耐食亜鉛系塗装を行うこと。ただし、フランジ形の場合は、Ｆの部分に耐食亜鉛系塗装を行い、それ以外の部分にはJWWA K 139（水道用ダクタイル鋳鉄管合成樹脂塗料）に適合する合成樹脂塗料を塗装すること。

ウ　継手部の塗装

管の受口部内面、挿し口部外面、フランジガスケット面などの継手部（図－４．１Ｃ部）は、JWWA K 139、（水道用ダクタイル鋳鉄管合成樹脂塗料）JWWA K 135（水道用液状エポキシ樹脂塗料塗装方法）又はJWWA K 157（水道用無溶剤形エポキシ樹脂塗料塗装方法）に適合した塗料を塗装すること。

なお、亜鉛系プライマ又は耐食亜鉛系プライマは、下塗りとして用いることができる。

4.4 管の形状・寸法及び品質

(1)　管

ア　外観

（ア）管の内外周は実用的に同心円であって、その両端は管軸に対して直角であること。実用的に同心円である範囲は表－４．２によること。

表－４．２　円周方向の偏肉の範囲

部　　所	最　小　値	最　大　値
管　　厚	許容差以内	最小値の 1.5 倍以内
受口部	管厚の最小値	〃

（イ）管の内外面は、滑らかで、こぶ、傷、鋳ばり、鋳巣その他の有害な欠点がなく、組織が均一で加工しやすいものでなければならない。

イ　形状、寸法及び質量

管の形状、寸法及び質量は、7附属図面のとおりとし、全ての計測値が許容差内でなければならない。

ウ　黒鉛球状化の割合

管は、４．５（１）イの黒鉛球状化率判定試験を行った場合、黒鉛球状化の割合が 80%以上でなければならない。

エ　機械的性質

（ア）管は、４．５（１）ウの引張試験を行った場合、いずれも表－４．３の規定に適合すること。

（イ）管は、機械加工ができるものでなければならない。

なお、４．５（１）エの硬さ試験を行い、試験片の値が 230HBW 以下であること。

表－４．３　引張試験

記　号	引張強さ（N／mm^2）	伸び（%）
ＦＣＤ（420－10）	420 以上	10 以上
ＦＣＤ（450－10）	450 以上	10 以上

オ　水密性

管は、疑義が生じた場合は、４．５（１）オの水圧試験を行い、漏れがあってはならない。

カ　浸出性

塗装を行った管の浸出性は、JWWA G 113・114（水道用ダクタイル鋳鉄管及び水道用ダクタイル鋳鉄異形管）の附属書Ｄによること。ただし、ＧＸ形においては JWWA G120・121（水道用ＧＸ形ダクタイル鋳鉄管及び水道用ＧＸ形ダクタイル鋳鉄異形管）の附属書Ｄによること。

(2) 塗装

ア　エポキシ樹脂粉体塗装

JWWA G 114（水道用ダクタイル鋳鉄異形管）及び JWWA G 112（水道用ダクタイル鋳鉄管内面エポキシ樹脂粉体塗装）によること。

イ　液状エポキシ樹脂塗装

塗装の品質については、JWWA G 114（水道用ダクタイル鋳鉄異形管）及び JWWA K 135（水道用液状エポキシ樹脂塗料塗装方法）によること。

ウ　無溶剤形エポキシ樹脂塗装

塗装の品質については、JWWA G 114（水道用ダクタイル鋳鉄異形管）及び JWWA K 157（水道用無溶剤形エポキシ樹脂塗料塗装方法）によること。

エ　合成樹脂塗装

JWWA G 114（水道用ダクタイル鋳鉄異形管）及び JWWA K 139（水道用ダクタイル鋳鉄管合成樹脂塗料）によること。

オ　耐食亜鉛系塗装

JWWA G 121（水道用ＧＸ形ダクタイル鋳鉄異形管）及び JWWA K 139（水道用ダクタイル鋳鉄管合成樹脂塗料）によること。

4.5 試験及び検査方法

(1)　管

ア　外観検査は、目視により行うこと。寸法及び質量の検査は、定期的によく調整されたゲージ、器具等を用いて行うこと。

イ　黒鉛球状化率判定試験は、顕微鏡などを用いて黒鉛球状化の程度を調べること。

この場合、黒鉛球状化率は、JIS G 5502 の１２.６.３（黒鉛粒の形状分類）及び１２.６.４（黒鉛球状化率の算出）によって算出すること。

ウ　引張試験は、JIS Z 2241（金属材料引張試験方法）により試験を行い、引張強

さ及び伸びを測定すること。

エ　硬さ試験は、JIS Z 2243-1（ブリネル硬さ試験－第１部：試験方法）により試験を行うこと。

オ　水圧試験は、表－４．４の圧力まで水圧を加え、これを保持し、漏れがあるか調べること。ただし、2 種類以上の呼び径をもつ管の水圧試験は、最も大きな呼び径に相当する水圧及び保持時間とする。

なお、らっぱ口には本試験は適用しないものとする。

表－４．４　水圧試験

呼び径	水圧（MPa）	水圧保持時間（sec）
75～ 300	3.0 以上	10 以上
350～ 600	2.5 以上	60　〃
700～1000	2.0 以上	120　〃
1100～1500	1.5 以上	200　〃
1600～2600	1.5 以上	280　〃

カ　継手性能試験

JWWA G 120・121（水道用 GX 形ダクタイル鋳鉄管及び水道用 GX 形ダクタイル鋳鉄異形管）の附属書 C によること。

(2)　エポキシ樹脂粉体塗装

JWWA G 112（水道用ダクタイル鋳鉄管内面エポキシ樹脂粉体塗装）によること。

(3)　液状エポキシ樹脂塗装

JWWA K 135（水道用液状エポキシ樹脂塗料塗装方法）によること。

(4)　無溶剤形エポキシ樹脂塗装

JWWA K 157（水道用無溶剤形エポキシ樹脂塗料塗装方法）によること。

(5) 合成樹脂塗装

JWWA G 114（水道用ダクタイル鋳鉄異形管）によること。

(6) 耐食亜鉛系塗装

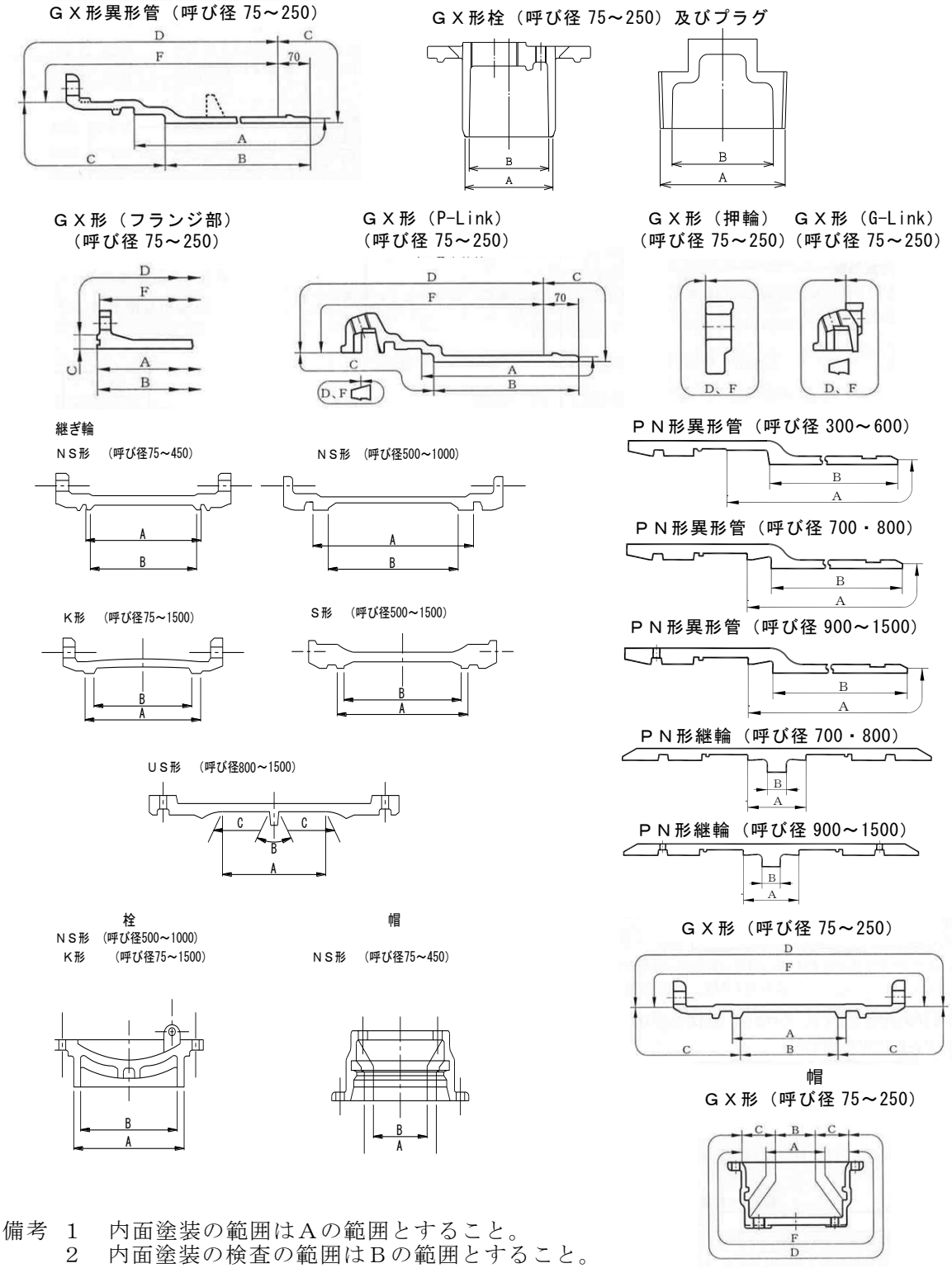
JWWA G 120・121（水道用ＧＸ形ダクタイル鋳鉄管及び水道用ＧＸ形ダクタイル鋳鉄異形管）の附属書Ｆによること。

4.6 液状エポキシ樹脂塗装面の保護

塗装を施した管は、塗膜中の溶剤が揮散しやすいように、また、取扱いにおいて、塗膜に損傷を与えないように適切な方法で保護すること。

4.7 表示

管の表示は、１２水道用ダクタイル鋳鉄管類の表示記号及び表示方法によること。



備考 1　内面塗装の範囲はＡの範囲とすること。
2　内面塗装の検査の範囲はＢの範囲とすること。
3　Ａの範囲のうち、Ｂの範囲以外は、外面塗装と同じ塗装を施すものとする。ただし、内面にエポキシ樹脂粉体塗装を用いた場合の継手部（受口内面のＡの範囲）の塗装は、外面塗装を塗り重ねる代わりにエポキシ樹脂粉体塗装を目標塗膜厚さ 0.3mm で行ってもよい。また、内面に無溶剤形エポキシ樹脂塗装を用いた場合の継手部（受口内面及び挿し口外面）の塗装は、無溶剤形エポキシ樹脂塗装を用いることができる。

図－４．１　塗装及び塗装の検査の範囲

5　水道用ダクタイル鋳鉄管類用接合部品

5.1 適用範囲

この仕様は、当局で仕様する３水道用ダクタイル鋳鉄管及び４水道用ダクタイル鋳鉄異形管に用いる接合部品について適用する。

接合形式別の接合部品は表－５．１によること。

表－５．１　接合部品一覧

接合形式	接　合　部　品　名			
	Ⅰ類	Ⅱ類	Ⅲ類	Ⅳ類
ＧＸ形	押輪 （継ぎ輪用特殊押輪） Ｐ－Ｌｉｎｋ Ｇ－Ｌｉｎｋ ロックリング ライナ 連結器具（連結バンド、クランプ）	Ｔ頭ボルト・ナット （押しボルト） （回り止めボルト・ナット）	ゴム輪（直管用、Ｐ－Ｌｉｎｋ用） ゴム輪（異形管用）	ロックリングホルダ ライナボード （防食キャップ）
ＮＳ形	ロックリング 切管用挿しロリング （タッピンねじタイプ） ライナ 屈曲防止リング 押輪（継輪用特殊押輪）	セットボルト Ｔ頭ボルト	ゴム輪 ロックリング 心出し用ゴム ライナ心出し用ゴム （防食ゴム）	バックアップリング
Ｋ　形	押輪　（特殊押輪）	Ｔ頭ボルト・ナット （押ボルト）	ゴム輪 （防食ゴム）	―
Ｕ　形	押輪・割輪・中輪	ボルト・継ぎ棒	ゴム輪	（留め具）
ＵＦ形	押輪 ロックリング	ボルト・継ぎ棒 セットボルト	ゴム輪	（留め具）
Ｓ　形	押輪・割輪 ロックリング 切管用挿しロリング	ボルト・ナット 結合ピース	ゴム輪 バックアップリング	―
ＵＳ形	押輪・割輪 ロックリング 押輪（Ｒ方式）	ボルト 継ぎ棒 セットボルト スペーサ（Ｒ方式） 支持ピース（Ｒ方式）	ゴム輪 ゴム輪（Ｒ方式） スペーサ用ゴム（Ｒ方式）	チューブ （留め具） 樹脂ピース（Ｒ方式） 連結ピース（Ｒ方式）
ＰＮ形	押輪 ロックリング	ボルト	ゴム輪	―
フランジ形	―	六角ボルト ナット	ガスケット	―

＊備考　（　　）内は当局仕様上の分類である。

5.2 材料及び製造方法

(1) Ⅰ類

Ⅰ類の材料及び製造方法は、JWWA G 113・114 及び JWWA G 120・121 に規定するＦＣＤ420-10 によること。ただし、ＧＸ形及び呼び径 75～450ＮＳ形ロックリング及びＮＳ形切管用挿しロリング〔タッピンねじタイプ〕は、JIS G 5502 に規定するＦＣＤ600-3 とする。

また、特殊押輪及びＧＸ形連結バンド並びにクランプの材料は、JIS G 5502 に規定するＦＣＤ450-10 とする。特殊押輪は、ＦＣＤ400-15 としてもよい。ただし、離脱防止性能Ａ級特殊押輪の材料は、JIS G 5502 又は JIS G 5503 による。

なお、Ｕ形、ＵＦ形及びＵＳ形押輪割輪等の連続鋳造した場合のＦＣＤ420-10 の材料は、鋳造後、冷間曲げ加工を行うことができる。

(2) Ⅱ類

ア　Ⅱ類の材料及び製造方法は表－５．２によること。

表－５．２　Ⅱ類の材料及び製造方法

<table>
<tr><th>接合方法</th><th>接合部品</th><th>材料及び製造方法</th></tr>
<tr><td>Ｋ形</td><td>Ｔ頭ボルト・ナット
（押しボルト）</td><td rowspan="2">JWWA G 113・114 のＦＣＤ420-10
（Ｋ形の押しボルトの材料は、
JIS G 5502 のＦＣＤ400-15
又はＦＣＤ450-10 としてもよい。）</td></tr>
<tr><td>Ｕ　形
ＵＦ形
ＵＳ形</td><td>ボルト、継ぎ棒</td></tr>
<tr><td>フランジ形</td><td>六角ボルト・ナット</td><td>JIS G 3101 のＳＳ400
JIS G 3505 のＳＷＲＭ材
JIS G 3506 のＳＷＲＨ材
JIS G 3507 のＳＷＲＣＨ材</td></tr>
<tr><td>Ｓ形</td><td>結合ピース</td><td>JIS G 4303 のＳＵＳ403
JIS G 5121 のＳＣＳ2</td></tr>
<tr><td>ＵＦ形
ＮＳ形
ＵＳ形</td><td>セットボルト
スペーサ（US-R 方式）
支持ピース（US-R 方式）</td><td rowspan="6">JIS G 4303
JIS G 4304（US-R 方式）
JIS G 4305（US-R 方式）
JIS G 4308
JIS G 4309
の
ＳＵＳ304
ＳＵＳ304Ｊ3
ＳＵＳＸM7
ＳＵＳ821L1（US-R 方式）
ＳＵＳ323L（US-R 方式）</td></tr>
<tr><td>ＰＮ形</td><td>ボルト</td></tr>
<tr><td>Ｓ形</td><td>ボルト・ナット</td></tr>
<tr><td>フランジ形</td><td>六角ボルト・ナット</td></tr>
<tr><td>ＮＳ形</td><td>Ｔ頭ボルト・ナット</td></tr>
<tr><td rowspan="2">ＧＸ形</td><td>Ｔ頭ボルト・ナット
（押しボルト）</td><td>JIS G 4303、JIS G 4308、JIS G 4309 のＳＵＳ304、ＳＵＳ304Ｊ3、ＳＵＳＸM7、ＳＵＳ304Ｎ1、ＳＵＳ304Ｎ2</td></tr>
<tr><td>Ｔ頭ボルト・ナット
（回り止めボルト・ナット）（栓用）</td><td>JWWA G 113・114 のＦＣＤ420-10、JIS G 5502 のＦＣＤ400-15 又はＦＣＤ450-10</td></tr>
<tr><td>Ｋ形</td><td>離脱防止性能Ａ級特殊押輪用
Ｔ頭ボルト・ナット</td><td>JIS G 4303、JIS G 4308 の
ＳＵＳ403（強度区分 80）</td></tr>
</table>

イ　Ｋ形のＴ頭ボルト・ナット及び押しボルトについては、ネジ加工後密着性のよい酸化被膜を生成させるため、温度 750℃以上で適当な時間加熱保持しなければならない。

（3）Ⅲ類

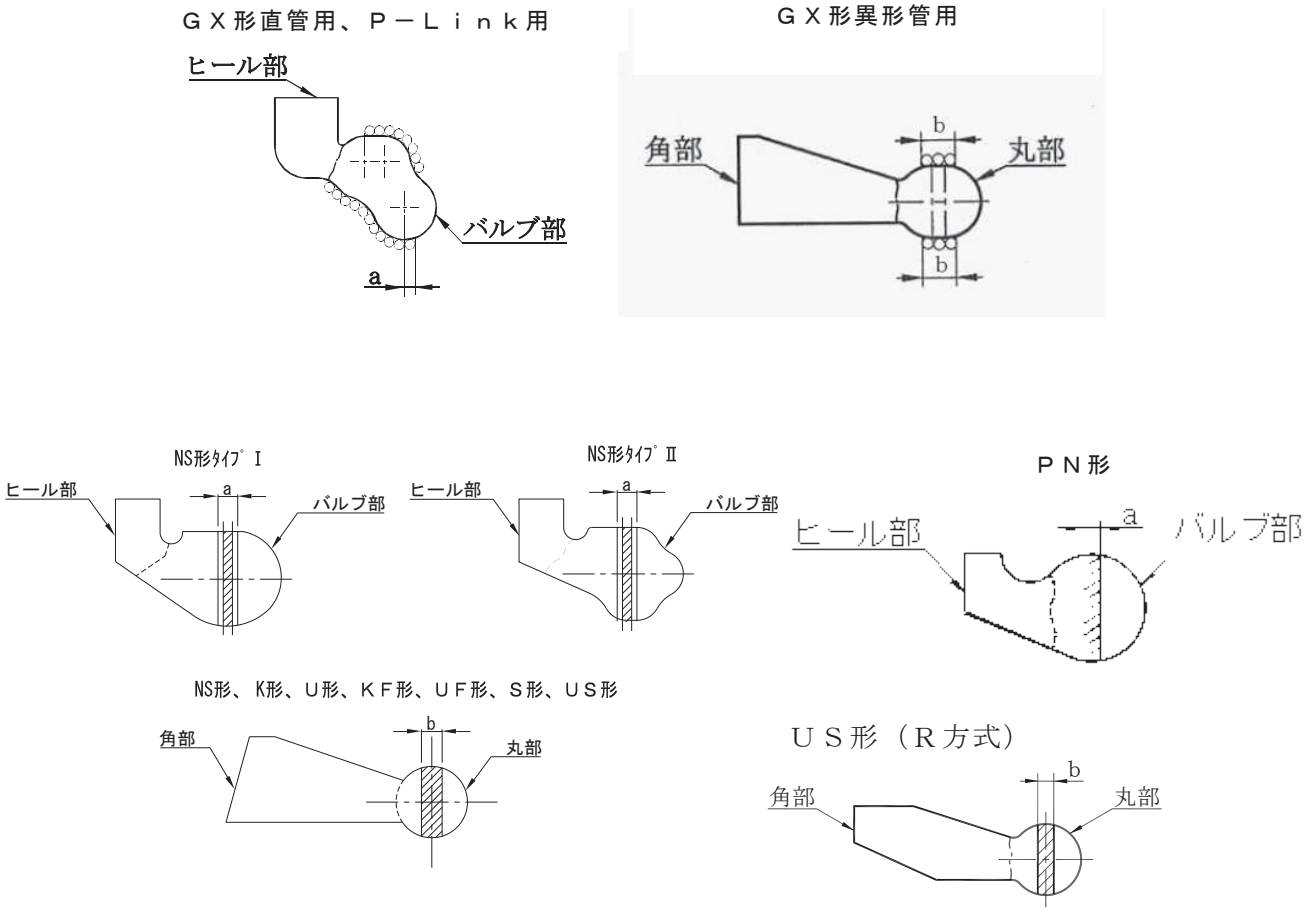
ア　Ⅲ類の材質は、良質なスチレンブタジエンゴム（ＳＢＲ）又はエチレンプロピレンゴム（ＥＰＤＭ）で、加硫製造したものでなければならない。ただし、ＥＰＤＭは、ＧＸ形、ＮＳ形、Ｓ形及びフランジ形継手に適用すること。

イ　ゴム輪は、角部と丸部又はヒール部とバルブ部が一体となるように加硫時によく密着させなければならない。

ウ　当局が指定した場合には、形状保持のため厚織布その他で補強する。この場合は、補強材とゴムは相互によく密着していなければならない。

エ　ゴム輪は、図－５．１に示す位置の継手の水密に影響を与える部分（ａ及びｂ）に金型の割り面があってはならない。

なお、ａ及びｂは、最小寸法であり、表－５．３に示すものとする。



図－５．１　ゴム輪断面

表－５．３　金型の割面があってはならない範囲（単位：mm）

<table>
<tr><th rowspan="2">呼び径</th><th colspan="2">ＧＸ形以外</th><th colspan="2">ＧＸ形</th></tr>
<tr><th>a</th><th>b</th><th>a</th><th>b</th></tr>
<tr><td>75</td><td rowspan="3">6.4</td><td rowspan="5">1.5</td><td>1.6</td><td rowspan="2">3.5</td></tr>
<tr><td>100</td><td rowspan="2">2.4</td></tr>
<tr><td>150</td><td rowspan="2">4.5</td></tr>
<tr><td>200・250</td><td rowspan="2">8.0</td><td>3.2</td></tr>
<tr><td>300～450</td><td rowspan="2">2.5</td><td rowspan="5">－</td><td rowspan="5">－</td></tr>
<tr><td>500・600</td><td rowspan="4">－</td></tr>
<tr><td>700～900</td><td>3.0</td></tr>
<tr><td>1000～1500</td><td>3.5</td></tr>
<tr><td>1600～2600</td><td>4.0</td></tr>
</table>

（4）Ⅳ類

ア　バックアップリングは、良質のポリアミド樹脂（ＰＡ6）を原料とし、射出成形により加工すること。

イ　チューブは、JIS K 6771（軟質ビニル管）に規定されたものとする。

　なお、チューブの 90°屈曲部及びチューブを延長するため途中で接続する場合は、一体となるように接着するか又は融着させなければならない。

ウ　留め具は、良質のポリアミド樹脂（ＰＡ6）を原料とし、射出成形により加工すること。

エ　ロックリングホルダは、良質のポリプロピレン樹脂（ＰＰ）又はポリエチレン樹脂（ＰＥ）を原料とし、射出成形により加工すること。

オ　ライナボードは、良質のポリアミド樹脂（ＰＡ６）を原料とし、射出成形により加工すること。

カ　ＧＸ形防食キャップの材料は、良質のポリプロピレン及びスチレン系熱可塑性エラストマーを原料とし、射出成形により加工すること。

　また、接着剤の材料は、イソブチレン・イソプロピレン類の共重合体（IIR）を主原料とし、それに配合剤を加えたブチルゴム系粘着剤とし、白色とする。

　なお、ポリプロピレン及びスチレン系熱可塑性エラストマーは半透明色のものとし、管端面に管端防食キャップを取付けた際に、ブチルゴム系粘着剤が外部から見えるものとすること

5.3 塗料及び塗装方法

（1）Ⅰ類

ア　ＧＸ形以外の場合

塗料は、６．２に規定する合成樹脂塗料を用いるものとし、その塗装方法は、４．３（６）に準拠すること。ただし、ＮＳ形のライナの内外面塗装については、６.３に規定するエポキシ樹脂粉体塗料を用いてエポキシ樹脂粉体塗装を行うこと。

また、離脱防止性能Ａ級特殊押輪の塗装については、JWWA K 139 に規定する一液性エポキシ樹脂塗料を用いるものとする。

イ　ＧＸ形の場合

押輪、Ｐ－Ｌｉｎｋの外面及びＧ－Ｌｉｎｋの塗料は、４．３（２）に規定する耐食亜鉛系塗装を行うものとし、その塗装方法は、４．３（７）に準拠すること。

また、Ｐ－Ｌｉｎｋの内面、ロックリング及びライナの内外面塗装については、６.３に規定するエポキシ樹脂粉体塗料を用いてエポキシ樹脂粉体塗装を行うこと。

(2) Ⅱ類

塗料は、次のア、イ及びウによること。

ア　材質が JWWA G 113・114 に規定するＦＣＤ420-10、JIS G 5502 に規定するＦＣＤ400-15 又はＦＣＤ450-10 の場合

（１）アのＩ類と同じものを用いるものとする。

イ　Ｓ形用結合ピースの場合

結合ピースには、ねじ部を除き６．３に規定するエポキシ樹脂粉体塗料を用いるものとする。

ウ　材質が JIS G 3101 に規定するＳＳ400 又は JIS G 3505 のＳＷＲＭ材 JIS G 3506 のＳＷＲＨ材、JIS G 3507 のＳＷＲＣＨ材の場合

６．４に規定する亜鉛メッキを施すものとする。

5.4 品質

(1) Ⅰ類

ア　外観

外観は、４．４（１）アによる。

イ　形状寸法及び質量

形状寸法及び質量は、7 附属図面のとおりとし、全ての計測値が、許容差内になければならない。

ウ　黒鉛球状化の割合

黒鉛の球状化は、４．５（１）イの黒鉛球状化率判定試験を行った場合、黒鉛の球状化の割合が 80%以上でなければならない。

エ　機械的性質

５．５（１）エの引張試験及び硬さ試験を行った場合、試験の結果がいずれも表－５．４に示す値に適合すること。

オ　水密性

ＧＸ形Ｐ-Ｌｉｎｋは、４．５（１）オの水圧試験を行った場合、漏れがあってはならない。

表－５．４　機械的性質

記号	引張試験		硬さ試験	備考
	引張強さ（N／mm²）	伸び（%）	ブリネル硬さ（HBW）	
FCD420-10	420 以上	10 以上	230 以下（参考）	
FCD400-15	400 以上	15 以上	130～180（参考）	
FCD450-10	450 以上	10 以上	140～210（参考）	
FCD600-3	600	3 以上	170～270（参考）	GX 形及び呼び径 75～450NS 形のロックリング、NS 形切管用挿しロリング〔タッピンねじタイプ〕

カ　塗装

塗装の品質は、４．４（２）によること。

キ　浸出性

浸出性は、JWWA G113・114 の附属書Ｄによること。ただし、ＧＸ形においては JWWA G120・121 の附属書Ｄによること。

ク　ＧＸ形及びＮＳ形継ぎ輪用特殊押輪

ＧＸ形及びＮＳ形継ぎ輪用特殊押輪は、次の性能を満たさなければならない。

（ア）真直離脱防止性能

５．５（１）カ（ア）ａの真直離脱防止性能試験を行い、継手部の漏水や抜け出しがないこと。

また、５．５（１）カ（ア）ｂの真直離脱防止性能試験を行い、継ぎ輪用特殊押輪、ボルト・ナット、弓形爪が破損しないこと。

（イ）継手が一度動いた後の離脱防止性能

５．５（１）カ（イ）の離脱防止性能試験を行い、継手部が抜け出さないこと。また、継手が一度動いた場合、爪等により管体に影響を与えるような著しい傷が生じないこと。

（ウ）許容曲げ配管での離脱防止性能

５．５（１）カ（ウ）の離脱防止性能試験を行い、継手部に漏水や抜け出しがないこと。

（エ）限界曲げモーメント負荷時の離脱防止性能

５．５（１）カ（エ）の離脱防止性能試験を行い、継ぎ輪用特殊押輪、ボルト・ナット、弓形爪が破損せず継手部が抜け出さないこと。

ケ　離脱防止性能Ａ級特殊押輪

離脱防止性能Ａ級特殊押輪は、次の性能を満たさなければならない。

（ア）製作者の接合要領により、離脱防止性能Ａ級特殊押輪及び接合部品で水道用ダクタイル鋳鉄管（エポキシ樹脂粉体塗装管・１種管）又はダクタイル鋳鉄異形管に接合した状態で、表－５．５の性能を有すること。

表－５．５　離脱防止性能Ａ級特殊押輪の性能

呼び径	離脱阻止力	引抜荷重(KN)	許容水圧(Mpa)
75	3DkN	225 以上	5.0 以上
100	3DkN	300 以上	5.0 以上
150	3DkN	450 以上	5.0 以上
200	3DkN	600 以上	3.8 以上
250	3DkN	750 以上	3.5 以上
300	3DkN	900 以上	3.5 以上
350	3DkN	1050 以上	2.5 以上

（イ）５．５（１）キの真直離脱防止性能試験を行い、表－５．６の状態を満たすこと。

表－５．６　離脱防止性能Ａ級特殊押輪の性能

確認箇所		状態	確認方法
離脱防止性能Ａ級特殊押輪の構成部品		割れ及び変形がないこと。	目視及び感触
ステンレスＴ頭ボルト・ナット		変形及び破断がないこと。	
Ｋ形継ぎ輪		離脱がないこと。	
ダクタイル鋳鉄管内面粉体塗装		粉体塗装に剥離及び有害なクラックがないこと。	
管の移動量	呼び径 75～250	最終最大移動量が 16mm を超えないこと。	データロガ等の数値
	呼び径 300・350	最終最大移動量が 22mm を超えないこと。	

(2) Ⅱ類

ア　材質が、JWWA G 113・114 に規定するＦＣＤ420-10、JIS G 5502 に規定するＦＣＤ400-15 又はＦＣＤ450-10 の場合

（ア）外観

a　塗装前の外観は、４．４（１）ア（イ）に準ずること。

b　酸化被膜処理を行った部品については、５．５（２）ア（ア）ｂの酸化被膜試験を行い、酸化被膜がなければならない。

c　ボルト及びナットは、塗装後ナットの固着を防止するために、塗料に悪影響を及ぼさない潤滑油が塗布されていなければならない。

（イ）塗装

塗装の仕上り面の品質は、４．４（２）エによること。

（ウ）黒鉛球状化の割合

４．５（１）イの黒鉛球状化率判定試験を行った場合、黒鉛球状化の割合が80%以上であること。

（エ）機械的性質

４．５（１）ウの引張試験を行った場合、試験の結果がいずれも表－５．４の規定に適合しなければならない。

イ　材質がJIS G 3101に規定するＳＳ400又はJIS G 3505のＳＷＲＭ材、JIS G 3506のＳＷＲＨ材及びJIS G 3507のＳＷＲＣＨ材の場合

（ア）外観

めっき面は、実用的に滑らかで、不めっきその他の使用上有害な欠陥があってはならない。

（イ）亜鉛めっき

亜鉛めっきの付着量は、５．５（２）イ（イ）の溶融亜鉛めっき試験を行った場合、JIS H 8641（溶融亜鉛めっき）のＨＤＺ35の規定に適合しなければならない。ただし、ナットの付着量は、200g／m2程度とする。

（ウ）機械的性質

５．５（２）イ（ウ）の引張試験を行った場合、表－５．７の規定に適合しなければならない。

表－５．７　機械的性質（ＳＳ400等）

種　類	降伏点又は耐力 N／mm^2	引張強さ N／mm^2	伸び %
ＳＳ400 又は同等以上のもの	215以上	400以上	20以上

（エ）化学的性質

５．５（２）イ（エ）の分析試験を行った場合、表－５．８の規定に適合しなければならない。

表－５．８　化学成分（ＳＳ400等）

種類	化学成分	
	P	S
ＳＳ400 又は同等以上のもの	0.050以下	0.050以下

ウ　材質がJIS G 4303、JIS G 4308、JIS G 4309に規定するＳＵＳ304、ＳＵＳ304Ｊ3、ＳＵＳ　XM7、ＳＵＳ304N1、ＳＵＳ304N2及びJIS G 4303、JIS G 4308に規定するＳＵＳ403の場合

（ア）外観

ボルト又はナットのねじ部には、焼き付防止の処理を施さなければならない。

（イ）塗装及び焼付き防止処理

a　Ｓ形結合ピースの塗装

Ｓ形結合ピースには、ねじ部を除き厚さ 0.1 から 0.6mm までのエポキシ樹脂粉体塗装が施されていなければならない。その仕上り面は、異物の混入、塗りむら、ピンホール、塗り残しその他の欠点がなく、表面が滑らかで塗膜が均一でなければならない。

b　ボルト・ナットの焼付き防止処理

ボルト又はナットのねじ部には、焼き付防止の処理を施さなければならない。

また、５．５（２）ウ（オ）によって試験を行った場合には、５回のナットの移動距離の最大値と最小値との差が５㎜以下でなければならない。

（ウ）機械的性質

５．５（２）ウ（ウ）の引張試験、衝撃試験及び硬さ試験を行った場合、表－５．９の規定に適合しなければならない。

表－５．９　機械的性質

種類	引張試験				衝撃試験	硬さ試験		
	耐力 (N／mm²)	引張強さ (N／mm²)	伸び (%)	絞り (%)	シャルピー衝撃値 (J／cm²)	固溶化熱処理状態 (HBW)	焼き入れ焼きもどし状態 (HBW)	焼きなまし状態 (HBW)
SUS 403	390以上	590以上	25以上	55以上	147以上	－	170以上	200以下
SUS 304	205以上	520以上	40以上	60以上	－	187以下	－	－
SUS 304J3	175以上	480以上	40以上	60以上	－	187以下	－	－
SUS XM7	175以上	480以上	40以上	60以上	－	187以下	－	－
SUS 304N1	275以上	550以上	35以上	50以上	－	217以下	－	－
SUS 304N2	345以上	690以上	35以上	50以上	－	250以下	－	－

（エ）化学的性質

５．５（２）ウ（エ）の分析試験を行った場合、表－５．１０の規定に適合しなければならない。

表－５．１０　化学成分

種類	化学成分（%）								
	C	Si	Mn	P	S	Ni	Cr	Mo	Cu
SUS403	0.15 以下	0.5 以下	1.00 以下	0.040 以下	0.03 以下	0.6 以下	11.5～ 13.0	－	－
SUS304	0.08 以下	1.0 以下	2.00 以下	0.045 以下	0.03 以下	8～ 10.5	18.0～ 20.0	－	－
SUS304J3	0.08 以下	1.0 以下	2.00 以下	0.045 以下	0.03 以下	8～ 10.5	17.0～ 19.0	－	1.00～ 3.00
SUSXM7	0.08 以下	1.0 以下	2.00 以下	0.045 以下	0.03 以下	8.5～ 10.5	17.0～ 19.0	－	3.00～ 4.00
SUS304N1	0.08 以下	1.0 以下	2.50 以下	0.045 以下	0.03 以下	7.0～ 10.5	18.0～ 20.0	－	－
SUS304N2	0.08 以下	1.0 以下	2.50 以下	0.045 以下	0.03 以下	7.5～ 10.5	18.0～ 20.0	－	－

エ　材質が JIS G 5121 に規定するＳＣＳ２の場合

（ア）外観

ウ（ア）によること。

（イ）塗装

ウ（イ）によること。

（ウ）機械的性質

ウ（ウ）の引張試験及び硬さ試験を行った場合、表－５．１１の規定に適合しなければならない。

表－５．１１　機械的性質（ＳＣＳ２）

種類	引張試験				硬さ試験
	耐力 (N／mm^2)	引張強さ (N／mm^2)	伸び (%)	絞り (%)	硬さ (HBW)
SCS2	390 以上	590 以上	16 以上	35 以上	170～235

（エ）化学的性質

５．５（２）エ（エ）の分析試験を行った場合、表－５．１２の規定に適合しなければならない。

表－５．１２　化学成分（ＳＣＳ２）

種類	化学成分（%）							
	C	Ｓｉ	Ｍｎ	P	S	Ｎｉ	Ｃｒ	Ｍｏ
SCS2	0.16～0.24	1.5以下	1.0以下	0.04以下	0.04以下	1.00以下	11.5～14.00	0.5以下

オ　形状、寸法及び質量

形状、寸法及び質量は、7附属図面のとおりとし、全ての計測値が、許容値内になければならない。

カ　ボルト

ＧＸ形、ＮＳ形、Ｋ形のＴ頭ボルト・ナット、フランジ形の六角ボルト・ナット、ＰＮ形のボルト及びＳ形のボルト・ナットは、５．５（２）カの荷重試験を行った場合、永久変形が0.2%以下でなければならない。

また、ＧＸ形のＴ頭ボルト・ナットは、５．５（２）キの最大荷重試験を行った場合、永久伸びが1.5mm以下であること。

キ　浸出性

浸出性は、JWWA G113・114の附属書Ｂによること。

(3) Ⅲ類

ア　外観

部品は、均一な組織であって、その表面は平滑でなければならない。

肉眼で見える鋳巣がなく、使用上有害な傷、ひび割れ、泡その他の欠点があってはならない。

イ　形状及び寸法

形状及び寸法は、7附属図面によるものとし、全ての計測値が許容値以内になければならない。

ウ　物性

部品は、５．５（３）ウの物性試験を行った場合、表－５．１３の規定に適合しなければならない。ただし、Ｓ形バックアップリングの場合は表－５．１４の規定、防食ゴムは表－５．１５の規定に適合すること。

エ　浸出性

浸出性は、JWWA G113・114の附属書Ｄによること。ただし、ＧＸ形においてはJWWA G120・121の附属書Ｄによること。

また、新規に製造する場合、原料ゴム及び配合剤の種類を変更する場合は、JWWA K 156（水道施設用ゴム材料）の附属書Ａによること。

表－５．１３　ゴム類の品質

接合形式	名称			種類の記号	ﾃﾞｭﾛﾒｰﾀ硬さ HA (ﾀｲﾌﾟA)	引張試験				促進老化試験			圧縮永久ひずみ % (以下)	浸せき試験による質量変化率 % (以内)	静的オゾン劣化試験
						7.0MPa荷重時の伸び% (以下)	引張強さ MPa (以上) SBR	引張強さ MPa (以上) EPDM	伸び % (以上)	引張強さ変化率 (以内)	伸び変化率 % (以内)	ﾃﾞｭﾛﾒｰﾀ硬さの変化 HA (以内)			
GX形	ゴム輪 (直管用、P-Link 用)		バルブ部	IA・55	55±5	－	18	14	400	-20	+10 -30	+7 0	20	+7 0	異常がないこと
			ヒール部	Ⅲ・80	80±5	－	12	12	280	－	－	+5 0	－	+15 0	－
GX形 K 形 U 形 UF形 S 形 US形	ゴム輪 (GX形は異形管用、その他は直管及び異形管用)		丸部	IA・55	55±5	350	18	14	400	-20	+10 -30	+7 0	7	－	－
			角部	IA・70	70±5	200	18	14	300	-20	+10 -20	+7 0	20	－	－
NS形	ゴム輪	丸部	呼び径 75～450	IA・55	55±5	350	18	14	400	-20	+10 -30	+7 0	7	－	－
			呼び径 500～1000	IA・50	50±5	400	18	14	400	-20	+10 -30	+7 0	7	－	－
		角部	呼び径 75～1000	IA・70	70±5	200	18	14	300	-20	+10 -20	+7 0	20	－	－
	ゴム輪	バルブ部		IB・50	50±5	－	18	14	450	-40	+10 -40	+5 0	20	+7 0	異常がないこと
		ヒール部	呼び径 75～250	Ⅲ・80	80±5	－	12	12	280	－	－	+5 0	－	+15 0	－
			呼び径 300～450	90	90±5	－	12	12	280	－	－	+5 0	－	+15 0	－
	ロックリング心出し用ゴム		突部	IB・50	50±5	400	18	14	450	－	－	+5 0	－	－	－
			リング部	Ⅲ・80	80±5	150	12	12	280	－	－	+5 0	－	－	－
	ライナ心出し用ゴム			IB・50	50±5	400	18	14	450	－	－	+5 0	－	－	－
PN 形	ゴム輪	バルブ部		IB・50	50±5	－	18	14	450	-40	+10 -40	+5 0	20	+7 0	異常がないこと
		ヒール部		Ⅲ・80	80±5	－	12	12	280	－	－	+5 0	－	+15 0	－
フランジ形	ガスケット		RF形	Ⅲ・60	60±5	300	12	12	300	-25	－	－	－	－	－
			GF形	IA・55	55±5	350	18	14	400	-20	+10 -30	+7 0	20	－	－

備考　引張試験及び老化試験は、JWWA K 156 の規定である。

表－５．１４　Ｓ形バックアップリングの品質

ﾃﾞｭﾛﾒｰﾀ硬さ (HA)	引張試験		老化試験			圧縮永久ひずみ (%)
	引張試験 (M Pa)	伸び (%)	ﾃﾞｭﾛﾒｰﾀ硬さの変化 (HA)	引張強さ変化率 (%)	伸びの変化率 (%)	
90±5	14 以上	150 以上	+10 0	-15 以内	+10 -40	45 以下

表－５．１５　防食ゴムの品質

名　称		種類の記号	ﾃﾞｭﾛﾒｰﾀ硬さ HA (ﾀｲﾌﾟ A)	引張試験		
				引張強さ M Pa (以上) SBR	引張強さ M Pa (以上) EPDM	伸び % (以上)
K形防食ゴム		IA・70	70±5	18	14	300
NS 形防食ゴム〔ﾀｯﾋﾟﾝねじﾀｲﾌﾟ (粉体管用)〕	呼び径 75・100	Ⅲ・80	80±5	12	12	280
	呼び径 150～250	90	90±5	12	12	280

（4）Ⅳ類

ア　ＮＳ形バックアップリング

（ア）部品は、均一な組織であって、その表面は平滑で、肉眼で見える異物や鋳巣があってはならない。

（イ）部品には、傷、ひび割れ、あわ、鋳巣、異物その他使用上有害な欠点があってはならない。

（ウ）物性

部品は、５．５（４）ア（ウ）の引張試験、表－５．１６の規定に適合しなければならない。

表－５．１６　ＮＳ形バックアップリングの品質

試験項目	品質
引張降伏応力（ＭＰａ）	50 以上
引張破壊呼びひずみ（％）	51 以上

（エ）形状及び寸法

形状及び寸法は、７附属図面によるものとし、全ての計測値が、許容差内になければならない。

（オ）浸出性

浸出性は、JWWA G 113・114 の附属書Ｄによること。

イ　ＵＳ形チューブ

（ア）５．５（４）イ（ア）の試験を行った場合、JIS K 6771（軟質ビニル管）の規定に適合するものとする。ただし、90°屈曲部及び途中の接続部は５．５（４）イ（イ）の気密試験を行った場合、漏れその他の欠陥があってはならない。

（イ）形状及び寸法

形状及び寸法は、７附属図面のとおりとし、計測した場合、全て許容差内になければならない。

ウ　Ｕ形、ＵＦ形、ＵＳ形留め具

５．４（４）アのＮＳ形バックアップリングに準ずるものとする。

エ　ＧＸ形ロックリングホルダ

（ア）部品は、５．５（４）エ（ア）によって確認した場合、均一な組織であって、その表面は平滑で、肉眼で見える使用上異物などがあってはならない。

（イ）部品は、５．５（４）エ（ア）によって確認した場合、使用上有害な傷、ひび割れ、あわ、異物などの欠陥があってはならない。

（ウ）物性

部品は、５．５（４）エ（ウ）の物性試験、表－５．１７の規定に適合しなければならない。

表－５．１７　ロックリングホルダの品質

試験項目	品質
引張降伏応力　　MPa（以上）	20
曲げ強さ　　MPa（以上）	20

（エ）形状及び寸法

形状及び寸法は、７附属図面によるものとし、全ての計算値が、許容差内になければならない。

（オ）浸出性

浸出性は、JWWA G 120・121 の附属書Ｄによること。

オ　ＧＸ形ライナボード

（ア）部品は、５．５（４）オ（ア）によって確認した場合、均一な組織であって、その表面は平滑で、肉眼で見える使用上有害な異物などがあってはならない。

（イ）部品には、５．５（４）オ（ア）によって確認した場合、使用上有害な傷、ひび割れ、あわ、異物などの欠陥があってはならない。

（ウ）物性

部品は、５．５（４）オ（ウ）の物性試験を行い、表－５．１８の規定に適合しなければならない。

表－５．１８　ライナボードの品質

試験項目	品質
引張降伏応力　　MPa（以上）	50
引張破壊呼びひずみ　％（以上）	51

（エ）形状及び寸法

形状及び寸法は、７附属図面によるものとし、全ての計測値が、許容差内になければならない。

（オ）浸出性

浸出性は、JWWA G 120・121 の附属書Ｄによること。

カ　ＧＸ形防食キャップ

（ア）部品は、均一な組織であって、その表面は平滑でなければならない。

（イ）本体に接着剤が密着していなければならない。

また、使用上有害な傷、ひび割れ、泡その他の欠点があってはならない。

（ウ）物性

部品は、５．５（４）カ（ウ）のａからｃまでの物性試験を行い、ポリプロピレンは表－５．１９、スチレン系熱可塑性エラストマーは表－５．２０、ブチルゴムは表－５．２１の規定に適合しなければならない。

また、成形材料は、５．５（４）カの性能試験を行い規定に適合しなければならない。

表－５．１９　ポリプロピレンの物性

引張降伏応力（ＭＰａ）	引張破壊呼びひずみ（％）	曲げ強さ（ＭＰａ）	圧縮強さ（ＭＰａ）
20 以上	400 以上	20 以上	24 以上

表－５．２０　スチレン系熱可塑性エラストマーの物性

デュロメータ硬さ（HA）タイプ A	引張強さ（ＭＰａ）
40±5	2.0 以上

表－５．２１　ブチルゴムの物性

引張接着強さ（N/㎟）
0.15 以上

（エ）排水試験

５．５（４）カ（エ）の排水試験を行い、管端防食キャップの離脱や変形がないこと。

（オ）バルブ開閉試験

５．５（４）カ（オ）のバルブ開閉試験を行い、管端防食キャップの離脱や変形がないこと。

（カ）ピグ通過試験

５．５（４）カ（カ）のピグ通過試験を行い、管端防食キャップの離脱や変形がないこと。

（キ）許容曲げ配管での離脱・変形試験

５．５（４）カ（キ）の許容曲げ配管での離脱・変形試験を行い、管端防食キャップの離脱や変形がないこと。

（ク）長期密着性試験

５．５（４）カ（ク）の長期密着性試験を行い、管端防食キャップの離脱や変形がないこと。

（ケ）形状及び寸法

形状及び寸法は、7 附属図面によるものとし、全ての計測値が許容値以内になければならない。

（コ）浸出性

浸出性は、JWWA Z 108 によること。

5.5 試験及び検査方法

(1) Ⅰ類

ア　外観検査

外観検査は、全ての部品を対象に目視により行うこと。

イ　形状、寸法及び質量検査

全ての部品を対象として、定期的によく調整されたゲージ、器具等を用いて行

うこと。

ウ　黒鉛球状化率判定試験

４．５（１）イにより試験を行うこと。ただし、離脱防止性能Ａ級特殊押輪について、JIS G 5503 に規定する材料を用いる場合、黒鉛球状化率は、JIS G 5503 の 11.7.3（黒鉛粒の形状分類）及び 11.7.4（黒鉛球状化率の算出）により算出すること。

エ　引張試験及び硬さ試験

（ア）引張試験

遠心力鋳造品及び連続鋳造品は、JWWA G 113 の 15.1 に準ずるものとする。その他の鋳造品は、JWWA G 114 の 15.1 によること。

（イ）硬さ試験

遠心力鋳造品及び連続鋳造品は、JWWA G 113 の 15.2 に準ずるものとする。その他の鋳造品は、JWWA G 114 の 15.2 によること。

オ　塗装検査

エポキシ樹脂粉体塗装は４．５（２）、合成樹脂塗装は４．５（５）、耐食亜鉛系塗装は４．５（６）によること。

カ　性能試験（ＧＸ形及びＮＳ形継ぎ輪用特殊押輪）

（ア）真直離脱防止性能試験

ａ　所定の接合要領で、継ぎ輪に直管を真直状態に接合し、表－５．２２に示した標準締め付けトルクにてＮＳ形継ぎ輪用特殊押輪を継ぎ輪に取り付け、表－５．２３の水圧を加えること。

ｂ　その後、継手部が抜け出すまで水圧を加えること。

表－５．２２　標準締付トルク

名称	呼び径	標準締付トルク（N・m）
Ｔ頭ボルト・ナット	75	60
	100～250	100
押ボルト	75～250	100

表－５．２３　試験水圧

呼び径	水圧　（M Pa）
75～250	2.5

（イ）継手が一度動いた後の離脱防止性能試験

（ア）の試験後、再び、0.75MPa の水圧を加えること。

（ウ）許容曲げ配管での離脱防止性能試験

所定の接合要領で、継ぎ輪に直管をＧＸ形及びＮＳ形ダクタイル鋳鉄管の許容曲げ角度 4°で接合し、表－５．２２に示した標準締め付けトルクにて継ぎ輪用特殊押輪を継ぎ輪に取り付け、表－５．２３の水圧を加えること。

（エ）限界曲げモーメント負荷時の離脱防止性能試験

所定の接合要領で、継ぎ輪に直管を真直状態に接合し、表－５．２２に示し

た標準締め付けトルクにて継ぎ輪用特殊押輪を継ぎ輪に取り付け、その後、継手に表－５．２４に示すＧＸ形及びＮＳ形の限界曲げモーメントに負荷した状態で表－５．２３の水圧を加えること。

表－５．２４　ＧＸ形及びＮＳ形継手の限界曲げモーメント

呼び径	限界曲げモーメント (kN・m)
75	4.4
100	7.4
150	17
200	24
250	35

キ　性能試験（離脱防止性能Ａ級特殊押輪）

所定の試験要領でダクタイル鋳鉄管（エポキシ樹脂粉体塗装管・１種管）と短管１号の継手部を、離脱防止性能Ａ級特殊押輪及び接合部品（ステンレスＴ頭ボルト・ナット、ゴム輪）を用いて真直に接合したものを供試体とすること。締付トルクは、表－５．２５のとおりとする。

供試体を引抜試験機に設置し、変位計を２個以上取り付け、油圧ジャッキ等により表－５．５の引抜荷重を負荷し、データロガ等を用いて管の移動量を測定すること。

これを３回繰り返すこと。

表－５．２５　締付トルク

呼び径	接合部品Ⅱ類		締付トルク	
	ボルトの呼び	締付トルク(N･m)	ボルトの呼び	締付トルク(N･m)
75	M16	60	M20 又は M22	100
100～350	M20	100	M20 又は M22	100

(2) Ⅱ類

ア　材料が JWWA G 113・114 に規定するＦＣＤ420-10、JIS G 5502 に規定するＦＣＤ400-15 又はＦＣＤ450-10 の場合

（ア）外観検査

a　外観検査

全ての部品を対象に、目視により行うこと。

b　酸化被膜試験

試験は、ボルトの中央部を軸線上に切断したものを用いて行い、顕微鏡又は拡大鏡で被膜の有無を調べること。

（イ）塗装検査

４．５（５）によること。

（ウ）黒鉛球状化率判定試験

４．５（１）イによること。

（エ）引張試験

４．５（１）ウによること。

イ　材質が、JIS G 3101 に規定するＳＳ400 又は JIS G 3505 のＳＷＲＭ材、JIS G 3506 のＳＷＲＨ材及び JIS G 3507 のＳＷＲＣＨ材の場合

（ア）外観検査

全ての部品について、目視により行うこと。

（イ）溶融亜鉛めっき試験（付着量試験）

試験は、JIS H 0401（溶融亜鉛めっき試験法）の 5 によって行い、めっき付着量を測定すること。

（ウ）引張検査

試験は、鋼材製造業者が提出するミルシートの照合によること。

なお、この方法によれない場合、試験は JIS B 1051 の 9 試験方法により行うこと。

（エ）分析試験

試験は、鋼材製造業者が提出するミルシートの照合によること。

なお、この方法によれない場合、試験は、JIS G 3101 の 8.1 分析試験により行うこと。

ウ　材質が、JIS G 4303、JIS G 4308、JIS G 4309 に規定するＳＵＳ304、ＳＵＳ304Ｊ3、ＳＵＳ　ＸＭ7、ＳＵＳ304Ｎ1、ＳＵＳ304Ｎ2 及び JIS G 4303、JIS G 4308 に規定するＳＵＳ403 の場合

（ア）外観検査

全ての部品について、目視により行うこと。

（イ）Ｓ形用結合ピース塗装検査

ａ　外観検査

全ての部品について、目視により行うこと。

ｂ　塗膜厚検査

電磁微厚計又は適当な測定器具によって、塗膜厚を測定すること。

（ウ）引張試験、衝撃試験及び硬さ試験

試験は、鋼材製造業者が提出するミルシートの照合によること。

なお、この方法によれない場合、試験は JIS B 1051 の 9 試験方法により行うこと。

（エ）分析試験

試験は、鋼材製造業者が提出するミルシートの照合によること。

なお、この方法によれない場合、試験は JIS G 4303 の 11.1 分析試験により行うこと。

（オ）焼付防止処理試験

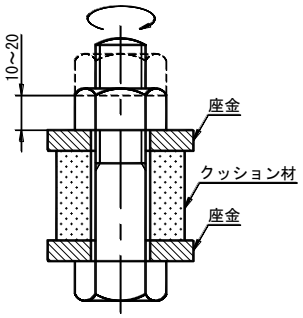
焼付防止処理試験は、製品と同じ材料のM20 のボルト・ナットに製品と同じ焼付防止処理を行い、ａ～ｄの条件を１サイクルとして５サイクル繰り返す。この場合、トルクが加わり始めてから所定のトルクに達するまでのナットの移動距離がおよそ 10～20 ㎜となるクッション材を用いる。

ａ　クッション材に当たるまでナットを手で締める。

b　190N・mのトルクまでナットを締め付ける。

c　トルクが加わり始めてから所定のトルクに達するまでのナットの移動距離を測定する。

d　クッション材から離れるまでナットを緩める。



単位　mm

図－５．２　焼付防止処理試験の試験ジグの一例

エ　材質が、JIS G 5121 に規定するＳＣＳ2の場合

（ア）外観検査

ウ（ア）によること。

（イ）Ｓ形結合ピースの塗装検査

ウ（イ）によること。

（ウ）引張試験及び硬さ試験

試験は、鋼材製造業者が提出するミルシートの照合によること。

なお、この方法によれない場合、試験は、JIS B 1051 の 9 試験方法により行うこと。

（エ）分析試験

試験は、鋼材製造業者が提出するミルシートの照合によること。

なお、この方法によれない場合、試験は、JIS G 5121 の 12.2 分析試験により行うこと。

オ　形状、寸法及び質量検査

全ての部品について、定期的によく調整されたゲージ、器具等を用いて行うこと。

カ　荷重試験

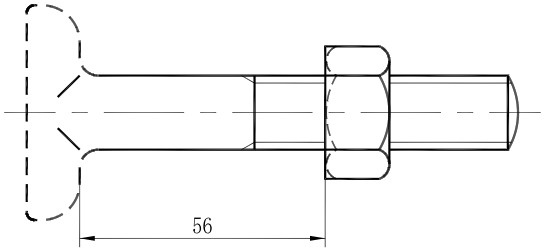
ボルトとナットを組み合わせた状態で適当な方法でつかみ、荷重試験機で表－５．２６の荷重まで引張り、永久変形が生じるか調べること。

キ　最大荷重試験

カと同じ方法で、表５－２６の最大荷重試験の荷重まで引っ張って行う。この場合、図－５．３に示すようにＴ頭部からナットまでの距離は 56mm とする。

表－５．２６　ボルト・ナットの荷重試験　（単位：KN）

ボルトの呼び	試験荷重			
	荷重試験			最大荷重試験
	SS400 SWRM 材 SWRH 材 SWRCH 材	FCD420-10 FCD400-15 FCD450-10	SUS304 SUS304J3 SUSXM7 SUS304N1 SUS304N2	SUS304 SUS304J3 SUSXM7 SUS304N1 SUS304N2
M16	37	38	31	56.25
M20	55	60	48	100.00
M22	69	－	60	－
M24	80	86	69	－
M30	127	138	111	－
M36	185	－	161	－
M42	234	－	222	－
M45	273	－	259	－
M48	307	－	292	－
M52	368	－	349	－



単位：mm

図－５．３　Ｔ頭部からナットまでの距離

(3) Ⅲ類

ア　外観検査

全ての部品について、目視により行うこと。

イ　形状及び寸法検査

全ての部品について、定期的によく調整された器具等を用いて行うこと。

ウ　物性試験

（ア）JWWA K 156 の規定による品質検査

JWWA K 156（水道施設用ゴム材料）の 7.1 物性試験により行うこと。

（イ）浸せき試験

JIS K 6258（加硫ゴム及び熱可塑性ゴム－耐液性の求め方）の 8.1 に規定する質量変化について行うこと。

試験片は、表－５．２７に示す寸法とし、それぞれ 3 個作ること。

浸せき用液体は水、試験温度は 100±1℃、試験時間は連続 168±2 時間とする。

表－５．２７　浸せき試験片　　（単位 mm）

<table>
<tr><th rowspan="2">接合
形式</th><th rowspan="2">呼び径</th><th colspan="3">バルブ部</th><th colspan="3">ヒール部</th></tr>
<tr><th>長さ</th><th>幅</th><th>厚さ</th><th>長さ</th><th>幅</th><th>厚さ</th></tr>
<tr><td rowspan="8">ＮＳ形</td><td>75</td><td rowspan="3">25±0.5</td><td>17.4±0.5</td><td rowspan="8">2±0.15</td><td rowspan="8">25±0.5</td><td>12.0±0.5</td><td rowspan="8">2±0.15</td></tr>
<tr><td>100</td><td>19.9±0.5</td><td>13.0±0.5</td></tr>
<tr><td>150</td><td>21.9±0.5</td><td>15.5±0.5</td></tr>
<tr><td>200・250</td><td rowspan="4">50±0.5</td><td>23.9±0.5</td><td>17.0±0.5</td></tr>
<tr><td>300</td><td>27.9±0.5</td><td>21.3±0.5</td></tr>
<tr><td>350</td><td>30.9±0.5</td><td>23.8±0.5</td></tr>
<tr><td>400・450</td><td>34.9±0.5</td><td>25.8±0.5</td></tr>
<tr><td rowspan="5">ＧＸ形
（直管用、
P-Link 用）</td><td>75</td><td rowspan="3">25±0.5</td><td>13.0±0.5</td><td rowspan="5">2±0.15</td><td rowspan="5">25±0.5</td><td>13.9±0.5</td><td rowspan="5">2±0.15</td></tr>
<tr><td>100</td><td>15.0±0.5</td><td>15.7±0.5</td></tr>
<tr><td>150</td><td>16.0±0.5</td><td>16.1±0.5</td></tr>
<tr><td>200</td><td rowspan="2">50±0.5</td><td rowspan="2">17.2±0.5</td><td>20.1±0.5</td></tr>
<tr><td>250</td><td>20.2±0.5</td></tr>
<tr><td rowspan="3">ＰＮ形</td><td>300</td><td rowspan="3">50±0.5</td><td>18±0.5</td><td rowspan="3">2±0.15</td><td rowspan="3">25±0.5</td><td>10.4±0.5</td><td rowspan="3">2±0.15</td></tr>
<tr><td>350～600</td><td>20±0.5</td><td>14.0±0.5</td></tr>
<tr><td>700～1500</td><td>18±0.5</td><td>11.0±0.5</td></tr>
</table>

（ウ）オゾン劣化試験

JIS K 6259-1（加硫ゴム及び熱可塑性ゴム－耐オゾン性の求め方－第１部：静的オゾン劣化試験及び動的オゾン劣化試験）の 10（静的オゾン劣化試験）により試験を行い、耐オゾン性を調べること。オゾン濃度は 500±50ppb(50±5pphm)、試験温度は 40±2℃、試験時間は連続時間 24 時間、試験片の引張ひずみは 20±2%とする。

（エ）圧縮永久ひずみ試験

JWWA K156 の 7.1.6（圧縮永久ひずみ試験）及び JWWA G 113・114 の附属書Ｂの B.5.7.2 物性試験により行うこと。ただし、ＧＸ形においては、JWWA K156 の 7.1.6（圧縮永久ひずみ試験）及び JWWA G 120・121 の附属書Ｂの B.5.7.2 物性試験により行うこと。

（4）Ⅳ類

ア　ＮＳ形バックアップリング

（ア）外観検査

外観検査は、全ての部品について、目視により行うこと。

（イ）形状及び寸法検査

全ての部品について、定期的によく調整された器具を用いて行うこと。

（ウ）引張試験

JIS K 6920 - 2（プラスチック－ポリアミド（ＰＡ）成形用及び押出用材料第２部：試験片の作り方及び諸性質の求め方により試験）により行い、引張降伏応力及び引張破壊呼びひずみを測定すること。

イ　ＵＳ形チューブ

（ア）引張試験、水圧試験、老化試験、耐寒試験及び浸せき試験は、JIS K 6771（軟質ビニル管）によること。

（イ）気密試験

気密試験は、90°屈曲部及び途中の接続部の全てについて行うこと。

チューブ内に圧縮空気を入れ、水中で表－５．２８の試験気圧になるまで気圧を加え、保持時間経過後、漏れがないことを確認すること。

表－５．２８　気密試験

気圧（MPa）	保持時間（sec）
0.3	30

ウ　Ｕ形、ＵＦ形、ＵＳ形留め具

ＮＳ形バックアップリングに準ずること。

エ　ＧＸ形ロックリングホルダ

（ア）外観検査

外観検査は、全ての部品について、目視により行うこと。

（イ）形状及び寸法検査

全ての部品について、定期的によく調整されたゲージ、器具を用いて行うこと。

（ウ）物性試験

ポリプロピレン（ＰＰ）は、JIS K 6921-2 の箇条５（特性の求め方）、ポリエチレン（ＰＥ）は、JIS K 6922-2 の箇条５（特性の求め方）による。ただし、試験片は、射出成形によって多目的試験片Ａ形を５個作り、引張降伏応力及び曲げ強さを測定すること。

オ　ＧＸ形ライナボード

（ア）外観検査

外観検査は、全ての部品について、目視により行うこと。

（イ）形状及び寸法検査

全ての部品について、定期的によく調整されたゲージ及び器具を用いて行うこと。

（ウ）物性試験

JIS K 6920-2 の５（諸特性の求め方）による。ただし、試験片は射出成形によって、多目的試験片Ａ形を５個作り、引張降伏応力及び引張破壊呼びひずみを測定すること。

カ　ＧＸ形防食キャップ

（ア）外観検査

外観検査は、全ての部品について、目視により行うこと。

（イ）形状及び寸法検査

全ての部品について、定期的によく調整された器具を用いて行うこと。

（ウ）物性試験

a　ポリプロピレン

JIS K 6921-2（プラスチックーポリプロピレン（ＰＰ）成形用及び押出用材料ー第２部：試験片の作製方法及び特性の求め方）、JIS K 7161-1（プラスチックー引張特性の求め方ー第１部：通則）、JIS K 7161-2（プラスチックー引張特性の求め方ー第２部：型成形、押出成形及び注型プラスチックの試験条件）、JIS K 7171（プラスチックー曲げ特性の求め方）、JIS K 7181（プラスチックー圧縮特性の求め方）によって試験を行うこと。

b　スチレン系熱可塑性エラストマー

JIS K 6253-3（加硫ゴム及び熱可塑性ゴムー硬さの求め方ー第３部：デュロメータ硬さ）、JIS K 6251（加硫ゴムの引張試験方法）によって試験を行うこと。

c　ブチルゴム

JIS K 6849（接着剤の引張接着強さ試験方法）によって試験を行うこと。

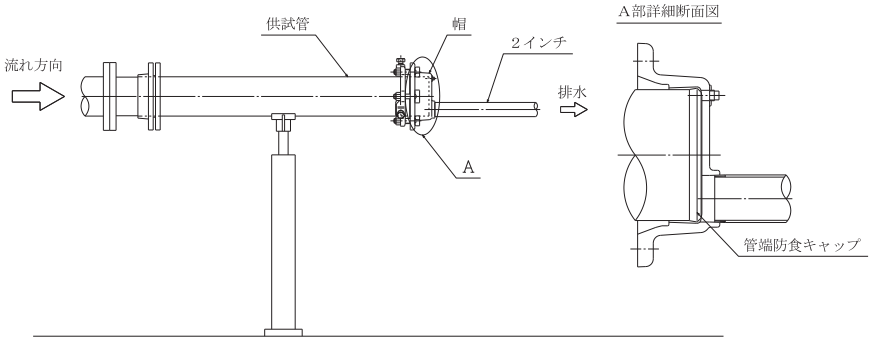
（エ）排水試験

以下の手順により試験を行うこと。

a　所定の接合要領に従い、ダクタイル鋳鉄製の直管を真直に接合する。

b　直管に充水する。

c　帽に取り付けた２インチの排水管から流速 15m/sec で排水を行い、５分間保持する。



図－５．４　排水試験例

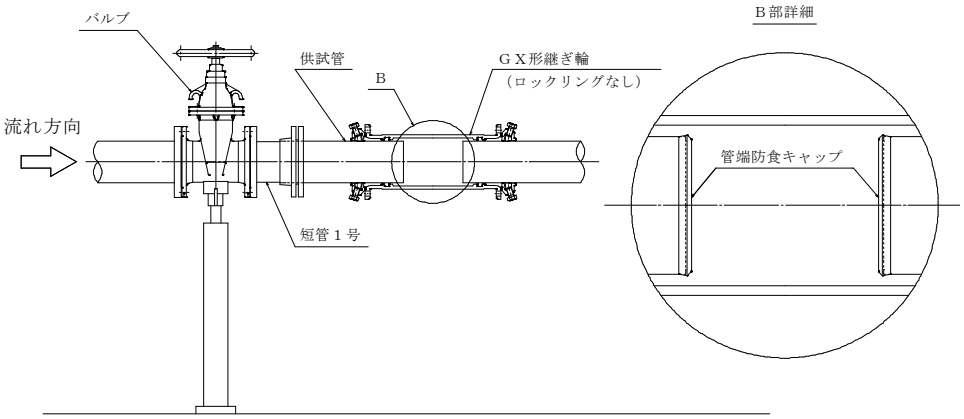
（オ）バルブ開閉試験

以下の手順により試験を行うこと。

a　所定の接合要領に従い、ダクタイル鋳鉄製の直管を真直に接合する。

b　直管に充水する。

c　管内流速３ｍ/sec で送水を行い、バルブ部を３回開閉後、バルブ開度を呼び径 75 が 20％、100～250 が 10％で、３時間送水する。



備考　ＧＸ形継ぎ輪のロックリング等は試験後に継手を解体し、管端防食キャップの状態を目視確認するため、試験装置組み立ての際は、取り外して行う。

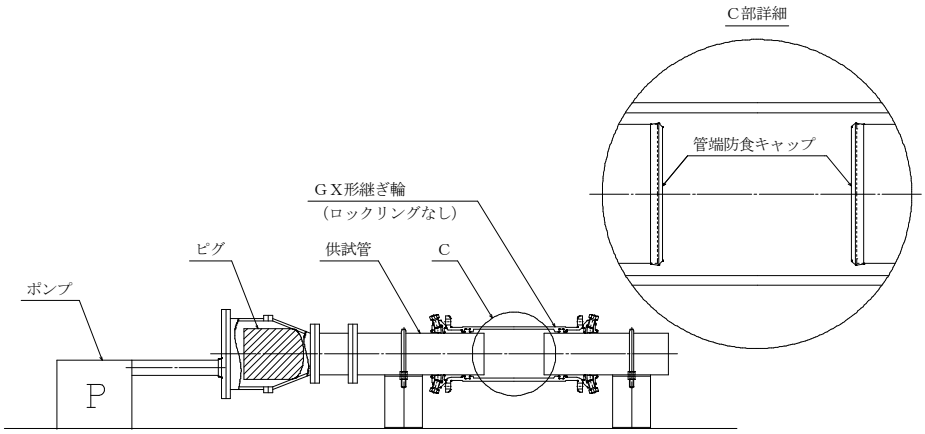
図－５．５　バルブ開閉試験例

（カ）ピグ通過試験

以下の手順により試験を行うこと。

a　ピグを管内に挿入後、所定の接合要領に従い、ダクタイル鋳鉄製の直管を真直に接合する。

b　ピグの後部から水圧をかけ、５回通過を行う。



備考　ＧＸ形継ぎ輪のロックリング等は試験後に継手を解体し、管端防食キャップの状態を目視確認するため、試験装置組み立ての際は、取り外して行う。

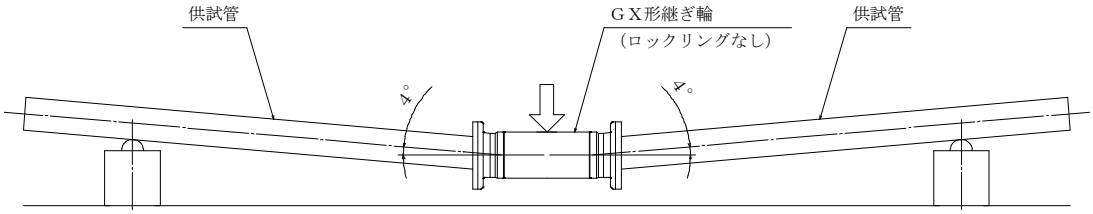
なお、使用するピグの材質は、軟質ウレタンとする。

図－５．６　ポリピグ通過試験例

（キ）許容曲げ配管での離脱・変形試験

以下の手順により試験を行うこと。

a　所定の接合要領で、継ぎ輪に直管を接合し、ＧＸ形継手の許容曲げ角度4°まで曲げる。



備考　ＧＸ形継ぎ輪のロックリング等は試験後に継手を解体し、管端防食キャップの状態を目視確認するため、試験装置組み立ての際は、取り外して行う。

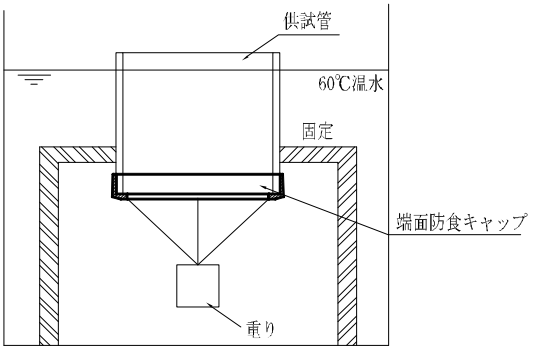
図－５．７　許容曲げ配管での離脱・変形試験例

（ク）長期密着性試験

以下の手順により試験を行うこと。

a　管内流速 3m/sec の際に管端面防食キャップに負荷される２倍の力に見合う重りを管端面防食キャップに負荷した状態で､60℃の水温を保った水槽に浸漬する。

b　24 時間放置する。



図－５．８　長期密着性試験例

5.6 表示

接合部品の表示は、１２水道用ダクタイル鋳鉄管類の表示方法によること。

6 モルタル及び塗料

6.1 モルタルライニング

当局が施行する水道工事用配管材料で使用するモルタルライニングに使用する材料とその試験及び検査方法については、JWWA A 113（水道用ダクタイル鋳鉄管モルタルライニング）に準拠するほか、JWWA G 113（水道用ダクタイル鋳鉄管）に準ずるものとする。ただし、管の表示は、１２水道用ダクタイル鋳鉄管類の表示記号及び表示方法によること。

6.2 合成樹脂塗料

当局が施行する水道工事用配管材料で使用する合成樹脂塗料とその試験及び検査方法については、JWWA K 139（水道用ダクタイル鋳鉄管合成樹脂塗料）に準拠するほか、JWWA G 113（水道用ダクタイル鋳鉄管）又は JWWA G 114（水道用ダクタイル鋳鉄異形管）に準ずるものとする。ただし、塗料には、亜鉛系プライマーとして、ジンクリッチペイント又は亜鉛溶射を使用することができるものとする。この場合、ジンクリッチペイントは、JIS K 5552 に準拠して、硬化後、塗膜中に８５％（質量比）以上の亜鉛末を含むものとする。

6.3 エポキシ樹脂粉体塗料

当局が施行する水道工事用配管材料で使用するエポキシ樹脂粉体塗料とその試験及び検査方法については、JWWA G 112（水道用ダクタイル鋳鉄管内面エポキシ樹脂粉体塗装)に準拠するほか､JWWA G 113(水道用ダクタイル鋳鉄管)又は JWWA G 114（水道用ダクタイル鋳鉄異形管）に準ずるものとする。ただし、管の表示は、１２水道用ダクタイル鋳鉄管類の表示記号及び表示方法によること。

6.4 亜鉛めっき

(1) 地金

亜鉛めっきに使用する亜鉛地金は、JIS H 2107（亜鉛地金）の蒸留亜鉛地金 1 種又はこれと同等以上のものとし、表－６．１に示す値に適合するものでなければならない。

表－６．１　亜鉛地金の化学成分

化　学　成　分（%）				
Ｚｎ	Ｐｂ	Ｆｅ	Ｃｄ	Ｓｎ
98.5 以上	1.3 以下	0.025 以下	0.4 以下	－

(2) めっき方法

亜鉛めっきは、JIS H 8641（溶融亜鉛めっき）によること。

6.5 液状エポキシ樹脂塗料

当局が施行する水道工事用配管材料で使用する液状エポキシ樹脂塗料とその試

験及び検査方法については、JWWA K 135（水道用液状エポキシ樹脂塗料塗装方法）に準拠するほか、JWWA G 114水道用ダクタイル鋳鉄異形管）に準ずるものとする。ただし、管の表示は、１２水道用ダクタイル鋳鉄管類の表示記号及び表示方法によること。

6.6 無溶剤形エポキシ樹脂塗料

当局が施行する水道工事用配管材料で使用する無溶剤形エポキシ樹脂塗料とその試験及び検査方法については、JWWA K 157（水道用無溶剤形エポキシ樹脂塗料塗装方法）に準拠するほか、JWWA G 114（水道用ダクタイル鋳鉄異形管）に準ずるものとする。ただし、管の表示は、１２水道用ダクタイル鋳鉄管類の表示記号及び表示方法によること。

6.7 耐食亜鉛系塗装

当局が施行する水道工事用配管材料で使用する耐食亜鉛系塗装とその性能及び検査方法については、JWWA G 120・121（水道用ＧＸ形ダクタイル鋳鉄管及び水道用ＧＸ形ダクタイル鋳鉄異形管）に準拠するものとする。ただし、管の表示は、１２水道用ダクタイル鋳鉄管類の表示記号及び表示方法によること。

7　附 属 図 面

（直管、異形管、接合部品）

７．１　ＧＸ形（呼び径７５～２５０）

７．１．１　ＧＸ形ダクタイル鋳鉄管

寸法表（呼び径７５～２５０）　・・・・・・・・・・・・・・・・・1-56

７．１．２　ＧＸ形ダクタイル鋳鉄異形管

寸法表（呼び径７５～２５０）　・・・・・・・・・・・・・・・・1-58
二受Ｔ字管（呼び径７５～２５０）　・・・・・・・・・・・・・1-60
受挿し片落管（呼び径１００～２５０）　・・・・・・・・・・1-61
挿し受片落管（呼び径１００～２５０）　・・・・・・・・・・1-62
曲管 90°（呼び径７５～２５０）　・・・・・・・・・・・・・・1-63
曲管 45°（呼び径７５～２５０）　・・・・・・・・・・・・・・1-64
曲管 22 1/2°（呼び径７５～２５０）　・・・・・・・・・・・1-65
曲管 11 1/4°（呼び径７５～２５０）　・・・・・・・・・・・1-66
曲管 5 5/8°（呼び径７５～２５０）　・・・・・・・・・・・・1-67
フランジ付Ｔ字管(空気弁用・消火栓用)（呼び径７５～２５０）　・・・1-68
浅層埋設形フランジ付Ｔ字管(空気弁用・消火栓用)（呼び径７５～２５０）　・・・1-69
片フランジ曲管(排水栓用・消火栓用)（呼び径７５・１００）　・・・1-70
継ぎ輪（呼び径７５～２５０）　・・・・・・・・・・・・・・・1-71
短管１号（呼び径７５～２５０）　・・・・・・・・・・・・・・1-72
短管２号（呼び径７５～２５０）　・・・・・・・・・・・・・・1-73
乙字管（呼び径７５～２５０）　・・・・・・・・・・・・・・・1-74
特殊消火栓用Ｔ字管（呼び径１００～２５０）　・・・・・・・・・・1-75
帽（呼び径７５～２５０）　・・・・・・・・・・・・・・・・・1-76
栓タイプⅠ（参考図）（呼び径７５～２５０）・・・・・・・・・・・・1-77
栓タイプⅡ（参考図）（呼び径７５～２５０）・・・・・・・・・・・・1-80
Ｔ頭ボルト・ナット寸法（呼び径７５～２５０）・・・・・・・・・・1-83

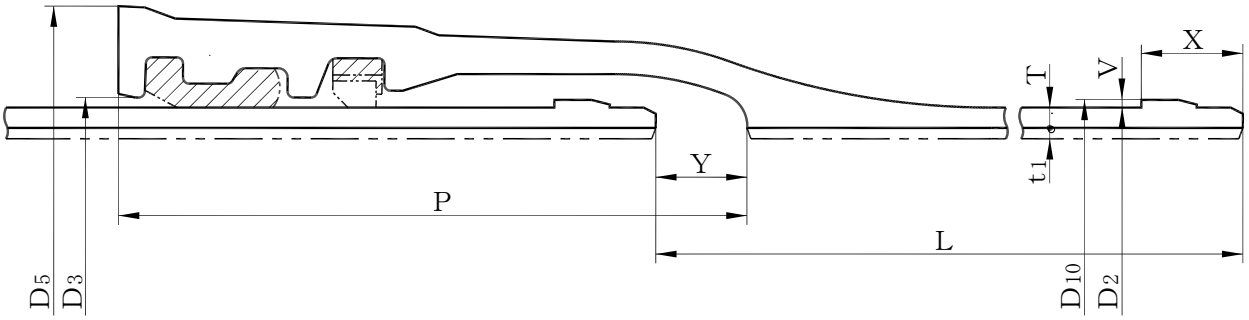
７．１．３　ＧＸ形用接合部品

接合部品(1)　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-84
接合部品(2)　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-86
接合部品(3)　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-88
接合部品(4)　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-90
接合部品(5)　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-92
接合部品(6)　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-94
接合部品(7)　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-96
接合部品(8)　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-97
接合部品(9)　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-98
接合部品(10)　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-99
接合部品(11)　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-100
接合部品(12)　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-101
接合部品(13)　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-102
接合部品(14)　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-103

7.1.1　ＧＸ形ダクタイル鋳鉄管

ＧＸ形ダクタイル鋳鉄管

呼び径　75～250



呼び径	管厚	外径	各　部　寸　法						
D	T	D_2	D_3	D_5	D_{10}	P	V	X	Y
75	7.5	93.0	100.8	159	98.0	204.5	2.5	33	45
100	7.5	118.0	126.8	190	124.0	210.0	3.0	33	45
150	7.5	169.0	177.8	242	175.0	246.0	3.0	33	60
200	7.5	220.0	229.0	294	226.0	255.0	3.0	33	60
250	7.5	271.6	280.6	346	277.6	256.0	3.0	33	60

各部寸法許容差

D	T	D_2	D_3	D_5	D_{10}	P	V
75～150	＋規定せず －1.0	±1.5	±1.0	＋5.0 －1.5	＋1.5 －規定せず	±4.0	＋規定せず －0.5
200・250			±1.3				

備　考　1　外径D_2の許容差は、外周寸法の測定から求めた外径の値が許容差内であれば、実測外径のマイナス側許容差を、更に0.5mm許容することができる。

2　有効長部分の外径は、外周寸法の測定から求めた値が、挿し口外径（D_2）の許容差内でなければならない。

3　挿し口突部の形成は、溶接、鋳出し等適切な方法で行わなければならない。この場合、離脱防止力は、3DkN（D：呼び径）以上であること。

4　質量は、ダクタイル鋳鉄の密度を7.15g／cm^3として計算するものとする。

単位 mm

有効長	質　　量　(kg)			呼び径
L	受口突部	挿し口突部	1本当たり	D
4000	9.2	0.08	66.2	75
4000	12.1	0.12	85.8	100
5000	18.8	0.22	153.0	150
5000	25.0	0.36	202.0	200
5000	29.9	0.44	250.0	250

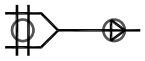
単位　mm

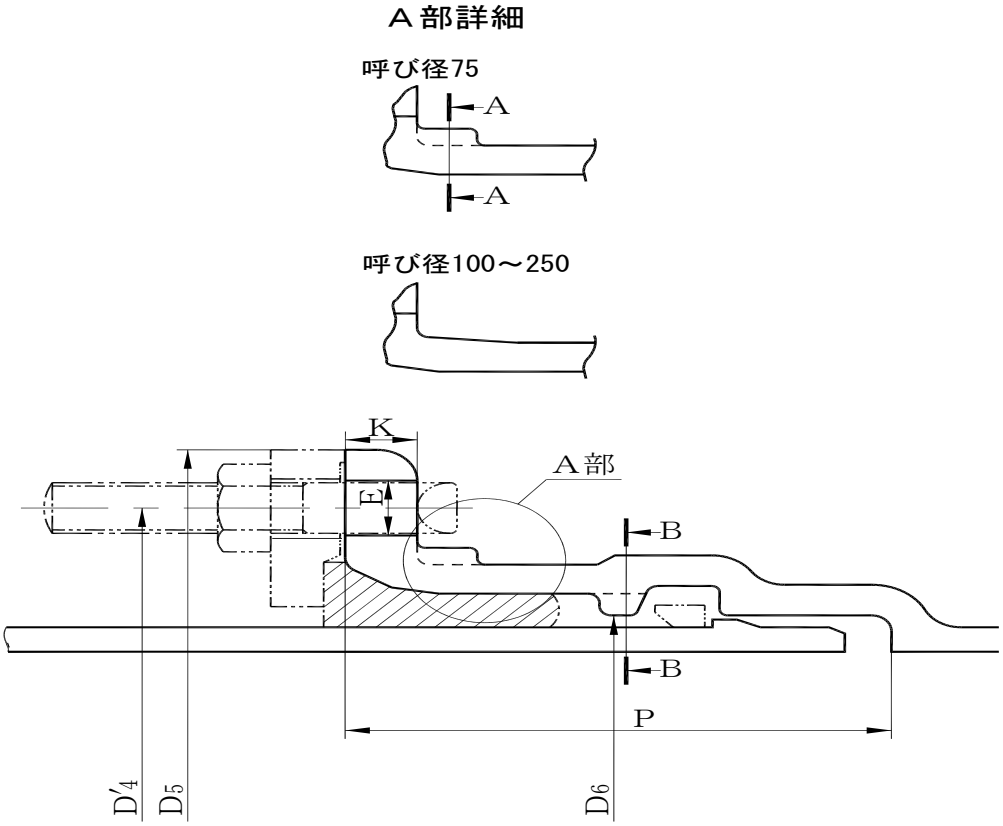
L	質量	D
±30	＋規定せず －4%	75～150
		200・250

7.1.2　ＧＸ形ダクタイル鋳鉄異形管

ＧＸ形ダクタイル鋳鉄異形管

呼び径 75～250





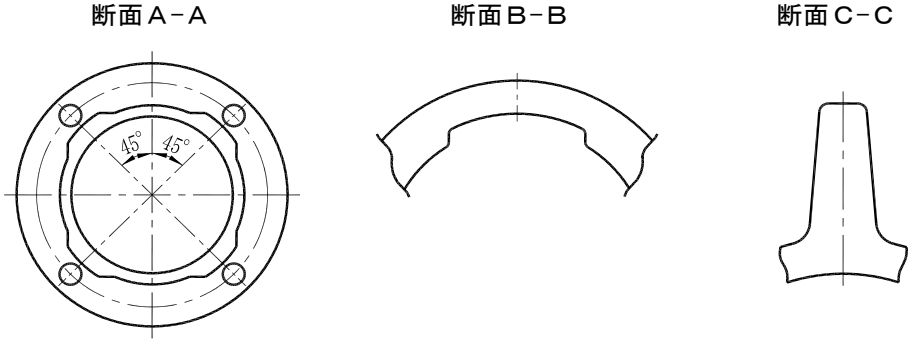
呼び径	外径		各　部　寸　法						
D	D_2	D'_2	D'_4	D_5	D_6	D_{10}	E	K	P
75	93.0	93.0	172	210	100.8	98.0	19	18	136.5
100	118.0	118.0	202	244	126.8	124.0	23	19	137.5
150	169.0	169.0	259	305	177.8	175.0	23	20	142.0
200	220.0	220.0	308	354	229.0	226.0	23	21	144.0
250	271.6	271.6	363	409	280.6	277.6	23	22	145.0

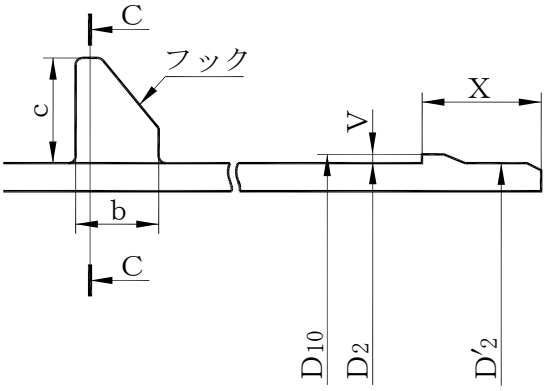
各部寸法許容差

D	D'_2	D'_4	D_5	D_6	D_{10}	K	P
75～150	±1.5	±1.5	＋規定せず －2.0	＋1.5 －1.0	＋1.5 －規定せず	＋6.0 －2.5	±4.0
200･250				＋1.8 －1.3			

備考１　ボルトあなの配置は、管の全ての軸線を水平にした場合に、その受口面の水平中心線に対し円周等分に振り分けとする。ただし、呼び径 250 は、垂直及び水平中心線上にボルトあながくるように円周等分に振り分ける。

なお、フランジ付Ｔ字管、浅層埋設形フランジ付Ｔ字管、片フランジ曲管のボルトあなの配置は、1-68～1-70 による。





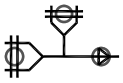
単位 mm

		ボルトあなの数	フック寸法		質量(kg)			呼び径
V	X		b	c	受口突部	挿し口突部	フック（2 個）	D
2.5	33	4	23	30	6.92	0.04	0.10	75
3.0	33	4	23	30	8.67	0.06	0.10	100
3.0	33	6	23	30	13.5	0.09	0.10	150
3.0	33	6	28	40	17.0	0.12	0.15	200
3.0	33	8	28	40	20.9	0.14	0.15	250

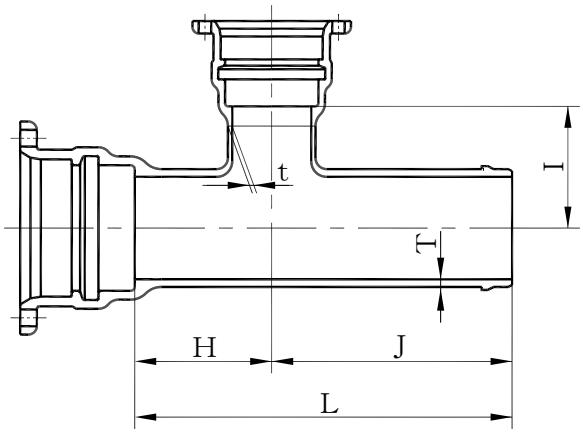
V	D
＋規定せず －0.5	75～150
	200・250

2　フックは、曲管（1-63～1-67）及び乙字管（1-74）の挿し口側の管体部に設ける。この場合、フックの配置は、管の全ての軸線を水平にした場合の水平中心線上の左右２箇所とする。

ＧＸ形　二受Ｔ字管



呼び径 75～250



単位 mm

呼び径		管　厚		各部寸法				質量 (kg)	呼び径	
D	d	T	t	H	I	J	L		D	d
75	75	8.0	8.0	100	100	340	440	21.3	75	75
100	75	8.0	8.0	100	120	340	440	25.1	100	75
100	100	8.0	8.0	120	120	350	470	27.7	100	100
150	75	8.5	8.0	100	140	350	450	35.0	150	75
150	100	8.5	8.0	120	140	360	480	37.8	150	100
150	150	8.5	8.5	150	150	410	560	45.7	150	150
200	100	9.5	8.0	120	170	380	500	49.2	200	100
200	150	9.5	8.5	150	170	410	560	57.0	200	150
200	200	9.5	9.5	170	170	470	640	64.6	200	200
250	100	10.5	8.0	120	190	380	500	61.3	250	100
250	150	10.5	8.5	150	200	410	560	70.3	250	150
250	250	10.5	10.5	200	200	460	660	84.8	250	250

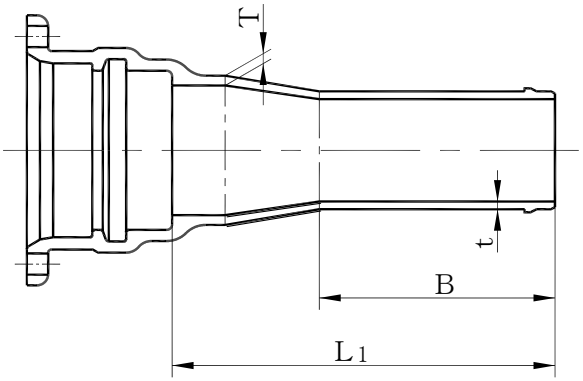
各部寸法許容差　　単位 mm

<table>
<tr><th>D</th><th>T</th><th>t</th><th>H</th><th>I</th><th>J</th><th>L</th><th>質量</th><th>D</th></tr>
<tr><td>75・100</td><td>＋規定せず
－2.3</td><td rowspan="2">＋規定せず
t＝8
－2.3
t≧8.5
－2.5</td><td rowspan="2">＋30
－15</td><td rowspan="2">＋30
－15</td><td rowspan="2">±規定せず</td><td rowspan="2">＋30
－15</td><td rowspan="2">＋規定せず
－8%</td><td>75・100</td></tr>
<tr><td>150～250</td><td>＋規定せず
－2.5</td><td>150～250</td></tr>
</table>

備考　本管と枝管との交差点には、丸みを設ける。この場合、内面側の丸みは枝管の管厚（ｔ）の２倍以上の半径とする。

ＧＸ形　受挿し片落管

呼び径 100～250



単位 mm

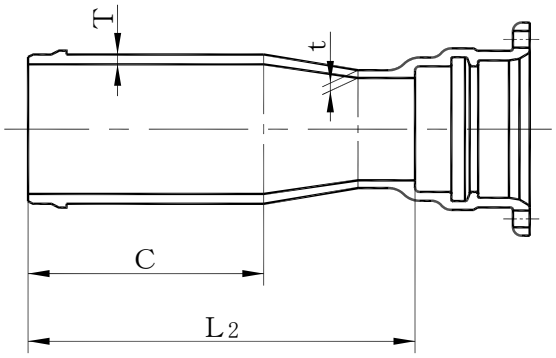
呼び径		管　厚		各部寸法		質　量 (kg)	呼び径	
D	d	T	t	B	L_1		D	d
100	75	8.0	8.0	270	410	15.4	100	75
150	100	8.5	8.0	270	410	22.4	150	100
200	150	9.5	8.5	280	420	31.3	200	150
250	200	10.5	9.5	300	440	42.4	250	200

各部寸法許容差　　単位 mm

D	T	t	B	L_1	質量	D
100	＋規定せず －2.3	＋規定せず t＝8 －2.3 t≧8.5 －2.5	±規定せず	＋30 －15	＋規定せず －8%	100
150～250	＋規定せず －2.5					150～250

ＧＸ形　挿し受片落管

呼び径 100～250



単位 mm

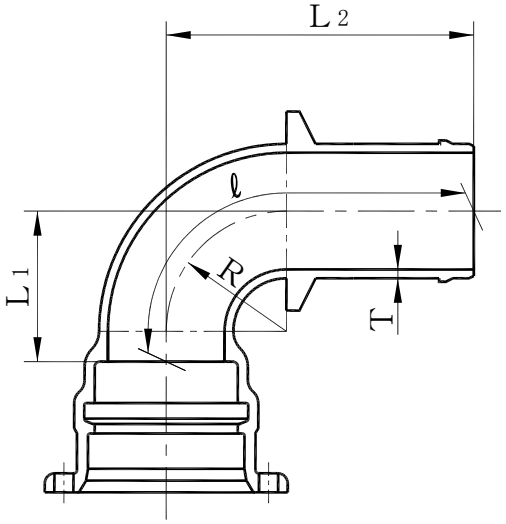
呼び径		管　厚		各部寸法		質　量	呼び径	
D	d	T	t	C	L_2	(kg)	D	d
100	75	8.0	8.0	270	410	14.7	100	75
150	100	8.5	8.0	280	420	20.6	150	100
200	150	9.5	8.5	300	440	31.9	200	150
250	200	10.5	9.5	300	440	42.8	250	200

各部寸法許容差　　単位 mm

D	T	t	C	L_2	質量	D
100	＋規定せず －2.3	＋規定せず t＝8 －2.3 t≧8.5 －2.5	±規定せず	＋30 －15	＋規定せず －8%	75・100
150～250	＋規定せず －2.5					150～250

ＧＸ形　曲管 90°

呼び径 75～250



単位 mm

呼び径	管厚	各部寸法			管心長	質量	呼び径
D	T	R	L_1	L_2	ℓ	(kg)	D
75	8.0	70	110	370	450	14.0	75
100	8.0	95	130	390	479	18.4	100
150	8.5	145	180	450	568	31.2	150
200	9.5	195	230	520	666	47.4	200
250	10.5	240	280	570	747	67.4	250

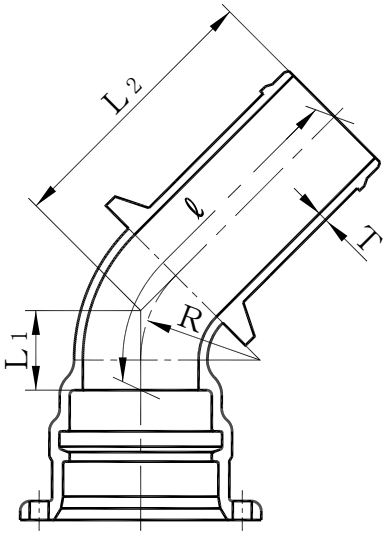
各部寸法許容差　　単位 mm

D	T	L_1	L_2	質量	D
75・100	＋規定せず －2.3	＋30 －15	＋30 －15	＋規定せず －8%	75・100
150～250	＋規定せず －2.5				150～250

備考　1-59 に示すフックを２箇所に設ける。

ＧＸ形　曲管 45°

呼び径 75～250



単位 mm

呼び径	管厚	各部寸法			管心長	質量	呼び径
D	T	R	L_1	L_2	ℓ	(kg)	D
75	8.0	70	70	330	397	13.2	75
100	8.0	95	80	340	416	17.1	100
150	8.5	145	100	370	464	28.0	150
200	9.5	195	120	410	522	40.9	200
250	10.5	240	140	430	560	55.9	250

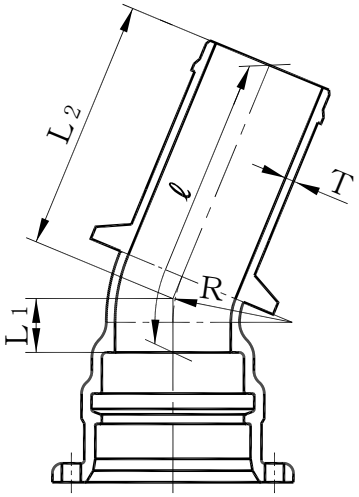
各部寸法許容差　　単位 mm

D	T	L_1	L_2	質量	D
75・100	＋規定せず －2.3	＋30 －15	＋30 －15	＋規定せず －8%	75・100
150～250	＋規定せず －2.5				150～250

備考　1-59 に示すフックを２箇所に設ける。

ＧＸ形　曲管 22½°

呼び径 75～250



単位 mm

呼び径	管厚	各部寸法			管心長	質量	呼び径
D	T	R	L_1	L_2	ℓ	(kg)	D
75	8.0	70	50	310	360	12.6	75
100	8.0	95	60	320	380	16.4	100
150	8.5	145	70	340	409	26.3	150
200	9.5	195	80	370	449	37.6	200
250	10.5	240	80	380	459	49.6	250

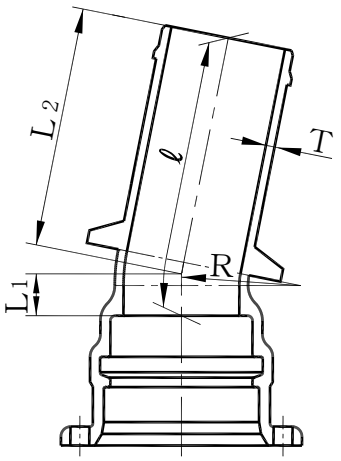
各部寸法許容差　　単位 mm

D	T	L_1	L_2	質量	D
75・100	＋規定せず －2.3	＋30 －15	＋30 －15	＋規定せず －8%	75・100
150～250	＋規定せず －2.5				150～250

備考　1-59 に示すフックを２箇所に設ける。

ＧＸ形　曲管 11¼°

呼び径 75～250



単位 mm

呼び径	管厚	各部寸法			管心長	質量	呼び径
D	T	R	L_1	L_2	ℓ	(kg)	D
75	8.0	70	40	300	340	12.3	75
100	8.0	95	50	310	360	16.0	100
150	8.5	145	50	320	370	25.1	150
200	9.5	195	60	350	410	35.9	200
250	10.5	240	60	350	410	46.6	250

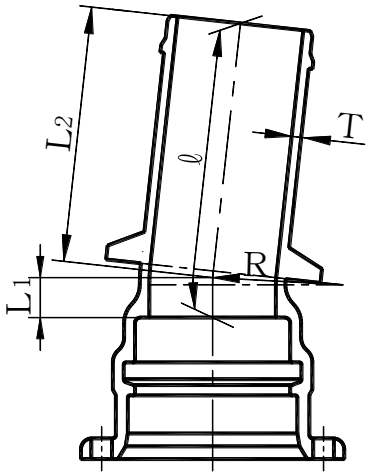
各部寸法許容差　　単位 mm

D	T	L_1	L_2	質量	D
75・100	＋規定せず －2.3	＋30 －15	＋30 －15	＋規定せず －8%	75・100
150～250	＋規定せず －2.5				150～250

備考　1-59 に示すフックを２箇所に設ける。

ＧＸ形　曲管 5⅝°

呼び径 75～250



単位 mm

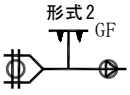
呼び径	管厚	各部寸法			管心長	質量	呼び径
D	T	R	L_1	L_2	ℓ	(kg)	D
75	8.0	70	40	300	340	12.3	75
100	8.0	95	50	310	360	16.0	100
150	8.5	145	50	320	370	25.1	150
200	9.5	195	60	350	410	35.9	200
250	10.5	240	60	350	410	46.6	250

各部寸法許容差　　単位 mm

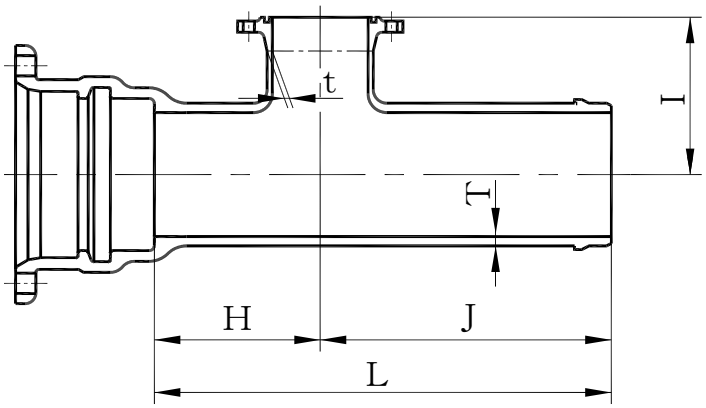
D	T	L_1	L_2	質量	D
75・100	＋規定せず －2.3	＋30 －15	＋30 －15	＋規定せず －8%	75・100
150～250	＋規定せず －2.5				150～250

備考　1-59 に示すフックを２箇所に設ける。

ＧＸ形　フランジ付Ｔ字管（空気弁用･消火栓用）



呼び径 75～250



単位 mm

呼び径		管　厚		各　部　寸　法				質量(kg)		呼び径	
								形式２			
D	d	T	t	H	I	J	L	7.5K	10K	D	d
75	75	8.0	8	100	200	340	440	19.6	18.1	75	75
100	75	8.0	8	100	200	340	440	23.5	22.0	100	75
150	75	8.5	8	100	250	350	450	33.6	32.1	150	75
200	75	9.5	8	100	250	370	470	44.3	42.8	200	75
250	75	10.5	8	100	300	370	470	56.7	55.2	250	75

各部寸法許容差　　単位 mm

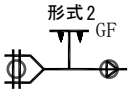
D	T	t	H	I	J	L	質量	D
75･100	＋規定せず －2.3	＋規定せず －2.3	＋30 －15	±5.0	±規定せず	＋30 －15	＋規定せず －8%	75･100
150～250	＋規定せず －2.5							150～250

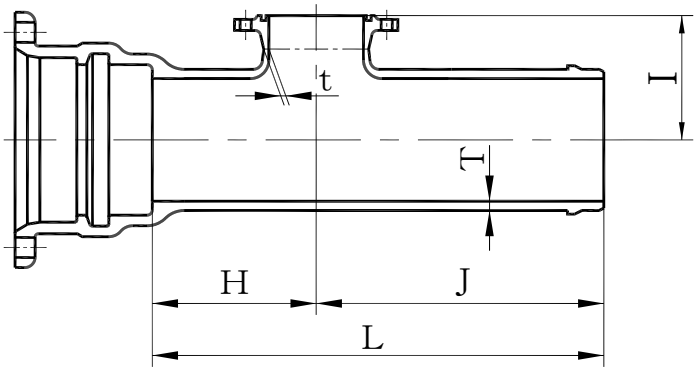
備考　1　本管と枝管との交差部には、丸みを設ける。この場合、内面側の丸みは枝管の管厚（ｔ）の２倍以上の半径とする。

2　ボルトあなの配置は、管の全ての軸線を水平にした場合に、その受口面の垂直中心線に対し円周等分に振り分けとする。ただし、呼び径 250 は、垂直及び水平中心線上にボルトあながくるように円周等分に振り分ける。

ＧＸ形　浅層埋設形フランジ付Ｔ字管（空気弁用･消火栓用）

呼び径 75～250





単位 mm

呼び径		管　厚		各　部　寸　法				質量(kg)	呼び径	
D	d	T	t	H	I	J	L	形式２ 7.5K	D	d
75	75	8.0	8	140	105	380	520	19.3	75	75
100	75	8.0	8	140	120	380	520	23.7	100	75
150	75	8.5	8	140	170	390	530	34.6	150	75
200	75	9.5	8	140	200	410	550	47.0	200	75
250	75	10.5	8	140	230	410	550	60.3	250	75

各部寸法許容差　　単位 mm

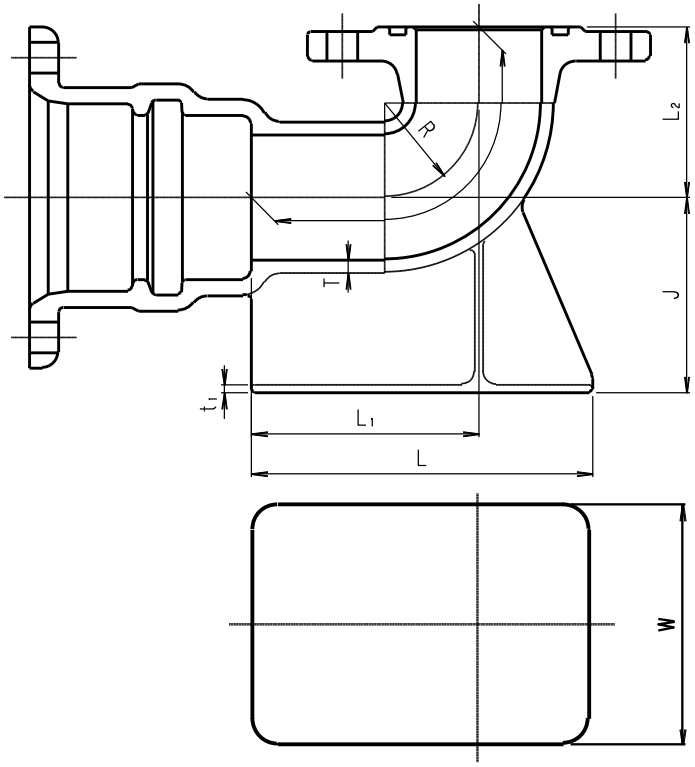
D	T	t	H	I	J	L	質量	D
75･100	＋規定せず −2.3	＋規定せず −2.3	＋30 −15	±5.0	±規定せず	＋30 −15	＋規定せず −8%	75･100
150～250	＋規定せず −2.5							150～250

備考　１　本管と枝管との交差部には、丸みを設ける。この場合、内面側の丸みは枝管の管厚（ｔ）の２倍以上の半径とする。

２　ボルトあなの配置は、管の全ての軸線を水平にした場合に、その受口面の垂直中心線に対し円周等分に振り分けとする。ただし、呼び径 250 は、垂直及び水平中心線上にボルトあながくるように円周等分に振り分ける。

ＧＸ形　片フランジ曲管（排水栓用･消火栓用）

呼び径 75・100



単位 mm

呼び径		管厚	各部寸法							管心長	質量 (kg)	呼び径	
D	d	T	R	L_1	L_2	J	L	t_1	W	ℓ	形式 2 7.5K	D	d
75	75	8.0	58	140	105	120	210	5	150	220	15.4	75	75
100	75	8.0	58	140	105	130	220	5	150	220	18.4	100	75

各部寸法許容差

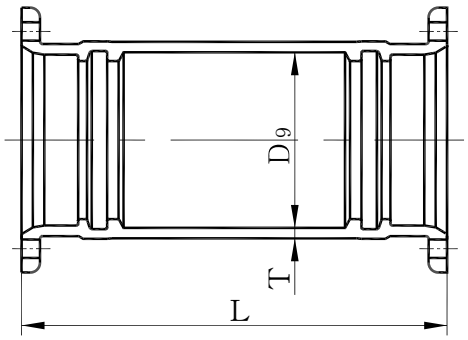
単位 mm

D	T	L_1	L_2	J	L	W	質量	D
75･100	+規定せず −2.3	+30 −15	±5.0	±10	+30 −15	+30 −15	+規定せず −8%	75･100

備考　ボルトあなの配置は、管の全ての軸線を水平にした場合に、その受口面の垂直中心線に対し円周等分に振り分けとする。

ＧＸ形　継ぎ輪

呼び径 75～250



単位 mm

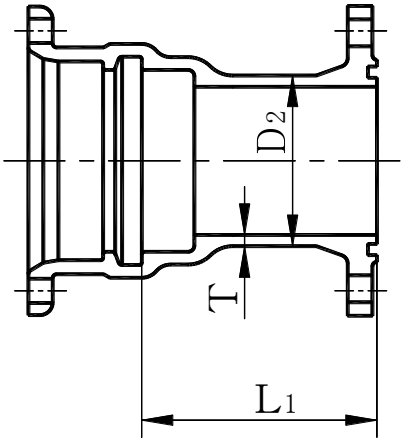
呼び径	管厚	各部寸法		質量	呼び径
D	T	D_9	L	(kg)	D
75	11	117	490	20.8	75
100	11	145	500	26.0	100
150	12	196	550	41.7	150
200	12	247	560	52.5	200
250	12	297	560	63.5	250

各部寸法許容差　　単位 mm

D	T	L	質量	D
75・100	＋規定せず －2.3	＋30 －15	＋規定せず －8%	75・100
150～250	＋規定せず －2.5			150～250

ＧＸ形　短管１号

呼び径 75～250



単位 mm

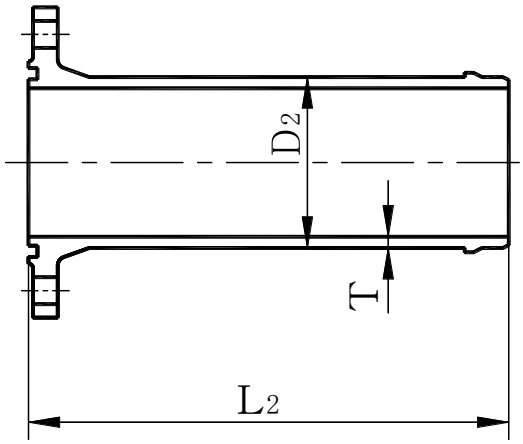
呼び径	管厚	外径	各部寸法	質　量(kg)		呼び径
D	T	D_2	L_1	形式 2		D
				7.5K	10K	
75	8.0	93	80	11.8	10.3	75
100	8.0	118	80	14.6	12.9	100
150	8.5	169	90	22.3	21.6	150
200	9.5	220	90	28.9	27.6	200
250	10.5	271.6	100	38.2	37.5	250

各部寸法許容差　　単位 mm

D	T	L_1	質量	D
75・100	＋規定せず －2.3	＋30 －15	＋規定せず －8%	75・100
150～250	＋規定せず －2.5			150～250

ＧＸ形　短管２号

呼び径 75～250



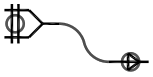
単位 mm

呼び径	管厚	外径	各部寸法	質　量(kg)		呼び径
D	T	D_2	L_2	形式 2		D
				7.5K	10K	
75	8.0	93	390	9.66	8.17	75
100	8.0	118	390	12.2	10.4	100
150	8.5	169	400	18.4	17.7	150
200	9.5	220	410	26.3	25.0	200
250	10.5	271.6	460	39.6	38.9	250

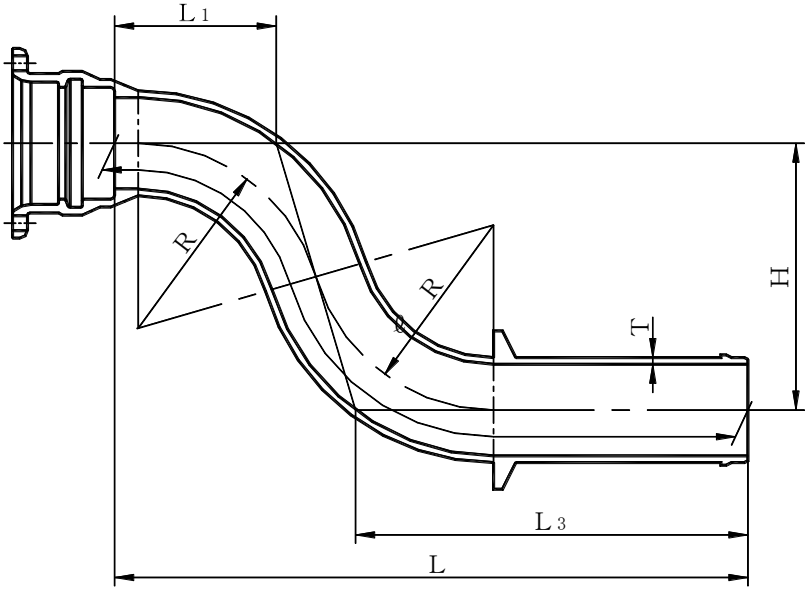
各部寸法許容差　　単位 mm

D	T	D_2	L_2	質量	D
75・100	＋規定せず －2.3	±1.5	＋30 －15	＋規定せず －8%	75・100
150～250	＋規定せず －2.5				150～250

ＧＸ形　乙字管



呼び径 75～250



単位 mm

呼び径	管厚	各部寸法					管心長	質量	呼び径
D	T	R	L	L_1	L_3	H	ℓ	(kg)	D
75	8.0	177	680	184.9	448.8	300	832	19.9	75
75	8.0	201	730	232.0	498.0	450	1007	22.5	75
100	8.0	208	730	188.7	454.2	300	866	26.1	100
100	8.0	225	780	257.0	523.0	450	1037	29.4	100
150	8.5	267	820	199.9	473.9	300	937	42.5	150
150	8.5	281	890	261.9	536.6	450	1109	47.8	150
200	9.5	327	910	213.5	503.4	300	1013	62.9	200
200	9.5	347	1010	275.7	565.3	450	1201	71.3	200
250	10.5	375	960	221.5	513.5	300	1055	86.3	250
250	10.5	385	1060	281.0	573.4	450	1239	97.7	250

各部寸法許容差

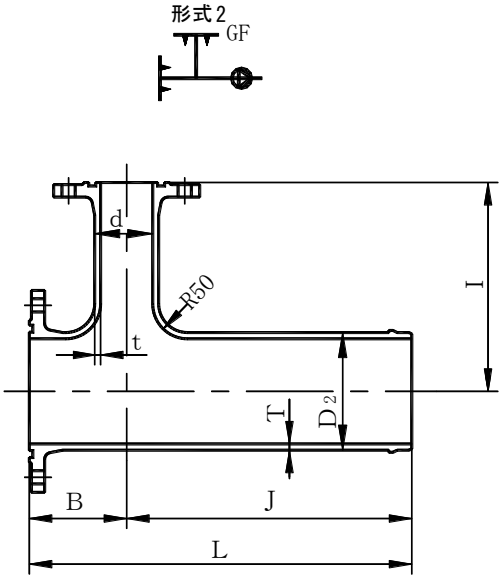
単位 mm

D	T	R	L	H	ℓ	質量	D
75・100	＋規定せず －2.3	－	＋30 －15	－	－	＋規定せず －8%	75・100
150～250	＋規定せず －2.5						150～250

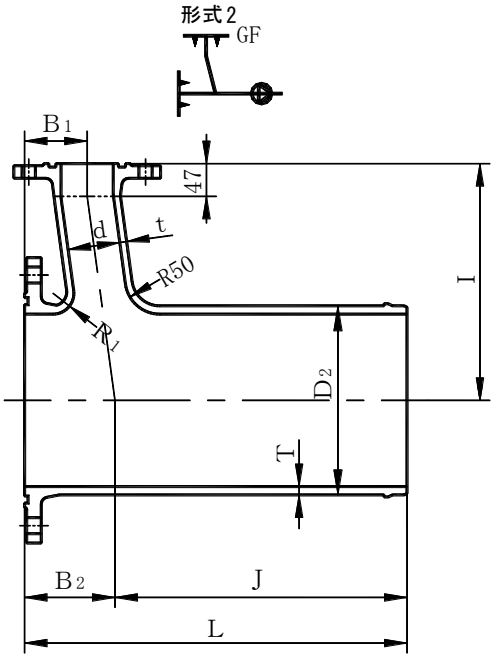
備考　1-59 に示すフックを２箇所に設ける。

ＧＸ形　特殊消火栓用Ｔ字管(呼び圧力 7.5Ｋ)

呼び径 100～200



呼び径 250



単位 mm

呼び径		管 厚		各 部 寸 法								質量 (kg)	呼び径	
D	d	T	t	D_2	B	B_1	B_2	J	I	L	R_1	形式2 7.5K	D	d
100	75	8.0	8.0	118.0	140	―	―	410	250	550	―	21.7	100	75
150	75	8.5	8.0	169.0	140	―	―	410	300	550	―	29.6	150	75
200	75	9.5	8.0	220.0	130	―	―	420	320	550	―	39.3	200	75
250	75	10.5	8.0	271.6	―	90	130	420	340	550	30	51.5	250	75

各部寸法許容差

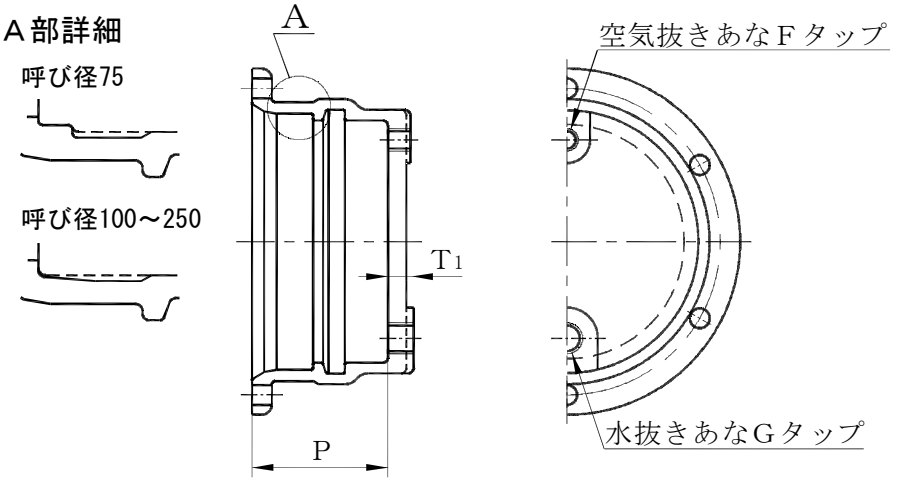
単位 mm

D	T	t	D_2	B	B_1	B_2	J	I	L	質量	D
100	＋規定せず −2.3	＋規定せず −2.3	±1.5	±5.0	―	―	―	±5.0	＋30 −15	＋規定せず −8%	100
150・200	＋規定せず −2.5										150・200
250				―	±5.0	±5.0					250

備考　呼び径 150 の本管フランジのボルトあなの配置は、管の全ての軸線を水平にした場合に、そのフランジ面の水平中心線に対し振り分ける。

ＧＸ形　帽

呼び径 75～250



単位 mm

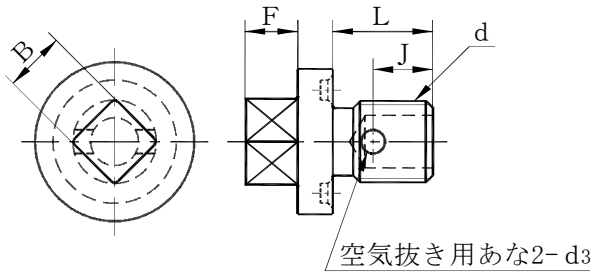
呼び径	各部寸法		タップあな		質量	呼び径
D	T_1	P	F	G	(kg)	D
75	18.0	136.5	G1/4	G1/2	7.90	75
100	18.0	137.5	G1/4	G1/2	10.2	100
150	18.0	142.0	G1/4	G1/2	16.7	150
200	18.0	144.0	G1/2	G1	22.3	200
250	19.5	145.0	G1/2	G1	29.6	250

単位 mm

D	T_1	P	質量	D
75～250	＋規定せず −15%	−	＋規定せず −8%	75～250

備考　1　この帽の最大使用静水圧は、0.75ＭＰａとする。
　　2　受口外面の形状は、破線の形状でもよい。
　　3　タップあなのねじは、JIS B 0202 の管用平行ねじとする。
　　4　帽には、シールリングをセットした空気抜き用及び水抜き用ボルトを取り付ける。

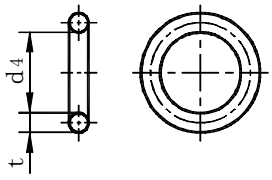
空気抜き用及び水抜き用ボルト
(JIS G 4303 の SUS304)



単位 mm

空気抜き用及び水抜き用ボルト						シールリング	
ねじの呼び	各部寸法					各部寸法	
d	B	F	J	L	d_3	t	d_4
G1/4	12	10	16.5	21	4	5	19
G1/2	14	12	16.5	22	6	5	21
G1	22	14	20.5	27	8	5	35

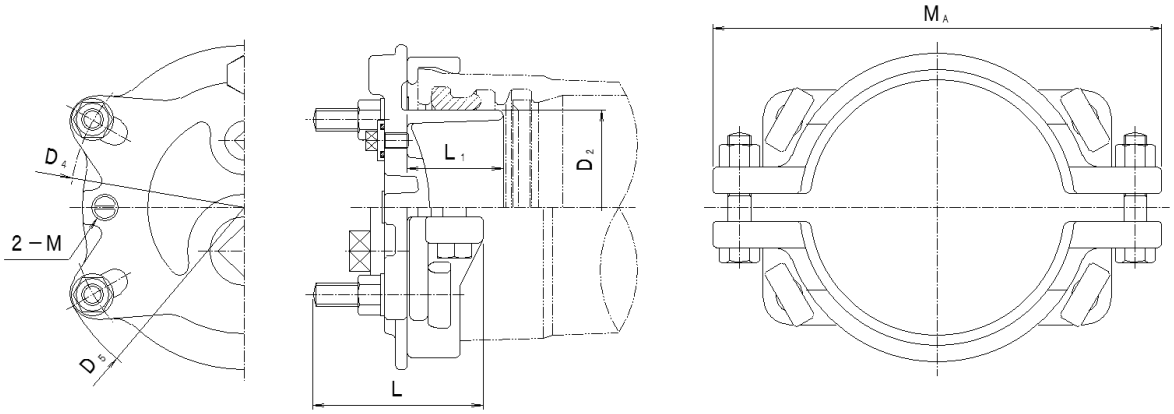
シールリング



備考　シールリングの材質は、SBR とし、デュロメータ硬さＨＡ70、引張強さ 18ＭＰａ 以上とする。

呼び径　75～250　ＧＸ形栓タイプＩ（参考図）
部品名称及び寸法図

①ＧＸ形栓　直管用



備考　　本図は名称及び寸法説明図であって、設計上の構造を規制するものではない。

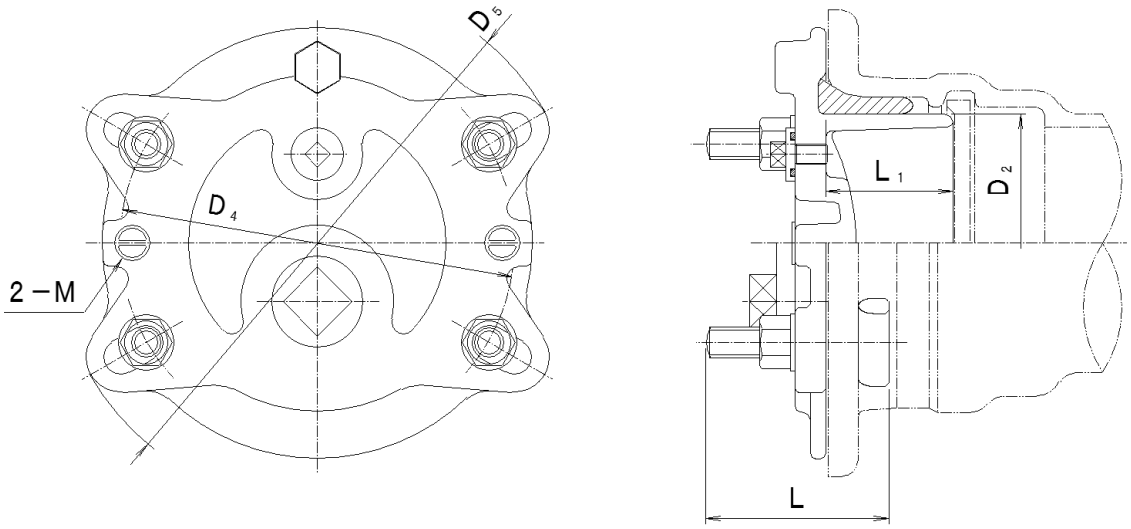
品番	品　名	数量	材　質	摘　要
1	栓本体	1	JIS G 5502 の FCD450-10	
2	連結バンド	1 組	JIS G 5502 の FCD450-10	
3	T 頭ﾎﾞﾙﾄ･ﾅｯﾄ	2～4 組	JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10	平座金付（材質:SUS304）
4	回り止めﾎﾞﾙﾄ･ﾅｯﾄ	2 組	JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10	
5	プラグ	1	JIS G 5705 の FCMB27-05	
6	空気抜き用ﾎﾞﾙﾄ	1	JIS G 4303 の SUS304	ｼｰﾙﾘﾝｸﾞ付き

主要寸法表

（単位　mm）

呼び径	各部寸法								
	本体								
	D_2	D_4	D_5	L	L_1	M_A	M（取外し用ﾀｯﾌﾟ穴）	空気抜き用ﾎﾞﾙﾄ	プラグ
75	93.0	207	244	126	70.0	266	M16	－	R 2
100	118.0	241	286	133	73.0	310	M20	G $^1/_4$	R 2
150	169.0	298	344	148	83.5	390	M20	G $^1/_4$	R 2
200	220.0	354	400	156	93.5	416	M20	G $^1/_2$	R 2
250	271.6	408	454	157	95.5	476	M20	G $^1/_2$	R 2

②ＧＸ形栓　異形管用



備考　　本図は名称及び寸法説明図であって、設計上の構造を規制するものではない。

品番	品　名	数量	材　質	摘　要
1	栓本体	1	JIS G 5502 の FCD450-10	
2	ゴム輪	1	JWWA K 156 の Ⅰ類 A・SBR	異形管用
3	T頭ﾎﾞﾙﾄ･ﾅｯﾄ	2～4 組	JIS G 5502 の FCD400-15 又は FCD450-10	平座金付(材質:SUS304)
4	プラグ	1	JIS G 5705 の FCMB27-05	
5	空気抜き用ﾎﾞﾙﾄ	1	JIS G 4303 の SUS304	ｼｰﾙﾘﾝｸﾞ付き

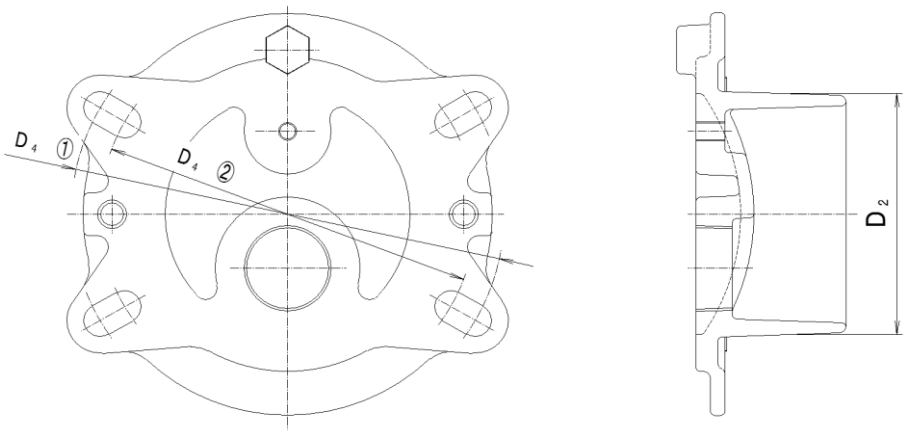
主要寸法表

（単位　mm）

呼び径	各部寸法							
	本体							
	D_2	D_4	D_5	L	L_1	M (取外し用 ﾀｯﾌﾟ穴)	空気抜き用 ﾎﾞﾙﾄ	プラグ
75	93.0	172	244	101	70.0	M16	－	R 2
100	118.0	202	286	110	73.0	M20	G $^1/_4$	R 2
150	169.0	259	344	120	83.5	M20	G $^1/_4$	R 2
200	220.0	308	400	120	93.5	M20	G $^1/_2$	R 2
250	271.6	363	454	120	95.5	M20	G $^1/_2$	R 2

③栓本体及び連結バンド 検査判定箇所

（１）栓本体



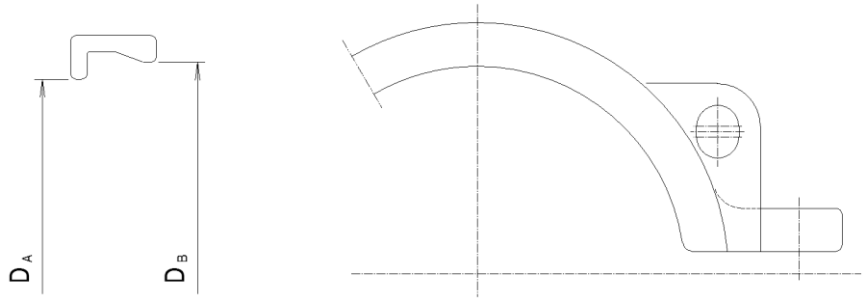
備考　　本図は名称及び許容差説明図であって、設計上の構造を規制するものではない。

主要許容差表

（単位 mm）

呼び径	許　容　差		
	D_2	D_4 ①	D_4 ②
75～250	±1.5	+1.5 -0	+0 -1.5

（２）連結バンド



備考　　本図は名称及び許容差説明図であって、設計上の構造を規制するものではない。

主要寸法表

（単位 mm）

呼び径	連結バンド	
	D_A	D_B
75	146	157
100	172	188
150	222	240
200	272	294
250	324	346

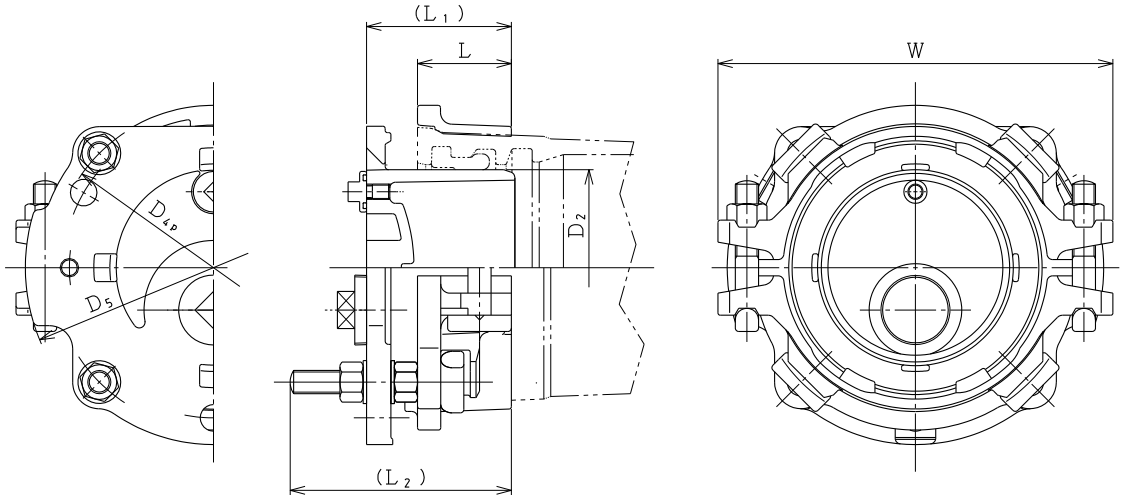
主要許容差表

（単位　mm）

呼び径	許容差	
	D_A	D_B
75～250	±2.0	+1.0 -0.5

呼び径　75～250　ＧＸ形栓タイプⅡ（参考図）
部品名称及び寸法図

①　ＧＸ形栓　直管用



備考　　本図は名称及び寸法説明図であって、設計上の構造を規制するものではない。

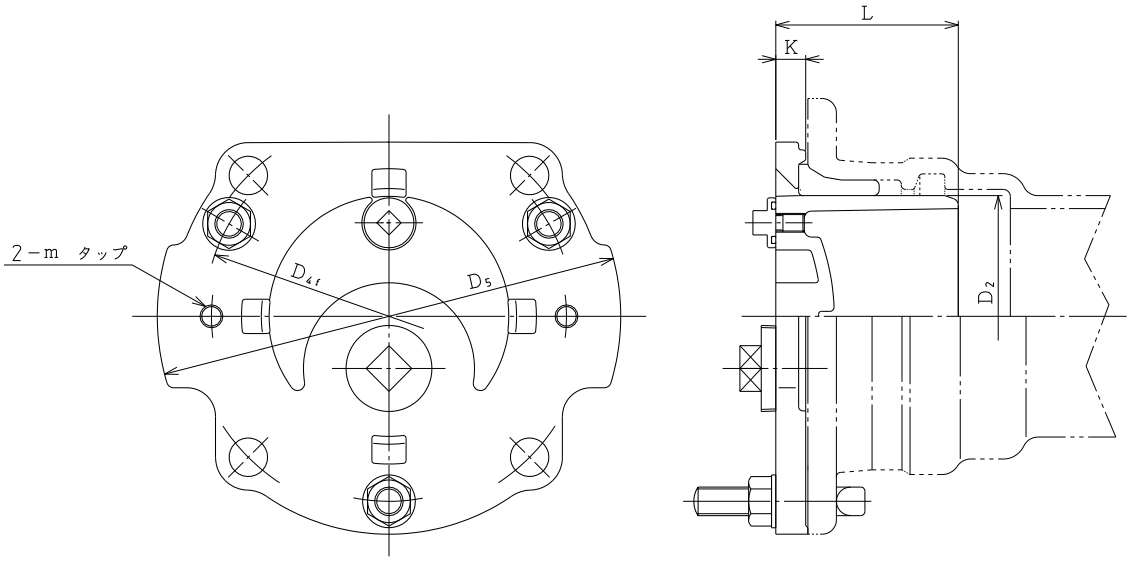
品番	品　名	数量	材　質	摘　要
1	本体	1	JIS G 5502 の FCD450-10	
2	クランプ	1 組	JIS G 5502 の FCD450-10	
3	T 頭ﾎﾞﾙﾄ･ﾅｯﾄ	4～6 組	JWWA G 113・114 の FCD420-10	平座金付(材質:SUS304)
4	T 頭ﾎﾞﾙﾄ･ﾅｯﾄ	2 組	JWWA G 113・114 の FCD420-10	
5	プラグ	1	JIS G 5502 の FCD450-10 又は JIS G 5705 の FCMB27-05	
6	空気抜き用ﾎﾞﾙﾄ	1	JIS G 5121 の SCS13 又は JIS G 4303 の SUS304	ｼｰﾙﾘﾝｸﾞ付き

主要寸法表

（単位㎜）

呼び径	各　部　寸　法						
	本　体						
	D2	D4P	D5	L	L1	L2	W
75	93.0	193	231	60.5	98.5	167.5	249
100	118.0	227	273	78.0	121.0	199.0	307
150	169.0	279	325	81.0	125.0	201.0	341
200	220.0	331	377	89.0	134.0	208.0	391
250	271.6	383	429	94.0	140.0	212.0	474

②ＧＸ形栓　異形管用



備考　　本図は名称及び寸法説明図であって、設計上の構造を規制するものではない。

品番	品　名	数量	材　質	摘　要
1	本体	1	JIS G 5502 の FCD450-10	
2	ゴム輪	1	JWWA K 156 の I 類 A・SBR	異形管用
3	T頭ﾎﾞﾙﾄ･ﾅｯﾄ	2～4 組	JWWA G 113・114 の FCD420-10	平座金付(材質:SUS304)
4	プラグ	1	JIS G 5502 の FCD450-10 又は JIS G 5705 の FCMB27-05	
5	空気抜き用ﾎﾞﾙﾄ	1	JIS G 5121 の SCS13 又は JIS G 4303 の SUS304	ｼｰﾙﾘﾝｸﾞ付き

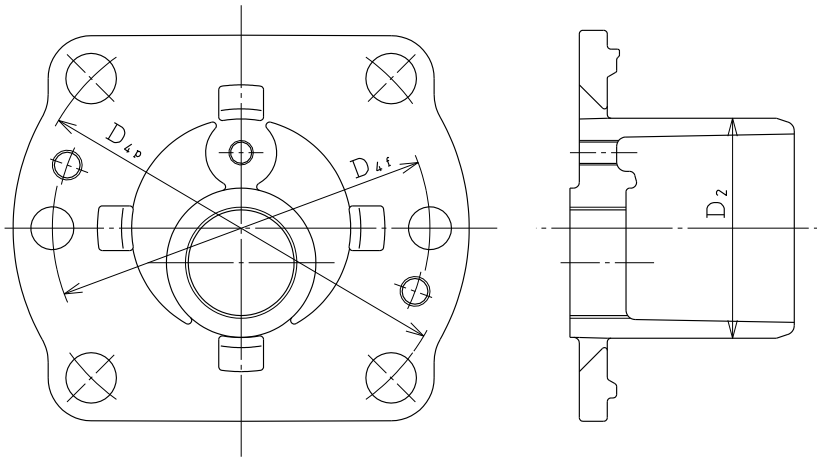
主要寸法表

（単位 mm）

呼び径	各　部　寸　法					
	本　体					
	D2	D4f	D5	K	L	m (取外し用ﾀｯﾌﾟ穴)
75	93.0	172	231	19	109	M16
100	118.0	202	273	20	115	
150	169.0	259	325	21	128	
200	220.0	308	377	22	132	
250	271.6	363	429	23	133	M20

③本体及びクランプ 検査判定箇所

（1）本体



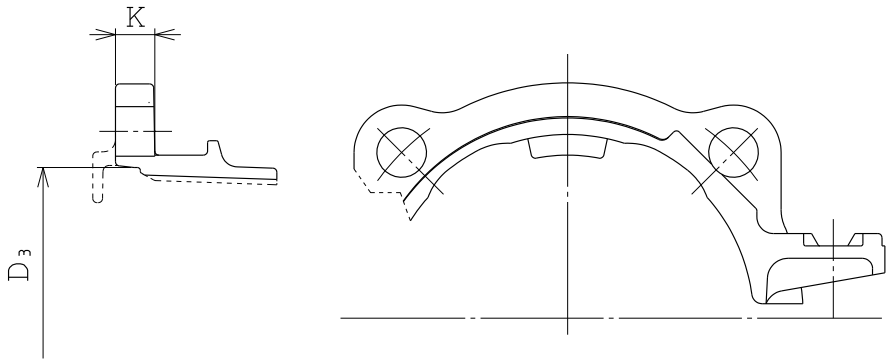
備考　　本図は名称及び許容差説明図であって、設計上の構造を規制するものではない。

主要許容差表

（単位 mm）

呼び径	許　容　差		
	D2	D4f	D4p
75～250	±1.5	±1.5	±1.5

（2）クランプ



備考　　本図は名称及び許容差説明図であって、設計上の構造を規制するものではない。

主要寸法表

（単位 mm）

呼び径	クランプ	
	D3	K
75	162	18
100	192	19
150	244	20
200	296	21
250	348	22

主要許容差表

（単位 mm）

呼び径	許容差	
	D3	K
75～250	±1.5	+2 0

Ｔ頭ボルト・ナット寸法（ＧＸ形栓　呼び径 75～250）

GX 形栓タイプⅠ　直管用

呼び径	T 頭ボルト・ナット	回り止めボルト・ナット
７５	2-M16× 85	2-M16× 80
１００	2-M20× 90	2-M20× 85
１５０	4-M20×100	4-M20×100
２００		
２５０		

GX 形栓タイプⅠ　異形管用

呼び径	T 頭ボルト・ナット
７５	2-M16× 85
１００	2-M20× 90
１５０	4-M20×100
２００	
２５０	

GX 形栓タイプⅡ　直管用

呼び径	T 頭ボルト・ナット	T 頭ボルト・ナット
７５	2-M16× 85× 55 2-M16×125×115	2-M16×85
１００	2-M20×110× 65 2-M20×140×125	2-M20×110
１５０	4-M20×140×125	
２００		2-M20×120
２５０	2-M20×110× 65 2-M20×140×125	2-M24×130

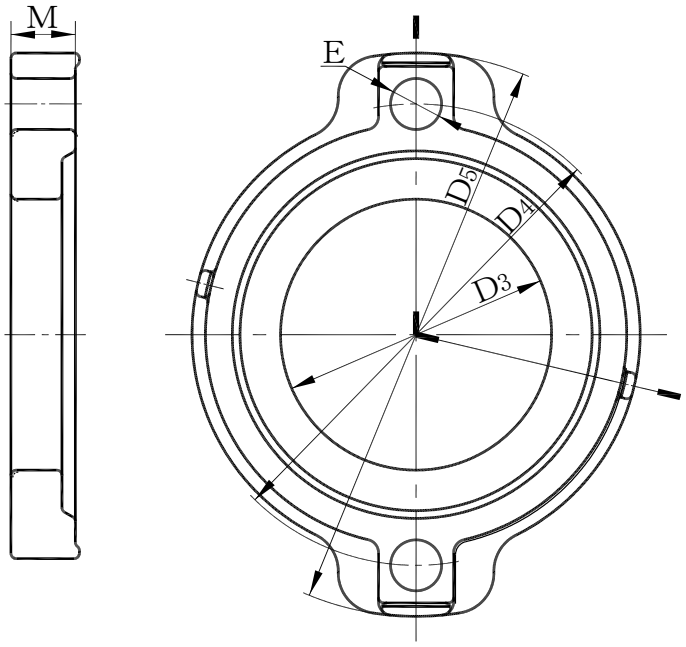
GX 形栓タイプⅡ　異形管用

呼び径	T 頭ボルト・ナット
７５	2-M16× 95
１００	2-M20×100
１５０	3-M20×100
２００	
２５０	4-M20×100

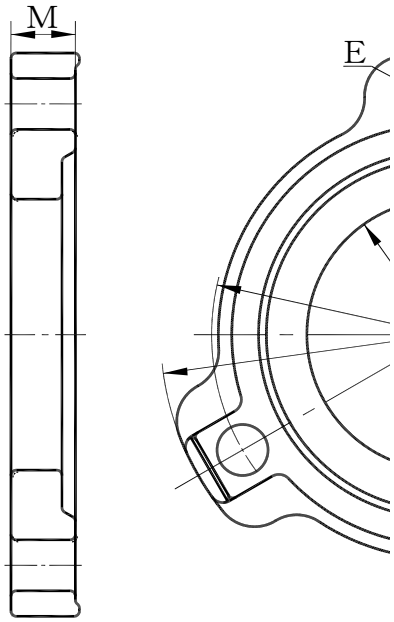
7.1.3　ＧＸ形接合部品

接合部品（１）

呼び径 75・100



呼び径

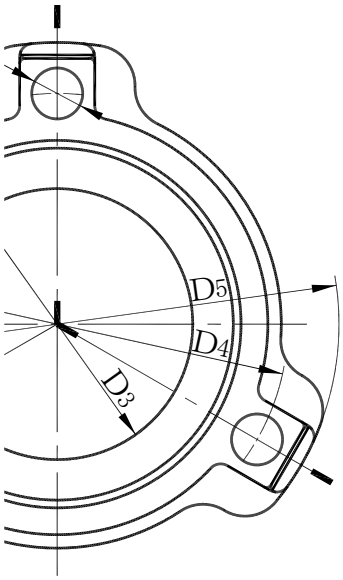


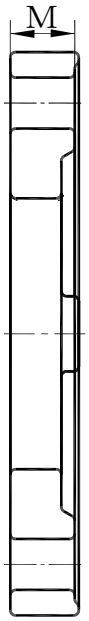
単位 mm

呼び径	各部寸法					ボルトあなの数	質量 (kg)	呼び径
	D_3	D_4	D_5	E	M			
75	101	172	210	19	19	2	1.80	75
100	127	202	244	23	20	2	2.20	100
150	178	259	305	23	21	3	3.42	150
200	229	308	354	23	22	3	4.84	200
250	281	363	409	23	23	4	6.32	250

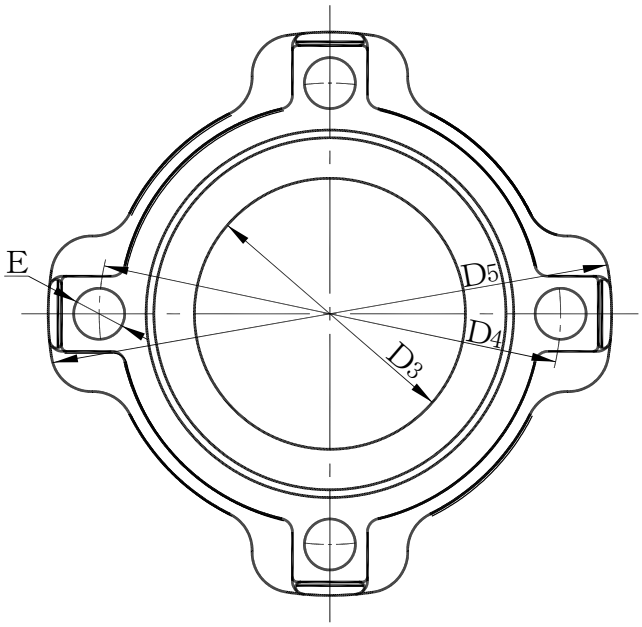
ＧＸ形　押輪

150・200





呼び径 250

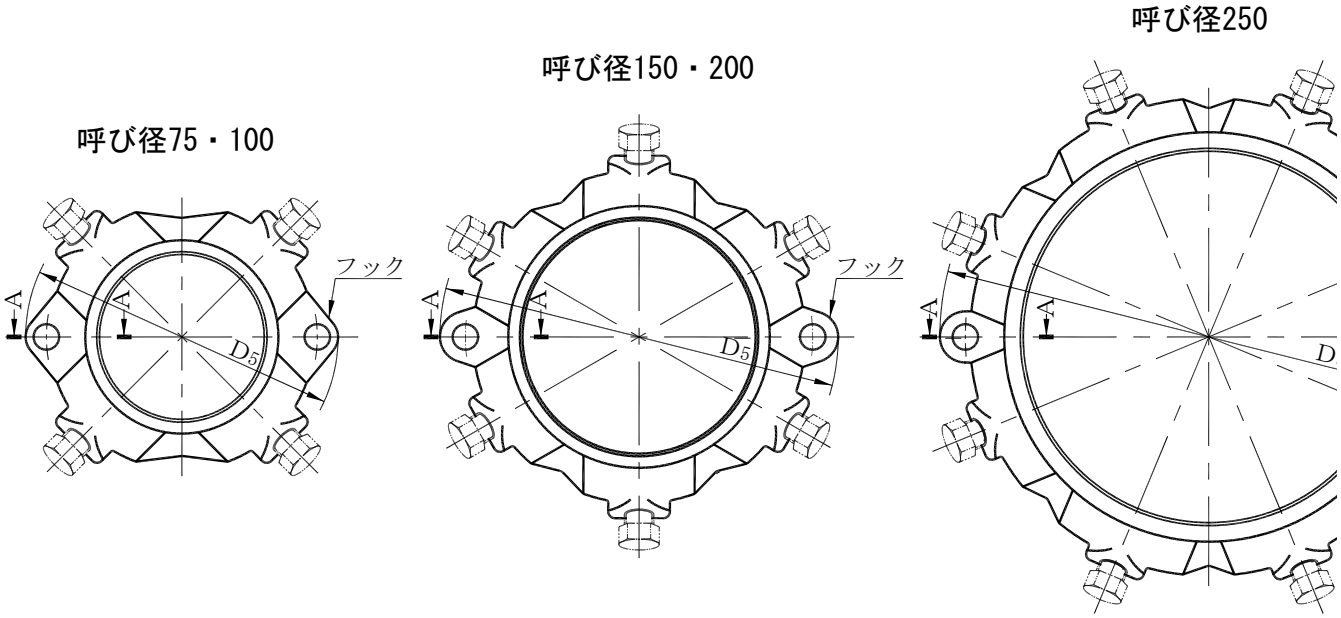


単位 mm

呼び径	各部寸法の許容差		
	D_3	D_4	D_5
75～250	+2 −1	±1.5	+規定せず −2

呼び径	質量の許容差※
75～250	+規定せず −8%

※ マイナス側許容差の有効数字は、小数点以下２桁とする。
　なお、有効数字より小さい桁は、切り捨てる。

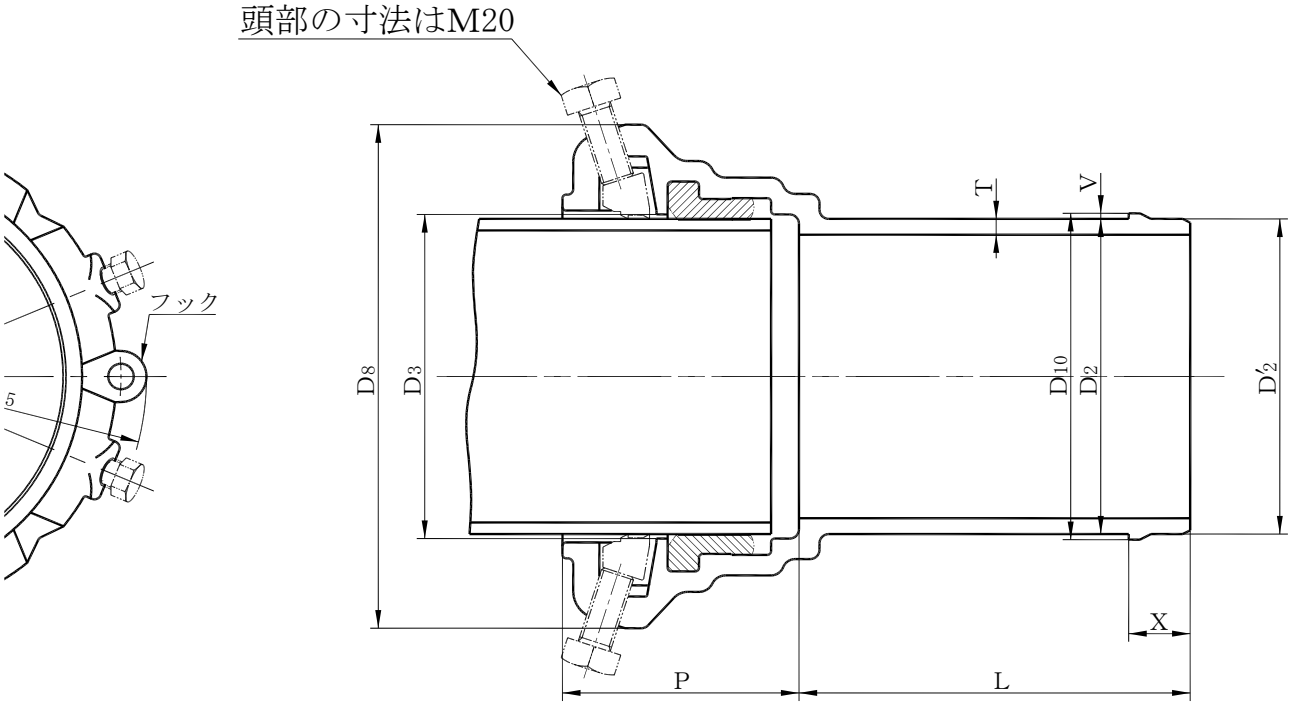


単位 mm

呼び径	本体													爪			押しボルト		呼び径
	管厚	外径		各部寸法								有効長	質量 (kg)	各部寸法		1セットの数	ボルトの呼び	1セットの数	
	T	D_2	D'_2	D_3	D_5	D_8	D_{10}	M	P	V	X	L		a	b		d		
75	8.0	93.0	93.0	97.8	203	199	98.0	14	115	2.5	33	180	8.20	74	24.6	4	M22	4	75
100	8.0	118.0	118.0	122.8	233	225	124.0	16	123	3.0	33	180	10.7	91	24.6	4	M22	4	100
150	8.5	169.0	169.0	173.8	297	270	175.0	16	127	3.0	33	210	16.8	93	24.6	6	M18	6	150
200	9.5	220.0	220.0	225.0	356	323	226.0	18	140	3.0	33	220	25.0	117	26.6	6	M18	6	200
250	10.5	271.6	271.6	276.6	401	375	277.6	18	141	3.0	33	220	32.0	111	26.6	8	M18	8	250

備考　１　爪の材質は、JIS G 5502 のＦＣＤ450-10 とし、適切な熱処理を行う。
　　なお、爪は、ゴムなどの適切な方法によって溝部に取り付ける。
　　２　押しボルトの材質は、JIS G 4303、JIS G 4308、JIS G 4309 の SUS304、SUS304J3 又は SUSXM7 とする。
　　なお、頭部の形状及び寸法は、JIS B 1180 の附属書ＪＡの並以上のM20 に準じる。

ＧＸ形　Ｐ－Ｌｉｎｋ

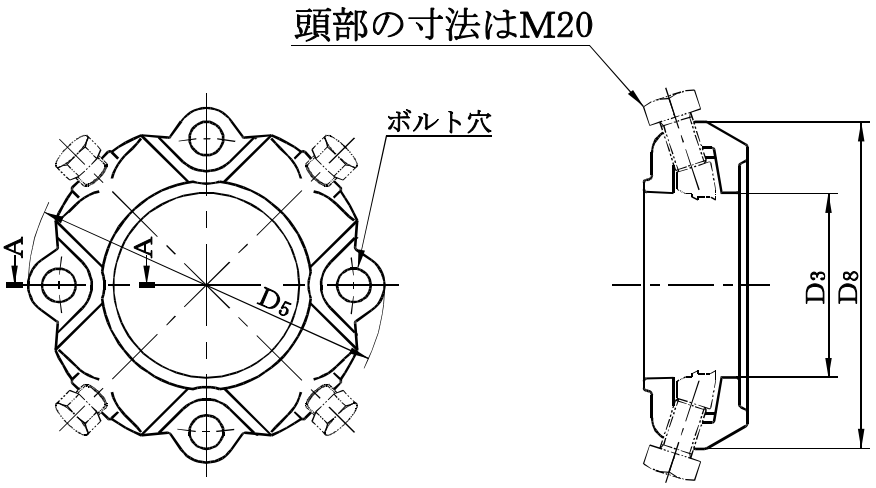


単位 mm

呼び径	本体							
	各部寸法の許容差							
	T	D_2	D_3	D_5・D_8	D_{10}	P	V	L
75・100	+規定せず −2.3	±1.5	+1.5 −1.0	+規定せず −2.0	+1.5 −規定せず	±4	+規定せず −0.5	±10
150	+規定せず −2.5							
200・250			+1.8 −1.3					

呼び径	本体 質量の許容差※
75・100	+規定せず −8%
150	
200・250	

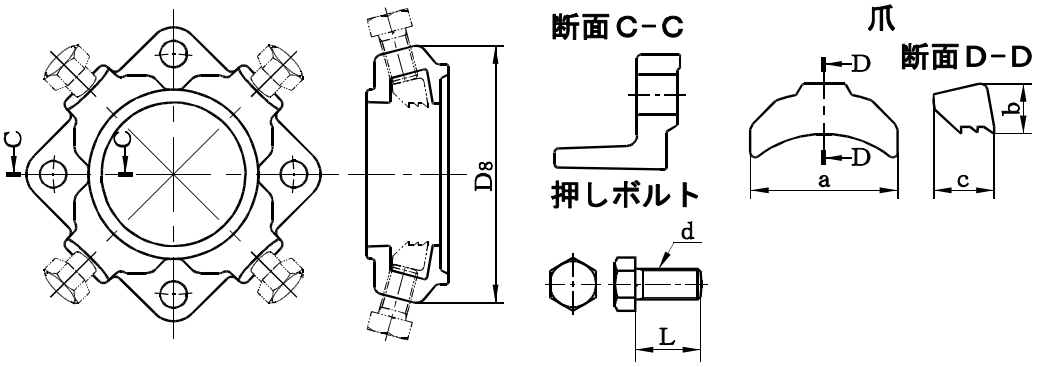
※　マイナス側許容差の有効数字は、質量が 10 kg未満の場合は小数点以下２桁、10 kg以上の場合は小数点以下１桁とする。
　なお、有効数字より小さい桁は、切り捨てる。



単位 mm

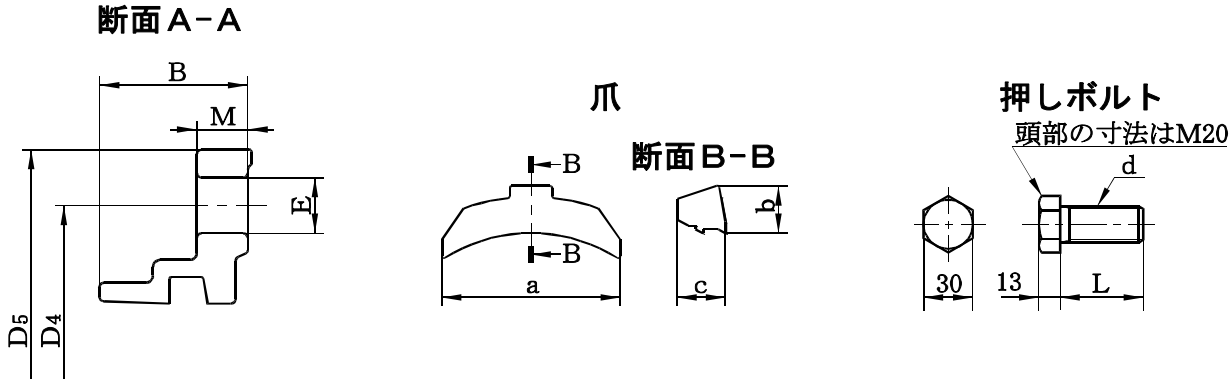
呼び径	本体									爪				押しボルト		
	各部寸法							ボルト穴の数	質量(kg)	各部寸法			1セットの数	ボルトの呼び	寸法	1セットの数
	D3	D4	D5	D8	B	E	M			a	b	c		d	L	
75	101	172	210	199	58	19	19	4	3.99	74	24.6	25	4	M22	40	4
100	127	202	244	225	61	23	20	4	5.00	91	24.6	25	4	M22	40	4

備考 1　下図の形状でもよい。この場合、上表と相違する寸法及び質量を右表に示す。



2　爪の材質は、JIS G 5502 の FCD450-10 とし、適切な熱処理を行う。
　なお、爪は、ゴムなどの適切な方法によって溝部に取り付ける。

3　押しボルトの材質は、JIS G 4303、JIS G 4308、JIS G 4309 の SUS304、SUS304J3 又は SUSXM7 とする。
　なお、頭部の形状及び寸法は、JIS B 1180 の附属書ＪＡの並以上のM20 に準じる。



単位 mm

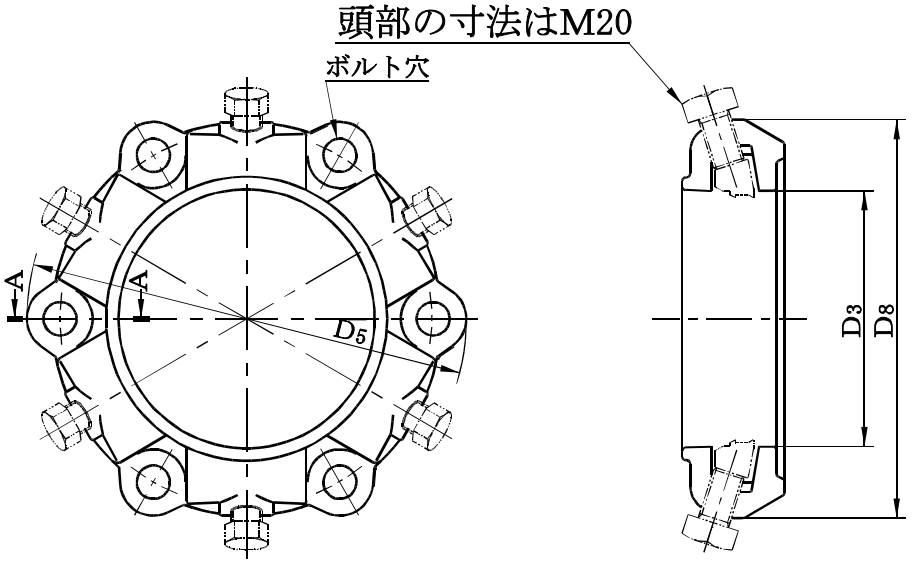
呼び径	本体				
	各部寸法の許容差				
	D3	D4	D5・D8	B	M
75・100	＋1.5 －1.0	±1.5	＋規定せず －2	＋4 －1	＋3.0 －1.5

呼び径	本体
	質量の許容差※
75・100	＋規定せず －8%

※　マイナス側許容差の有効数字は、小数点以下２桁とする。
　　なお、有効数字より小さい桁は、切り捨てる。

単位 mm

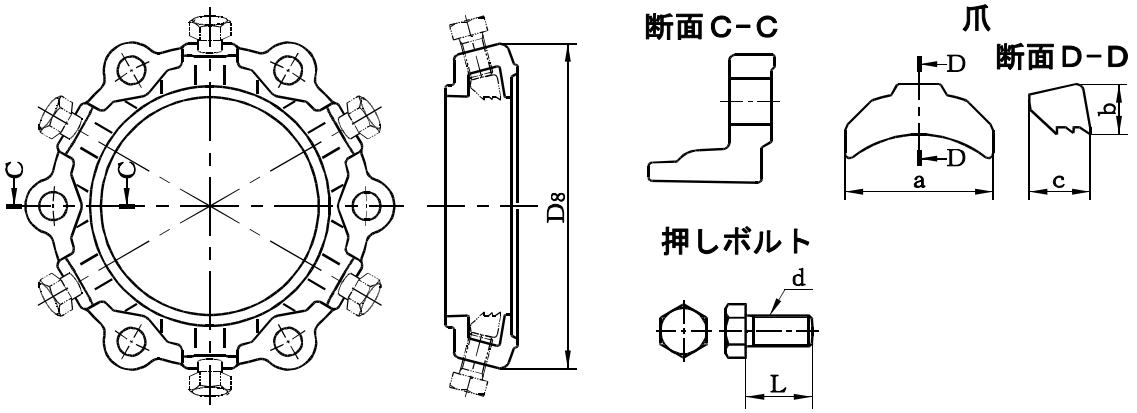
呼び径	本体		爪			押しボルト	
	寸法	質量(kg)	各部寸法			ボルトの呼び	寸法
	D8		a	b	c	d	L
75	184	3.53	62	21	25.5	M20	37
100	209	4.55	79	21	25.5	M20	37



単位 mm

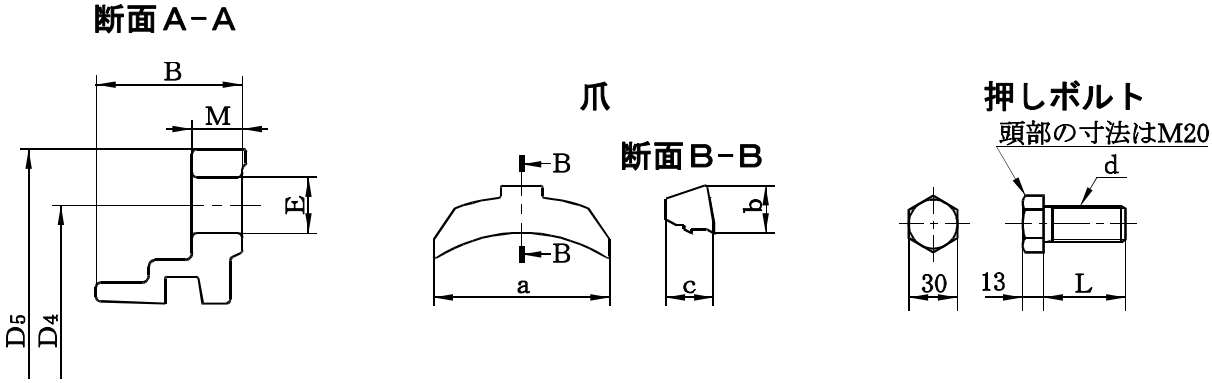
呼び径	本体									爪				押しボルト		
	各部寸法							ボルト穴の数	質量(kg)	各部寸法			1セットの数	ボルトの呼び	寸法	1セットの数
	D3	D4	D5	D8	B	E	M			a	b	c		d	L	
150	178	259	305	270	61	23	21	6	6.90	93	24.6	25	6	M18	40	6

備考 1　下図の形状でもよい。この場合、上表と相違する寸法及び質量を右表に示す。



2　爪の材質は、JIS G 5502 の FCD450-10 とし、適切な熱処理を行う。
　なお、爪は、ゴムなどの適切な方法によって溝部に取り付ける。

3　押しボルトの材質は、JIS G 4303、JIS G 4308、JIS G 4309 の SUS304、SUS304J3 又は SUSXM7 とする。
　なお、頭部の形状及び寸法は、JIS B 1180 の附属書ＪＡの並以上のM20 に準じる。



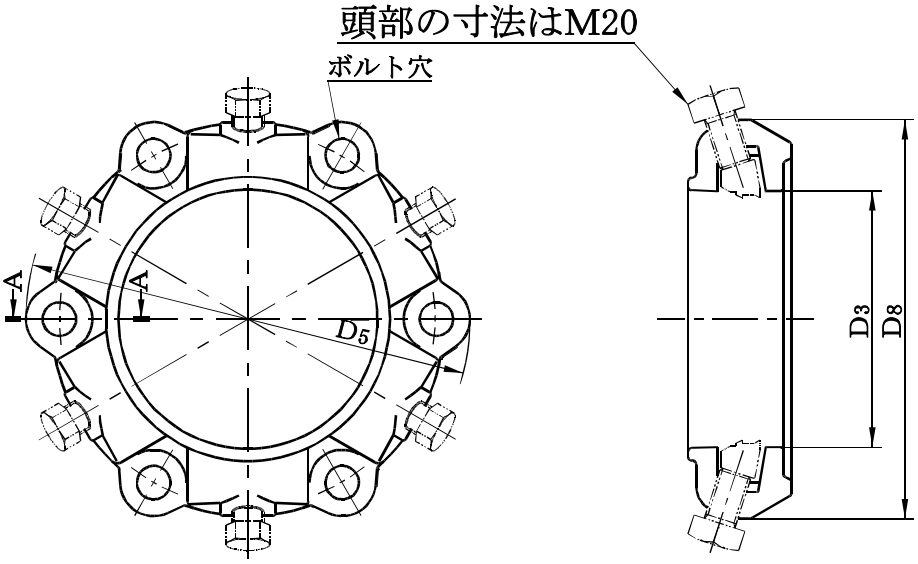
単位 mm

呼び径	本体				
	各部寸法の許容差				
	D3	D4	D5・D8	B	M
150	＋1.5 －1.0	±1.5	＋規定せず －2	＋4 －1	＋3.0 －1.5

呼び径	本体
	質量の許容差※
150	＋規定せず －8%

※　マイナス側許容差の有効数字は、小数点以下２桁とする。
　　なお、有効数字より小さい桁は、切り捨てる。

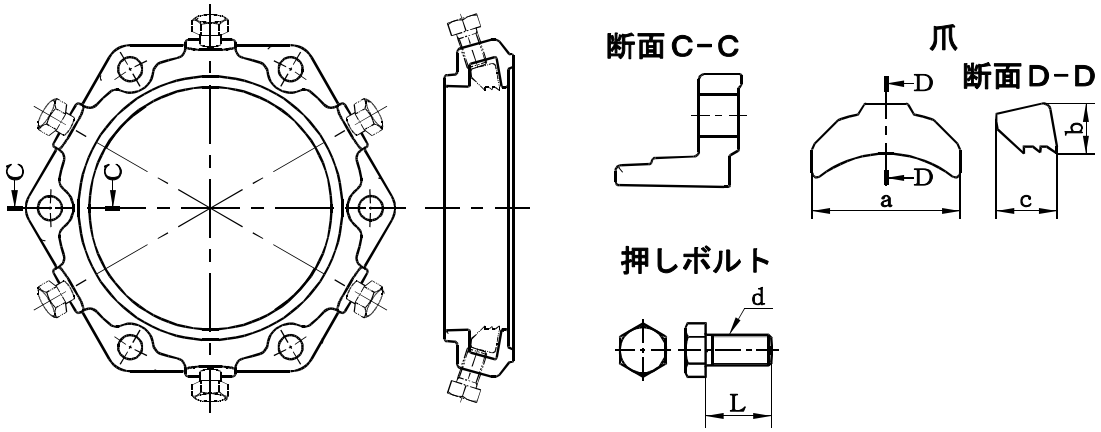
呼び径	本体		爪			押しボルト	
	寸法	質量(kg)	各部寸法			ボルトの呼び	寸法
	D8		a	b	c	d	L
150	268	6.64	80.5	21.4	25.5	M20	37



単位 mm

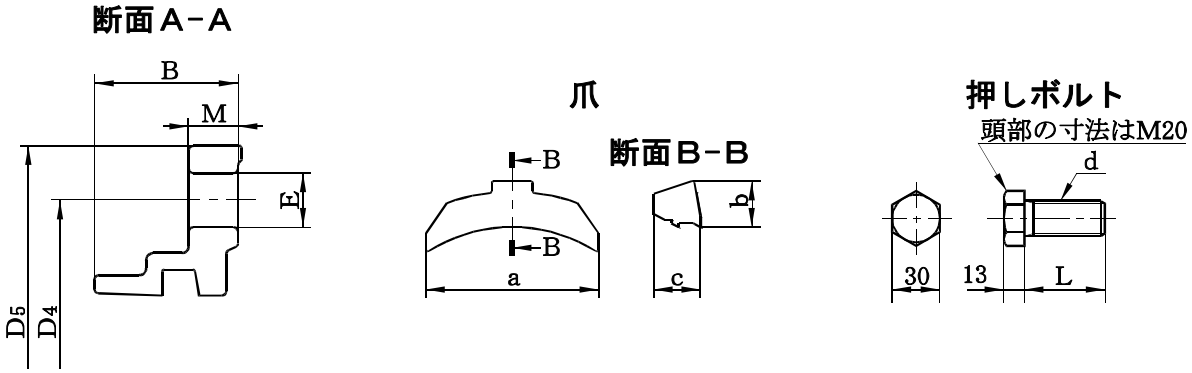
呼び径	本体									爪				押しボルト		
	各部寸法							ボルト穴の数	質量(kg)	各部寸法			1セットの数	ボルトの呼び	寸法	1セットの数
	D3	D4	D5	D8	B	E	M			a	b	c		d	L	
200	229	308	354	323	68	23	22	6	9.36	117	26.6	25	6	M18	40	6

備考 1　下図の形状でもよい。この場合、上表と相違する寸法及び質量を右表に示す。



2　爪の材質は、JIS G 5502 の FCD450-10 とし、適切な熱処理を行う。
　なお、爪は、ゴムなどの適切な方法によって溝部に取り付ける。

3　押しボルトの材質は、JIS G 4303、JIS G 4308、JIS G 4309 の SUS304、SUS304J3 又は SUSXM7 とする。
　なお、頭部の形状及び寸法は、JIS B 1180 の附属書ＪＡの並以上のM20 に準じる。



単位 mm

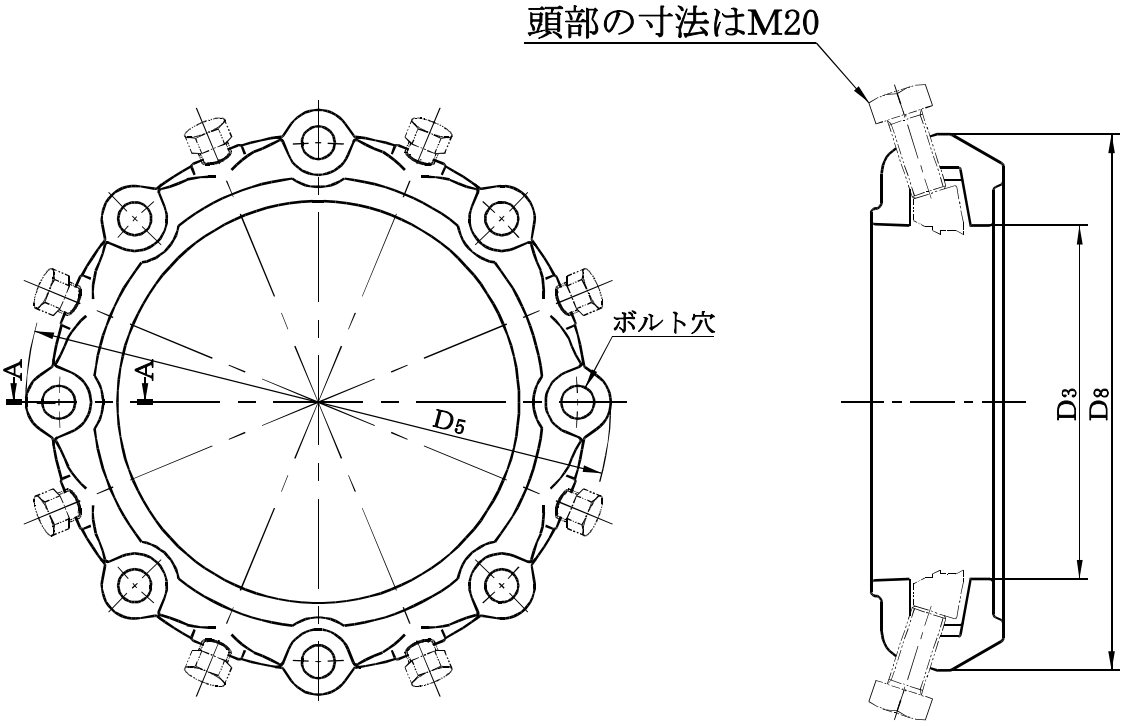
呼び径	本体				
	各部寸法の許容差				
	D3	D4	D5・D8	B	M
200	＋1.8 －1.3	±1.5	＋規定せず －2	＋4 －1	＋3.0 －1.5

呼び径	本体
	質量の許容差※
200	＋規定せず －8%

※　マイナス側許容差の有効数字は、小数点以下２桁とする。
　　なお、有効数字より小さい桁は、切り捨てる。

単位 mm

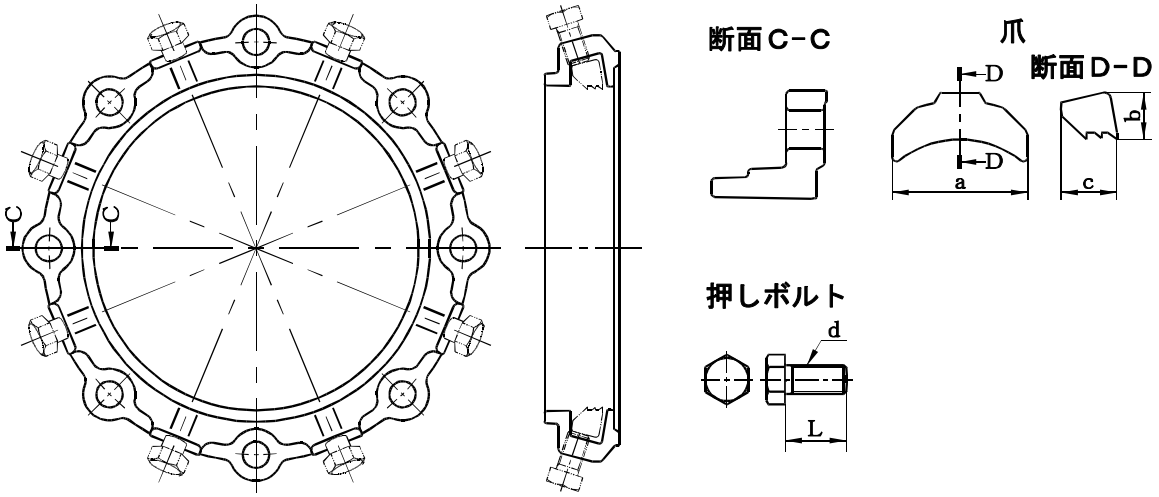
呼び径	本体	爪			押しボルト	
	質量(kg)	各部寸法			ボルトの呼び	寸法
		a	b	c	d	L
200	9.48	106	26.3	27.5	M20	43

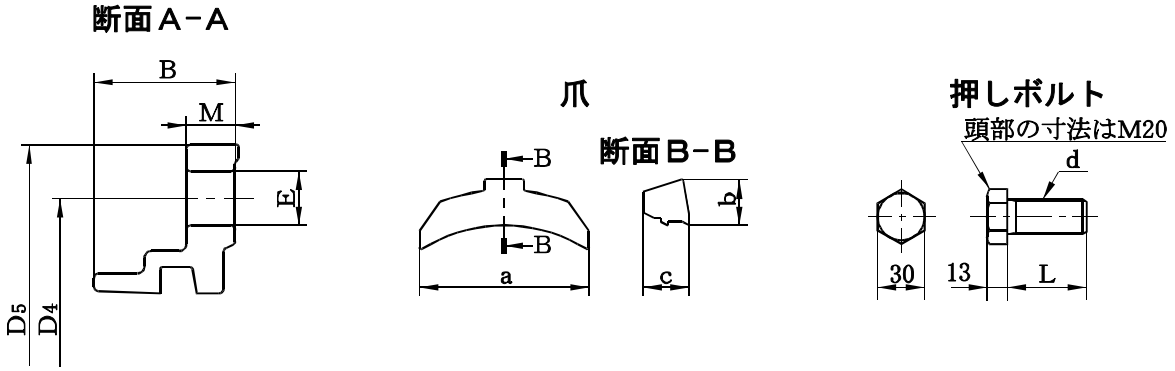


単位 mm

呼び径	本体									爪				押しボルト		
	各部寸法							ボルト穴の数	質量(kg)	各部寸法			1セットの数	ボルトの呼び	寸法	1セットの数
	D3	D4	D5	D8	B	E	M			a	b	c		d	L	
250	281	363	409	375	68	23	23	8	12.5	111	26.6	25	8	M18	40	8

備考 1　下図の形状でもよい。この場合、上表と相違する寸法及び質量を右表に示す。





単位 mm

呼び径	本体				
	各部寸法の許容差				
	D3	D4	D5・D8	B	M
250	＋1.8 －1.3	±1.5	＋規定せず －2	＋4 －1	＋3.0 －1.5

呼び径	本体
	質量
250	＋規定せず －8%

※　マイナス側許容差の有効数字は、小数点以下１桁とする。
　　なお、有効数字より小さい桁は、切り捨てる。

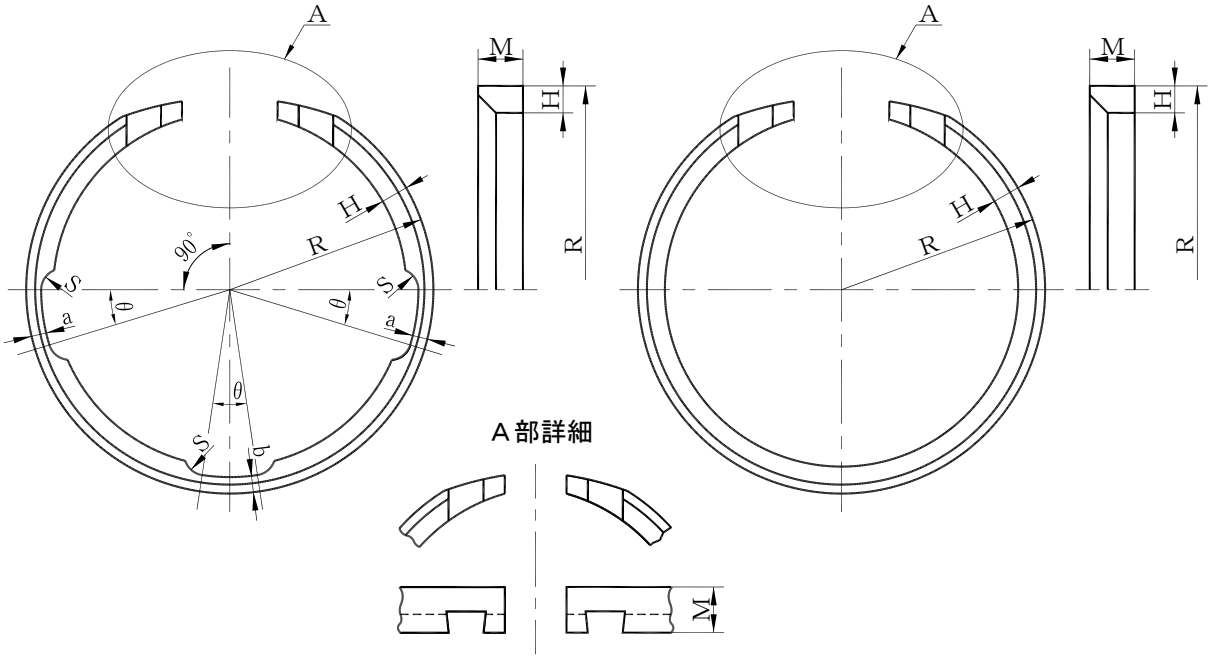
単位 mm

呼び径	本体	爪			押しボルト	
	質量(kg)	各部寸法			ボルトの呼び	寸法
		a	b	c	d	L
250	11.1	100	27.5	28.0	M20	43

備考　２　爪の材質は、JIS G 5502 の FCD450-10 とし、適切な熱処理を行う。
　　なお、爪は、ゴムなどの適切な方法によって溝部に取り付ける。
　３　押しボルトの材質は、JIS G 4303、JIS G 4308、JIS G 4309 の SUS304、SUS304J3 又は SUSXM7 とする。
　　なお、頭部の形状及び寸法は、JIS B 1180 の附属書ＪＡの並以上のM20 に準じる。

接合部品（７）
ＧＸ形　ロックリング

呼び径 75・100　　呼び径 150～250



単位 mm

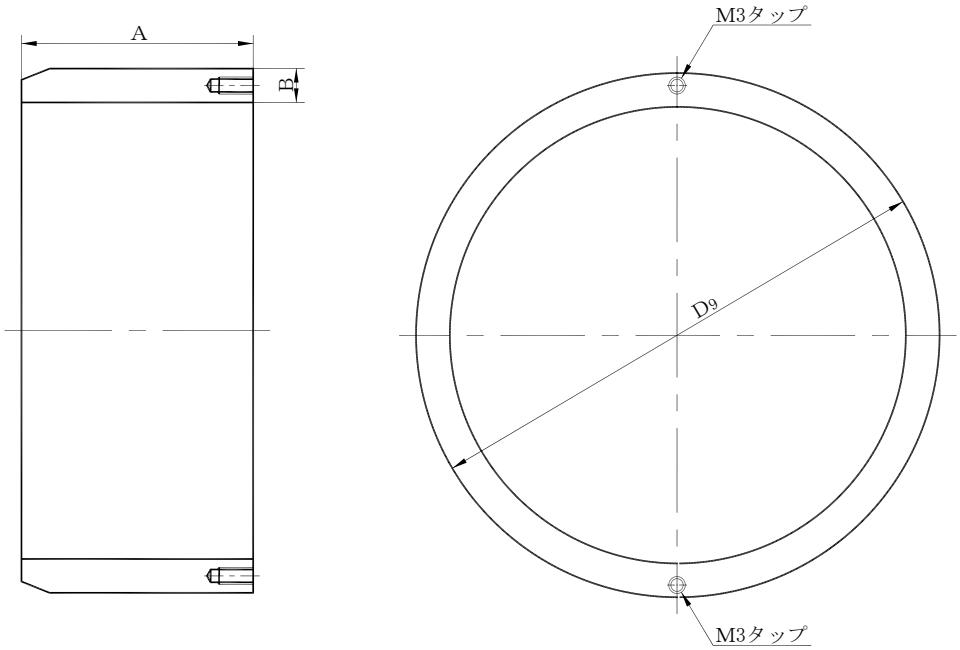
呼び径	各部寸法							質量 (kg)	呼び径
	H	M	R	a	b	S	θ(度)		
75	8	15	54.5	2.0～2.5	2.5～3.2	7	17	0.154	75
100	9	15	68.0	2.9～3.5	3.5～4.2	7	17	0.225	100
150	9	15	93.5	―	―	―	―	0.400	150
200	9	15	119.0	―	―	―	―	0.523	200
250	9	15	144.8	―	―	―	―	0.649	250

単位 mm

呼び径	各部寸法の許容差		呼び径
	H	M	
75～250	+0.5 −0.0	+0 −1.0	75～250

なお、GX 形ロックリングは、NS 形ロックリングと兼用化が図られており、日本水道協会において承認している。このため、接合形式の表示は「GX・NS」とし、品名は「GX 形・NS 形ロックリング」となる製品についても、GX 形ロックリングとして使用できる。

接合部品（８）
ＧＸ形　ライナ



単位 mm

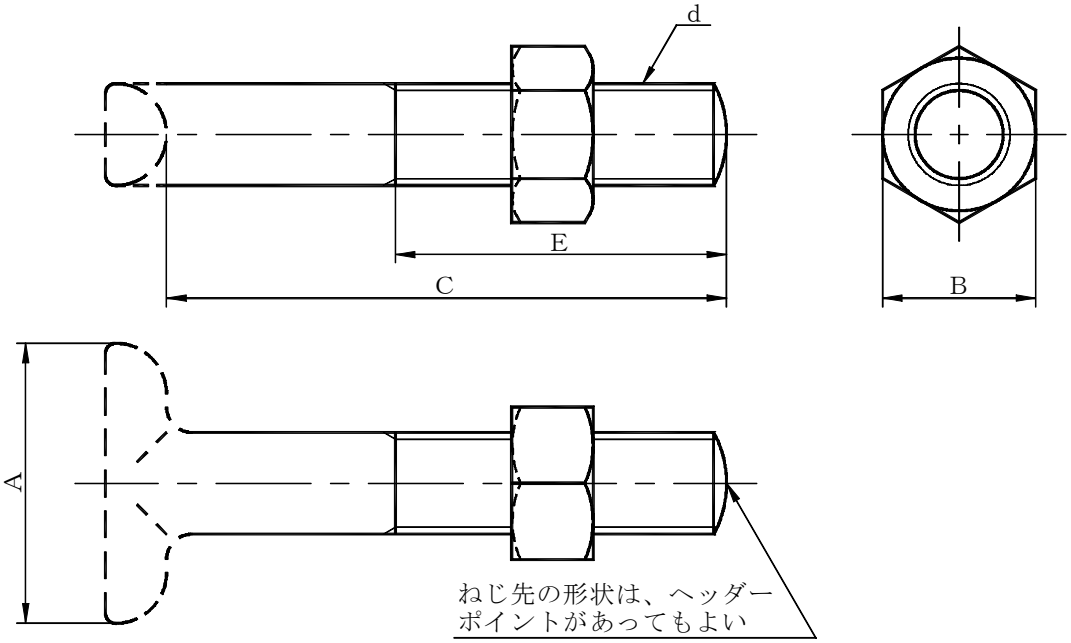
呼び径	各部寸法			質量 (kg)	呼び径
	D_9	A	B		
75	93.0	74	6.0	0.78	75
100	118.0	74	6.0	1.02	100
150	169.0	99	6.5	2.20	150
200	220.0	99	6.5	2.93	200
250	271.6	99	6.5	3.66	250

単位 mm

呼び径	各部寸法の許容差			呼び径
	D_9	A	B	
75・100	+2.5 −1.5	+0 −2.0	+規定せず −1.4	75・100
150～250			+規定せず −1.5	150～250

備考　ライナの端面には、タップあなを設けてもよい。この場合、タップあなは、２箇所以内とし、エポキシ樹脂で充てんする。
なお、図は、タップあなを２箇所に設ける場合の一例を示す。

接合部品（９）
ＧＸ形　Ｔ頭ボルト・ナット



単位 mm

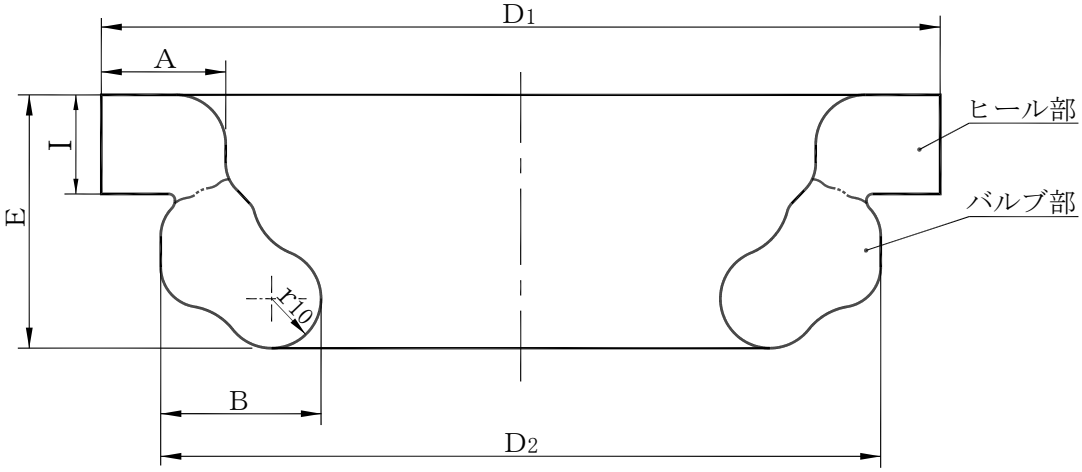
呼び径	各部寸法					1セットの数	呼び径
	ボルトの呼び d	A	B	C	E		
75	M16	38	24	100	70	2(4)	75
100	M20	55	30	100	70	2(4)	100
150	M20	55	30	100	70	3(6)	150
200	M20	55	30	100	70	3(6)	200
250	M20	55	30	100	70	4(8)	250

単位 mm

呼び径	寸法の許容差 C	呼び径
75～250	+5.0 −0	75～250

備考　1　Ｔ頭部の形状は、規定しない。
　　2　ナットの形状は、破線の形状でもよい。
　　3　ナットの厚さは、JIS B 1181 の附属書１の並以上の１種又は２種とする。
　　4　（　）内の１セットの数は、Ｇ−Ｌｉｎｋに使用する場合を示す。

接合部品（１０）
ＧＸ形　ゴム輪（直管用、Ｐ－Ｌｉｎｋ用）



単位 mm

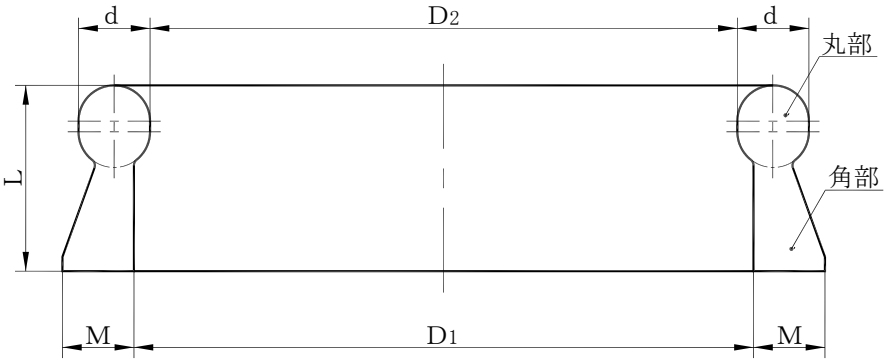
呼び径	各部寸法							呼び径
	D_1	D_2	A	B	E	I	r 10	
75	127.7	112.3	13.9	18.4	29.3	11	6.5	75
100	159.3	142.9	15.7	21.8	33.2	13	7.7	100
150	212.8	196.4	16.1	22.3	35.5	15	8.0	150
200	270.9	251.7	20.1	25.9	40.9	16	8.0	200
250	324.1	304.7	20.2	25.9	41.9	17	8.4	250

単位 mm

呼び径	各部寸法の許容差				呼び径
	A	E	I	r 10	
75～250	±0.3	±0.5	±0.3	±0.3	75～250

接合部品（１１）

ＧＸ形　ゴム輪（異形管用、バルブ用）



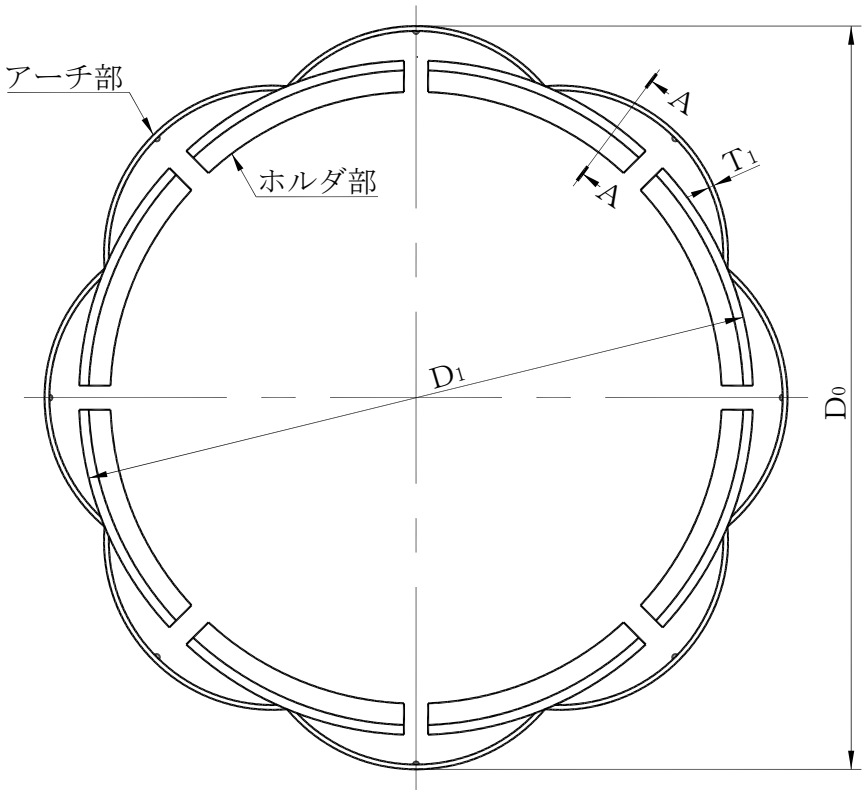
単位 mm

呼び径	各部寸法					呼び径
	D_1	D_2	d	L	M	
75	93	84	20	49	20	75
100	116	107	20	49	20	100
150	165	156	20	50	20	150
200	216	207	20	50	20	200
250	266	257	20	50	20	250

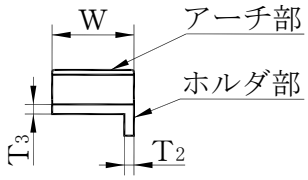
単位 mm

呼び径	各部寸法の許容差			呼び径
	d	L	M	
75～250	±0.25	±0.5	±0.3	75～250

接合部品（１２）
ＧＸ形　ロックリングホルダ



断面Ａ－Ａ



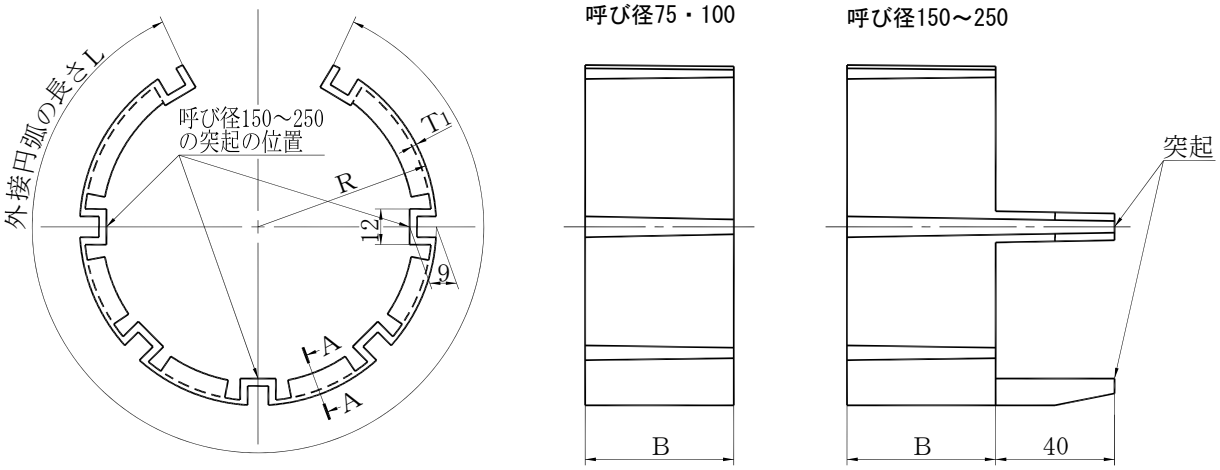
単位 mm

呼び径	各部寸法						ホルダ部の分割数	呼び径
	D_0	D_1	T_1	T_2	T_3	W		
75	126.3	113.0	1	2	2	17	6	75
100	154.3	140.0	1	2	2	17	8	100
150	205.3	191.0	1	2	2	17	10	150
200	256.5	242.0	1	2	2	17	12	200
250	308.1	293.6	1	2	2	17	16	250

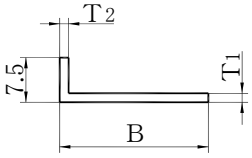
単位 mm

呼び径	各部寸法の許容差			呼び径
	T_2	T_3	W	
75～250	±0.2	±0.2	+0 −1.0	75～250

接合部品（１３）
ＧＸ形　ライナボード



断面Ａ－Ａ



単位 mm

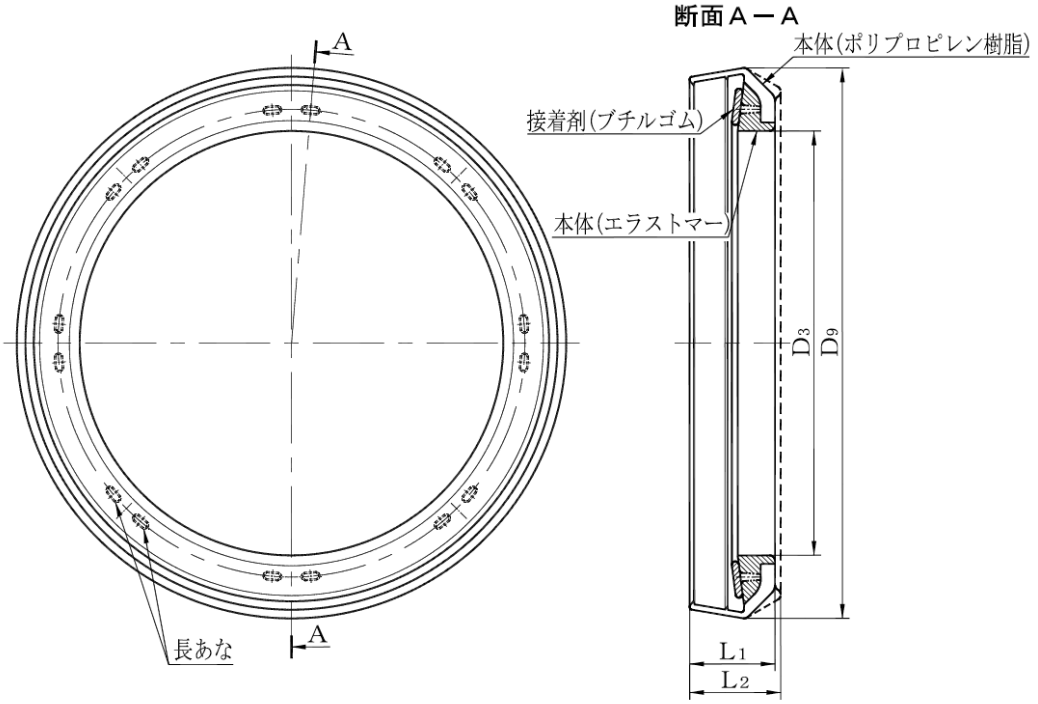
呼び径	各部寸法					呼び径
	R	B	L	T_1	T_2	
75	60.0	50	307	1.5	1.5	75
100	74.0	50	389	1.5	1.5	100
150	99.5	50	549	1.5	1.5	150
200	125.0	50	704	1.5	1.5	200
250	150.0	50	866	1.5	1.5	250

単位 mm

呼び径	各部寸法の許容差		呼び径
	L	T1	
75～250	+0 −5.0	±0.2	75～250

備考　呼び径 150～250 は、図に示す３箇所に突起を設ける。

接合部品（１４）
ＧＸ形　防食キャップ



注）破線の形状は、呼び径 150～250 を示す。

単位 mm

呼び径	各部寸法				呼び径
	D_3	D_9	L_1	L_2	
75	74.4	96.5	15	―	75
100	99.4	121.5	15	―	100
150	150.4	172.5	―	16	150
200	201.4	223.5	―	16	200
250	253.0	275.1	―	16	250

備考　１　防食キャップは、ＧＸ形挿し口の１種管（Ｄ１）及びＳ種管（ＤＳ）のエポキシ樹脂粉体塗装管及びモルタルライニング管に用いる。ただし、切管用挿し口リングで挿し口突部を形成する場合は、適用できない。

２　長あなは、なくてもよい。

単位 mm

呼び径	各部寸法の許容差				呼び径
	D_3	D_9	L_1	L_2	
75・100	0 −1	0 −6	0 −7	―	75
150		0 −1.0	―	0 −7	150
200	0 −2				200
250		0 −1.5			250

７．２　ＮＳ形（呼び径７５～１０００）

７．２．１　ＮＳ形ダクタイル鋳鉄管(1)

寸法表（呼び径７５～４５０）　・・・・・・・・・・・・・・・1-108
ＮＳ形ダクタイル鋳鉄管(2)
寸法表（呼び径５００～１０００）　・・・・・・・・・・・・・1-110

７．２．２　ＮＳ形ダクタイル鋳鉄異形管(1)

寸法表（呼び径７５～２５０）　・・・・・・・・・・・・・・・1-112
ＮＳ形ダクタイル鋳鉄異形管(2)継ぎ輪用及び帽用
寸法表（呼び径７５～２５０）　・・・・・・・・・・・・・・・1-113
ＮＳ形ダクタイル鋳鉄異形管(3)
寸法表（呼び径３００～４５０）　・・・・・・・・・・・・・・1-114
ＮＳ形ダクタイル鋳鉄異形管(4)
寸法表（呼び径５００～１０００）　・・・・・・・・・・・・・・1-115
三受十字管(1)（呼び径７５～２５０）　・・・・・・・・・・・1-116
三受十字管(2)（呼び径３００～９００）　・・・・・・・・・・1-117
二受Ｔ字管(1)（呼び径７５～２５０）　・・・・・・・・・・・1-118
二受Ｔ字管(2)（呼び径３００～１０００）　・・・・・・・・・1-119
受挿し片落管(1)（呼び径１００～２５０）　・・・・・・・・・1-120
受挿し片落管(2)（呼び径３００～１０００）　・・・・・・・・1-121
挿し受片落管(1)（呼び径１００～２５０）　・・・・・・・・・1-122
挿し受片落管(2)（呼び径３００～１０００）　・・・・・・・・1-123
曲管 90°(1)（呼び径７５～２５０）　・・・・・・・・・・・1-124
曲管 90°(2)（呼び径３００～１０００）　・・・・・・・・・・1-125
曲管 45°(1)（呼び径７５～２５０）　・・・・・・・・・・・1-126
曲管 45°(2)（呼び径３００～１０００）　・・・・・・・・・・1-127
曲管 22 1/2°(1)（呼び径７５～２５０）　・・・・・・・・・・1-128
曲管 22 1/2°(2)（呼び径３００～１０００）　・・・・・・・・1-129
曲管 11 1/4°(1)（呼び径７５～２５０）　・・・・・・・・・・1-130
曲管 11 1/4°(2)（呼び径３００～１０００）　・・・・・・・・1-131
曲管 5 5/8°(1)（呼び径７５～２５０）　・・・・・・・・・・1-132
曲管 5 5/8°(2)（呼び径３００～１０００）　・・・・・・・・1-133
仕切弁副管Ａ1号（呼び径４００～１０００）　・・・・・・・・1-134
仕切弁副管Ａ2号（呼び径４００～１０００）　・・・・・・・・1-135
フランジ付Ｔ字管（空気弁用及び消火栓用）(1)（呼び径７５～２５０）・・・ 1-136
フランジ付Ｔ字管（空気弁用及び消火栓用）(2)（呼び径３００～１０００）・ 1-137
浅層埋設対応形フランジ付Ｔ字管（空気弁用及び消火栓用）（呼び径７５～２５０） 1-138
排水Ｔ字管(1)（呼び径２００～２５０）　・・・・・・・・・・1-139
排水Ｔ字管(2)（呼び径３００～１０００）　・・・・・・・・・・1-140
継ぎ輪（呼び径７５～１０００）　・・・・・・・・・・・・・・1-141
短管１号（呼び径７５～１０００）　・・・・・・・・・・・・・1-142
短管２号（呼び径７５～１０００）　・・・・・・・・・・・・・1-143
乙字管（呼び径７５～３５０）　・・・・・・・・・・・・・・・1-144

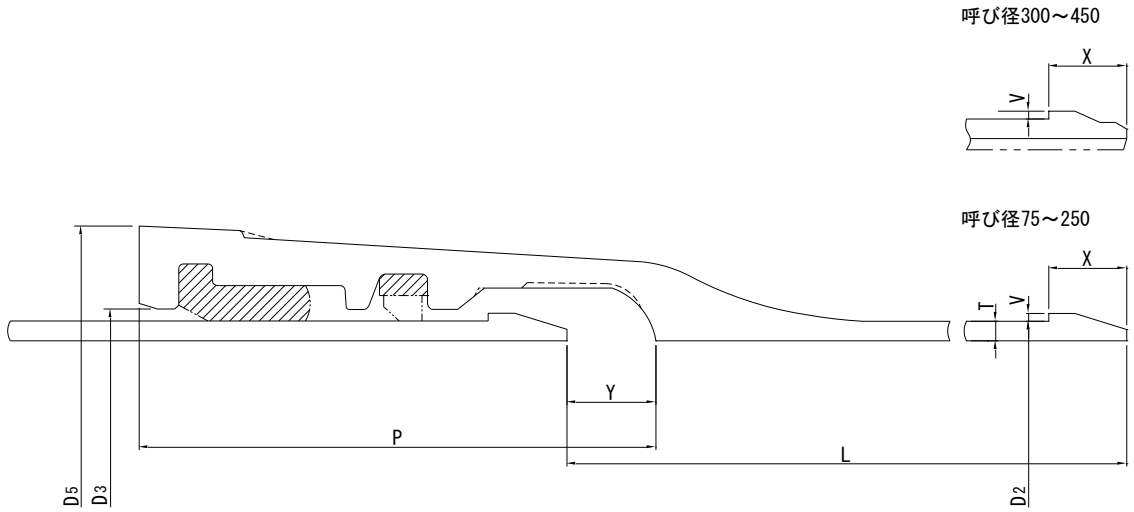
特殊消火栓用Ｔ字管（呼び径１００～３５０）　・・・・・・・・1-145
帽(1)（呼び径７５～２５０）・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-146
帽(2)（呼び径３００～４５０）　・・・・・・・・・・・・・・・・1-147
栓（呼び径５００～１０００）　・・・・・・・・・・・・・・・・1-148

７．２．３　ＮＳ形用接合部品
接合部品(1)　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-150
接合部品(2)　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-152
接合部品(3)　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-154
接合部品(4)　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-158
接合部品(5)　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-164
接合部品(6)　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-166
接合部品(7)　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-167
接合部品(8)　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-171
接合部品(9)　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-173
接合部品(10)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-175
接合部品(11)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-176
接合部品(12)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-177

7.2.1 NS形ダクタイル鋳鉄管

NS形ダクタイル鋳鉄管(1)

呼び径 75～450



呼び径	管厚	外径	各　部　寸　法						有効長
D	T	D_2	D_3	D_5	P	Y	V	X	L
75	7.5	93.0	100.8	161	212	45	2.5	30.4	4000
100	7.5	118.0	126.8	190	217	45	3.0	30.4	4000
150	7.5	169.0	177.8	242	255	60	3.0	30.4	5000
200	7.5	220.0	229.0	294	255	60	3.0	30.4	5000
250	7.5	271.6	280.6	346	255	60	3.0	30.4	5000
300	7.5	322.8	331.8	408	300	69	3.0	35.4	6000
350	7.5	374.0	383.6	465	310	70	3.0	35.4	6000
400	8.5	425.6	435.2	521	313	71	3.0	35.4	6000
450	9.0	476.8	486.4	572	316	73	3.0	35.4	6000

各部寸法許容差

D	T	D_2	D_3	D_5	P	V	L
75～150	＋規定せず －1.0	±1.5	±1.0	＋5.0 －1.5	±4.0	＋規定せず －0.5	±30
200･250			±1.3				
300		＋1.5 －2.0		＋4.0 －2.5			
350～450			＋1.8 －1.6				

備　考　1　外径D_2の許容差は、外周寸法の測定から求めた外径の値が許容差内であれば、実測外径のマイナス側許容差を、更に 0.5mm 許容することができる。

2　受口外面の形状は、破線の形状でもよい。

3　受口内面の形状は、破線の形状でもよい。

4　有効長部分の外径は、外周寸法の測定から求めた値が、挿し口外径（D_2）の許容差内でなければならない。

5　挿し口突部の形成は、溶接、鋳出し等適切な方法で行わなければならない。この場合、離脱防止力は、3DkN（D：呼び径）以上であること。

6　質量は、ダクタイル鋳鉄の密度を 7.15g／cm3 として計算するものとする。

単位 mm

質　量（kg）				呼び径
受口突部	挿し口突部	鉄　部		D
		直部1m	1本当たり	
12.6	0.040	14.40	69.6	75
15.9	0.078	18.62	89.6	100
24.8	0.110	27.21	159	150
30.9	0.142	35.80	208	200
37.3	0.174	44.49	257	250
57.3	0.161	53.12	373	300
67.3	0.186	61.74	434	350
75.1	0.211	79.64	547	400
83.9	0.236	94.57	645	450

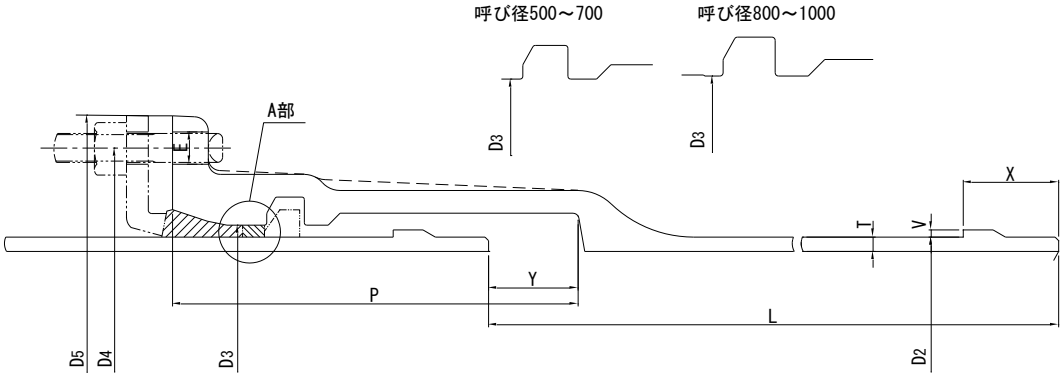
単位 mm

質量	D
＋規定せず －4%	75～150
	200・250
	300
	350～450

ＮＳ形ダクタイル鋳鉄管(2)

呼び径 500～1000

Ａ部詳細



呼び径	管厚	外径	各　部　寸　法							
D	T	D_2	D_3	D_4	D_5	P	E	Y	V	X
500	8.5	528.0	544.0	654	700	295	23	75	4	60
600	10.0	630.8	646.8	758	804	295	23	75	4	60
700	11.0	733.0	753.0	876	930	332	27	75	6	80
800	12.0	836.0	856.0	985	1039	340	27	75	6	80
900	13.0	939.0	959.0	1098	1164	340	33	75	6	80
1000	14.5	1041.0	1061.0	1207	1273	348	33	80	6	80

各部寸法許容差

D	T	D_2	D_3	D_4	D_5	P	E	V
500	＋規定せず T≦10 －1.0 T≧11 －10%	±2.0	＋1.5 －1.0	±1.5	＋規定せず －2.0	±4.0	＋1.5 －1.0	＋1.5 －1.0
600								
700		＋2.0 －3.0	＋2.5 －1.0			±5.0		
800・900								
1000			＋3.0 －1.0		＋規定せず －3.0			

備　考　1　外径D2 の許容差は、外周寸法の測定から求めた外径の値が許容差内であれば、実測外径のマイナス側許容差を、更に 0.5mm 許容することができる。

2　受口外面の形状は、破線の形状でもよい。

3　受口内面の形状は、破線の形状でもよい。

4　有効長部分の外径は、外周寸法の測定から求めた値が、挿し口外径（D_2）の許容差内でなければならない。

5　挿し口突部の形成は、溶接、鋳出し等適切な方法で行わなければならない。この場合、離脱防止力は、3DkN（D：呼び径）以上であること。

6　質量は、ダクタイル鋳鉄の密度を 7.15g／cm3 として計算するものとする。

単位 mm

ボルトの数	有効長	質　量（kg）				呼び径
	L	受口突部	挿し口突部	鉄　部		D
				直部 1m	1本当たり	
14	6000	110	0.956	99.19	699	500
14	6000	132	1.14	139.45	959	600
16	6000	184	2.49	178.40	1240	700
20	6000	231	2.84	222.11	1550	800
20	6000	282	3.18	270.40	1890	900
20	6000	336	6.46	334.34	2320	1000

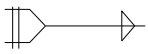
単位 mm

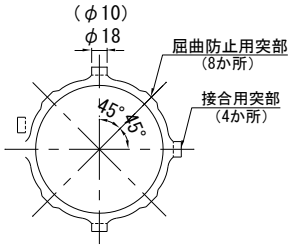
L	質量	D
±30	＋規定せず −3%	500
		600
		700
		800・900
	＋規定せず −2%	1000

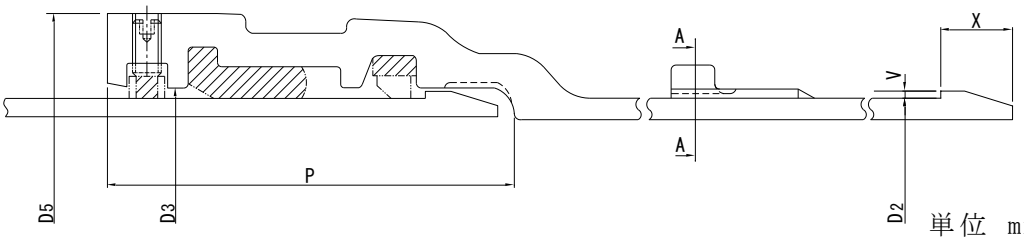
7.2.2 NS形ダクタイル鋳鉄異形管

NS形ダクタイル鋳鉄異形管(1)

呼び径 75～250







単位 mm

呼び径	外径	各部寸法					質量(kg)		呼び径
D	D2	D3	D5	P	V	X	受口突部	挿し口突部	D
75	93.0	100.8	153	154	2.5	30.4	8.15	0.172	75
100	118.0	126.8	184	164	3.0	30.4	11.0	0.398	100
150	169.0	177.8	240	170	3.0	30.4	16.3	0.430	150
200	220.0	229.0	294	178	3.0	30.4	21.3	0.462	200
250	271.6	280.6	346	178	3.0	30.4	25.7	0.494	250

各部寸法許容差　　単位 mm

D	D2	D3	D5	P	V	質量	D
75～150	±1.5	±1.0	＋5.0 －1.5	±4.0	＋規定せず －0.5	＋規定せず －8%	75～150
200・250		±1.3					200・250

備　考　1　(　　)内の寸法は、呼び径 75 の場合を示す。

2　受口内面の形状は、破線の形状でもよい。

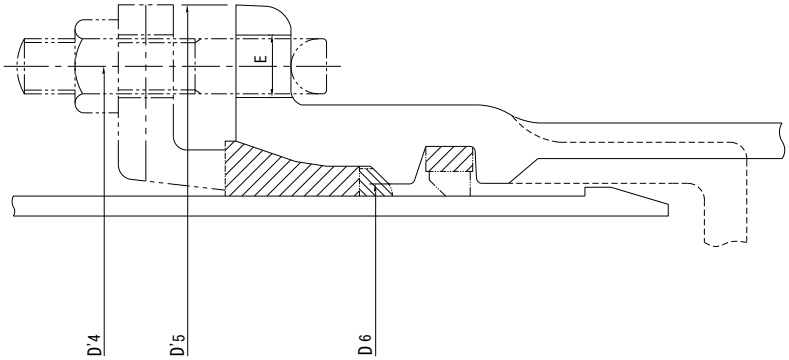
3　挿し口部の屈曲防止用突部の形状は、破線の形状でもよい。

4　屈曲防止リング、屈曲防止リング固定用ゴム、ロックリング、ロックリング心出し用ゴム及びセットボルトは、受け口に取り付けた状態で出荷すること。

NS形ダクタイル鋳鉄異形管(2)

（継ぎ輪用及び帽用）

呼び径 75～250



単位 mm

呼び径	各部寸法				ボルトの数	呼び径
D	D´4	D´5	D6	E		D
75	186	224	100.8	19	4	75
100	209	255	126.8	23	4	100
150	264	310	177.8	23	6	150
200	318	364	229.0	23	6	200
250	370	416	280.6	23	8	250

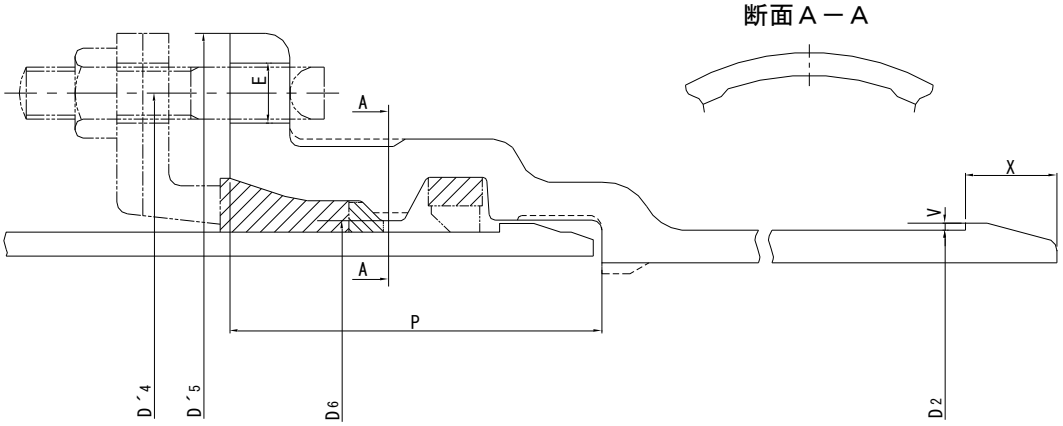
各寸法許容差　　単位 mm

D	D'4	D'5	D6	E	質量	D
75～150	±1.5	＋規定せず −2.0	＋1.5 −1.0	＋1.5 −0.5	＋規定せず −8%	75～150
200・250			＋1.8 −1.3			200・250

備　考　　押輪、T頭ボルト・ナット、ゴム輪及びバックアップリングは、JWWA G 113・114の附属書A（水道用ダクタイル鋳鉄管及び異形管用接合部品）のNS形用接合部品による。ただし、T頭ボルト及びセットボルトの材質は、JIS G 4303のSUS304とする。

NS形ダクタイル鋳鉄異形管(3)

呼び径 300～450



単位 mm

呼び径	外径	各部寸法							ボルトの数	質量(kg)		呼び径
D	D2	D´4	D´5	D6	P	E	V	X		受口突部	挿し口突部	D
300	322.8	431	477	331.8	141	23	3	35.4	8	33.5	0.167	300
350	374.0	482	528	383.6	141	23	3	35.4	10	38.5	0.193	350
400	425.6	536	582	435.2	143	23	3	35.4	12	46.2	0.219	400
450	476.8	587	633	486.4	143	23	3	35.4	12	51.7	0.245	450

各部寸法許容差　　単位 mm

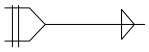
D	D2	D'4	D'5	D6	P	E	V	質量	D
300	＋1.5 －2.0	±1.5	＋規定せず －2.0	＋1.8 －1.3	±4.0	＋1.5 －0.5	＋規定せず －0.5	＋規定せず －8%	300
300～450				＋2.3 －1.6					300～450

備　考　1　受口内面の形状は、破線の形状でもよい。

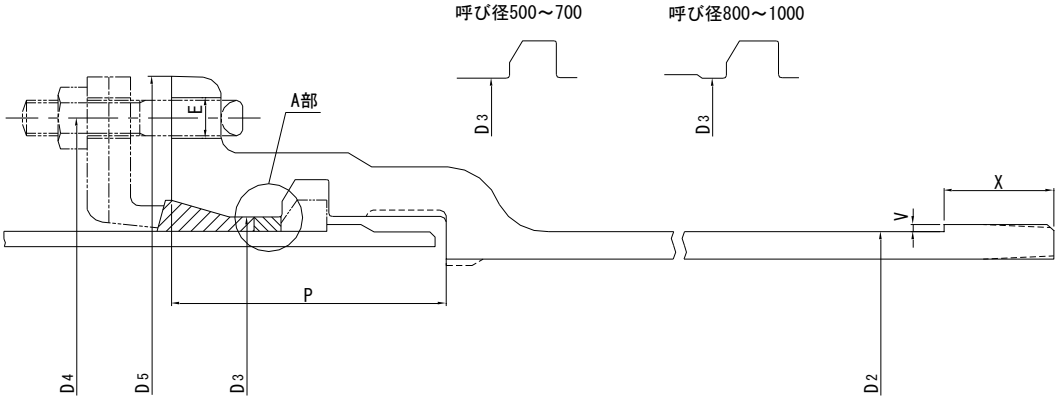
2　ロックリング、ロックリング心出し用ゴムは、受け口に取り付けた状態で出荷すること。

NS形ダクタイル鋳鉄異形管(4)

呼び径 500～1000



A部詳細



単位 mm

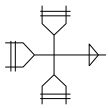
呼び径	外径	各部寸法							ボルトの数	質量(kg)		呼び径
D	D_2	D_3	D_4	D_5	P	E	V	X		受口突部	挿し口突部	D
500	528.0	544.0	654	700	151	23	4	60	14	86.2	2.87	500
600	630.8	646.8	758	804	151	23	4	60	14	105	3.42	600
700	733.0	753.0	876	930	187	27	6	80	16	157	7.97	700
800	836.0	856.0	985	1039	195	27	6	80	20	191	9.08	800
900	939.0	959.0	1098	1164	195	33	6	80	20	229	10.2	900
1000	1041.0	1061.0	1207	1273	202	33	6	80	20	270	11.2	1000

各部寸法許容差　　単位 mm

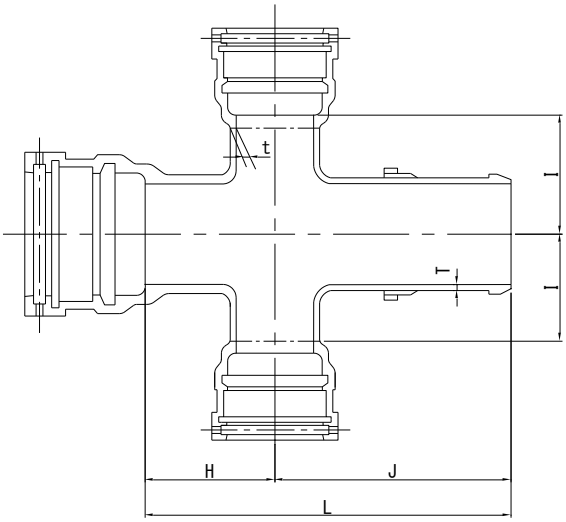
D	D_2	D_3	D_4	D_5	P	E	V	質量	D
500・600	±2.0	＋1.5 －1.0	±1.5	＋規定せず －2.0	±4.0	＋1.5 －1.0	＋1.5 －1.0	＋規定せず －6%	500・600
700～900	＋2.0 －3.0	＋2.5 －1.0			±5.0				700～900
1000		＋3.0 －1.0		＋規定せず －3.0				＋規定せず －4%	1000

備　考　1　受口内面の形状は、破線の形状でもよい。
　　2　ロックリングは、受け口に取り付けた状態で出荷すること。

NS形三受十字管(1)



呼び径 75～250



単位 mm

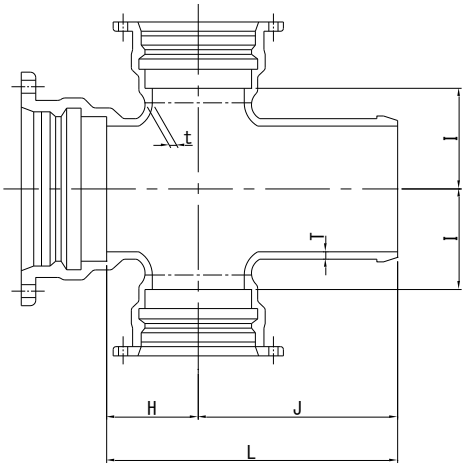
呼び径		管厚		各部寸法				質量	呼び径	
D	d	T	t	H	I	J	L	(kg)	D	d
75	75	8.5	8.5	150	150	300	450	35.0	75	75
100	100	8.5	8.5	200	200	300	500	49.3	100	100
150	100	9.0	8.5	200	200	350	550	60.7	150	100
150	150	9.0	9.0	200	200	350	550	73.5	150	150
200	150	11.0	11.0	200	250	350	550	92.2	200	150
200	200	11.0	11.0	250	250	400	650	110	200	200
250	150	12.0	11.0	200	250	400	600	108	250	150
250	250	12.0	12.0	250	250	450	700	139	250	250

各部寸法許容差　　単位 mm

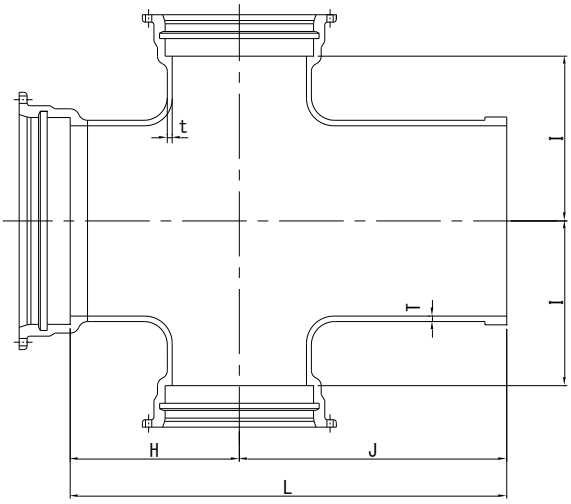
D	T	t	H	I	J	L	質量	D
75～250	＋規定せず T≦10 －2.0 11≦T≦16 －2.5	＋規定せず t≦10 －2.0 11≦t≦16 －2.5	＋30 －15	＋30 －15	±規定せず	＋30 －15	＋規定せず －8%	75～250

NS形三受十字管(2)

呼び径 300～450



呼び径 500～900



単位 mm

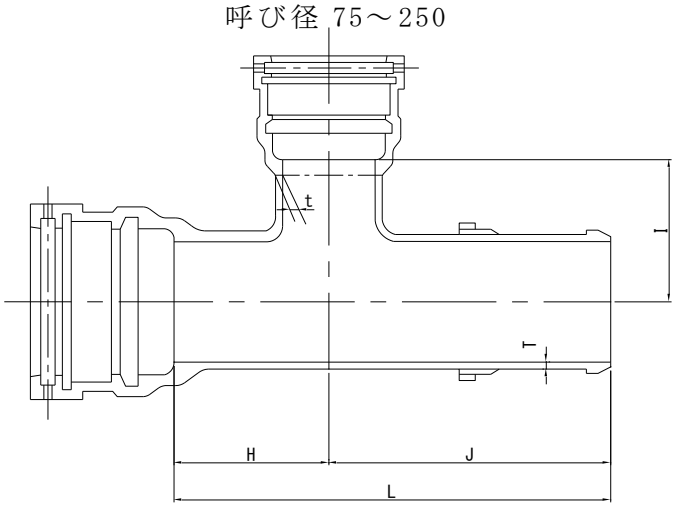
呼び径		管厚		各部寸法				質量	呼び径	
D	d	T	t	H	I	J	L	(kg)	D	d
300	200	12.5	11.0	170	345	370	540	140	300	200
300	300	12.5	12.5	235	235	430	665	165	300	300
350	250	13.0	12.0	205	370	405	610	175	350	250
350	350	13.0	13.0	265	265	465	730	200	350	350
400	300	14.0	12.5	235	285	450	685	206	400	300
400	400	14.0	14.0	295	295	515	810	253	400	400
450	300	14.5	12.5	235	310	450	685	226	450	300
450	450	14.5	14.5	320	320	540	860	293	450	450
500	400	15.0	14.0	480	460	850	1330	445	500	400
600	400	16.0	14.0	550	530	920	1470	561	600	400
700	500	17.0	15.0	620	600	980	1600	823	700	500
800	600	18.0	16.0	690	670	1030	1720	1040	800	600
900	700	19.0	17.0	770	750	1090	1860	1370	900	700

各部寸法許容差　　単位 mm

D	T	t	H	I	J	L	質量	D
300～450	＋規定せず 11≦T≦16 －2.5 T≧17 －15%	＋規定せず 11≦t≦16 －2.5 t≧17 －15%	＋30 －15	＋30 －15	±規定せず	＋30 －15	＋規定せず －8%	300～450
500～900							＋規定せず －6%	500～900

NS形二受T字管(1)

呼び径 75～250



単位 mm

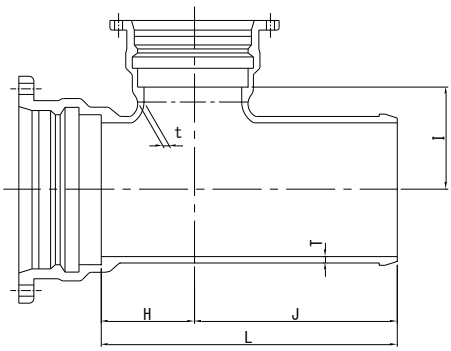
呼び径		管厚		各部寸法				質量 (kg)	呼び径	
D	d	T	t	H	I	J	L		D	d
75	75	8.5	8.5	150	150	300	450	25.3	75	75
100	75	8.5	8.5	150	200	300	450	31.1	100	75
100	100	8.5	8.5	200	200	300	500	35.6	100	100
150	75	9.0	8.5	150	200	300	450	41.1	150	75
150	100	9.0	8.5	200	200	350	550	47.6	150	100
150	150	9.0	9.0	200	200	350	550	54.0	150	150
200	100	11.0	10.0	200	250	350	550	64.1	200	100
200	150	11.0	11.0	200	250	350	550	71.2	200	150
200	200	11.0	11.0	250	250	400	650	82.7	200	200
250	100	12.0	10.0	200	250	350	550	77.9	250	100
250	150	12.0	11.0	200	250	400	600	87.9	250	150
250	250	12.0	12.0	250	250	450	700	107	250	250
300	100	12.5	10.0	115	345	315	430	86.7	300	100
300	150	12.5	11.0	145	345	345	490	99.2	300	150
300	200	12.5	11.0	170	345	370	540	110	300	200
300	300	12.5	12.5	235	235	430	665	129	300	300
350	250	13.0	12.0	205	370	405	610	139	350	250
350	350	13.0	13.0	265	265	465	730	158	350	350
400	300	14.0	12.5	235	285	450	685	171	400	300
400	400	14.0	14.0	295	295	515	810	202	400	400
450	300	14.5	12.5	235	310	450	685	190	450	300
450	450	14.5	14.5	320	320	540	860	237	450	450

各部寸法許容差　　単位 mm

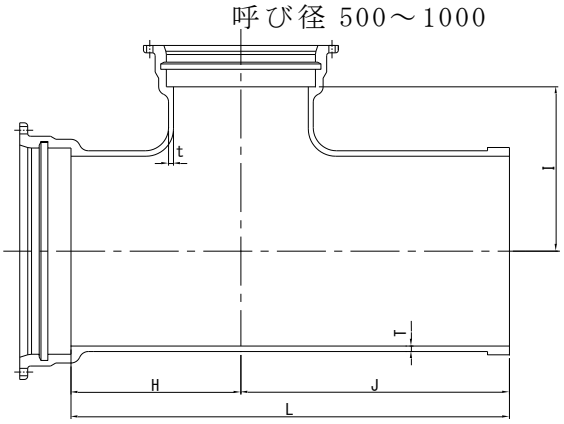
D	T	t	H	I	J	L	質量	D
75～450	＋規定せず T≦10 －2.0 11≦T≦16 －2.5	＋規定せず t≦10 －2.0 11≦t≦16 －2.5	＋30 －15	＋30 －15	±規定せず	＋30 －15	＋規定せず －8%	75～450

NS形二受T字管(2)

呼び径 300～450



呼び径 500～1000



単位 mm

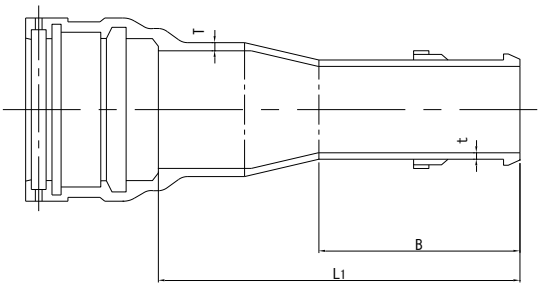
呼び径		管厚		各部寸法				質量 (kg)	呼び径	
D	d	T	t	H	I	J	L		D	d
500	350	15	13.0	480	460	850	1330	371	500	350
500	400	15	14.0	480	460	850	1330	382	500	400
500	450	15	14.5	480	460	850	1330	391	500	450
500	500	15	15.0	480	460	850	1330	429	500	500
600	400	16	14.0	550	530	920	1470	497	600	400
600	450	16	14.5	550	530	920	1470	505	600	450
600	500	16	15.0	550	530	920	1470	543	600	500
600	600	16	16.0	550	530	920	1470	569	600	600
700	450	17	14.5	620	600	980	1600	675	700	450
700	500	17	15.0	620	600	980	1600	713	700	500
700	600	17	16.0	620	600	980	1600	738	700	600
700	700	17	17.0	620	600	980	1600	799	700	700
800	500	18	15.0	690	670	1030	1720	880	800	500
800	600	18	16.0	690	670	1030	1720	905	800	600
800	700	18	17.0	690	670	1030	1720	965	800	700
800	800	18	18.0	690	670	1030	1720	1010	800	800
900	600	19	16.0	600	690	940	1540	969	900	600
900	700	19	17.0	770	750	1090	1860	1170	900	700
900	800	19	18.0	770	750	1090	1860	1210	900	800
900	900	19	19.0	770	750	1090	1860	1260	900	900
1000	600	20	16.0	680	770	990	1670	1180	1000	600
1000	800	20	18.0	840	820	1140	1980	1430	1000	800
1000	1000	20	20.0	840	820	1140	1980	1540	1000	1000

各部寸法許容差　　単位 mm

D	T	t	H	I	J	L	質量	D
500～900	＋規定せず 11≦T≦16 －2.5 T≧17 －15%	＋規定せず 11≦t≦16 －2.5 t≧17 －15%	＋30 －15	＋30 －15	±規定せず	＋30 －15	＋規定せず －6%	500～900
1000							＋規定せず －4%	1000

NS形受挿し片落管(1)

呼び径 100～250



単位 mm

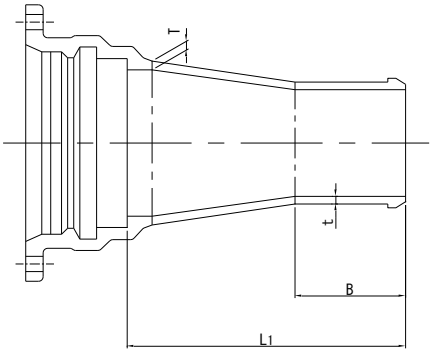
呼び径		管厚		各部寸法		質量 (kg)	呼び径	
D	d	T	t	B	L_1		D	d
100	75	8.5	8.5	250	450	19.1	100	75
150	100	9.0	8.5	250	450	27.8	150	100
200	100	11.0	10.0	250	550	40.4	200	100
200	150	11.0	11.0	250	450	41.2	200	150
250	100	12.0	10.0	250	650	53.0	250	100
250	150	12.0	11.0	250	550	53.7	250	150
250	200	12.0	11.0	250	450	52.1	250	200
300	100	12.5	10.0	250	685	64.5	300	100
300	150	12.5	11.0	250	585	65.4	300	150
300	200	12.5	11.0	250	485	63.7	300	200
300	250	12.5	12.0	300	435	65.9	300	250
350	150	13.0	11.0	250	690	81.2	350	150
350	200	13.0	11.0	250	590	79.3	350	200
350	250	13.0	12.0	300	540	81.7	350	250
350	300	13.0	12.5	235	375	73.0	350	300
400	150	14.0	11.0	250	790	102	400	150
400	200	14.0	11.0	250	690	100	400	200
400	250	14.0	12.0	300	640	102	400	250
400	300	14.0	12.5	235	475	93.6	400	300
400	350	14.0	13.0	240	380	88.6	400	350
450	200	14.5	11.0	250	790	120	450	200
450	250	14.5	12.0	300	740	123	450	250
450	300	14.5	12.5	235	575	114	450	300
450	350	14.5	13.0	240	480	109	450	350
450	400	14.5	14.0	255	395	105	450	400

各部寸法許容差　　単位 mm

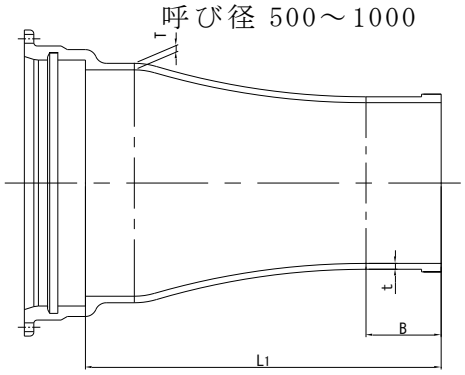
D	T	t	B	L_1	質量	D
100～450	＋規定せず T≦10 －2.0 11≦T≦16 －2.5	＋規定せず t≦10 －2.0 11≦t≦16 －2.5	±規定せず	＋30 －15	＋規定せず －8%	100～450

NS形受挿し片落管(2)

呼び径 300～450



呼び径 500～1000



単位 mm

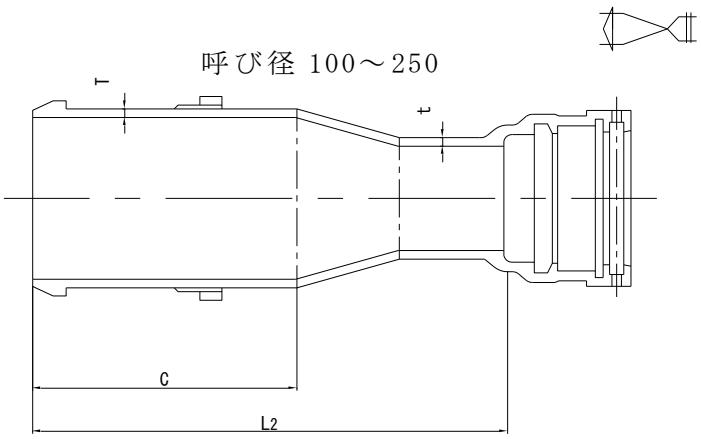
呼び径		管厚		各部寸法		質量 (kg)	呼び径	
D	d	T	t	B	L1		D	d
500	250	15	12.0	200	810	177	500	250
500	300	15	12.5	200	810	185	500	300
500	350	15	13.0	220	830	195	500	350
500	400	15	14.0	220	830	207	500	400
500	450	15	14.5	230	840	220	500	450
600	300	16	12.5	200	820	224	600	300
600	350	16	13.0	220	840	234	600	350
600	400	16	14.0	220	840	246	600	400
600	450	16	14.5	230	850	257	600	450
600	500	16	15.0	230	850	271	600	500
700	400	17	14.0	220	1050	355	700	400
700	450	17	14.5	230	1060	369	700	450
700	500	17	15.0	230	1060	385	700	500
700	600	17	16.0	230	1060	416	700	600
800	450	18	14.5	230	1070	435	800	450
800	500	18	15.0	230	1070	450	800	500
800	600	18	16.0	230	1070	479	800	600
800	700	18	17.0	240	1080	519	800	700
900	500	19	15.0	230	1080	526	900	500
900	600	19	16.0	230	1080	553	900	600
900	700	19	17.0	240	1090	590	900	700
900	800	19	18.0	240	1090	626	900	800
1000	600	20	16.0	230	1100	641	1000	600
1000	700	20	17.0	240	1110	676	1000	700
1000	800	20	18.0	240	1110	709	1000	800
1000	900	20	19.0	260	1130	755	1000	900

各部寸法許容差　　単位 mm

D	T	t	B	L1	質量	D
500～900	＋規定せず 11≦T≦16 －2.5 T≧17 －15%	＋規定せず 11≦t≦16 －2.5 t≧17 －15%	±規定せず	＋30 －15	＋規定せず －6%	500～900
1000					＋規定せず －4%	1000

NS形挿し受片落管(1)

呼び径 100～250



単位 mm

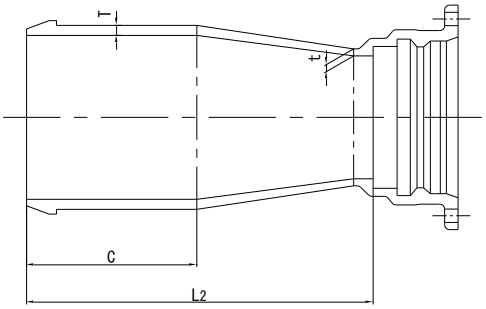
呼び径		管厚		各部寸法		質量 (kg)	呼び径	
D	d	T	t	C	L2		D	d
100	75	8.5	8.5	250	450	17.2	100	75
150	100	9.0	8.5	250	450	24.3	150	100
200	100	11.0	10.0	250	550	34.3	200	100
200	150	11.0	11.0	250	450	38.1	200	150
250	100	12.0	10.0	300	700	48.7	250	100
250	150	12.0	11.0	300	600	52.5	250	150
250	200	12.0	11.0	300	500	54.0	250	200
300	100	12.5	10.0	235	735	55.6	300	100
300	150	12.5	11.0	235	635	59.5	300	150
300	200	12.5	11.0	235	535	60.9	300	200
300	250	12.5	12.0	235	435	61.2	300	250
350	150	13.0	11.0	240	740	74.0	350	150
350	200	13.0	11.0	240	640	75.2	350	200
350	250	13.0	12.0	240	540	75.7	350	250
350	300	13.0	12.5	240	375	71.7	350	300
400	150	14.0	11.0	255	855	94.1	400	150
400	200	14.0	11.0	255	755	95.0	400	200
400	250	14.0	12.0	255	655	95.5	400	250
400	300	14.0	12.5	255	490	91.3	400	300
400	350	14.0	13.0	255	395	87.7	400	350
450	200	14.5	11.0	255	855	114	450	200
450	250	14.5	12.0	255	755	115	450	250
450	300	14.5	12.5	255	590	111	450	300
450	350	14.5	13.0	255	495	107	450	350
450	400	14.5	14.0	255	395	104	450	400

各部寸法許容差　　単位 mm

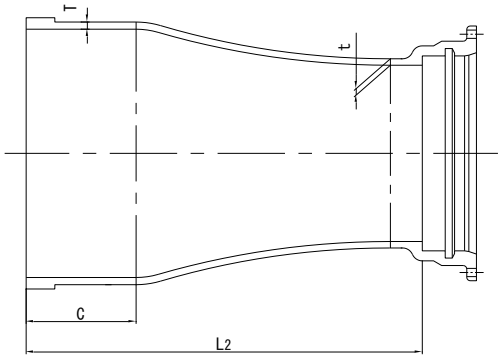
D	T	t	B	L1	質量	D
100～450	＋規定せず T≦10 －2.0 11≦T≦16 －2.5	＋規定せず t≦10 －2.0 11≦t≦16 －2.5	±規定せず	＋30 －15	＋規定せず －8%	100～450

NS形挿し受片落管(2)

呼び径 300～450



呼び径 500～1000



単位 mm

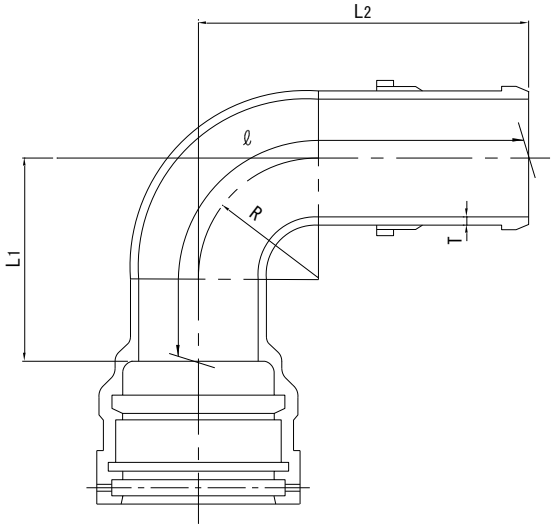
呼び径		管厚		各部寸法		質量 (kg)	呼び径	
D	d	T	t	C	L2		D	d
500	250	15	12.0	230	800	130	500	250
500	300	15	12.5	230	810	145	500	300
500	350	15	13.0	230	810	156	500	350
500	400	15	14.0	230	820	174	500	400
500	450	15	14.5	230	830	189	500	450
600	300	16	12.5	230	810	170	600	300
600	350	16	13.0	230	810	181	600	350
600	400	16	14.0	230	820	197	600	400
600	450	16	14.5	230	830	212	600	450
600	500	16	15.0	230	840	256	600	500
700	400	17	14.0	240	1030	265	700	400
700	450	17	14.5	240	1040	282	700	450
700	500	17	15.0	240	1050	329	700	500
700	600	17	16.0	240	1060	375	700	600
800	450	18	14.5	240	1040	318	800	450
800	500	18	15.0	240	1050	364	800	500
800	600	18	16.0	240	1060	408	800	600
800	700	18	17.0	240	1070	489	800	700
900	500	19	15.0	260	1070	413	900	500
900	600	19	16.0	260	1080	454	900	600
900	700	19	17.0	260	1090	533	900	700
900	800	19	18.0	260	1100	599	900	800
1000	600	20	16.0	260	1080	501	1000	600
1000	700	20	17.0	260	1090	577	1000	700
1000	800	20	18.0	260	1100	640	1000	800
1000	900	20	19.0	260	1110	713	1000	900

各部寸法許容差　　単位 mm

D	T	t	B	L1	質量	D
500～900	＋規定せず 11≦T≦16 －2.5 T≧17 －15%	＋規定せず 11≦t≦16 －2.5 t≧17 －15%	±規定せず	＋30 －15	＋規定せず －6%	500～900
1000					＋規定せず －4%	1000

NS形曲管 90°（1）

呼び径 75～250



単位 mm

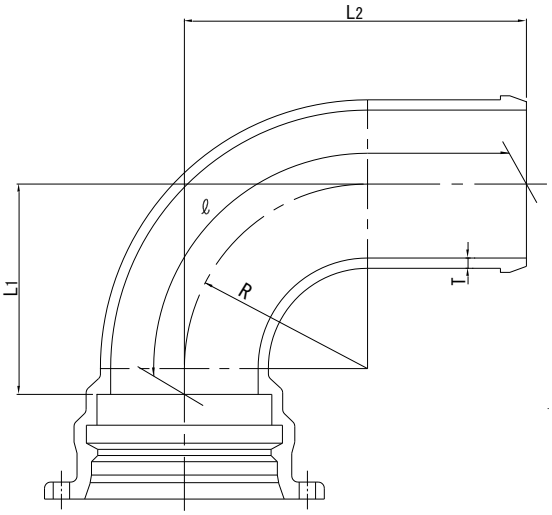
呼び径	管厚	各部寸法			管心長	質量 (kg)	呼び径
D	T	R	L1	L2	ℓ		D
75	8.5	70	200	300	470	15.9	75
100	8.5	95	200	350	509	22.0	100
150	9.0	145	250	400	588	35.7	150
200	11.0	195	300	450	666	56.2	200
250	12.0	240	350	500	747	78.5	250

各部寸法許容差　　単位 mm

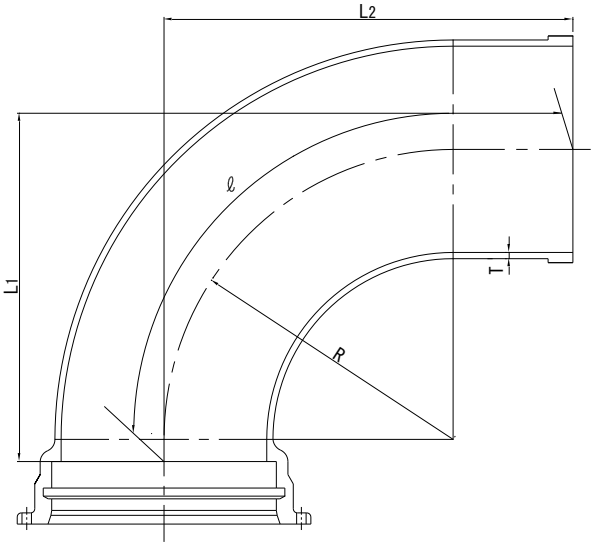
D	T	L1	L2	質量	D
75～250	＋規定せず T≦10 －2.0 11≦T≦16 －2.5	＋30 －15	＋30 －15	＋規定せず －8%	75～250

NS形曲管 90°（2）

呼び径 300～450



呼び径 500～1000



単位 mm

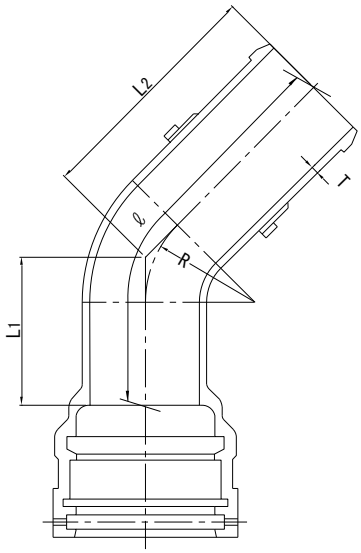
呼び径	管厚	各部寸法			管心長	質量 (kg)	呼び径
D	T	R	L_1	L_2	ℓ		D
300	12.5	230	265	465	631	88.7	300
350	13.0	280	320	520	720	115	350
400	14.0	335	375	590	821	153	400
450	14.5	405	445	660	931	192	450
500	15.0	485	555	805	1152	288	500
600	16.0	580	655	900	1306	397	600
700	17.0	680	760	1050	1518	580	700
800	18.0	775	855	1160	1682	756	800
900	19.0	870	955	1405	1987	1020	900
1000	20.0	965	1050	1515	2151	1270	1000

各部寸法許容差　　単位 mm

D	T	L_1	L_2	質量	D
300～450	＋規定せず 11≦T≦16 －2.5 T≧17 －15%	＋30 －15	＋30 －15	＋規定せず －8%	300～450
500～900				＋規定せず －6%	500～900
1000				＋規定せず －4%	1000

NS形曲管 45°（1）

呼び径 75～250



単位 mm

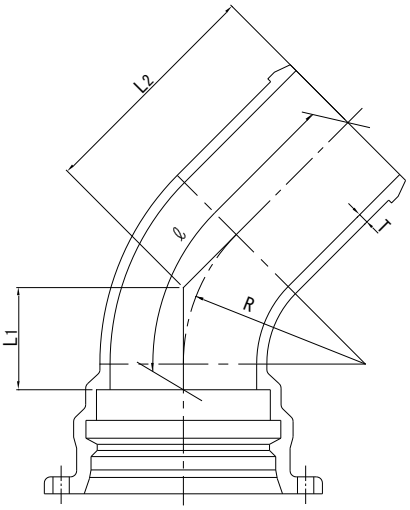
呼び径	管厚	各部寸法			管心長	質量 (kg)	呼び径
D	T	R	L1	L2	ℓ		D
75	8.5	70	150	250	397	14.7	75
100	8.5	95	150	300	446	20.7	100
150	9.0	145	150	300	444	31.1	150
200	11.0	195	200	350	542	49.7	200
250	12.0	240	200	400	590	67.5	250

各部寸法許容差　　単位 mm

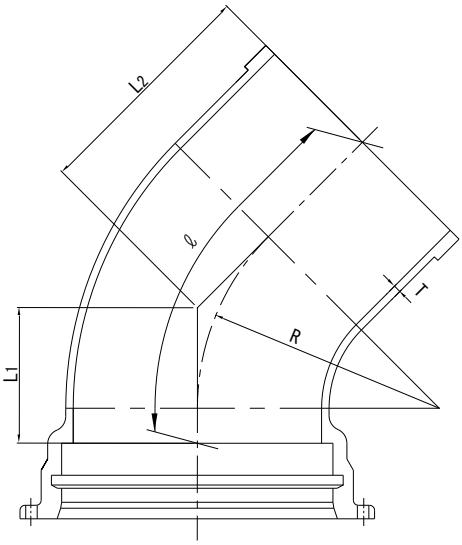
D	T	L1	L2	質量	D
75～250	＋規定せず T≦10 －2.0 11≦T≦16 －2.5	＋30 －15	＋30 －15	＋規定せず －8%	75～250

NS形曲管 45°（2）

呼び径 300～450



呼び径 500～1000



単位 mm

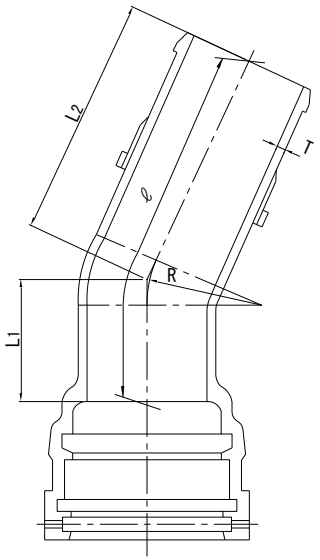
呼び径	管厚	各部寸法			管心長	質量 (kg)	呼び径
D	T	R	L_1	L_2	ℓ		D
300	12.5	230	130	330	450	72.9	300
350	13.0	280	155	355	498	91.2	350
400	14.0	335	175	395	556	118	400
450	14.5	405	205	425	613	144	450
500	15.0	485	275	520	774	223	500
600	16.0	580	315	560	850	296	600
700	17.0	680	365	655	991	436	700
800	18.0	775	400	705	1072	555	800
900	19.0	870	445	895	1303	751	900
1000	20.0	965	485	950	1393	920	1000

各部寸法許容差　　単位 mm

D	T	L_1	L_2	質量	D
300～450	＋規定せず 11≦T≦16 －2.5 T≧17 －15%	＋30 －15	＋30 －15	＋規定せず －8%	300～450
500～900				＋規定せず －6%	500～900
1000				＋規定せず －4%	1000

NS形曲管 $22\frac{1}{2}$°（1）

呼び径 75～250



単位 mm

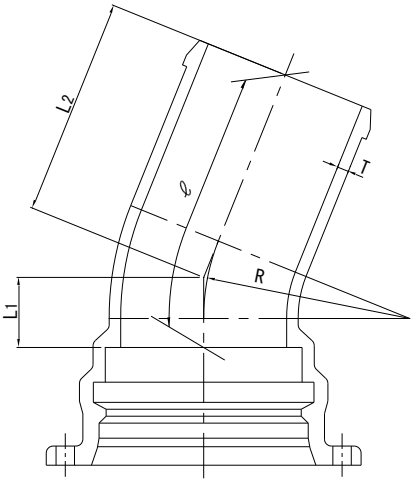
呼び径	管厚	各部寸法			管心長	質量 (kg)	呼び径
D	T	R	L1	L2	ℓ		D
75	8.5	70	100	250	350	14.0	75
100	8.5	95	150	250	400	19.8	100
150	9.0	145	150	300	449	31.3	150
200	11.0	195	150	300	449	44.9	200
250	12.0	240	150	350	499	61.1	250

各部寸法許容差　　単位 mm

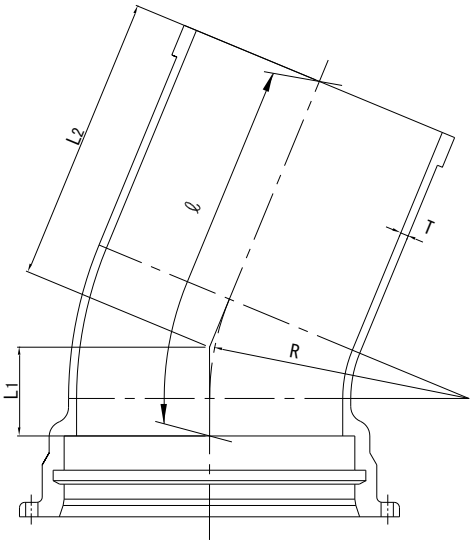
D	T	L1	L2	質量	D
75～250	＋規定せず T≦10 －2.0 11≦T≦16 －2.5	＋30 －15	＋30 －15	＋規定せず －8%	75～250

NS形曲管 $22\frac{1}{2}$°（2）

呼び径 300～450



呼び径 500～1000



単位 mm

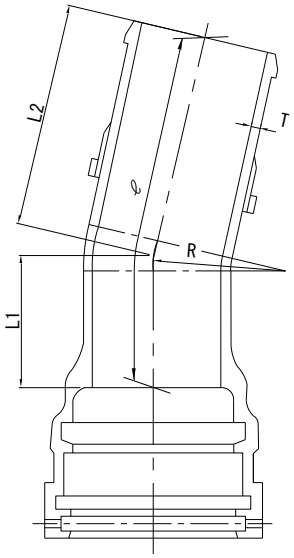
呼び径	管厚	各部寸法			管心長	質量 (kg)	呼び径
D	T	R	L_1	L_2	ℓ		D
300	12.5	230	85	280	364	65.4	300
350	13.0	280	95	295	389	79.7	350
400	14.0	335	105	320	423	101	400
450	14.5	405	120	335	453	120	450
500	15.0	485	170	615	783	224	500
600	16.0	580	190	625	812	288	600
700	17.0	680	215	750	962	428	700
800	18.0	775	235	820	1051	548	800
900	19.0	870	255	975	1226	720	900
1000	20.0	965	275	1040	1310	882	1000

各部寸法許容差　　単位 mm

D	T	L_1	L_2	質量	D
300～450	＋規定せず 11≦T≦16 －2.5 T≧17 －15%	＋30 －15	＋30 －15	＋規定せず －8%	300～450
500～900				＋規定せず －6%	500～900
1000				＋規定せず －4%	1000

NS形曲管 $11\frac{1}{4}$°（1）

呼び径 75～250



単位 mm

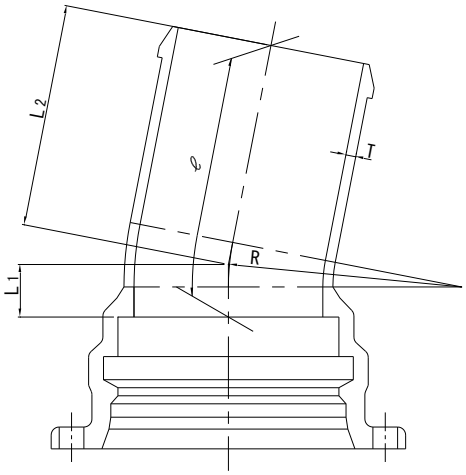
呼び径	管厚	各部寸法			管心長	質量 (kg)	呼び径
D	T	R	L_1	L_2	ℓ		D
75	8.5	70	100	250	350	14.0	75
100	8.5	95	100	250	350	18.7	100
150	9.0	145	100	250	350	28.0	150
200	11.0	195	150	300	450	45.0	200
250	12.0	240	150	300	450	57.7	250

各部寸法許容差　　単位 mm

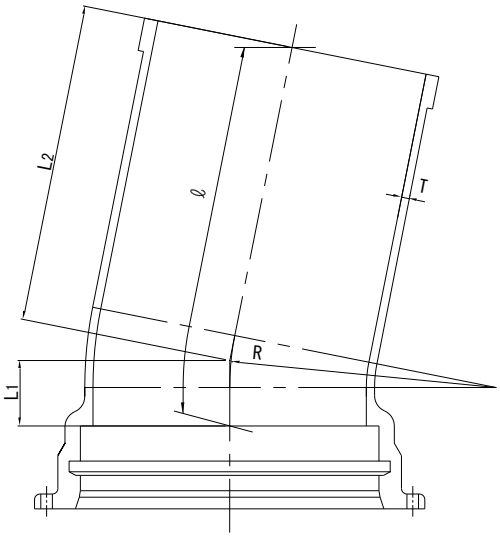
D	T	L_1	L_2	質量	D
75～250	＋規定せず T≦10 －2.0 11≦T≦16 －2.5	＋30 －15	＋30 －15	＋規定せず －8%	75～250

NS形曲管 $11\frac{1}{4}$°（2）

呼び径 300～450



呼び径 500～1000



単位 mm

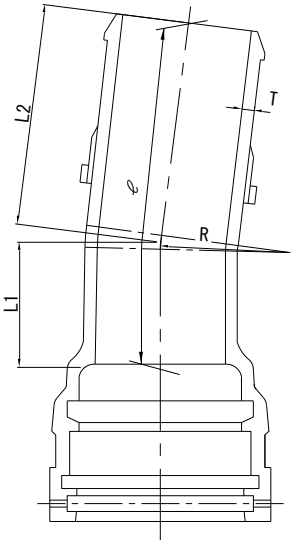
呼び径	管厚	各部寸法			管心長	質量 (kg)	呼び径
D	T	R	L1	L2	ℓ		D
300	12.5	230	60	260	320	61.5	300
350	13.0	280	65	270	335	74.0	350
400	14.0	335	70	290	360	93.0	400
450	14.5	405	80	295	375	108	450
500	15.0	485	170	615	785	225	500
600	16.0	580	190	620	810	287	600
700	17.0	680	215	745	960	427	700
800	18.0	775	235	820	1055	549	800
900	19.0	870	255	970	1224	720	900
1000	20.0	965	275	1035	1309	882	1000

各部寸法許容差　　単位 mm

D	T	L1	L2	質量	D
300～450	＋規定せず 11≦T≦16 －2.5 T≧17 －15%	＋30 －15	＋30 －15	＋規定せず －8%	300～450
500～900				＋規定せず －6%	500～900
1000				＋規定せず －4%	1000

NS形曲管 $5\frac{5}{8}$°（1）

呼び径 75～250



単位 mm

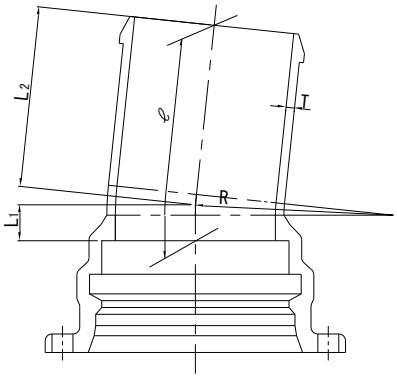
呼び径	管厚	各部寸法			管心長	質量 (kg)	呼び径
D	T	R	L_1	L_2	ℓ		D
75	8.5	70	100	250	350	14.0	75
100	8.5	95	100	250	350	18.7	100
150	9.0	145	100	250	350	28.0	150
200	11.0	195	150	300	450	45.0	200
250	12.0	240	150	300	450	57.7	250

各部寸法許容差　　単位 mm

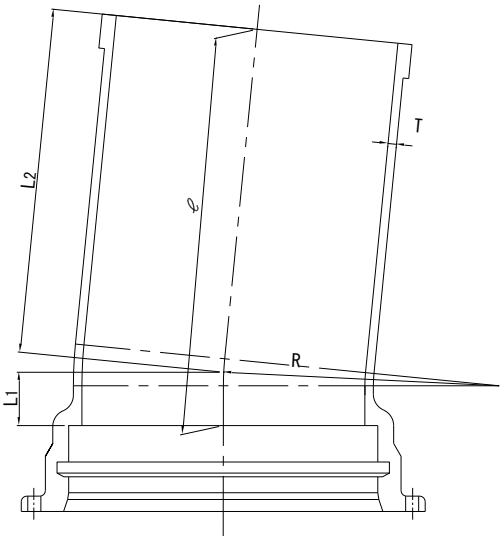
D	T	L_1	L_2	質量	D
75～250	＋規定せず T≦10 －2.0 11≦T≦16 －2.5	＋30 －15	＋30 －15	＋規定せず －8%	75～250

NS形曲管 $5\frac{5}{8}$°（2）

呼び径 300～450



呼び径 500～1000



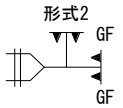
単位 mm

呼び径	管厚	各部寸法			管心長	質量 (kg)	呼び径
D	T	R	L1	L2	ℓ		D
300	12.5	230	50	245	295	59.4	300
350	13.0	280	50	255	305	70.8	350
400	14.0	335	55	270	325	88.5	400
450	14.5	405	60	275	335	102	450
500	15.0	485	170	615	785	225	500
600	16.0	580	190	620	810	287	600
700	17.0	680	215	745	960	427	700
800	18.0	775	235	820	1055	549	800
900	19.0	870	255	970	1225	720	900
1000	20.0	965	275	1035	1310	882	1000

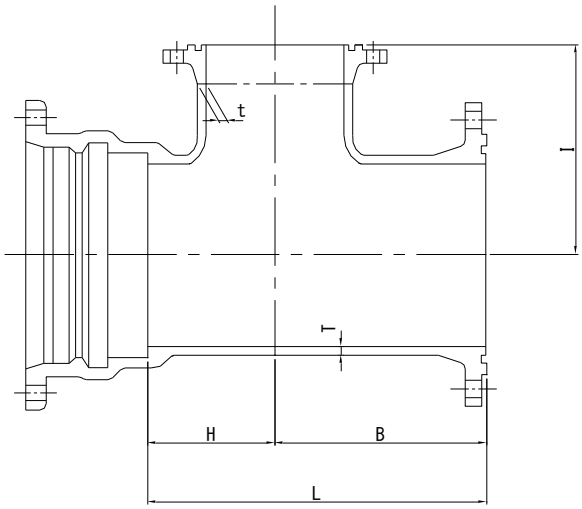
各部寸法許容差　　単位 mm

D	T	L1	L2	質量	D
300～450	＋規定せず 11≦T≦16 －2.5 T≧17 －15%	＋30 －15	＋30 －15	＋規定せず －8%	300～450
500～900				＋規定せず －6%	500～900
1000				＋規定せず －4%	1000

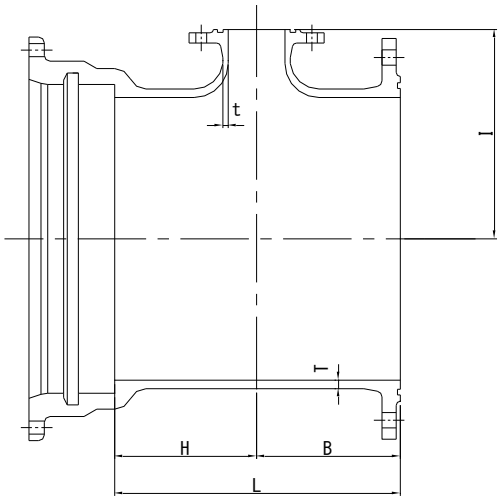
NS形仕切弁副管A1号



呼び径 400・450



呼び径 500～1000



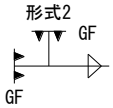
単位 mm

呼び径		管厚		各部寸法				質量(kg)		呼び径	
								形式 2			
D	d	T	t	B	H	I	L	7.5K	10K	D	d
400	100	14.0	10	155	115	350	270	110	106	400	100
450	100	14.5	10	160	115	375	275	129	123	450	100
500	100	15.0	10	250	250	360	500	210	204	500	100
600	100	16.0	11	280	280	440	560	274	272	600	100
700	150	17.0	12	310	310	490	620	385	387	700	150
800	150	18.0	13	330	330	550	660	485	485	800	150
900	200	19.0	14	370	370	610	740	617	611	900	200
1000	200	20.0	15	400	400	670	800	750	747	1000	200

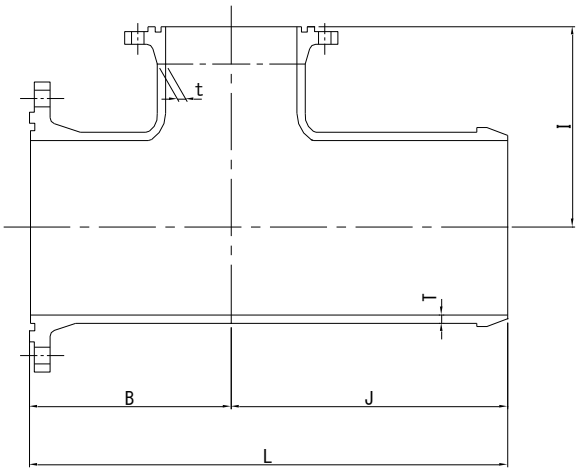
各部寸法許容差　　単位 mm

D	T	t	B	H	I	L	質量	D
400・450	＋規定せず 11≦T≦16 －2.5 T≧17 －15%	＋規定せず t≦10 －2.0 11≦t≦16 －2.5	±5.0	＋30 －15	±5.0	＋30 －15	＋規定せず －8%	400・450
500～900							＋規定せず －6%	500～900
1000							＋規定せず －4%	1000

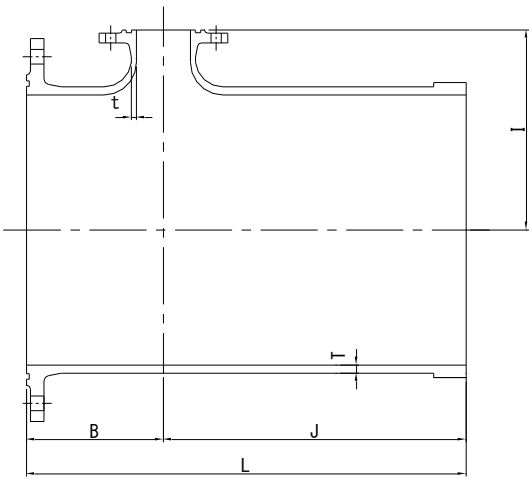
NS形仕切弁副管A2号



呼び径 400・450



呼び径 500～1000



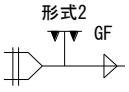
単位 mm

呼び径		管厚		各部寸法				質量(kg)		呼び径	
								形式 2			
D	d	T	t	B	I	J	L	7.5K	10K	D	d
400	100	14.0	10	155	350	335	490	92.8	88.6	400	100
450	100	14.5	10	160	375	335	495	110	105	450	100
500	100	15.0	10	250	360	560	810	180	175	500	100
600	100	16.0	11	280	440	600	880	243	241	600	100
700	150	17.0	12	310	490	620	930	321	322	700	150
800	150	18.0	13	330	550	630	960	402	403	800	150
900	200	19.0	14	370	610	670	1040	516	510	900	200
1000	200	20.0	15	400	670	700	1100	628	626	1000	200

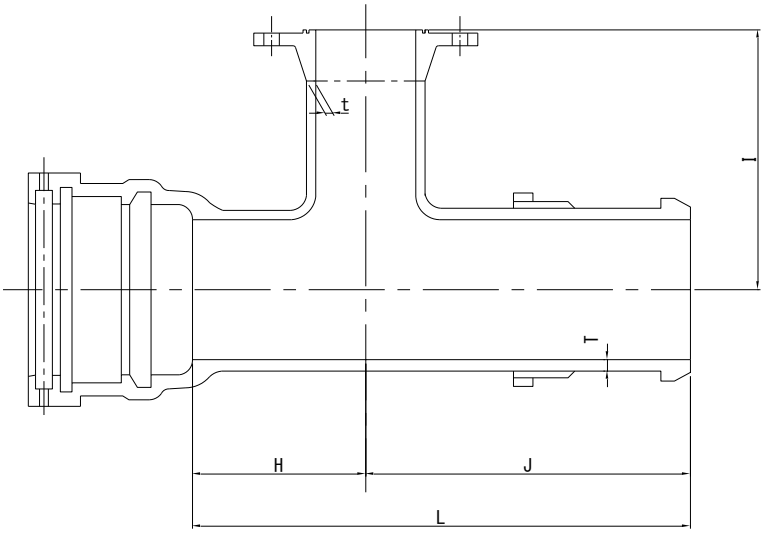
各部寸法許容差　　単位 mm

D	T	t	B	I	J	L	質量	D
400・450	＋規定せず 11≦T≦16 －2.5 T≧17 －15%	＋規定せず t≦10 －2.0 11≦t≦16 －2.5	±5.0	±5.0	±規定せず	＋30 －15	＋規定せず －8%	400・450
500～900							＋規定せず －6%	500～900
1000							＋規定せず －4%	1000

NS形フランジ付T字管(空気弁用及び消火栓用)(1)



呼び径 75～250



単位 mm

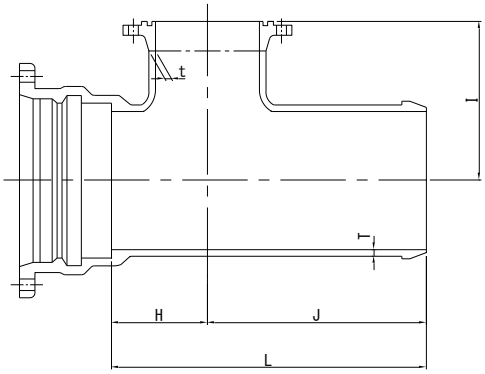
呼び径		管厚		各部寸法				質量(kg)		呼び径	
								形式 2			
D	d	T	t	H	I	J	L	7.5K	10K	D	d
75	75	8.5	8.5	150	200	300	450	21.6	20.1	75	75
100	75	8.5	8.5	150	200	300	450	26.6	25.1	100	75
150	75	9.0	8.5	150	250	300	450	37.4	35.9	150	75
150	100	9.0	8.5	200	250	350	550	42.1	40.3	150	100
200	75	11.0	10.0	200	250	350	550	56.2	54.7	200	75
200	100	11.0	10.0	200	250	350	550	57.5	55.7	200	100
250	75	12.0	10.0	200	300	350	550	71.1	69.6	250	75
250	100	12.0	10.0	200	300	350	550	72.5	70.8	250	100

各部寸法許容差　　単位 mm

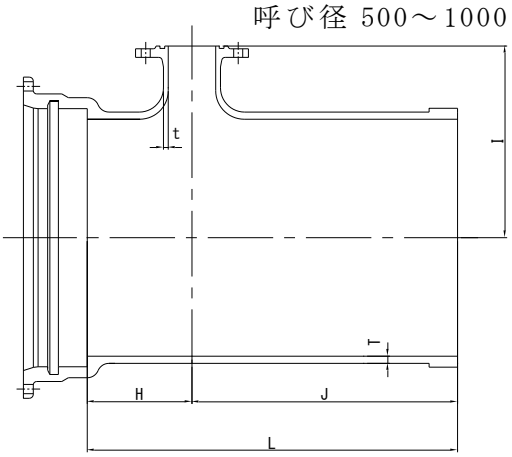
D	T	t	H	I	J	L	質量	D
75～250	＋規定せず T≦10 －2.0 11≦T≦16 －2.5	＋規定せず t≦10 －2.0	＋30 －15	±5.0	±規定せず	＋30 －15	＋規定せず －8%	75～250

NS形フランジ付T字管(空気弁用及び消火栓用)(2)

呼び径 300～450



呼び径 500～1000



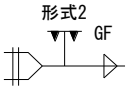
単位 mm

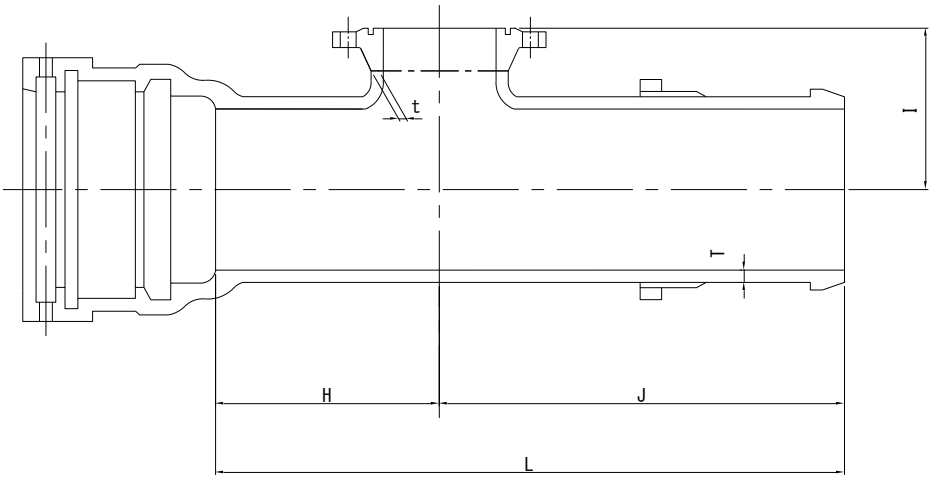
呼び径		管厚		各部寸法				質量(kg)		呼び径	
								形式 2			
D	d	T	t	H	I	J	L	7.5K	10K	D	d
300	75	12.5	10.0	105	300	300	405	75.3	73.8	300	75
300	100	12.5	10.0	115	300	315	430	78.8	77.0	300	100
350	75	13.0	10.0	105	325	305	410	88.3	86.8	350	75
350	100	13.0	10.0	115	325	320	435	92.3	90.5	350	100
400	75	14.0	10.0	105	350	320	425	108	106	400	75
400	100	14.0	10.0	115	350	335	450	113	111	400	100
450	75	14.5	10.0	105	375	320	425	122	121	450	75
450	100	14.5	10.0	115	375	335	450	128	126	450	100
500	75	15.0	10.0	230	360	560	790	231	229	500	75
500	100	15.0	10.0	230	400	560	790	233	231	500	100
600	75	16.0	11.0	240	410	570	810	293	291	600	75
600	100	16.0	11.0	240	450	570	810	295	293	600	100
700	75	17.0	12.0	260	480	580	840	400	399	700	75
700	100	17.0	12.0	260	480	580	840	401	400	700	100
800	75	18.0	13.0	270	520	590	860	490	489	800	75
800	100	18.0	13.0	270	520	590	860	491	489	800	100
800	600	18.0	16.0	690	670	1030	1720	838	838	800	600
900	100	19.0	14.0	300	590	620	920	608	606	900	100
900	600	19.0	16.0	600	690	940	1540	903	903	900	600
1000	150	20.0	15.0	320	640	640	960	732	731	1000	150
1000	600	20.0	16.0	680	770	990	1670	1110	1110	1000	600

各部寸法許容差　　単位 mm

D	T	t	H	I	J	L	質量	D
300～450	＋規定せず 11≦T≦16 －2.5 T≧17 －15%	＋規定せず t≦10 －2.0 11≦t≦16 －2.5	＋30 －15	±5.0	±規定せず	＋30 －15	＋規定せず －8%	300～450
500～900							＋規定せず －6%	500～900
1000							＋規定せず －4%	1000

NS形浅層埋設対応形フランジ付T字管(空気弁用及び消火栓用)





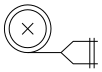
単位 mm

呼び径		管厚		各部寸法				質量(kg)	呼び径	
D	d	T	t	H	I	J	L	形式 2 7.5K	D	d
75	75	8.5	8.5	200	105	350	550	21.7	75	75
100	75	8.5	8.5	200	120	350	550	27.4	100	75
150	75	9.0	8.5	200	170	350	550	39.4	150	75
150	100	9.0	8.5	250	170	400	650	43.6	150	100
200	75	11.0	10.0	200	200	400	600	57.9	200	75
200	100	11.0	10.0	250	200	400	650	61.5	200	100
250	75	12.0	10.0	200	230	400	600	73.5	250	75
250	100	12.0	10.0	250	230	400	650	77.8	250	100

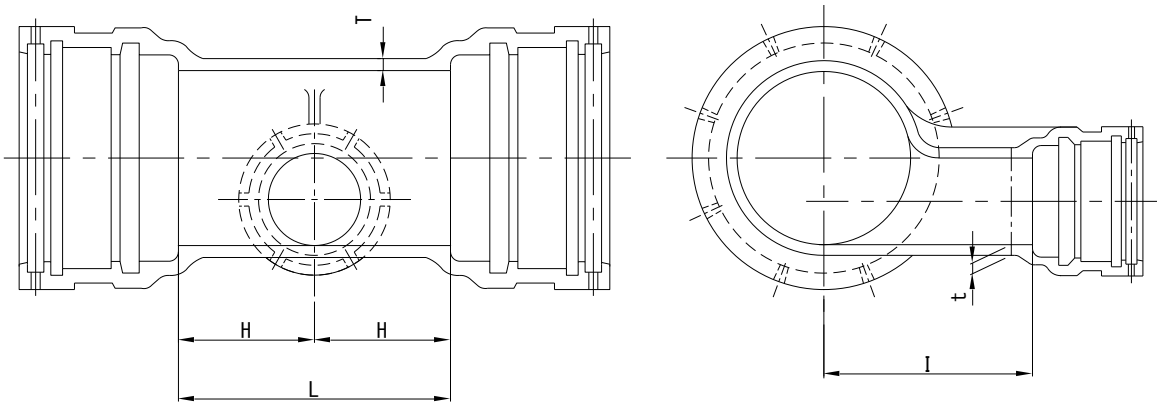
各部寸法許容差　　単位 mm

D	T	t	H	I	J	L	質量	D
75～250	＋規定せず T≦10 －2.0 11≦T≦16 －2.5	＋規定せず t≦10 －2.0	＋30 －15	±5.0	±規定せず	＋30 －15	＋規定せず －8%	75～250

NS形排水T字管(1)



呼び径 200・250



単位 mm

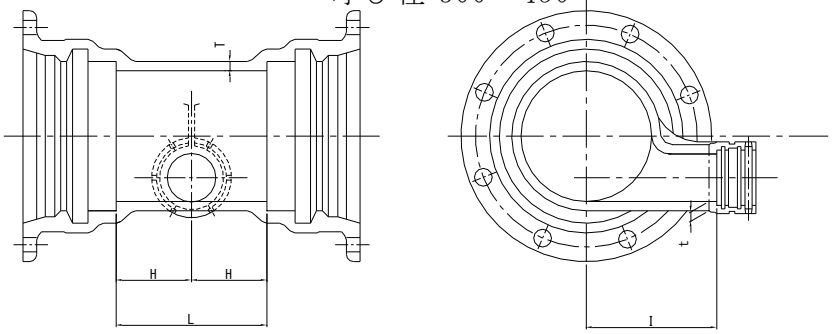
呼び径		管厚		各部寸法			質量 (kg)	呼び径	
D	d	T	t	H	I	L		D	d
200	100	11.0	10	200	250	400	78.2	200	100
250	100	12.0	10	200	250	400	94.0	250	100

各部寸法許容差　　単位 mm

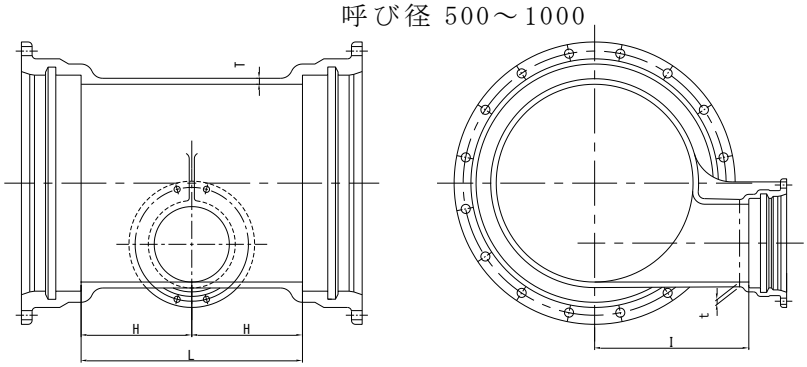
D	T	t	H	I	L	質量	D
200・250	＋規定せず －2.5	＋規定せず －2.0	＋30 －15	＋30 －15	＋30 －15	＋規定せず －8%	200・250

NS形排水T字管(2)

呼び径 300～450



呼び径 500～1000



単位 mm

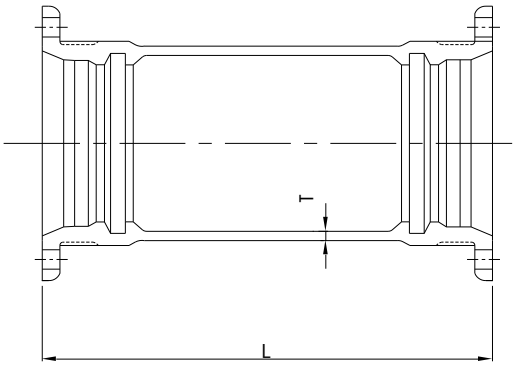
呼び径		管厚		各部寸法			質量 (kg)	呼び径	
D	d	T	t	H	I	L		D	d
300	100	12.5	10	140	270	280	106	300	100
350	150	13.0	11	175	300	350	136	350	150
400	150	14.0	11	175	325	350	160	400	150
450	200	14.5	12	200	360	400	193	450	200
500	200	15.0	13	280	350	560	298	500	200
600	200	16.0	13	290	400	580	368	600	200
700	300	17.0	15	350	450	700	550	700	300
800	300	18.0	15	360	500	720	667	800	300
900	300	19.0	15	370	550	740	798	900	300
1000	300	20.0	16	440	600	880	1010	1000	300

各部寸法許容差　　単位 mm

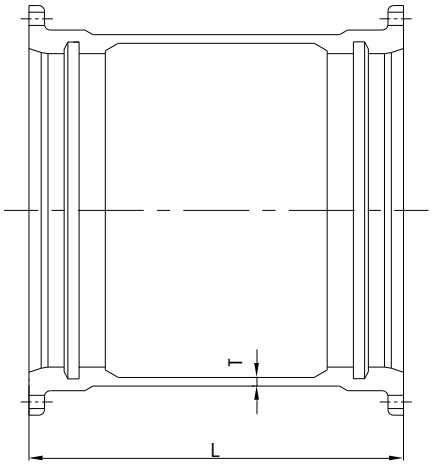
D	T	t	H	I	L	質量	D
300～450	＋規定せず 11≦T≦16 －2.5 T≧17 －15%	＋規定せず t≦10 －2.0 11≦t≦16 －2.5	＋30 －15	＋30 －15	＋30 －15	＋規定せず －8%	300～450
500～900						＋規定せず －6%	500～900
1000						＋規定せず －4%	1000

NS形継ぎ輪

呼び径 75～450



呼び径 500～1000



単位 mm

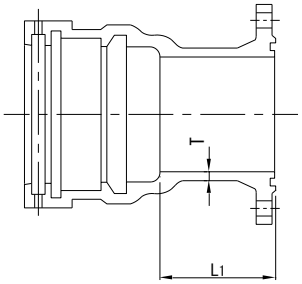
呼び径	管厚	寸法	質量 (kg)	呼び径
D	T	L		D
75	12	550	28.2	75
100	12	550	34.9	100
150	13	600	52.2	150
200	13	600	65.7	200
250	13	600	78.6	250
300	14	620	103	300
350	14	620	118	350
400	15	620	140	400
450	16	620	161	450
500	17	650	212	500
600	18	650	261	600
700	19	800	385	700
800	21	800	477	800
900	22	800	568	900
1000	23	800	662	1000

各部寸法許容差　　単位 mm

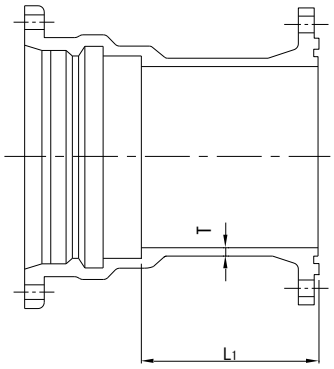
D	T	L	質量	D
75～450	＋規定せず 11≦T≦16 －2.5 T≧17 －15%	＋30 －15	＋規定せず －8%	75～450
500～900			＋規定せず －6%	500～900
1000			＋規定せず －4%	1000

NS形短管１号

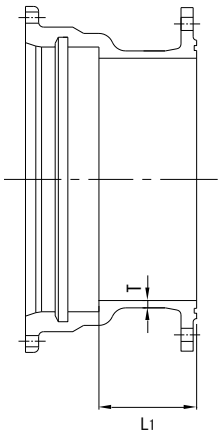
呼び径 75～250



呼び径 300～450



呼び径 500～1000



単位 mm

呼び径	管厚	有効長	質量(kg)		呼び径
D	T	L1	形式 2		D
			7.5K	10K	
75	8.5	150	14.2	12.7	75
100	8.5	150	18.5	16.7	100
150	9.0	150	27.2	26.5	150
200	11.0	150	36.8	35.5	200
250	12.0	200	50.8	50.1	250
300	12.5	135	59.1	56.3	300
350	13.0	135	71.0	65.6	350
400	14.0	140	85.6	83.2	400
450	14.5	140	100	96.9	450
500	15.0	170	147	143	500
600	16.0	250	198	199	600
700	17.0	250	274	277	700
800	18.0	250	339	340	800
900	19.0	250	411	406	900
1000	20.0	250	483	482	1000

各部寸法許容差　　単位 mm

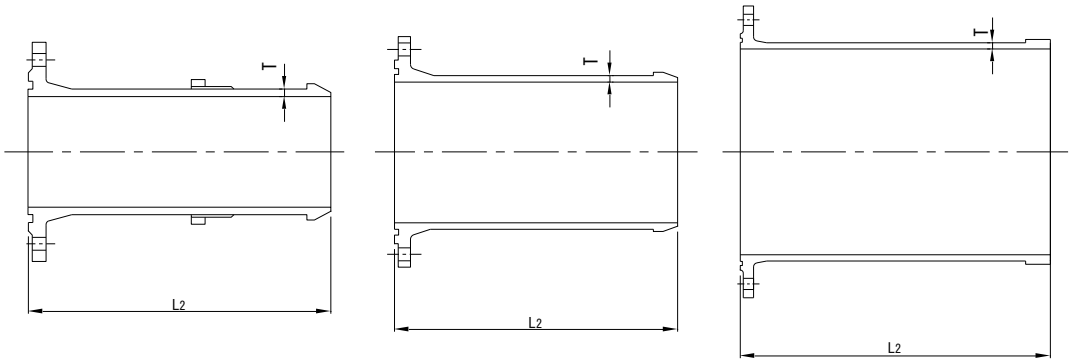
D	T	L1	質量	D
75～450	＋規定せず T≦10 －2.0 11≦T≦16 －2.5 T≧17 －15%	＋30 －15	＋規定せず －8%	75～450
500～900			＋規定せず －6%	500～900
1000			＋規定せず －4%	1000

NS形短管 2 号

形式2

GF

呼び径 75～250　　呼び径 300～450　　呼び径 500～1000



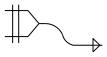
単位 mm

呼び径	管厚	有効長	質量(kg)		呼び径
D	T	L2	形式 2		D
			7.5K	10K	
75	8.5	350	9.48	7.99	75
100	8.5	350	12.1	10.3	100
150	9.0	400	19.4	18.8	150
200	11.0	400	28.9	27.6	200
250	12.0	400	39.6	38.9	250
300	12.5	410	49.7	46.9	300
350	13.0	435	64.3	58.9	350
400	14.0	465	81.7	79.3	400
450	14.5	470	98.7	95.1	450
500	15.0	750	164	160	500
600	16.0	750	207	207	600
700	17.0	750	262	264	700
800	18.0	750	322	324	800
900	19.0	800	409	404	900
1000	20.0	800	476	475	1000

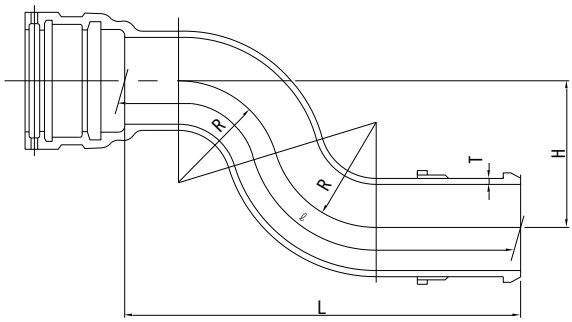
各部寸法許容差　　単位 mm

D	T	L2	質量	D
75～450	＋規定せず T≦10 －2.0 11≦T≦16 －2.5 T≧17 －15%	＋30 －15	＋規定せず －8%	75～450
500～900			＋規定せず －6%	500～900
1000			＋規定せず －4%	1000

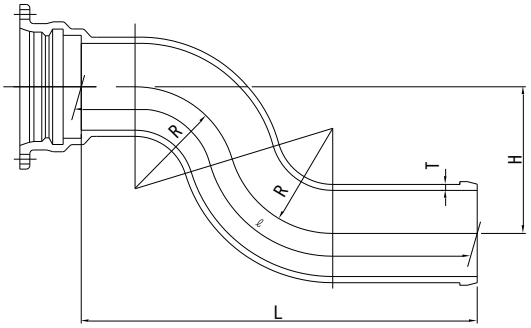
NS形乙字管



呼び径 75～250



呼び径 300・350



単位 mm

呼び径	管厚	各部寸法			管心長	質量	呼び径
D	T	H	R	L	ℓ	(kg)	D
＊ 75	8.5	300	177	650	802	21.3	＊ 75
＊ 75	8.5	450	201	700	977	24.1	＊ 75
100	8.5	300	208	700	836	28.9	100
＊100	8.5	450	225	750	1007	32.4	＊100
150	9.0	300	267	800	917	46.4	150
＊150	9.0	450	281	850	1069	51.3	＊150
200	11.0	300	327	900	1003	73.6	200
＊200	11.0	450	347	1000	1191	83.3	＊200
250	12.0	300	375	950	1045	99.4	250
＊250	12.0	450	385	1050	1229	112	＊250
300	12.5	300	460	970	1055	126	300
＊300	12.5	450	468	1090	1249	143	＊300
350	13.0	300	460	970	1055	150	350
＊350	13.0	450	468	1090	1249	170	＊350

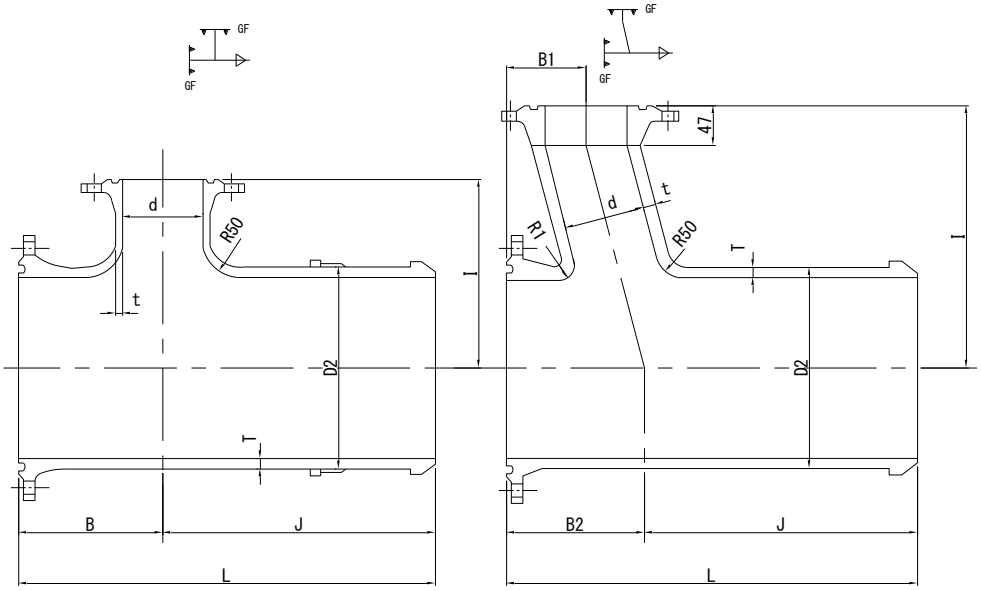
各部寸法許容差　　単位 mm

D	T	H	R	L	ℓ	質量	D
75～350	T≦10 －2.0 11≦T≦16 －2.5	－	－	＋30 －15	－	＋規定せず －8%	75～350

＊印は、東京都水道局規格管

NS形特殊消火栓用T字管(呼び圧力 7.5K)

呼び径 100～200　　呼び径 250～350



単位 mm

呼び径		管厚		各部寸法								質量	呼び径	
D	d	T	t	D2	B	B1	B2	J	I	L	R1	(kg)	D	d
100	75	8.5	8.5	118	140	—	—	410	250	550	—	22.9	100	75
150	75	9.0	8.5	169	140	—	—	410	300	550	—	31.1	150	75
200	75	11.0	10.0	220	130	—	—	420	320	550	—	44.0	200	75
250	75	12.0	10.0	271.6	—	90	130	420	340	550	30	57.3	250	75
300	75	12.5	10.0	322.8	—	160	190	510	350	700	50	81.8	300	75
350	75	13.0	10.0	374.0	—	155	190	510	380	700	50	99.6	350	75

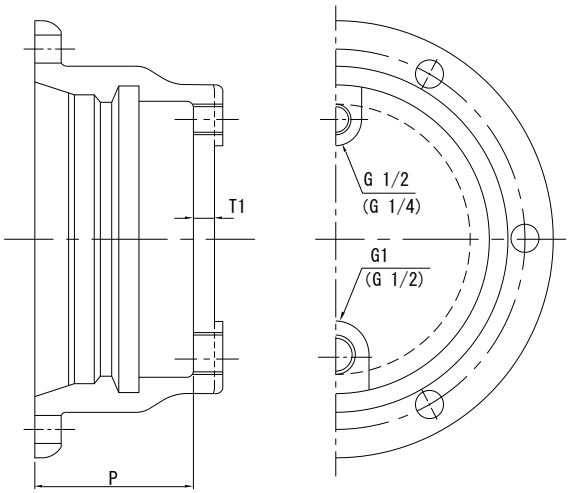
各部寸法許容差　　単位 mm

<table>
<tr><th>D</th><th>T</th><th>t</th><th>D2</th><th>B</th><th>B1</th><th>B2</th><th>J</th><th>I</th><th>L</th><th>質量</th><th>D</th></tr>
<tr><td>100～200</td><td rowspan="3">T≦10
−2.0
11≧T
−2.5</td><td rowspan="3">t≦10
−2.0</td><td rowspan="2">±1.5</td><td>±5.0</td><td>—</td><td>—</td><td rowspan="3">—</td><td rowspan="3">±5.0</td><td rowspan="3">＋30
−15</td><td rowspan="3">＋規定せず
−8%</td><td>100～200</td></tr>
<tr><td>250</td><td rowspan="2">—</td><td rowspan="2">±5.0</td><td rowspan="2">±5.0</td><td>250</td></tr>
<tr><td>300・350</td><td>＋1.5
−2.0</td><td>300・350</td></tr>
</table>

備考　呼び径250については、呼び径100～200に示すように屈曲防止用突部を設けること。

NS形帽(1)

呼び径 75～250



単位 mm

呼び径	各部寸法		吊手寸法		質量 (kg)	呼び径
D	T_1	P	r	t		D
75	18.0	133	−	−	10.9	75
100	18.0	133	−	−	13.9	100
150	18.0	133	−	−	20.3	150
200	18.0	133	−	−	27.0	200
250	19.5	133	−	−	34.8	250
300	23.0	141	30	20	48.9	300
350	24.0	141	30	20	59.6	350
400	25.0	143	35	20	74.1	400
450	26.0	143	35	20	87.7	450

各部寸法許容差　　単位 mm

D	T_1	P	質量	D
75～450	＋規定せず −15%	±4.0	＋規定せず −8%	75～450

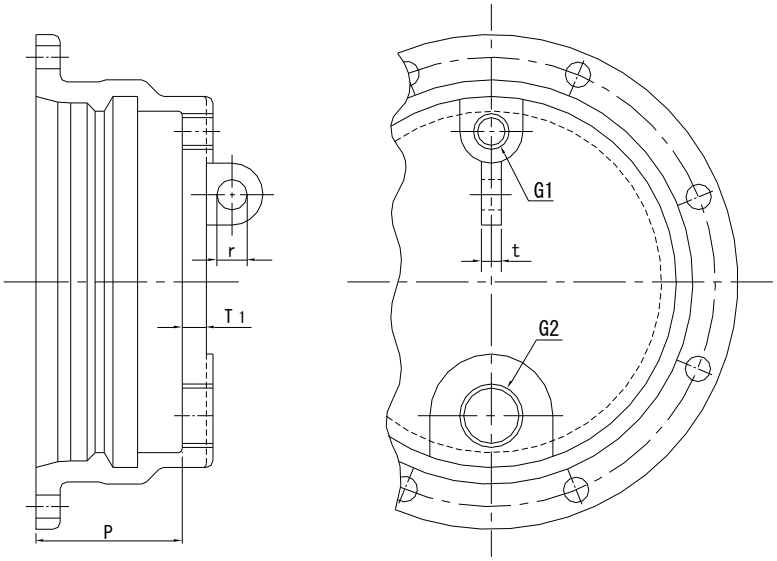
備考　1　この帽の最大使用静水頭は、75mとする。

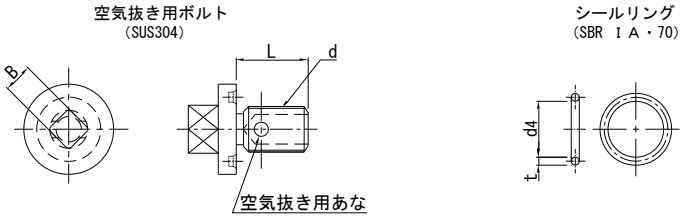
2　ねじのGの記号は、JIS B 0202を示す。

なお、帽には、シールリングをセットした空気抜き用ボルトを取り付けるものとする。

ＮＳ形帽(2)

呼び径 300～450



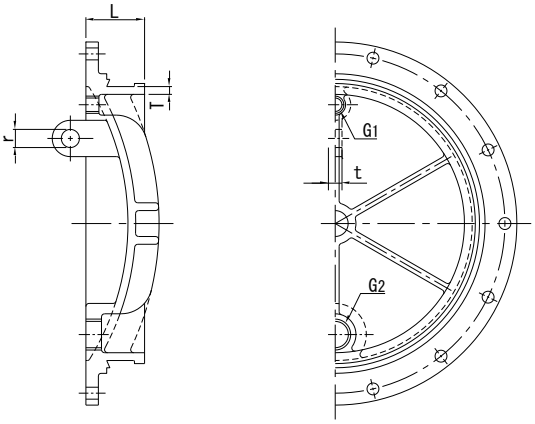


単位 mm

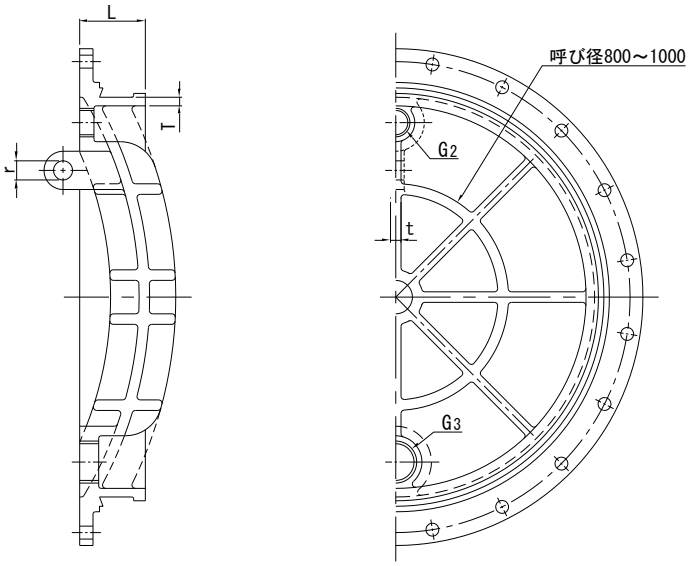
空気抜き用ボルト			シールリング	
ねじの呼び	各部寸法		各部寸法	
d	B	L	t	d4
G1/4	12	21	5.0	19
G1/2	14	22	5.0	21
G1	22	27	5.0	35
G2	25	30	5.7	60

NS形栓

呼び径 500



呼び径 600～1000



単位 mm

呼び径	管厚	寸法	吊手寸法		リブの数	質量(kg)	呼び径
D	T	L	r	t			D
500	15	118	35	20	6	88.5	500
600	16	119	35	20	6	130	600
700	17	137	40	30	6	187	700
800	18	143	40	30	6	278	800
900	19	144	40	30	8	369	900
1000	20	147	45	40	8	473	1000

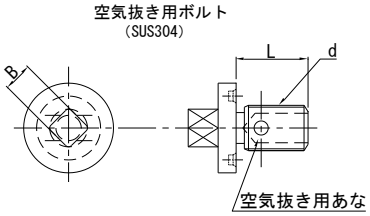
各部寸法許容差　　単位 mm

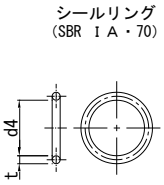
D	T	質量	D
500・600	＋規定せず 11≦T≦16 −2.5	＋規定せず −6%	500・600
700～900	＋規定せず T≧17 −15%		700～900
1000		＋規定せず −4%	1000

備考　1　この栓の最大使用静水頭は、75m とする。

2　Gの記号は、JIS B 0202 を示す。

なお、栓には、シールリングをセットした空気抜き用ボルトを取り付けるものとする。





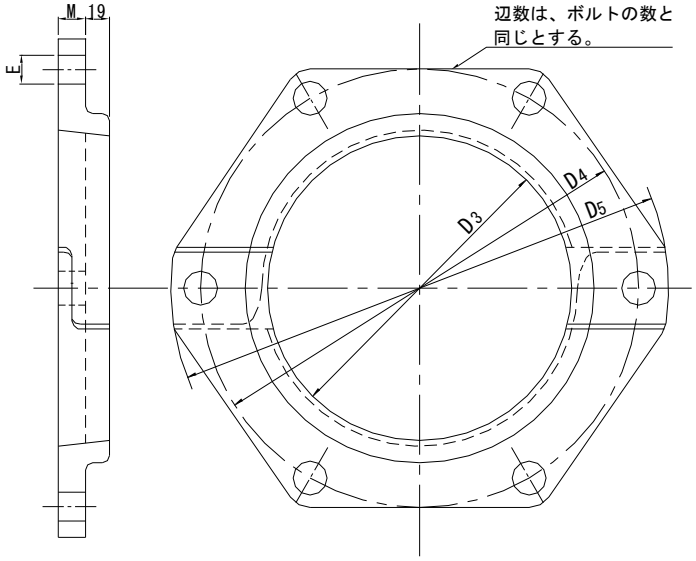
単位 mm

空気抜き用ボルト			シールリング	
ねじの呼び	各部寸法		各部寸法	
d	B	L	t	d4
G1	22	27	5.0	35
G2	25	30	5.7	60
G3	29	40	5.7	90

7.2.3 NS形用接合部品

NS形用接合部品(1)
押輪(1)

呼び径 75～250 継ぎ輪用及び帽用並びに呼び径 300～450 異形管用



単位 mm

呼び径	各部寸法					ボルトの数	質量 (kg) (1セット)	呼び径
	D3	D4	D5	E	M			
75	97.0	186	224	19	18	4	3.63	75
100	122.0	209	255	23	20	4	4.55	100
150	173.0	264	310	23	20	6	6.80	150
200	224.0	318	364	23	20	6	8.29	200
250	275.6	370	416	23	20	8	10.4	250
300	326.8	431	477	23	20	8	12.9	300
350	378.0	482	528	23	21	10	15.7	350
400	429.6	536	582	23	22	12	18.9	400
450	480.8	587	633	23	23	12	21.5	450

単位 mm

呼び径	各部寸法の許容差			
	D3	D4	D5	E
75～450	＋3.0 －1.0	±1.5	＋規定せず －2.0	＋1.5 －0.5

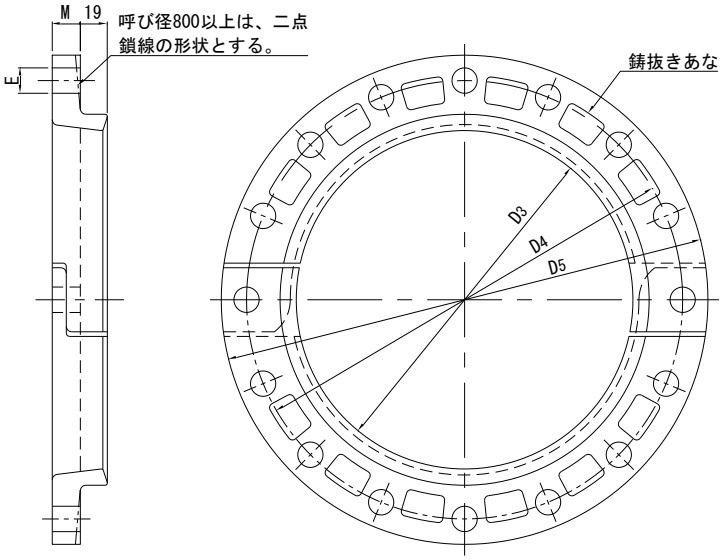
押輪の質量の許容差

呼び径	許容差
75～450	＋規定せず －8%

注(1) ボルトあなを鋳放しする場合、片側は＋2.5mm まで許容するものとする。

NS形用接合部品(1)
押輪(2)

呼び径 500～1000 直管用及び異形管用



単位 mm

呼び径	各部寸法					ボルトの数	質量 (kg) (1セット)	呼び径
	D3	D4	D5	E	M			
500	532.0	654	700	23	24	14	21.2	500
600	634.8	758	804	23	25	14	26.2	600
700	738.0	876	930	27	26	16	35.3	700
800	841.0	985	1039	27	28	20	42.3	800
900	944.0	1098	1164	33	29	20	53.4	900
1000	1047.0	1207	1273	33	30	20	62.6	1000

単位 mm

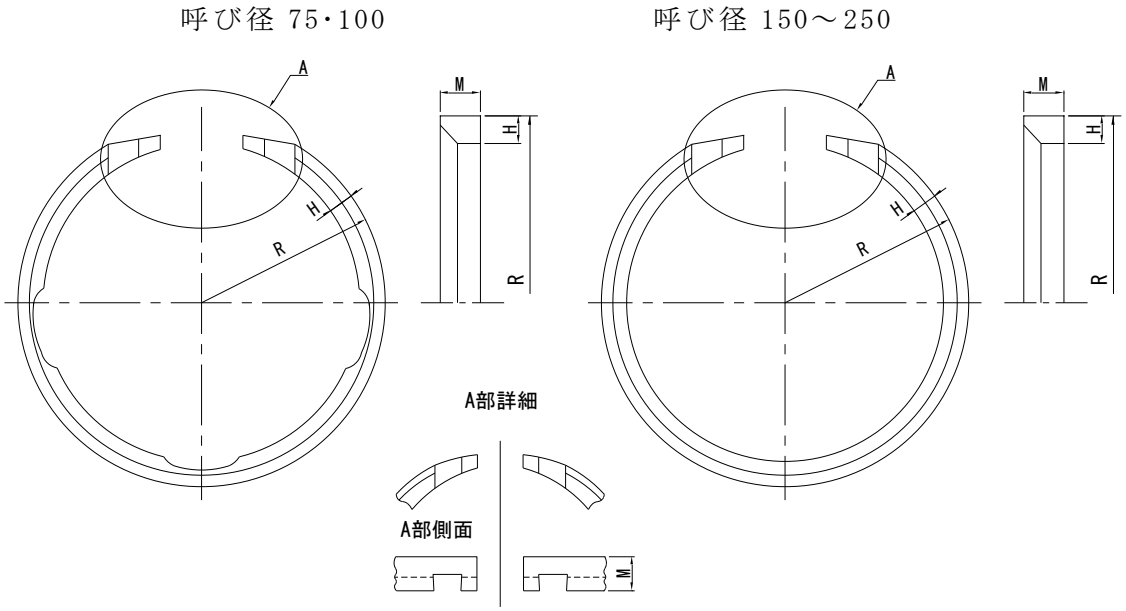
呼び径	各部寸法の許容差			
	D3	D4	D5	E
500・600	＋3.0 －1.0	±1.5	＋規定せず －2.0	＋0.5 －1.0
700～900	＋3.5 －1.0			
1000	＋4.5 －1.0		＋規定せず －3.0	

押輪の質量の許容差

呼び径	許容差
500・600	＋規定せず －6%
700～900	
1000	＋規定せず －4%

注(1) ボルトあなを鋳放しする場合、片側は＋2.5mm まで許容するものとする。

NS形用接合部品(2)
ロックリング(1)



単位 mm

呼び径	各部寸法			質量 (kg)	呼び径
	R	H	M		
75	54.5	8	15	0.154	75
100	68.0	9	15	0.225	100
150	93.5	9	15	0.400	150
200	119.0	9	15	0.523	200
250	144.8	9	15	0.649	250

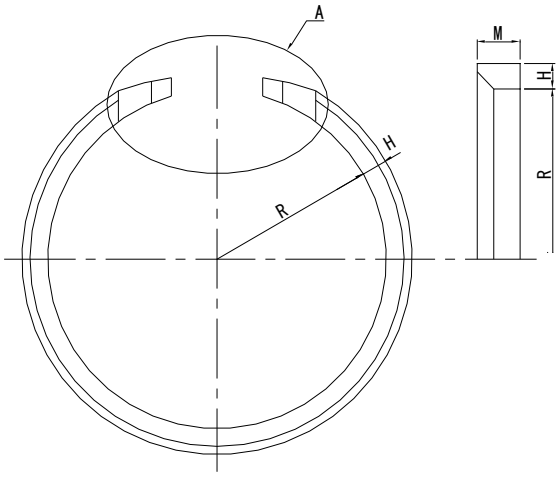
単位 mm

呼び径	各部寸法の許容差		呼び径
	H	M	
75～ 250	＋0.5 0	0 －1.0	75～ 250

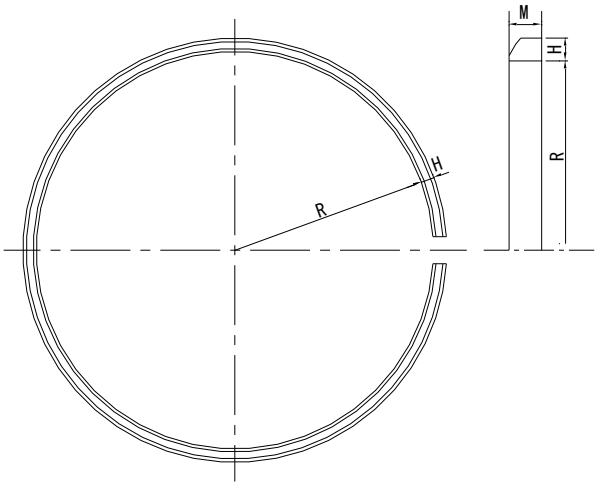
なお、NS形ロックリングは、GX形ロックリングと兼用化が図られており、日本水道協会において承認している。このため、接合形式の表示は「GX・NS」とし、品名は「GX形･NS形ロックリング」となる製品についても､NS形ロックリングとして使用できる。

NS形用接合部品(2)
ロックリング(2)

呼び径 300～450



呼び径 500～1000



単位 mm

呼び径	各部寸法			質量 (kg)	呼び径
	R	H	M		
300	160.4	11.0	20.0	1.34	300
350	186.0	11.0	20.0	1.55	350
400	211.8	11.0	20.0	1.77	400
450	237.4	11.0	20.0	1.98	450
500	262.0	17.5	25.0	4.51	500
600	310.0	17.5	25.0	5.39	600
700	360.0	19.5	30.5	8.87	700
800	411.0	20.5	30.5	10.5	800
900	461.0	21.5	30.5	12.2	900
1000	511.0	23.5	35.5	17.2	1000

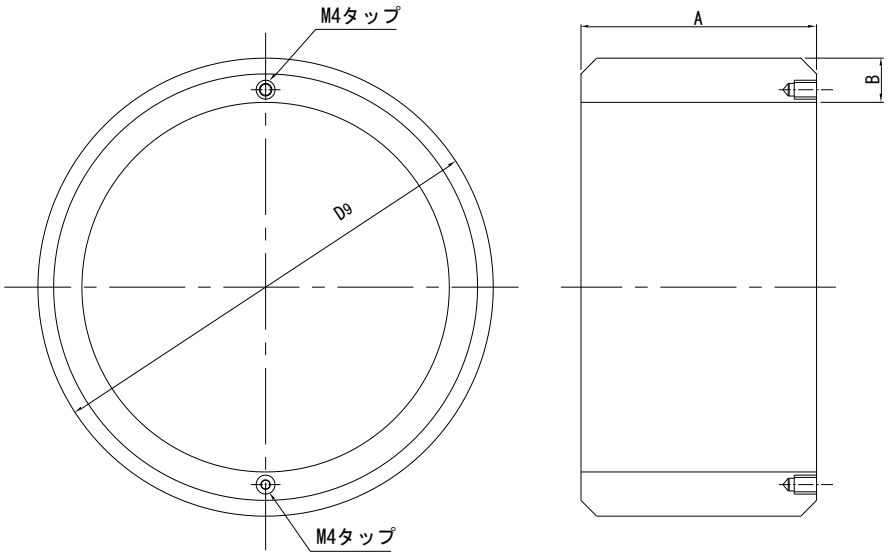
単位 mm

呼び径	各部寸法の許容差		呼び径
	H	M	
300～450	＋0.5 0	0 －1.0	300～450
500～1000	＋1.0 0	0 －0.5	500～1000

なお、NS形ロックリングの内、呼び径300及び400は、GX形ロックリングと兼用化が図られており、日本水道協会において承認している。このため、接合形式の表示は「GX・NS」とし、品名は「GX形・NS形ロックリング」となる製品についても、NS形ロックリングとして使用できる。

NS形用接合部品(3)
ライナ(1)

呼び径 75～250



単位 mm

呼び径	各部寸法			質量 (kg)	呼び径
	D9	A	B		
75	93.0	72	9	1.22	75
100	118.0	72	9	1.59	100
150	169.0	101	9	3.27	150
200	220.0	101	11	5.22	200
250	271.6	101	11	6.50	250

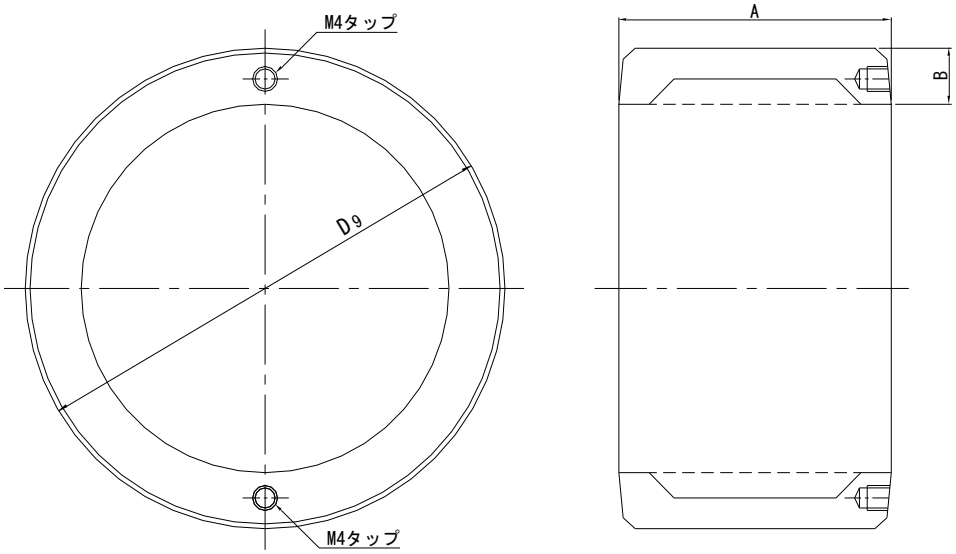
備考　ライナの端面には、タップあなを設けてもよい。この場合、タップあなは2か所以内とし、エポキシ樹脂で充填すること。
なお、図はタップあな2か所に設ける場合の一例を示す。

単位 mm

呼び径	各部寸法の許容差			呼び径
	D9	A	B	
75～250	＋2.5 －1.5	0 －2.0	＋規定せず －1.0	75～250

NS形用接合部品(3)
ライナ(2)

呼び径 300～450



単位 mm

呼び径	各部寸法			質量 (kg)	呼び径
	D9	A	B		
300	323.8	122	20	9.64	300
350	375.0	124	21	12.2	350
400	426.6	124	22	15.0	400
450	477.8	127	24	18.8	450

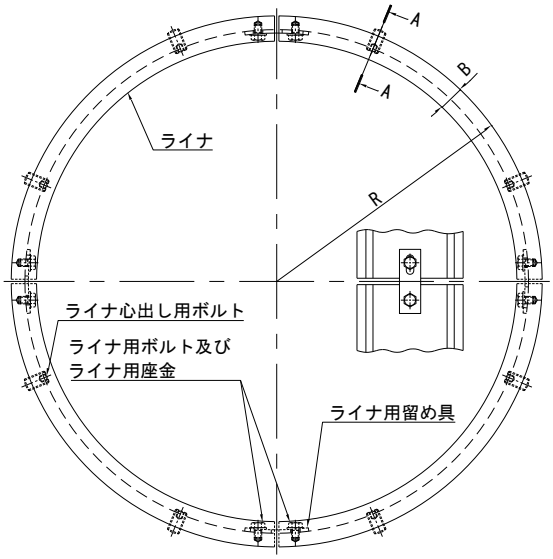
備考　1　内面の形状は、破線の形状でもよい。
　　2　ライナの端面には、タップあなを設けてもよい。この場合、タップあなは2か所以内とし、エポキシ樹脂で充填すること。
　　なお、図はタップあな2か所に設ける場合の一例を示す。

単位 mm

呼び径	各部寸法の許容差			呼び径
	D9	A	B	
300～450	＋2.0 －0	0 －2.0	＋規定せず －0.2	300～450

NS形用接合部品(3)
ライナ(3)

呼び径 500～1000



単位 mm

呼び径	ライナ				ライナ用留め具の数	ライナ用ボルトの数	ライナ心出し用ボルト		呼び径
	各部寸法			質量 (kg) (1セット)			寸法	数	
	R	A	B				L		
500	273.0	143	27	31.6	2	4	32	4	500
600	323.5	143	27	38.5	3	6	32	6	600
700	374.0	145	29	48.4	3	6	41	6	700
800	426.5	145	31	59.0	4	8	41	8	800
900	477.0	145	31	68.0	4	8	44	8	900
1000	528.0	146	31	78.1	4	8	44	8	1000

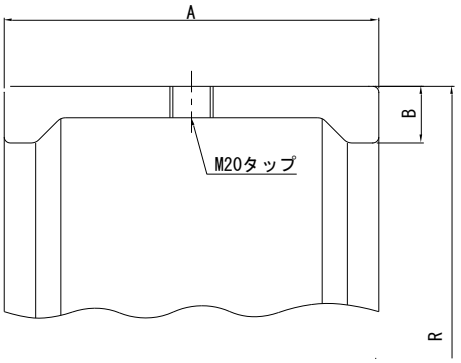
単位 mm

呼び径	各部寸法の許容差		呼び径
	A	B	
500・600	±1.0	＋規定せず －0.5	500・600
700～1000	＋0.5 －1.5		700～1000

NS形用接合部品(3)
ライナ(4)

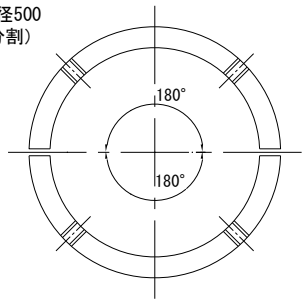
呼び径 500～1000

断面A－A

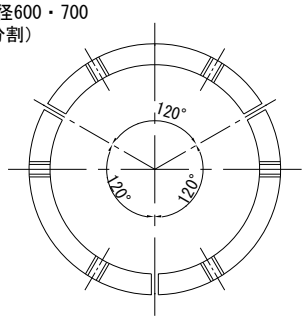


ライナ分割数及びライナ心出し用ボルトのタップあな位置

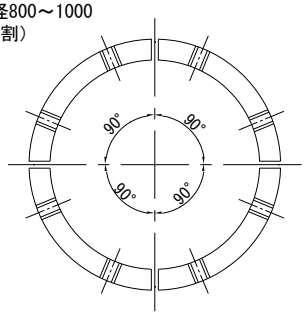
呼び径500
(2分割)



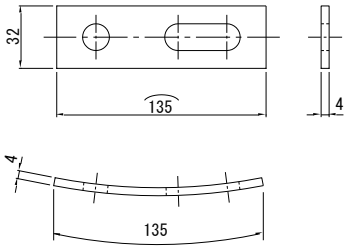
呼び径600・700
(3分割)



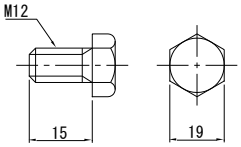
呼び径800～1000
(4分割)



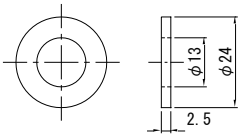
ライナ用留め具
(JIS G 4304又はJIS G 4305のSUS304)



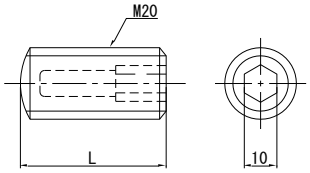
ライナ用ボルト



ライナ用座金



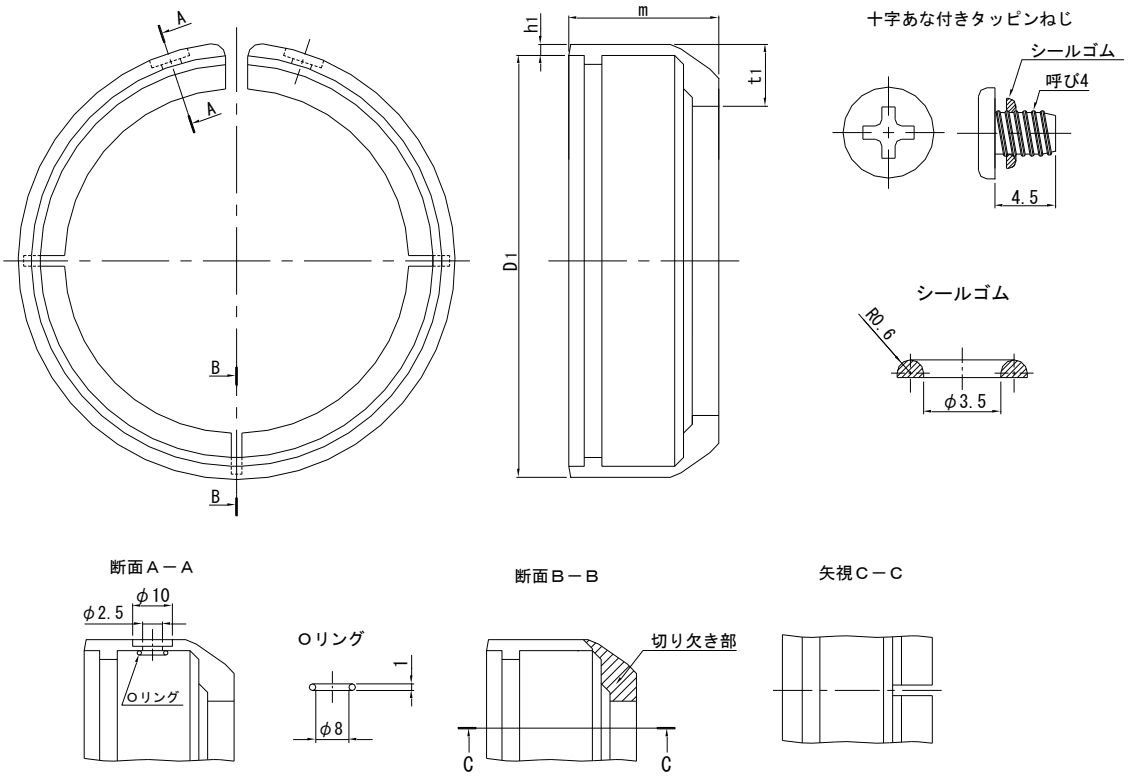
ライナ心出し用ボルト



備考　1　ライナ用ボルトの材質は、SUS304、SUS304J3 又は SUSXM7 とする。
　　2　ライナ用座金の材質は、SUS304 とする。

NS形用接合部品(4)
切管用挿しロリング(1)

呼び径 75～150



単位 mm

呼び径	切管用挿しロリング					呼び径
	各部寸法				質量(kg)(1セット)	
	D1	h1	m	t1		
75	94.5	2.5	34	14	0.248	75
100	119.5	3.0	34	14	0.369	100
150	170.0	3.0	34	14	0.559	150

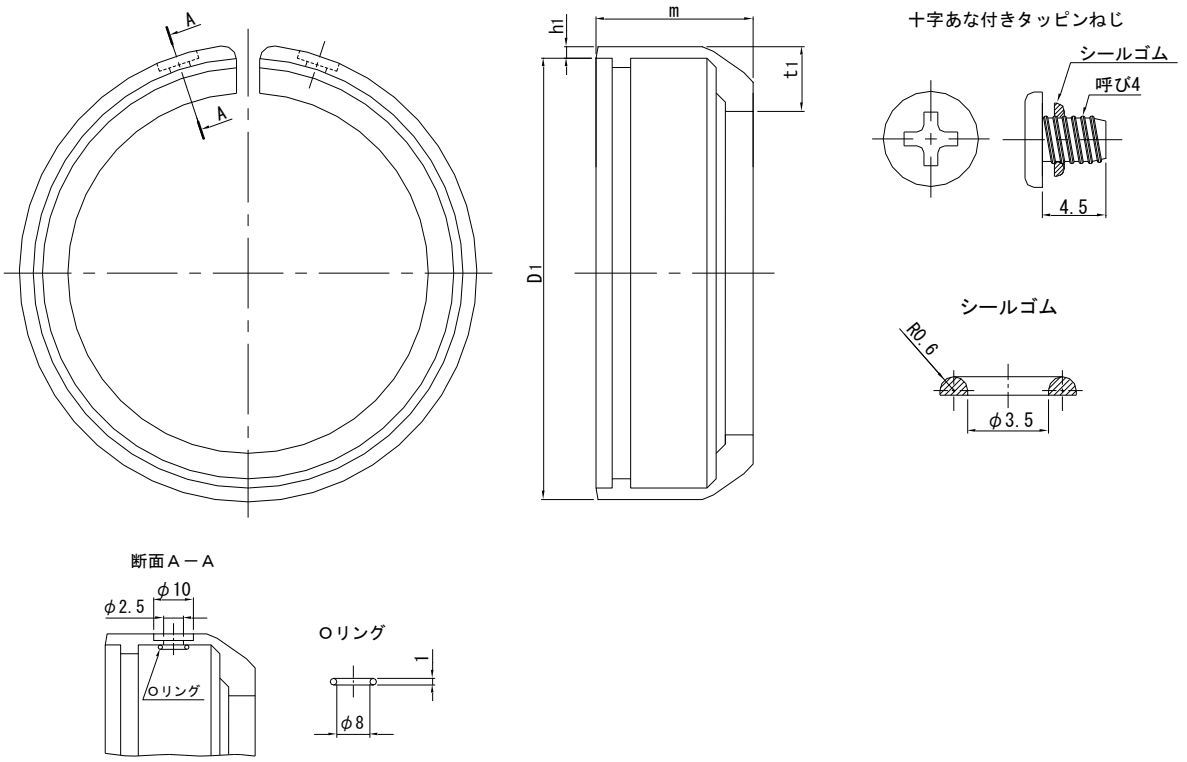
備考　1　十字あな付きタッピンねじの材質は、JIS G 4308 のＳＵＳ410 とする。
　　2　シールゴム及びＯリングの材質は、ＳＢＲとし、デュロメータ硬さはH_A 50 程度とする。

単位 mm

呼び径	各部寸法の許容差 切管用挿しロリング			呼び径
	h1	m	t1	
75～150	±0.2	±0.5	±2.5	75～150

NS形用接合部品(4)
切管用挿しロリング(2)

呼び径 200・250



単位 mm

呼び径	切管用挿しロリング					呼び径
	各部寸法				質量(kg)(1セット)	
	D1	h1	m	t1		
200	221.0	3	34	14	0.706	200
250	272.6	3	34	14	0.893	250

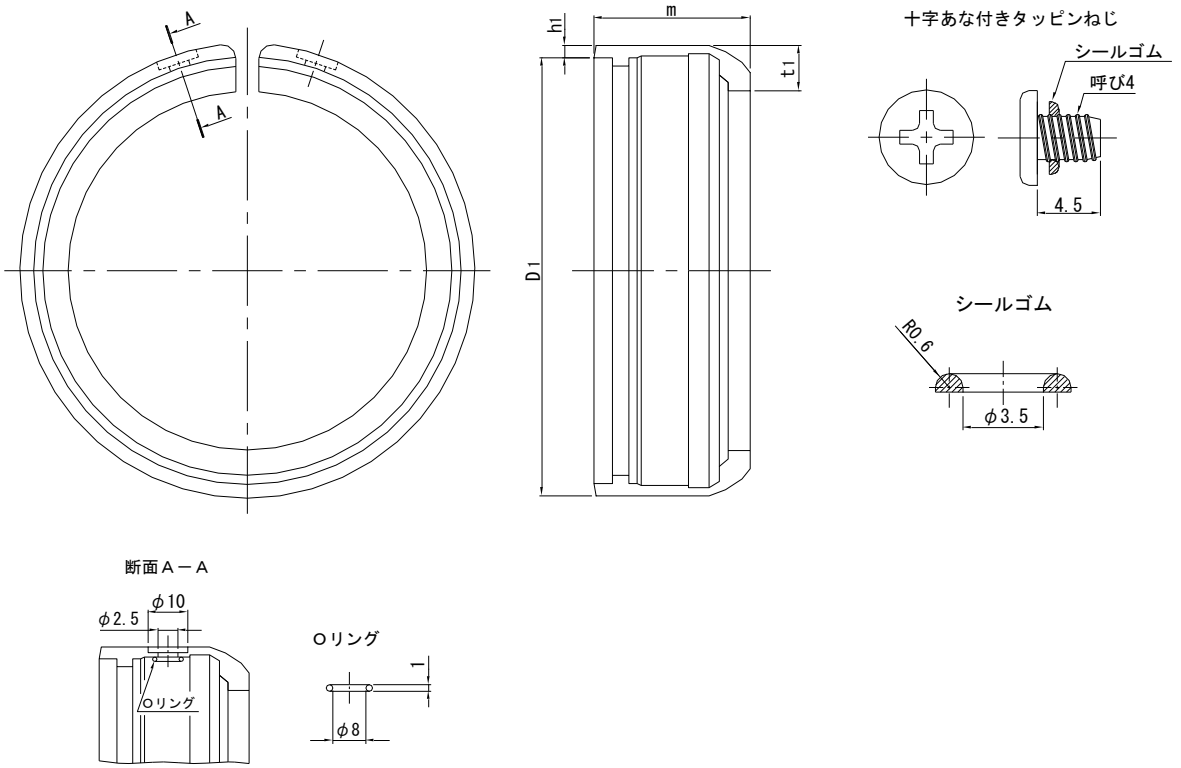
備考　1　十字あな付きタッピンねじの材質は、JIS G 4308 のＳＵＳ410 とする。
　　2　シールゴム及びＯリングの材質は、ＳＢＲとし、デュロメータ硬さはH_A 50 程度とする。

単位 mm

呼び径	各部寸法の許容差 切管用挿しロリング			呼び径
	h1	m	t1	
200・250	±0.2	±0.5	±2.5	200・250

NS形用接合部品(4)
切管用挿しロリング(3)

呼び径 300・350



単位 mm

呼び径	切管用挿しロリング					呼び径
	各部寸法				質量(kg)(1セット)	
	D1	h1	m	t1		
300	322.8	3	38	14	1.00	300
350	374.0	3	38	14	1.12	350

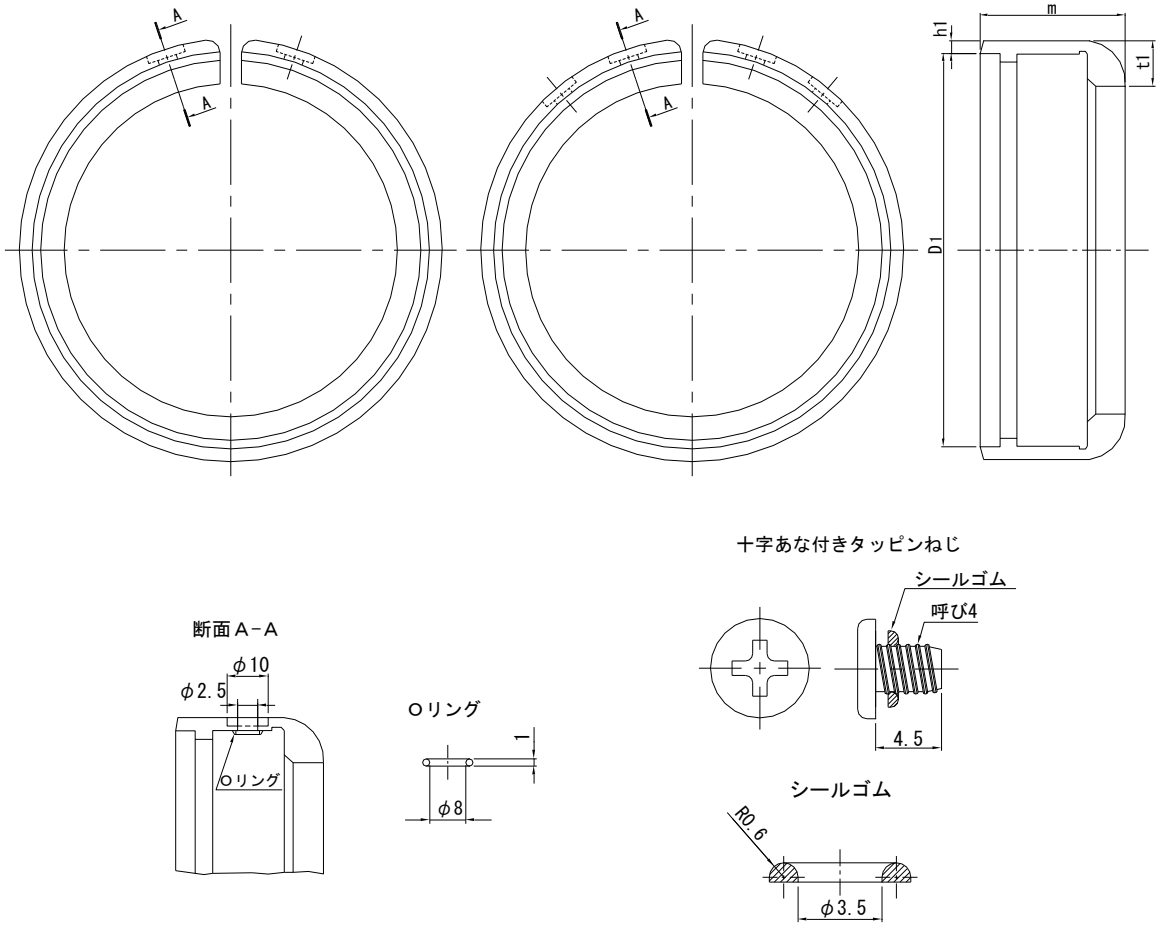
備考　1　十字あな付きタッピンねじの材質は、JIS G 4308 のＳＵＳ410 とする。
　　2　シールゴム及びＯリングの材質は、ＳＢＲとし、デュロメータ硬さはH_A 50 程度とする。

単位 mm

呼び径	各部寸法の許容差 切管用挿しロリング			呼び径
	h1	m	t1	
300・350	±0.2	±0.5	±2.5	300・350

NS形用接合部品(4)
切管用挿しロリング(4)

呼び径 400　　呼び径 450



単位 mm

呼び径	切管用挿しロリング					呼び径
	各部寸法				質量(kg)(1セット)	
	D1	h1	m	t1		
400	425.6	3	38	12.5	1.41	400
450	476.8	3	38	13.0	1.62	450

備考　1　十字あな付きタッピンねじの材質は、JIS G 4308 のＳＵＳ410 とする。
　　2　シールゴム及びＯリングの材質は、ＳＢＲとし、デュロメータ硬さはH_A 50 程度とする。

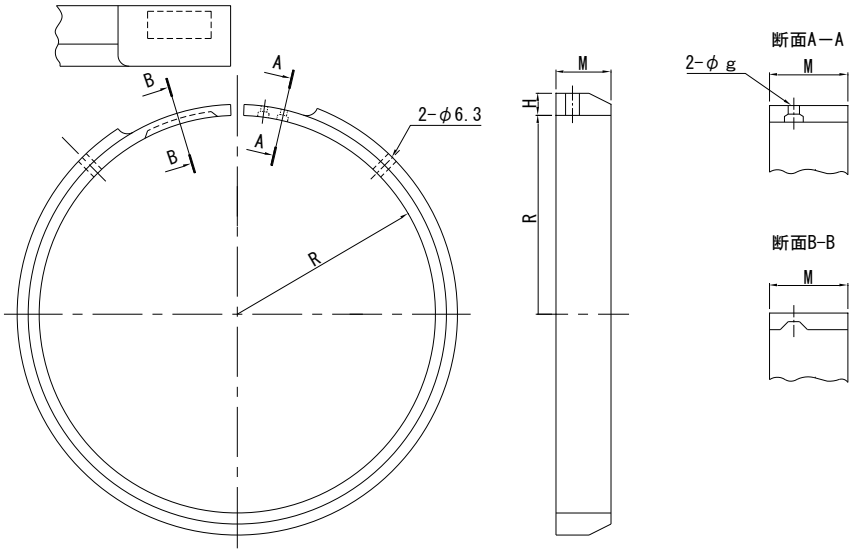
単位 mm

呼び径	各部寸法の許容差			呼び径
	切管用挿しロリング			
	h1	m	t1	
400・450	±0.2	±0.5	±2.5	400・450

NS形用接合部品(4)
切り管用挿しロリング(5)

呼び径 500～1000

挿しロリング



単位 mm

呼び径	切管用挿しロリング									リベット		
	挿しロリング				挿しロリング用結合ピース				参考質量 (kg) (1セット)	各部寸法		
	各部寸法				各部寸法							
	g	R	H	M	g_1	ℓ_1	H_1	M_1		D	d	L
500	3.4	259	7.0	20	3.4	111	3	19	1.53	3.2	2.0	38.5
600	3.4	310	7.0	20	3.4	111	3	19	1.83	3.2	2.0	38.5
700	4.2	360	10.0	25	4.2	114	5	24	3.65	4.0	2.5	40.0
800	4.2	411	10.0	25	4.2	114	5	24	4.17	4.0	2.5	40.0
900	4.2	463	10.0	25	4.2	114	5	24	4.69	4.0	2.5	40.0
1000	4.2	513	11.0	30	4.2	114	5	29	6.79	4.0	2.5	40.0

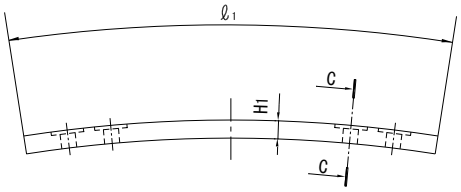
備考　リベットの材質は JIS G 4303、JIS G 4315 の SUS304、SUS305 又は SUSXM7 とする。

単位 mm

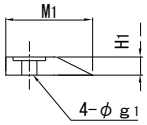
呼び径	各部寸法の 許容差					呼び径
	挿しロリング		挿口リング用結合ピース			
	H	M	ℓ_1	H_1	M_1	
500～1000	＋0.5 0	＋1.0 0	±0.3	±0.2	±0.3	500～1000

NS形用接合部品(4)
切り管用挿しロリング(6)

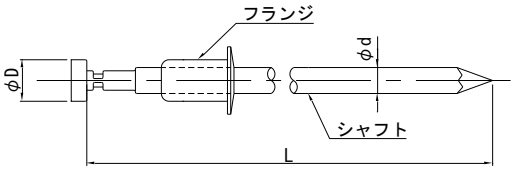
挿しロリング用結合ピース



断面C-C

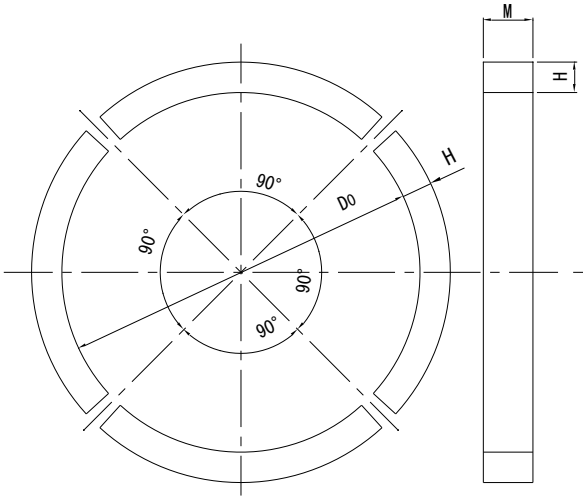


リベット

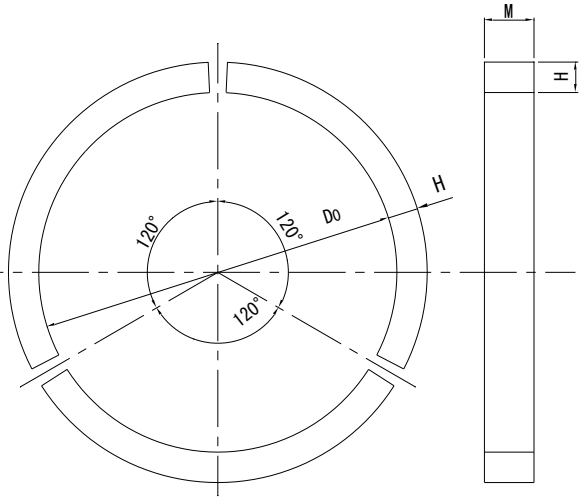


NS形用接合部品(5)
屈曲防止リング(1)

呼び径 75・200・250



呼び径 100・150



単位 mm

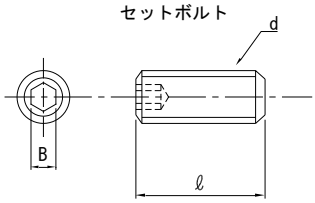
呼び径	屈曲防止リング					セットボルト				屈曲防止リング固定用ゴム			
	各部寸法				質量 (kg) (1セット)	各部寸法				各部寸法			
	Do	H	M	1セットの数		呼び d	B	ℓ	1セットの数	H	L	M	1セットの数
75	93.0	7.5	10	4	0.198	M10	5	15	4	9	15.5	10	4
100	118.0	7.5	16	3	0.402	M12	6	18	6	9	19.0	16	3
150	169.0	7.5	16	3	0.566	M12	6	18	6	9	19.0	16	3
200	220.0	9.0	24	4	1.09	M16	8	22	8	9	13.0	24	4
250	271.6	9.0	24	4	1.34	M16	8	22	8	9	13.0	24	4

単位 mm

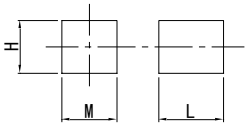
呼び径	各部寸法の許容差		呼び径
	H	M	
75～250	0 −0.5	0 −0.5	75～250

NS形用接合部品(5)
屈曲防止リング(2)

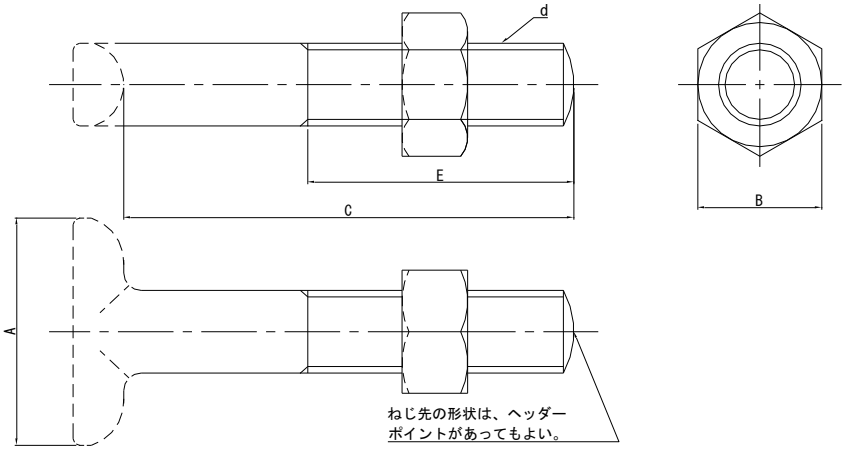
セットボルト



屈折防止リング固定用ゴム



NS形用接合部品(6)
T頭ボルト・ナット



単位 mm

呼び径	ボルトの呼び	各部寸法				1セットの数	呼び径
	d	A	C	E	B		
75	M16	38	100	70	24	4	75
100	M20	55	100	70	30	4	100
150	M20	55	100	70	30	6	150
200	M20	55	100	70	30	6	200
250	M20	55	100	70	30	8	250
300	M20	55	100	70	30	8	300
350	M20	55	100	70	30	10	350
400	M20	55	110	75	30	12	400
450	M20	55	110	75	30	12	450
500	M20	55	125	80	30	14	500
600	M20	55	125	80	30	14	600
700	M24	60	145	100	36	16	700
800	M24	60	145	100	36	20	800
900	M30	80	155	110	46	20	900
1000	M30	80	155	110	46	20	1000

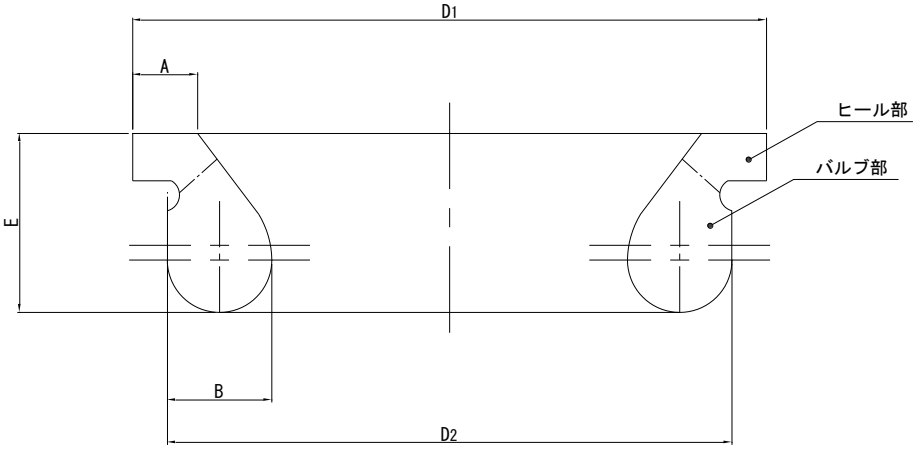
備考　1　T頭部形状は、規定しない。
　　2　ナットの形状は、破線の形状でもよい。
　　3　ナットの厚さは、JIS B 1181の附属書JAの並以上の1種又は2種とする。

単位 mm

呼び径	寸法の許容差	呼び径
	C	
75～1000	＋5.0 0	75～1000

NS形用接合部品(7)
ゴム輪(1)

呼び径 75～450 直管用及び呼び径 75～250 異形管用



単位 mm

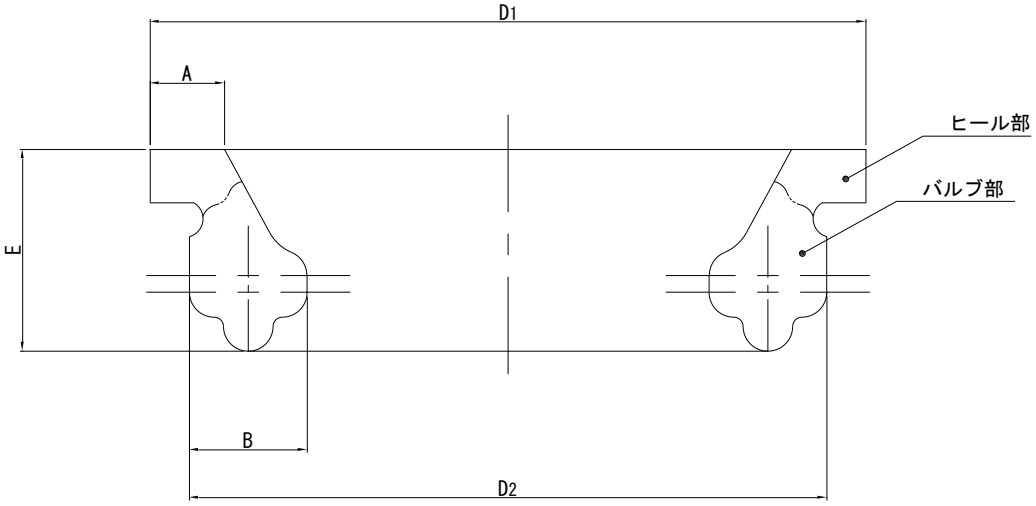
呼び径	各部寸法					呼び径
	D1	D2	A	B	E	
75	127.6	115.6	12.0	17.4	32.5	75
100	159.3	145.3	13.0	19.9	34.8	100
150	215.0	201.0	15.5	21.9	40.0	150
200	270.5	254.5	17.0	23.9	40.0	200
250	323.7	307.7	17.0	23.9	40.0	250
300	386.5	366.5	21.3	27.9	45.3	300
350	443.1	421.1	23.8	30.9	50.0	350
400	500.8	478.8	25.8	34.9	52.0	400
450	553.4	531.4	25.8	34.9	52.0	450

単位 mm

呼び径	各部寸法の許容差			呼び径
	A	B	E	
75～300	±0.3	±0.3	±0.8	75～300
350～450	±0.5	±0.5		350～450

NS形用接合部品(7)
ゴム輪(2)

呼び径 75～250 直管用及び異形管用
タイプⅡ



単位 mm

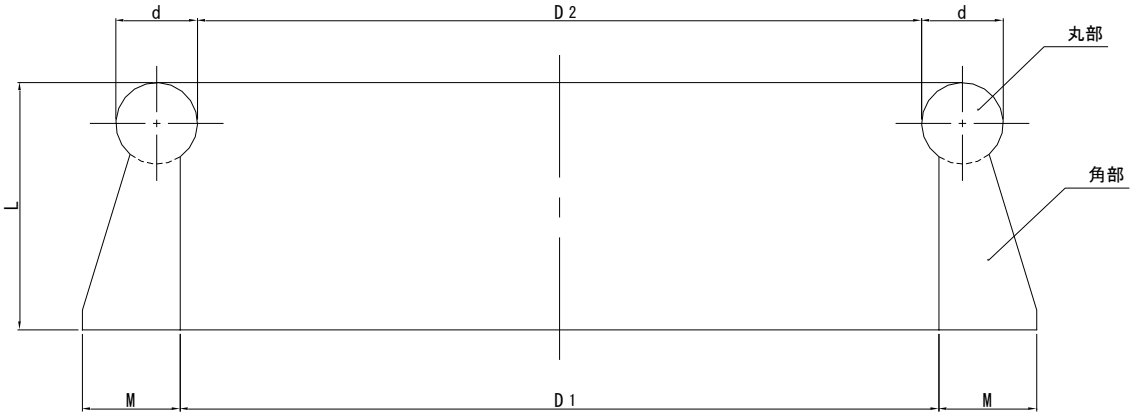
呼び径	各部寸法					呼び径
	D1	D2	A	B	E	
75	127.6	115.6	12.0	18.4	33.0	75
100	159.3	145.3	13.0	20.9	35.3	100
150	215.0	201.0	15.5	22.9	40.5	150
200	272.5	256.5	18.0	25.4	40.8	200
250	325.7	309.7	18.0	25.4	40.8	250

単位 mm

呼び径	各部寸法の許容差			呼び径
	A	B	E	
75～250	±0.3	±0.3	±0.8	75～250

NS形用接合部品(7)
ゴム輪(3)

呼び径 75～250 継ぎ輪用及び帽用並びに呼び径 300～450 異形管用



単位 mm

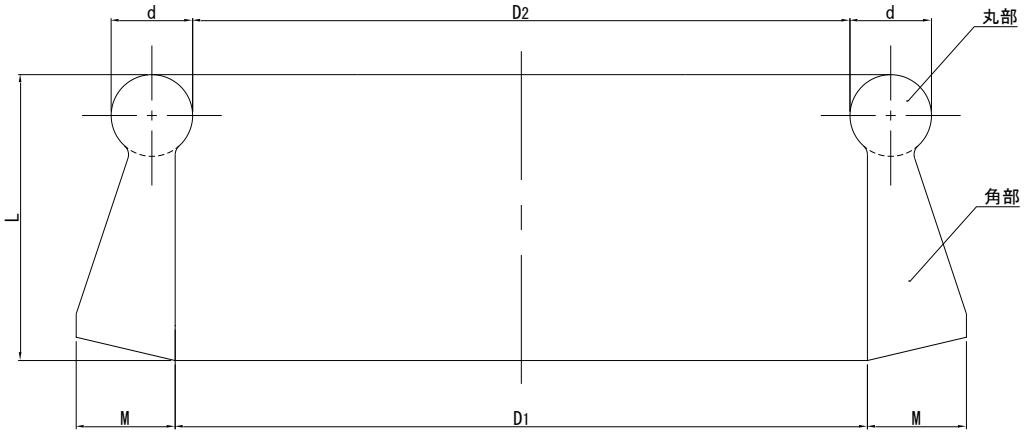
呼び径	各部寸法					呼び径
	D1	D2	d	L	M	
75	93	87.4	15.6	46	19	75
100	116	110.0	17.0	46	20	100
150	165	159.0	17.0	46	20	150
200	216	210.0	17.0	46	20	200
250	266	260.0	17.0	46	20	250
300	316	310.0	18.0	47	21	300
350	366	360.0	18.0	47	21	350
400	416	410.0	18.0	47	21	400
450	468	462.0	18.0	47	21	450

単位 mm

呼び径	各部寸法の許容差			呼び径
	d	L	M	
75～250	±0.25	±0.5	±0.3	75～250
300～450	＋1.3 －0.3	＋1.5 －1.0	±0.6	300～450

NS形用接合部品(7)
ゴム輪(4)

呼び径 500～1000 直管用及び異形管用



単位 mm

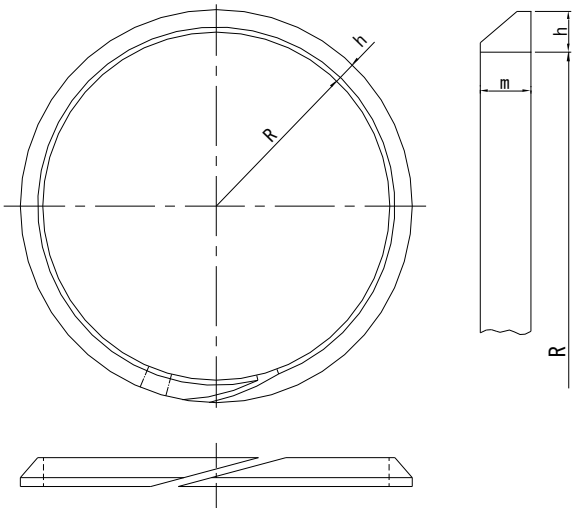
呼び径	各部寸法					呼び径
	D1	D2	d	L	M	
500	518	512	16	51	17	500
600	620	614	16	51	17	600
700	718	710	21	61	21	700
800	818	809	23	67	23	800
900	918	909	23	67	23	900
1000	1018	1008	24	69	24	1000

単位 mm

呼び径	各部寸法の許容差			呼び径
	d	L	M	
500・600	±0.8	＋1.5 －1.0	±0.6	500・600
700～900	＋1.3 －0.3			700～900
1000			＋1.0 －0.6	1000

NS形用接合部品(8)
バックアップリング(1)

呼び径 75～250 継ぎ輪用及び帽用並びに呼び径 300～450 異形管用



単位 mm

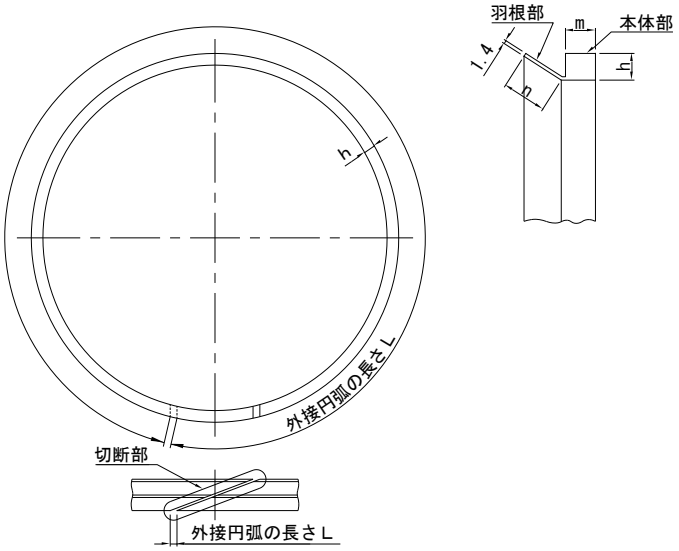
呼び径	各部寸法			呼び径
	R	h	m	
75	46.5	9	11	75
100	59.0	10	12	100
150	84.5	10	12	150
200	110.0	10	12	200
250	136.0	10	12	250
300	161.5	11	13	300
350	187.0	11	13	350
400	213.0	11	13	400
450	238.5	11	13	450

単位 mm

呼び径	各部寸法の許容差		呼び径
	h	m	
75～450	0 －0.5	＋0.5 0	75～450

NS形用接合部品(8)
バックアップリング(2)

呼び径 500～1000 直管用及び異形管用



単位 mm

呼び径	各部寸法				呼び径
	L	h	m	n	
500	1696	6	9	11.0	500
600	2019	6	9	11.0	600
700	2353	8	9	13.5	700
800	2677	8	9	13.5	800
900	3000	8	9	13.5	900
1000	3321	8	9	13.5	1000

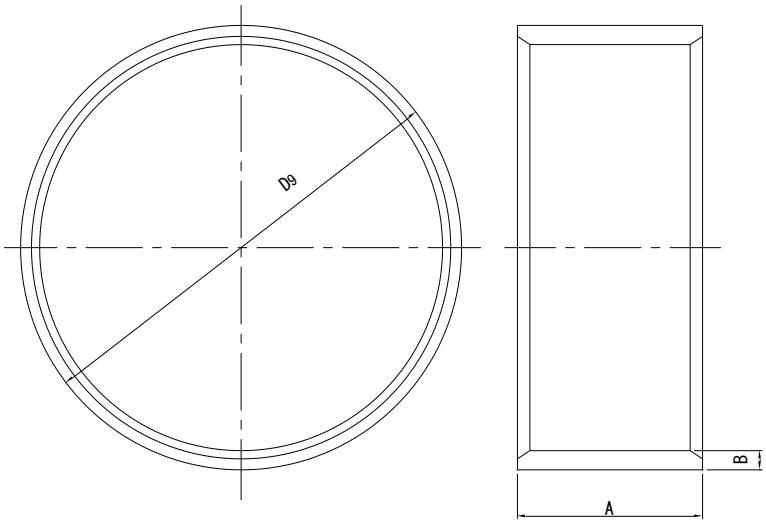
備考　1　羽根部には、円周方向の波打ちがあってもよい。
　　2　切断部には、凹凸があってもよい。

単位 mm

呼び径	各部寸法の許容差		呼び径
	h	m	
500～1000	0 －0.5	±1.0	500～1000

NS形用接合部品(9)
ライナ心出し用ゴム(1)

呼び径 75～250

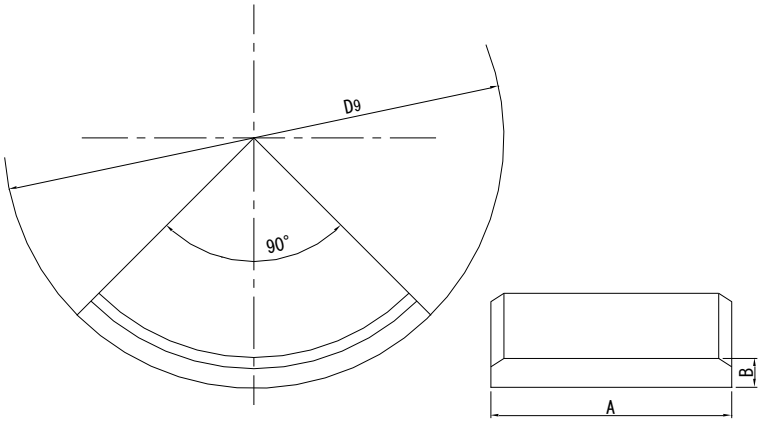


単位 mm

呼び径	各部寸法			呼び径
	D9	A	B	
75	116	55	9.0	75
100	144	55	9.5	100
150	195	80	10.5	150
200	246	80	10.5	200
250	296	80	10.5	250
300	349	100	13.5	300
350	400	100	13.5	350
400	452	105	13.5	400
450	503	105	13.5	450

NS形用接合部品(9)
ライナ心出し用ゴム(2)

呼び径 300～450

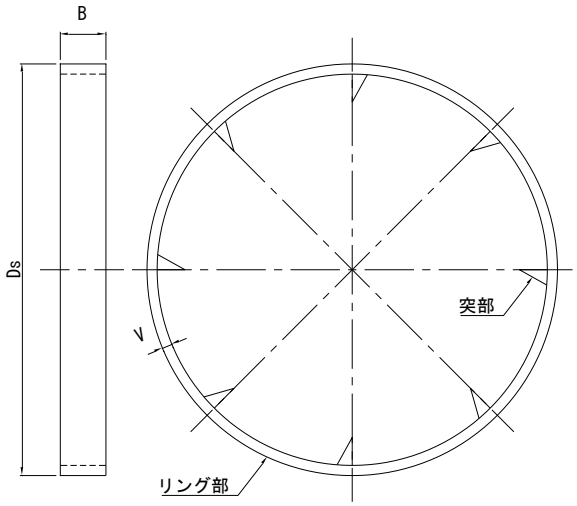


単位 mm

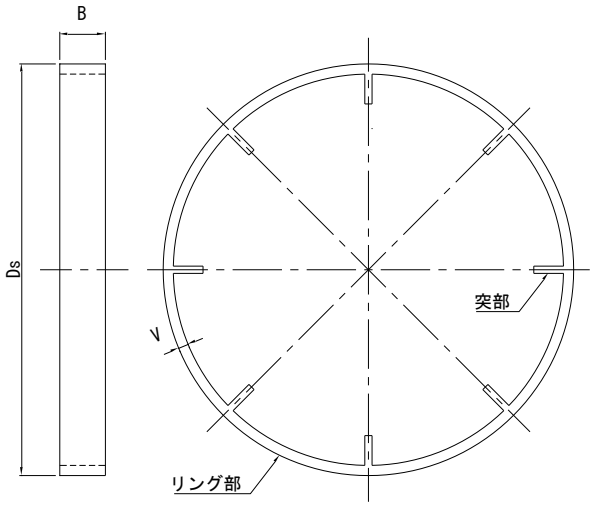
呼び径	各部寸法の許容差		呼び径
	A	B	
75～250	±1.0	＋0.5 －0.3	75～250
300～450		＋1.0 －0	300～450

NS形用接合部品(10)
ロックリング心出し用ゴム

呼び径 75～450 直管用
75～250 異形管用



呼び径 300～450
異形管用



単位 mm

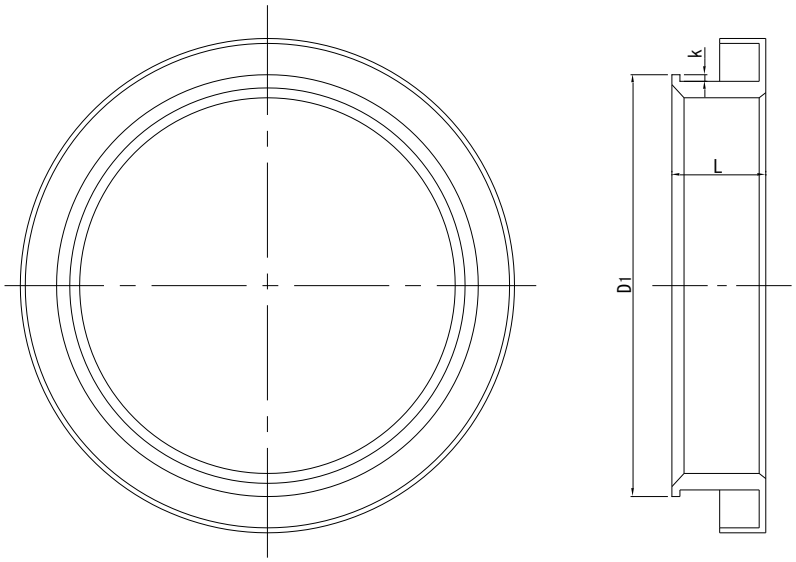
呼び径	呼び径75～450直管用及び呼び径75～250異形管用				呼び径300～450異形管用				呼び径
	Ds	B	V	突部の数	Ds	B	V	突部の数	
75	126.6	15	3	7	－	－	－	－	75
100	154.8	15	3	7	－	－	－	－	100
150	205.9	15	3	8	－	－	－	－	150
200	257.2	15	3	10	－	－	－	－	200
250	309.0	15	3	12	－	－	－	－	250
300	362.4	21	3	14	366.4	21	2	8	300
350	414.3	21	3	16	418.4	21	2	10	350
400	466.0	21	3	18	469.1	21	2	10	400
450	517.4	21	3	20	520.5	21	2	12	450

単位 mm

呼び径	各部寸法の許容差	呼び径
	V	
75～450	±0.3	75～450

NS形用接合部品(11)
NS形防食ゴム(粉体管用)

呼び径 75～350



単位 mm

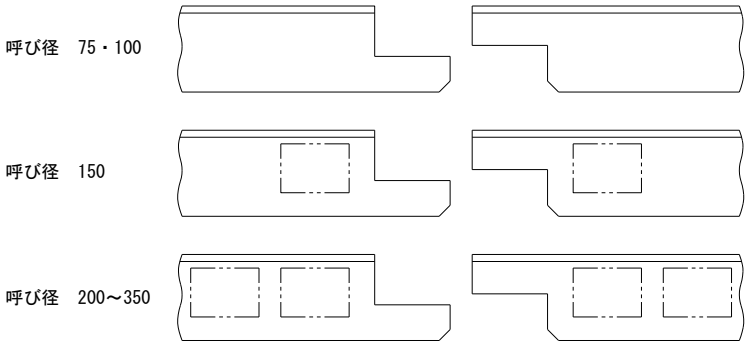
呼び径	各部寸法			呼び径
	D1	k	L	
75	81.0	4.5	25	75
100	106.0	4.5	25	100
150	157.0	5.5	25	150
200	208.0	5.5	25	200
250	259.6	5.5	25	250
300	310.8	5.5	25	300
350	362.0	5.5	25	350

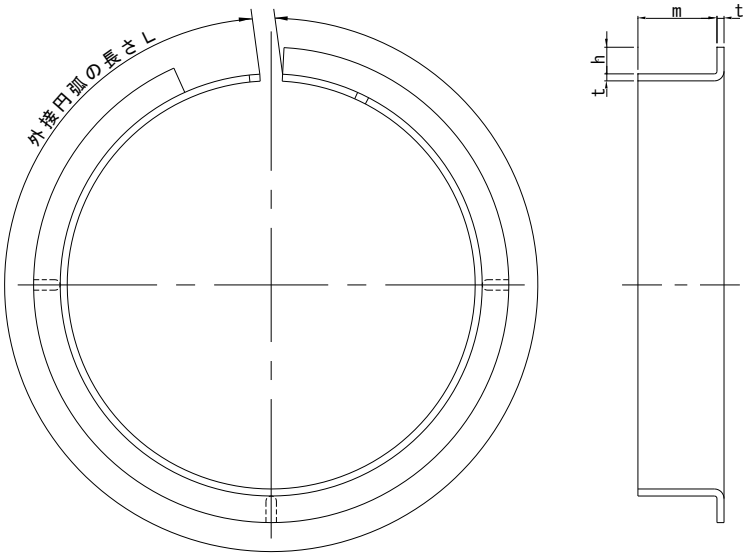
備考　防食ゴムは、ＮＳ形挿し口(タッピンねじタイプ)の１種管(Ｄ1)のエポキシ樹脂粉体塗装管に用いる。

単位 mm

呼び径	各部寸法の許容差		呼び径
	k	L	
75～350	±0.5	±2.0	75～350

NS形用接合部品(12)
NS形カバーリング



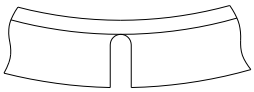


単位 mm

呼び径	各部寸法				呼び径
	L	h	m	t	
75	228	8.5	23	1.0	75
100	307	8.5	23	1.0	100
150	471	9.5	23	1.0	150
200	631	9.5	23	1.2	200
250	793	9.5	23	1.2	250
300	944	9.5	23	1.2	300
350	1105	9.5	23	1.8	350

備考　1　破線の形状は、呼び径 75～150 を示し、円周 3 箇所に右図のように切欠を設けるものとする。

2　分割部には、二点鎖線の開口部を設ける場合がある。



単位 mm

呼び径	各部寸法の許容差			呼び径
	L	h	t	
75～350	±5.0	±1.0	±0.5	75～350

７．３　Ｓ形（呼び径５００～２０００）

７．３．１　Ｓ形ダクタイル鋳鉄管

寸法表（呼び径５００～２０００）・・・・・・・・・・・・・・・・1-180

７．３．２　Ｓ形ダクタイル鋳鉄異形管

寸法表（呼び径５００～２０００）・・・・・・・・・・・・・・・・1-182

継ぎ輪（呼び径５００～２０００）・・・・・・・・・・・・・・・・1-183

７．３．３　Ｓ形用接合部品

接合部品（１）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-184

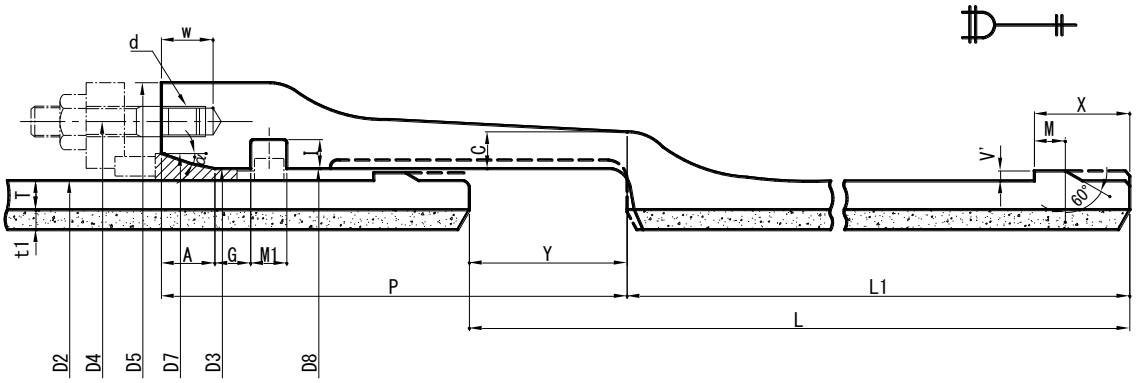
接合部品（２）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-186

接合部品（３）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-188

接合部品（４）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-190

7.3.1 S形ダクタイル鋳鉄管

S形ダクタイル鋳鉄管



呼び径	管厚	ライニング厚	実外径	各　　部										
D	T	t1	D2	D4	D5	D7	D3 D8	A	C	G	I	M	M1	P
500	8.5	6	528.0	602	652	562.0	544.0	33	23	23	18	19	22	290
600	10.0	6	630.8	705	755	664.8	646.8	33	24	23	18	19	22	290
700	11.0	8	733.0	823	883	775.0	753.0	43	25	28	21	25	27	330
800	12.0	8	836.0	926	986	878.0	856.0	43	27	28	21	25	27	330
900	13.0	8	939.0	1041	1113	981.0	959.0	43	28	28	21	25	27	330
1000	14.5	10	1041.0	1143	1215	1083.0	1061.0	43	29	30	23	25	32	340
	14.5	10	1041.0	1143	1215	1083.0	1061.0	43	29	30	23	25	32	340
1100	15.5	10	1144.0	1246	1318	1186.0	1164.0	43	30	30	23	25	32	340
	15.5	10	1144.0	1246	1318	1186.0	1164.0	43	30	30	23	25	32	340
1200	17.0	10	1246.0	1348	1420	1288.0	1266.0	43	31	30	23	25	32	340
	17.0	10	1246.0	1348	1420	1288.0	1266.0	43	31	30	23	25	32	340
1350	18.5	12	1400.0	1502	1574	1442.0	1420.0	43	33	30	23	25	32	350
	18.5	12	1400.0	1502	1574	1442.0	1420.0	43	33	30	23	25	32	350
1500	20.5	12	1554.0	1656	1728	1596.0	1574.0	43	35	30	25	32	37	360
	20.5	12	1554.0	1656	1728	1596.0	1574.0	43	35	30	25	32	37	360
1600	*21.0	15	1650.0	1758	1830	1698.0	1674.0	58	36	32	25	32	37	360
1800	*23.0	15	1848.0	1956	2028	1896.0	1872.0	58	39	32	25	32	37	365
2000	*25.5	15	2061.0	2169	2241	2109.0	2085.0	58	41	32	27	38	42	375

各部寸法許容差

D	T	t1	D2	D4	D5	D3, D7	D8	A	C	G	I	M	M1	P
500・600	−10% ただし T≦10.0mm の場合 −1.0mm	±2.0	±2.0	±1.5	−2.0	+2.5 −1.0	+3.5 −1.0	±3.0	−3.5	±2.0	+2.0 0	±2.0	+1.5 −0.5	±4.0
700～900		±2.0	+2.0 −3.0						−4.0					±5.0
1000～1200		±3.0	+2.0		−3.0	+2.0 −1.0	+4.0 −1.0	±4.0						
1350・1500		±4.0	−4.0						−5.0					
1600～1800				±2.0							+3.0 0			
2000									−6.0					

備考　1　外径Ｄ2の許容差は、外周寸法の測定から求めた外径の値が許容差内であれば、呼び径 600 以下については実測外径のマイナス側許容差を 0.5mm、呼び径 700 以上については、プラス側及びマイナス側のそれぞれを 1.0mm 更に許容することができる。

2　受口内面の形状は、破線の形状でもよい。この場合、Ｃ寸法許容差を満足すること。

3　切用管の有効長部分の外径は、外周寸法の測定から求めた値が、挿し外径（Ｄ2）の許容差内でなければならない。

4　挿し口突部の形成は、溶接、鋳出し等適切な方法で行わなければならない。この場合、離脱防止力は、3DkN（Ｄ：呼び径）以上であること。

5　質量は、ダクタイル鋳鉄の密度を 7.15g／cm3、モルタルの密度を 2.4g／cm3 として計算すること。

6　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。

7　下表は、2種管の寸法を示す。
　現地切管の場合には、全て1種管を使用すること。

（単位 mm）

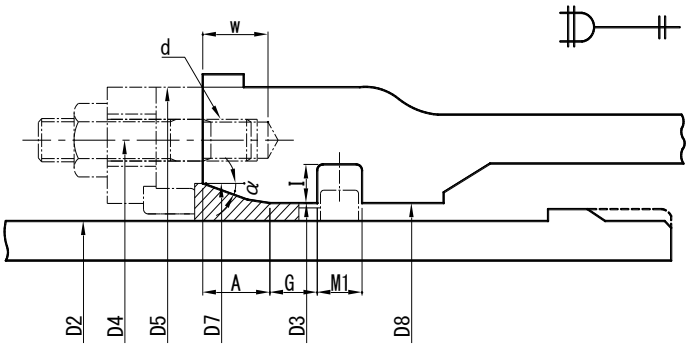
寸法						ボルト		有効長	質量(kg)						許容伸縮量	呼び径
V'	W	X	Y	α (度)	L1	呼び d	数	L	受口突部	挿口突部	直部1m当たり 管	直部1m当たり ﾗｲﾆﾝｸﾞ	1本当たり 管	1本当たり ﾗｲﾆﾝｸﾞ	(mm)	D
4	32	60	75	18.5	5925	M20	14	6000	145	0.956	99.19	22.76	734	135	±70.5	500
4	32	60	75	18.5	5925	M20	14	6000	176	1.14	139.45	27.27	1000	162	±70.5	600
6	40	80	75	17.5	5925	M24	16	6000	264	2.49	178.40	42.28	1320	251	±69.5	700
6	40	80	75	17.5	5925	M24	20	6000	315	2.84	222.11	48.32	1630	286	±69.5	800
6	48	80	75	17.5	5925	M30	20	6000	386	3.18	270.40	54.35	1990	322	±69.5	900
6	48	80	80	17.5	3920	M30	20	*4000	482	6.46	334.34	75.25	*1800	*296	±70.5	
6	48	80	80	17.5	5920	M30	20	6000	482	6.46	334.34	75.25	2470	445	±70.5	1000
6	48	80	80	17.5	3920	M30	24	*4000	536	8.14	392.91	82.79	*2080	*325	±70.5	
6	48	80	80	17.5	5920	M30	24	6000	536	8.14	392.91	82.79	2870	490	±70.5	1100
6	48	80	80	17.5	3920	M30	28	*4000	592	9.99	469.31	90.25	*2440	*354	±70.5	
6	48	80	80	17.5	5920	M30	28	6000	592	9.99	469.31	90.25	3380	534	±70.5	1200
6	48	90	80	17.5	3920	M30	28	*4000	699	14.1	574.09	121.69	*2960	*477	±70.5	
6	48	90	80	17.5	5920	M30	28	6000	699	14.1	574.09	121.69	4110	720	±70.5	1350
6	48	90	80	17.5	3920	M30	28	*4000	812	17.2	706.15	135.26	*3600	*530	±73.0	
6	48	90	80	17.5	5920	M30	28	6000	812	17.2	706.15	135.26	5010	801	±73.0	1500
8	48	90	75	13.5	3925	M30	30	4000	880	20.1	*768.42	179.26	*3920	704	±64.5	1600
8	48	90	75	13.5	3925	M30	34	4000	1036	24.4	*942.86	200.97	*4760	789	±67.0	1800
8	48	90	80	13.5	3920	M30	36	4000	1206	29.3	*1165.92	224.50	*5810	880	±69.5	2000

（単位 mm）

V	W	X	Y	α	L1	d	数	L	質量(kg)						伸縮量	呼び径
+1.5 −1.0	0 −5.0	±2.0	—	—	—	—	—	±30	—	—	—	—	−3%	—	—	500・600
																700～900
		±5.0											−2%			1000～1200
																1350・1500
																1600～1800
																2000

7.3.2 S形ダクタイル鋳鉄異形管

S形ダクタイル鋳鉄異形管



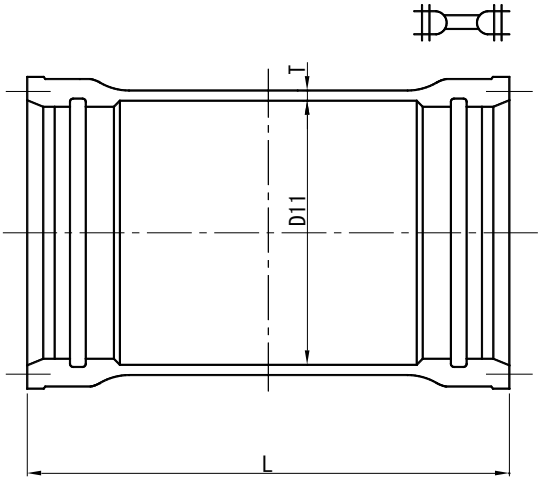
呼び径	外径	各部寸法										ボルト		質量(kg)		呼び径
D	D2	D4	D5	D7	D3 D8	A	G	I	M1	W	α (度)	呼び d	数	受口 突部	挿口 突部	D
500	528.0	602	652	562.0	544.0	33	23	18	22	32	18.5	M20	14	151	2.87	500
600	630.8	705	755	664.8	646.8	33	23	18	22	32	18.5	M20	14	186	3.42	600
700	733.0	823	887	775.0	753.0	43	28	21	27	40	17.5	M24	16	288	7.97	700
800	836.0	926	998	878.0	856.0	43	28	21	27	40	17.5	M24	20	349	9.08	800
900	939.0	1041	1113	981.0	959.0	43	28	21	27	48	17.5	M30	20	421	10.2	900
1000	1041.0	1143	1215	1083.0	1061.0	43	30	23	32	48	17.5	M30	20	494	11.2	1000
1100	1144.0	1246	1326	1186.0	1164.0	43	30	23	32	48	17.5	M30	24	581	12.3	1100
1200	1246.0	1348	1432	1288.0	1266.0	43	30	23	32	48	17.5	M30	28	647	13.4	1200
1350	1400.0	1502	1594	1442.0	1420.0	43	30	23	32	48	17.5	M30	28	792	16.9	1350
1500	1554.0	1656	1764	1596.0	1574.0	43	30	25	37	48	17.5	M30	28	979	18.8	1500
1600	1650.0	1758	1876	1698.0	1674.0	58	32	25	37	48	13.5	M30	30	1136	26.8	1600
1800	1848.0	1956	2086	1896.0	1872.0	58	32	25	37	48	13.5	M30	34	1382	30.0	1800
2000	2061.0	2169	2307	2109.0	2085.0	58	32	27	42	48	13.5	M30	36	1664	33.5	2000

各部寸法許容差

D	D2	D4	D5	D7	D3	D8	A	G	I	M1	W	α	ボルト	質量(kg)	呼び径
500・600	+2 −3	±1.5	−2.0	+1.5 −1.0	+1.5 −1.0	+3.5 −1.0	±3.0	±2.0	+2.0 0	+1.5 −0.5	0 −5.0	—	—	—	500・600
700～900	+2 −4		−3.0	+2.0 −1.0	+2.0 −1.0	+4.0 −1.0	±4.0								700～900
1000～1200															1000～1200
1350・1500															1350・1500
1600～1800		±2.0							+3.0 0						1600～1800
2000															2000

備考　1　質量は、ダクタイル鋳鉄の密度を 7.15g／cm^3 として計算すること。
　　2　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。

S形　継ぎ輪



（単位 mm）

呼び径	管厚	各部寸法		質量	呼び径
D	T	D11	L	(kg)	D
500	23	580	650	286	500
600	24	683	650	344	600
700	25	795	800	558	700
800	27	898	800	676	800
900	28	1001	800	806	900
1000	29	1107	800	921	1000
1100	30	1210	800	1060	1100
1200	31	1312	800	1180	1200
1350	33	1466	850	1460	1350
1500	35	1624	850	1770	1500
1600	36	1724	900	2150	1600
1800	39	1922	900	2580	1800
2000	41	2139	900	3020	2000

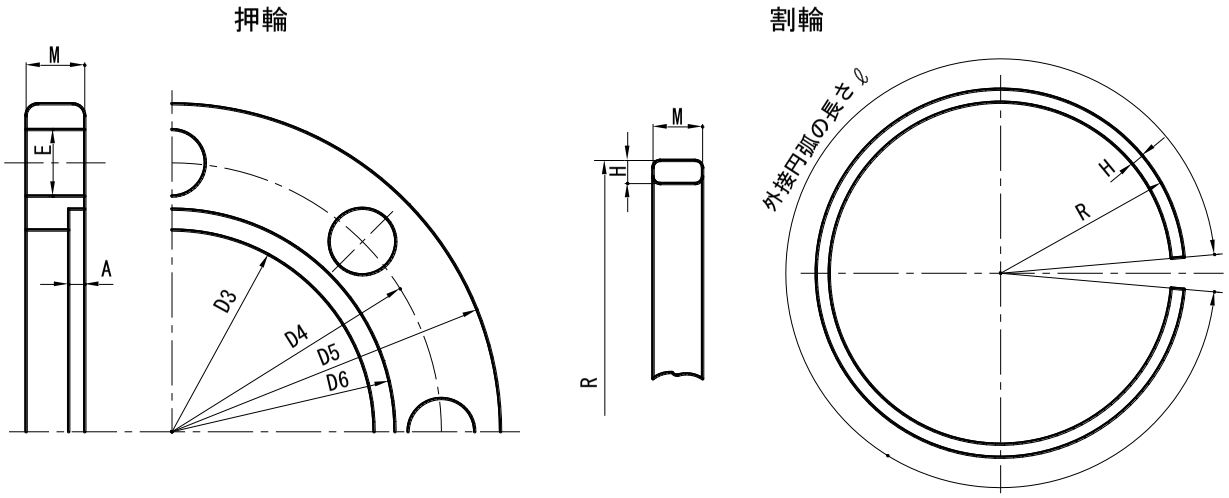
各部寸法許容差　　（単位 mm）

D	T	D11	L	質量	D
500～900	−15%	—	+30 −15	−6%	500～900
1000～2000				−4%	1000～2000

備考　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。

7.3.3S形用接合部品

S形接合部品（1）



（単位 mm）

呼び径	押　輪									割　輪					呼び径
	D3	D4	D5	D6	A	E	M	ボルトの数	質量 (kg)	R	I	H	M	質量 (kg)	
500	544.0	602	652	560.0	6	25	24	14	15.6	279.0	1750	12	25	3.67	500
600	646.8	705	755	662.8	6	25	25	14	19.4	330.4	2072	12	25	4.36	600
700	753.0	823	883	773.0	6	30	26	16	27.9	385.5	2419	16	25	6.77	700
800	856.0	926	986	876.0	6	30	28	20	33.7	437.0	2742	16	25	7.70	800
900	959.0	1041	1113	979.0	6	36	29	20	46.4	488.5	3066	16	25	8.63	900
1000	1061.0	1143	1215	1081.0	6	36	30	20	53.2	539.5	3386	16	25	9.54	1000
1100	1164.0	1246	1318	1184.0	6	36	31	24	59.5	591.0	3710	16	25	10.5	1100
1200	1266.0	1348	1420	1286.0	6	36	32	28	66.1	642.0	4030	16	25	11.4	1200
1350	1420.0	1502	1574	1440.0	6	36	33	28	76.8	719.0	4514	16	25	12.8	1350
1500	1574.0	1656	1728	1594.0	6	36	35	28	90.7	796.0	4998	16	25	14.2	1500
1600	1674.0	1758	1830	1696.0	13	36	35	30	94.4	847.0	5318	19	32	22.9	1600
1800	1872.0	1956	2028	1894.0	13	36	38	34	114	946.0	5940	19	32	25.6	1800
2000	2085.0	2169	2241	2107.0	13	36	40	36	134	1052.5	6610	19	32	28.5	2000

各部寸法許容差　（単位 mm）

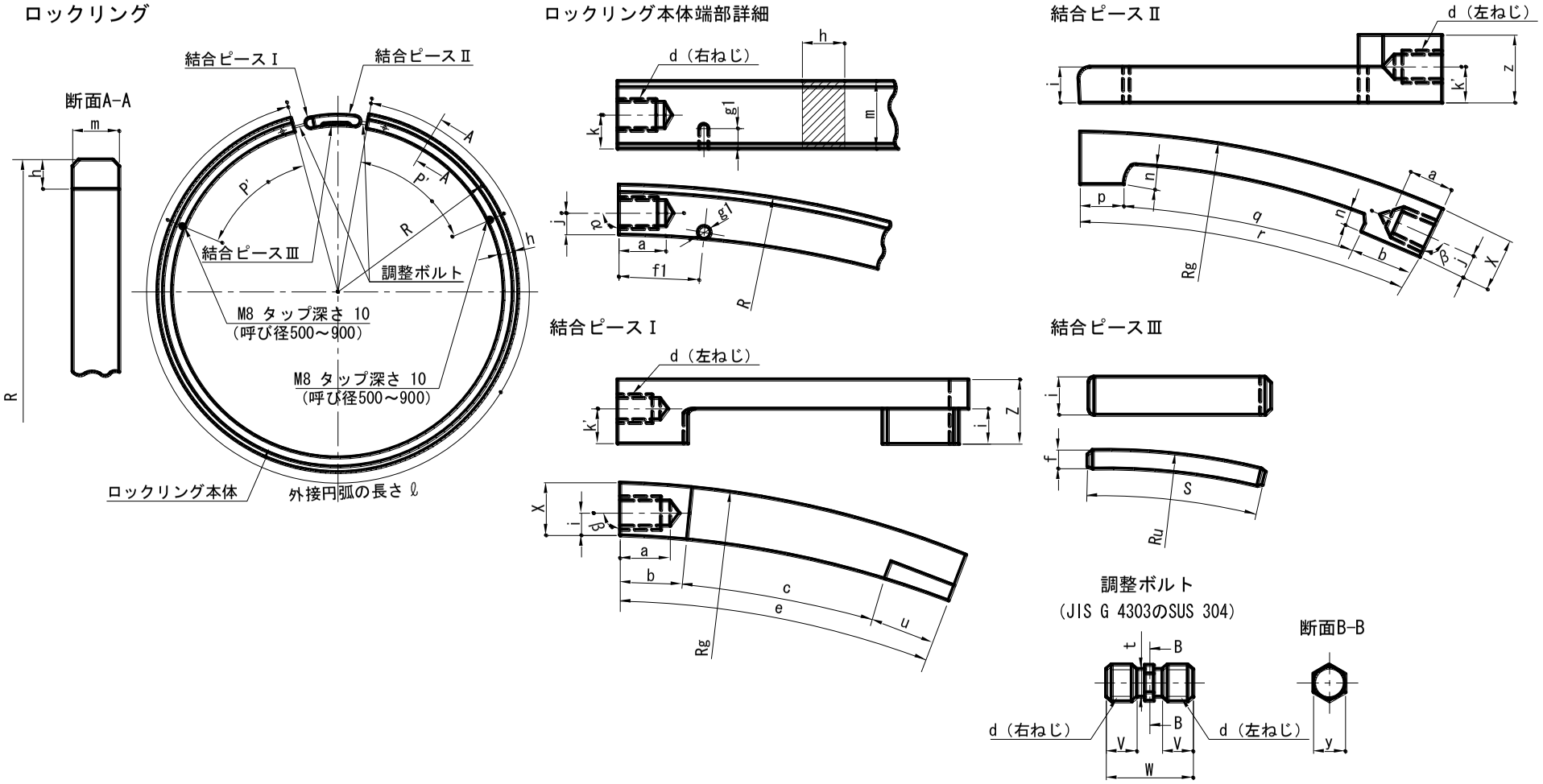
呼び径	許容差											呼び径
	押　輪							割　輪				
	D3	D4	D5	D6	A	E(1)	M	R	ℓ	H	M	
500・600	+2.5 −1.0	±1.5	−2.0	+2.5 −1.0	+2.0 −0.5	+1.5 −0.5	+4.0 −2.0	0 −3.0	0 −5.0	+2.0 −1.0	+2.0 −0.5	500・600
700～900							+5.0 −2.5					700～900
1000～1800			−3.0				+6.0 −3.0					1000～1800
2000							+7.0 −3.0					2000

押輪の質量の許容値

呼び径	許容差 (%)
500～2000	−8%

備考　押輪のボルトあなを鋳放しする場合、片側は ＋2.5mm まで許容する。

S形接合部品(2)


ロックリング
断面A-A
結合ピースⅠ
結合ピースⅡ
結合ピースⅢ
調整ボルト
M8 タップ深さ 10
(呼び径500～900)
M8 タップ深さ 10
(呼び径500～900)
ロックリング本体
外接円弧の長さ ℓ
ロックリング本体端部詳細
d (右ねじ)
結合ピースⅠ
d (左ねじ)
結合ピースⅡ
d (左ねじ)
結合ピースⅢ
調整ボルト
(JIS G 4303のSUS 304)
断面B-B
d (右ねじ)
d (左ねじ)

（単位 mm）

呼び径	ロックリング 各部寸法 R	ℓ	h	m	a	f1	g1	j	k	P'	α(度)	ねじの呼びd	質量 (kg)	結合ピース・調整ボルト 各部寸法 a	b	c	u	e	f	Rg	i	j	n	p	q	r	s	Ru	x	z	k'	β(度)	t	V	W	y	ねじの呼びd	呼び径
500	276	1522	15	20	26	38	8	7	10.0	200	90	M12	3.18	26	33	87	30	150	6	282	11	7	8	15	102	150	67	270	18	18	9.0	86	9	18	47	10	M12	500
600	327	1845	15	20	26	38	8	7	10.0	200	90	M12	3.86	26	33	87	30	150	6	333	11	7	8	15	102	150	67	321	18	18	9.0	87	9	18	47	10	M12	600
700	381	2154	18	25	26	38	8	8	12.5	300	90	M12	6.75	26	33	112	30	175	8	387	14	8	10	20	122	175	87	375	21	23	11.5	87	9	18	47	10	M12	700
800	433	2477	18	25	26	38	8	8	12.5	300	90	M12	7.79	26	33	112	30	175	8	439	14	8	10	20	122	175	87	426	21	23	11.5	88	9	18	47	10	M12	800
900	484	2801	18	25	26	38	8	8	12.5	300	90	M12	8.83	26	33	112	30	175	8	490	14	8	10	20	122	175	87	478	21	23	11.5	88	9	18	47	10	M12	900
1000	538	3132	20	30	28	42	10	9	15.0	—	90	M14	13.2	28	35	112	30	177	8	544	16	9	10	20	122	177	87	529	23	28	14.0	88	10	20	51	11	M14	1000
1100	589	3456	20	30	28	42	10	9	15.0	—	90	M14	14.6	28	35	112	30	177	8	595	16	9	10	20	122	177	87	580	23	28	14.0	88	10	20	51	11	M14	1100
1200	640	3777	20	30	28	42	10	9	15.0	—	90	M14	15.9	28	35	112	30	177	8	646	16	9	10	20	122	177	87	631	23	28	14.0	88	10	20	51	11	M14	1200
1350	717	4262	20	30	28	42	10	9	15.0	—	90	M14	18.0	28	35	112	30	177	8	723	16	9	10	20	122	177	87	708	23	28	14.0	89	10	20	51	11	M14	1350
1500	796	4758	22	35	28	42	10	10	17.5	—	90	M16	25.8	28	35	112	30	177	8	802	19	10	10	20	122	177	87	785	25	33	16.5	89	12	20	51	13	M16	1500
1600	844	5045	22	35	28	42	10	10	17.5	—	90	M16	27.4	28	35	127	30	192	8	850	19	10	10	20	137	192	102	833	25	33	16.5	89	12	20	51	13	M16	1600
1800	943	5668	22	35	28	42	10	10	17.5	—	90	M16	30.8	28	35	127	30	192	8	949	19	10	10	20	137	192	102	932	25	33	16.5	89	12	20	51	13	M16	1800
2000	1052	6349	24	40	28	42	10	11	20.0	—	90	M18	43.1	28	35	127	30	192	8	1058	23	11	10	20	137	192	102	1039	27	38	19.0	89	13	20	51	13	M18	2000

結合ピース及び調整ボルトの各部寸法の許容差　（単位 mm）

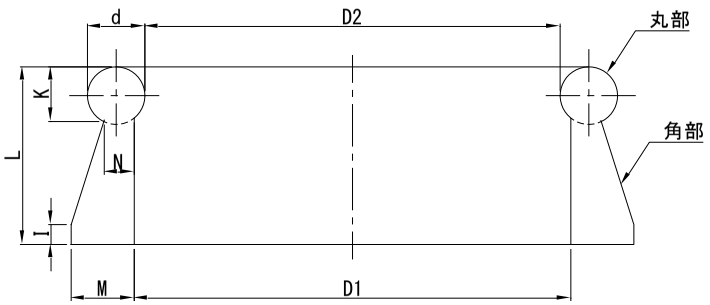
呼び径	許容差 a	b	c	u	f	Rg	i	j	n	p	q	s	Ru	x	z	k'	β(度)	t	V	W	呼び径
500～2000	0 −3.0	±1.0	+2.0 0	0 −1.0	±0.5	±2.0	+0.5 0	+0.5 0	+0.5 0	0 −1.0	+2.0 0	0 −1.0	±2.0	+1.0 0	0 −1.0	±0.3	0 −1.5	0 −1.0	±1.0	±1.0	500～2000

ロックリングの各部寸法の許容差　（単位 mm）

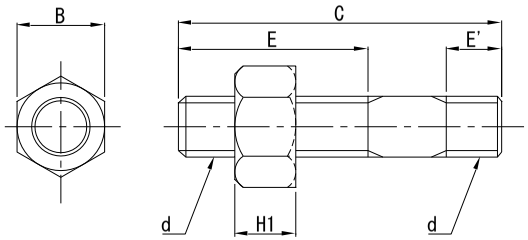
呼び径	許容差 R	ℓ	h	m	a	j	k	α(度)	呼び径
500・600	+3.0 0	0 −5.0	+2.0 −0.5	0 −0.5	0 −3.0	+0.5 0	±0.3	0 −1.0	500・600
700～900			+2.0 −1.0	0 −1.0					700～900
1000～2000			+2.0 −1.0						1000～2000

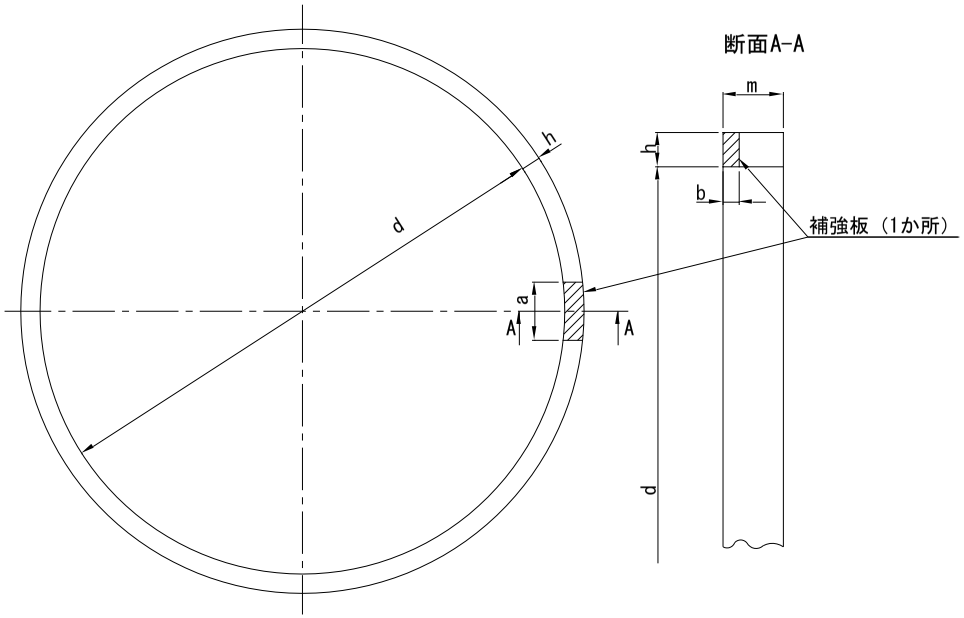
S形接合部品(3)

ゴム輪



ボルト・ナット





（単位 mm）

呼び径	ゴム輪 各部寸法								バックアップリング 各部寸法					ボルトナット 各部寸法							呼び径
	D1	D2	d	I	K	L	M	N	d	a	b	h	m	呼びd	C	E	E'	H1	B	1セットの数	
500	518	512	14	4	14	45	17	8	524	320	3	6	10	M20	105	65	20	16	30	14	500
600	620	614	14	4	14	45	17	8	627	320	3	6	10	M20	105	65	20	16	30	14	600
700	718	712	17	4	17	57	21	11	728	350	5	8	15	M24	125	75	24	19	36	16	700
800	818	812	17	4	17	57	21	11	831	350	5	8	15	M24	125	75	24	19	36	20	800
900	918	912	17	4	17	57	21	11	934	350	5	8	15	M30	140	80	30	24	46	20	900
1000	1018	1011	18	5	18	58	21	11	1035	350	5	8	15	M30	140	80	30	24	46	20	1000
1100	1119	1112	18	5	18	58	21	11	1138	350	5	8	15	M30	140	80	30	24	46	24	1100
1200	1220	1213	18	5	18	58	21	11	1240	350	5	8	15	M30	140	80	30	24	46	28	1200
1350	1370	1363	18	5	18	58	21	11	1394	350	5	8	15	M30	140	80	30	24	46	28	1350
1500	1520	1513	18	5	18	58	21	11	1544	350	5	8	15	M30	140	80	30	24	46	28	1500
1600	1620	1613	20	5	20	75	25	13	1640	380	5	10	15	M30	155	90	30	24	46	30	1600
1800	1820	1813	20	5	20	75	25	13	1838	380	5	10	15	M30	155	90	30	24	46	34	1800
2000	2020	2013	20	5	20	75	25	13	2051	380	5	10	15	M30	155	90	30	24	46	36	2000

ゴム輪、バックアップリングの各部寸法許容差　（単位 mm）

呼び径	許容差 ゴム輪						バックアップリング			呼び径
	D1 (%)	D2 (%)	d	L	M	N	d (%)	h	m	
500～900	0 −1.0	0 −1.0	+1.3 −0.3	+1.5 −1.0	±0.6	±0.6	0 −1.0	0 −0.5	±1.0	500～900
1000～1500					+1.0 −0.6	+1.0 −0.6				1000～1500
1600～1800					±1.0	±1.0				1600～1800
2000					+1.5 −1.0	+1.5 −1.0				2000

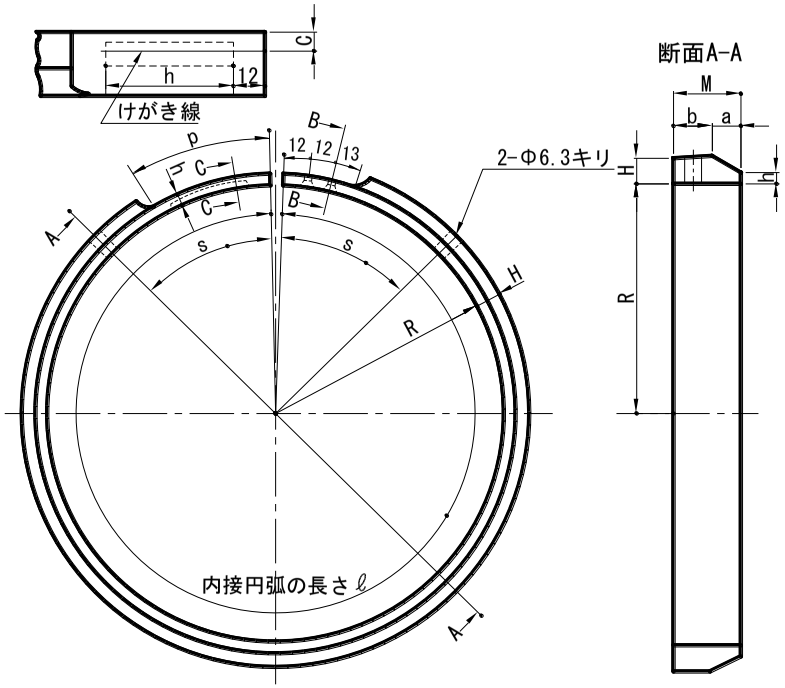
ボルトの各部寸法の許容差　（単位 mm）

呼び径	許容差					呼び径
	C	E	E'	H1	B	
500・600	+5.0 0	+3.0 −2.0	+3.0 −2.0	+3.0 −1.0	0 −1.5	500・600
700～2000					0 −2.0	700～2000

備考　補強板の材質は、JIS G 4303、JIS G 4305、JIS G 4308 のＳＵＳ304 又はＳＵＳ　ＸＭ7 とする。

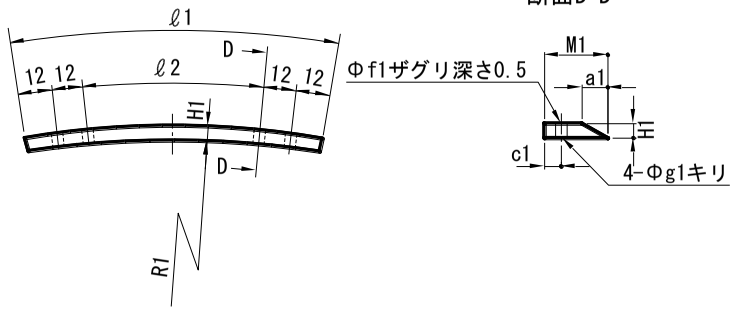
S形接合部品(4)

切管用挿しロリング



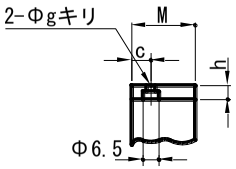
断面A-A

切管用挿しロリング用結合ピース

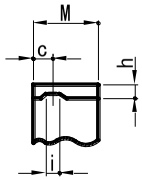


断面D-D

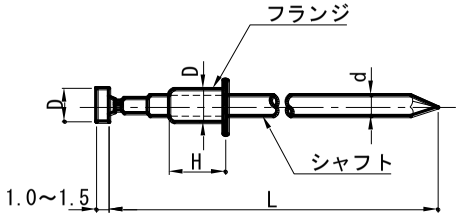
断面B-B



断面C-C



リベット



（単位 mm）

呼び径	切管用挿しロリング 各部寸法												切管用挿しロリング用結合ピース 各部寸法									質量 (kg)	リベット 各部寸法				呼び径
	R	H	M	a	c	g	h	i	n	p	s	ℓ	R1	H1	M1	a1	c1	f1	g1	ℓ1	ℓ2	(1セット)	D	d	H	L	
500	259	7.0	20	6	7.5	3.4	4.0	3.5	46	71	140	1619	265	3	19	6	7.0	8	3.4	111	63	1.53	3.2	2.0	6.0	38.5	500
600	310	7.0	20	6	7.5	3.4	4.0	3.5	46	71	140	1942	316	3	19	6	7.0	8	3.4	111	63	1.83	3.2	2.0	6.0	38.5	600
700	360	10.0	25	10	8.0	4.2	5.0	4.5	49	74	155	2254	368	5	24	10	7.5	9	4.2	114	66	3.65	4.0	2.5	9.8	40.0	700
800	411	10.0	25	10	8.0	4.2	5.0	4.5	49	74	155	2577	419	5	24	10	7.5	9	4.2	114	66	4.17	4.0	2.5	9.8	40.0	800
900	463	10.0	25	10	8.0	4.2	5.0	4.5	49	74	155	2901	471	5	24	10	7.5	9	4.2	114	66	4.69	4.0	2.5	9.8	40.0	900
1000	513	11.0	30	10	10.5	4.2	6.0	4.5	49	74	160	3215	522	5	29	10	10.0	9	4.2	114	66	6.79	4.0	2.5	9.8	40.0	1000
1100	564	11.0	30	10	10.5	4.2	6.0	4.5	49	74	160	3539	573	5	29	10	10.0	9	4.2	114	66	7.77	4.0	2.5	9.8	40.0	1100
1200	615	11.0	30	10	10.5	4.2	6.0	4.5	49	74	160	3859	624	5	29	10	10.0	9	4.2	114	66	8.47	4.0	2.5	9.8	40.0	1200
1350	692	11.0	30	10	10.5	4.2	6.0	4.5	49	74	160	4343	701	5	29	10	10.0	9	4.2	114	66	9.52	4.0	2.5	9.8	40.0	1350
1500	768	12.0	35	11	12.5	4.2	7.0	4.5	49	74	160	4820	778	5	34	11	12.0	9	4.2	114	66	13.6	4.0	2.5	11.4	43.0	1500
1600	816	14.5	35	13	11.5	4.2	7.5	4.5	52	77	170	5119	827	7	34	13	11.0	9	4.2	117	69	17.1	4.0	2.5	12.9	44.5	1600

備考　リベット材質は、JIS G 4303、JIS G 4315 のＳＵＳ304、ＳＵＳ305 又はＳＵＳ　XM7 とする。

切管用挿しロリング各部寸法許容差　（単位 mm）

呼び径	挿しロリング 許容差			挿しロリング用結合ピース 許容差			呼び径
	H	M	ℓ	H1	M1	ℓ1	
500～1600	+0.5 0	+1.0 0	0 −5.0	±0.2	±0.3	±0.3	500～1600

７．４　　ＵＳ形（呼び径８００～２６００）

７．４．１　ＵＳ形ダクタイル鋳鉄管

寸法表（呼び径８００～２６００）ＳＢ、ＶＴ方式・・・・・・・・・・1-194
寸法表（呼び径８００～２６００）ＬＳ方式・・・・・・・・・・・・・・1-196
寸法表（呼び径２４００、２６００）Ｒ方式・・・・・・・・・・・・・・1-198
寸法表（角度付き　呼び径２４００、２６００）Ｒ方式・・・・・・・・1-200

７．４．２　ＵＳ形ダクタイル鋳鉄異形管

寸法表（呼び径８００～２６００）ＳＢ、ＶＴ、ＬＳ方式・・・・・・1-202
寸法表（呼び径２４００、２６００）Ｒ方式・・・・・・・・・・・・・・1-205
曲管（呼び径２４００、２６００）Ｒ方式・・・・・・・・・・・・・・1-206
継ぎ輪（呼び径８００～２６００）ＳＢ、ＶＴ、ＬＳ方式・・・・・・1-208
継ぎ輪（呼び径２４００、２６００）Ｒ方式・・・・・・・・・・・・・・1-209
長尺継ぎ輪（呼び径２４００、２６００）Ｒ方式・・・・・・・・・・・1-210
変換継ぎ輪（呼び径２４００、２６００）Ｒ方式・・・・・・・・・・・1-211

７．４．３　ＵＳ形用接合部品

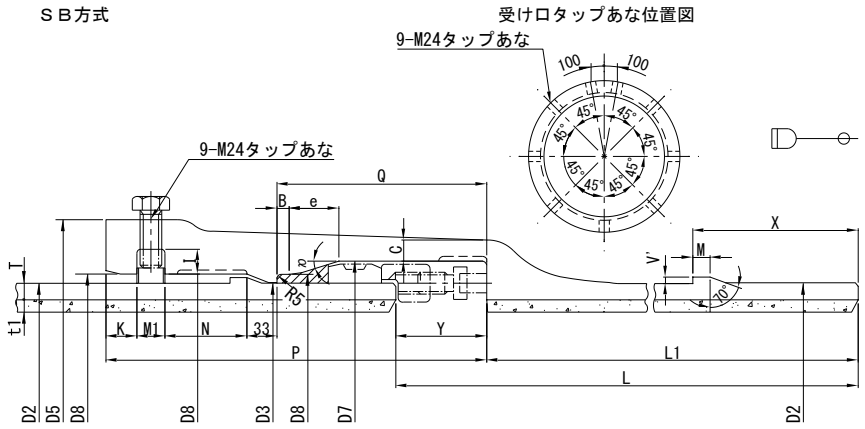
接合部品（１）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-212

（押輪、ボルト、継ぎ棒、割輪及びゴム輪については、Ｕ形用接合部品を参照
ロックリング及びセットボルトについては、ＵＦ形用接合部品を参照）

接合部品（２）ロックリング絞り用ゴム（ＬＳ方式）・・・・・・・・1-213
接合部品（３）押輪（Ｒ方式）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-214
接合部品（４）スペーサ（Ｒ方式）・・・・・・・・・・・・・・・・・1-215
接合部品（５）ロックリング（Ｒ方式）・・・・・・・・・・・・・・・1-216
接合部品（６）ロックリングサポータ（Ｒ方式）・・・・・・・・・・・1-217
接合部品（７）ゴム輪（Ｒ方式）・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-218

7.4.1 US形ダクタイル鋳鉄管

US形ダクタイル鋳鉄管



呼び径	管厚		ライニング厚	実外径	各　　部													
D	T		t1	D2	D3	D5	D7	D8	B	C	e	I	K	M1	M	N	P	Q
	2種管	4種管																
800	12.0	10.0	8	836	841	973	884	856	13	21	55	26	30	27	25	83	405	232
900	13.0	11.0	8	939	944	1077	987	959	13	22	55	26	30	27	25	83	405	232
1000	14.5	12.0	10	1041	1047	1183	1089	1061	15	23	55	28	35	32	25	93	430	237
1100	15.5	13.0	10	1144	1150	1288	1192	1164	15	25	55	28	35	32	25	93	430	237
1200	17.0	13.5	10	1246	1252	1390	1294	1266	15	26	55	28	35	32	25	93	430	237
1350	18.5	15.0	12	1400	1406	1546	1448	1420	15	28	55	28	35	32	25	103	450	247
1500	20.5	16.5	12	1554	1560	1705	1602	1574	15	30	55	30	40	37	32	113	475	252
1600	*21.0	17.5	15	1650	1656	1805	1706	1674	17	31	75	30	40	37	32	93	465	262
1800	*23.0	19.5	15	1848	1854	2003	1904	1872	17	34	75	30	40	37	32	93	465	262
2000	*25.5	21.0	15	2061	2067	2220	2117	2085	17	37	75	32	45	42	38	103	490	267
2200	*28.0	23.0	15	2280	2286	2445	2336	2304	17	39	75	32	45	42	38	113	510	277
2400	*30.5	25.0	15	2458	2464	2630	2514	2482	17	42	75	32	45	42	38	123	530	287
2600	*32.0	27.0	15	2684	2690	2874	2750	2712	21	45	85	32	45	42	38	123	560	317

各部寸法許容差

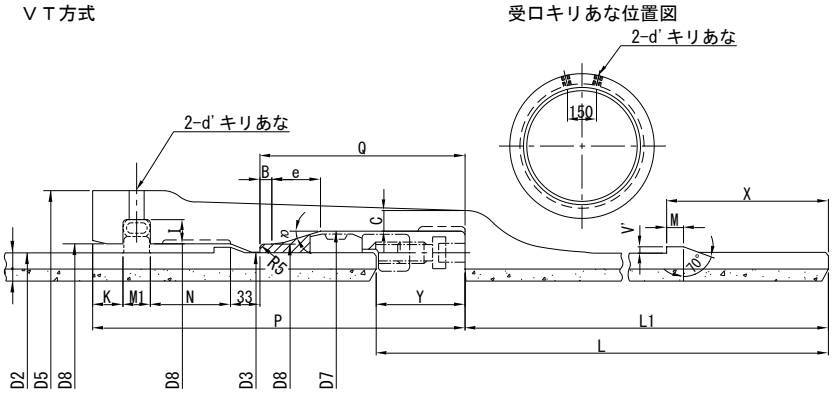
D	T		t1	D2	D3	D5	D7	D8	B	C	e	I	K	M1	M	N	P	Q
	D2	D4																
800	−10%	−1.0	±2.0	+2.0 −4.0	+1.5 −1.0	−2.0	+1.5 −1.0	+1.5 −1.0	±2.0	−2.5	±4.0	±1.0	0	+1.5 −0.5	±2.0	±2.0	±3.0	±3.0
900		−10%																
1000～1200			±3.0		+2.0 −1.0	−3.0	+2.0 −1.0	+2.0 −1.0										
1350～2600			±4.0							備考3								

備考　1　受口内面の形状は、破線の形状でもよい。この場合、C寸法許容差を満足すること。

2　外径D2の許容差は、外周寸法の測定から求めた外径の値が許容差内であれば、外径のプラス側及びマイナス側許容差は1.0mmを更に許容することができる。

3　呼び径 1350～1800 は-3.0mm、呼び径 2000～2400 は-3.5mm、呼び径 2600 は-4.0mmとする。

ＶＴ方式



（単位 mm）

寸法							有効長	質量(kg)								許容伸縮量（参考）
V'	X	Y	Z	d	α（度）	L1	L	受口突部	挿口突部	直部1m当たり 2種管	直部1m当たり 4種管	直部1m当たり ﾗｲﾆﾝｸﾞ	1本当たり 2種管	1本当たり 4種管	1本当たり ﾗｲﾆﾝｸﾞ	
6	190	105	150	25	17.5	5895	6000	318	2.84	222.11	185.54	48.32	1630	1410	285	+55 −10
6	190	105	150	25	17.5	5895	6000	367	3.18	270.40	229.30	54.35	1960	1720	320	+55 −10
6	200	105	150	28	17.5	3895 5895	4000 6000	445	2.45	334.34	277.37	75.25	1750 2420	1530 2080	293 444	+60 −10
6	200	105	150	28	17.5	3895 5895	4000 6000	515	3.14	392.91	330.27	82.79	2050 2830	1800 2470	322 488	+60 −10
6	200	105	150	28	17.5	3895 5895	4000 6000	574	3.94	469.31	373.75	90.25	2410 3340	2030 2780	352 532	+60 −10
6	210	105	150	28	17.5	3895 5895	4000 6000	703	5.03	574.09	466.66	121.69	2940 4090	2530 3460	474 717	+70 −10
6	220	105	150	30	17.5	3895 5895	4000 6000	866	7.62	706.15	569.84	135.26	3620 5040	3090 4230	527 797	+75 −10
8	220	115	150	30	13.5	3885	4000	951	8.98	*768.42	641.72	179.26	*3960	3450	696	+55 −5
8	220	115	150	30	13.5	3885	4000	1131	11.1	*942.86	800.92	200.97	*4810	4250	781	+55 −5
8	230	115	150	30	13.5	3885	4000	1408	15.5	*1165.92	962.29	224.50	*5950	5160	872	+60 −5
8	240	115	150	30	13.5	3885	4000	1697	20.1	*1416.39	1166.05	248.59	*7220	6250	966	+70 −5
8	250	115	150	30	13.5	3885	4000	2022	21.7	*1663.08	1366.28	268.04	*8500	7350	1040	+80 −5
10	265	130	150	30	13.5	3870	4000	2563	27.4	*1906.25	1611.43	292.92	*9970	8830	1130	+80 −5

（単位 mm）

V'	X	Y	Z	d	α	L1	L	質量(kg)								伸縮量	呼び径
+1.5 −1.0	+3.0 0	—	±3.0	+2.0 −0.5	—	—	±30	—	—	—	—	—	−3%	−3%	—	—	800
																	900
													−2%	−2%			1000～1200
																	1350～2600

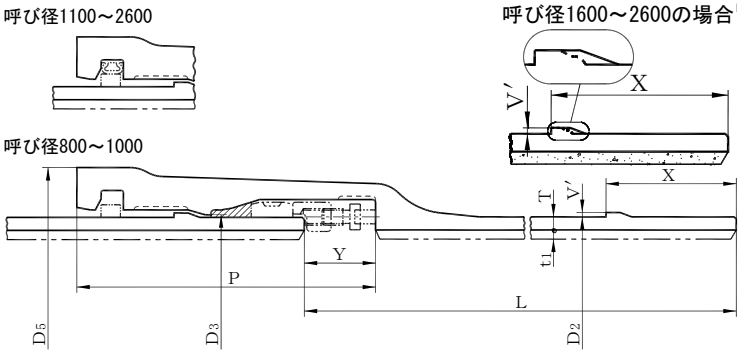
4　切管用の有効長部分の外径は、外周寸法の測定から求めた値が挿し口外径（Ｄ2）の許容差内でなければならない。

5　挿し口突部の形成は、溶接、鋳出しなど適切な方法で行わなければならない。この場合、離脱防止力は 3DkN（Ｄ：呼び径）以上であること。

6　質量は、ダクタイル鋳鉄の密度を 7.15g／cm^3、モルタルの密度を 2.4g／cm^3 として計算すること。

7　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。

ＬＳ方式



呼び径	管厚		ライニング厚	実外径	各部					
D	T		t1	D2	D3	D5	P	V'	X	Y
	2種管	4種管								
800	12.0	10.0	8	836	841	973	405	6	190	105
900	13.0	11.0	8	939	944	1077	405	6	190	105
1000	14.5	12.0	10	1041	1047	1183	430	6	200	105
1100	15.5	13.0	10	1144	1150	1288	430	6	200	105
1200	17.0	13.5	10	1246	1252	1390	430	6	200	105
1350	18.5	15.0	12	1400	1406	1546	450	6	210	105
1500	20.5	16.5	12	1554	1560	1705	475	6	220	105
1600	*21.0	17.5	15	1650	1656	1805	465	6	220	115
1800	*23.0	19.5	15	1848	1854	2003	465	6.5	220	115
2000	*25.5	21.0	15	2061	2067	2220	490	7	230	115
2200	*28.0	23.0	15	2280	2286	2445	510	8	240	115
2400	*30.5	25.0	15	2458	2464	2630	530	8	250	115
2600	*32.0	27.0	15	2684	2690	2874	560	9	265	130

<table>
<tr><th rowspan="2">D</th><th colspan="2">T</th><th rowspan="2">t1</th><th rowspan="2">D2</th><th rowspan="2">D3</th><th rowspan="2">D5</th><th rowspan="2">P</th><th rowspan="2">V'</th><th rowspan="2">X</th><th rowspan="2">Y</th></tr>
<tr><th>2種管</th><th>4種管</th></tr>
<tr><td>800</td><td rowspan="9">−10%</td><td>−1.0</td><td rowspan="2">±2.0</td><td rowspan="5">+2.0
−4.0</td><td rowspan="2">+1.5
−1.0</td><td rowspan="2">−2.0</td><td rowspan="9">±3.0</td><td rowspan="4">+1.5
−1.0</td><td rowspan="9">—</td><td rowspan="9">—</td></tr>
<tr><td>900</td><td rowspan="8">−10%</td></tr>
<tr><td>1000～1200</td><td>±3.0</td><td rowspan="7">+2.0
−1.0</td><td rowspan="7">−3.0</td></tr>
<tr><td>1350～1500</td><td rowspan="6">±4.0</td></tr>
<tr><td>1600</td><td>+3.5
−1.0</td></tr>
<tr><td>1800</td><td>+3.0
−1.0</td></tr>
<tr><td>2000</td><td>+2.5
−1.0</td></tr>
<tr><td>2200～2400</td><td>+1.5
−1.0</td></tr>
<tr><td>2600</td><td>+2.5
−1.0</td></tr>
</table>

備考　1　受口内面の形状は、破線の形状でもよい。
　　2　外径Ｄ２の許容差は、外周寸法の測定から求めた外径の値が許容差内であれば、外径の上の許容差及び下の許容差は 1.0mm を更に許容することができる。
　　3　切管用の有効長部分の外径は、外周寸法の測定から求めた値が挿し口外径（Ｄ2）の許容差内でなければならない。

（単位 mm）

有効長	質量(kg)								許容伸縮量（参考）
L	受口突部	挿口突部	直部1m当たり			1本当たり			
			2種管	4種管	ﾗｲﾆﾝｸﾞ	2種管	4種管	ﾗｲﾆﾝｸﾞ	
6000	318	2.84	222.11	185.54	48.32	1630	1410	285	+55 −10
6000	367	3.18	270.40	229.30	54.35	1960	1720	320	+55 −10
4000 6000	445	2.45	334.34	277.37	75.25	1750 2420	1530 2080	293 444	+60 −10
4000 6000	515	3.14	392.91	330.27	82.79	2050 2830	1800 2470	322 488	+60 −10
4000 6000	574	3.94	469.31	373.75	90.25	2410 3340	2030 2780	352 532	+60 −10
4000 6000	703	5.03	574.09	466.66	121.69	2940 4090	2530 3460	474 717	+70 −10
4000 6000	866	7.62	706.15	569.84	135.26	3620 5040	3090 4230	527 797	+75 −10
4000 5000	951	2.55	*768.42	641.72	179.26	*3940 *4710	3450 4090	696 876	+55 −5
4000 5000	1131	3.00	*942.86	800.92	200.97	*4800 *5740	4250 5050	781 982	+55 −5
4000 5000	1408	3.49	*1165.92	962.29	224.50	*5940 *7110	5150 6110	872 1100	+60 −5
4000 5000	1697	4.14	*1416.39	1166.05	248.59	*7200 *8620	6230 7400	966 1210	+70 −5
4000 5000	2022	4.46	*1663.08	1366.28	268.04	*8490 −	7330 8700	1040 1310	+80 −5
4000 5000	2563	5.11	*1906.25	1611.43	292.92	*9950 −	8800 10420	1130 1430	+80 −5

（単位 mm）

L	質量(kg)								伸縮量
+70 −30	—	—	—	—	—	−3% −2%	−3% −2%	—	—

4　挿し口突部の形成は、溶接、鋳出しなど適切な方法で行わなければならない。この場合、離脱防止力は、3DkN（D：呼び径 mm）以上であること。
5　質量は、ダクタイル鋳鉄の密度を 7.15g／cm^3、モルタルの密度を 2.4 g／cm^3 として計算すること。
6　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。

US形ダクタイル鋳鉄管（R方式）

呼び径		管厚		ライニング厚	外径	各部寸法					有効長		
D		T		t_1	D_2	D_3	D_5	P	V′	X	L	受口突部	挿し口突部
	区分	2種管	4種管										
2400	A	30.5	25.0	15	2458	2464	2630	415	8	240	4000 5000	1610	4.46
2600	A	32.0	27.0	15	2684	2690	2866	430	8	255	4000 5000	2018	4.87

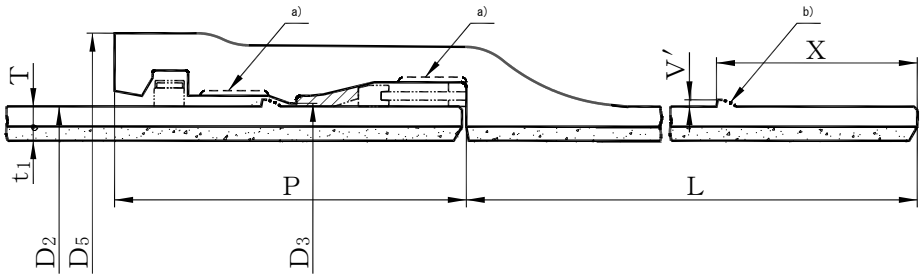
注記　受口突部、挿し口突部及び直部1mの質量は、計算値を丸めた値であるため、その総和で

US形直管及び異形管の受口部及び挿し口部の各部寸法の許容差

単位 mm

呼び径	区分	D_2	D_3	D_5	P	V′
2400	A	＋2 －4	＋2 －1	＋規定せず －3	±3	±1
2600	A					

接合部詳細



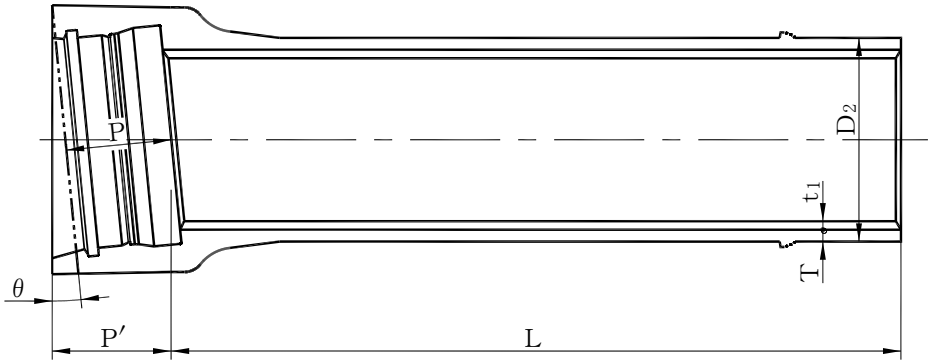
注 a) 受口内面の形状は、破線の形状でもよい。
b) 挿し口突部の挿し口側の形状は、規定しない。

単位 mm

質量（kg）						呼び径	
直部 1m			1本当たり			D	
2種管	4種管	ライニング	2種管	4種管	ライニング		区分
1663.08	1366.28	268.04	8270	7080	1070	2400	A
			9930	8450	1340		
1906.25	1611.43	292.92	9650	8470	1170	2600	A
			—	10080	1460		

ある1本当たりの質量とは必ずしも一致しない。

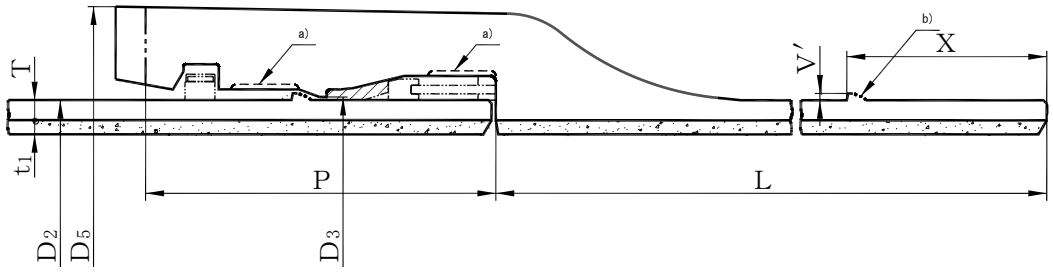
US形 角度付きダクタイル鋳鉄管（R方式）



呼び径		角度	管厚	ライニング厚	外径	各部寸法					
D	区分	θ	T 4種管	t1	D2	D3	D5	P	P′	V′	X
2400	A	1°	25	15	2458	2464	2648	415	438	8	240
		2°							461		
		3°							484		
		4°					2654		507		
		5°							530		
2600	A	1°	27	15	2684	2690	2884	430	455	8	255
		2°							480		
		3°							505		

注記 受口突部、挿し口突部及び直部 1mの質量は、計算値を丸めた値であるため、その

接合部詳細



注 a) 受口内面の形状は、破線の形状でもよい。
b) 挿し口突部の挿し口側の形状は、規定しない。

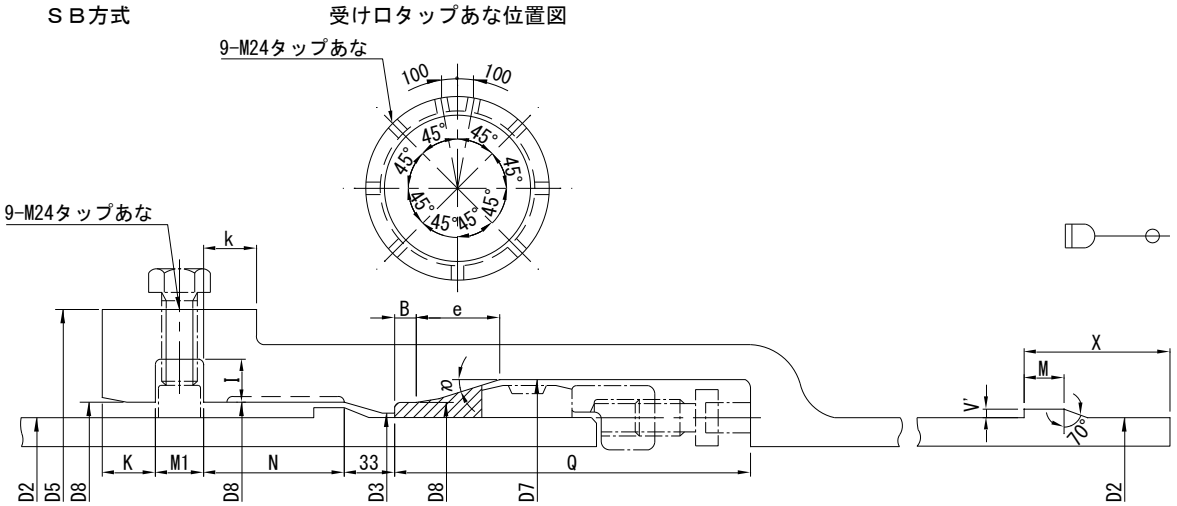
単位 mm

有効長	質量（kg）						呼び径	
L	受口突部	挿し口突部	直部 1m		1本当たり		D	
			4種管	ライニング	4種管	ライニング		区分
4000	2458	4.46	1366.28	268.04	7930	1070	2400	A
	2421				7890			
	2372				7840			
	2516				7990			
	2700				8170			
4000	2970	4.87	1611.43	292.92	9420	1170	2600	A
	2926				9380			
	2866				9320			

総和である1本当たりの質量とは必ずしも一致しない。

7.4.2 US形ダクタイル鋳鉄異形管

US形ダクタイル鋳鉄異形管



呼び径	実外径	各　部										
D	D2	D3	D5	D7	D8	B	C	e	I	K	M1	M
800	836	841	973	884	856	13	21	55	26	30	27	25
900	939	944	1077	987	959	13	22	55	26	30	27	25
1000	1041	1047	1183	1089	1061	15	23	55	28	35	32	25
1100	1144	1150	1288	1192	1164	15	25	55	28	35	32	25
1200	1246	1252	1390	1294	1266	15	26	55	28	35	32	25
1350	1400	1406	1546	1448	1420	15	28	55	28	35	32	25
1500	1554	1560	1705	1602	1574	15	30	55	30	40	37	32
1600	1650	1656	1805	1706	1674	17	31	75	30	40	37	32
1800	1848	1854	2003	1904	1872	17	34	75	30	40	37	32
2000	2061	2067	2220	2117	2085	17	37	75	32	45	42	38
2200	2280	2286	2445	2336	2304	17	39	75	32	45	42	38
2400	2458	2464	2630	2514	2482	17	42	75	32	45	42	38
2600	2684	2690	2874	2750	2712	21	45	85	32	45	42	38

各部寸法許容差

D	D2	D3	D5	D7	D8	B	C	e	I	K	M1	M
800・900	+2.0 −4.0	+1.5 −1.0	−2.0	+1.5 −1.0	+1.5 −1.0	±2.0	+2.5	±4.0	±1.0	0	+1.5 −0.5	±2.0
1000～2600		+2.0 −1.0	−3.0	+2.0 −1.0	+2.0 −1.0		備考 5					

備考　1　外径D2 の許容差は、外周寸法の測定から求めた外径の値が許容差内であれば、外径のプラス側及びマイナス側許容差は 1.0mm を更に許容することができる。

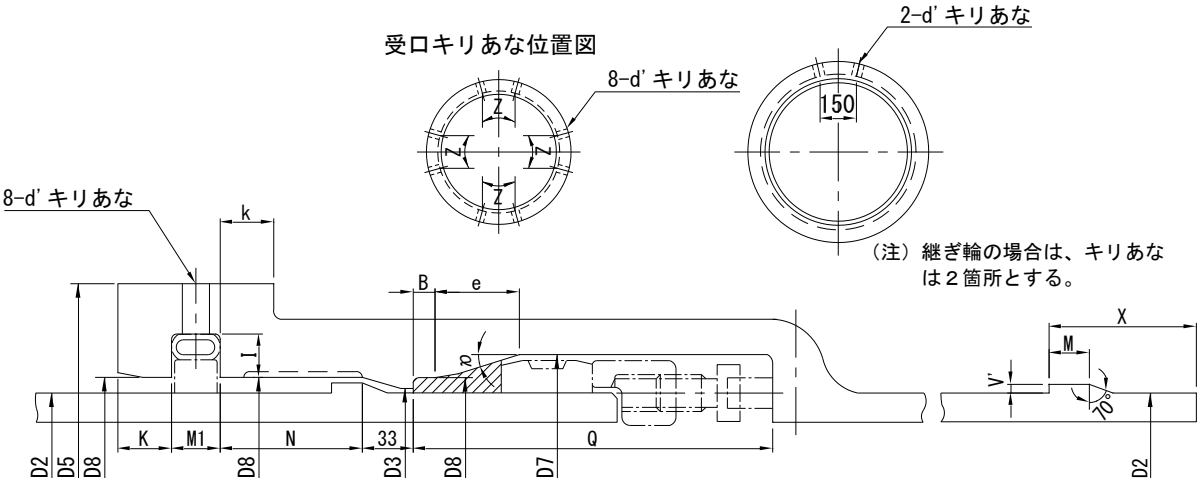
2　受口内面の形状は、破線の形状でもよい。この場合、C寸法許容差を満足すること。

3　質量は、ダクタイル鋳鉄の密度を 7.15g／cm^3として計算すること。

4　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。

5　呼び径 1350～1800 は-3.0mm、呼び径 2000～2400 は-3.5mm、呼び径 2600 は-4.0mm とする。

ＶＴ方式



（単位 mm）

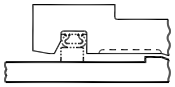
寸　法									質量(kg)		呼び径
N	P	Q	V'	X	Y	Z	d	α（度）	受口突部	挿口突部	D
83	405	232	6	190	105	150	25	17.5	299	3.77	800
83	405	232	6	190	105	150	25	17.5	343	4.23	900
93	430	237	6	200	105	150	28	17.5	419	4.69	1000
93	430	237	6	200	105	150	28	17.5	483	5.15	1100
93	430	237	6	200	105	150	28	17.5	536	5.61	1200
103	450	247	6	210	105	150	28	17.5	654	6.30	1350
113	475	252	6	220	105	150	30	17.5	806	8.46	1500
93	465	262	8	220	115	150	30	13.5	885	12.8	1600
93	465	262	8	220	115	150	30	13.5	1046	14.3	1800
103	490	267	8	230	115	150	30	13.5	1299	18.2	2000
113	510	277	8	240	115	150	30	13.5	1554	20.1	2200
123	530	287	8	250	115	150	30	13.5	1842	21.7	2400
123	560	317	10	265	130	150	30	13.5	2337	31.3	2600

（単位 mm）

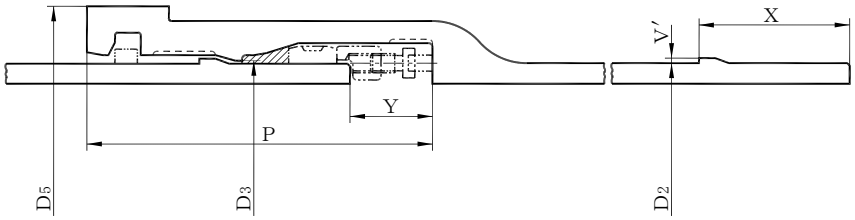
N	P	Q	V'	X	Y	Z	d	α	質量(kg)	呼び径
±2.0	±3.0	±3.0	+1.5 −1.0	+3.0 0	—	±3.0	+2.0 −0.5	—	—	800・900
										1000～2600

ＬＳ方式

呼び径1100～2600



呼び径800～1000



（単位 mm）

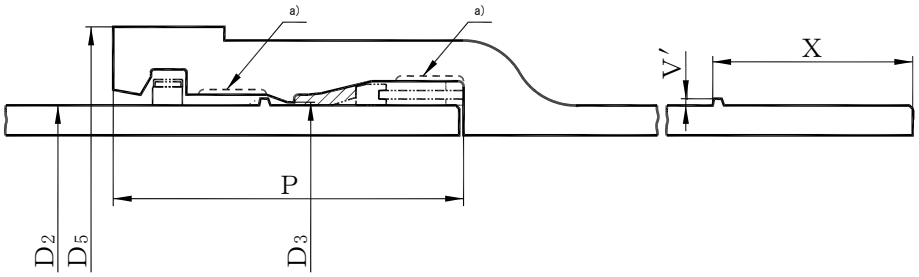
呼び径	実外径	各　部　寸　法						質量(kg)	
D	D2	D3	D5	P	V'	X	Y	受口突部	挿し口突部
800	836	841	973	405	6	190	105	299	3.77
900	939	944	1077	405	6	190	105	343	4.23
1000	1041	1047	1183	430	6	200	105	419	4.69
1100	1144	1150	1288	430	6	200	105	483	5.15
1200	1246	1252	1390	430	6	200	105	536	5.61
1350	1400	1406	1546	450	6	210	105	654	6.30
1500	1554	1560	1705	475	6	220	105	806	8.46
1600	1650	1656	1805	465	8	220	115	885	12.8
1800	1848	1854	2003	465	8	220	115	1046	14.3
2000	2061	2067	2220	490	8	230	115	1299	18.2
2200	2280	2286	2445	510	8	240	115	1554	20.1
2400	2458	2464	2630	530	8	250	115	1842	21.7
2600	2684	2690	2874	560	10	265	130	2337	31.3

各部寸法許容差　　（単位 mm）

D	D2	D3	D5	P	V'	X	Y	質量(kg)
800･900	+2.0 −4.0	+1.5 −1.0	−2.0	±3.0	+1.5 −1.0	—	—	—
1000～1500		+2.0 −1.0	−3.0					
1600					+3.5 −1.0			
1800					+3.0 −1.0			
2000					+2.5 −1.0			
2200･2400					+1.5 −1.0			
2600					+2.5 −1.0			

備考　1　受口内面の形状は、破線の形状でもよい。
　　2　外径Ｄ2の許容差は、外周寸法の測定から求めた外径の値が許容差内であれば、外径の上の許容差及び下の許容差は 1.0mm を更に許容することができる。
　　3　質量は、ダクタイル鋳鉄の密度を 7.15g／cm³として計算すること。
　　4　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。

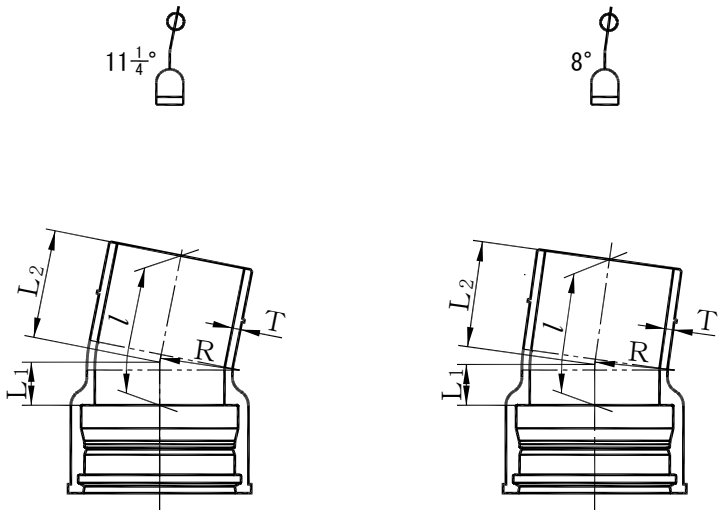
US形ダクタイル鋳鉄異形管（R方式）



注 a) 受口内面の形状は、破線の形状でもよい。

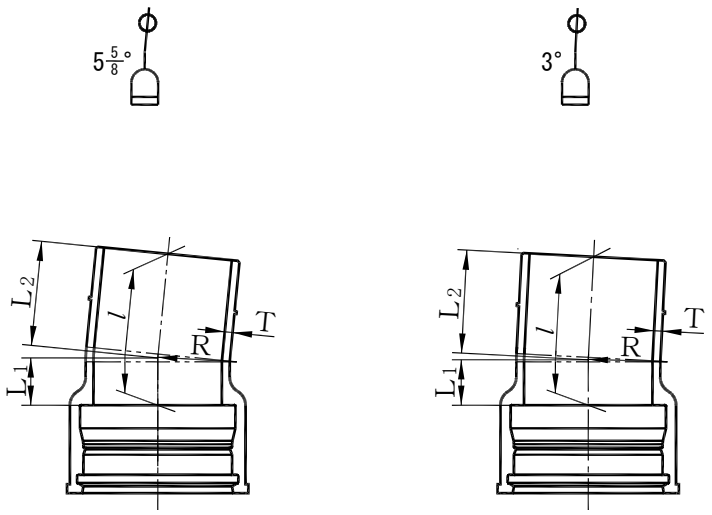
単位 mm

呼び径		外径	各部寸法					質量（kg）		呼び径	
D	区分	D2	D3	D5	P	V′	X	受口突部	挿し口突部	D	区分
2400	A	2458	2464	2630	415	8	240	1529	3.47	2400	A
2600	A	2684	2690	2866	430	8	255	1913	4.76	2600	A



呼び径		管厚	11 1/4 °					8°				
D		T	各部寸法			管心長	質量 (kg)	各部寸法			管心長	質量 (kg)
	区分		R	L 1	L 2	l		R	L 1	L 2	l	
2400	A	36.0	1350	260	555	814	3130	1350	220	515	735	2970
2600	A	37.5	1460	285	580	864	3840	1460	245	540	785	3670

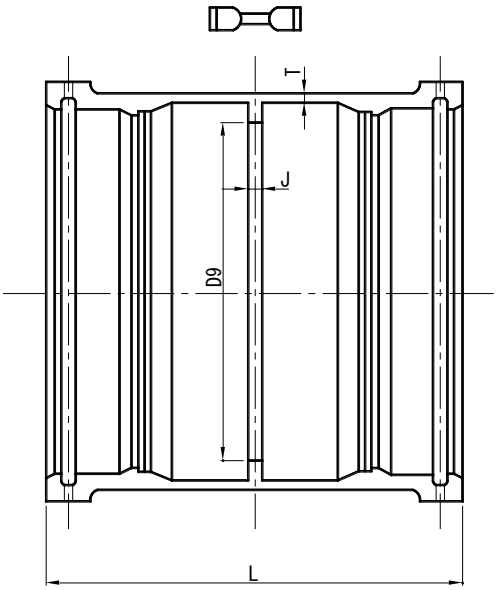
（R方式）



単位 mm

$5\frac{5}{8}$°					3°					呼び径	
各部寸法			管心長	質量 (kg)	各部寸法			管心長	質量 (kg)	D	
R	L 1	L 2	l		R	L 1	L 2	l			区分
1350	195	490	685	2870	1350	165	460	625	2760	2400	A
1460	215	510	725	3530	1460	180	475	655	3380	2600	A

US形継ぎ輪



（単位 mm）

呼び径	各部寸法				質量
D	D9	T	J	L	(kg)
800	794	21	30	840	569
900	897	22	30	840	651
1000	999	23	30	890	795
1100	1102	25	30	890	913
1200	1204	26	30	890	1010
1350	1358	28	30	930	1230
1500	1512	30	30	980	1510
1600	1600	31	30	960	1640
1800	1798	34	30	960	1920
2000	2011	37	30	1010	2380
2200	2230	39	30	1050	2850
2400	2408	42	30	1090	3370
2600	2624	45	30	1150	4230

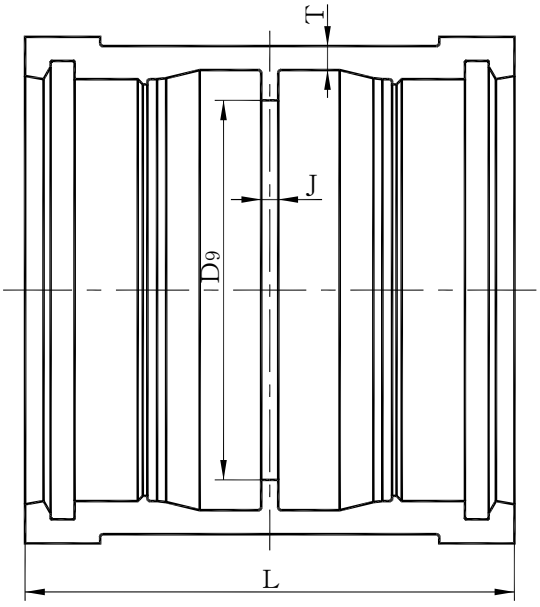
備考　図はＳＢ方式を示す。

各部寸法許容差　（単位 mm）

D	D9	T	J	L	質量
800・900	+5.0 −10.0	−15%	±2.0	+30 −15	−6%
1000～2600					−4%

備考　継ぎ輪は、ＳＢ方式、ＶＴ方式及びＬＳ方式の３種類とする。

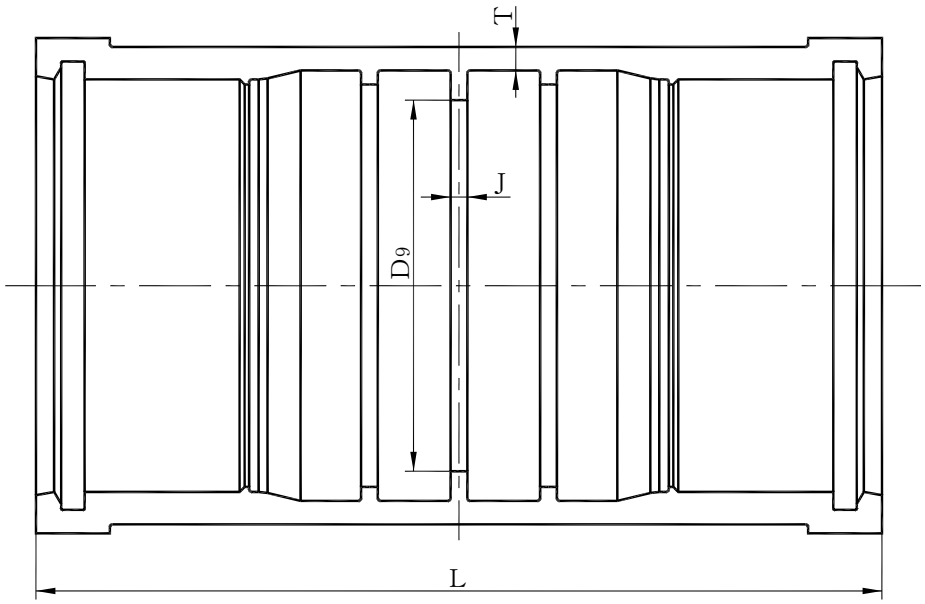
US形継ぎ輪（R方式）



単位 mm

呼び径		管厚	各部寸法			質量	呼び径	
D	区分	T	D9	J	L	(kg)	D	区分
2400	A	42	2408	30	860	2740	2400	A
2600	A	45	2624	30	890	3370	2600	A

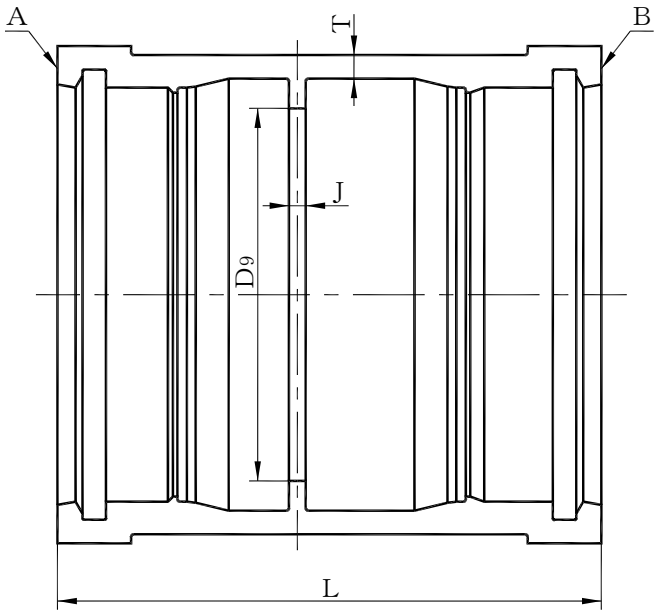
US形長尺継ぎ輪（R方式）



単位 mm

呼び径		管厚	各部寸法			質量 (kg)	呼び径	
D	区分	T	D9	J	L		D	区分
2400	A	42	2408	30	1520	4730	2400	A
2600	A	45	2624	30	1620	6040	2600	A

US形変換継ぎ輪（R方式 呼び径A－LS方式）



注記　Aの受口は表の呼び径区分A、Bの受口は JIS G 5527 又は、JWWA G 114 のUS形のLS方式である。

単位 mm

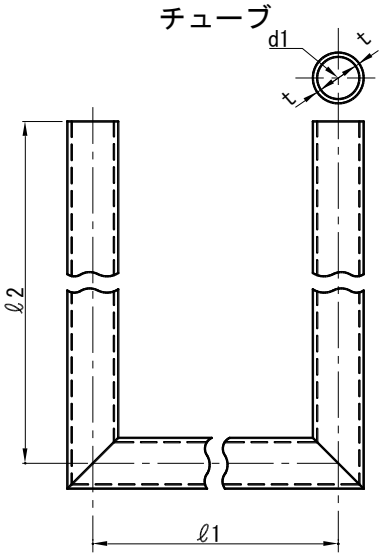
呼び径		管厚	各部寸法			質量 (kg)	呼び径	
D		T	D9	J	L		D	
	区分							区分
2400	A－LS	42	2408	30	975	3040	2400	A－LS
2600	A－LS	45	2624	30	1020	3770	2600	A－LS

7.4.3 US形用接合部品

US形用接合部品(1)

（押輪、ボルト、継ぎ棒、割輪及びゴム輪については、U形用接合部品を参照。
ロックリング及びセットボルトについては、ＵＦ形用接合部品を参照。）

チューブ



（単位 mm）

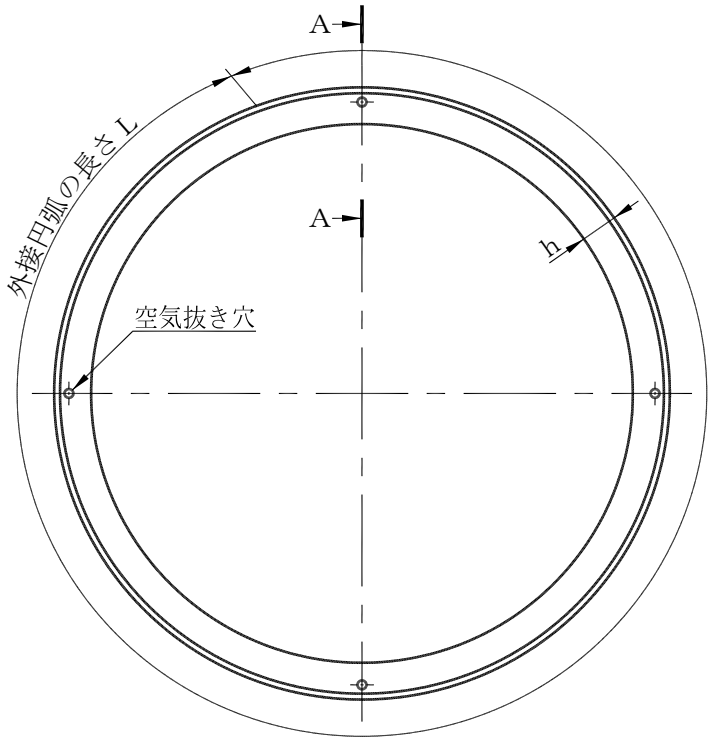
呼び径	ロックリング				呼び径
	t	d1	ℓ1	ℓ2	
800	2.5	18	2648	8500	800
900	2.5	18	2971	8500	900
1000	3.0	18	3304	(7000) 9000	1000
1100	3.0	18	3628	(7000) 9000	1100
1200	3.0	18	3948	(7000) 9000	1200
1350	3.0	18	4432	(7000) 9000	1350
1500	3.0	18	4928	(7000) 9000	1500
1600	2.0	22	5243	7500	1600
1800	2.0	22	5865	7500	1800
2000	2.0	22	6546	8000	2000
2200	2.0	22	7234	8000	2200
2400	2.0	22	7793	8000	2400
2600	3.0	22	8516	8500	2600

各部寸法許容差　　（単位 mm）

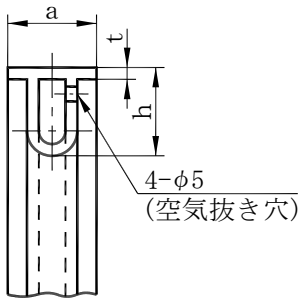
呼び径	t	d1	ℓ1	ℓ2	呼び径
800～2600	±20%	±0.5	+10.0 −5.0	−30	800～2600

備考　ℓ2の（　）内寸法は4m管用を示す。

US形用接合部品（2）
US形ロックリング絞り用ゴム
（LS方式用）



断面Ａ－Ａ



（単位 mm）

呼び径	各部寸法			
	a	h	L	t
1100	30	30	3920	4
1200	30	30	4250	4
1350	30	30	4740	4
1500	35	30	5250	4
1600	35	30	5575	4
1800	35	30	6210	4
2000	40	30	6910	4
2200	40	30	7610	4
2400	40	30	8185	4
2600	40	30	8925	4

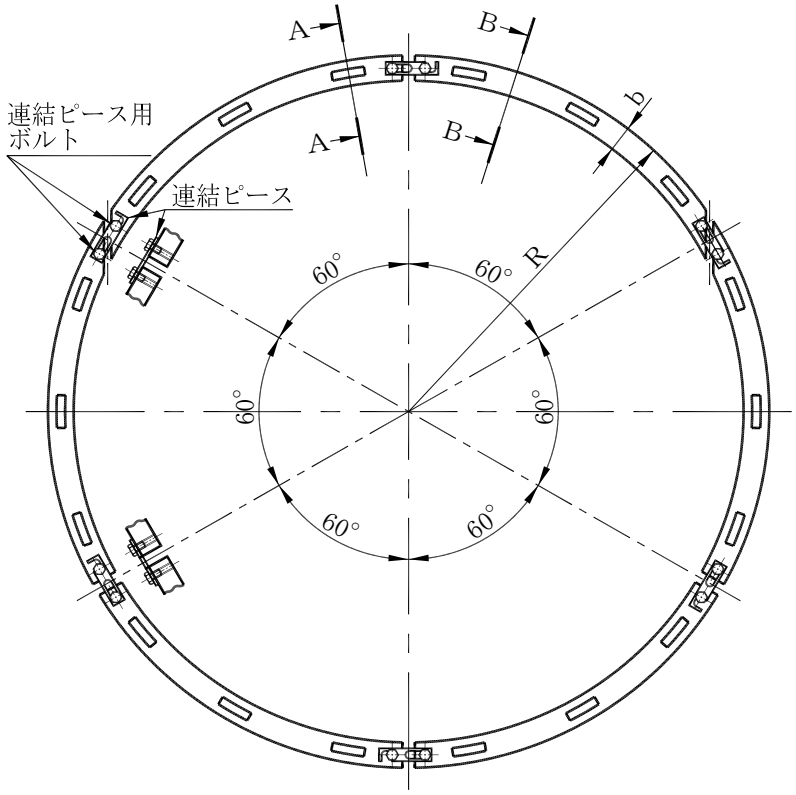
寸法の許容差
（単位 mm）

呼び径	許容差	
	a	h
1100～2600	±0.5	±0.8

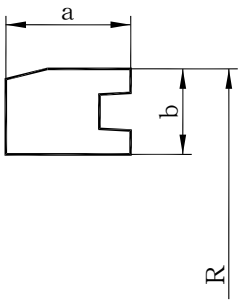
備考　ロックリング絞り用ゴムは、接着剤によって切り継ぎ（接着加工）する。

US形用接合部品(3)
US形押輪(R方式)

押輪（R方式）



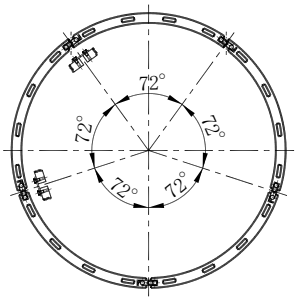
断面A－A



単位 mm

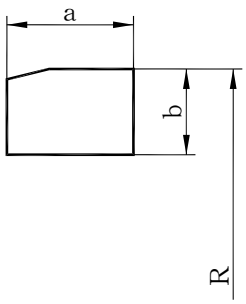
呼び径		押輪（R方式）				スペーサ（R方式）				呼び径	
		各部寸法			1セットの質量(kg)	各部寸法			1セットの数		
	区分	R	a	b		T	L	W			区分
2400	A	1256	36	25	48.1(48.0)	9	96	75	18(20)	2400	A
2600	A	1374	36	30	63.6(63.6)	9	96	75	18(20)	2600	A

注記 押輪（R方式）は、5分割でもよい。この場合、右図のように分割角度は72°とする。
なお、(　)内の押輪（R方式）の1セットの質量及びスペーサ（R方式）の1セットの数は5分割の場合を示す。

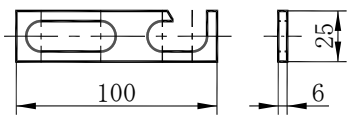


US形用接合部品（4）
スペーサ（R方式）

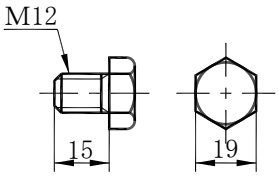
断面Ｂ－Ｂ



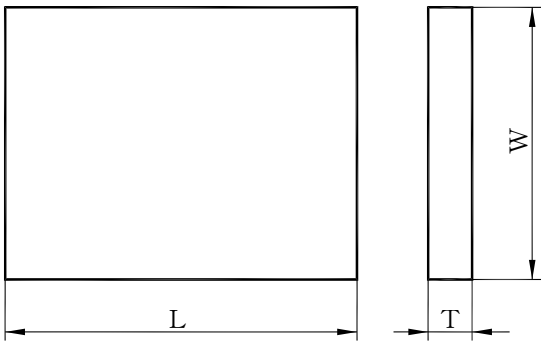
連結ピース [a)]



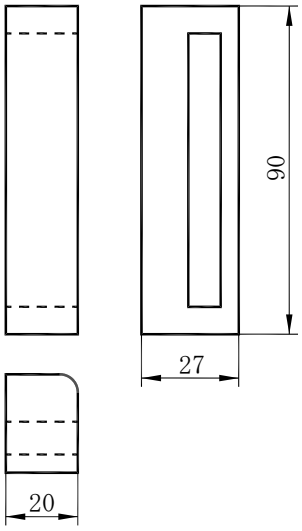
連結ピース用ボルト [b)]



スペーサ（Ｒ方式）



スペーサ用ゴム [c)]



注 a) 連結ピースの材質は、JIS G 4304、JIS G 4305 の SUS304、SUS304J3 又は SUSXM7 とする。ただし、JIS G 3101 の SS400 に準じた材料でもよい。

b) 連結ピース用ボルトの材質は、JIS G 4303、JIS G 4308、JIS G 4309 の SUS304、SUS304J3 又は SUSXM7 とする。ただし、JIS G 3101 の SS400 に準じた材料でもよい。なお、連結ピース用ボルトの頭部の厚さは、JIS B 1180 の附属書 JA の並以上とする。

c) スペーサ用ゴムの材質は SBR とし、デュロメータ硬さはＨＡ70 程度とする。

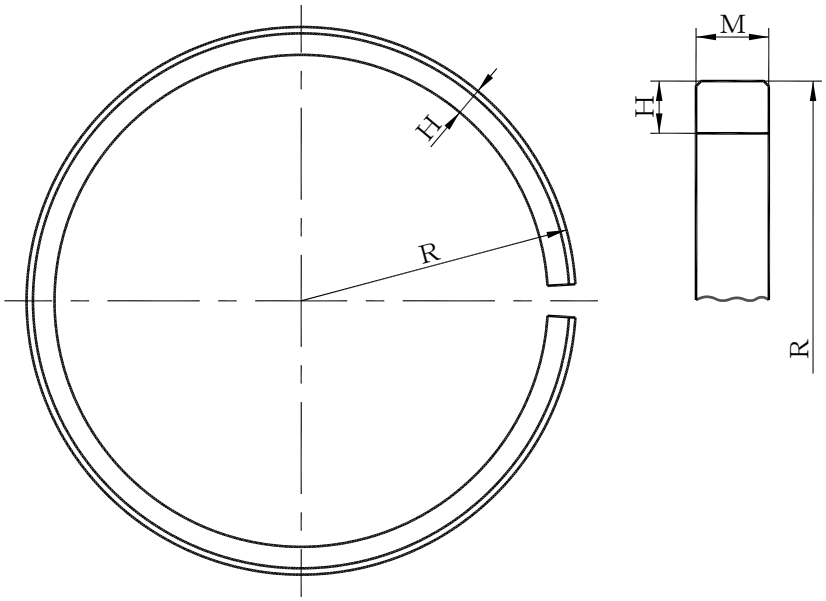
各部寸法の許容差

単位 mm

呼び径		押輪（Ｒ方式）		スペーサ（Ｒ方式）	呼び径	
	区分	a	b	L		区分
2400	A	±1.5	0 －3	±1	2400	A
2600	A				2600	A

US形用接合部品(5)
US形ロックリング(R方式)

ロックリング（R方式）



呼び径		ロックリング（R方式）				ロ 支持ピース			
	区分	R	H	M	質量 (kg)	t	L	W	1セットの数
2400	A	1243	24	40	53.0	6	448	34	8
2600	A	1354	24	40	57.8	6	500	34	8

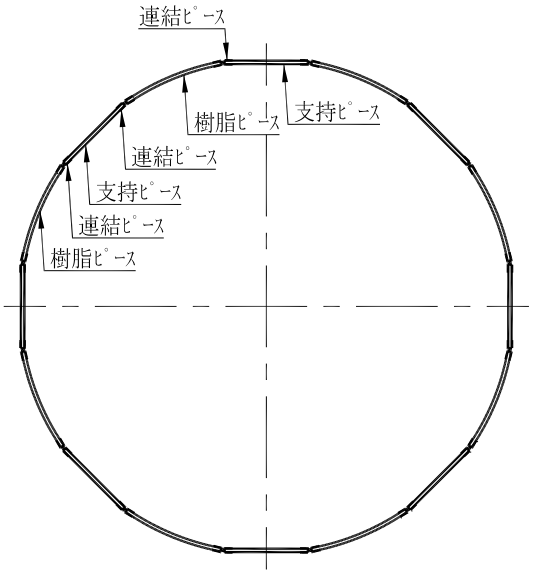
各部寸法の許容差

単位 mm

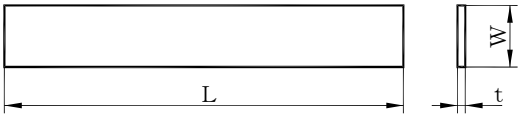
呼び径		ロックリング（R方式）		支持ピース		呼び径	
	区分	H	M	t	L		区分
2400	A	±1	0 −1	±0.5	±0.5	2400	A
2600	A					2600	A

US形用接合部品（6）
ロックリングサポータ（R方式）

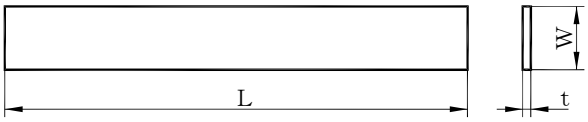
ロックリングサポータ（R方式）



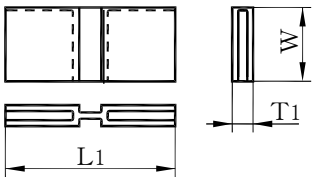
支持ピース



樹脂ピース



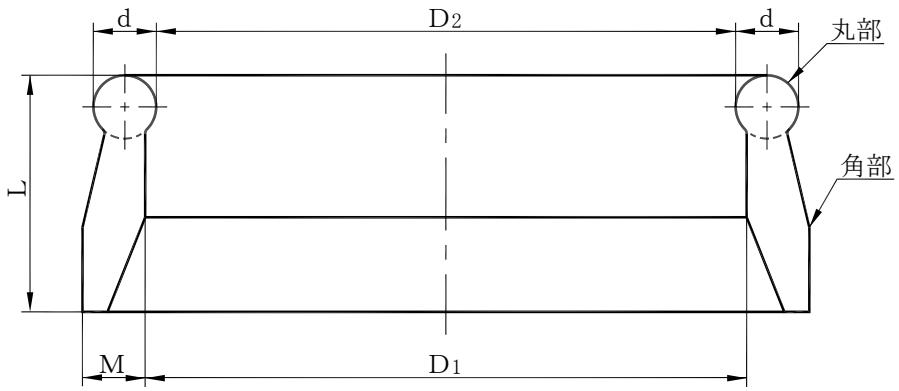
連結ピース



単位 mm

ックリングサポータ（R方式）								呼び径	
樹脂ピース				連結ピース					
t	L	W	1セットの数	T1	L1	W	1セットの数		区分
6	511	34	8	9	90	38	16	2400	A
6	550	34	8	9	90	38	16	2600	A

US形用接合部品（7）
US形ゴム輪（R方式）



単位 mm

呼び径		各部寸法					呼び径	
	区分	D1	D2	d	L	M		区分
2400	A	2410	2403	20	75	20	2400	A
2600	A	2630	2622	23	88	27	2600	A

各部寸法の許容差

単位 mm

呼び径		ゴム輪（R方式）			呼び径	
	区分	d	L	M		区分
2400	A	＋1.3 －0.3	＋1.5 －1.0	＋1.5 －1.0	2400	A
2600	A				2600	A

７．５　ＵＦ形（呼び径８００～２６００）

７．５．１　ＵＦ形ダクタイル鋳鉄管

寸法表（呼び径８００～２６００）・・・・・・・・・・・・・・・1-220

７．５．２　ＵＦ形ダクタイル鋳鉄異形管

寸法表（呼び径８００～２６００）・・・・・・・・・・・・・・・1-222
二受Ｔ字管（呼び径８００～２６００）・・・・・・・・・・・・・1-224
片落管（呼び径８００～２６００）・・・・・・・・・・・・・・・1-226
両受曲管（呼び径８００～２６００）・・・・・・・・・・・・・・1-228
曲　管（呼び径８００～２６００）・・・・・・・・・・・・・・・1-230
仕切弁副管Ａ１号（呼び径８００～２６００）・・・・・・・・・1-232
仕切弁副管Ａ２号（呼び径８００～２６００）・・・・・・・・・1-233
フランジ付Ｔ字管（空気弁用、消火栓用及び人孔用）（呼び径８００～２６００）・・1-234
排水Ｔ字管（呼び径８００～２６００）・・・・・・・・・・・・・1-235
短　管（呼び径８００～２６００）・・・・・・・・・・・・・・・1-236

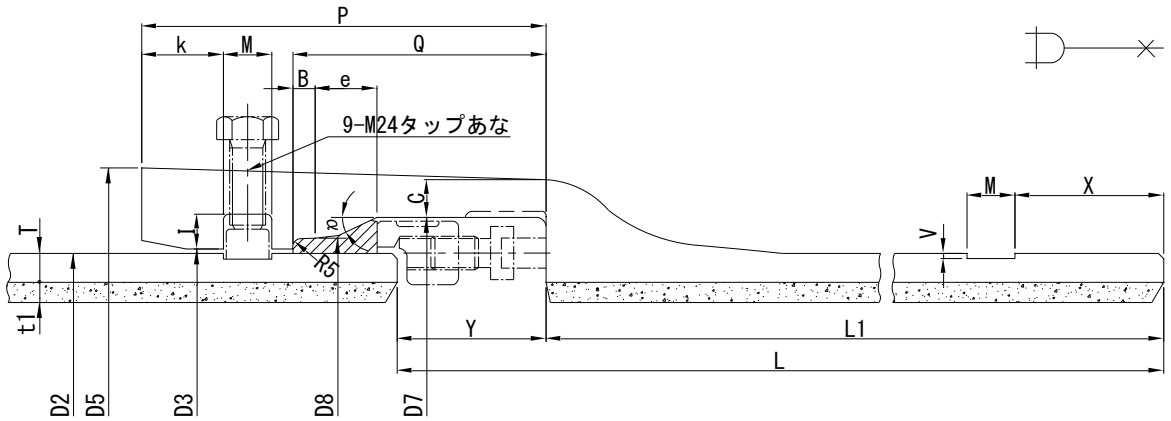
７．５．３　ＵＦ形用接合部品

接合部品（１）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-237

（ＵＳ形にも適用
押輪、ボルト、継ぎ棒及びゴム輪については、Ｕ形用接合部品を参照）

7.5.1 UF形ダクタイル鋳鉄管

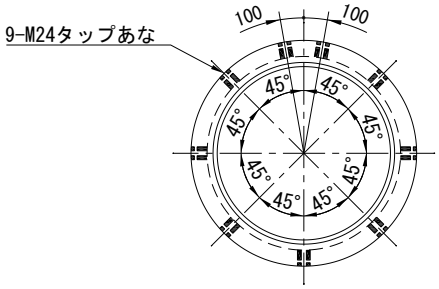
UF形ダクタイル鋳鉄管



呼び径	管厚	ライニング厚	外径	各　　部											
D	T	t1	D2	D3	D5	D7	D8	B	C	e	I	k	M	P	Q
800	15.0	8	836	841	938	884	856	13	21	41	21	54.5	27	265	164
900	16.0	8	939	944	1043	987	959	13	22	41	21	54.5	27	265	164
1000	18.0	10	1041	1047	1151	1089	1061	15	23	41	23	54.5	32	270	169
	18.0	10	1041	1047	1151	1089	1061	15	23	41	23	54.5	32	270	169
1100	19.0	10	1144	1150	1258	1192	1164	15	25	41	23	54.5	32	270	169
	19.0	10	1144	1150	1258	1192	1164	15	25	41	23	54.5	32	270	169
1200	20.0	10	1246	1252	1362	1294	1266	15	26	41	23	54.5	32	270	169
	20.0	10	1246	1252	1362	1294	1266	15	26	41	23	54.5	32	270	169
1350	21.5	12	1400	1406	1521	1448	1420	15	28	41	23	54.5	32	280	169
	21.5	12	1400	1406	1521	1448	1420	15	28	41	23	54.5	32	280	169
1500	24.0	12	1554	1560	1679	1602	1574	15	30	41	25	54.5	37	285	169
	24.0	12	1554	1560	1679	1602	1574	15	30	41	25	54.5	37	285	169
1600	25.0	15	1650	1656	1786	1706	1674	17	31	52	25	54.5	37	295	184
1800	28.0	15	1848	1854	1990	1904	1872	17	34	52	25	54.5	37	295	184
2000	30.5	15	2061	2067	2209	2117	2085	17	37	52	27	54.5	42	300	184
2200	32.5	15	2280	2286	2433	2336	2304	17	39	52	27	57.5	42	310	184
2400	34.5	15	2458	2464	2617	2514	2482	17	42	52	27	60.5	42	320	184
2600	36.5	15	2684	2690	2865	2750	2712	21	45	85	27	64.5	42	395	255

各部寸法許容差

D	T	t1	D2	D3	D5	D7	D8	B	C	e	I	k	M	P	Q
800・900	−10%	±2.0	+2.0 −4.0	+1.5 −1.0	−2.0	+1.5 −1.0	+1.5 −1.0	±2.0	−2.5	±3.0	+2.0 0	+2.0 0	+1.5 −0.5	±5.0	±3.0
1000～1200		±3.0		+2.0 −1.0	−3.0	+2.0 −1.0	+2.0 −1.0								
1350・1500		±4.0							−3.0						
1600・1800															
2000～2400									−3.5		+3.0 0				
2600									−4.0						



備考　1　外径Ｄ2 の許容差は、外周寸法の測定から求めた外径の値が許容差内であれば、実測外径のマイナス側及びプラス側の許容差は、1.0mm を更に許容することができる。

2　受口内面の形状は、破線の形状でもよい。この場合、Ｃ寸法許容差を満足すること。

3　切用管の有効長部分の外径は、外周寸法の測定から求めた値が挿し口外径（Ｄ2）の許容差内でなければならない。

4　質量はダクタイル鋳鉄の密度を 7.15g／cm3、モルタルの密度を 2.4g／cm3 として計算すること。

5　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。

（単位 mm）

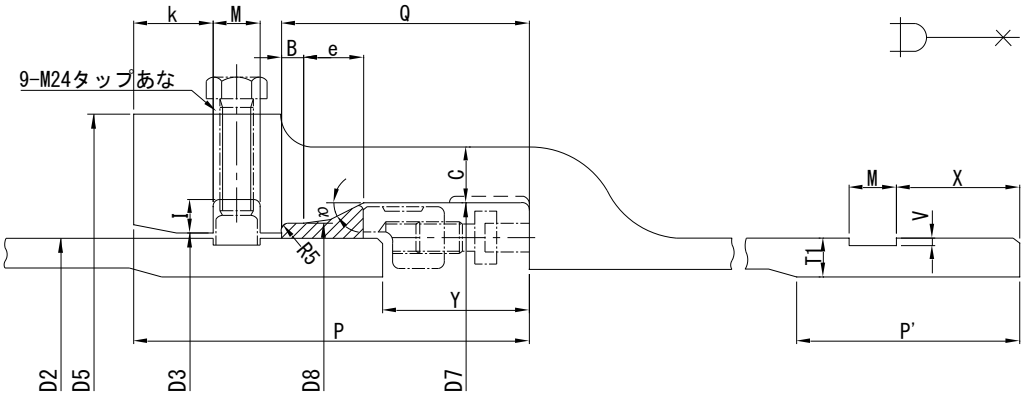
寸法					有効長	質量(kg)						呼び径
V	Y	X	α（度）	L1	L	受口突部	挿口突部	直部1m当たり 管	直部1m当たり ﾗｲﾆﾝｸﾞ	1本当たり 管	1本当たり ﾗｲﾆﾝｸﾞ	D
4	100	84	25.0	5900	6000	213	−2.02	276.62	48.32	1840	285	800
4	100	84	25.0	5900	6000	247	−2.27	331.73	54.35	2200	321	900
5	100	84	25.0	3900	*4000	290	−3.68	413.62	75.25	*1900	*293	1000
5	100	84	25.0	5900	6000	290	−3.68	413.62	75.25	2730	444	
5	100	84	25.0	3900	*4000	339	−4.04	480.13	82.79	*2210	*323	1100
5	100	84	25.0	5900	6000	339	−4.04	480.13	82.79	3170	488	
5	100	84	25.0	3900	*4000	382	−4.40	550.78	90.25	*2530	*352	1200
5	100	84	25.0	5900	6000	382	−4.40	550.78	90.25	3630	532	
5	100	94	25.0	3900	*4000	477	−4.95	665.74	121.69	*3070	*475	1350
5	100	94	25.0	5900	6000	477	−4.95	665.74	121.69	4400	718	
6	100	94	25.0	3900	*4000	567	−7.65	824.82	135.26	*3780	*528	1500
6	100	94	25.0	5900	6000	567	−7.65	824.82	135.26	5430	798	
6	110	94	20.0	3890	4000	672	−8.12	912.54	179.26	4210	697	1600
6	110	94	20.0	3890	4000	815	−9.10	1144.69	200.97	5260	782	1800
7	110	94	20.0	3890	4000	987	−13.5	1391.10	224.50	6390	873	2000
7	110	101	20.0	3890	4000	1194	−14.9	1640.74	248.59	7560	967	2200
7	110	108	20.0	3890	4000	1421	−16.1	1878.10	268.04	8710	1040	2400
7	130	159	13.5	3870	4000	2061	−17.5	2170.62	292.92	10440	1130	2600

（単位 mm）

V	Y	X	α	L1	L	質量(kg)						呼び径
+1.0 −0.5	—	0 −2.0	—	—	±30	—	—	—	—	−3%	—	800・900
										−2%		1000～1200
												1350・1500
+1.5 −0.5												1600・1800
												2000～2400
												2600

7.5.2 UF形ダクタイル鋳鉄異形管

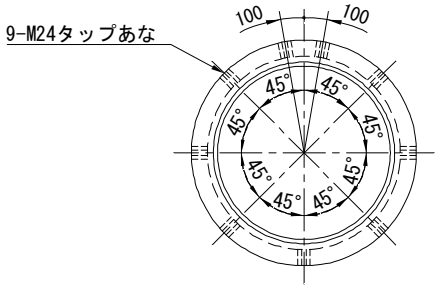
UF形ダクタイル鋳鉄異形管



呼び径	外径	各　部									
D	D2	D3	D5	D7	D8	B	C	e	X	I	k
800	836	841	983	884	856	13	31	41	84	21	54.5
900	939	944	1090	987	959	13	33	41	84	21	54.5
1000	1041	1047	1201	1089	1061	15	35	41	84	23	54.5
1100	1144	1150	1312	1192	1164	15	38	41	84	23	54.5
1200	1246	1252	1418	1294	1266	15	39	41	84	23	54.5
1350	1400	1406	1580	1448	1420	15	42	41	94	23	54.5
1500	1554	1560	1750	1602	1574	15	45	41	94	25	54.5
1600	1650	1656	1858	1706	1674	17	47	52	94	25	54.5
1800	1848	1854	2068	1904	1872	17	51	52	94	25	54.5
2000	2061	2067	2289	2117	2085	17	56	52	94	27	54.5
2200	2280	2286	2516	2336	2304	17	59	52	101	27	57.5
2400	2458	2464	2706	2514	2482	17	63	52	108	27	60.5
2600	2684	2690	2966	2750	2712	21	68	85	159	27	64.5

各部寸法許容差

<table>
<tr><th>D</th><th>D2</th><th>D3</th><th>D5</th><th>D7</th><th>D8</th><th>B</th><th>C</th><th>e</th><th>X</th><th>I</th><th>k</th></tr>
<tr><td>800・900</td><td rowspan="6">+2.0
−4.0</td><td>+1.5
−1.0</td><td>−2.0</td><td>+1.5
−1.0</td><td>+1.5
−1.0</td><td rowspan="6">±2.0</td><td rowspan="2">−4.5</td><td rowspan="6">±3.0</td><td rowspan="6">0
−2.0</td><td rowspan="3">+2.0
0</td><td rowspan="6">+2.0
0</td></tr>
<tr><td>1000～1200</td><td rowspan="5">+2.0
−1.0</td><td rowspan="5">−3.0</td><td rowspan="5">+2.0
−1.0</td><td rowspan="5">+2.0
−1.0</td></tr>
<tr><td>1350・1500</td><td rowspan="2">−6.0</td></tr>
<tr><td>1600・1800</td><td rowspan="3">+3.0
0</td></tr>
<tr><td>2000～2400</td><td>−8.0</td></tr>
<tr><td>2600</td><td>−9.0</td></tr>
</table>



備考　1　外径D2の許容差は、外周寸法の測定から求めた外径の値が許容差内であれば、実測外径のマイナス側及びプラス側の許容差は、1.0mmを更に許容することができる。

2　受口内面の形状は、破線の形状でもよい。この場合、C寸法許容差を満足すること。

3　質量はダクタイル鋳鉄の密度を 7.15g／cm3として計算すること。

4　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。

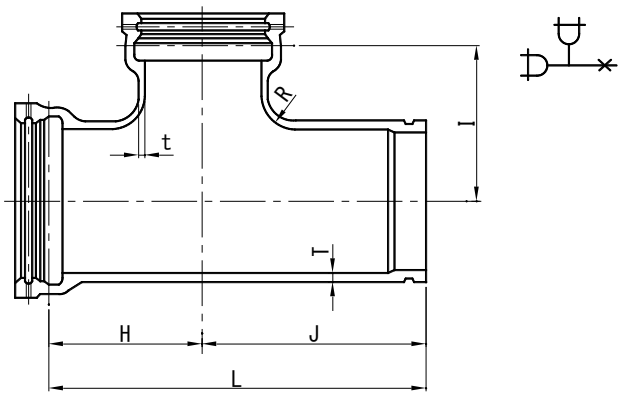
（単位 mm）

寸法								質量(kg)		呼び径
M	P	Q	V	Y	α（度）	T1	P'	受口突部	挿口突部	D
27	265	164	4	100	25.0	22.0	165	310	10.3	800
27	265	164	4	100	25.0	23.0	165	359	11.6	900
32	270	169	5	100	25.0	25.0	170	425	16.1	1000
32	270	169	5	100	25.0	26.0	170	500	17.8	1100
32	270	169	5	100	25.0	27.0	170	557	19.4	1200
32	280	169	5	100	25.0	29.0	180	695	23.4	1350
37	285	169	6	100	25.0	32.0	185	850	31.0	1500
37	295	184	6	110	20.0	33.5	185	974	33.0	1600
37	295	184	6	110	20.0	36.0	185	1174	37.0	1800
42	300	184	7	110	20.0	39.0	190	1422	48.2	2000
42	310	184	7	110	20.0	41.0	200	1709	56.9	2200
42	320	184	7	110	20.0	43.0	210	2033	65.2	2400
42	395	255	7	130	13.5	44.5	285	2912	102	2600

（単位 mm）

M	P	Q	V	Y	α	T1	P'	質量(kg)	呼び径
+1.5 −0.5	±5.0	±3.0	+1.0 −0.5	—	—	—	—	—	800・900
									1000～1200
									1350・1500
			+1.5 −0.5						1600・1800
									2000～2400
									2600

UF形二受T字管



（単位 mm）

呼び径		管厚		各部寸法					質量	呼び径	
D	d	T	t	H	I	J	L	R	(kg)	D	d
800	500	18.0	15.0	790	670	1030	1820	110	984	800	500
800	600	18.0	16.0	790	670	1030	1820	110	1010	800	600
800	700	18.0	17.0	790	770	1030	1820	120	1180	800	700
800	800	18.0	18.0	790	770	1030	1820	120	1250	800	800
900	600	19.0	16.0	700	690	940	1640	120	1080	900	600
900	700	19.0	17.0	870	850	1090	1960	120	1400	900	700
900	800	19.0	18.0	870	850	1090	1960	130	1460	900	800
900	900	19.0	19.0	870	850	1090	1960	130	1530	900	900
1000	600	20.0	16.0	780	770	990	1770	120	1320	1000	600
1000	800	20.0	18.0	940	920	1140	2080	130	1710	1000	800
1000	1000	20.0	20.0	940	920	1140	2080	140	1850	1000	1000
1100	600	21.0	16.0	750	800	1000	1750	120	1490	1100	600
1100	800	21.0	18.0	840	930	1050	1890	130	1810	1100	800
1100	1100	21.0	21.0	1010	990	1200	2210	150	2230	1100	1100
1200	600	22.0	17.0	780	860	1000	1780	130	1700	1200	600
1200	900	22.0	19.0	910	1010	1100	2010	140	2130	1200	900
1200	1200	22.0	22.0	1070	1050	1250	2320	150	2580	1200	1200
1350	600	24.0	19.0	800	950	1000	1800	140	2090	1350	600
1350	900	24.0	19.0	960	1100	1150	2110	150	2600	1350	900
1350	・1350	24.0	24.0	1180	1150	1350	2530	160	3470	1350	・1350
1500	600	26.0	21.0	830	1050	1000	1830	150	2550	1500	600
1500	1000	26.0	21.0	1020	1200	1200	2220	160	3240	1500	1000
1500	・1500	26.0	26.0	1280	1250	1400	2680	170	4330	1500	・1500

各部寸法許容差　（単位 mm）

D	T, t	H	I	J	L	R	質量	D
800・900	t≦16 −2.0 T,t≧17 −15%	+30 −15	+30 −15	—	+30 −15	—	−6%	800・900
1000～1500							−4%	1000～1500

備考　1　dの受け口呼び径 700 以下は、ＮＳ形とする。

2　呼び径欄・印の管は、補強リブを付けるものとする（7.12 補強リブの形状及び寸法参照）。

3　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。

ＵＦ形二受Ｔ字管（続き）

（単位 mm）

呼び径		管厚		各部寸法					質量	呼び径	
D	d	T	t	H	I	J	L	R	(kg)	D	d
1600	900	27.5	21.0	950	1210	1150	2100	160	3390	1600	900
1600	1000	27.5	21.0	1050	1240	1250	2300	160	3660	1600	1000
1600	1100	27.5	22.0	1050	1240	1250	2300	160	3740	1600	1100
1600	1200	27.5	23.0	1180	1280	1350	2530	170	4060	1600	1200
1600	･1350	27.5	24.0	1180	1280	1350	2530	170	4310	1600	･1350
1600	･1500	27.5	26.0	1260	1300	1450	2710	170	4710	1600	･1500
1600	･1600	27.5	27.5	1310	1310	1500	2810	180	5030	1600	･1600
1800	1000	30.0	22.0	1070	1340	1250	2320	160	4370	1800	1000
1800	1100	30.0	23.0	1070	1340	1250	2320	170	4440	1800	1100
1800	1200	30.0	24.0	1190	1370	1400	2590	170	4850	1800	1200
1800	1350	30.0	25.0	1190	1370	1400	2590	170	4990	1800	1350
1800	･1500	30.0	26.0	1280	1400	1450	2730	180	5490	1800	･1500
1800	･1600	30.0	27.5	1330	1410	1510	2840	180	5780	1800	･1600
1800	･1800	30.0	30.0	1420	1420	1610	3030	180	6380	1800	･1800
2000	1100	32.0	23.0	1070	1450	1250	2320	170	5200	2000	1100
2000	1200	32.0	24.0	1200	1490	1400	2600	170	5690	2000	1200
2000	1350	32.0	25.0	1200	1490	1400	2600	180	5830	2000	1350
2000	1500	32.0	26.0	1280	1510	1500	2780	180	6260	2000	1500
2000	･1600	32.0	27.5	1330	1520	1520	2850	180	6680	2000	･1600
2000	･1800	32.0	30.0	1440	1530	1630	3070	190	7280	2000	･1800
2000	･2000	32.0	32.0	1540	1540	1730	3270	190	7990	2000	･2000
2200	1200	34.0	24.0	1210	1580	1410	2620	180	6630	2200	1200
2200	1350	34.0	25.0	1210	1600	1410	2620	180	6770	2200	1350
2200	1500	34.0	26.0	1300	1610	1500	2800	190	7230	2200	1500
2200	1600	34.0	27.5	1350	1640	1540	2890	190	7540	2200	1600
2200	･1800	34.0	30.0	1450	1640	1640	3090	190	8340	2200	･1800
2200	･2000	34.0	32.0	1560	1660	1750	3310	200	9050	2200	･2000
2200	･2200	34.0	34.0	1660	1660	1850	3510	200	9880	2200	･2200
2400	1350	36.0	25.0	1250	1660	1390	2640	190	7700	2400	1350
2400	1500	36.0	26.0	1330	1670	1470	2800	190	8160	2400	1500
2400	1600	36.0	27.5	1370	1690	1510	2880	190	8450	2400	1600
2400	1800	36.0	30.0	1480	1720	1620	3100	200	9130	2400	1800
2400	･2000	36.0	32.0	1580	1740	1720	3300	200	10090	2400	･2000
2400	･2200	36.0	34.0	1700	1770	1840	3540	210	10960	2400	･2200
2400	･2400	36.0	36.0	1790	1790	1930	3720	210	11900	2400	･2400
2600	1500	37.5	26.0	1380	1790	1390	2770	200	9670	2600	1500
2600	1600	37.5	27.5	1430	1810	1440	2870	200	10030	2600	1600
2600	1800	37.5	30.0	1530	1830	1540	3070	200	10700	2600	1800
2600	2000	37.5	32.0	1630	1850	1650	3280	210	11450	2600	2000
2600	･2200	37.5	34.0	1740	1870	1860	3600	210	12860	2600	･2200
2600	･2400	37.5	36.0	1840	1900	1970	3810	220	13800	2600	･2400
2600	･2600	37.5	37.5	1940	1940	2070	4010	220	15430	2600	･2600

各部寸法許容差　（単位 mm）

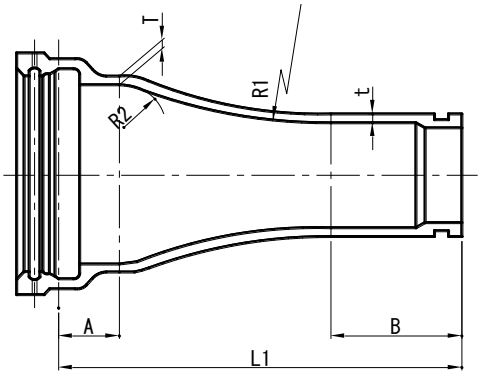
D	T, t	H	I	J	L	R	質量	D
1600～2600	−15%	+30 −15	+30 −15	—	+30 −15	—	−4%	1600～2600

備考　1　呼び径欄・印の管は、補強リブを付けるものとする（7.12 補強リブの形状及び寸法参照）。

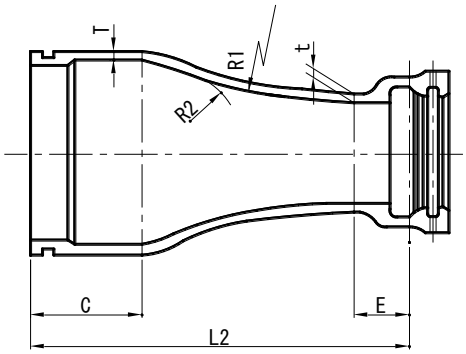
2　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。

UF形片落管

受挿し片落管



挿し受片落管



（単位 mm）

呼び径		管厚		各部寸法								質量(kg)		呼び径	
D	d	T	t	A	B	C	E	L1	L2	R1	R2	受挿し	挿し受	D	d
800	450	18.0	14.5	240	230	240	100	1170	1040	1279	200	558	323	800	450
800	500	18.0	15.0	240	230	240	110	1170	1050	1498	200	573	349	800	500
800	600	18.0	16.0	240	230	240	120	1170	1060	2286	200	602	390	800	600
800	700	18.0	17.0	240	240	240	230	1180	1170	4677	200	639	587	800	700
900	500	19.0	15.0	250	230	260	110	1180	1070	1097	220	659	398	900	500
900	600	19.0	16.0	250	230	260	120	1180	1080	1477	220	687	437	900	600
900	700	19.0	17.0	250	240	260	230	1190	1190	2256	220	721	632	900	700
900	800	19.0	18.0	250	240	260	240	1190	1200	4657	220	758	720	900	800
1000	600	20.0	16.0	270	230	260	120	1200	1080	1069	250	800	487	1000	600
1000	700	20.0	17.0	270	240	260	230	1210	1190	1448	250	832	679	1000	700
1000	800	20.0	18.0	270	240	260	240	1210	1200	2238	250	865	764	1000	800
1000	900	20.0	19.0	270	260	260	250	1230	1210	4675	250	911	848	1000	900
1100	700	21.0	17.0	280	240	280	230	1320	1310	1419	270	989	774	1100	700
1100	800	21.0	18.0	280	240	280	240	1320	1320	1925	270	1020	862	1100	800
1100	900	21.0	19.0	280	260	280	250	1340	1330	2964	270	1070	947	1100	900
1100	1000	21.0	20.0	280	260	280	270	1340	1350	6092	270	1120	1060	1100	1000
1200	800	22.0	18.0	290	240	280	240	1330	1320	1393	300	1140	921	1200	800
1200	900	22.0	19.0	290	260	280	250	1350	1330	1901	300	1180	1000	1200	900
1200	1000	22.0	20.0	290	260	280	270	1350	1350	2934	300	1230	1110	1200	1000
1200	1100	22.0	21.0	290	280	280	280	1370	1360	6125	300	1290	1230	1200	1100

各部寸法許容差　（単位 mm）

D	T, t	A	B	C	E	L1,L2	R1	R2	質量	D
800～900	t≦16 −2.5 T、t≧17 −15%	—	—	—	—	+30 −15	—	—	−6%	700～900
1000～1200									−4%	1000～1200

備考　1　dの受け口及び挿し口の呼び径 700 以下は、ＮＳ形とする。
　　2　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。

ＵＦ形片落管（続き）

（単位 mm）

呼び径		管厚		各部寸法								質量(kg)		呼び径	
D	d	T	t	A	B	C	E	L1	L2	R1	R2	受挿し	挿し受	D	d
1350	900	24.0	19.0	310	260	300	250	1370	1350	1192	340	1430	1130	1350	900
1350	1000	24.0	20.0	310	260	300	270	1370	1370	1571	340	1470	1230	1350	1000
1350	1100	24.0	21.0	310	280	300	280	1390	1380	2283	340	1520	1350	1350	1100
1350	1200	24.0	22.0	310	280	300	290	1390	1390	3964	340	1570	1450	1350	1200
1500	1000	26.0	21.0	330	260	300	270	1390	1370	1028	370	1770	1380	1500	1000
1500	1100	26.0	21.0	330	280	300	280	1410	1380	1330	370	1810	1480	1500	1100
1500	1200	26.0	22.0	330	280	300	290	1410	1390	1838	370	1850	1570	1500	1200
1500	1350	26.0	24.0	330	300	300	310	1430	1410	3934	370	1950	1800	1500	1350
1600	1000	27.5	21.0	340	260	300	270	1500	1470	1108	400	2050	1540	1600	1000
1600	1100	27.5	22.0	340	280	300	280	1520	1480	1360	400	2100	1650	1600	1100
1600	1200	27.5	23.0	340	280	300	290	1520	1490	1749	400	2150	1760	1600	1200
1600	1350	27.5	24.0	340	300	300	310	1540	1510	2994	400	2230	1970	1600	1350
1600	1500	27.5	26.0	340	300	300	310	1540	1510	8333	400	2350	2220	1600	1500
1800	1100	30.0	22.0	340	280	300	280	1520	1480	899	450	2510	1890	1800	1100
1800	1200	30.0	23.0	340	280	300	290	1520	1490	1075	450	2540	1970	1800	1200
1800	1350	30.0	24.0	340	300	300	310	1540	1510	1517	450	2610	2170	1800	1350
1800	1500	30.0	26.0	340	300	300	310	1540	1510	2454	450	2710	2400	1800	1500
1800	1600	30.0	27.5	340	300	300	320	1540	1520	3795	450	2790	2590	1800	1600
2000	1200	32.0	24.0	340	280	300	290	1520	1490	714	500	3060	2270	2000	1200
2000	1350	32.0	25.0	340	300	300	310	1540	1510	914	500	3120	2450	2000	1350
2000	1500	32.0	26.0	340	300	300	310	1540	1510	1260	500	3170	2640	2000	1500
2000	1600	32.0	27.5	340	300	300	320	1540	1520	1615	500	3230	2810	2000	1600
2000	1800	32.0	30.0	340	320	300	320	1560	1520	3428	500	3390	3120	2000	1800
2200	1500	34.0	26.0	360	300	320	310	1560	1530	768	550	3770	2980	2200	1500
2200	1600	34.0	27.5	360	300	320	320	1560	1540	917	550	3810	3130	2200	1600
2200	1800	34.0	30.0	360	320	320	320	1580	1540	1466	550	3940	3410	2200	1800
2200	2000	34.0	32.0	360	320	320	320	1580	1540	3271	550	4080	3760	2200	2000
2400	1600	36.0	27.5	380	300	320	320	1680	1640	872	590	4570	3550	2400	1600
2400	1800	36.0	30.0	380	320	320	320	1700	1640	1232	590	4690	3820	2400	1800
2400	2000	36.0	32.0	380	320	320	320	1700	1640	2078	590	4820	4160	2400	2000
2400	2200	36.0	34.0	380	320	320	320	1700	1640	5201	590	5000	4590	2400	2200
2600	1600	37.5	27.5	370	335	385	300	2065	2045	—	—	5960	4270	2600	1600
2600	1800	37.5	30.0	370	345	385	310	1875	1855	—	—	5880	4360	2600	1800
2600	2000	37.5	32.0	370	355	385	320	1685	1665	—	—	5770	4450	2600	2000
2600	2200	37.5	34.0	370	365	385	330	1495	1475	—	—	5620	4540	2600	2200
2600	2400	37.5	36.0	370	375	385	340	1305	1285	—	—	5420	4620	2600	2400

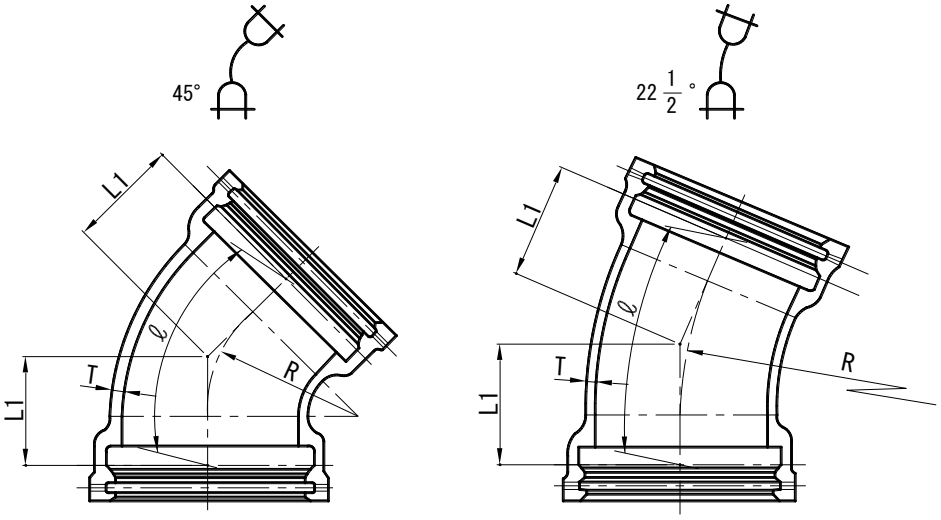
各部寸法許容差

（単位 mm）

D	T, t	A	B	C	E	L1,L2	R1	R2	質量	D
1350～2600	−15%	—	—	—	—	+30 −15	—	—	−4%	1350～2600

備考　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。

UF形両受曲管

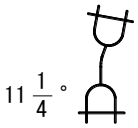


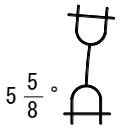
呼び径	管厚	45°				22 1/2 °			
		各部寸法		管心長	質量	各部寸法		管心長	質量
D	T	R	L1	ℓ	(kg)	R	L1	ℓ	(kg)
800	18.0	1700	899	1725	1130	3400	871	1725	1130
900	19.0	1900	986	1890	1380	3800	955	1890	1380
1000	20.0	2100	1072	2053	1700	4200	1037	2053	1700
1100	21.0	2300	1160	2220	2070	4500	1102	2181	2050
1200	22.0	2300	1162	2224	2340	4500	1104	2185	2320
1350	24.0	2300	1167	2234	2900	4500	1109	2195	2870
1500	26.0	2300	1173	2246	3530	4500	1115	2207	3490
1600	27.5	1500	861	1658	3390	3000	837	1658	3390
1800	30.0	1500	868	1672	4130	3000	844	1672	4130
2000	32.0	1500	876	1688	4990	3000	852	1688	4990
2200	34.0	1700	965	1857	6230	3400	937	1857	6230
2400	36.0	1700	972	1871	7300	3400	944	1871	7300
2600	37.5	1740	1030	1985	9670	3640	1030	2041	9790

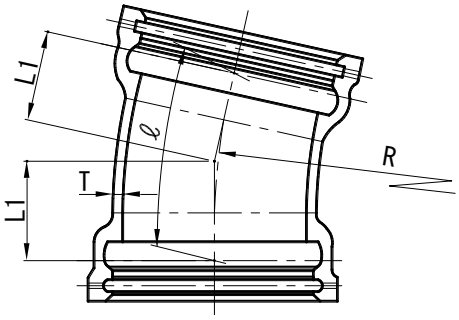
各部寸法許容差　　（単位 mm）

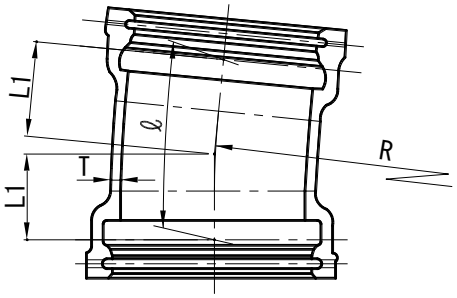
D	T	R	L1	ℓ	質量	D
800・900	−15%	—	+30 −15	—	−6%	800・900
1000～2600					−4%	1000～2600

備考　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。





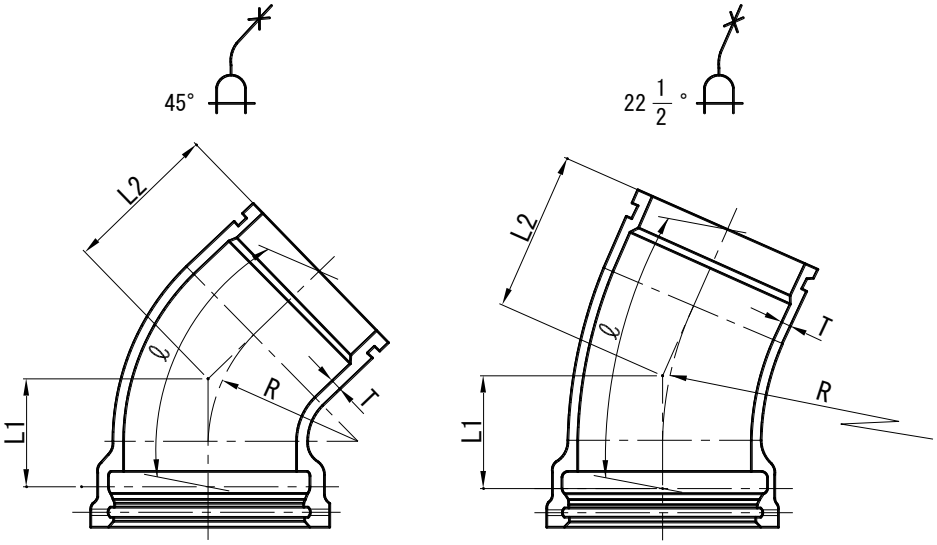




（単位 mm）

11 1/4 °				5 5/8 °				呼び径
各部寸法		管心長	質量	各部寸法		管心長	質量	
R	L1	ℓ	(kg)	R	L1	ℓ	(kg)	D
6000	786	1568	1070	12000	785	1568	1070	800
6000	790	1576	1260	12000	789	1576	1260	900
6000	793	1582	1480	12000	792	1582	1480	1000
6000	798	1592	1740	12000	797	1592	1740	1100
6000	800	1596	1960	12000	799	1596	1960	1200
6000	805	1606	2430	12000	804	1606	2430	1350
6000	811	1618	2970	12000	810	1618	2970	1500
6000	831	1658	3390	12000	830	1658	3390	1600
6000	838	1672	4130	12000	837	1672	4130	1800
6000	846	1688	4990	12000	845	1688	4990	2000
6000	852	1700	5960	12000	851	1700	5960	2200
6000	859	1714	6990	12000	858	1714	6990	2400
3640	670	1338	8230	7280	670	1339	8230	2600

UF形　曲　管

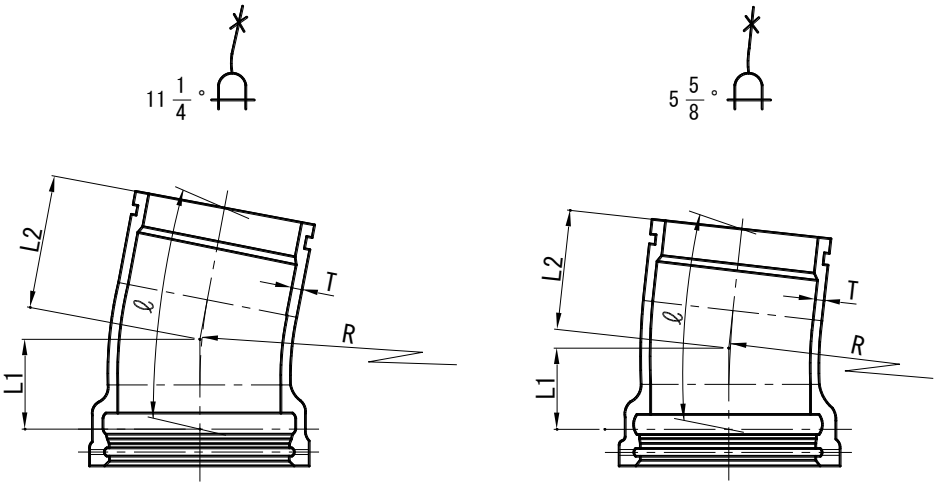


呼び径	管厚	45°					22 1/2 °				
		各部寸法			管心長	質量	各部寸法			管心長	質量
D	T	R	L1	L2	ℓ	(kg)	R	L1	L2	ℓ	(kg)
800	18.0	1700	899	904	1730	860	3400	871	876	1730	860
900	19.0	1900	986	987	1891	1070	3800	955	956	1891	1070
1000	20.0	2100	1072	1090	2071	1350	4200	1037	1055	2071	1350
1100	21.0	2300	1160	1173	2233	1650	4500	1102	1115	2194	1630
1200	22.0	2300	1162	1173	2235	1870	4500	1104	1115	2196	1850
1350	24.0	2300	1167	1173	2240	2310	4500	1109	1115	2201	2280
1500	26.0	2300	1173	1173	2246	2800	4500	1115	1115	2207	2760
1600	27.5	1500	861	871	1668	2570	3000	837	847	1668	2570
1800	30.0	1500	868	871	1675	3130	3000	844	847	1675	3130
2000	32.0	1500	876	871	1683	3760	3000	852	847	1683	3760
2200	34.0	1700	965	954	1846	4740	3400	937	926	1846	4740
2400	36.0	1700	972	954	1853	5510	3400	944	926	1853	5510
2600	37.5	1740	1030	1030	1985	7150	3640	1030	1030	2041	7280

各部寸法許容差　　（単位 mm）

D	T	R	L1,L2	ℓ	質量	D
800・900	−15%	—	+30 −15	—	−6%	800・900
1000～2600					−4%	1000～2600

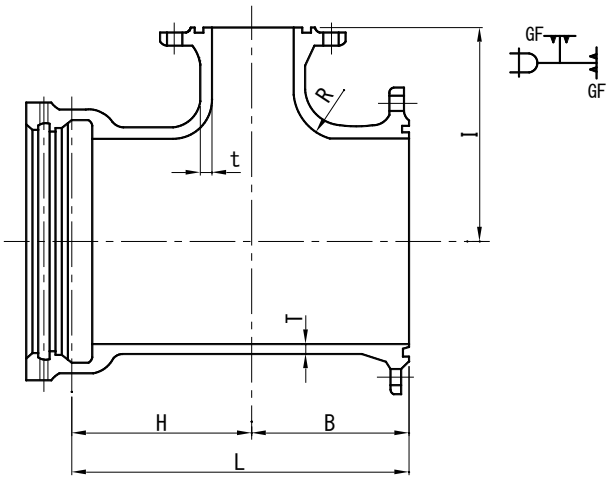
備考　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。



（単位 mm）

11 1/4 °					5 5/8 °					呼び径
各部寸法			管心長	質量	各部寸法			管心長	質量	
R	L1	L2	ℓ	(kg)	R	L1	L2	ℓ	(kg)	D
6000	786	791	1573	808	12000	785	790	1573	808	800
6000	790	791	1577	951	12000	789	790	1577	951	900
6000	793	811	1600	1130	12000	792	810	1600	1130	1000
6000	798	811	1605	1320	12000	797	810	1605	1320	1100
6000	800	811	1607	1490	12000	799	810	1607	1490	1200
6000	805	811	1612	1840	12000	804	810	1612	1840	1350
6000	811	811	1618	2240	12000	810	810	1618	2240	1500
6000	831	841	1668	2570	12000	830	840	1668	2570	1600
6000	838	841	1675	3130	12000	837	840	1675	3130	1800
6000	846	841	1683	3760	12000	845	840	1683	3760	2000
6000	852	841	1689	4470	12000	851	840	1689	4470	2200
6000	859	841	1696	5210	12000	858	840	1696	5210	2400
3640	670	670	1338	5710	7280	670	670	1339	5710	2600

UF形仕切弁副管A1号



（単位 mm）

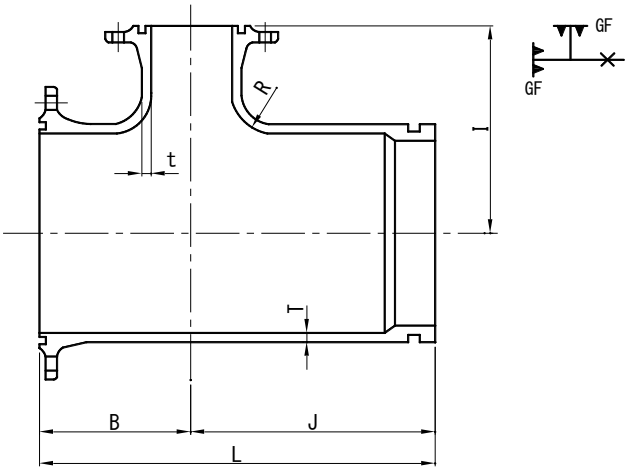
呼び径		管厚		各部寸法					質量(kg)		呼び径	
D	d	T	t	B	H	I	L	R	呼び圧力 7.5K	呼び圧力 10K	D	d
800	150	18.0	13	330	430	550	760	80	604	604	800	150
900	200	19.0	14	370	470	610	840	90	747	741	900	200
1000	200	20.0	15	400	500	670	900	100	905	902	1000	200
1100	200	21.0	16	420	520	730	940	110	1080	1080	1100	200
1200	250	22.0	17	460	560	790	1020	110	1270	1280	1200	250
1350	250	24.0	19	490	590	870	1080	120	1620	1630	1350	250
1500	300	26.0	21	530	630	960	1160	120	2040	2060	1500	300
1600	300	27.5	21	540	650	1010	1190	120	2350	2370	1600	300
1800	350	30.0	21	580	690	1120	1270	130	2930	2970	1800	350
2000	350	32.0	21	690	700	1220	1290	130	3520	3580	2000	350
2200	400	34.0	21	630	740	1350	1370	140	4310	4380	2200	400
2400	450	36.0	21	670	780	1430	1450	150	5210	5320	2400	450
2600	500	37.5	21	710	840	1550	1550	160	6640	6770	2600	500

各部寸法許容差　（単位 mm）

D	T, t	B	H	I	L	R	質量	D
800・900	t≦16 −2.5 T,t≧17 −15%	±5.0	+30 −15	±5.0	—	—	−6%	800・900
1000～2600							−4%	1000～2600

備考　1　図は、JIS G 5527 及び JWWA G 114 の形式 2 である。
　　2　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。

UF形仕切弁副管A2号



（単位 mm）

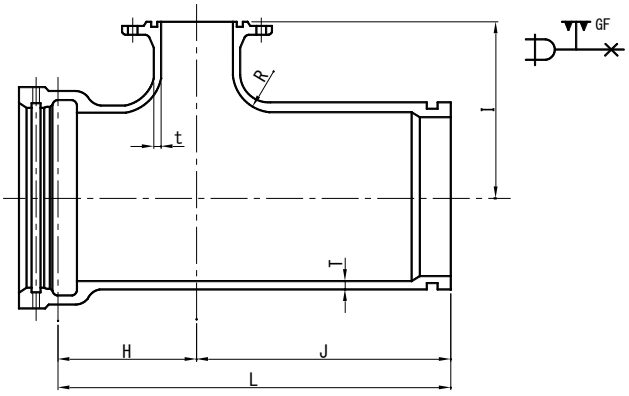
呼び径		管厚		各部寸法					質量(kg)		呼び径	
D	d	T	t	B	I	J	L	R	呼び圧力 7.5K	呼び圧力 10K	D	d
800	150	18.0	13	330	550	630	960	80	403	404	800	150
900	200	19.0	14	370	610	670	1040	90	518	511	900	200
1000	200	20.0	15	400	670	700	1100	100	633	631	1000	200
1100	200	21.0	16	420	730	720	1140	110	753	755	1100	200
1200	250	22.0	17	460	790	750	1210	110	908	920	1200	250
1350	250	24.0	19	490	870	760	1250	120	1150	1160	1350	250
1500	300	26.0	21	530	960	790	1320	120	1450	1470	1500	300
1600	300	27.5	21	540	1010	880	1420	120	1750	1770	1600	300
1800	350	30.0	21	580	1120	930	1510	130	2230	2260	1800	350
2000	350	32.0	21	690	1220	940	1530	130	2660	2710	2000	350
2200	400	34.0	21	630	1350	980	1610	140	3260	3330	2200	400
2400	450	36.0	21	670	1430	1020	1690	150	3930	4040	2400	450
2600	500	37.5	21	710	1550	850	1560	160	4140	4270	2600	500

各部寸法許容差　（単位 mm）

D	T, t	B	I	J	L	R	質量	D
800・900	t≦16 −2.5 T,t≧17 −15%	±5.0	±5.0	—	+30 −15	—	−6%	800・900
1000～2600							−4%	1000～2600

備考　1　図は、JIS G 5527 及び JWWA G 114 の形式 2 である。
　　2　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。

UF形フランジ付T字管（空気弁用、消火栓用及び人孔用）



（単位 mm）

呼び径		管厚		各部寸法					質量(kg)		呼び径	
D	d	T	t	H	I	J	L	R	呼び圧力 7.5K	呼び圧力 10K	D	d
800	75	18.0	13	370	520	590	960	70	610	609	800	75
800	100	18.0	13	370	520	590	960	70	611	610	800	100
800	600	18.0	16	790	670	1030	1820	110	958	958	800	600
900	100	19.0	14	400	590	620	1020	80	739	738	900	100
900	600	19.0	16	700	690	940	1640	120	1030	1030	900	600
1000	150	20.0	15	420	640	640	1060	80	892	891	1000	150
1000	600	20.0	16	780	770	990	1770	120	1270	1270	1000	600
1100	150	21.0	16	440	700	660	1100	90	1060	1060	1100	150
1100	600	21.0	16	750	800	1000	1750	120	1450	1450	1100	600
1200	150	22.0	17	460	750	680	1140	90	1220	1220	1200	150
1200	600	22.0	17	780	860	1000	1780	130	1650	1650	1200	600
1350	150	24.0	19	480	830	700	1180	100	1530	1530	1350	150
1350	600	24.0	19	800	950	1000	1800	140	2040	2040	1350	600
1500	150	26.0	21	520	910	720	1240	100	1910	1910	1500	150
1500	600	26.0	21	830	1050	1000	1830	150	2500	2500	1500	600
1600	600	27.5	21	840	1070	1050	1890	150	2850	2850	1600	600
1800	600	30.0	21	850	1170	1050	1900	150	3460	3460	1800	600
2000	600	32.0	21	860	1280	1050	1910	150	4150	4150	2000	600
2200	600	34.0	21	870	1390	1060	1930	160	4940	4940	2200	600
2400	600	36.0	21	880	1490	1080	1960	160	5770	5770	2400	600
2600	600	37.5	21	890	1560	900	1790	160	6750	6750	2600	600

各部寸法許容差　（単位 mm）

D	T, t	H	I	J	L	R	質量	D
800・900	t≦16 −2.5 T,t≧17 −15%	+30 −15	±5.0	—	+30 −15	—	−6%	800・900
1000～2600							−4%	1000～2600

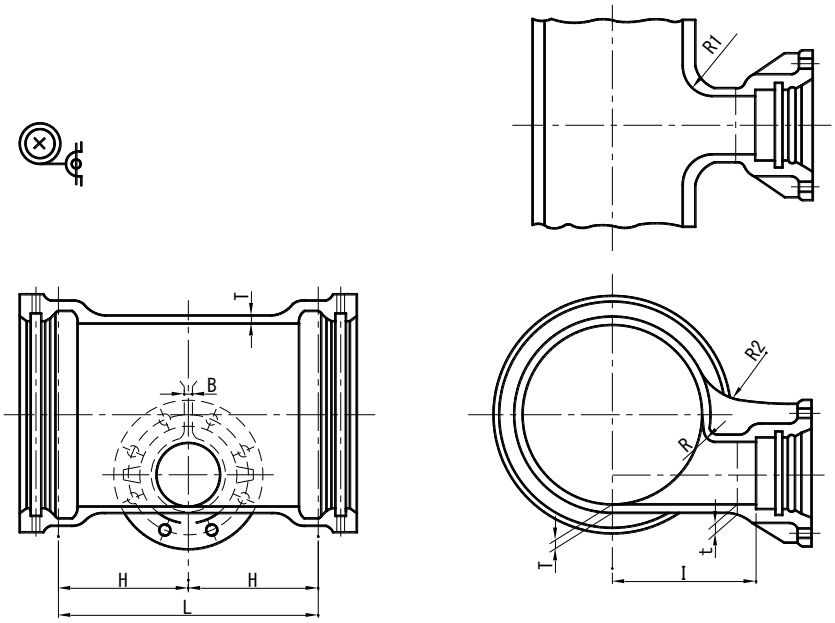
備考　1　dの呼び径 75～150 のものは、消火栓及び空気弁用、600 のものは人孔用の管とする。

2　dの呼び径 600 のものを、消火栓及び空気弁用に使用する場合は、人孔蓋を用いること。

3　図は、JIS G5527 及び JWWA G114 の形式 2 である。

4　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。

UF形排水T字管



（単位 mm）

呼び径		管厚		各部寸法							質量	呼び径	
D	d	T	t	H	I	L	B	R	R1	R2	(kg)	D	d
800	300	18.0	15	460	500	920	15	36	90	120	901	800	300
900	300	19.0	15	470	550	940	15	38	100	120	1050	900	300
*1000	300	20.0	15	480	600	960	15	40	100	140	1250	*1000	300
*1100	300	21.0	16	500	650	1000	16	42	110	140	1480	*1100	300
*1200	300	22.0	17	510	700	1020	17	44	110	140	1670	*1200	300
*1350	300	24.0	19	540	780	1080	19	48	120	140	2110	*1350	300
*1500	300	26.0	21	550	850	1100	21	52	120	160	2580	*1500	300
*1600	300	27.5	22	570	900	1140	22	55	120	160	2960	*1600	300
*1800	300	30.0	23	600	1000	1200	23	60	130	160	3660	*1800	300
*2000	300	32.0	24	620	1100	1240	24	64	130	180	4460	*2000	300
*2200	300	34.0	25	650	1200	1300	25	68	140	180	5410	*2200	300
*2400	300	36.0	26	670	1300	1340	26	72	140	180	6420	*2400	300
*2600	300	37.5	26	720	1400	1440	26	75	150	200	8640	*2600	300

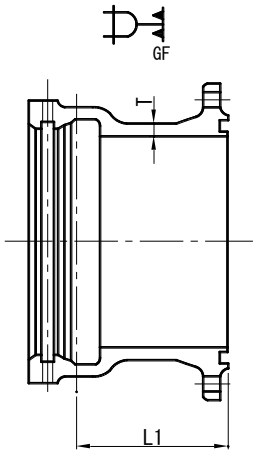
各部寸法許容差　　（単位 mm）

D	T, t	H	I	L	B	R	R1	R2	質量	D
800・900	t≦16 −2.5	+30 −15	+30 −15	+30 −15	—	—	—	—	−6%	800・900
1000～2600	T,t≧17 −15%								−4%	1000～2600

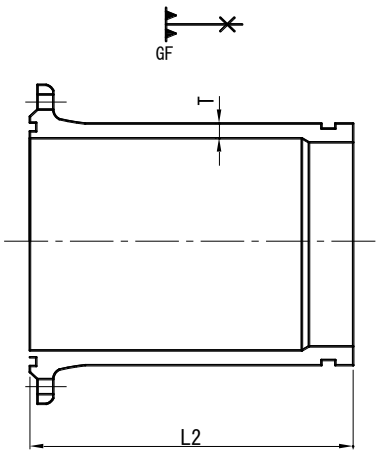
備考　1　枝管受口形状は、ＮＳ形とする。
　　2　＊印は、東京都水道局規格管とする。
　　3　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。

UF形　短　管

短管1号



短管2号



（単位 mm）

呼び径	管厚	有効長		質量(kg)				呼び径
				短管1号		短管2号		
				呼び圧力		呼び圧力		
D	T	L1	L2	7.5K	10K	7.5K	10K	D
800	18.0	350	750	458	459	323	325	800
900	19.0	350	800	541	536	410	405	900
1000	20.0	350	800	638	637	481	480	1000
1100	21.0	420	800	786	789	558	561	1100
1200	22.0	420	800	887	899	639	651	1200
1350	24.0	420	800	1110	1120	794	807	1350
1500	26.0	420	800	1350	1370	957	980	1500
1600	27.5	610	900	1740	1760	1200	1220	1600
1800	30.0	710	900	2220	2250	1450	1480	1800
2000	32.0	710	900	2640	2710	1710	1770	2000
2200	34.0	810	1000	3320	3390	2180	2250	2200
2400	36.0	810	1000	3930	4040	2550	2660	2400
2600	37.5	930	1100	5220	5350	3080	3210	2600

各部寸法許容差　（単位 mm）

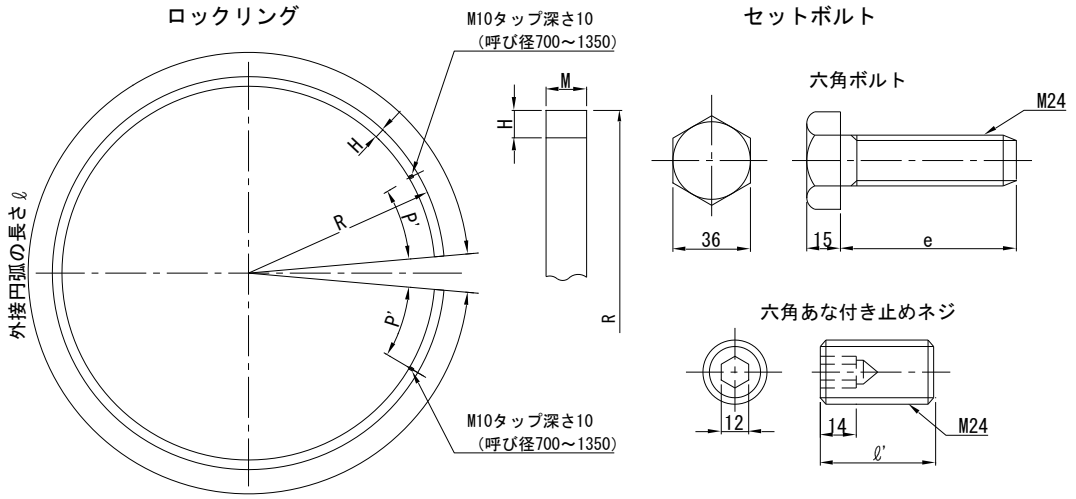
D	T	L1, L2	質量	D
800・900	−15%	+30 −15	−6%	800・900
1000～2600			−4%	1000～2600

備考　図は、JIS G 5527 及び JWWA G 114 の形式 2 である。

7.5.3 UF形用接合部品

UF形用接合部品(1)

（ＵＳ形にも適用。
押し棒、ボルト、継ぎ棒及びゴム輪については、Ｕ形用接合部品を参照。）



（単位 mm）

呼び径	ロックリング 各部寸法 H	M	R	ℓ	P'	質量 (kg)	セットボルト 六角ボルト e 直管	異形管	1セットの数	六角あな付き止めネジ 寸法 ℓ'	1セットの数	呼び径
800	18	25	435 (429)	2682	300	8.44	50 (65)	75 (65)	9	35	9	800
900	18	25	486 (479)	3006	300	9.47	50 (65)	75 (65)	9	35	9	900
1000	20	30	538 (531)	3333	500	14.0	60 (65)	95 (65)	9	40	9	1000
1100	20	30	590	3657	500	15.4	60 (65)	95 (65)	9	40	9	1100
1200	20	30	641	3978	500	16.8	60 (65)	95 (65)	9	40	9	1200
1350	20	30	718	4461	500	18.8	60 (75)	95 (75)	9	45	9	1350
1500	22	35	796	4951	―	26.9	60 (75)	95 (75)	9	45	9	1500
1600	22	35	844	5253	―	28.5	75	120 (75)	9	50	9	1600
1800	22	35	934	5875	―	31.9	75	120 (75)	9	55	9	1800
2000	24	40	1048	6550	―	44.4	75	120 (75)	9	55	9	2000
2200	24	40	1156	7238	―	49.1	75	120 (75)	9	60	9	2200
2400	24	40	1243	7797	―	53.0	75	120 (75)	9	60	9	2400
2600	24	40	1362 (1354)	8507 (8492)	―	57.8	85	145 (85)	9	60	9	2600

備考　ロックリングの呼び径 800～1000 における（　　）内は、ＵＳ形（ＬＳ方式）を示す。そのほかの（　　）内は、ＵＳ形を示す。

ロックリング各部寸法許容差　（単位 mm）

呼び径	許容差 H	M	R	ℓ	呼び径
800～2600	±1.0	0 −1.0	+3.0 0	0 −5.0	800～2600

７．６　　Ｋ形（呼び径７５～２６００）

７．６．１　Ｋ形ダクタイル鋳鉄管

寸法表（呼び径７５～２６００）・・・・・・・・・・・・・・・・・1-240

７．６．２　Ｋ形ダクタイル鋳鉄異形管

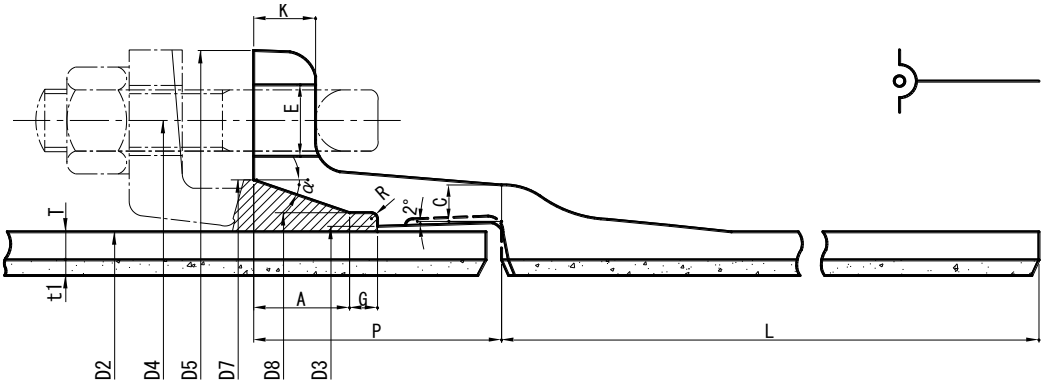
寸法表（呼び径７５～２６００）・・・・・・・・・・・・・・・・・1-242
三受十字管（呼び径７５～３５０）・・・・・・・・・・・・・・・・1-243
二受Ｔ字管（呼び径７５～２６００）・・・・・・・・・・・・・・・1-244
片落管（呼び径１００～２６００）・・・・・・・・・・・・・・・・1-247
曲　管（呼び径７５～２６００）・・・・・・・・・・・・・・・・・1-250
乙字管（呼び径７５～３５０）・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-252
仕切弁副管Ａ１号（呼び径４００～２６００）・・・・・・・・・・1-253
仕切弁副管Ａ２号（呼び径４００～２６００）・・・・・・・・・・1-254
フランジ付Ｔ字管（空気弁用、消火栓用及び人孔用）（呼び径75～２６００）・・・1-255
浅層埋設対応形フランジ付Ｔ字管（空気弁用及び消火栓用）（呼び径７５～３００）・・・1-256
排水Ｔ字管（呼び径２００～２６００）・・・・・・・・・・・・・1-257
継ぎ輪（呼び径７５～２６００）・・・・・・・・・・・・・・・・・1-258
短管１号（呼び径７５～２６００）・・・・・・・・・・・・・・・・1-259
短管２号（呼び径７５～２６００）・・・・・・・・・・・・・・・・1-260
栓（呼び径７５～１５００）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-261

７．６．３　Ｋ形用接合部品

接合部品（１）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-264
接合部品（２）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-265
接合部品（３）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-266
接合部品（４）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-267
（呼び径７５～３５０）

7.6.1 K形ダクタイル鋳鉄管

K形ダクタイル鋳鉄管



呼び径	管厚	ライニング厚	実外径	各部								
D	T	t1	D2	D3	D4	D5	D7	D8	A	C	G	E
75	7.5	—	93.0	96.5	159	197	127.0	105.5	31	11	9	19
100	7.5	—	118.0	121.5	186	232	152.0	130.5	31	11	9	23
150	7.5	—	169.0	172.5	241	287	203.0	181.5	31	12	9	23
200	7.5	—	220.0	223.5	292	338	254.0	232.5	31	12	9	23
250	7.5	—	271.6	275.1	348	394	305.6	284.1	31	12	9	23
300	7.5	—	322.8	326.8	399	445	356.8	338.8	33	13	13	23
350	7.5	—	374.0	378.0	458	504	408.0	390.0	33	13	13	23
400	7.5	6	425.6	429.6	512	558	459.6	441.6	33	14	13	23
450	8.0	6	476.8	480.8	567	613	510.8	492.8	33	14	13	23
500	8.5	6	528.0	532.0	618	664	562.0	544.0	33	15	13	23
600	10.0	6	630.8	634.8	725	771	664.8	646.8	33	16	13	23
700	11.0	8	733.0	738.0	839	893	775.0	753.0	43	17	13	27
800	12.0	8	836.0	841.0	942	996	878.0	856.0	43	19	13	27
900	13.0	8	939.0	944.0	1052	1118	981.0	959.0	43	20	13	33
1000	14.5	10	1041.0	1047.0	1160	1226	1083.0	1061.0	43	21	15	33
	14.5	10	1041.0	1047.0	1160	1226	1083.0	1061.0	43	21	15	33
1100	15.5	10	1144.0	1150.0	1266	1332	1186.0	1164.0	43	22	15	33
	15.5	10	1144.0	1150.0	1266	1332	1186.0	1164.0	43	22	15	33
1200	17.0	10	1246.0	1253.0	1372	1438	1288.0	1266.0	43	23	15	33
	17.0	10	1246.0	1253.0	1372	1438	1288.0	1266.0	43	23	15	33
1350	18.5	12	1400.0	1407.0	1536	1602	1442.0	1420.0	43	25	15	33
	18.5	12	1400.0	1407.0	1536	1602	1442.0	1420.0	43	25	15	33
1500	20.5	12	1554.0	1561.0	1700	1766	1596.0	1574.0	43	27	15	33
	20.5	12	1554.0	1561.0	1700	1766	1596.0	1574.0	43	27	15	33
1600	*21.0	15	1650.0	1658.0	1790	1856	1698.0	1674.0	58	28	17	33
1800	*23.0	15	1848.0	1856.0	1996	2062	1896.0	1872.0	58	31	17	33
2000	*25.5	15	2061.0	2069.0	2216	2282	2109.0	2085.0	58	33	17	33
2200	*28.0	15	2280.0	2288.0	2441	2507	2328.0	2304.0	58	35	17	33
2400	*30.5	15	2458.0	2466.0	2626	2692	2506.0	2482.0	58	38	17	33
2600	*32.0	15	2684.0	2692.0	2862	2928	2742.0	2712.0	68	39	21	33

各部寸法許容差

<table>
<tr><th>D</th><th>T</th><th>t1</th><th>D2</th><th>D3</th><th>D4</th><th>D5</th><th>D7</th><th>D8</th><th>A</th><th>C</th><th>G</th><th>E</th></tr>
<tr><td>75～250</td><td rowspan="10">−10%
T≦10mmの場合は
−1mm</td><td rowspan="4">+2.0
−1.0</td><td>±1.5</td><td rowspan="5">+2.0
−1.0</td><td rowspan="6">±1.5</td><td rowspan="5">−2.0</td><td rowspan="5">+2.0
−1.0</td><td rowspan="5">+2.0
−1.0</td><td rowspan="6">±3.0</td><td rowspan="4">−2.0</td><td rowspan="5">±1.0</td><td rowspan="6">+1.5
−0.5</td></tr>
<tr><td>300・350</td><td rowspan="4">+2.0
−3.0</td></tr>
<tr><td>400・450</td></tr>
<tr><td>500</td></tr>
<tr><td>600</td><td rowspan="2">±2.0</td><td rowspan="2">+3.0
−1.5</td><td rowspan="2">−3.0</td></tr>
<tr><td>700～900</td><td rowspan="2">+3.0
−1.5</td><td rowspan="2">+3.0
−1.5</td><td rowspan="3">−3.5</td><td rowspan="6">±2.0</td></tr>
<tr><td>1000～1200</td><td>±3.0</td><td rowspan="3">+2.0
−4.0</td><td rowspan="3">+4.0
−1.0</td><td rowspan="4">−3.0</td><td rowspan="3">+4.0
−1.0</td><td rowspan="3">+4.0
−1.0</td><td rowspan="4">±4.0</td></tr>
<tr><td>1350～1500</td><td rowspan="3">±4.0</td><td rowspan="3">−4.5</td></tr>
<tr><td>1600～1800</td><td rowspan="2">+4.0
−5.0</td><td rowspan="2">+4.0
0</td><td rowspan="2">±2.0</td><td rowspan="2">+4.0
0</td><td rowspan="2">+4.0
0</td><td rowspan="2">+1.5
0</td></tr>
<tr><td>2000以上</td><td>−5.0</td></tr>
</table>

備考　1　外径Ｄ2 の許容差は、外周寸法の測定から求めた外径の値が許容差内であれば、呼び径 600 以下については、実測外径のマイナス側許容差を 0.5mm 呼び径 700 以上については、プラス側及びマイナス側のそれぞれを 1.0mm 更に許容することができる。

2　Ｃ寸法は、直部管厚の最小寸法以上でなければならない。

3　受口内面の形状は、破線の形状でもよい。この場合、Ｃ寸法許容差を満足すること。

4　呼び径 300 以上の切用管の有効長部分の外径は、外周寸法の測定から求めた値が挿し口外径（Ｄ2）の許容差内でなければならない。

5　質量はダクタイル鋳鉄の密度を 7.15g／cm3、モルタルの密度を 2.4g／cm3 として計算すること。

6　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。

（単位 mm）

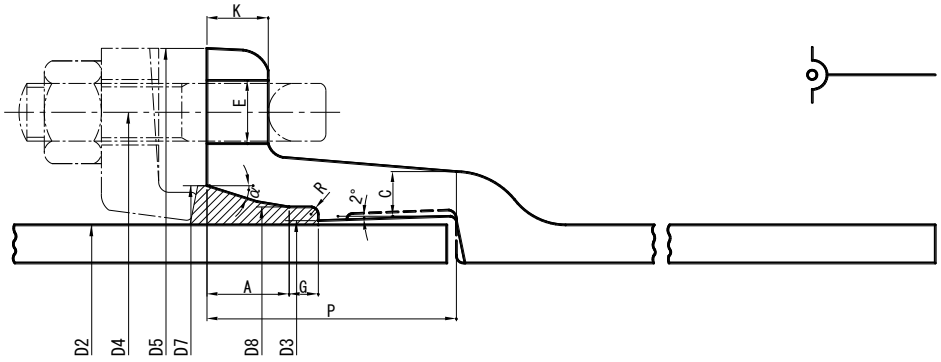
寸法				ボルトの数	有効長	質量(kg)					呼び径
P	K	R	α（度）		L	受口突部	直部1m当たり 管	直部1m当たり ライニング	1本当たり 管	1本当たり ライニング	D
80	18	2	20.5	4	4000	5.15	14.40	—	62.7	—	75
80	19	2	20.5	4	4000	6.68	18.62	—	81.2	—	100
80	20	2	20.5	6	5000	9.64	27.21	—	146	—	150
80	21	2	20.5	6	5000	12.5	35.80	—	192	—	200
80	22	2	20.5	8	5000	15.6	44.49	—	238	—	250
110	23	2	18.5	8	6000	24.0	53.12	—	343	—	300
110	24	2	18.5	10	6000	28.9	61.74	—	399	—	350
110	25	2	18.5	12	6000	34.5	70.44	18.21	457	109	400
110	26	2	18.5	12	6000	39.5	84.24	20.48	545	123	450
110	27	2	18.5	14	6000	45.7	99.19	22.76	641	137	500
110	28	2	18.5	14	6000	57.5	139.45	27.27	894	164	600
120	29	4	17.5	16	6000	75.0	178.40	42.28	1150	254	700
120	30	4	17.5	20	6000	90.7	222.11	48.32	1420	290	800
120	31	4	17.5	20	6000	112	270.40	54.35	1730	326	900
130	32	4	17.5	20	*4000	140	334.34	75.25	*1480	*301	1000
130	32	4	17.5	20	6000	140	334.34	75.25	2150	452	
130	34	4	17.5	24	*4000	163	392.91	82.79	*1730	*331	1100
130	34	4	17.5	24	6000	163	392.91	82.79	2520	497	
130	36	4	17.5	28	*4000	187	469.31	90.25	*2060	*361	1200
130	36	4	17.5	28	6000	187	469.31	90.25	3000	542	
130	38	4	17.5	28	*4000	232	574.09	121.69	*2530	*487	1350
130	38	4	17.5	28	6000	232	574.09	121.69	3680	730	
130	40	4	17.5	28	*4000	280	*706.15	135.26	*3100	*541	1500
130	40	4	17.5	28	6000	280	706.15	135.26	4520	812	
160	40	5	13.5	30	4000	326	*768.42	179.26	*3400	717	1600
170	44	5	13.5	34	4000	427	*942.86	200.97	*4200	804	1800
180	46	5	13.5	36	4000	534	*1165.92	224.50	*5200	898	2000
190	49	5	13.5	40	4000	659	*1416.39	248.59	*6320	994	2200
200	52	5	13.5	44	4000	803	*1663.08	268.04	*7460	1070	2400
230	55	5	13.5	48	4000	1001	*1906.25	292.92	*8630	1170	2600

（単位 mm）

P	K	R	α	ボルトの数	L	質量(kg)					呼び径
±4.0	+3.0 −2.5	—	—	—	±30	—	—	—	−4%	—	75～250
	+4.0 −3.0										300・350
											400・450
									−3%		500
											600
±5.0	+5.0 −3.5										700～900
	+6.0 −3.5								−2%		1000～1200
											1350～1500
	+7.0 −3.5										1600～1800
											2000以上

7.6.2 K形ダクタイル鋳鉄異形管

K形ダクタイル鋳鉄異形管



（単位 mm）

呼び径	実外径	各部寸法													ボルト	質量(kg)	呼び径
D	D2	D3	D4	D5	D7	D8	A	C	G	E	P	K	R	α（度）	の数	受口突部	D
75	93.0	96.5	159	197	127.0	105.5	31	12	9	19	80	18	2	20.5	4	5.06	75
100	118.0	121.5	186	232	152.0	130.5	31	12	9	23	80	19	2	20.5	4	6.56	100
150	169.0	172.5	241	287	203.0	181.5	31	13	9	23	80	20	2	20.5	6	9.45	150
200	220.0	223.5	292	338	254.0	232.5	31	13	9	23	80	21	2	20.5	6	12.1	200
250	271.6	275.1	348	394	305.6	284.1	31	13	9	23	80	22	2	20.5	8	15.1	250
300	322.8	326.8	399	445	356.8	338.8	33	14	13	23	110	23	2	18.5	8	23.6	300
350	374.0	378.0	458	504	408.0	390.0	33	14	13	23	110	24	2	18.5	10	28.2	350
400	425.6	429.6	512	558	459.6	441.6	33	15	13	23	110	25	2	18.5	12	33.8	400
450	476.8	480.8	567	613	510.8	492.8	33	16	13	23	110	26	2	18.5	12	40.2	450
500	528.0	532.0	618	664	562.0	544.0	33	17	13	23	110	27	2	18.5	14	46.2	500
600	630.8	634.8	725	771	664.8	646.8	33	18	13	23	110	28	2	18.5	14	57.9	600
700	733.0	738.0	839	893	775.0	753.0	43	19	13	27	120	29	4	17.5	16	76.0	700
800	836.0	841.0	942	996	878.0	856.0	43	21	13	27	120	30	4	17.5	20	92.0	800
900	939.0	944.0	1052	1118	981.0	959.0	43	22	13	33	120	31	4	17.5	20	113	900
1000	1041.0	1047.0	1160	1226	1083.0	1061.0	43	23	15	33	130	32	4	17.5	20	141	1000
1100	1144.0	1150.0	1266	1332	1186.0	1164.0	43	25	15	33	130	34	4	17.5	24	166	1100
1200	1246.0	1253.0	1372	1438	1288.0	1266.0	43	26	15	33	130	36	4	17.5	28	190	1200
1350	1400.0	1407.0	1536	1602	1442.0	1420.0	43	28	15	33	130	38	4	17.5	28	234	1350
1500	1554.0	1561.0	1700	1766	1596.0	1574.0	43	30	15	33	130	40	4	17.5	28	283	1500
1600	1650.0	1658.0	1790	1856	1698.0	1674.0	58	31	17	33	160	40	5	13.5	30	329	1600
1800	1848.0	1856.0	1996	2062	1896.0	1872.0	58	34	17	33	170	44	5	13.5	34	429	1800
2000	2061.0	2069.0	2216	2282	2109.0	2085.0	58	37	17	33	180	46	5	13.5	36	545	2000
2200	2280.0	2288.0	2441	2507	2328.0	2304.0	58	39	17	33	190	49	5	13.5	40	670	2200
2400	2458.0	2466.0	2626	2692	2506.0	2482.0	58	42	17	33	200	52	5	13.5	44	812	2400
2600	2684.0	2692.0	2862	2928	2742.0	2712.0	68	45	21	33	230	55	5	13.5	48	1041	2600

各部寸法許容差　（単位 mm）

D	D2	D3	D4	D5	D7	D8	A	C	G	E	P	K	R	α	ボルトの数	質量(kg)	呼び径
75～250	±1.5	+2.0 −1.0	±1.5	−2.0	+2.0 −1.0	+2.0 −1.0	±3.0	−2.0	±1.0	+1.5 −0.5	±4.0	+6.0 −2.5	—	—	—	—	75～250
300・350	+2.0 −3.0											+7.0 −3.0					300・350
400・450																	400・450
500・600								−2.5									500・600
700～900		+3.0 −1.5			+3.0 −1.5	+3.0 −1.5		−3.0	±2.0		±5.0	+8.0 −3.5					700～900
1000～1200	+2.0 −4.0	+4.0 −1.0		−3.0	+4.0 −1.0	+4.0 −1.0	±4.0					+9.0 −3.5					1000～1200
1350～1500								−3.5									1350～1500
1600・1800	+4.0 −5.0	+4.0 0	±2.0		+4.0 0	+4.0 0				+1.5 0							1600・1800
2000～2400								−4.0									2000～2400
2600								−5.0									2600

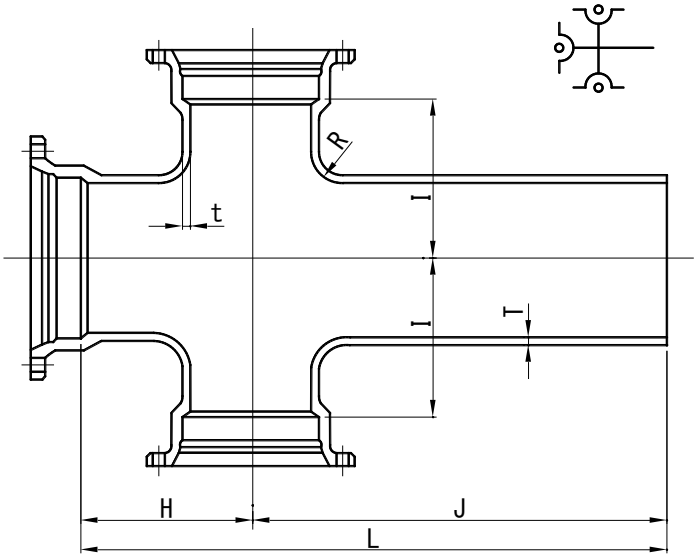
備考　1　外径D2 の許容差は、外周寸法の測定から求めた外径の値が許容差内であれば、呼び径 600 以下については、実測外径のマイナス側許容差を 0.5mm 呼び径 700 以上については、プラス側及びマイナス側のそれぞれを 1.0mm 更に許容することができる。

2　受口内面の形状は、破線の形状でもよい。この場合、C 寸法許容差を満足すること。

3　質量はダクタイル鋳鉄の密度を 7.15g／cm^3 として計算すること。

4　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。

K形三受十字管



（単位 mm）

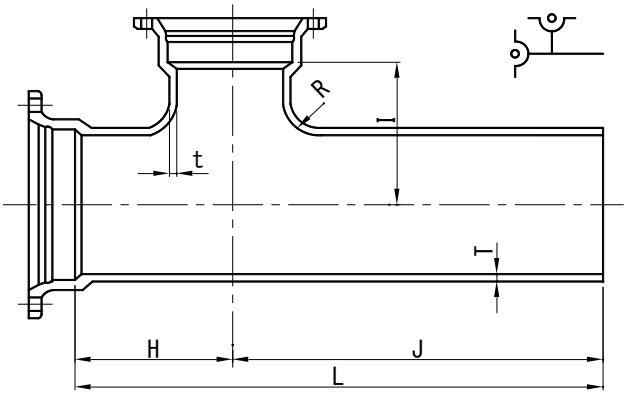
呼び径		管厚		各部寸法					質量	呼び径	
D	d	T	t	H	I	J	L	R	(kg)	D	d
75	75	8.5	8.5	160	140	480	640	50	28.3	75	75
100	100	8.5	8.5	180	160	530	710	50	38.3	100	100
150	100	9.0	8.5	190	190	600	790	50	51.9	150	100
150	150	9.0	9.0	190	190	600	790	50	59.7	150	150
200	150	11.0	11.0	250	250	630	880	60	85.9	200	150
200	200	11.0	11.0	250	250	630	880	60	94.0	200	200
250	150	12.0	11.0	230	250	600	830	60	98.9	250	150
250	250	12.0	12.0	280	260	670	950	60	125	250	250
300	200	12.5	11.0	330	300	700	1030	60	148	300	200
300	300	12.5	12.5	330	300	700	1030	70	179	300	300
350	250	13.0	12.0	360	340	750	1110	70	191	350	250
350	350	13.0	13.0	360	340	750	1110	70	225	350	350

各部寸法許容差　（単位 mm）

D	T, t	H	I	J	L	R	質量	D
75～350	T、t≦9 −2.0 T、t≧11 −2.5	+30 −15	+15.0 −7.5	+30 −15	+30 −15	—	−8%	75～350

備考　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。

K形二受T字管



（単位 mm）

呼び径		管厚		各部寸法					質量	呼び径	
D	d	T	t	H	I	J	L	R	(kg)	D	d
75	75	8.5	8.5	160	140	480	640	50	21.9	75	75
100	75	8.5	8.5	180	160	530	710	50	28.0	100	75
100	100	8.5	8.5	180	160	530	710	50	29.9	100	100
150	75	9.0	8.5	190	190	600	790	50	41.6	150	75
150	100	9.0	8.5	190	190	600	790	50	43.4	150	100
150	150	9.0	9.0	190	190	600	790	50	47.3	150	150
200	100	11.0	10.0	200	230	560	760	50	60.4	200	100
200	150	11.0	11.0	250	250	630	880	60	71.7	200	150
200	200	11.0	11.0	250	250	630	880	60	75.8	200	200
250	100	12.0	10.0	230	250	600	830	50	82.0	250	100
250	150	12.0	11.0	230	250	600	830	60	86.1	250	150
250	250	12.0	12.0	280	260	670	950	60	103	250	250
300	100	12.5	10.0	240	280	600	840	50	106	300	100
300	150	12.5	11.0	240	280	600	840	60	110	300	150
300	200	12.5	11.0	330	300	700	1030	60	131	300	200
300	300	12.5	12.5	330	300	700	1030	70	146	300	300
*350	100	13.0	10.0	270	310	640	910	60	133	*350	100
*350	150	13.0	10.0	270	310	640	910	60	137	*350	150
350	250	13.0	12.0	360	340	750	1110	70	168	350	250
350	350	13.0	13.0	360	340	750	1110	70	185	350	350
400	300	14.0	12.5	410	390	780	1190	80	222	400	300
400	400	14.0	14.0	410	390	780	1190	90	238	400	400
450	300	14.5	12.5	440	420	820	1260	80	264	450	300
450	450	14.5	14.5	440	420	820	1260	90	289	450	450
500	300	15.0	12.5	480	460	850	1330	80	311	500	300
500	350	15.0	13.0	480	460	850	1330	80	318	500	350
500	500	15.0	15.0	480	460	850	1330	100	346	500	500

各部寸法許容差　（単位 mm）

D	T, t	H	I	J	L	R	質量	D
75～350	T、t≦10 −2.0 11≦T,t≧16 −2.5	+30 −15	+30 −15	—	+30 −15	—	−8%	75～350
400・450								400・450
500							−6%	500

備考　1　＊印は、東京都水道局規格管とする。
　　2　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。

K形二受T字管（続き）

（単位 mm）

呼び径		管厚		各部寸法					質量	呼び径	
D	d	T	t	H	I	J	L	R	(kg)	D	d
600	400	16.0	14.0	550	530	920	1470	90	434	600	400
600	500	16.0	15.0	550	530	920	1470	100	452	600	500
600	600	16.0	16.0	550	530	920	1470	110	472	600	600
700	400	17.0	14.0	620	600	980	1600	100	566	700	400
700	500	17.0	15.0	620	600	980	1600	100	583	700	500
700	600	17.0	16.0	620	600	980	1600	110	602	700	600
700	700	17.0	17.0	620	600	980	1600	110	629	700	700
800	500	18.0	15.0	690	670	1030	1720	110	732	800	500
800	600	18.0	16.0	690	670	1030	1720	110	750	800	600
800	700	18.0	17.0	690	670	1030	1720	120	776	800	700
800	800	18.0	18.0	690	670	1030	1720	120	803	800	800
900	600	19.0	16.0	600	690	940	1540	120	796	900	600
900	700	19.0	17.0	770	750	1090	1860	120	961	900	700
900	800	19.0	18.0	770	750	1090	1860	130	987	900	800
900	900	19.0	19.0	770	750	1090	1860	130	1020	900	900
1000	600	20.0	16.0	680	770	990	1670	120	988	1000	600
1000	800	20.0	18.0	840	820	1140	1980	130	1190	1000	800
1000	1000	20.0	20.0	840	820	1140	1980	140	1270	1000	1000
1100	600	21.0	16.0	650	800	1000	1650	120	1110	1100	600
1100	800	21.0	18.0	740	830	1050	1790	130	1240	1100	800
1100	1100	21.0	21.0	910	890	1200	2110	150	1540	1100	1100
1200	600	22.0	17.0	680	860	1000	1680	130	1280	1200	600
1200	900	22.0	19.0	810	910	1100	1910	140	1500	1200	900
1200	1200	22.0	22.0	970	950	1250	2220	150	1830	1200	1200
1350	600	24.0	19.0	700	950	1000	1700	140	1580	1350	600
1350	900	24.0	19.0	860	1000	1150	2010	150	1870	1350	900
1350	・1350	24.0	24.0	1080	1050	1350	2430	160	2530	1350	・1350
1500	600	26.0	21.0	730	1050	1000	1730	150	1920	1500	600
1500	1000	26.0	21.0	920	1100	1200	2120	160	2360	1500	1000
1500	・1500	26.0	26.0	1180	1150	1400	2580	170	3170	1500	・1500
1600	900	27.5	21.0	840	1110	1150	1990	160	2460	1600	900
1600	1000	27.5	21.0	940	1140	1250	2190	160	2700	1600	1000
1600	1100	27.5	22.0	940	1140	1250	2190	160	2730	1600	1100
1600	1200	27.5	23.0	1070	1180	1350	2420	170	3010	1600	1200
1600	・1350	27.5	24.0	1070	1180	1350	2420	170	3170	1600	・1350
1600	・1500	27.5	26.0	1150	1200	1450	2600	170	3460	1600	・1500
1600	・1600	27.5	27.5	1200	1200	1500	2700	180	3710	1600	・1600
1800	1000	30.0	22.0	960	1240	1250	2210	160	3300	1800	1000
1800	1100	30.0	23.0	960	1240	1250	2210	170	3330	1800	1100
1800	1200	30.0	24.0	1080	1270	1400	2480	170	3700	1800	1200
1800	1350	30.0	25.0	1080	1270	1400	2480	170	3750	1800	1350
1800	・1500	30.0	26.0	1170	1300	1450	2620	180	4140	1800	・1500
1800	・1600	30.0	27.5	1220	1300	1510	2730	180	4350	1800	・1600
1800	・1800	30.0	30.0	1310	1310	1610	2920	180	4850	1800	・1800

各部寸法許容差　（単位 mm）

D	T, t	H	I	J	L	R	質量	D
600～900	t≦16 −2.5 T,t≧17 −15%	+30 −15	+30 −15	—	+30 −15	—	−6%	600～900
1000～1800							−4%	1000～1800

備考　1　呼び径欄・印の管は、補強リブを付けるものとする（7.12 補強リブの形状及び寸法参照）。

2　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。

K形二受T字管（続き）

（単位 mm）

呼び径		管厚		各部寸法					質量	呼び径	
D	d	T	t	H	I	J	L	R	(kg)	D	d
2000	1100	32.0	23.0	960	1350	1250	2210	170	3940	2000	1100
2000	1200	32.0	24.0	1090	1390	1400	2490	170	4400	2000	1200
2000	1350	32.0	25.0	1090	1390	1400	2490	180	4440	2000	1350
2000	1500	32.0	26.0	1170	1410	1500	2670	180	4770	2000	1500
2000	･1600	32.0	27.5	1220	1410	1520	2740	180	5110	2000	･1600
2000	･1800	32.0	30.0	1330	1420	1630	2960	190	5610	2000	･1800
2000	･2000	32.0	32.0	1430	1430	1730	3160	190	6180	2000	･2000
2200	1200	34.0	24.0	1100	1480	1410	2510	180	5160	2200	1200
2200	1350	34.0	25.0	1100	1500	1410	2510	180	5210	2200	1350
2200	1500	34.0	26.0	1190	1510	1500	2690	190	5570	2200	1500
2200	1600	34.0	27.5	1240	1530	1540	2780	190	5800	2200	1600
2200	･1800	34.0	30.0	1340	1530	1640	2980	190	6500	2200	･1800
2200	･2000	34.0	32.0	1450	1550	1750	3200	200	7070	2200	･2000
2200	･2200	34.0	34.0	1550	1550	1850	3400	200	7740	2200	･2200
2400	1350	36.0	25.0	1140	1560	1390	2530	190	5950	2400	1350
2400	1500	36.0	26.0	1220	1570	1470	2690	190	6300	2400	1500
2400	1600	36.0	27.5	1260	1580	1510	2770	190	6520	2400	1600
2400	1800	36.0	30.0	1370	1610	1620	2990	200	7100	2400	1800
2400	･2000	36.0	32.0	1470	1630	1720	3190	200	7920	2400	･2000
2400	･2200	36.0	34.0	1590	1660	1840	3430	210	8640	2400	･2200
2400	･2400	36.0	36.0	1680	1680	1930	3610	210	9390	2400	･2400
2600	1500	37.5	26.0	1250	1690	1390	2640	200	7130	2600	1500
2600	1600	37.5	27.5	1300	1700	1440	2740	200	7410	2600	1600
2600	1800	37.5	30.0	1400	1720	1540	2940	200	7980	2600	1800
2600	2000	37.5	32.0	1500	1740	1650	3150	210	8600	2600	2000
2600	･2200	37.5	34.0	1610	1760	1860	3470	210	9840	2600	･2200
2600	･2400	37.5	36.0	1710	1790	1970	3680	220	10600	2600	･2400
2600	･2600	37.5	37.5	1810	1810	2070	3880	220	11580	2600	･2600

各部寸法許容差　（単位 mm）

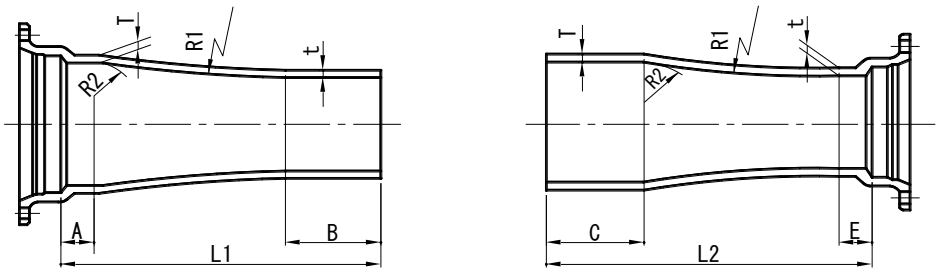
D	T, t	H	I	J	L	R	質量	D
2000～2600	−15%	+30 −15	+30 −15	—	+30 −15	—	−4%	2000～2600

備考　1　呼び径欄・印の管は、補強リブを付けるものとする（7.12 補強リブの形状及び寸法参照）。

2　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。

K形　片落管

受挿し片落管　　挿し受片落管



（単位 mm）

呼び径		管厚		各部寸法								質量(kg)		呼び径	
D	d	T	t	A	B	C	E	L1	L2	R1	R2	受挿し	挿し受	D	d
100	75	8.5	8.5	50	200	200	50	550	550	3581	25	16.2	15.4	100	75
150	100	9.0	8.5	55	200	200	50	555	550	1773	40	22.9	21.6	150	100
200	100	11.0	10.0	60	200	200	50	560	550	875	50	30.5	28.5	200	100
200	150	11.0	11.0	60	200	200	55	560	555	1728	50	36.1	35.0	200	150
250	100	12.0	10.0	70	200	200	50	670	650	1047	60	41.4	38.3	250	100
250	150	12.0	11.0	70	200	200	55	670	655	1556	60	48.1	45.8	250	150
250	200	12.0	11.0	70	200	200	60	670	660	3178	60	53.8	52.7	250	200
300	100	12.5	10.0	80	200	200	50	680	650	781	70	55.0	44.7	300	100
300	150	12.5	11.0	80	200	200	55	680	655	1029	70	61.5	52.2	300	150
300	200	12.5	11.0	80	200	200	60	680	660	1558	70	67.1	58.8	300	200
300	250	12.5	12.0	80	200	200	70	680	670	3130	70	75.2	68.0	300	250
350	150	13.0	11.0	80	200	200	55	680	655	766	80	71.0	59.2	350	150
350	200	13.0	11.0	80	200	200	60	680	660	1024	80	76.4	65.7	350	200
350	250	13.0	12.0	80	200	200	70	680	670	1539	80	84.3	74.7	350	250
350	300	13.0	12.5	80	200	200	80	680	680	3120	80	91.7	89.3	350	300
400	150	14.0	11.0	90	200	220	55	790	775	960	100	90.8	77.7	400	150
400	200	14.0	11.0	90	200	220	60	790	780	1202	100	97.1	85.1	400	200
400	250	14.0	12.0	90	200	220	70	790	790	1604	100	106	95.3	400	250
400	300	14.0	12.5	90	200	220	80	790	800	2430	100	115	111	400	300
400	350	14.0	13.0	90	220	220	80	810	800	4953	100	126	123	400	350
450	200	14.5	11.0	100	200	230	60	800	790	953	110	112	96.2	450	200
450	250	14.5	12.0	100	200	230	70	800	800	1189	110	121	106	450	250
450	300	14.5	12.5	100	200	230	80	800	810	1594	110	129	122	450	300
450	350	14.5	13.0	100	220	230	80	820	810	2420	110	140	133	450	350
450	400	14.5	14.0	100	220	230	90	820	820	4883	110	153	149	450	400
500	250	15.0	12.0	110	200	230	70	810	800	941	120	136	117	500	250
500	300	15.0	12.5	110	200	230	80	810	810	1179	120	144	132	500	300
500	350	15.0	13.0	110	220	230	80	830	810	1584	120	155	143	500	350
500	400	15.0	14.0	110	220	230	90	830	820	2395	120	167	159	500	400
500	450	15.0	14.5	110	230	230	100	840	830	4873	120	179	175	500	450

各部寸法許容差　　（単位 mm）

D	T, t	A	B	C	E	L1,L2	R1	R2	質量	D
100～350	T、t≦10 −2.0 11≦T、t≧16 −2.5	—	—	—	—	+30 −15	—	—	−8%	100～350
400・450										400・450
500									−6%	500

備考　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。

K形片落管（続き）

（単位 mm）

呼び径		管厚		各部寸法								質量(kg)		呼び径	
D	d	T	t	A	B	C	E	L1	L2	R1	R2	受挿し	挿し受	D	d
600	300	16.0	12.5	120	200	230	80	820	810	756	150	177	157	600	300
600	350	16.0	13.0	120	220	230	80	840	810	910	150	187	167	600	350
600	400	16.0	14.0	120	220	230	90	840	820	1143	150	198	182	600	400
600	450	16.0	14.5	120	230	230	100	850	830	1543	150	210	197	600	450
600	500	16.0	15.0	120	230	230	110	850	840	2355	150	221	213	600	500
700	400	17.0	14.0	130	220	240	90	1050	1030	1531	170	274	245	700	400
700	450	17.0	14.5	130	230	240	100	1060	1040	1843	170	288	263	700	450
700	500	17.0	15.0	130	230	240	110	1060	1050	2318	170	301	281	700	500
700	600	17.0	16.0	130	230	240	120	1060	1060	4745	170	332	319	700	600
800	450	18.0	14.5	140	230	240	100	1070	1040	1279	200	336	297	800	450
800	500	18.0	15.0	140	230	240	110	1070	1050	1498	200	349	315	800	500
800	600	18.0	16.0	140	230	240	120	1070	1060	2286	200	377	352	800	600
800	700	18.0	17.0	140	240	240	130	1080	1070	4677	200	412	399	800	700
900	500	19.0	15.0	150	230	260	110	1080	1070	1097	220	407	363	900	500
900	600	19.0	16.0	150	230	260	120	1080	1080	1477	220	433	397	900	600
900	700	19.0	17.0	150	240	260	130	1090	1090	2256	220	466	442	900	700
900	800	19.0	18.0	150	240	260	140	1090	1100	4657	220	501	490	900	800
1000	600	20.0	16.0	170	230	260	120	1100	1080	1069	250	508	443	1000	600
1000	700	20.0	17.0	170	240	260	130	1110	1090	1448	250	538	485	1000	700
1000	800	20.0	18.0	170	240	260	140	1110	1100	2238	250	570	530	1000	800
1000	900	20.0	19.0	170	260	260	150	1130	1110	4675	250	615	586	1000	900
1100	700	21.0	17.0	180	240	280	130	1220	1210	1419	270	646	578	1100	700
1100	800	21.0	18.0	180	240	280	140	1220	1220	1925	270	680	626	1100	800
1100	900	21.0	19.0	180	260	280	150	1240	1230	2964	270	726	683	1100	900
1100	1000	21.0	20.0	180	260	280	170	1240	1250	6092	270	771	758	1100	1000
1200	800	22.0	18.0	190	240	280	140	1230	1220	1393	300	760	683	1200	800
1200	900	22.0	19.0	190	260	280	150	1250	1230	1901	300	803	737	1200	900
1200	1000	22.0	20.0	190	260	280	170	1250	1250	2934	300	844	808	1200	1000
1200	1100	22.0	21.0	190	280	280	180	1270	1260	6125	300	903	880	1200	1100
1350	900	24.0	19.0	210	260	300	150	1270	1250	1192	340	958	860	1350	900
1350	1000	24.0	20.0	210	260	300	170	1270	1270	1571	340	993	925	1350	1000
1350	1100	24.0	21.0	210	280	300	180	1290	1280	2283	340	1040	991	1350	1100
1350	1200	24.0	22.0	210	280	300	190	1290	1290	3964	340	1090	1060	1350	1200
1500	1000	26.0	21.0	230	260	300	170	1290	1270	1028	370	1190	1070	1500	1000
1500	1100	26.0	21.0	230	280	300	180	1310	1280	1330	370	1220	1110	1500	1100
1500	1200	26.0	22.0	230	280	300	190	1310	1290	1838	370	1260	1180	1500	1200
1500	1350	26.0	24.0	230	300	300	210	1330	1310	3934	370	1360	1310	1500	1350
1600	1000	27.5	21.0	230	260	300	170	1390	1370	1108	400	1390	1230	1600	1000
1600	1100	27.5	22.0	230	280	300	180	1410	1380	1360	400	1440	1290	1600	1100
1600	1200	27.5	23.0	230	280	300	190	1410	1390	1749	400	1480	1350	1600	1200
1600	1350	27.5	24.0	230	300	300	210	1430	1410	2994	400	1560	1470	1600	1350
1600	1500	27.5	26.0	230	300	300	210	1430	1410	8333	400	1670	1620	1600	1500

各部寸法許容差　（単位 mm）

D	T, t	A	B	C	E	L1,L2	R1	R2	質量	D
600～900	T, t≦16 −2.5 T、t≧17 −15%	—	—	—	—	+30 −15	—	—	−6%	600～900
1000～1600									−4%	1000～1600

備考　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。

K形片落管（続き）

（単位 mm）

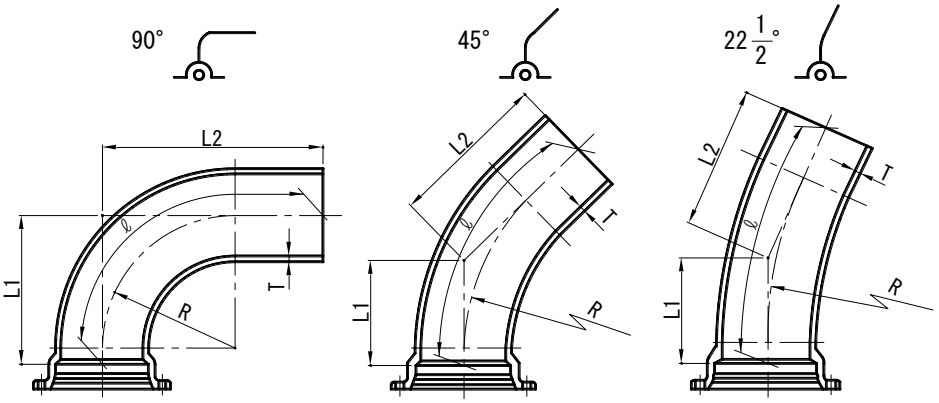
呼び径		管厚		各部寸法								質量(kg)		呼び径	
D	d	T	t	A	B	C	E	L1	L2	R1	R2	受挿し	挿し受	D	d
1800	1100	30.0	22.0	230	280	300	180	1410	1380	899	450	1750	1510	1800	1100
1800	1200	30.0	23.0	230	280	300	190	1410	1390	1075	450	1780	1570	1800	1200
1800	1350	30.0	24.0	230	300	300	210	1430	1410	1517	450	1850	1670	1800	1350
1800	1500	30.0	26.0	230	300	300	210	1430	1410	2454	450	1940	1790	1800	1500
1800	1600	30.0	27.5	230	300	300	210	1430	1410	3795	450	2010	1910	1800	1600
2000	1200	32.0	24.0	230	280	300	190	1410	1390	714	500	2170	1850	2000	1200
2000	1350	32.0	25.0	230	300	300	210	1430	1410	914	500	2210	1940	2000	1350
2000	1500	32.0	26.0	230	300	300	210	1430	1410	1260	500	2260	2020	2000	1500
2000	1600	32.0	27.5	230	300	300	210	1430	1410	1615	500	2320	2110	2000	1600
2000	1800	32.0	30.0	230	320	300	210	1450	1410	3428	500	2480	2330	2000	1800
2200	1500	34.0	26.0	250	300	320	210	1450	1430	768	550	2700	2350	2200	1500
2200	1600	34.0	27.5	250	300	320	210	1450	1430	917	550	2740	2430	2200	1600
2200	1800	34.0	30.0	250	320	320	210	1470	1430	1466	550	2860	2600	2200	1800
2200	2000	34.0	32.0	250	320	320	210	1470	1430	3271	550	3000	2830	2200	2000
2400	1600	36.0	27.5	270	300	320	210	1570	1530	872	590	3320	2840	2400	1600
2400	1800	36.0	30.0	270	320	320	210	1590	1530	1232	590	3430	3010	2400	1800
2400	2000	36.0	32.0	270	320	320	210	1590	1530	2078	590	3550	3220	2400	2000
2400	2200	36.0	34.0	270	320	320	210	1590	1530	5201	590	3720	3490	2400	2200
2600	1600	37.5	27.5	240	335	385	190	1935	1935	—	—	4060	3520	2600	1600
2600	1800	37.5	30.0	240	345	385	200	1745	1745	—	—	3980	3510	2600	1800
2600	2000	37.5	32.0	240	355	385	210	1555	1555	—	—	3850	3470	2600	2000
2600	2200	37.5	34.0	240	365	385	220	1365	1365	—	—	3700	3400	2600	2200
2600	2400	37.5	36.0	240	375	385	230	1175	1175	—	—	3480	3290	2600	2400

各部寸法許容差　（単位 mm）

D	T, t	A	B	C	E	L1,L2	R1	R2	質量	D
1800～2600	−15%	—	—	—	—	+30 −15	—	—	−4%	1800～2600

備考　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。

K形 曲 管

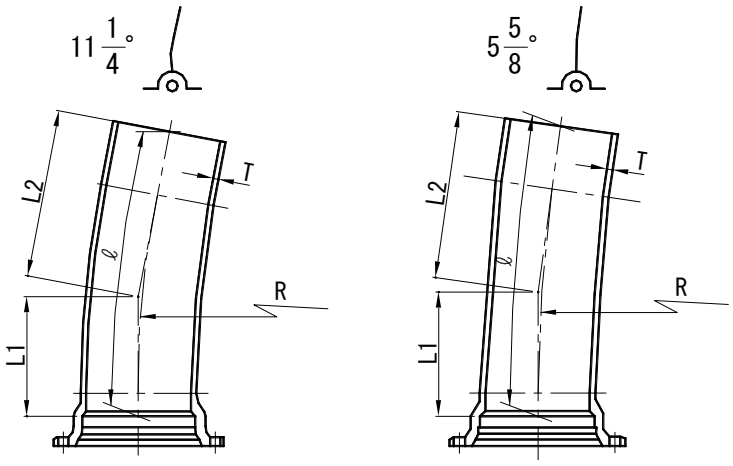


（単位 mm）

呼び径	管厚	90°					45°					22 1/2°				
		各部寸法			管心長	質量	各部寸法			管心長	質量	各部寸法			管心長	質量
D	T	R	L1	L2	ℓ	(kg)	R	L1	L2	ℓ	(kg)	R	L1	L2	ℓ	(kg)
75	8.5	250	292	400	584	14.5	400	207	316	506	13.2	800	201	309	506	13.2
100	8.5	250	292	400	584	18.8	400	207	316	506	17.1	800	201	309	506	17.1
150	9.0	300	342	500	713	32.5	500	249	407	634	30.0	1000	240	349	584	28.3
200	11.0	400	443	600	872	57.1	600	292	449	715	49.0	1200	282	389	665	46.4
250	12.0	400	445	650	923	79.7	600	294	449	716	65.2	1200	284	389	666	61.7
300	12.5	550	597	800	1161	125	700	337	490	797	93.0	1400	325	429	747	88.6
350	13.0	550	598	800	1162	151	800	380	531	877	121	1600	367	468	827	115
400	14.0	600	650	850	1243	195	900	423	573	957	158	1800	408	558	957	158
450	14.5	600	652	850	1244	228	1000	466	614	1037	196	2000	450	598	1037	196
500	15.0	700	754	950	1403	289	1100	509	656	1118	239	2200	491	638	1118	239
600	16.0	800	855	1100	1612	414	1300	594	739	1276	340	2600	573	717	1276	340
700	17.0	900	957	1200	1771	560	1500	678	821	1435	468	3000	654	797	1435	468
800	18.0	1000	1061	1300	1931	731	1700	765	904	1596	620	3400	737	876	1596	620
900	19.0	1100	1164	1400	2092	934	1900	851	987	1756	803	3800	820	956	1756	803
1000	20.0	1150	1218	1450	2174	1140	2100	937	1070	1917	1020	4200	903	1035	1917	1020
1100	21.0	1200	1269	1500	2254	1360	2300	1022	1153	2076	1270	4500	964	1095	2036	1240
1200	22.0	1200	1271	1500	2256	1550	2300	1024	1153	2077	1450	4500	966	1095	2038	1420
1350	24.0	1200	1274	1500	2259	1910	2300	1027	1153	2081	1780	4500	970	1095	2042	1750
1500	26.0	1200	1278	1500	2263	2300	2300	1031	1153	2084	2140	4500	973	1095	2045	2110
1600	27.5	1200	1278	1550	2313	2650	1500	700	921	1557	1890	3000	675	897	1557	1890
1800	30.0	1250	1335	1600	2399	3370	1500	706	921	1563	2340	3000	682	897	1563	2340
2000	32.0	—	—	—	—	—	1500	713	921	1570	2830	3000	688	897	1570	2830
2200	34.0	—	—	—	—	—	1700	801	1004	1732	3640	3400	774	976	1732	3640
2400	36.0	—	—	—	—	—	1700	808	1054	1789	4320	3400	780	1026	1789	4320
2600	37.5	—	—	—	—	—	1740	900	1030	1855	5180	3640	900	1030	1911	5300

各部寸法許容差　　（単位 mm）

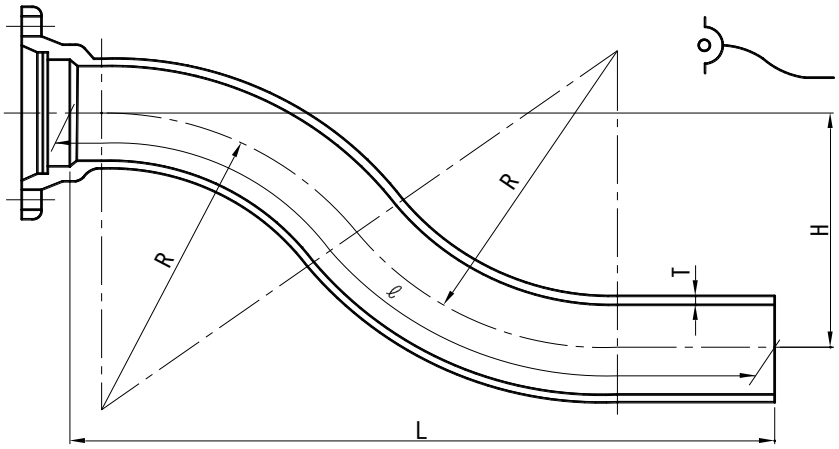
D	T	L1,L2	質量	D
75～350	T≦9 −2.0 11≦T≦16 −2.5 T≧17 15%	+30 −15	−8%	75～350
400・450				400・450
500～900			−6%	500～900
1000～2600			−4%	1000～2600



（単位 mm）

呼び径	11 1/4°					5 5/8°					呼び径
	各部寸法			管心長	質量	各部寸法			管心長	質量	
D	R	L1	L2	ℓ	(kg)	R	L1	L2	ℓ	(kg)	D
75	3000	337	446	781	17.7	—	—	—	—	—	75
100	3000	337	446	781	22.9	—	—	—	—	—	100
150	3000	337	446	781	34.7	—	—	—	—	—	150
200	4000	437	544	979	62.6	—	—	—	—	—	200
250	4000	439	544	980	83.7	—	—	—	—	—	250
300	4000	441	544	982	109	10000	538	641	1178	126	300
350	5000	541	643	1180	153	10000	540	641	1180	153	350
400	5000	543	693	1232	193	10000	542	691	1232	193	400
450	5000	544	693	1234	226	10000	543	691	1234	226	450
500	6000	645	791	1432	294	12000	643	790	1432	294	500
600	6000	646	791	1434	375	12000	645	790	1434	375	600
700	6000	648	791	1435	468	12000	647	790	1435	468	700
800	6000	652	791	1439	568	12000	650	790	1439	568	800
900	6000	655	791	1442	679	12000	654	790	1442	679	900
1000	6000	658	791	1446	804	12000	657	790	1446	804	1000
1100	6000	660	791	1447	933	12000	659	790	1447	933	1100
1200	6000	662	791	1449	1070	12000	661	790	1449	1070	1200
1350	6000	665	791	1453	1310	12000	664	790	1453	1310	1350
1500	6000	669	791	1456	1580	12000	667	790	1456	1580	1500
1600	6000	669	891	1557	1890	12000	668	890	1557	1890	1600
1800	6000	676	891	1563	2340	12000	675	890	1563	2340	1800
2000	6000	682	891	1570	2830	12000	681	890	1570	2830	2000
2200	6000	688	891	1575	3370	12000	687	890	1575	3370	2200
2400	6000	695	941	1632	4010	12000	693	940	1632	4010	2400
2600	3640	540	670	1208	3730	7280	540	670	1209	3740	2600

K形　乙字管



（単位 mm）

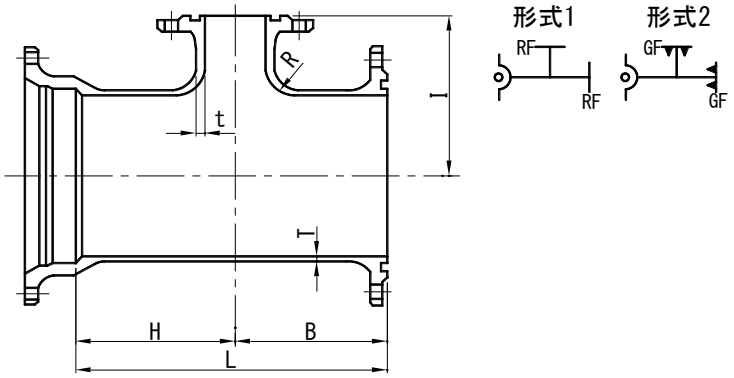
呼び径	管厚	各部寸法			管心長	質量	呼び径
D	T	H	R	L	ℓ	(kg)	D
＊75	8.5	300	177	592	743	17.0	＊75
＊75	8.5	450	201	642	921	19.9	＊75
＊100	8.5	300	208	642	778	22.8	＊100
＊100	8.5	450	225	692	948	26.4	＊100
＊150	9.0	300	267	722	838	36.6	＊150
＊150	9.0	450	281	792	1011	42.2	＊150
＊200	11.0	300	327	793	897	58.4	＊200
＊200	11.0	450	347	893	1084	68.1	＊200
＊250	12.0	300	375	845	941	80.9	＊250
＊250	12.0	450	385	945	1124	93.8	＊250
＊300	12.5	300	460	927	1012	112	＊300
＊300	12.5	450	468	1047	1206	129	＊300
＊350	13.0	300	460	948	1034	137	＊350
＊350	13.0	450	468	1068	1228	158	＊350

各部寸法許容差　　（単位 mm）

D	T	H	R	L	ℓ	質量	D
75～350	T≦10 −2.0 T≧11 −2.5	—	—	+30 −15	—	−8%	75～350

備考　1　＊印は、東京都水道局規格管とする。
　　2　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。

K形仕切弁副管A1号



（単位 mm）

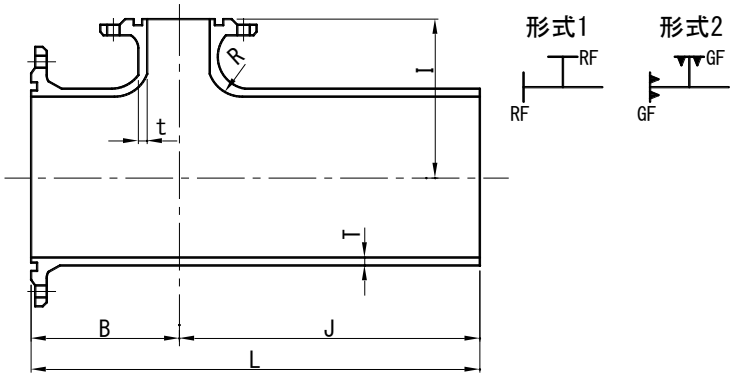
呼び径		管厚		各部寸法					質量(kg)		呼び径	
D	d	T	t	B	H	I	L	R	呼び圧力 7.5K	呼び圧力 10K	D	d
400	100	14.0	10	230	230	320	460	60	121	117	400	100
450	100	14.5	10	240	240	340	480	60	146	141	450	100
500	100	15.0	10	250	250	360	500	60	170	164	500	100
600	100	16.0	11	280	280	440	560	60	227	225	600	100
700	150	17.0	12	310	310	490	620	80	304	306	700	150
800	150	18.0	13	330	330	550	660	80	386	386	800	150
900	200	19.0	14	370	370	610	740	90	501	495	900	200
1000	200	20.0	15	400	400	670	800	100	621	618	1000	200
1100	200	21.0	16	420	420	730	840	110	743	744	1100	200
1200	250	22.0	17	460	460	790	920	110	903	915	1200	250
1350	250	24.0	19	490	490	870	980	120	1160	1170	1350	250
1500	300	26.0	21	530	530	960	1060	120	1470	1490	1500	300
1600	300	27.5	21	540	540	1010	1080	120	1700	1720	1600	300
1800	350	30.0	21	580	580	1120	1160	130	2190	2220	1800	350
2000	350	32.0	21	590	590	1220	1180	130	2640	2700	2000	350
2200	400	34.0	21	630	630	1350	1260	140	3280	3340	2200	400
2400	450	36.0	21	670	670	1430	1340	150	3990	4100	2400	450
2600	500	37.5	21	710	710	1550	1420	160	4770	4900	2600	500

各部寸法許容差　（単位 mm）

D	T, t	B	H	I	L	R	質量	D
400・450	t=10 −2.0	±5.0	+30 −15	±5.0	—	—	−8%	400・450
500～900	11≦T、t≦16 −2.5						−6%	500～900
1000～2600	T,t≧17 −15%						−4%	1000～2600

備考　1　図は、JIS G 5527 及び JWWA G 114 の形式 2 である。
　　2　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。

K形仕切弁副管A2号



（単位 mm）

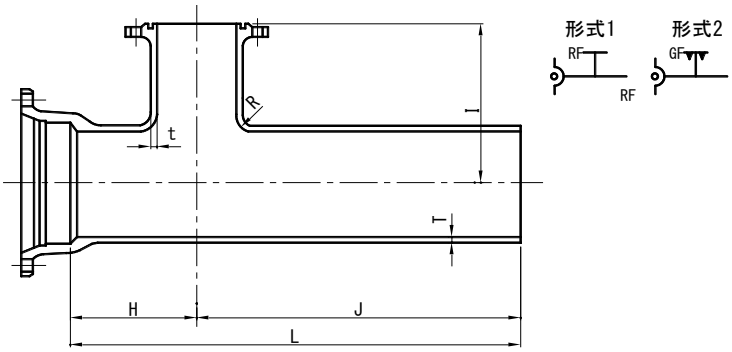
呼び径		管厚		各部寸法					質量(kg)		呼び径	
D	d	T	t	B	I	J	L	R	呼び圧力 7.5K	呼び圧力 10K	D	d
400	100	14.0	10	230	320	560	790	60	130	126	400	100
450	100	14.5	10	240	340	560	800	60	154	149	450	100
500	100	15.0	10	250	360	560	810	60	177	172	500	100
600	100	16.0	11	280	440	600	880	60	240	238	600	100
700	150	17.0	12	310	490	620	930	80	313	314	700	150
800	150	18.0	13	330	550	630	960	80	393	394	800	150
900	200	19.0	14	370	610	670	1040	90	506	500	900	200
1000	200	20.0	15	400	670	700	1100	100	617	615	1000	200
1100	200	21.0	16	420	730	720	1140	110	735	737	1100	200
1200	250	22.0	17	460	790	750	1210	110	889	900	1200	250
1350	250	24.0	19	490	870	760	1250	120	1130	1140	1350	250
1500	300	26.0	21	530	960	790	1320	120	1420	1440	1500	300
1600	300	27.5	21	540	1010	880	1420	120	1720	1730	1600	300
1800	350	30.0	21	580	1120	930	1510	130	2190	2220	1800	350
2000	350	32.0	21	590	1220	940	1530	130	2610	2670	2000	350
2200	400	34.0	21	630	1350	980	1610	140	3210	3270	2200	400
2400	450	36.0	21	670	1430	1020	1690	150	3870	3980	2400	450
2600	500	37.5	21	710	1550	850	1560	160	4040	4170	2600	500

各部寸法許容差　（単位 mm）

D	T, t	B	I	J	L	R	質量	D
400・450	t=10 −2.0	±5.0	±5.0	—	+30 −15	—	−8%	400・450
500～900	11≦T、t≦16 −2.5						−6%	500～900
1000～2600	T,t≧17 −15%						−4%	1000～2600

備考　1　図は、JIS G 5527 及び JWWA G 114 の形式 2 である。
　　2　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。

K形フランジ付T字管（空気弁用、消火栓用及び人孔用）



（単位 mm）

呼び径		管厚		各部寸法					質量(kg)		呼び径	
D	d	T	t	H	I	J	L	R	呼び圧力 7.5K	呼び圧力 10K	D	d
75	75	8.5	8.5	150	250	480	630	50	22.1	20.6	75	75
100	75	8.5	8.5	160	250	500	660	50	27.0	25.5	100	75
150	75	9.0	8.5	160	280	530	690	50	38.4	36.9	150	75
150	100	9.0	8.5	170	280	550	720	50	40.9	39.1	150	100
200	75	11.0	10.0	170	300	540	710	50	55.7	54.2	200	75
200	100	11.0	10.0	180	300	550	730	50	58.4	56.6	200	100
250	75	12.0	10.0	180	330	550	730	50	73.2	71.7	250	75
250	100	12.0	10.0	190	330	560	750	50	76.2	74.7	250	100
300	75	12.5	10.0	190	350	550	740	50	94.9	93.4	300	75
300	100	12.5	10.0	200	350	560	760	50	98.2	96.4	300	100
350	75	13.0	10.0	200	380	560	760	50	115	114	350	75
350	100	13.0	10.0	210	380	560	770	60	118	116	350	100
400	75	14.0	10	210	320	560	770	60	139	137	400	75
400	100	14.0	10	210	400	560	770	60	142	140	400	100
450	75	14.5	10	220	340	560	780	60	163	161	450	75
450	100	14.5	10	220	400	560	780	60	165	163	450	100
500	75	15.0	10	230	360	560	790	60	188	186	500	75
500	100	15.0	10	230	400	560	790	60	190	188	500	100
600	75	16.0	11	240	410	570	810	60	242	241	600	75
600	100	16.0	11	240	450	570	810	60	244	242	600	100
700	75	17.0	12	260	480	580	840	70	311	310	700	75
700	100	17.0	12	260	480	580	840	70	313	311	700	100
800	75	18.0	13	270	520	590	860	70	382	381	800	75
800	100	18.0	13	270	520	590	860	70	383	381	800	100
800	600	18.0	16	690	670	1030	1720	110	730	730	800	600
900	100	19.0	14	300	590	620	920	80	482	480	900	100
900	600	19.0	16	600	690	940	1540	120	776	777	900	600
1000	150	20.0	15	320	640	640	960	80	592	591	1000	150
1000	600	20.0	16	680	770	990	1670	120	969	969	1000	600
1100	150	21.0	16	340	700	660	1000	90	707	706	1100	150
1100	600	21.0	16	650	800	1000	1650	120	1090	1090	1100	600
1200	150	22.0	17	360	750	680	1040	90	830	830	1200	150
1200	600	22.0	17	680	860	1000	1680	130	1260	1260	1200	600
1350	150	24.0	19	380	830	700	1080	100	1050	1050	1350	150
1350	600	24.0	19	700	950	1000	1700	140	1560	1560	1350	600
1500	150	26.0	21	420	910	720	1140	100	1310	1310	1500	150
1500	600	26.0	21	730	1050	1000	1730	150	1900	1900	1500	600
1600	600	27.5	21	730	1070	1050	1780	150	2180	2180	1600	600
1800	600	30.0	21	740	1170	1050	1790	150	2680	2680	1800	600
2000	600	32.0	21	750	1280	1050	1800	150	3220	3220	2000	600
2200	600	34.0	21	760	1390	1060	1820	160	3840	3840	2200	600
2400	600	36.0	21	770	1490	1080	1850	160	4480	4480	2400	600
2600	600	37.5	21	760	1560	900	1660	160	4770	4770	2600	600

各部寸法許容差　（単位 mm）

D	T, t	H	I	J	L	R	質量	D
75～350	T,t≦10 −2.0 11≦T,t≦16 −2.5 T,t≧17 −15%	+30 −15	±5.0	—	+30 −15	—	−8%	75～350
400・450								400・450
500～900							−6%	500～900
1000～2600							−6%	1000～2600

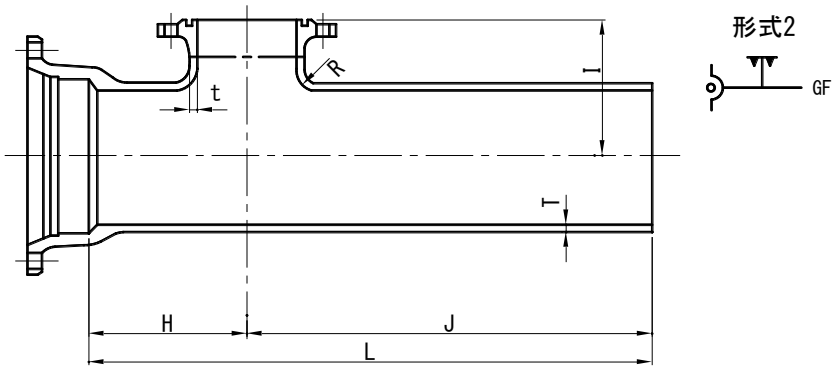
備考　1　dの呼び径 75～150 のものは、消火栓用及び空気弁用、呼び径 600 のものは、人孔用の管とする。

2　dの呼び径 600 のものを、空気弁用及び消火栓用に使用する場合は、人孔蓋を用いること。

3　図は、JIS G 5527 及び JWWA G 114 の形式 2 である。

4　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。

K形浅層埋設対応形フランジ付T字管



（単位 mm）

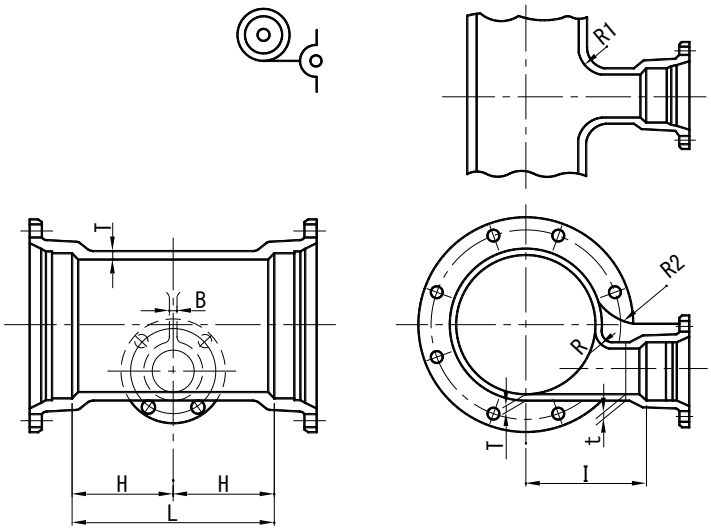
呼び径		管厚		各部寸法					質量(kg)	呼び径	
D	d	T	t1	H	I	J	L	R	呼び圧力 7.5K	D	d
75	75	8.5	8.5	150	105	480	630	20	19.7	75	75
100	75	8.5	8.5	160	120	500	660	20	24.9	100	75
150	75	9.0	8.5	160	170	530	690	20	36.6	150	75
150	100	9.0	8.5	170	170	550	720	20	38.6	150	100
200	75	11.0	10.0	170	200	540	710	20	53.9	200	75
200	100	11.0	10.0	180	200	550	730	20	56.0	200	100
250	75	12.0	10.0	180	230	550	730	20	71.3	250	75
250	100	12.0	10.0	190	230	560	750	20	73.8	250	100
300	75	12.5	10.0	190	255	550	740	20	93.2	300	75
300	100	12.5	10.0	200	255	560	760	20	95.9	300	100

各部寸法許容差　（単位 mm）

D	T, t1	H	I	J	L	R	質量	D
75～300	T、t≦10 −2.0 T,t≧11 −2.5	+30 −15	±5.0	―	+30 −15	―	−8%	75～300

備考　1　図は、JIS G 5527 及び JWWA G 114 の形式 2 である。
　　2　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。

K形排水T字管



（単位 mm）

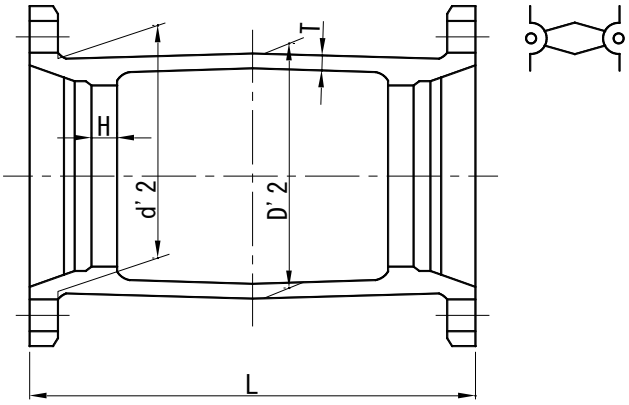
呼び径		管厚		各部寸法							質量	呼び径	
D	d	T	t	H	I	L	B	R	R1	R2	(kg)	D	d
200	100	11.0	10	170	190	340	10	22	50	80	50.8	200	100
250	100	12.0	10	180	220	360	10	24	50	80	64.9	250	100
300	100	12.5	10	190	240	380	10	25	50	80	90.0	300	100
350	150	13.0	11	250	270	500	11	26	60	80	123	350	150
400	150	14.0	11	260	300	520	11	28	60	100	149	400	150
450	200	14.5	12	270	320	540	12	29	70	100	180	450	200
500	200	15.0	13	280	350	560	13	30	70	100	208	500	200
600	200	16.0	13	290	400	580	13	32	80	100	265	600	200
700	300	17.0	15	350	450	700	15	34	80	120	378	700	300
800	300	18.0	15	360	500	720	15	36	90	120	459	800	300
900	300	19.0	15	370	550	740	15	38	100	120	557	900	300
*1000	300	20.0	15	380	600	760	15	40	100	140	674	*1000	300
*1100	300	21.0	16	400	650	800	16	42	110	140	804	*1100	300
*1200	300	22.0	17	410	700	820	17	44	110	140	930	*1200	300
*1350	300	24.0	19	440	780	880	19	48	120	140	1190	*1350	300
*1500	300	26.0	21	450	850	900	21	52	120	160	1450	*1500	300
*1600	300	27.5	22	460	900	920	22	55	120	160	1660	*1600	300
*1800	300	30.0	23	490	1000	980	23	60	130	160	2160	*1800	300
*2000	300	32.0	24	510	1100	1020	24	64	130	180	2700	*2000	300
*2200	300	34.0	25	540	1200	1080	25	68	140	180	3330	*2200	300
*2400	300	36.0	26	560	1300	1120	26	72	140	180	3980	*2400	300
*2600	300	37.5	26	590	1400	1180	26	75	150	200	4890	*2600	300

各部寸法許容差　　（単位 mm）

D	T, t	H	I	L	B	R	R1	R2	質量	D
200～350	t=10 −2.0 11≦T,t≦16 −2.5 T,t≧17 −15%	+30 −15	+30 −15	+30 −15	—	—	—	—	−8%	200～350
400・450										400・450
500～900									−6%	500～900
1000～2600									−6%	1000～2600

備考　1　＊印は、東京都水道局規格管とする。
　　2　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。

K形継ぎ輪



（単位 mm）

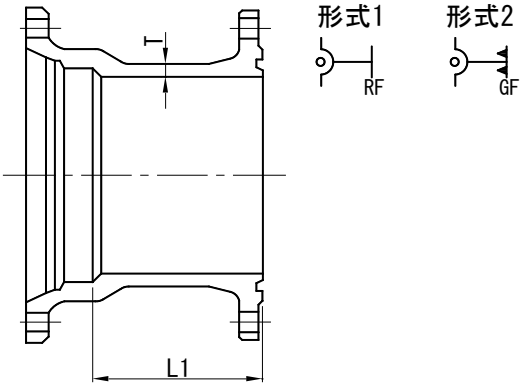
呼び径	管厚	各部寸法				質量	呼び径
D	T	H	L	D'2	d'2	(kg)	D
75	11	25	300	142	134	14.2	75
100	11	25	300	167	159	17.9	100
150	12	25	300	218	210	25.1	150
200	12	25	320	268	260	32.7	200
250	12	25	320	320	312	40.5	250
300	13	35	350	381	372	57.5	300
350	13	35	350	432	423	68.0	350
400	14	35	350	486	477	81.2	400
450	14	35	350	539	530	93.7	450
500	15	35	350	592	583	107	500
600	16	35	400	698	687	146	600
700	17	35	400	805	794	184	700
800	19	35	400	912	901	223	800
900	20	35	400	1017	1006	270	900
1000	21	40	450	1125	1113	348	1000
1100	22	40	450	1231	1219	400	1100
1200	23	40	450	1336	1324	455	1200
1350	25	45	500	1495	1482	600	1350
1500	27	45	500	1652	1639	717	1500
1600	28	50	500	1764	1737	770	1600
1800	31	50	600	1975	1942	1080	1800
2000	33	50	700	2202	2163	1460	2000
2200	35	50	800	2433	2387	1950	2200
2400	38	50	900	2624	2573	2430	2400
2600	39	60	1000	2864	2807	3040	2600

各部寸法許容差　（単位 mm）

D	T	H	L	D'2	d'2	質量	D
75～350	T≦16 −2.5 T≧17 −15%	—	＋30 −15	—	—	−8%	75～350
400・450							400・450
500～900						−6%	500～900
1000～2600						−4%	1000～2600

備考　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。

K形短管1号



（単位 mm）

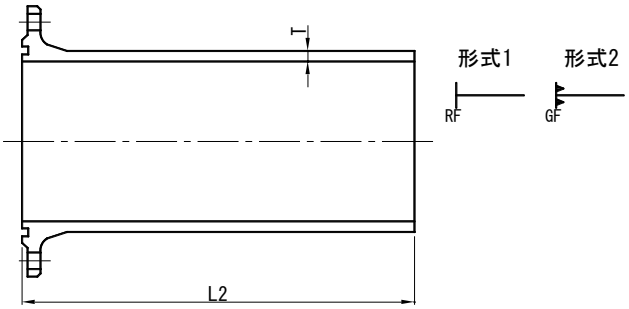
呼び径	管厚	有効長	質量(kg)				呼び径
			形式1		形式2		
D	T	L1	呼び圧力		呼び圧力		D
			7.5K	10K	7.5K	10K	
75	8.5	120	10.8	*9.28	10.7	9.17	75
100	8.5	120	13.6	*11.8	13.5	11.7	100
150	9.0	120	19.6	*18.9	19.4	18.7	150
200	11.0	120	26.4	*25.0	26.1	24.8	200
250	12.0	170	38.5	*37.7	38.1	37.4	250
300	12.5	170	52.6	*49.8	52.2	49.4	300
350	13.0	170	64.9	*59.5	64.4	59.0	350
400	14.0	170	77.6	*75.2	77.1	74.7	400
450	14.5	170	94.1	*90.5	93.5	89.9	450
500	15.0	170	108	* 104	107	103	500
600	16.0	250	—	—	151	151	600
700	17.0	250	—	—	193	196	700
800	18.0	250	—	—	240	241	800
900	19.0	250	—	—	295	290	900
1000	20.0	250	—	—	354	353	1000
1100	21.0	320	—	—	452	455	1100
1200	22.0	320	—	—	520	532	1200
1350	24.0	320	—	—	648	661	1350
1500	26.0	320	—	—	781	804	1500
1600	27.5	500	—	—	1090	1110	1600
1800	30.0	600	—	—	1470	1510	1800
2000	32.0	600	—	—	1770	1830	2000
2200	34.0	700	—	—	2280	2350	2200
2400	36.0	700	—	—	2700	2820	2400
2600	37.5	800	—	—	3350	3480	2600

各部寸法許容差　（単位 mm）

D	T	L1	質量	D
75～350	t≦9 −2.0 11≦T,t≦16 −2.5 T,t≧17 −15%	+30 −15	−8%	75～350
400・450				400・450
500～900			−6%	500～900
1000～2600			−4%	1000～2600

備考　＊印は、東京都水道局規格管とする。

K形短管2号



（単位 mm）

呼び径	管厚	有効長	質量(kg)				呼び径
			形式1		形式2		
D	T	L2	呼び圧力		呼び圧力		D
			7.5K	10K	7.5K	10K	
75	8.5	700	15.1	*13.6	15.0	13.5	75
100	8.5	700	19.2	*17.4	19.0	17.2	100
150	9.0	700	28.9	*28.2	28.7	28.0	150
200	11.0	700	44.2	*42.9	43.9	42.6	200
250	12.0	700	60.5	*59.7	60.1	59.4	250
300	12.5	700	75.2	*72.4	74.8	72.0	300
350	13.0	700	92.6	*87.2	92.1	86.7	350
400	14.0	750	119	* 116	118	116	400
450	14.5	750	141	* 138	141	137	450
500	15.0	750	162	* 158	161	157	500
600	16.0	750	—	—	204	204	600
700	17.0	750	—	—	254	256	700
800	18.0	750	—	—	313	315	800
900	19.0	800	—	—	398	393	900
1000	20.0	800	—	—	465	464	1000
1100	21.0	800	—	—	540	543	1100
1200	22.0	800	—	—	620	632	1200
1350	24.0	800	—	—	770	783	1350
1500	26.0	800	—	—	926	949	1500
1600	27.5	900	—	—	1170	1190	1600
1800	30.0	900	—	—	1410	1450	1800
2000	32.0	900	—	—	1660	1720	2000
2200	34.0	1000	—	—	2120	2190	2200
2400	36.0	1000	—	—	2480	2590	2400
2600	37.5	1100	—	—	2980	3110	2600

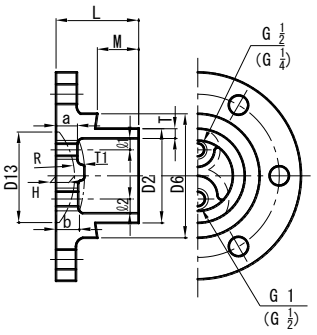
各部寸法許容差　（単位 mm）

D	T	L2	質量	D
75～350	t≦9 -2.0 11≦T,t≦16 -2.5 T,t≧17 -15%	+30 -15	-8%	75～350
400・450				400・450
500～900			-6%	500～900
1000～2600			-4%	1000～2600

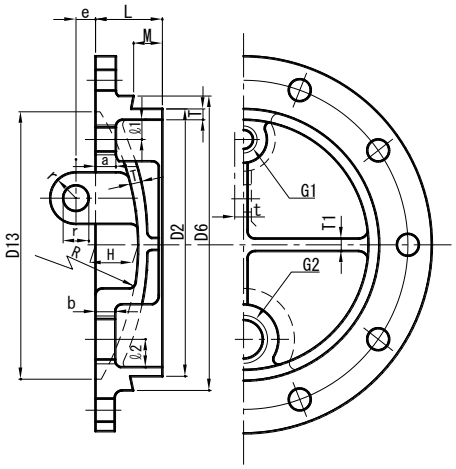
備考　＊印は、東京都水道局規格管とする。

K形　栓

呼び径75～250



呼び径300・350

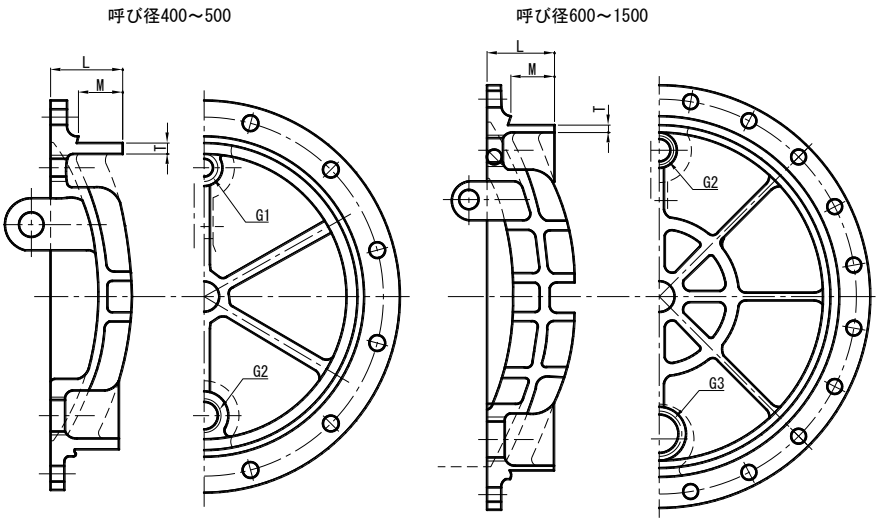


（単位 mm）

呼び径	管厚	外径	各 部 寸 法								
D	T	D2	D5	D13	R	T1	M	L	H	h1	h2
75	8.5	93.0	121.0	93.0	75	8.5	55	92	21	—	—
100	8.5	118.0	146.0	118.0	100	8.5	55	93	24	—	—
150	9.0	169.0	197.0	169.0	150	9.0	55	94	31	—	—
200	11.0	220.0	248.0	220.0	200	11.0	55	95	38	—	—
250	12.0	271.6	299.6	271.6	250	12.0	55	96	45	—	—
300	12.5	322.8	350.8	322.8	300	12.5	85	127	52	—	—
350	13.0	374.0	402.0	374.0	350	13.0	85	128	60	—	—
400	14.0	425.6	453.6	425.6	400	14.0	85	129	67	—	35
450	14.5	476.8	504.8	476.8	450	14.5	85	130	74	—	40
500	15.0	528.0	556.0	528.0	500	15.0	85	131	81	—	45
600	16.0	630.8	658.8	630.8	600	17.0	85	132	95	50	45
700	17.0	733.0	768.0	733.0	700	19.0	95	143	111	55	50
800	18.0	836.0	871.0	836.0	800	22.0	95	144	125	60	55
900	19.0	939.0	974.0	939.0	900	24.0	95	145	139	60	55
1000	20.0	1041.0	1076.0	1041.0	1000	27.0	105	156	154	65	55
1100	21.0	1144.0	1179.0	1144.0	1100	29.0	105	158	168	70	55
1200	22.0	1246.0	1281.0	1246.0	1200	32.0	105	160	182	75	55
1350	24.0	1400.0	1435.0	1400.0	1350	35.0	105	162	204	75	55
1500	26.0	1554.0	1589.0	1554.0	1500	39.0	105	164	225	80	55

各部寸法許容差　（単位 mm）

D	T	D2	D5	D13	R	T1	M	L	H	h1	h2
75～250	T≦9 −2.0 11≦T≦16 −2.5 T≧17 −15%	±1.5	—	—	—	—	±5.0	—	—	—	—
300・350		+2.0 −3.0									
400・450											
500～900											
1000～2600		+2.0 −4.0									



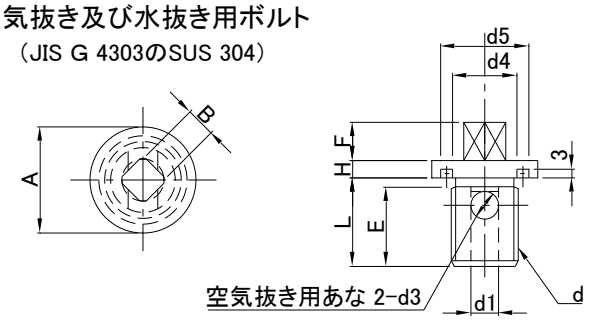
（単位 mm）

		リブ	ボルト	座寸法				つり手寸法				質量	呼び径
d1	d2	の数	の数	a	b	ℓ1	ℓ2	r	t	e	数	(kg)	D
—	—	—	4	20	20	10	15	—	—	—	—	5.29	75
—	—	—	4	20	20	10	15	—	—	—	—	7.26	100
—	—	—	6	20	20	10	15	—	—	—	—	11.0	150
—	—	—	6	20	25	15	20	—	—	—	—	16.2	200
—	—	—	8	20	25	15	20	—	—	—	—	22.2	250
—	—	4	8	25	30	20	35	30	20	25	1	33.2	300
—	—	4	10	25	30	20	35	30	20	25	1	43.3	350
45	—	6	12	25	30	20	35	35	20	30	1	56.4	400
45	—	6	12	25	30	20	35	35	20	30	1	67.0	450
50	—	6	14	25	30	20	35	35	20	30	1	79.7	500
50	—	6	14	30	40	35	50	35	20	30	1	121	600
60	—	6	16	30	40	35	50	40	30	35	1	172	700
70	430	6	20	30	40	35	55	40	30	35	1	257	800
80	470	8	20	30	40	35	55	40	30	35	1	340	900
85	525	8	20	35	40	40	55	45	40	40	1	443	1000
95	580	8	24	35	40	40	55	45	40	40	1	547	1100
105	630	8	28	35	40	40	55	45	40	45	1	682	1200
115	715	10	28	35	40	40	55	50	50	45	1	922	1350
130	800	10	28	35	40	40	55	50	50	45	1	1200	1500

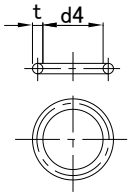
d1	d1	リブの数	ボルトの数	座寸法	つり手寸法	質量	D
—	—	—	—	—	—	−8%	75～250
							300・350
							400・450
						−6%	500～900
						−4%	1000～2600

備考　1　この栓の最大使用静水頭は、75m とする。
　　2　カッコ内の寸法は、呼び径 75～150 を示す。
　　3　G の記号は、JIS B 0202（管用平行ねじ）を示す。
　　4　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。

空気抜き及び水抜き用ボルト
（JIS G 4303のSUS 304）



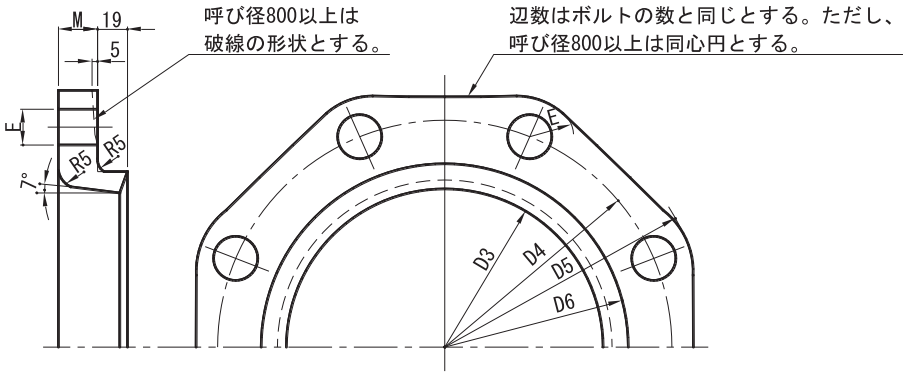
シールリング
（JWWA K 156のSBR IA・70）



空気抜き用ボルト											シールリング	
ねじの呼び	各部寸法										各部寸法	
d	A	B	F	H	L	E	d1	d3	d4	d5	t	d4
G1/4	35	12	10	6	21	16	5	4	19	29.0	5.0	19
G1/2	40	14	12	8	22	17	8	6	21	31.0	5.0	21
G1	55	22	14	10	27	22	16	8	35	45.0	5.0	35
G2	80	25	18	12	30	24	35	10	60	71.4	5.7	60
G3	100	29	20	14	40	34	60	12	90	101.4	5.7	90

7.6.3 K形用接合部品

K形用接合部品（1）
押輪



呼び径	各部寸法						ボルトの数	質量 (kg)	呼び径
	D3	D4	D5	D6	E	M			
75	97.0	159	197	121.0	19	15	4	1.87	75
100	122.0	186	232	146.0	23	16	4	2.49	100
150	173.0	241	287	197.0	23	17	6	4.27	150
200	224.0	292	338	248.0	23	18	6	5.31	200
250	275.6	348	394	299.6	23	19	8	7.53	250
300	326.8	399	445	350.8	23	20	8	8.91	300
350	378.0	458	504	402.0	23	21	10	11.9	350
400	429.6	512	558	453.6	23	22	12	14.6	400
450	480.8	567	613	504.8	23	23	12	17.2	450
500	532.0	618	664	556.0	23	24	14	19.9	500
600	634.8	725	771	658.8	23	25	14	24.9	600
700	738.0	839	893	768.0	27	26	16	35.2	700
800	841.0	942	996	871.0	27	28	20	42.1	800
900	944.0	1052	1118	974.0	33	29	20	53.9	900
1000	1047.0	1160	1226	1076.0	33	30	20	63.2	1000
1100	1150.0	1266	1332	1179.0	33	31	24	72.1	1100
1200	1253.0	1372	1438	1281.0	33	32	28	81.3	1200
1350	1407.0	1536	1602	1435.0	33	33	28	99.4	1350
1500	1561.0	1700	1766	1589.0	33	35	28	123	1500
1600	1658.0	1790	1856	1692.0	33	35	30	128	1600
1800	1856.0	1996	2062	1890.0	33	38	34	160	1800
2000	2069.0	2216	2282	2103.0	33	40	36	194	2000
2200	2288.0	2441	2507	2322.0	33	43	40	235	2200
2400	2466.0	2626	2692	2500.0	33	46	44	279	2400
2600	2692.0	2862	2928	2736.0	33	49	48	344	2600

押輪の爪の厚さ（$\frac{D6-D3}{2}$）の最小寸法

（単位mm）

呼び径	爪の厚さの最小寸法
75～350	10.0
400～600	10.5
700～1500	13.0
1600～2400	15.0
2600	18.0

押輪の質量の許容差

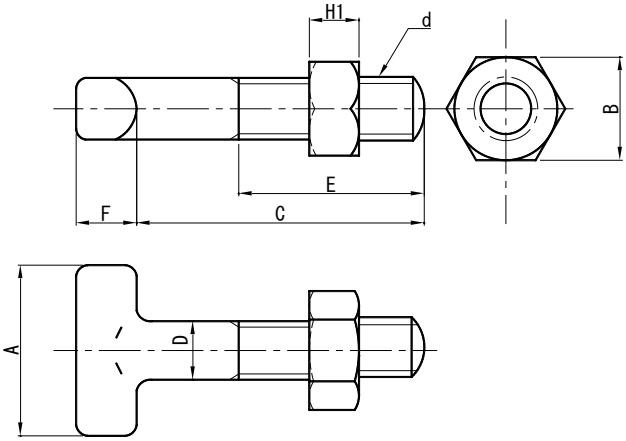
呼び径	許容差
75～450	+規定せず −8
500～900	+規定せず −6
1000～2600	+規定せず −4

押輪の各部寸法許容差

呼び径	許容差						呼び径
	押輪						
	D3	D4	D5	D6	E 注)	M	
75～250	+3.0 −1.0	±1.5	−2.0	±2.0	+1.5 −0.5	+3.0 −1.5	75～250
300～600				±2.5		+4.0 −2.0	300～600
700～900	+3.5 −1.0			±3.0		+5.0 −2.5	700～900
1000～1500	+4.5 −1.0		−3.0	±3.5		+6.0 −3.0	1000～1500
1600・1800		±2.0					1600・1800
2000～2600						+7.0 −3.0	2000～2600

注）ボルトあなを鋳放しする場合、片側は＋2.5mmまで許容する。

K形用接合部品（2）
T頭ボルト・ナット



（単位 mm）

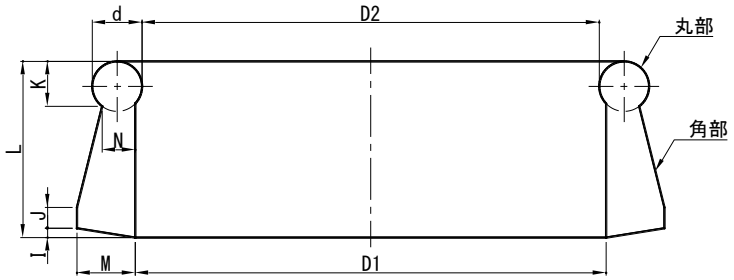
呼び径	1セットの数	ボルトの呼び d	各部寸法							呼び径
			A	B	C	D	E	F	H1	
75	4	M16	38	24	85	16	55	16	16	75
*100	4	M20	55	30	100	20	65	20	20	*100
*150	6	M20	55	30	100	20	65	20	20	*150
*200	6	M20	55	30	100	20	65	20	20	*200
*250	8	M20	55	30	100	20	65	20	20	*250
*300	8	M20	55	30	110	20	65	20	20	*300
*350	10	M20	55	30	110	20	65	20	20	*350
400	12	M20	55	30	110	20	65	20	20	400
450	12	M20	55	30	110	20	65	20	20	450
500	14	M20	55	30	110	20	65	20	20	500
600	14	M20	55	30	120	20	65	20	20	600
700	16	M24	60	36	120	24	75	24	24	700
800	20	M24	60	36	120	24	75	24	24	800
900	20	M30	80	46	130	30	85	30	30	900
1000	20	M30	80	46	130	30	85	30	30	1000
1100	24	M30	80	46	140	30	85	30	30	1100
1200	28	M30	80	46	140	30	85	30	30	1200
1350	28	M30	80	46	150	30	85	30	30	1350
1500	28	M30	80	46	150	30	85	30	30	1500
1600	30	M30	80	46	150	30	85	30	30	1600
1800	34	M30	80	46	150	30	85	30	30	1800
2000	36	M30	80	46	160	30	90	30	30	2000
2200	40	M30	80	46	170	30	90	30	30	2200
2400	44	M30	80	46	170	30	90	30	30	2400
2600	48	M30	80	46	180	30	100	30	30	2600

各部寸法許容差　（単位 mm）

呼び径	ボルトの呼び	許容差							呼び径
		A	B	C	D	E	F	H1	
75	M16	−2.0	0 −1.0	+5.0 0	±1.0	+5.0 −2.0	0	+3.0 0	75
100～600	M20		0 −1.5						100～600
700・800	M24		0 −2.0						700・800
900～2600	M30								900～2600

備考　＊印は、東京都水道局規格管とする。

K形用接合部品(3)
ゴム輪



(単位 mm)

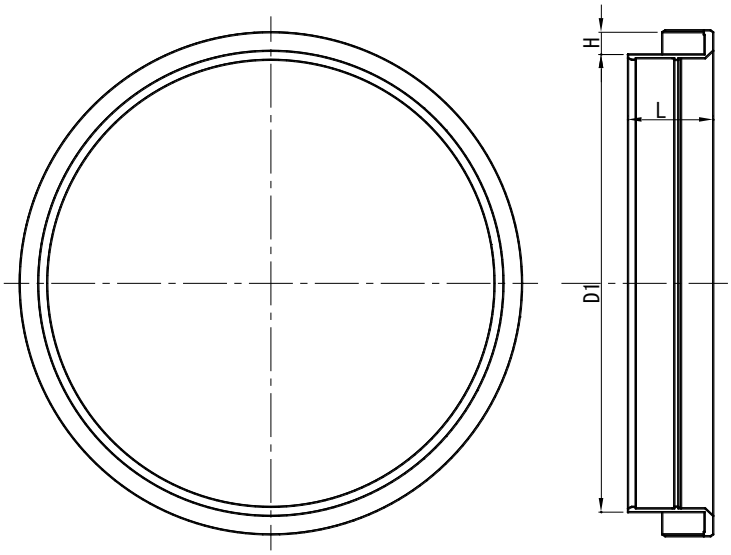
呼び径	各部寸法									呼び径
	D1	D2	d	I	J	K	L	M	N	
75	91	87	10	4	3	10	45	17	6	75
100	116	112	10	4	3	10	45	17	6	100
150	165	161	10	4	3	10	45	17	6	150
200	216	212	10	4	3	10	45	17	6	200
250	266	262	10	4	3	10	45	17	6	250
300	316	310	14	4	4	14	49	17	8	300
350	366	360	14	4	4	14	49	17	8	350
400	416	410	14	4	4	14	49	17	8	400
450	468	462	14	4	4	14	49	17	8	450
500	518	512	14	4	4	14	49	17	8	500
600	620	614	14	4	4	14	49	17	8	600
700	718	712	17	4	4	17	61	21	11	700
800	818	812	17	4	4	17	61	21	11	800
900	918	912	17	4	4	17	61	21	11	900
1000	1018	1011	18	4	5	18	62	21	11	1000
1100	1119	1112	18	4	5	18	62	21	11	1100
1200	1220	1213	18	4	5	18	62	21	11	1200
1350	1370	1363	18	4	5	18	62	21	11	1350
1500	1520	1513	18	4	5	18	62	21	11	1500
1600	1620	1613	20	5	5	20	80	25	13	1600
1800	1820	1813	20	5	5	20	80	25	13	1800
2000	2020	2013	20	5	5	20	80	25	13	2000
2200	2230	2223	20	5	5	20	80	25	13	2200
2400	2410	2403	20	5	5	20	80	25	13	2400
2600	2630	2622	23	5	5	23	93	30	15	2600

各部寸法許容差 (単位 mm)

呼び径	許容差							呼び径
	D1 (%)	D2 (%)	d	K	L	M	N	
75～250	0 −1.0	0 −1.0	±0.25	+2.0 −1.0	±0.5	±0.3	±0.3	75～250
300～600			±0.8	+3.5 −2.0	±1.5 −1.0	±0.6	±0.6	300～600
700～900			+1.3 −0.3					700～900
1000～1500				+4.0 −2.0		+1.0 −0.6	+1.0 −0.6	1000～1500
1600・1800				+4.5 −2.5		±1.0	±1.0	1600・1800
2000～2600						+1.5 −1.0	+1.5 −1.0	2000～2600

K形接合部品（4）

K形防食ゴム



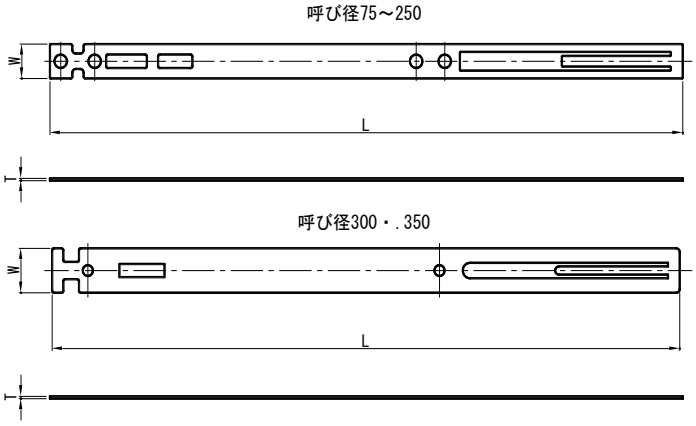
呼び径	各部寸法		
	D1	H	L
75	77	7.5	29
100	102	7.5	29
150	153	7.5	29
200	204	7.5	29
250	256	7.5	29
300	305	8.5	35
350	356	8.5	35

備考　防食ゴムは、K形挿し口の１種管（D1）のエポキシ樹脂粉体塗装管に用いる。

（単位 mm）

呼び径	各部寸法	
	H	L
75・100 200・250 300・350	±0.5	±1.5

固定リング（JDPA Z 2017）



呼び径	各部寸法		
	L	T	W
75	315	0.4	14
100	394	0.4	14
150	554	0.5	14
200	714	0.5	14
250	876	0.5	14
300	1037	0.5	20
350	1198	0.5	20

（単位 mm）

呼び径	許容差	
	T	W
75・100 150～250 300・350	±0.04	±0.2

７．７　Ｕ形（呼び径８００～２６００）

７．７．１　Ｕ形ダクタイル鋳鉄管

寸法表（呼び径８００～２６００）・・・・・・・・・・・・・・・1-270

７．７．２　Ｕ形ダクタイル鋳鉄異形管

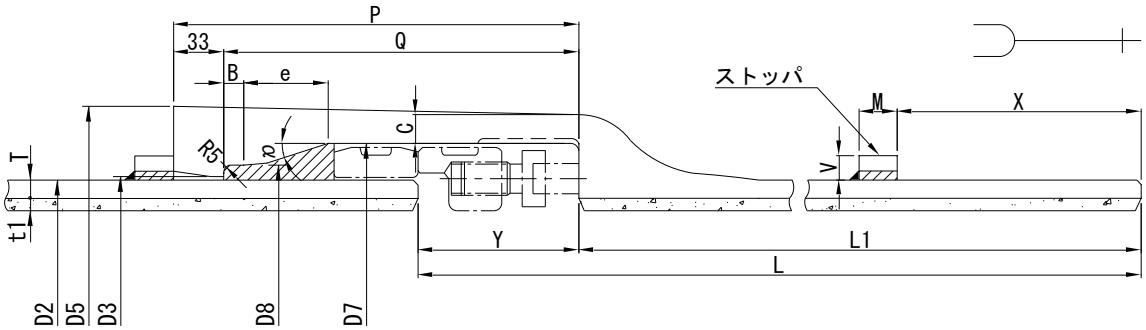
寸法表（呼び径８００～２６００）・・・・・・・・・・・・・・・1-272
二受Ｔ字管（呼び径８００～２６００）・・・・・・・・・・・・・1-274
片落管（呼び径８００～２６００）・・・・・・・・・・・・・・・1-276
曲　管（呼び径８００～２６００）・・・・・・・・・・・・・・・1-278
仕切弁副管Ａ１号（呼び径８００～２６００）・・・・・・・・・1-280
仕切弁副管Ａ２号（呼び径８００～２６００）・・・・・・・・・1-281
フランジ付Ｔ字管（空気弁用、消火栓用及び人孔用）（呼び径８００～２６００）　・・1-282
排水Ｔ字管（呼び径８００～２６００）・・・・・・・・・・・・1-283
継ぎ輪（呼び径８００～２６００）・・・・・・・・・・・・・・1-284
短　管（呼び径８００～２６００）・・・・・・・・・・・・・・・1-285

７．７．３　Ｕ形用接合部品

接合部品（１）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-286
（ＵＦ形及びＵＳ形にも適用）
接合部品（２）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-288
（ＵＳ形にも適用）
接合部品（３）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-289
（ＵＦ形及びＵＳ形にも適用）
接合部品（４）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-290

7.7.1 U形ダクタイル鋳鉄管

U形ダクタイル鋳鉄管



呼び径	管厚		ライニング厚	外径	各　　部										
D	T		t1	D2	D3	D5	D7	D8	B	C	e	P	Q	Y	α (度)
	2種管	4種管													
800	12.0	10.0	8	836	841	938	884	856	13	21	55	265	232	105	17.5
900	13.0	11.0	8	939	944	1043	987	959	13	22	55	265	232	105	17.5
1000	14.5	12.0	10	1041	1047	1151	1089	1061	15	23	55	270	237	105	17.5
1000	14.5	12.0	10	1041	1047	1151	1089	1061	15	23	55	270	237	105	17.5
1100	15.5	13.0	10	1144	1150	1258	1192	1164	15	25	55	270	237	105	17.5
1100	15.5	13.0	10	1144	1150	1258	1192	1164	15	25	55	270	237	105	17.5
1200	17.0	13.5	10	1246	1252	1362	1294	1266	15	26	55	270	237	105	17.5
1200	17.0	13.5	10	1246	1252	1362	1294	1266	15	26	55	270	237	105	17.5
1350	18.5	15.0	12	1400	1406	1521	1448	1420	15	28	55	280	247	105	17.5
1350	18.5	15.0	12	1400	1406	1521	1448	1420	15	28	55	280	247	105	17.5
1500	20.5	16.5	12	1554	1560	1679	1602	1574	15	30	55	285	252	105	17.5
1500	20.5	16.5	12	1554	1560	1679	1602	1574	15	30	55	285	252	105	17.5
1600	*21.0	17.5	15	1650	1656	1786	1706	1674	17	31	75	295	262	115	13.5
1800	*23.0	19.5	15	1848	1854	1990	1904	1872	17	34	75	295	262	115	13.5
2000	*25.5	21.0	15	2061	2067	2209	2117	2085	17	37	75	300	267	115	13.5
2200	*28.0	23.0	15	2280	2286	2433	2336	2304	17	39	75	310	277	115	13.5
2400	*30.0	25.0	15	2458	2464	2617	2514	2482	17	42	75	320	287	115	13.5
2600	*32.0	27.0	15	2684	2690	2865	2750	2712	21	45	85	395	362	130	13.5

各部寸法許容差

D	T		t1	D2	D3	D5	D7	D8	B	C	e	P	Q	Y	α
	2種管	4種管													
800・900	−10%	T≧11mm −10% T≦10mmの場合 −1mm	±2.0	+2.0 −4.0	+1.5 −1.0	−2.0	+1.5 −1.0	+1.5 −1.0	±2.0	−4.5	±4.0	±5.0	±3.0	—	—
1000～1200			±2.0		+2.0 −1.0	−3.0	+2.0 −1.0	+2.0 −1.0							
1350～1800			±4.0							−5.0					
2000～2400										−6.0					
2600										−7.0					

備考　1　外径D2 の許容差は、外周寸法の測定から求めた外径の値が許容差内であれば、実測外径のマイナス側及びプラス側のそれぞれを 1.0mm 更に許容することができる。

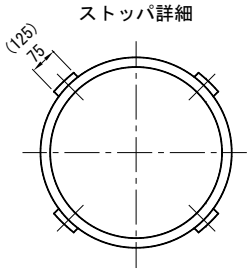
2　受口内面の形状は、破線の形状でもよい。この場合、C寸法許容差を満足すること。

3　切用管の有効長部分の外径は、外周寸法の測定から求めた値が挿し口外径（D2）の許容差内でなければならない。

4　質量はダクタイル鋳鉄の密度を 7.15g／cm3、モルタルの密度を 2.4g／cm3 として計算する。

5　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。

ストッパ詳細



備考　（　）内の寸法は、呼び径2600の場合を示す

（単位 mm）

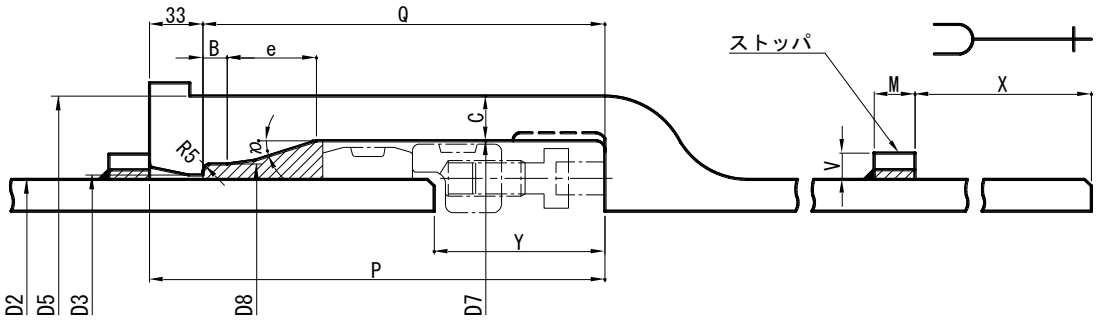
寸法				有効長	質量(kg)								呼び径
L1	M	V	X	L	受口突部	ストッパ突部	直部1m当たり 2種管	直部1m当たり 4種管	直部1m当たり ﾗｲﾆﾝｸﾞ	1本当たり 2種管	1本当たり 4種管	1本当たり ﾗｲﾆﾝｸﾞ	D
5895	25	16	160	6000	197	0.942	222.11	185.54	48.32	1510	1290	285	800
5895	25	16	160	6000	231	0.942	270.40	229.30	54.35	1830	1580	320	900
3895	25	16	165	*4000	276	0.942	334.34	277.37	75.25	*1580	*1360	*293	1000
5895	25	16	165	6000	276	0.942	334.34	277.37	75.25	2250	1910	444	1000
3895	25	16	165	*4000	324	0.942	392.91	330.27	82.79	*1860	*1610	*322	1100
5895	25	16	165	6000	324	0.942	392.91	330.27	82.79	2640	2270	488	1100
3895	25	16	165	*4000	365	0.942	469.31	373.75	90.25	*2190	*1820	*352	1200
5895	25	16	165	6000	365	0.942	469.31	373.75	90.25	3130	2570	532	1200
3895	25	16	175	*4000	451	0.942	574.09	466.66	121.69	*2690	*2270	*474	1350
5895	25	16	175	6000	451	0.942	574.09	466.66	121.69	3840	3200	717	1350
3895	25	16	180	*4000	541	0.942	706.15	569.84	135.26	*3290	*2760	*527	1500
5895	25	16	180	6000	541	0.942	706.15	569.84	135.26	4700	3900	797	1500
3885	25	16	180	4000	640	0.942	*768.42	641.72	179.26	*3630	3130	696	1600
3885	25	16	180	4000	779	0.942	*942.86	800.92	200.97	*4440	3890	781	1800
3885	25	16	185	4000	951	0.942	*1165.92	962.29	224.50	*5480	4690	872	2000
3885	25	16	195	4000	1141	0.942	*1416.39	1166.05	248.59	*6640	5670	966	2200
3885	25	16	205	4000	1331	0.942	*1663.08	1366.28	258.04	*7790	6640	1040	2400
3870	32	19	265	4000	1920	2.41	*1906.25	1611.43	292.92	*9300	8160	1130	2600

（単位 mm）

L1	M	V	X	L	質量(kg)								呼び径
—	—	—	0 −3.0	±30	—	—	—	—	—	−3%	−3%	—	800・900
										−2%	−2%		1000～1200
													1350～1800
													2000～2400
													2600

7.7.2 U形ダクタイル鋳鉄異形管

U形ダクタイル鋳鉄異形管



呼び径	外径	各　部							
D	D2	D3	D5	D7	D8	B	C	e	X
800	836	841	926	884	856	13	21	55	160
900	939	944	1031	987	959	13	22	55	160
1000	1041	1047	1135	1089	1061	15	23	55	165
1100	1144	1150	1242	1192	1164	15	25	55	165
1200	1246	1252	1346	1294	1266	15	26	55	165
1350	1400	1406	1504	1448	1420	15	28	55	175
1500	1554	1560	1662	1602	1574	15	30	55	180
1600	1650	1656	1768	1706	1674	17	31	75	180
1800	1848	1854	1972	1904	1872	17	34	75	180
2000	2061	2067	2191	2117	2085	17	37	75	185
2200	2280	2286	2414	2336	2304	17	39	75	195
2400	2458	2464	2598	2514	2482	17	42	75	205
2600	2684	2690	2840	2750	2712	21	45	85	265

各部寸法許容差

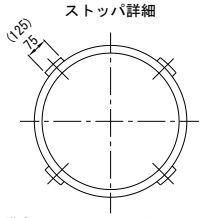
<table>
<tr><th>D</th><th>D2</th><th>D3</th><th>D5</th><th>D7</th><th>D8</th><th>B</th><th>C</th><th>e</th><th>X</th></tr>
<tr><td>800・900</td><td rowspan="5">+2.0
−4.0</td><td>+1.5
−1.0</td><td>−2.0</td><td>+1.5
−1.0</td><td>+1.5
−1.0</td><td rowspan="5">±2.0</td><td rowspan="2">−3.0</td><td rowspan="5">±4.0</td><td rowspan="5">0
−3.0</td></tr>
<tr><td>1000～1200</td><td rowspan="4">+2.0
−1.0</td><td rowspan="4">−3.0</td><td rowspan="4">+2.0
−1.0</td><td rowspan="4">+2.0
−1.0</td></tr>
<tr><td>1350～1800</td><td>−3.5</td></tr>
<tr><td>2000～2400</td><td>−4.5</td></tr>
<tr><td>2600</td><td>−5.0</td></tr>
</table>

備考　1　外径D2の許容差は、外周寸法の測定から求めた外径の値が許容差内であれば、実測外径のマイナス側及びプラス側のそれぞれを1.0mm更に許容することができる。

2　受口内面の形状は、破線の形状でもよい。この場合、C寸法許容差を満足すること。

3　質量はダクタイル鋳鉄の密度を7.15g／cm³として計算する。

4　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。



備考　（　）内の寸法は、呼び径2600の場合を示す。
なお、ストッパは鋳出しでもよい。

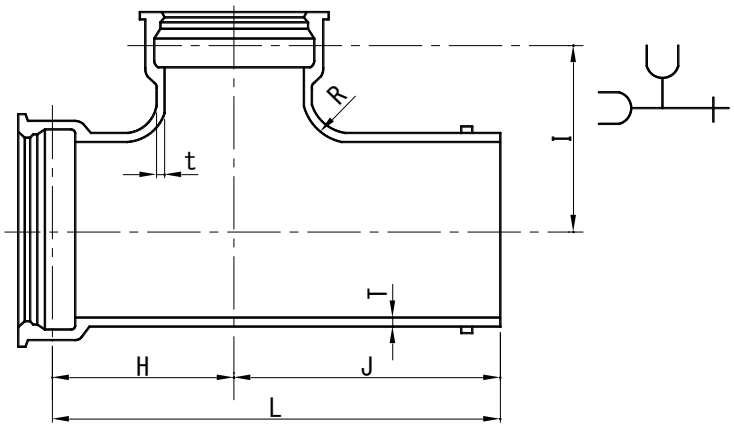
（単位 mm）

寸　法						質量(kg)		呼び径
P	Q	Y	α（度）	M	V	受口突部	ストッパ突部	D
265	232	105	17.5	25	16	178	0.858	800
265	232	105	17.5	25	16	206	0.858	900
270	237	105	17.5	25	16	239	0.858	1000
270	237	105	17.5	25	16	281	0.858	1100
270	237	105	17.5	25	16	315	0.858	1200
280	247	105	17.5	25	16	386	0.858	1350
285	252	105	17.5	25	16	459	0.858	1500
295	262	115	13.5	25	16	546	0.858	1600
295	262	115	13.5	25	16	661	0.858	1800
300	267	115	13.5	25	16	803	0.858	2000
310	277	115	13.5	25	16	934	0.858	2200
320	287	115	13.5	25	16	1121	0.858	2400
395	362	130	13.5	32	19	1600	2.200	2600

（単位 mm）

P	Q	Y	α	M	V	質量(kg)		呼び径
±5.0	±3.0	—	—	—	—	—	—	800・900
								1000～1200
								1350～1800
								2000～2400
								2600

U形二受T字管



（単位 mm）

呼び径		管厚		各部寸法					質量	呼び径	
D	d	T	t	H	I	J	L	R	(kg)	D	d
800	500	18.0	15.0	795	670	1030	1825	110	819	800	500
800	600	18.0	16.0	795	670	1030	1825	110	837	800	600
800	700	18.0	17.0	795	775	1030	1825	120	932	800	700
800	800	18.0	18.0	795	775	1030	1825	120	976	800	800
900	600	19.0	16.0	705	690	940	1645	120	890	900	600
900	700	19.0	17.0	875	855	1090	1965	120	1120	900	700
900	800	19.0	18.0	875	855	1090	1965	130	1170	900	800
900	900	19.0	19.0	875	855	1090	1965	130	1210	900	900
1000	600	20.0	16.0	785	770	990	1775	120	1090	1000	600
1000	800	20.0	18.0	945	925	1140	2085	130	1380	1000	800
1000	1000	20.0	20.0	945	925	1140	2085	140	1470	1000	1000
1100	600	21.0	16.0	755	800	1000	1755	120	1230	1100	600
1100	800	21.0	18.0	845	935	1050	1895	130	1440	1100	800
1100	1100	21.0	21.0	1015	995	1200	2215	150	1780	1100	1100
1200	600	22.0	17.0	785	860	1000	1785	130	1410	1200	600
1200	900	22.0	19.0	915	1015	1100	2015	140	1720	1200	900
1200	1200	22.0	22.0	1075	1055	1250	2325	150	2080	1200	1200
1350	600	24.0	19.0	805	950	1000	1805	140	1730	1350	600
1350	900	24.0	19.0	965	1105	1150	2115	150	2120	1350	900
1350	・1350	24.0	24.0	1185	1155	1350	2535	160	2830	1350	・1350

各部寸法許容差　（単位 mm）

D	T, t	H	I	J	L	R	質量	D
800・900	t≦16 −2.5 T,t≧17 −15%	+30 −15	+30 −15	—	+30 −15	—	−6%	800・900
1000～1350							−4%	1000～1350

備考　1　dの受口の呼び径 700 以下は、K形とする。

2　呼び径欄の・印の管は、補強リブを付けるものとする（7.12 補強リブの形状及び寸法参照）。

3　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。

U形二受T字管（続き）

（単位 mm）

呼び径		管厚		各部寸法					質量	呼び径	
D	d	T	t	H	I	J	L	R	(kg)	D	d
1500	600	26.0	21.0	835	1050	1000	1835	150	2100	1500	600
1500	1000	26.0	21.0	1025	1205	1200	2225	160	2640	1500	1000
1500	･1500	26.0	26.0	1285	1255	1400	2685	170	3520	1500	･1500
1600	900	27.5	21.0	955	1215	1150	2105	160	2770	1600	900
1600	1000	27.5	21.0	1055	1245	1250	2305	160	3010	1600	1000
1600	1100	27.5	22.0	1055	1245	1250	2305	160	3060	1600	1100
1600	1200	27.5	23.0	1185	1285	1350	2535	170	3350	1600	1200
1600	･1350	27.5	24.0	1185	1285	1350	2535	170	3540	1600	･1350
1600	･1500	27.5	26.0	1265	1305	1450	2715	170	3860	1600	･1500
1600	･1600	27.5	27.5	1315	1315	1500	2815	180	4140	1600	･1600
1800	1000	30.0	22.0	1075	1345	1250	2325	160	3630	1800	1000
1800	1100	30.0	23.0	1075	1345	1250	2325	170	3670	1800	1100
1800	1200	30.0	24.0	1195	1375	1400	2595	170	4060	1800	1200
1800	1350	30.0	25.0	1195	1375	1400	2595	170	4130	1800	1350
1800	･1500	30.0	26.0	1285	1405	1450	2735	180	4550	1800	･1500
1800	･1600	30.0	27.5	1335	1415	1510	2845	180	4810	1800	･1600
1800	･1800	30.0	30.0	1425	1425	1610	3035	180	5320	1800	･1800
2000	1100	32.0	23.0	1075	1455	1250	2325	170	4320	2000	1100
2000	1200	32.0	24.0	1205	1495	1400	2605	170	4780	2000	1200
2000	1350	32.0	25.0	1205	1495	1400	2605	180	4850	2000	1350
2000	1500	32.0	26.0	1285	1515	1500	2785	180	5200	2000	1500
2000	･1600	32.0	27.5	1335	1525	1520	2855	180	5580	2000	･1600
2000	･1800	32.0	30.0	1445	1535	1630	3075	190	6100	2000	･1800
2000	･2000	32.0	32.0	1545	1545	1730	3275	190	6700	2000	･2000
2200	1200	34.0	24.0	1215	1585	1410	2625	180	5550	2200	1200
2200	1350	34.0	25.0	1215	1605	1410	2625	180	5630	2200	1350
2200	1500	34.0	26.0	1305	1615	1500	2805	190	6010	2200	1500
2200	1600	34.0	27.5	1355	1645	1540	2895	190	6280	2200	1600
2200	･1800	34.0	30.0	1455	1645	1640	3095	190	7000	2200	･1800
2200	･2000	34.0	32.0	1565	1665	1750	3315	200	7600	2200	･2000
2200	･2200	34.0	34.0	1665	1665	1850	3515	200	8270	2200	･2200
2400	1350	36.0	25.0	1255	1665	1390	2645	190	6420	2400	1350
2400	1500	36.0	26.0	1335	1675	1470	2805	190	6790	2400	1500
2400	1600	36.0	27.5	1375	1695	1510	2885	190	7050	2400	1600
2400	1800	36.0	30.0	1485	1725	1620	3105	200	7640	2400	1800
2400	･2000	36.0	32.0	1585	1745	1720	3305	200	8490	2400	･2000
2400	･2200	36.0	34.0	1705	1775	1840	3545	210	9210	2400	･2200
2400	･2400	36.0	36.0	1795	1795	1930	3725	210	10010	2400	･2400
2600	1500	37.5	26.0	1380	1795	1390	2770	200	7870	2600	1500
2600	1600	37.5	27.5	1430	1815	1440	2870	200	8190	2600	1600
2600	1800	37.5	30.0	1530	1835	1540	3070	200	8770	2600	1800
2600	2000	37.5	32.0	1630	1855	1650	3280	210	9420	2600	2000
2600	･2200	37.5	34.0	1740	1875	1860	3600	210	10670	2600	･2200
2600	･2400	37.5	36.0	1840	1905	1970	3810	220	11470	2600	･2400
2600	･2600	37.5	37.5	1940	1940	2070	4010	220	12700	2600	･2600

各部寸法許容差　（単位 mm）

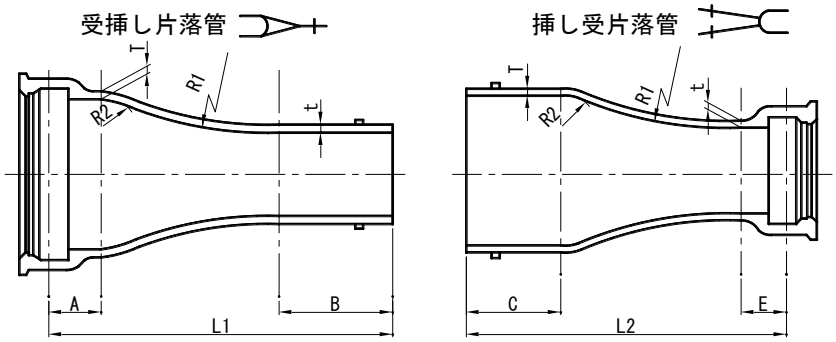
D	T, t	H	I	J	L	R	質量	D
1500～2600	−15%	+30 −15	+30 −15	―	+30 −15	―	−4%	1500～2600

備考　1　dの受口の呼び径 700 以下は、K形とする。

2　呼び径欄の・印の管は、補強リブを付けるものとする（7.12 補強リブの形状及び寸法参照）。

3　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。

U形　片落管



（単位 mm）

呼び径		管厚		各部寸法								質量(kg)		呼び径	
D	d	T	t	A	B	C	E	L1	L2	R1	R2	受挿し	挿し受	D	d
800	450	18.0	14.5	245	230	240	100	1175	1040	1279	200	422	298	800	450
800	500	18.0	15.0	245	230	240	110	1175	1050	1498	200	435	316	800	500
800	600	18.0	16.0	245	230	240	120	1175	1060	2286	200	463	352	800	600
800	700	18.0	17.0	245	240	240	235	1185	1070	4677	200	498	400	800	700
900	500	19.0	15.0	255	230	260	110	1185	1070	1097	220	500	363	900	500
900	600	19.0	16.0	255	230	260	120	1185	1080	1477	220	526	398	900	600
900	700	19.0	17.0	255	240	260	235	1195	1090	2256	220	559	443	900	700
900	800	19.0	18.0	255	240	260	245	1195	1205	4657	220	595	577	900	800
1000	600	20.0	16.0	275	230	260	120	1205	1080	1069	250	607	443	1000	600
1000	700	20.0	17.0	275	240	260	235	1215	1090	1448	250	637	486	1000	700
1000	800	20.0	18.0	275	240	260	245	1215	1205	2238	250	670	617	1000	800
1000	900	20.0	19.0	275	260	260	255	1235	1215	4675	250	714	680	1000	900
1100	700	21.0	17.0	285	240	280	235	1325	1210	1419	270	760	579	1100	700
1100	800	21.0	18.0	285	240	280	245	1325	1325	1925	270	796	712	1100	800
1100	900	21.0	19.0	285	260	280	255	1345	1335	2964	270	842	777	1100	900
1100	1000	21.0	20.0	285	260	280	275	1345	1355	6092	270	887	857	1100	1000
1200	800	22.0	18.0	295	240	280	245	1335	1325	1393	300	886	770	1200	800
1200	900	22.0	19.0	295	260	280	255	1355	1335	1901	300	929	831	1200	900
1200	1000	22.0	20.0	295	260	280	275	1355	1355	2934	300	970	907	1200	1000
1200	1100	22.0	21.0	295	280	280	285	1375	1365	6125	300	1030	996	1200	1100

各部寸法許容差　（単位 mm）

D	T, t	A	B	C	E	L1,L2	R1	R2	質量	D
800・900	t≦16 −2.5 T、t≧17 −15%	—	—	—	—	+30 −15	—	—	−6%	800・900
1000～1200									−4%	1000～1200

備考　1　dの受口及び挿し口の呼び径 700 以下は、K形とする。
　　2　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。

U形片落管（続き）

（単位 mm）

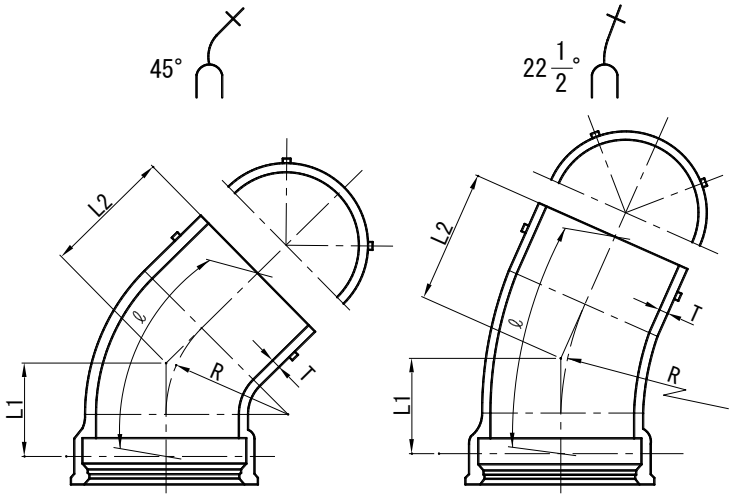
呼び径		管厚		各部寸法								質量(kg)		呼び径	
D	d	T	t	A	B	C	E	L1	L2	R1	R2	受挿し	挿し受	D	d
1350	900	24.0	19.0	315	260	300	255	1375	1355	1192	340	1110	954	1350	900
1350	1000	24.0	20.0	315	260	300	275	1375	1375	1571	340	1150	1020	1350	1000
1350	1100	24.0	21.0	315	280	300	285	1395	1385	2283	340	1200	1110	1350	1100
1350	1200	24.0	22.0	315	280	300	295	1395	1395	3964	340	1250	1190	1350	1200
1500	1000	26.0	21.0	335	260	300	275	1395	1375	1028	370	1370	1170	1500	1000
1500	1100	26.0	21.0	335	280	300	285	1415	1385	1330	370	1400	1230	1500	1100
1500	1200	26.0	22.0	335	280	300	295	1415	1395	1838	370	1440	1300	1500	1200
1500	1350	26.0	24.0	335	300	300	315	1435	1415	3934	370	1540	1460	1500	1350
1600	1000	27.5	21.0	345	260	300	275	1505	1475	1108	400	1610	1330	1600	1000
1600	1100	27.5	22.0	345	280	300	285	1525	1485	1360	400	1650	1400	1600	1100
1600	1200	27.5	23.0	345	280	300	295	1525	1495	1749	400	1700	1480	1600	1200
1600	1350	27.5	24.0	345	300	300	315	1545	1515	2994	400	1780	1630	1600	1350
1600	1500	27.5	26.0	345	300	300	315	1545	1515	8333	400	1890	1800	1600	1500
1800	1100	30.0	22.0	345	280	300	285	1525	1485	899	450	1980	1630	1800	1100
1800	1200	30.0	23.0	345	280	300	295	1525	1495	1075	450	2010	1700	1800	1200
1800	1350	30.0	24.0	345	300	300	315	1545	1515	1517	450	2080	1820	1800	1350
1800	1500	30.0	26.0	345	300	300	315	1545	1515	2454	450	2170	1970	1800	1500
1800	1600	30.0	27.5	345	300	300	325	1545	1525	3795	450	2240	2120	1800	1600
2000	1200	32.0	24.0	345	280	300	295	1525	1495	714	500	2430	1980	2000	1200
2000	1350	32.0	25.0	345	300	300	315	1545	1515	914	500	2470	2090	2000	1350
2000	1500	32.0	26.0	345	300	300	315	1545	1515	1260	500	2520	2200	2000	1500
2000	1600	32.0	27.5	345	300	300	325	1545	1525	1615	500	2580	2330	2000	1600
2000	1800	32.0	30.0	345	320	300	325	1565	1525	3428	500	2740	2560	2000	1800
2200	1500	34.0	26.0	365	300	320	315	1565	1535	768	550	2970	2530	2200	1500
2200	1600	34.0	27.5	365	300	320	325	1565	1545	917	550	3010	2650	2200	1600
2200	1800	34.0	30.0	365	320	320	325	1585	1545	1466	550	3130	2840	2200	1800
2200	2000	34.0	32.0	365	320	320	325	1585	1545	3271	550	3260	3090	2200	2000
2400	1600	36.0	27.5	385	300	320	325	1685	1645	872	590	3630	3060	2400	1600
2400	1800	36.0	30.0	385	320	320	325	1705	1645	1232	590	3740	3240	2400	1800
2400	2000	36.0	32.0	385	320	320	325	1705	1645	2078	590	3860	3480	2400	2000
2400	2200	36.0	34.0	385	320	320	325	1705	1645	5201	590	4030	3750	2400	2200
2600	1600	37.5	27.5	370	335	385	305	2065	2050	—	—	4620	3740	2600	1600
2600	1800	37.5	30.0	370	345	385	315	1875	1860	—	—	4540	3740	2600	1800
2600	2000	37.5	32.0	370	355	385	325	1685	1670	—	—	4410	3730	2600	2000
2600	2200	37.5	34.0	370	365	385	335	1495	1480	—	—	4260	3670	2600	2200
2600	2400	37.5	36.0	370	375	385	345	1305	1290	—	—	4040	3600	2600	2400

各部寸法許容差　（単位 mm）

D	T, t	A	B	C	E	L1,L2	R1	R2	質量	D
1350～2600	−15%	—	—	—	—	+30 −15	—	—	−4%	1350～2600

備考　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。

U形 曲 管



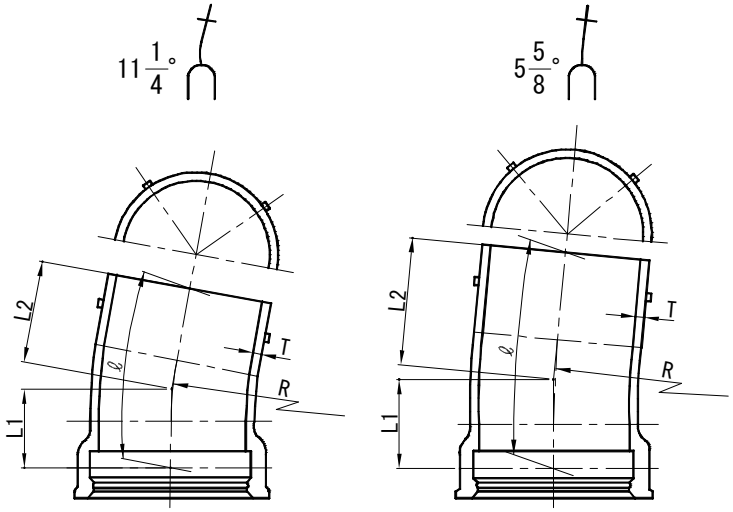
（単位 mm）

呼び径	管厚	45°					22 1/2 °				
		各部寸法			管心長	質量	各部寸法			管心長	質量
D	T	R	L1	L2	ℓ	(kg)	R	L1	L2	ℓ	(kg)
800	18.0	1700	887	904	1718	712	3400	859	876	1718	712
900	19.0	1900	972	987	1877	903	3800	941	956	1877	903
1000	20.0	2100	1056	1090	2056	1140	4200	1022	1055	2056	1140
1100	21.0	2300	1143	1173	2216	1400	4500	1085	1115	2177	1380
1200	22.0	2300	1144	1173	2218	1590	4500	1087	1115	2179	1570
1350	24.0	2300	1148	1173	2222	1960	4500	1090	1115	2182	1930
1500	26.0	2300	1151	1173	2225	2350	4500	1094	1115	2186	2320
1600	27.5	1500	839	871	1645	2080	3000	814	847	1645	2080
1800	30.0	1500	844	871	1651	2540	3000	819	847	1651	2540
2000	32.0	1500	849	871	1656	3050	3000	824	847	1656	3050
2200	34.0	1700	935	954	1816	3850	3400	907	926	1816	3850
2400	36.0	1700	940	954	1821	4460	3400	913	926	1821	4460
2600	37.5	1740	1030	1030	1985	5740	3640	1030	1030	2041	5860

各部寸法許容差　（単位 mm）

D	T	R	L1,L2	ℓ	質量	D
800・900	−15%	—	+30 −15	—	−6%	800・900
1000～2600					−4%	1000～2600

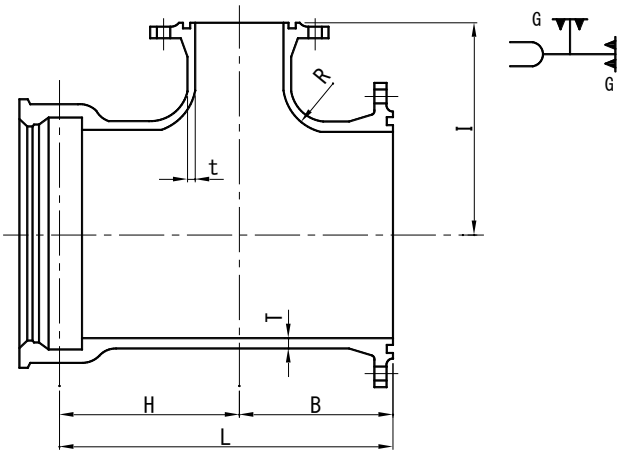
備考　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。



（単位 mm）

11 1/4°					5 5/8°					呼び径
各部寸法			管心長	質量	各部寸法			管心長	質量	
R	L1	L2	ℓ	(kg)	R	L1	L2	ℓ	(kg)	D
6000	774	791	1561	660	12000	772	790	1561	660	800
6000	776	791	1563	779	12000	774	790	1563	779	900
6000	777	811	1585	919	12000	776	810	1585	919	1000
6000	781	811	1588	1070	12000	779	810	1588	1070	1100
6000	783	811	1590	1210	12000	781	810	1590	1210	1200
6000	786	811	1593	1490	12000	785	810	1593	1490	1350
6000	789	811	1597	1790	12000	788	810	1597	1790	1500
6000	808	841	1645	2080	12000	807	840	1645	2080	1600
6000	813	841	1651	2540	12000	812	840	1651	2540	1800
6000	819	841	1656	3050	12000	817	840	1656	3050	2000
6000	822	841	1659	3580	12000	821	840	1659	3580	2200
6000	827	841	1664	4160	12000	826	840	1664	4160	2400
3640	670	670	1338	4290	7280	670	670	1339	4300	2600

U形仕切弁副管A1号



（単位 mm）

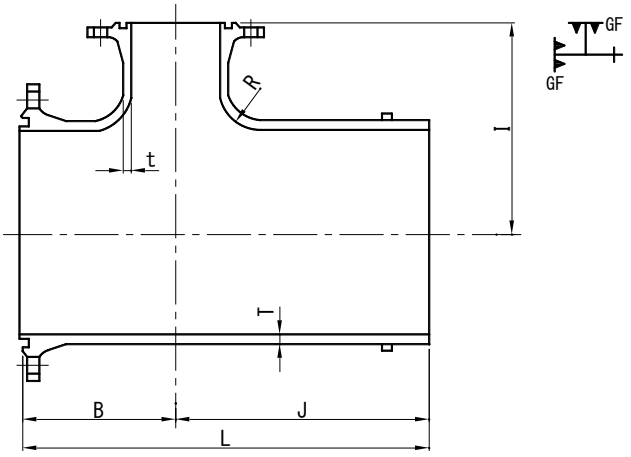
呼び径		管厚		各部寸法					質量(kg)		呼び径	
D	d	T	t	B	H	I	L	R	呼び圧力 7.5K	呼び圧力 10K	D	d
800	150	18.0	13	330	435	550	765	80	472	472	800	150
900	200	19.0	14	370	475	610	845	90	594	588	900	200
1000	200	20.0	15	400	505	670	905	100	719	716	1000	200
1100	200	21.0	16	420	525	730	945	110	858	859	1100	200
1200	250	22.0	17	460	565	790	1025	110	1030	1040	1200	250
1350	250	24.0	19	490	595	870	1085	120	1310	1320	1350	250
1500	300	26.0	21	530	635	960	1165	120	1650	1670	1500	300
1600	300	27.5	21	540	655	1010	1195	120	1920	1940	1600	300
1800	350	30.0	21	580	695	1120	1275	130	2420	2460	1800	350
2000	350	32.0	21	590	705	1220	1295	130	2900	2960	2000	350
2200	400	34.0	21	630	745	1350	1375	140	3540	3610	2200	400
2400	450	36.0	21	670	785	1430	1455	150	4300	4410	2400	450
2600	500	37.5	21	710	840	1550	1550	160	5320	5450	2600	500

各部寸法許容差　（単位 mm）

D	T, t	B	H	I	L	R	質量	D
800・900	t≦16 −2.5 T,t≧17 −15%	±5.0	+30 −15	±5.0	―	―	−6%	800・900
1000～2600							−4%	1000～2600

備考　1　この表の質量は形式２である。
　　2　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。

U形仕切弁副管A2号



（単位 mm）

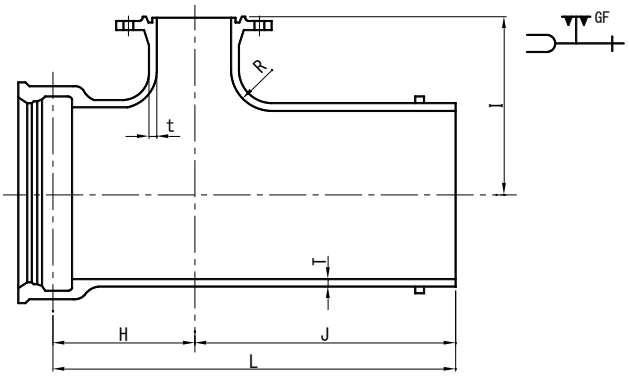
呼び径		管厚		各部寸法					質量(kg)		呼び径	
D	d	T	t	B	I	J	L	R	呼び圧力 7.5K	呼び圧力 10K	D	d
800	150	18.0	13	330	550	630	960	80	394	395	800	150
900	200	19.0	14	370	610	670	1040	90	507	500	900	200
1000	200	20.0	15	400	670	700	1100	100	618	616	1000	200
1100	200	21.0	16	420	730	720	1140	110	736	738	1100	200
1200	250	22.0	17	460	790	750	1210	110	890	901	1200	250
1350	250	24.0	19	490	870	760	1250	120	1130	1140	1350	250
1500	300	26.0	21	530	960	790	1320	120	1420	1440	1500	300
1600	300	27.5	21	540	1010	880	1420	120	1720	1730	1600	300
1800	350	30.0	21	580	1120	930	1510	130	2190	2220	1800	350
2000	350	32.0	21	590	1220	940	1530	130	2610	2670	2000	350
2200	400	34.0	21	630	1350	980	1610	140	3210	3270	2200	400
2400	450	36.0	21	670	1430	1020	1690	150	3870	3980	2400	450
2600	500	37.5	21	710	1550	850	1560	160	4040	4170	2600	500

各部寸法許容差　（単位 mm）

D	T, t	B	I	J	L	R	質量	D
800・900	t≦16 −2.5 T,t≧17 −15%	±5.0	±5.0	―	+30 −15	―	−6%	800・900
1000～2600							−4%	1000～2600

備考　1　この表の質量は形式２である。
　　2　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。

U形フランジ付T字管（空気弁用、消火栓用及び人孔用）



（単位 mm）

呼び径		管厚		各部寸法					質量(kg)		呼び径	
D	d	T	t	H	I	J	L	R	呼び圧力 7.5K	呼び圧力 10K	D	d
800	75	18.0	13	375	520	590	965	70	469	467	800	75
800	100	18.0	13	375	520	590	965	70	470	468	800	100
800	600	18.0	16	795	670	1030	1825	110	817	817	800	600
900	100	19.0	14	405	590	620	1025	80	576	574	900	100
900	600	19.0	16	705	690	940	1645	120	870	870	900	600
1000	150	20.0	15	425	640	640	1065	80	690	690	1000	150
1000	600	20.0	16	785	770	990	1775	120	1070	1070	1000	600
1100	150	21.0	16	445	700	660	1105	90	823	822	1100	150
1100	600	21.0	16	755	800	1000	1755	120	1210	1210	1100	600
1200	150	22.0	17	465	750	680	1145	90	956	956	1200	150
1200	600	22.0	17	785	860	1000	1785	130	1390	1390	1200	600
1350	150	24.0	19	485	830	700	1185	100	1200	1200	1350	150
1350	600	24.0	19	805	950	1000	1805	140	1710	1710	1350	600
1500	150	26.0	21	525	910	720	1245	100	1490	1490	1500	150
1500	600	26.0	21	835	1050	1000	1835	150	2080	2080	1500	600
1600	600	27.5	21	845	1070	1050	1895	150	2390	2390	1600	600
1800	600	30.0	21	855	1170	1050	1905	150	2910	2910	1800	600
2000	600	32.0	21	865	1280	1050	1915	150	3480	3480	2000	600
2200	600	34.0	21	875	1390	1060	1935	160	4110	4110	2200	600
2400	600	36.0	21	885	1490	1080	1965	160	4790	4790	2400	600
2600	600	37.5	21	890	1560	900	1790	160	5340	5340	2600	600

各部寸法許容差　（単位 mm）

D	T, t	H	I	J	L	R	質量	D
800・900	t≦16 −2.5 T,t≧17 −15%	+30 −15	±5.0	—	+30 −15	—	−6%	800・900
1000～2600							−4%	1000～2600

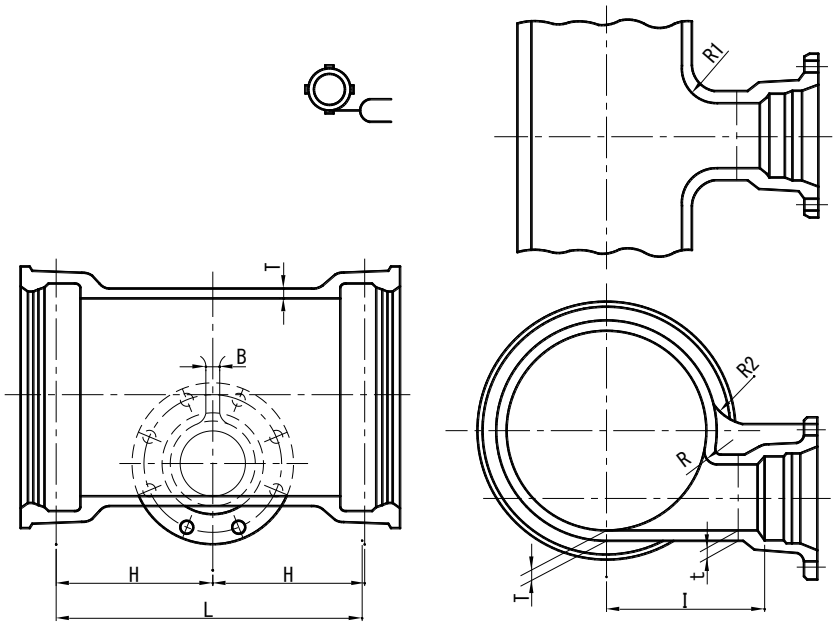
備考　1　dの呼び径 75～150 のものは、消火栓用及び空気弁用、600 のものは、人孔用の管とする。

2　dの呼び径 600 のものを、消火栓用及び空気弁用に使用する場合は、人孔蓋を用いること。

3　図は、JIS G 5527 及び JWWA G 114 の形式 2 である。

4　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。

U形排水T字管



（単位 mm）

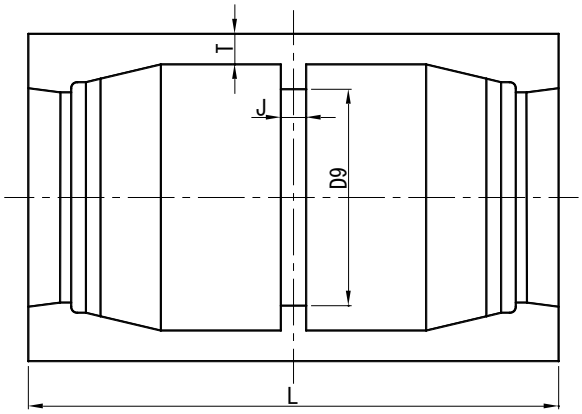
呼び径		管厚		各部寸法							質量	呼び径	
D	d	T	t	H	I	L	B	R	R1	R2	(kg)	D	d
800	300	18.0	15	465	500	930	15	36	90	120	631	800	300
900	300	19.0	15	475	550	950	15	38	100	120	743	900	300
*1000	300	20.0	15	485	600	970	15	40	100	140	870	*1000	300
*1100	300	21.0	16	505	650	1010	16	42	110	140	1030	*1100	300
*1200	300	22.0	17	515	700	1030	17	44	110	140	1180	*1200	300
*1350	300	24.0	19	545	780	1090	19	48	120	140	1490	*1350	300
*1500	300	26.0	21	555	850	1110	21	52	120	160	1800	*1500	300
*1600	300	27.5	22	575	900	1150	22	55	120	160	2100	*1600	300
*1800	300	30.0	23	605	1000	1210	23	60	130	160	2620	*1800	300
*2000	300	32.0	24	625	1100	1250	24	64	130	180	3210	*2000	300
*2200	300	34.0	25	655	1200	1310	25	68	140	180	3860	*2200	300
*2400	300	36.0	26	675	1300	1350	26	72	140	180	4600	*2400	300
*2600	300	37.5	26	720	1400	1440	26	75	150	180	6010	*2600	300

各部寸法許容差　　（単位 mm）

D	T, t	H	I	L	B	R	R1	R2	質量	D
800・900	t≦16 −2.5	+30 −15	+30 −15	+30 −15	—	—	—	—	−6%	800・900
1000～2600	T,t≧17 −15%								−4%	1000～2600

備考　1　＊印は、東京都水道局規格管とする。
　　2　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。

U形継ぎ輪



（単位 mm）

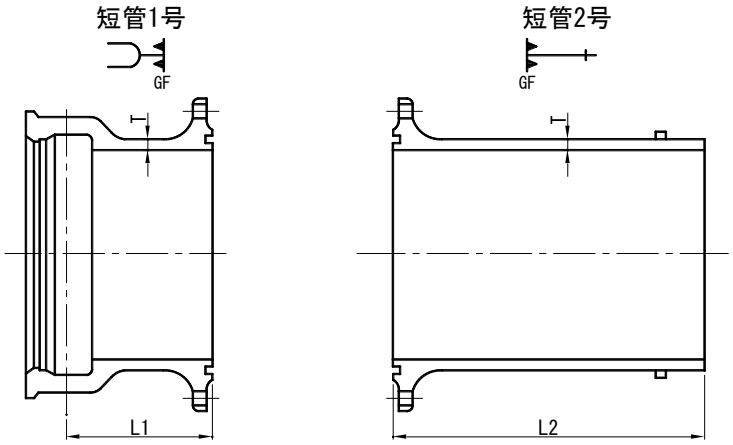
呼び径	管厚	各部寸法			質量	呼び径
D	T	L	J	D9	(kg)	D
800	21	590	20	844	312	800
900	22	590	20	947	361	900
1000	23	600	20	1049	419	1000
1100	25	600	20	1152	491	1100
1200	26	600	20	1254	551	1200
1350	28	620	20	1408	675	1350
1500	30	630	20	1562	803	1500
1600	31	650	20	1666	934	1600
1800	34	650	20	1864	1130	1800
2000	37	660	20	2077	1370	2000
2200	39	680	20	2296	1620	2200
2400	42	700	20	2474	1910	2400
2600	45	850	20	2710	2700	2600

各部寸法許容差　（単位 mm）

D	T	L	J	D9	質量	D
800・900	−15%	+30 −15	±1.0	+2.5 0	−6%	800・900
1000～1500				+3.0 0	−4%	1000～1500
1600～2600				+4.0 0		1600～2600

備考　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。

U形 短 管



（単位 mm）

呼び径	管厚	有効長		質量(kg)				呼び径
				短管1号		短管2号		
				呼び圧力		呼び圧力		
D	T	L1	L2	7.5K	10K	7.5K	10K	D
800	18.0	355	750	326	327	314	316	800
900	19.0	355	800	388	383	399	394	900
1000	20.0	355	800	452	451	466	465	1000
1100	21.0	425	800	567	570	541	544	1100
1200	22.0	425	800	645	657	621	633	1200
1350	24.0	425	800	800	813	771	784	1350
1500	26.0	425	800	957	980	927	950	1500
1600	27.5	615	900	1310	1330	1170	1190	1600
1800	30.0	715	900	1700	1740	1410	1450	1800
2000	32.0	715	900	2020	2090	1660	1720	2000
2200	34.0	815	1000	2540	2610	2130	2200	2200
2400	36.0	815	1000	3010	3130	2480	2590	2400
2600	37.5	930	1100	3910	4040	2980	3110	2600

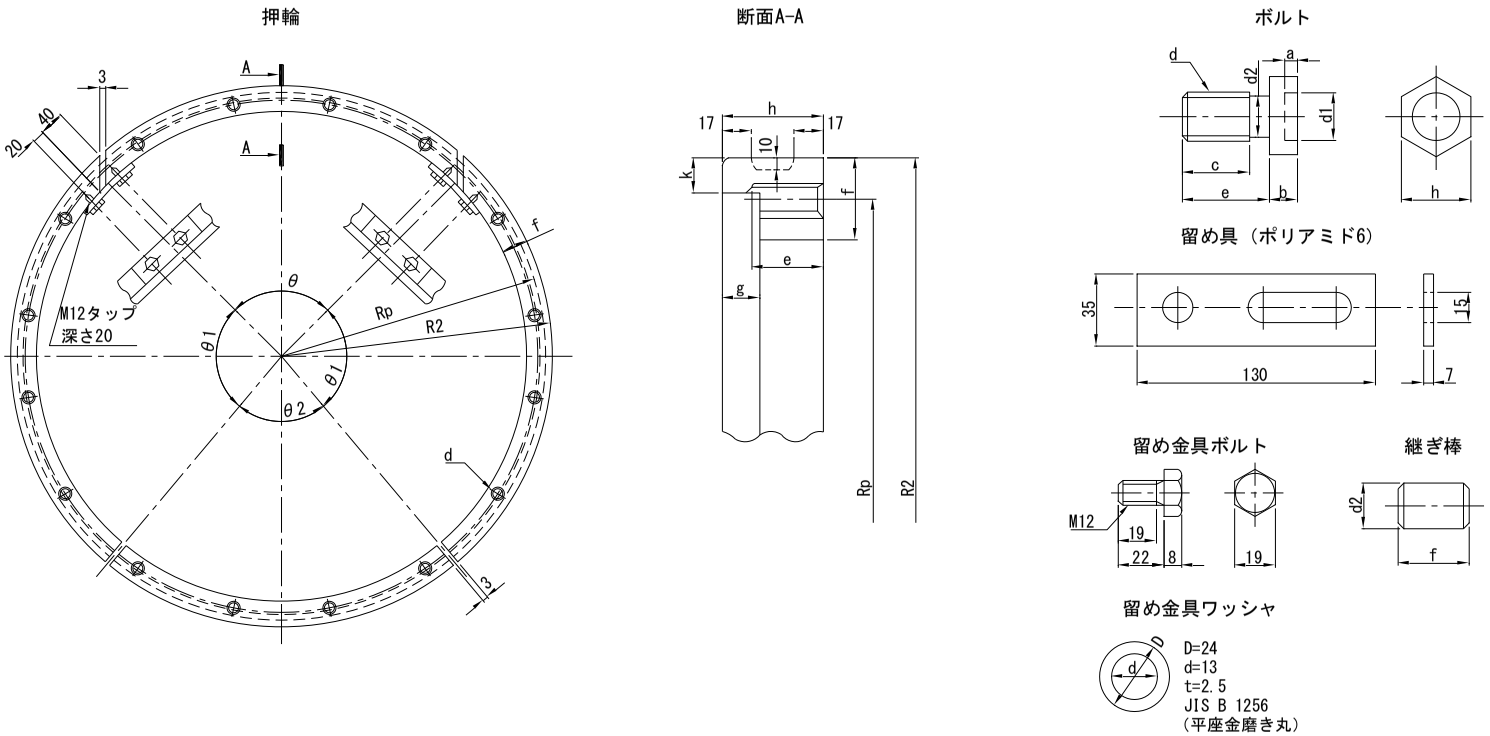
各部寸法許容差　（単位 mm）

D	T	L1, L2	質量	D
800・900	−15%	+30 −15	−6%	800・900
1000～2600			−4%	1000～2600

備考　1　図は、JIS G 5527 及び JWWA G 114 の形式 2 である。
　　2　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。

7.7.3 U形用接合部品

U形用接合部品（1）（UF形及びUS形にも適用）



備考　1　押輪の破線形状は、呼び径 2600 を示す。

2　留め具ボルトの材質は、JIS G 4303、JIS G 4308、JIS G 4309 のＳＵＳ304、ＳＵＳ304Ｊ３又はＳＵＳ　ＸＭ7 とする。

3　留め具用ワッシャの材質は、JIS G 4303、JIS G 4304、JIS G 4305 のＳＵＳ304 とする。

（単位 mm）

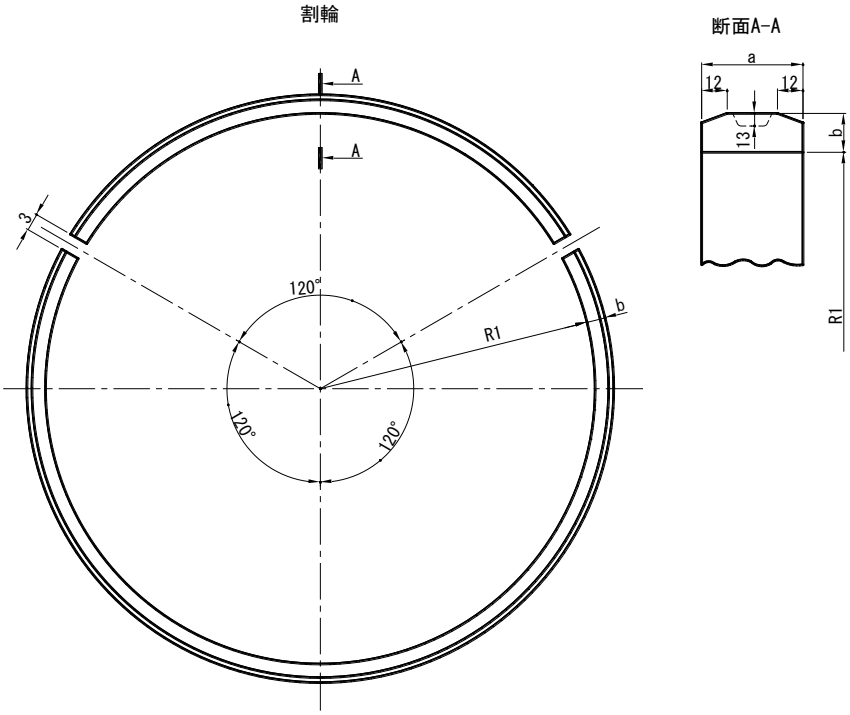
呼び径	押輪 各部寸法 R2	e	f	g	h	k	θ（度）	θ1（度）	θ2（度）	Rp	d'	1セットの質量（kg）	ボルト 各部寸法 a	b	c	e	d1	d2	d	h	1セットの数	継ぎ棒 各部寸法 f	d2	呼び径
800	441.0	40	42	20	55	17	90	96	78	420.0	M22	32.9	8	15	30	40	20.3	19	M22	32	16	30	20	800
900	492.5	40	42	20	55	17	90	96	78	471.5	M22	37.0	8	15	30	40	20.3	19	M22	32	16	30	20	900
1000	543.5	40	42	20	55	17	90	96	78	522.5	M22	41.2	8	15	30	40	20.3	19	M22	32	16	30	20	1000
1100	595.0	40	42	20	55	17	90	96	78	574.0	M22	45.0	8	15	30	40	20.3	19	M22	32	20	30	20	1100
1200	646.0	40	42	20	55	17	98	98	66	625.0	M22	49.0	8	15	30	40	20.3	19	M22	32	22	30	20	1200
1350	723.0	40	42	20	55	17	98	98	66	702.0	M22	55.2	8	15	30	40	20.3	19	M22	32	22	30	20	1350
1500	800.0	40	42	20	55	17	98	98	66	779.0	M22	61.4	8	15	30	40	20.3	19	M22	32	22	30	20	1500
1600	852.0	45	50	20	60	20	96	96	72	825.0	M24	86.2	8	15	35	45	25.3	20	M24	36	26	35	25	1600
1800	951.0	45	50	20	60	20	90	102	66	924.0	M24	96.7	8	15	35	45	25.3	20	M24	36	28	35	25	1800
2000	1057.5	45	50	20	60	20	96	96	72	1030.5	M24	108	8	15	35	45	25.3	20	M24	36	30	35	25	2000
2200	1167.0	45	50	20	60	20	96	96	72	1140.0	M24	119	8	15	35	45	25.3	20	M24	36	34	35	25	2200
2400	1256.0	45	50	20	60	20	96	96	72	1231.0	M24	128	8	15	35	45	25.3	20	M24	36	38	35	25	2400
2600	1374.0	50	50	40	85	25	88	100	72	1344.0	M24	170	8	15	40	50	25.3	20	M24	36	40	40	25	2600

各部寸法許容差

（単位 mm）

呼び径	許容差 押輪 R2	e	f	g	h	k	ボルト a	b	e	d1	h	継ぎ棒 f	d2	呼び径
800～2600	+1.0 −2.5	+5.0 0	±2.0	+1.0 −2.0	±1.5	+4.0 −3.0	±0.5	0 −1.0	±0.5	+0.1 0	0 −1.0	+1.0 −0.5	0 −1.0	800～2600

U形用接合部品（2）
（ＵＳ形にも適用）



備考　割輪の破線の形状は、呼び径 2600 を示す。

（単位 mm）

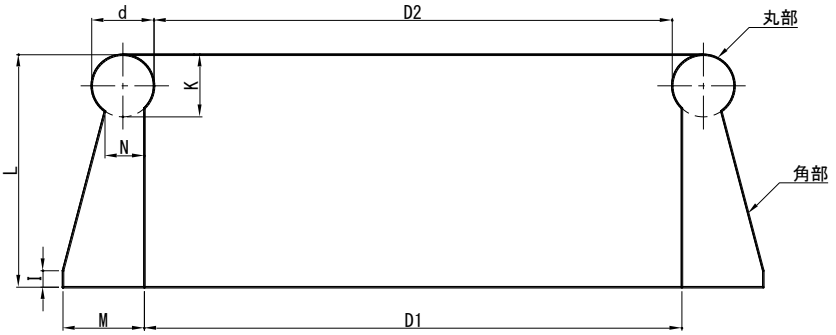
呼び径	各部寸法			1セットの質量(kg)	呼び径
	R1	a	b		
800	420.0	55	21	21.6	800
900	471.5	55	21	25.8	900
1000	522.5	60	21	29.3	1000
1100	574.0	60	21	32.1	1100
1200	625.0	60	21	34.9	1200
1350	702.0	70	21	45.9	1350
1500	779.0	75	21	54.6	1500
1600	827.0	55	25	50.5	1600
1800	926.0	55	25	56.4	1800
2000	1032.5	60	25	68.7	2000
2200	1142.0	70	25	88.9	2200
2400	1231.0	80	25	99.8	2400
2600	1344.0	105 (60)	30	141 (108)	2600

備考　（　）内は、ＵＳ形用を示す。

各部寸法許容差　（単位 mm）

呼び径	許容差			呼び径
	R1	a	b	
800～2600	+1.0 −2.5	±1.5	0 −3.0	800～2600

U形用接合部品（3）
ゴム輪（ＵＦ形及びＵＳ形にも適用）



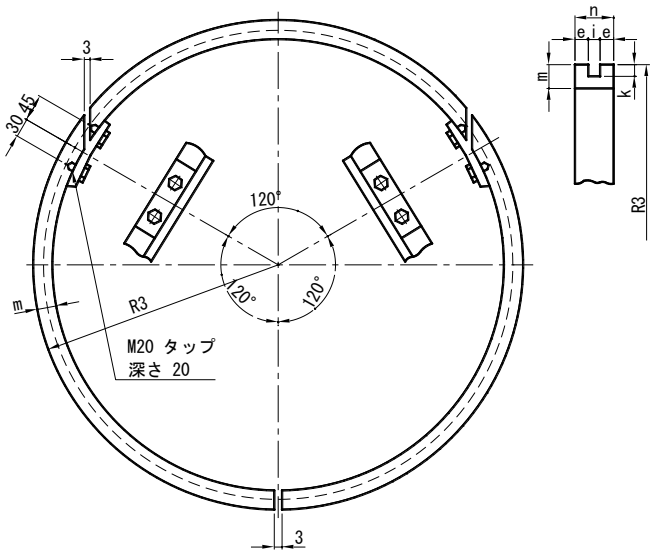
（単位 mm）

呼び径	各部寸法										呼び径
	D1	D2	d	I		K	L		M	N	
				U 形 US形	UF形		U 形 US形	UF形			
800	818	812	17	4	13	17	57	50	21	11	800
900	918	912	17	4	13	17	57	50	21	11	900
1000	1018	1011	18	5	13	18	58	50	21	11	1000
1100	1119	1112	18	5	13	18	58	50	21	11	1100
1200	1220	1213	18	5	13	18	58	50	21	11	1200
1350	1370	1363	18	5	13	18	58	50	21	11	1350
1500	1520	1513	18	5	13	18	58	50	21	11	1500
1600	1620	1613	20	5	5	20	75	60	25	13	1600
1800	1820	1813	20	5	5	20	75	60	25	13	1800
2000	2020	2013	20	5	5	20	75	60	25	13	2000
2200	2230	2223	20	5	5	20	75	60	25	13	2200
2400	2410	2403	20	5	5	20	75	60	25	13	2400
2600	2630	2622	23	5	5	23	88	88	30	15	2600

ゴム輪の各部寸法許容差　（単位 mm）

呼び径	許容差							呼び径
	D1 (%)	D2 (%)	d	K	L	M	N	
800～900	0 −1.0	0 −1.0	+1.3 −0.3	+3.5 −2.0	+1.5 −1.0	±0.6	±0.6	800～900
1000～1500				+4.0 −2.0		+1.0 −0.6	+1.0 −0.6	1000～1500
1600・1800				+4.5 −2.5		±1.0	±1.0	1600・1800
2000～2600						+1.5 −1.0	+1.5 −1.0	2000～2600

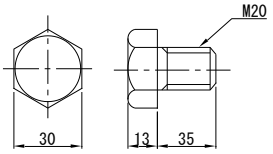
U形用接合部品（4）
継ぎ輪用中輪



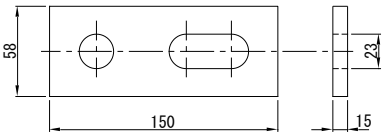
（単位 mm）

呼び径	各部寸法						質量	呼び径
	R3	e	i	k	m	n	(kg)	
800	441.0	19	22	20	40	60	36.9	800
900	492.5	19	22	20	40	60	41.4	900
1000	543.5	19	22	20	40	60	45.9	1000
1100	595.0	19	22	20	40	60	50.4	1100
1200	646.0	19	22	20	40	60	54.9	1200
1350	723.0	19	22	20	40	60	61.7	1350
1500	800.0	19	22	20	40	60	68.5	1500
1600	851.0	19	22	20	40	60	73.0	1600
1800	950.0	19	22	20	40	60	81.7	1800
2000	1056.5	19	22	20	40	60	91.1	2000
2200	1166.0	19	22	20	40	60	101	2200
2400	1255.0	19	22	20	40	60	109	2400
2600	1373.0	19	22	20	40	60	119	2600

中輪用留め具用ボルト



中輪用留め具（ポリアミド6）



中輪用留め具用ワッシャ

D=37
d=21
t=3
JIS B 1256
（平座金磨き丸）

継ぎ輪用中輪の各部寸法許容差　　（単位 mm）

呼び径	許 容 差					呼び径
	R3	i	k	m	n	
800～2600	±3.0	+2.0 0	0 −2.0	+3.0 −2.0	±1.0	800～2600

備考　1　中輪用留め金具用ボルトの材質は、JIS G 4303、JIS G 4308、JIS G 4309 のＳＵＳ304、ＳＵＳ304Ｊ３又はＳＵＳ　ＸＭ7とする。

2　中輪用留め金具用ワッシャの材質は、JIS G4303、JIS G4304、JIS G4305 のＳＵＳ304とする。

７．８　ＰＮ形（呼び径３００～１５００）

７．８．１　ＰＮ形ダクタイル鋳鉄管

寸法表（呼び径３００～１５００）　・・・・・・・・・・・・・・1-292
ＰＮ形ダクタイル鋳鉄管（溶接リング付き）
寸法表（呼び径３００～１５００）　・・・・・・・・・・・・・・1-294
ＰＮ形ダクタイル鋳鉄管（フランジ・リブ付き）
寸法表（呼び径３００～１５００）　・・・・・・・・・・・・・・1-296

７．８．２　ＰＮ形ダクタイル鋳鉄異形管（１）（受挿し短管用）

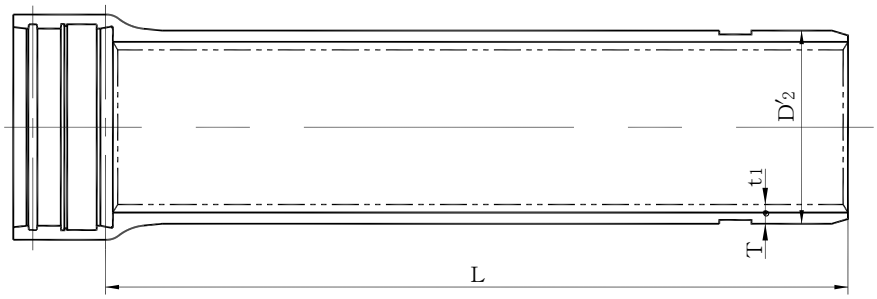
寸法表（呼び径３００～１１００）　・・・・・・・・・・・・・・1-300
ＰＮ形ダクタイル鋳鉄異形管（２）（フランジ付きＴ字管及び継ぎ輪用）
寸法表（呼び径７００～１５００）　・・・・・・・・・・・・・・1-301
受挿し短管（ＰＮ－ＮＳ）（呼び径７００～１０００）　・・・1-302
受挿し短管（ＰＮ－ＵＦ）（呼び径８００～１１００）　・・・1-303
受挿し短管（ＰＮ－Ｓ）（呼び径１１００）　・・・・・・・・・1-304
受挿し短管（ＰＮ－Ｋ）（呼び径３００～１１００）　・・・・1-305
フランジ付きＴ字管（呼び径７００～１５００）　・・・・・・1-306
継ぎ輪（呼び径７００～１５００）　・・・・・・・・・・・・・・1-307
ＰＮ形用両フランジ短管（フランジ付きＴ字管用）
（呼び径１００・１５０）　・・・・・・・・・・・・・・1-308
ＰＮ形用両フランジ片落管（フランジ付きＴ字管用）
（呼び径１００・２００）　・・・・・・・・・・・・・・1-309

７．８．３　ＰＮ形用接合部品

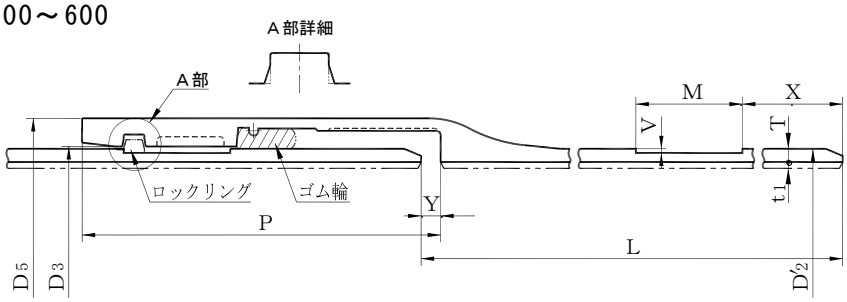
押輪　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-312
ロックリング　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-313
ボルト　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-315
ゴム輪　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-316

7.8.1　ＰＮ形ダクタイル鋳鉄管

ＰＮ形ダクタイル鋳鉄管



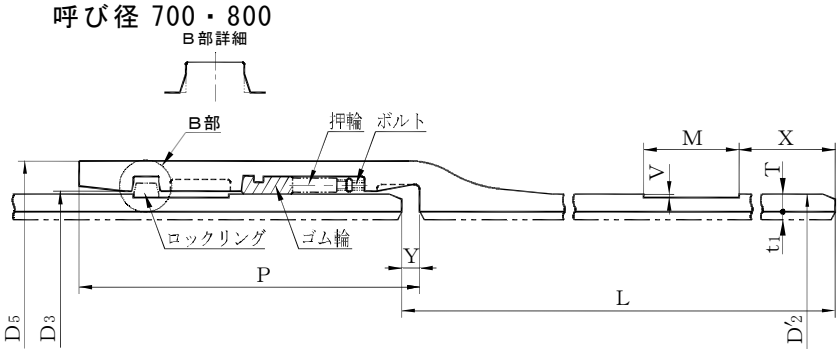
呼び径 300～600



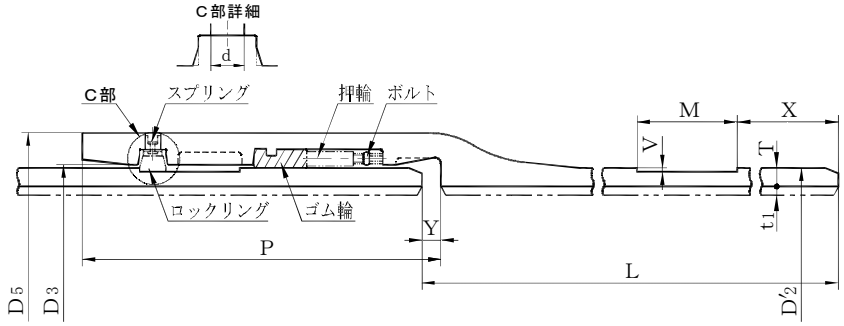
呼び径	管　厚				外径	各　部　寸　法					
D	T				D′2	D3	D5	M	P	V	X
	D1	D2	D3	D4							
300	7.5	—	—	—	318.5	321.5	355.1	65	230	2.5	123
350	7.5	—	—	—	355.6	359.2	402.6	65	245	2.5	138
400	8.5	7.5	—	—	406.4	410.0	454.4	65	245	2.5	138
500	9.5	8.5	8.0	—	508.0	511.6	558.0	65	245	2.5	138
600	11.0	10.0	9.0	8.5	609.6	613.2	661.6	65	253	2.5	138
700	12.0	11.0	10.0	9.0	711.2	715.2	759.2	70	253	2.5	130
800	13.5	12.0	11.0	10.0	812.8	816.8	862.8	75	265	2.5	130
900	15.0	13.0	12.0	11.0	914.4	918.4	966.4	80	275	2.5	135
1000	16.5	14.5	13.0	12.0	1016.0	1020.0	1070.0	80	275	2.5	135
1100	18.0	15.5	14.0	13.0	1117.6	1121.6	1173.6	85	288	3.0	135
1200	19.5	17.0	15.0	13.5	1246.0	1250.0	1304.0	90	298	3.0	140
1350	21.5	18.5	16.5	15.0	1400.0	1404.0	1461.0	90	298	3.0	140
1500	23.5	20.5	18.0	16.5	1554.0	1558.0	1620.0	90	298	3.0	140

備考　受口内面の形状は、破線の形状でもよい。この場合、継手性能を満足しなければならない。

呼び径 700・800



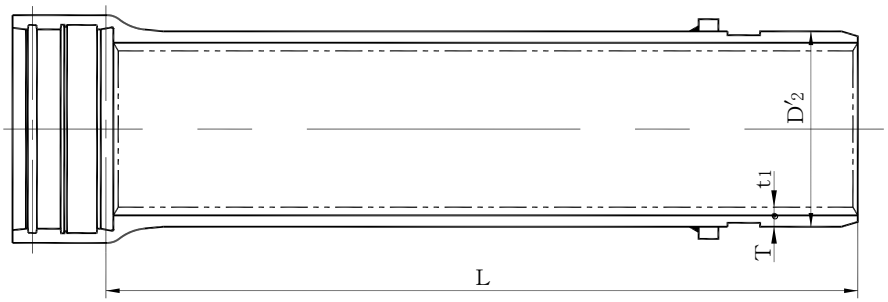
呼び径 900～1500



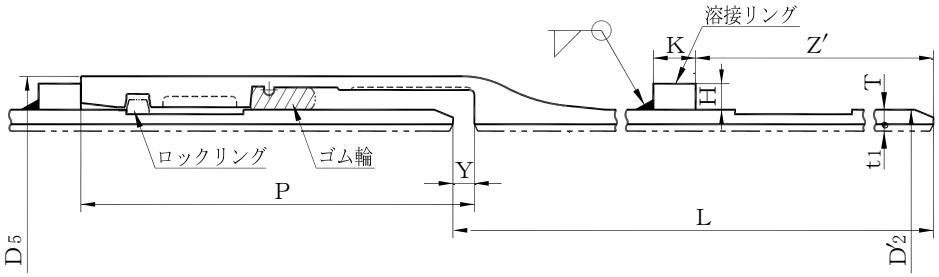
単位 mm

	有効長	質　量 (kg)						モルタルライニング（参考）		呼び径
Y	L	受口突部	挿し口凹部	鉄部 D1	鉄部 D2	鉄部 D3	鉄部 D4	厚さ t_1	質量 (kg)	D
10	4000	22.7	-1.15	231	—	—	—	—	—	300
	6000			335					—	
10	4000	34.0	-1.29	267	—	—	—	—	—	350
	6000			384					—	
10	4000	40.0	-1.47	342	307	—	—	—	—	400
	6000			494	441				—	
10	4000	53.2	-1.85	476	432	410	—	—	—	500
	6000			689	623	590			—	
10	4000	70.3	-2.22	658	605	553	526	—	—	600
	6000			954	875	795	756		—	
15	4000	81.7	-2.79	830	768	707	645	—	—	700
	6000			1210	1110	1020	929		—	
15	4000	102	-3.41	1060	959	888	817	—	—	800
	6000			1550	1390	1280	1180		—	
15	4000	127	-4.10	1330	1170	1090	1010	—	—	900
	6000			1940	1700	1580	1460		—	
15	4000	149	-4.55	1620	1440	1310	1220	—	—	1000
	6000			2360	2100	1900	1760		—	
15	4000	177	-6.38	1940	1700	1550	1460	10	322	1100
	6000			2830	2470	2250	2100		484	
15	4000	216	-7.54	2350	2080	1860	1700	10	360	1200
	6000			3420	3020	2690	2450		540	
15	4000	260	-8.47	2900	2540	2290	2110	12	485	1350
	6000			4240	3690	3320	3040		728	
15	4000	321	-9.41	3530	3130	2790	2580	12	539	1500
	6000			5150	4540	4030	3720		810	

ＰＮ形ダクタイル鋳鉄管（溶接リング付き）



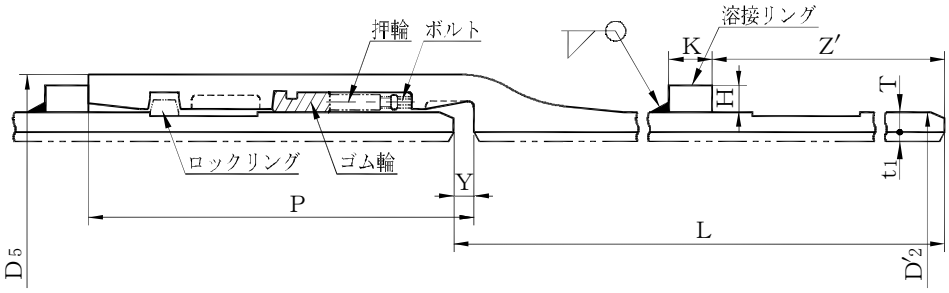
呼び径 300～600



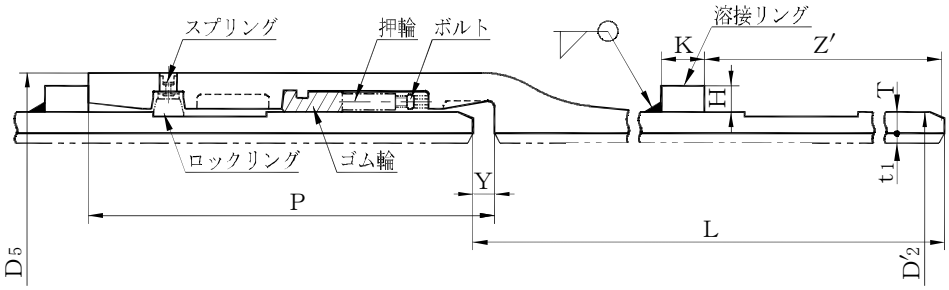
呼び径	管　厚				外径	各　部　寸　法				
D	T				D′2	D5	H	K	P	Y
	D1	D2	D3	D4						
300	7.5	—	—	—	318.5	355.1	14	25	230	17
350	7.5	—	—	—	355.6	402.6	19	25	245	17
400	8.5	7.5	—	—	406.4	454.4	19	25	245	17
500	9.5	8.5	8.0	—	508.0	558.0	19	25	245	17
600	11.0	10.0	9.0	8.5	609.6	661.6	19	38	253	17
700	12.0	11.0	10.0	9.0	711.2	759.2	19	38	253	20
800	13.5	12.0	11.0	10.0	812.8	862.8	22	38	265	20
900	15.0	13.0	12.0	11.0	914.4	966.4	22	64	275	20
1000	16.5	14.5	13.0	12.0	1016.0	1070.0	22	64	275	20
1100	18.0	15.5	14.0	13.0	1117.6	1173.6	25	64	288	20
1200	19.5	17.0	15.0	13.5	1246.0	1304.0	25	64	298	20
1350	21.5	18.5	16.5	15.0	1400.0	1461.0	25	64	298	20
1500	23.5	20.5	18.0	16.5	1554.0	1620.0	25	64	298	20

備考 1.　受口部及び挿し口部の各部寸法は、ＰＮ形ダクタイル鋳鉄管による。
　　2.　溶接リングの材料は、JIS G 3101 の SS400 又は同等以上とする。

呼び径 700・800



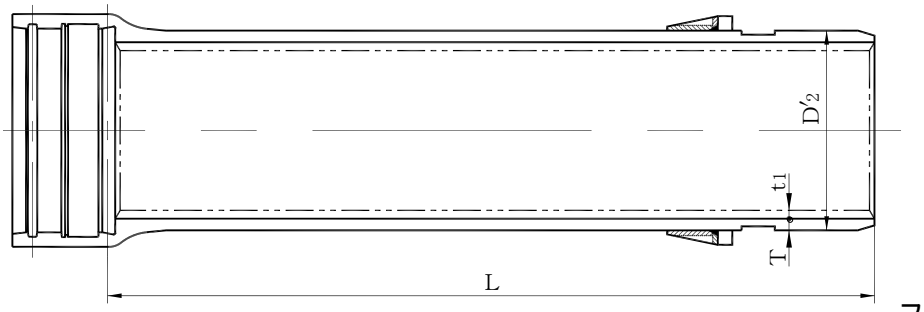
呼び径 900～1500



単位 mm

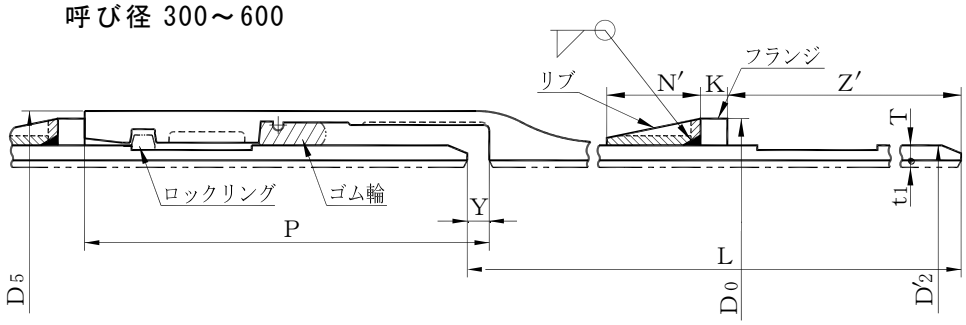
	有効長	質　量 (kg)							モルタルライニング（参考）		呼び径
Z′	L	受口突部	挿し口凹部	鉄部 D1	鉄部 D2	鉄部 D3	鉄部 D4	溶接リング	厚さ t_1	質量 (kg)	D
213	4000	22.7	-1.15	231	—	—	—	2.87	—	—	300
	6000			335						—	
228	4000	34.0	-1.29	267	—	—	—	4.39	—	—	350
	6000			384						—	
228	4000	40.0	-1.47	342	307	—	—	4.98	—	—	400
	6000			494	441					—	
228	4000	53.2	-1.85	476	432	410	—	6.17	—	—	500
	6000			689	623	590				—	
236	4000	70.3	-2.22	658	605	553	526	11.2	—	—	600
	6000			954	875	795	756			—	
233	4000	81.7	-2.79	830	768	707	645	13.0	—	—	700
	6000			1210	1110	1020	929			—	
245	4000	102	-3.41	1060	959	888	817	17.2	—	—	800
	6000			1550	1390	1280	1180			—	
255	4000	127	-4.10	1330	1170	1090	1010	32.5	—	—	900
	6000			1940	1700	1580	1460			—	
255	4000	149	-4.55	1620	1440	1310	1220	36.0	—	—	1000
	6000			2360	2100	1900	1760			—	
268	4000	177	-6.38	1940	1700	1550	1460	45.1	10	322	1100
	6000			2830	2470	2250	2100			484	
278	4000	216	-7.54	2350	2080	1860	1700	50.2	10	360	1200
	6000			3420	3020	2690	2450			540	
278	4000	260	-8.47	2900	2540	2290	2110	56.2	12	485	1350
	6000			4240	3690	3320	3040			728	
278	4000	321	-9.41	3530	3130	2790	2580	62.3	12	539	1500
	6000			5150	4540	4030	3720			810	

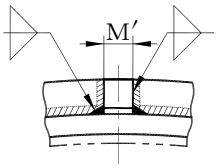
ＰＮ形ダクタイル鋳鉄管（フランジ・リブ付き）



呼び径 300～600

フランジ及び
リブの溶接詳細

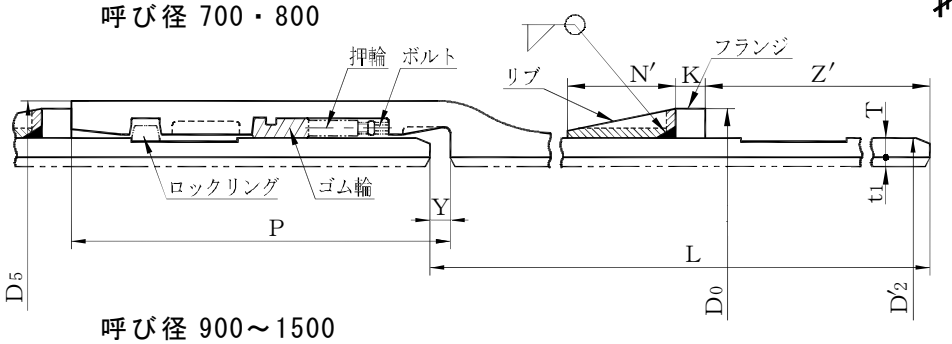




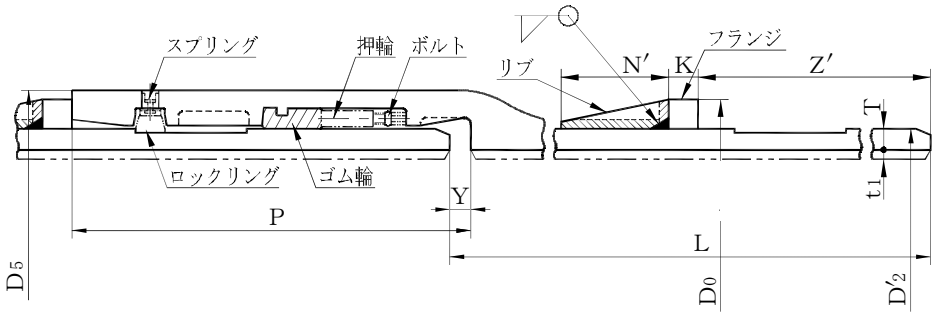
呼び径	管　厚				外径	各　部　寸　法						
D	T				D′2	D0	D5	K	M′	N′	P	Y
	D1	D2	D3	D4								
300	7.5	—	—	—	318.5	348	355.1	14	14	70	230	17
350	7.5	—	—	—	355.6	395	402.6	16	16	80	245	17
400	8.5	7.5	—	—	406.4	447	454.4	16	16	80	245	17
500	9.5	8.5	8.0	—	508.0	551	558.0	16	16	90	245	17
600	11.0	10.0	9.0	8.5	609.6	654	661.6	16	16	90	253	17
700	12.0	11.0	10.0	9.0	711.2	752	759.2	19	19	140	253	20
800	13.5	12.0	11.0	10.0	812.8	855	862.8	19	19	140	265	20
900	15.0	13.0	12.0	11.0	914.4	959	966.4	19	19	140	275	20
1000	16.5	14.5	13.0	12.0	1016.0	1061	1070.0	25	25	140	275	20
1100	18.0	15.5	14.0	13.0	1117.6	1165	1173.6	25	25	140	288	20
1200	19.5	17.0	15.0	13.5	1246.0	1295	1304.0	25	25	140	298	20
1350	21.5	18.5	16.5	15.0	1400.0	1452	1461.0	25	25	140	298	20
1500	23.5	20.5	18.0	16.5	1554.0	1613	1620.0	28	28	150	298	20

備考 1.　受口部及び挿し口部の各部寸法は、ＰＮ形ダクタイル鋳鉄管による。
　　2.　フランジ及びリブの材料は、JIS G 3101 の SS400 又は同等以上とする。

呼び径 700・800



呼び径 900～1500



単位 mm

	有効長	質　量 (kg)							モルタルライニング（参考）		呼び径
Z′	L	受口突部	挿し口凹部	鉄部 D1	鉄部 D2	鉄部 D3	鉄部 D4	ﾌﾗﾝｼﾞ及びﾘﾌﾞ	厚さ t_1	質量 (kg)	D
213	4000	22.7	-1.15	231	—	—	—	2.46	—	—	300
	6000			335						—	
228	4000	34.0	-1.29	267	—	—	—	4.41	—	—	350
	6000			384						—	
228	4000	40.0	-1.47	342	307	—	—	4.94	—	—	400
	6000			494	441					—	
228	4000	53.2	-1.85	476	432	410	—	6.59	—	—	500
	6000			689	623	590				—	
236	4000	70.3	-2.22	658	605	553	526	7.69	—	—	600
	6000			954	875	795	756			—	
233	4000	81.7	-2.79	830	768	707	645	11.2	—	—	700
	6000			1210	1110	1020	929			—	
245	4000	102	-3.41	1060	959	888	817	12.6	—	—	800
	6000			1550	1390	1280	1180			—	
255	4000	127	-4.10	1330	1170	1090	1010	14.3	—	—	900
	6000			1940	1700	1580	1460			—	
255	4000	149	-4.55	1620	1440	1310	1220	22.7	—	—	1000
	6000			2360	2100	1900	1760			—	
268	4000	177	-6.38	1940	1700	1550	1460	25.4	10	322	1100
	6000			2830	2470	2250	2100			484	
278	4000	216	-7.54	2350	2080	1860	1700	28.1	10	360	1200
	6000			3420	3020	2690	2450			540	
278	4000	260	-8.47	2900	2540	2290	2110	32.2	12	485	1350
	6000			4240	3690	3320	3040			728	
278	4000	321	-9.41	3530	3130	2790	2580	48.2	12	539	1500
	6000			5150	4540	4030	3720			810	

(1) 各部寸法及び質量の許容差

各部寸法及び質量の許容差は、以下のとおりとする。

ア　管厚の許容差は、プラス側は規定せず、マイナス側は 10%とする。ただし、管厚が 10mm 以下の場合はマイナス側許容差を 1.0mm とする。

イ　管の有効長の許容差は、プラス側、マイナス側のそれぞれを 30 ㎜とする。ただし、試験の供試管となったものは規定の長さより約 100 ㎜まで短いものを納入することができる。

ウ　管の受け口部及び挿し口部の各部寸法の許容差は、下表のとおりとする。

表　挿し口部寸法の許容差

単位（㎜）

<table>
<tr><th rowspan="2">呼び径</th><th colspan="4">許容差</th></tr>
<tr><th>D2’</th><th>M</th><th>V</th><th>X</th></tr>
<tr><td>300～600</td><td>+1.5
-2.0</td><td rowspan="2">+3.0
0</td><td>±0.5</td><td rowspan="2">±1.5</td></tr>
<tr><td>700～1500</td><td>+1.5
-3.0</td><td>+1.0
0</td></tr>
</table>

＊受挿し短管のD2 寸法の許容差は、JIS G 5527 の箇条 9（形状、寸法及びその許容差）及び JWWA G 114 の箇条 11（形状、寸法、質量及びその許容差）の各接合形式の許容差を適用する。

エ　管の受口部の各部寸法の許容差は、次の表のとおりとする。

表　受口部寸法の許容差（PN 形）

単位（㎜）

<table>
<tr><th rowspan="2">呼び径</th><th colspan="3"></th></tr>
<tr><th>D3</th><th>D5*</th><th>P</th></tr>
<tr><td>300</td><td>±1.3</td><td>+4.0
0</td><td rowspan="2">±4.0</td></tr>
<tr><td>350～600</td><td>±1.8</td><td>+6.0
0</td></tr>
<tr><td>700～900</td><td>+2.0
-0.5</td><td rowspan="2">+8.0
0</td><td rowspan="3">±5.0</td></tr>
<tr><td>1000･1100</td><td rowspan="2">+2.5
-0.5</td></tr>
<tr><td>1200～1500</td><td>+10.0
0</td></tr>
</table>

＊　D5 寸法のプラス側許容差は、既設管に対して一口径小さい呼び径の新管を挿入する場合を示し、その他の場合は規定しない。

表　溶接リング部並びにフランジ及びリブ部の各部寸法の許容差（PN 形）

単位（mm）

<table>
<tr><th rowspan="2">呼び径</th><th colspan="8">許容差</th></tr>
<tr><th colspan="3">溶接リング</th><th colspan="5">ﾌﾗﾝｼﾞ及びﾘﾌﾞ</th></tr>
<tr><th>D</th><th>H</th><th>K</th><th>Z’</th><th>D_0</th><th>K</th><th>M’</th><th>N’</th><th>Z’</th></tr>
<tr><td>300～900</td><td rowspan="2">+1.2
−1.0</td><td rowspan="2">±1</td><td rowspan="2">±3</td><td>+3
−2</td><td>+3
−1</td><td>+3
−1</td><td>±4</td><td rowspan="2">±3</td></tr>
<tr><td>1000～1500</td><td>+4
−3</td><td>+4
−2</td><td>+3
−2</td><td>±5</td></tr>
</table>

オ　管の質量の許容差は、下表のとおりとする。

なお、下の許容差の有効数字は、質量が 100kg 未満の場合は小数点以下 1 桁、100kg 以上の場合は整数値とする。また、有効数字より小さい桁は、切り捨てる。

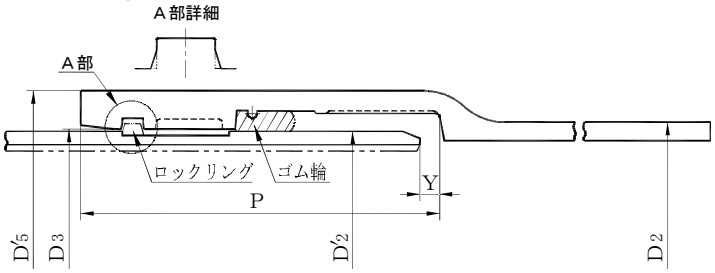
表　質量の許容差

呼び径	許容差（%）
300～400	＋規程せず −4
500～900	＋規程せず −3
1000～1500	＋規程せず −2

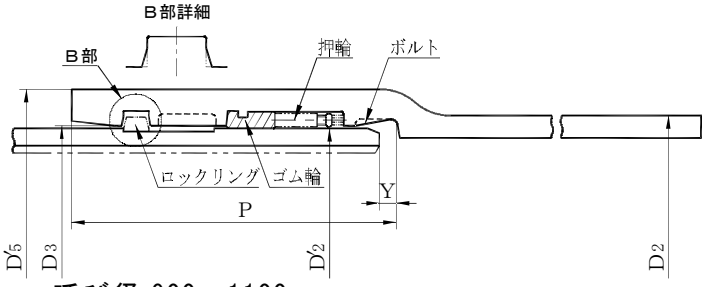
7.8.2　ＰＮ形ダクタイル鋳鉄異形管

ＰＮ形ダクタイル鋳鉄異形管（１）
（受挿し用短管）

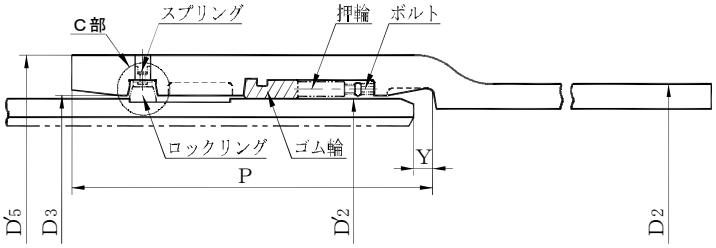
呼び径 300～600

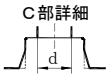


呼び径 700・800



呼び径 900～1100





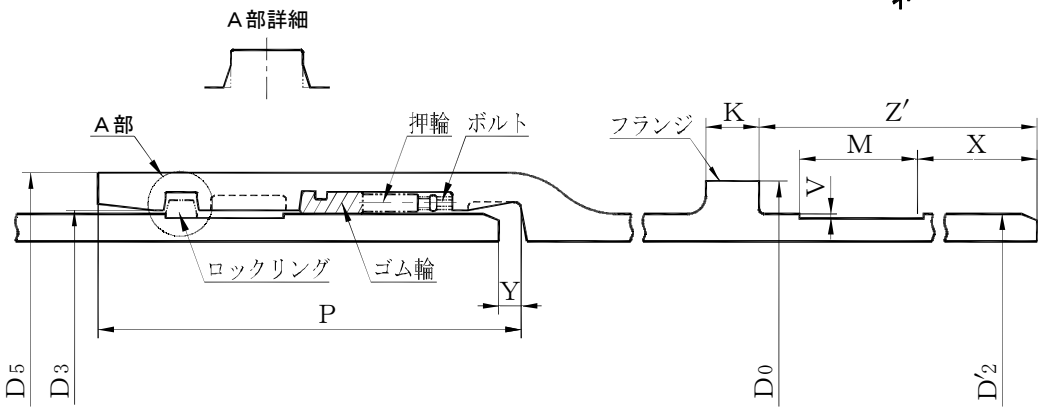
単位 mm

呼び径	外径		各部寸法				キリ穴		質量(kg)
D	D′2	D2	D3	D′5	P	Y	d	数	受口突部
300	318.5	322.8	321.5	367.1	230	10	－	－	33.9
350	355.6	374.0	359.2	415.6	245	10	－	－	45.0
400	406.4	425.6	410.0	468.4	245	10	－	－	53.8
500	508.0	528.0	511.6	572.0	245	10	－	－	69.8
600	609.6	630.8	613.2	675.6	253	10	－	－	90.0
700	711.2	733.0	715.2	773.2	253	15	－	－	105
800	812.8	836.0	816.8	876.8	265	15	－	－	130
900	914.4	939.0	918.4	980.4	275	15	16	8	157
1000	1016.0	1041.0	1020.0	1084.0	275	15	16	8	181
1100	1117.6	1144.0	1121.6	1187.6	288	15	16	8	213

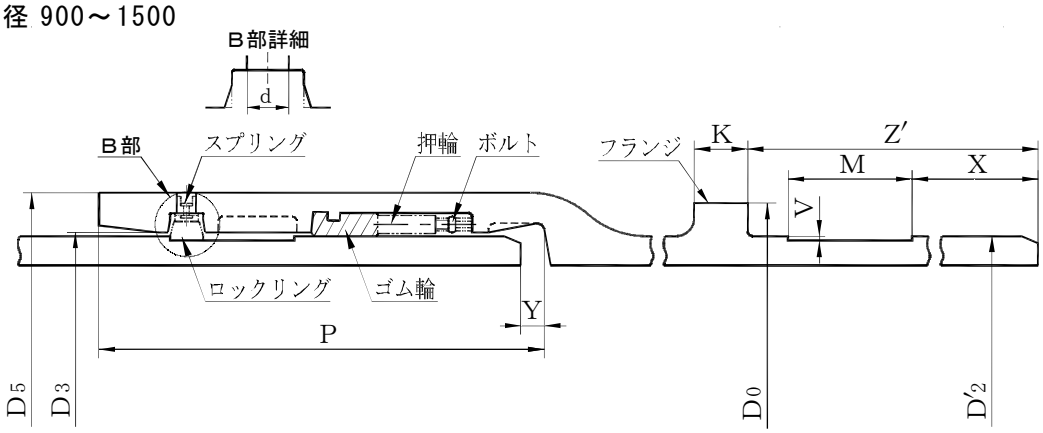
注記 1　受口内面の形状は、破線の形状でもよい。この場合、継手性能を満足しなければならない。
　　2　呼び径 900 以上のスプリング用のキリ穴は、円周上の等分の位置に設ける。

ＰＮ形ダクタイル鋳鉄異形管（２）
（フランジ付きＴ字管及び継ぎ輪用）

呼び径 700・800



呼び径 900～1500

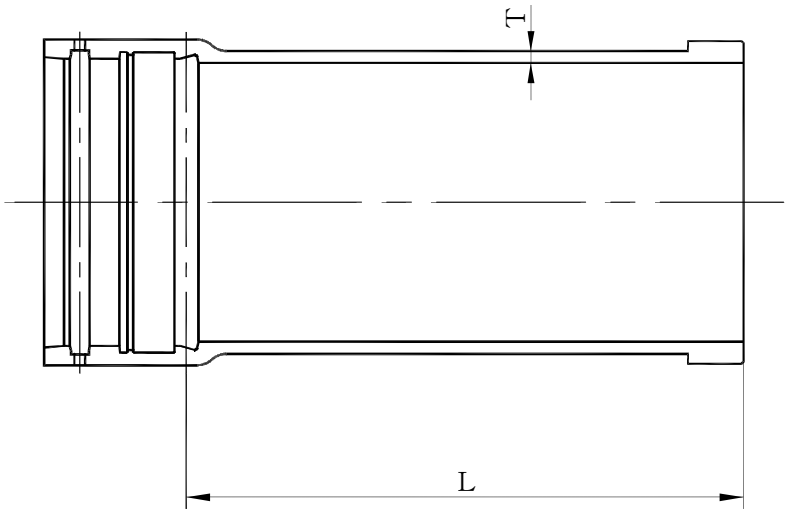


単位 mm

呼び径	外径	各部寸法										キリ穴		質量(kg)		
D	D′2	D3	D5	M	P	V	X	Y	フランジ D0	フランジ K	フランジ Z′	d	数	受口突部	フランジ突部	挿し口凹部
700	711.2	715.2	759.2	70	253	2.5	130	15	749.2	38	233	－	－	77.4	13.3	－2.79
800	812.8	816.8	862.8	75	265	2.5	130	15	856.8	38	245	－	－	97.1	17.3	－3.41
900	914.4	918.4	966.4	80	275	2.5	135	15	958.4	64	255	16	8	120	31.4	－4.10
1000	1016.0	1020.0	1070.0	80	275	2.5	135	15	1060.0	64	255	16	8	140	34.8	－4.55
1100	1117.6	1121.6	1173.6	85	288	3.0	135	15	1167.6	64	268	16	8	167	43.3	－6.38
1200	1246.0	1250.0	1304.0	90	298	3.0	140	15	1296.0	64	278	16	8	202	48.2	－7.54
1350	1400.0	1404.0	1461.0	90	298	3.0	140	15	1450.0	64	278	16	8	242	54.0	－8.47
1500	1554.0	1558.0	1620.0	90	298	3.0	140	15	1604.0	64	278	16	8	293	59.8	－9.41

備考 1　受口内面の形状は、破線の形状でもよい。この場合、継手性能を満足しなければならない。
2　フランジは、フランジ付きＴ字管の挿し口部に設ける。
3　呼び径 900 以上のスプリング用のキリ穴は、円周上の等分の位置に設ける。

ＰＮ形　受挿し短管（ＰＮ－ＮＳ）



ＰＮ－ＮＳ

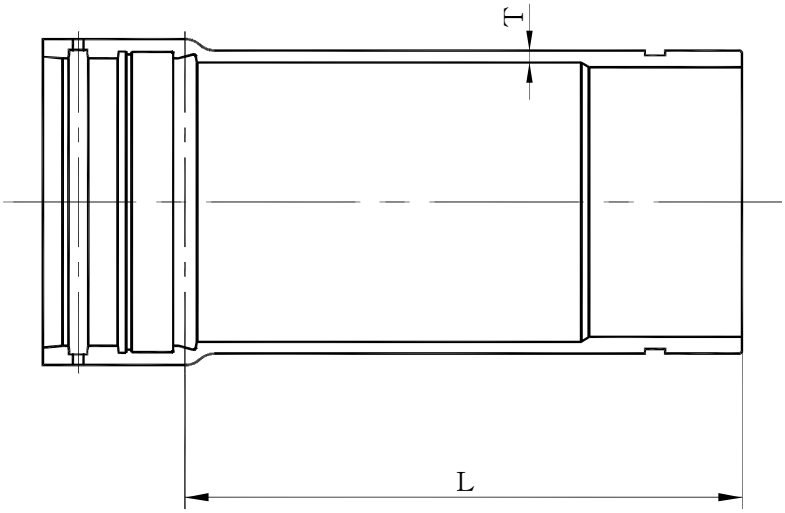
単位 mm

呼び径	管厚	有効長	質　量
D	T	L	(kg)
300	12.5	660	90.7
350	13.0	660	114
400	14.0	660	138
500	15.0	810	211
600	16.0	810	270
700	17.0	980	377
800	18.0	1000	465
900	19.0	1000	554
1000	20.0	1000	644

備考 1　挿し口は、東京都水道用配管材料仕様書（ダクタイル鋳鉄管）のＮＳ形による。

2　図は、呼び径 900 以上を示す。

ＰＮ形　受挿し短管（ＰＮ－ＵＦ）



ＰＮ－ＵＦ

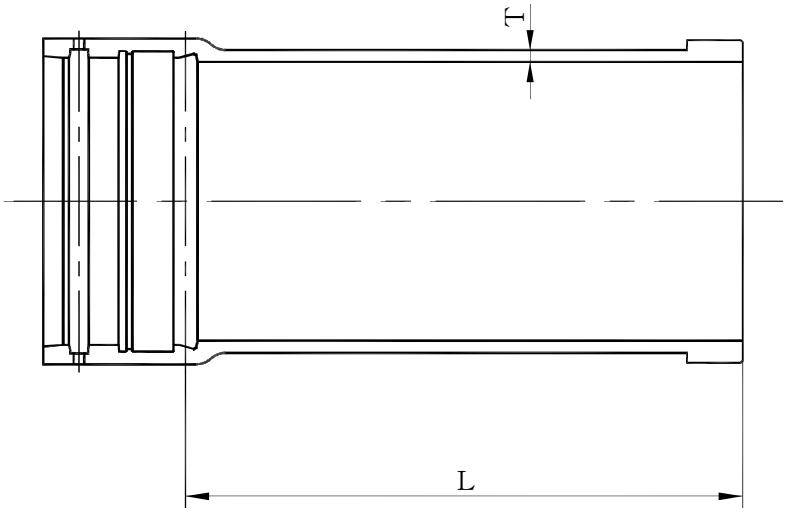
単位 mm

呼び径	管厚	有効長	質　量
D	T	L	(kg)
800	18	1000	466
900	19	1000	555
1000	20	1000	649
1100	21	1000	753

備考 1　挿し口は、東京都水道用配管材料仕様書（ダクタイル鋳鉄管）のＵＦ形による。

2　図は、呼び径 900 以上を示す。

ＰＮ形　受挿し短管（ＰＮ－Ｓ）



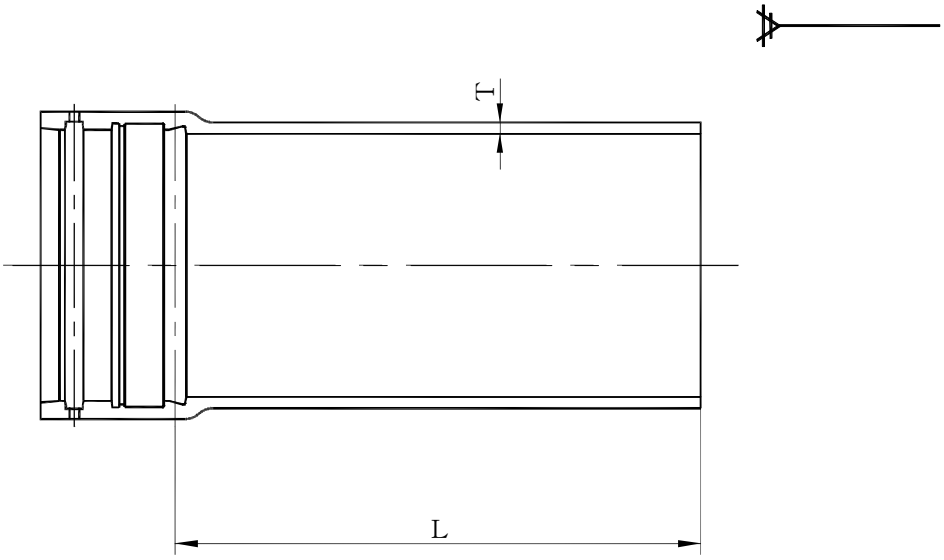
ＰＮ－Ｓ

単位 mm

呼び径	管厚	有効長	質　量
D	T	L	(kg)
1100	21	1000	747

備考　挿し口は、東京都水道用配管材料仕様書（ダクタイル鋳鉄管）のＳ形による。

ＰＮ形　受挿し短管（ＰＮ－Ｋ）



ＰＮ－Ｋ

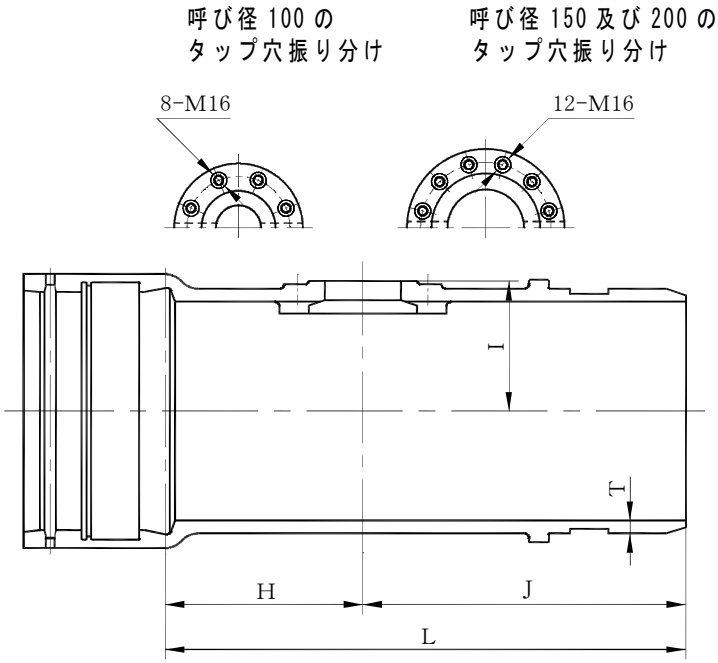
単位 mm

呼び径	管厚	有効長	質　量
D	T	L	(kg)
300	12.5	660	90.5
350	13.0	660	114
400	14.0	660	138
500	15.0	810	208
600	16.0	810	267
700	17.0	980	369
800	18.0	1000	456
900	19.0	1000	544
1000	20.0	1000	633
1100	21.0	1000	735

備考 1　挿し口は、東京都水道用配管材料仕様書（ダクタイル鋳鉄管）のＫ形による。

2　図は、呼び径 900 以上を示す。

ＰＮ形　フランジ付きＴ字管



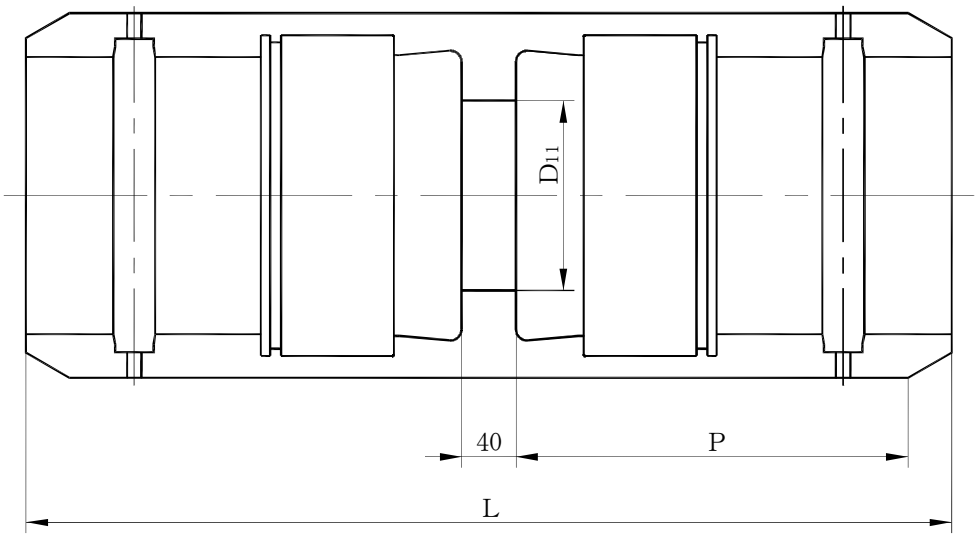
単位 mm

呼び径		管厚	各　部　寸　法				質　量 (kg)
D	d	T	H	I	J	L	
700	100	17	365	365	600	965	347
800	100	18	365	415	600	965	423
900	100	19	365	465	600	965	517
1000	150	20	365	515	600	965	603
1100	150	21	365	565	600	965	701
1200	200	22	365	630	600	965	817
1350	200	24	365	710	600	965	992
1500	200	26	365	790	600	965	1190

備考 1　フランジは、JIS G 5527 又は JWWA G 114 の 7.5K ＲＦ形に準じる。

2　図は、呼び径 900 以上を示す。

ＰＮ形　継ぎ輪

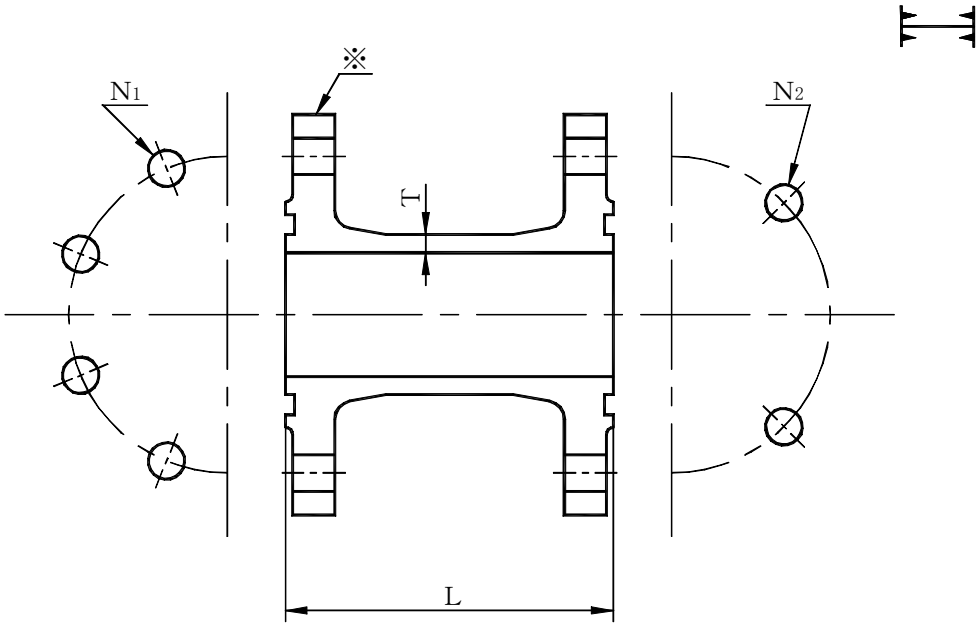


単位 mm

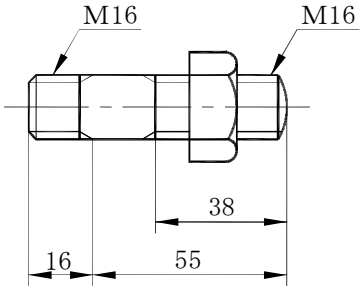
呼び径	各　部　寸　法			質　量 (kg)
D	D_{11}	P	L	
700	675.2	253	606	181
800	774.8	265	630	228
900	874.4	275	650	279
1000	970.0	275	650	323
1100	1069.6	288	676	392
1200	1196.0	298	696	471
1350	1343.0	298	696	566
1500	1494.0	298	696	685

備考　図は、呼び径 900 以上を示す。

ＰＮ形用　両フランジ短管
（フランジ付きＴ字管用）



植込みボルト・ナット



単位 mm

呼び径	管 厚	有効長	ボルト穴の数		質 量 (kg)
D	T	L	N_1	N_2	
100	8.5	150	8	4	11.8
150	9.0	150	12	6	16.7

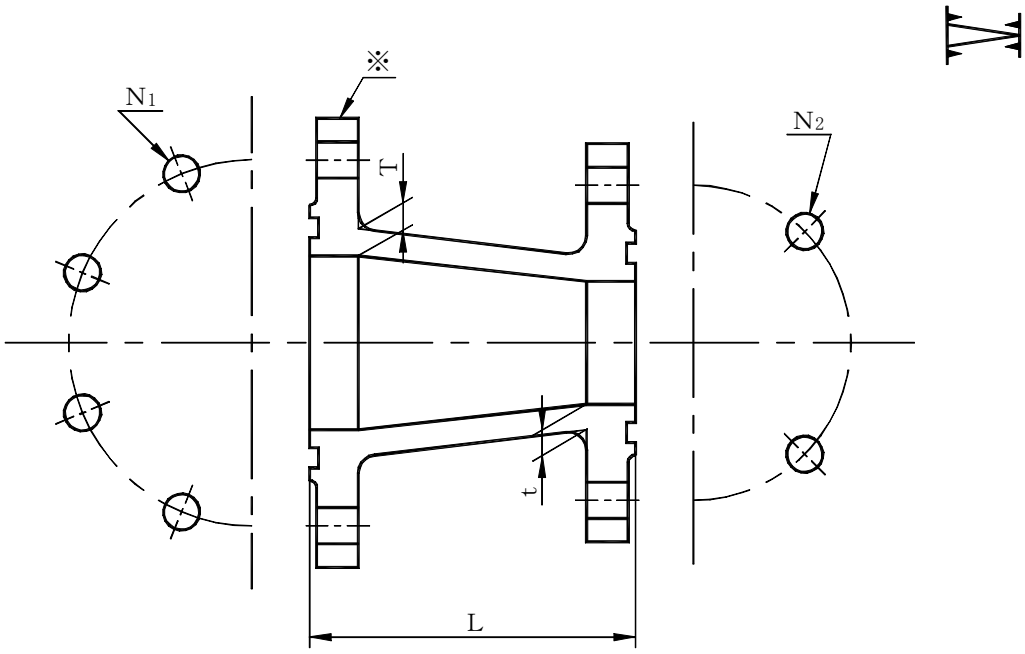
備考 1.　フランジは、JIS G 5527 又は JWWA G 114 の 7.5K ＧＦ形による。ただし、※印側のボルト穴の数は、相違する。

2.　植込みボルト・ナットの材質は、JIS G 3101 の SS400、JIS G 3505 の SWRM 材、JIS G 3506 の SWRH 材、JIS G 3507-1 の SWRCH 材及び JIS G 4303、JIS G 4308、JIS G 4309 の SUS304、SUS304J3、SUSXM7 とする。

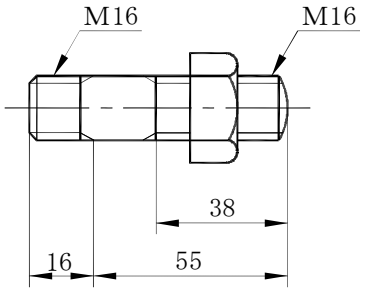
なお、材質が JIS G 3101 の SS400、JIS G 3505 の SWRM 材、JIS G 3506 の SWRH 材及び JIS G 3507-1 の SWRCH 材には、亜鉛めっきを行う。

3.　植込みボルト・ナットの六角ナットの厚さは、JIS B 1181 の附属書ＪＡの並以上の１種又は２種とする。

ＰＮ形用　両フランジ片落管
（フランジ付きＴ字管用）



植込みボルト・ナット



単位 mm

呼び径		管　厚		有効長	ボルト穴の数		質　量 (kg)
D	d	T	t	L	N_1	N_2	
100	75	13.5	13.5	150	8	4	11.6
200	150	16.0	14.0	150	12	6	21.6

備考 1.　フランジは、JIS G 5527 又は JWWA G 114 の 7.5K ＧＦ形による。ただし、※印側のボルトあなの数は、相違する。

2.　植込みボルト・ナットの材質は、JIS G 3101 の SS400、JIS G 3505 の SWRM 材、JIS G 3506 の SWRH 材、JIS G 3507-1 の SWRCH 材及び JIS G 4303、JIS G 4308、JIS G 4309 の SUS304、SUS304J3、SUSXM7 とする。

なお、材質が JIS G 3101 の SS400、JIS G 3505 の SWRM 材、JIS G 3506 の SWRH 材及び JIS G 3507-1 の SWRCH 材には、亜鉛めっきを行う。

3.　植込みボルト・ナットの六角ナットの厚さは、JIS B 1181 の附属書ＪＡの並以上の１種又は２種とする。

(1) 各部寸法及び質量の許容差

各部寸法及び質量の許容差は、以下のとおりとする。

ア　管厚の許容差は、プラス側は規定せず、マイナス側は 15%とする。ただし、管厚が 10mm 以下の場合はマイナス側許容差を 2.0mm 、管厚が 11 mm から 16mm の場合はマイナス側許容差を 2.5mm とする。

イ　有効長の許容差は、プラス側は 30mm、マイナス側は 15mm とする。ただし、両フランジ形管の有効長及びフランジの端面から管中心線までの有効長の許容差は、±5.0mm とする。

ウ　挿し口部の各部寸法の許容差は、次の表のとおりとする。

表　挿し口部寸法の許容差（その 1）　　単位（mm）

<table>
<tr><th rowspan="3">呼び径</th><th colspan="9">許容差</th></tr>
<tr><th>K 形</th><th>UF 形</th><th>S 形</th><th colspan="3">UF 形</th><th colspan="3">S 形</th><th colspan="2">NS 形</th></tr>
<tr><th colspan="3">D2</th><th>M</th><th>V</th><th>X</th><th>V</th><th>X</th><th>D2</th><th>V</th></tr>
<tr><td>300～
400</td><td rowspan="4">+2.0
-3.0</td><td>+1.5
-2.0</td><td>－</td><td rowspan="4">+1.5
-0.5</td><td rowspan="4">+1.0
-0.5</td><td rowspan="2">－</td><td>－</td><td>－</td><td>+1.5
-2.0</td><td>-0.5</td></tr>
<tr><td>500・
600</td><td>+2.0
-3.0</td><td>±2.0</td><td rowspan="3">+1.5
-1.0</td><td>±2.0</td><td>±2.0</td><td rowspan="4">+1.5
-1.0</td></tr>
<tr><td>700～
900</td><td rowspan="2">+2.0
-4.0</td><td>+2.0
-3.0</td><td rowspan="2">0
-2.0</td><td rowspan="2">±5.0</td><td rowspan="2">+2.0
-3.0</td></tr>
<tr><td>1000・
1100</td><td>+2.0
-4.0</td><td>+2.0
-4.0</td></tr>
</table>

表　挿し口部寸法の許容差（その 2）

単位（mm）

<table>
<tr><th rowspan="2">呼び径</th><th colspan="4">許容差</th></tr>
<tr><th colspan="4">PN 形</th></tr>
<tr><th>D2’</th><th>M</th><th>V</th><th>K</th></tr>
<tr><td>300</td><td rowspan="2">+1.5
-2.0</td><td rowspan="5">+3.0
0</td><td rowspan="2">±0.5</td><td rowspan="3">+6
-1</td></tr>
<tr><td>350～600</td></tr>
<tr><td>700～900</td><td rowspan="3">+1.5
-3.0</td><td rowspan="3">+1.0
0</td></tr>
<tr><td>1000･1100</td><td rowspan="2">+8
-2</td></tr>
<tr><td>1200～1500</td></tr>
</table>

エ　管の受口部の各部寸法の許容差は、下表のとおりとする。

表　受口部寸法の許容差（PN 形）　単位（mm）

<table>
<tr><td rowspan="3">呼び経</td><td colspan="4">許容差</td></tr>
<tr><td colspan="4">PN 形</td></tr>
<tr><td>D3</td><td>D5</td><td>D5’</td><td>P</td></tr>
<tr><td>300</td><td>±1.3</td><td>+4.0
0</td><td rowspan="3">+10.0
-2.0</td><td rowspan="2">±4</td></tr>
<tr><td>350～600</td><td>±1.8</td><td>+6.0
0</td></tr>
<tr><td>700～900</td><td>+2.0
-0.5</td><td rowspan="2">+8.0
0</td><td rowspan="3">±5</td></tr>
<tr><td>1000･1100</td><td rowspan="2">+2.5
-0.5</td><td>+10.0
-3.0</td></tr>
<tr><td>1200～1500</td><td>+10.0
0</td><td>－</td></tr>
</table>

備考　D5 寸法の上の許容差は既設管に対し 1 呼び径小さい新管を挿入する場合を示し、その他の場合は規定しない。

オ　管のフランジ部の各部寸法の許容差は、下表のとおりとする。

表　フランジ部寸法の許容差　　単位（mm）

<table>
<tr><td rowspan="2">呼び径</td><td colspan="9">許容差</td></tr>
<tr><td>G1</td><td>e</td><td>S</td><td>D3</td><td>D4</td><td>D5</td><td>K</td><td>E</td><td>M</td></tr>
<tr><td>75～200</td><td>+1.5
0</td><td>+1.0
0</td><td>+0.2
-0.5</td><td>+3.0
-2.0</td><td>±1.5</td><td>規定せず
-2.0</td><td>+4.0
0</td><td>+1.5
0</td><td>±1.0</td></tr>
</table>

カ　管の質量の許容差は、下表のとおりとする。

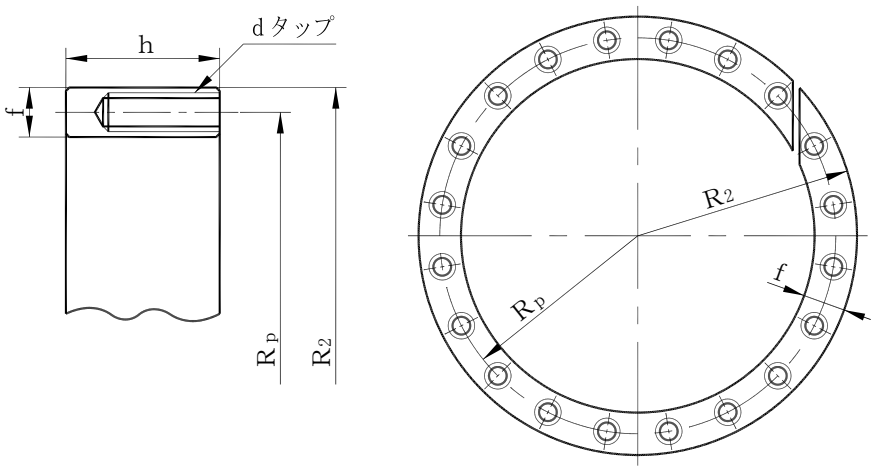
なお、表の許容差の有効数字は、質量が 100kg 未満の場合は小数点 1 桁、100kg 以上の場合は整数値とする。また、有効数字より小さい桁は、切り捨てる。

表　質量の許容差

呼び径	許容差（%）
300～400	＋規程せず -8
500～900	＋規程せず -6
1000～1500	＋規程せず -4

7.8.3　ＰＮ形用接合部品

ＰＮ形　押輪



単位 mm

呼び径	各部寸法				タップ穴		質量
	R_2	f	h	R_p	d	数	(kg)
700	370.5	11.5	40	364.8	M9	20	7.28
800	421.5	11.5	40	415.8	M9	24	8.28
900	472.0	11.5	40	466.3	M9	26	9.30
1000	523.0	11.5	40	517.3	M9	26	10.4
1100	574.0	11.5	40	568.3	M9	30	11.4
1200	638.0	11.5	40	632.3	M9	34	12.6
1350	715.0	11.5	40	709.3	M9	34	14.2
1500	792.0	11.5	40	786.3	M9	38	15.9

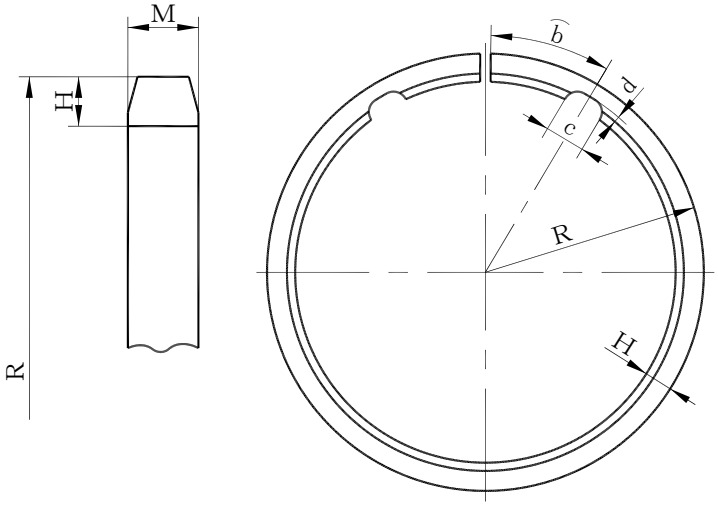
備考　この押輪は、JIS G 5527の附属書ＪＡ又はJWWA G 113・114の附属書ＢのＰＮ形押輪と同じである。

各部寸法の許容差

単位 mm

呼び径	許容差	
	R_2	f
700～1500	+2 −1	+0.7 −0.0

ＰＮ形　ロックリング（１）



単位 mm

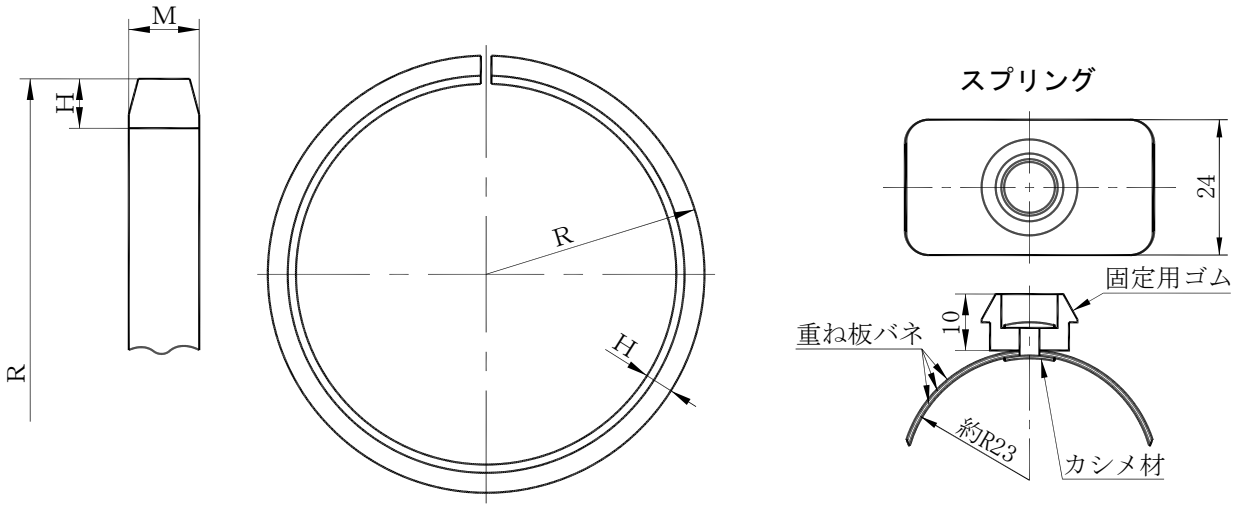
呼び径	各部寸法						質量 (kg)
	R	H	M	b	c	d	
300	163	8	20	80	30	4	1.02
350	183	10	20	90	35	5	1.38
400	208	10	20	100	40	5	1.58
500	254	10	20	100	40	5	1.97
600	305	10	20	120	50	5	2.38

各部寸法の許容差

単位 mm

呼び径	許容差	
	H	M
300～600	±0.5	0 −1

ＰＮ形　ロックリング（２）



単位 mm

呼び径	各部寸法			質量 (kg)
	R	H	M	
700	355	10	25	3.65
800	407	11	25	4.57
900	463	11	25	5.21
1000	514	11	25	5.79
1100	566	12	30	8.45
1200	630	12	30	9.42
1350	707	12	30	10.6
1500	784	12	35	13.9

備考 1　スプリングは、呼び径 900 以上の管に用いる。

2　スプリングの固定用ゴムは、ＮＢＲとし、デュロメータ硬さはＨＡ65、引張強さは 10ＭＰａ以上とする。また、スプリングの重ね板バネは、JIS G 4313 の SUS304 CSP-H とし、適切な熱処理を行う。

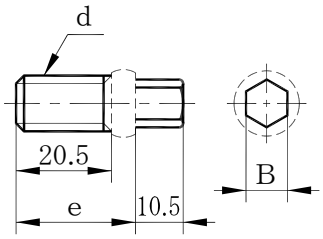
なお、固定用ゴムと重ね板バネ３枚をニッケルめっきを行った鋼製のカシメ材によって組み立てる。

各部寸法の許容差

単位 mm

呼び径	許容差	
	H	M
700～1500	±0.5	$^{0}_{-1}$

ＰＮ形　ボルト



単位 mm

呼び径	呼び	各部寸法		1セットの数
	d	e	B	
700	M9×1.25	22.5	8	20
800	M9×1.25	22.5	8	24
900	M9×1.25	22.5	8	26
1000	M9×1.25	22.5	8	26
1100	M9×1.25	22.5	8	30
1200	M9×1.25	22.5	8	34
1350	M9×1.25	22.5	8	34
1500	M9×1.25	22.5	8	38

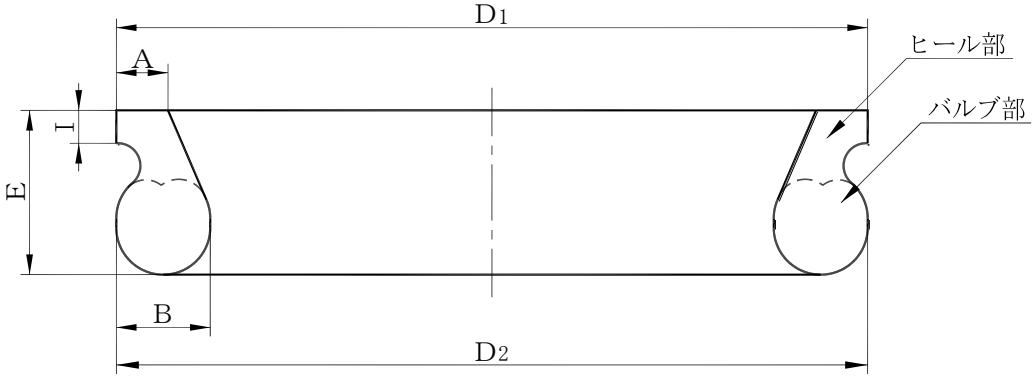
備考 1　破線部の形状は、規定しない。
　　2　このボルトは、JIS G 5527 の附属書ＪＡ又は JWWA G 113・114 の附属書ＢのＰＮ形ボルトと同じである。

各部寸法の許容差

単位 mm

呼び径	許容差
	e
700～1500	±0.5

ＰＮ形　ゴム輪



単位 mmm

呼び径	各部寸法					
	D_1	D_2	A	B	E	I
300	347.5	347.5	10.4	18.0	33.0	6.4
350	396.0	396.0	14.0	25.4	41.9	7.6
400	447.5	447.5	14.0	25.4	41.9	7.6
500	550.0	550.0	14.0	25.4	41.9	7.6
600	652.5	652.5	14.0	25.4	41.9	7.6
700	747.0	747.0	11.0	20.0	36.0	7.0
800	851.0	851.0	11.0	20.0	36.0	7.0
900	952.5	952.5	11.0	20.0	36.0	7.0
1000	1057.0	1057.0	11.0	20.0	36.0	7.0
1100	1158.5	1158.5	11.0	20.0	36.0	7.0
1200	1287.0	1287.0	11.0	20.0	36.0	7.0
1350	1441.0	1441.0	11.0	22.0	37.0	7.0
1500	1595.0	1595.0	11.0	22.0	37.0	7.0

備考　このゴム輪は、JIS G 5527 の附属書ＪＡ又は JWWA G 113・114 の附属書ＢのＰＮ形ゴム輪と同じである。

各部寸法の許容差

単位 mmm

呼び径	許容差			
	A	B	E	I
300	±0.3	±0.3	±0.8	±0.3
350～ 600	±0.5	±0.5		
700～1500	±0.3	+0.5 −0.0		

７．９　フランジ形（呼び径７５～２６００）

７．９．１　フランジ形ダクタイル鋳鉄異形管

寸法表（呼び径７５～２６００）・・・・・・・・・・・・・・・・・1-318
二フランジＴ字管（呼び径７５～１５００）・・・・・・・・・・・1-322
フランジ曲管（呼び径７５～９００）・・・・・・・・・・・・・・1-324
仕切弁副管Ｂ（呼び径４００～２６００）・・・・・・・・・・・・1-325
フランジ短管（呼び径７５～１５０）・・・・・・・・・・・・・・1-326
フランジ蓋（呼び径７５～１５００）・・・・・・・・・・・・・・1-328
人孔蓋（呼び径６００）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-330
らっぱ口（呼び径７５～１５００）・・・・・・・・・・・・・・・1-331

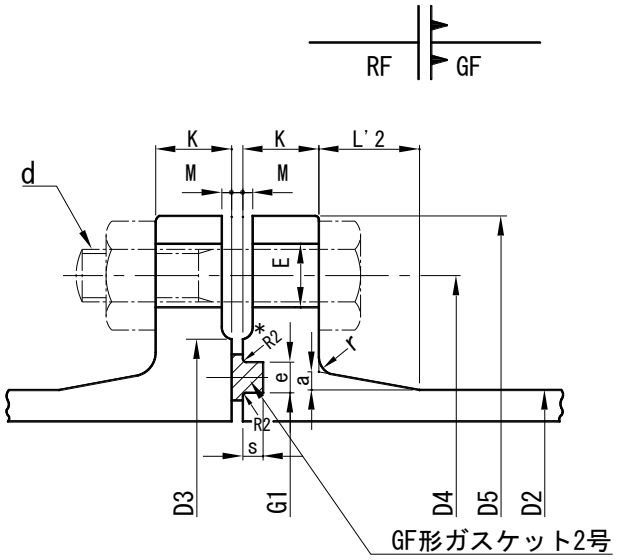
７．９．２　フランジ形用接合部品

接合部品（１）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-332
接合部品（２）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-334

7.9.1 フランジ形ダクタイル鋳鉄異形管

フランジ形ダクタイル鋳鉄異形管

ＲＦ形（大平面座形）－ＧＦ形（溝形）（呼び圧力 7.5Ｋ）



備考　ボルトあなの配置は、管の全ての軸線を水平にした場合に、そのフランジ面の垂直中心線に対し振り分けること。ただし、特殊消火栓用Ｔ字管のみ、水平中心線に対し振り分けること。

（単位 mm）

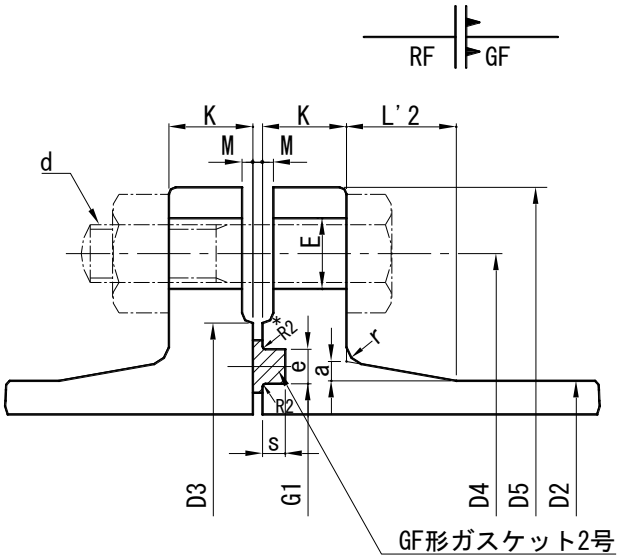
呼び径	外径	ガスケット溝			各部寸法									ボルト		フランジ突部質量(kg)		呼び径
D	D2	G1	e	s	D3	D4	D5	K	M	E	a	r	L'2	呼び d	数	RF形	GF形	D
75	93.0	90	10	5	125	168	211	21	3	19	5	10	26	M16	4	3.77	3.66	75
100	118.0	115	10	5	152	195	238	21	3	19	5	10	26	M16	4	4.55	4.40	100
150	169.0	170	10	5	204	247	290	22	3	19	5	10	26	M16	6	6.22	6.02	150
200	220.0	220	10	5	256	299	342	23	3	19	5	10	26	M16	8	8.06	7.80	200
250	271.6	275	10	5	308	360	410	24	3	23	5	10	26	M20	8	11.5	11.1	250
300	322.8	325	10	5	362	414	464	25	3	23	5	10	32	M20	10	14.2	13.8	300
350	374.0	375	10	5	414	472	530	26	3	25	5	10	32	M22	10	18.8	18.3	350
400	425.6	425	10	5	466	524	582	27	3	25	5	10	32	M22	12	21.8	21.3	400
450	476.8	475	10	5	518	585	652	28	3	27	5	10	32	M24	12	28.3	27.7	450
500	528.0	530	10	5	572	639	706	29	4	27	6	10	32	M24	12	32.0	31.4	500
600	630.8	630	10	5	676	743	810	30	4	27	6	10	32	M24	16	38.9	38.2	600
700	733.0	730	10	5	780	854	928	31	4	33	6	10	32	M30	16	49.9	49.1	700
800	836.0	833	10	5	886	960	1034	32	4	33	14	10	68	M30	20	66.1	65.1	800
900	939.0	935	10	5	990	1073	1156	33	4	33	15	10	77	M30	20	85.3	84.3	900
1000	1041.0	1032	16	8	1096	1179	1262	34	4	33	17	10	84	M30	24	101	98.2	1000
1100	1144.0	1134	16	8	1200	1283	1366	36	4	33	18	10	90	M30	24	120	116	1100
1200	1246.0	1236	16	8	1304	1387	1470	38	4	33	19	10	96	M30	28	140	136	1200
1350	1400.0	1390	16	8	1462	1552	1642	40	4	39	21	10	110	M36	28	181	177	1350
1500	1554.0	1544	16	8	1620	1710	1800	42	5	39	24	10	115	M36	32	216	212	1500
1600	1650.0	1656	24	12	1760	1820	1915	47	5	39	24	10	120	M36	36	275	264	1600
1800	1848.0	1856	24	12	1960	2020	2115	49	5	39	24	10	120	M36	44	318	306	1800
2000	2061.0	2061	24	12	2170	2230	2325	51	5	46	25	10	125	M42	48	360	346	2000
2200	2280.0	2261	24	12	2370	2440	2550	54	6	46	26	10	130	M42	52	424	409	2200
2400	2458.0	2461	24	12	2570	2650	2760	56	6	46	28	10	140	M42	56	538	522	2400
2600	2684.0	2662	28	14	2780	2850	2960	58	6	52	28	10	140	M48	56	549	525	2600

各部寸法許容差　　（単位 mm）

D	D2	G1	e	s	D3	D4	D5	K	M	E	a	r	L'2	d	数	RF形	GF形	D
75～250	—	+1.5 0	+1.0 0	+0.2 −0.5	+3.0 −2.0	±1.5	−2.0	+4.0 0	±1.0	+1.5 0	—	—	—	—	—	—	—	75～250
300～450								+5.0 0	±1.5									300～450
500・600		±1.5	+1.0 −0.5					+6.0 0										500・600
700～900					+3.5 −2.0			+7.0 0										700～900
1000～1350			+0.5 −1.0	+0.2 −0.8	+4.0 −2.0		−3.0	+8.0 0										1000～1350
1500																		1500
1600～2000		±2.0		+0.5 −0.8		±2.0		+9.0 0	±2.5									1600～2000
2200～2600									±3.0									2200～2600

備考　1　フランジはＲＦ形－ＧＦ形の組合せで使用する。
　　2　質量は、ダクタイル鋳鉄の密度を、7.15g／cm³として計算すること。
　　3　このフランジ形は、JIS G 5527 及び JWWA G 114 の 7.5Kフランジである。
　　4　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。

RF形（大平面座形）－GF形（溝形）（呼び圧力 10K）



備考　ボルトあなの配置は、管の全ての軸線を水平にした場合に、そのフランジ面の垂直中心線に対し振り分けとする。ただし、特殊消火栓用Ｔ字管のみ、水平中心線に対し振り分けること。

（単位 mm）

呼び径	外径	ガスケット溝			各部寸法									ボルト		フランジ突部質量(kg)		呼び径
D	D2	G1	e	s	D3	D4	D5	K	M	E	a	r	L'2	呼び d	数	RF形	GF形	D
75	93.0	90	10	5	126	150	185	18	2	19	5	10	24	M16	8	2.28	2.17	75
100	118.0	115	10	5	151	175	210	18	2	19	5	10	24	M16	8	2.75	2.61	100
150	169.0	170	10	5	212	240	280	22	2	23	5	10	24	M20	8	5.59	5.39	150
200	220.0	220	10	5	262	290	330	22	2	23	5	10	29	M20	12	6.75	6.49	200
250	271.6	275	10	5	324	355	400	24	2	25	6	10	30	M22	12	10.7	10.4	250
300	322.8	325	10	5	368	400	445	24	3	25	7	10	33	M22	16	11.4	11.0	300
350	374.0	375	10	5	413	445	490	26	3	25	7	10	36	M22	16	13.4	12.9	350
400	425.6	425	10	5	475	510	560	28	3	27	8	10	39	M24	16	19.4	18.9	400
450	476.8	475	10	5	530	565	620	30	3	27	9	10	42	M24	20	24.7	24.1	450
500	528.0	530	10	5	585	620	675	30	3	27	9	10	45	M24	20	28.3	27.6	500
600	630.8	630	10	5	690	730	795	32	3	33	10	10	51	M30	24	39.0	38.3	600
700	733.0	730	10	5	800	840	905	34	3	33	12	10	57	M30	24	52.1	51.3	700
800	836.0	833	10	5	905	950	1020	36	3	33	13	10	63	M30	28	67.7	66.7	800
900	939.0	935	10	5	1005	1050	1120	38	3	33	14	10	71	M30	28	80.3	79.2	900
1000	1041.0	1032	16	8	1110	1160	1235	40	3	39	16	10	77	M36	28	100	97.2	1000
1100	1144.0	1134	16	8	1220	1270	1345	42	3	39	17	10	83	M36	28	122	119	1100
1200	1246.0	1236	16	8	1325	1380	1465	44	3	39	18	10	89	M36	32	152	148	1200
1350	1400.0	1390	16	8	1480	1540	1630	48	3	45	20	10	100	M42	36	194	190	1350
1500	1554.0	1544	16	8	1635	1700	1795	50	3	45	22	10	110	M42	40	239	235	1500
1600	1650.0	1656	24	12	1760	1820	1915	55	5	49	22	10	110	M45	40	295	284	1600
1800	1848.0	1856	24	12	1960	2020	2115	60	5	49	22	10	110	M45	44	358	345	1800
2000	2061.0	2061	24	12	2170	2230	2325	65	5	49	22	10	110	M45	48	421	408	2000
2200	2280.0	2261	24	12	2370	2440	2550	71	6	56	22	10	110	M52	52	494	479	2200
2400	2458.0	2461	24	12	2570	2650	2760	76	6	56	24	10	120	M52	56	651	634	2400
2600	2684.0	2662	28	14	2780	2850	2960	81	6	56	24	10	120	M52	60	683	659	2600

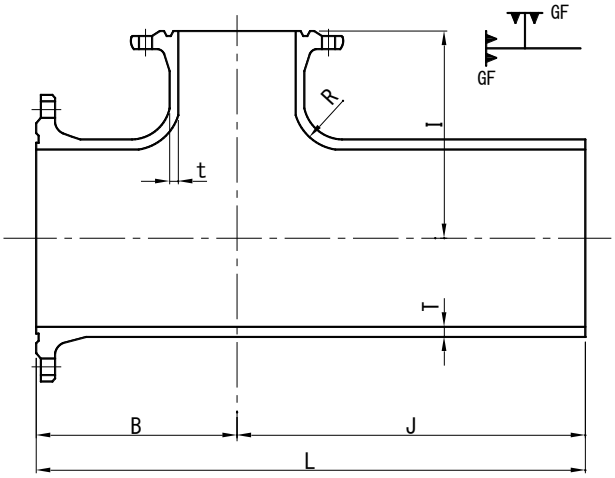
備考　呼び圧力 10Kフランジの取扱い寸法は（D3、D4、D5、Eの寸法及びボルトの数）は JIS B 2239（鉄鋼製管フランジの通則）に準じるものとする。

各部寸法許容差　（単位 mm）

D	D2	G1	e	s	D3	D4	D5	K	M	E	a	r	L'2	d	数	RF形	GF形	D
75～250		+1.5 0	+1.0 0					+4.0 0	±1.0									75～250
300～450				+0.2 −0.5	+3.0 −2.0		−2.0	+5.0 0										300～450
500・600			+1.0 −0.5					+6.0 0										500・600
700～900					+3.5 −2.0	±1.5		+7.0 0	±1.5									700～900
1000～1350	−	±1.5								+1.5 0	−	−	−	−	−	−	−	1000～1350
1500			+0.5 −1.0	+0.2 −0.8	+4.0 −2.0		−3.0	+8.0 0										1500
1600～2000		±2.0		+0.5 −0.8		±2.0		+9.0 0	±2.5									1600～2000
2200～2600									±3.0									2200～2600

備考　1　フランジはＲＦ形－ＧＦ形の組合せで使用する。
　　2　質量は、ダクタイル鋳鉄の密度を、7.15g／cm^{3}として計算すること。
　　3　このフランジ形は、JIS G 5527 及び JWWA G 114 の 10Kフランジである。
　　4　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。

ニフランジT字管



（単位 mm）

呼び径		管厚		各部寸法					質量(kg) 呼び圧力		呼び径	
D	d	T	t	B	I	J	L	R	7.5K	10K	D	d
75	75	8.5	8.5	160	140	480	640	50	19.1	16.1	75	75
100	75	8.5	8.5	180	160	530	710	50	24.4	21.1	100	75
100	100	8.5	8.5	180	160	530	710	50	25.6	22.0	100	100
150	75	9.0	8.5	190	190	600	790	50	36.7	34.6	150	75
150	100	9.0	8.5	190	190	600	790	50	37.9	35.4	150	100
150	150	9.0	9.0	190	190	600	790	50	40.5	39.2	150	150
200	100	11.0	10.0	200	230	560	760	50	53.9	50.8	200	100
200	150	11.0	11.0	250	250	630	880	60	64.0	62.0	200	150
200	200	11.0	11.0	250	250	630	880	60	67.2	64.5	200	200
250	100	12.0	10.0	230	250	600	830	50	75.8	73.3	250	100
250	150	12.0	11.0	230	250	600	830	60	78.7	77.3	250	150
250	250	12.0	12.0	280	260	670	950	60	95.4	94.0	250	250
300	100	12.5	10.0	240	280	600	840	50	93.7	89.1	300	100
300	150	12.5	11.0	240	280	600	840	60	96.5	93.1	300	150
300	200	12.5	11.0	330	300	700	1030	60	117	112	300	200
300	300	12.5	12.5	330	300	700	1030	70	126	121	300	300
350	250	13.0	12.0	360	340	750	1110	70	154	148	350	250
350	350	13.0	13.0	360	340	750	1110	70	165	155	350	350
400	300	14.0	12.5	410	390	780	1190	80	200	195	400	300
400	400	14.0	14.0	410	390	780	1190	90	213	209	400	400
450	300	14.5	12.5	440	420	820	1260	80	242	236	450	300
450	450	14.5	14.5	440	420	820	1260	90	264	257	450	450

各部寸法許容差　（単位 mm）

D	T, t	B	I	J	L	R	質量	D
75～450	T、t≦10 −2.0 T、t≧11 −2.5	±5.0	±5.0	―	+30 −15	―	−8%	75～450

備考　1　図は、JIS G 5527 及び JWWA G 114 の形式 2 である。
　　2　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。

二フランジＴ字管（続き）

（単位 mm）

呼び径		管厚		各部寸法					質量(kg) 呼び圧力		呼び径	
D	d	T	t	B	I	J	L	R	7.5K	10K	D	d
500	300	15.0	12.5	480	460	850	1330	80	287	280	500	300
500	350	15.0	13.0	480	460	850	1330	80	293	284	500	350
500	500	15.0	15.0	480	460	850	1330	100	316	308	500	500
600	400	16.0	14.0	550	530	920	1470	90	402	400	600	400
600	500	16.0	15.0	550	530	920	1470	100	418	414	600	500
600	600	16.0	16.0	550	530	920	1470	110	432	432	600	600
700	400	17.0	14.0	620	600	980	1600	100	526	526	700	400
700	500	17.0	15.0	620	600	980	1600	100	542	540	700	500
700	600	17.0	16.0	620	600	980	1600	110	555	558	700	600
700	700	17.0	17.0	620	600	980	1600	110	576	580	700	700
800	500	18.0	15.0	690	670	1030	1720	110	690	688	800	500
800	600	18.0	16.0	690	670	1030	1720	110	703	705	800	600
800	700	18.0	17.0	690	670	1030	1720	120	722	726	800	700
800	800	18.0	18.0	690	670	1030	1720	120	749	752	800	800
900	600	19.0	16.0	600	690	940	1540	120	748	743	900	600
900	700	19.0	17.0	770	750	1090	1860	120	905	902	900	700
900	800	19.0	18.0	770	750	1090	1860	130	931	928	900	800
900	900	19.0	19.0	770	750	1090	1860	130	964	954	900	900
1000	600	20.0	16.0	680	770	990	1670	120	926	925	1000	600
1000	800	20.0	18.0	840	820	1140	1980	130	1120	1120	1000	800
1000	1000	20.0	20.0	840	820	1140	1980	140	1180	1180	1000	1000
1100	600	21.0	16.0	650	800	1000	1650	120	1040	1050	1100	600
1100	800	21.0	18.0	740	830	1050	1790	130	1160	1170	1100	800
1100	1100	21.0	21.0	910	890	1200	2110	150	1440	1450	1100	1100
1200	600	22.0	17.0	680	860	1000	1680	130	1210	1220	1200	600
1200	900	22.0	19.0	810	910	1100	1910	140	1420	1420	1200	900
1200	1200	22.0	22.0	970	950	1250	2220	150	1720	1740	1200	1200
1350	600	24.0	19.0	700	950	1000	1700	140	1500	1520	1350	600
1350	900	24.0	19.0	860	1000	1150	2010	150	1790	1800	1350	900
1350	・1350	24.0	24.0	1080	1050	1350	2430	160	2410	2440	1350	・1350
1500	600	26.0	21.0	730	1050	1000	1730	150	1830	1850	1500	600
1500	1000	26.0	21.0	920	1100	1200	2120	160	2250	2270	1500	1000
1500	・1500	26.0	26.0	1180	1150	1400	2580	170	3030	3070	1500	・1500

各部寸法許容差　（単位 mm）

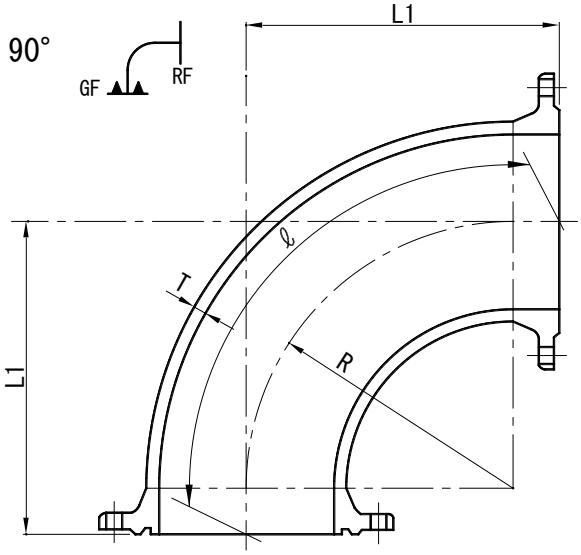
D	T, t	B	I	J	L	R	質量	D
500～900	T、t≦16 −2.5	±5.0	±5.0	−	+30 −15	−	−6%	500～900
1000～1500	T、t≧17 −15%						−4%	1000～1500

備考　1　呼び径欄・印の管は、補強リブを付けるものとする（7.12 補強リブの形状及び寸法参照）。

2　図は、JIS G 5527 及び JWWA G 114 の形式２である。

3　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。

フランジ曲管（呼び圧力 7.5K）



（単位 mm）

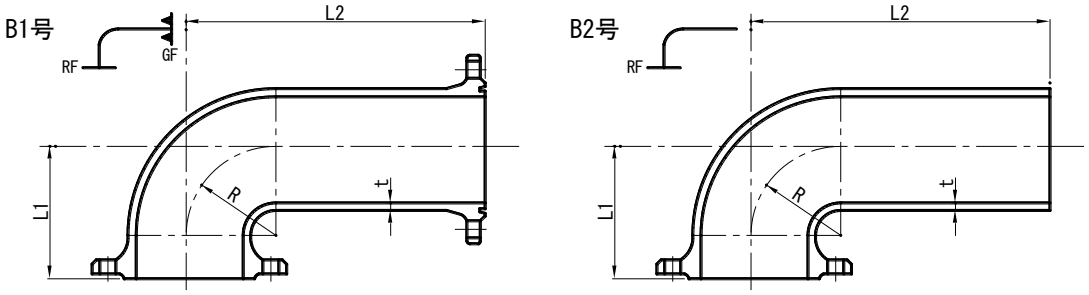
呼び径	管厚	各部寸法		管心長	質量	呼び径
D	T	R	L1	ℓ	(kg)	D
75	8.5	250	297	487	15.3	75
100	8.5	250	297	487	19.1	100
150	9.0	300	348	567	30.6	150
200	11.0	400	449	726	53.4	200
250	12.0	400	450	728	73.6	250
300	12.5	550	607	978	113	300
350	13.0	550	608	980	140	350
400	14.0	600	659	1060	180	400
450	14.5	600	660	1062	216	450
500	15.0	700	761	1222	275	500
600	16.0	800	862	1381	382	600
700	17.0	900	963	1540	520	700
800	18.0	1000	1115	1801	727	800
900	19.0	1100	1225	1978	946	900

各部寸法許容差　（単位 mm）

D	T	R	L1	ℓ	質量	D
75～450	T≦10 −2.0 11≦T≦16 −2.5 T≧17 −15%	—	±5.0	—	−8%	75～450
500～900					−6%	500～900

備考　1　図は、JIS G5527 及び JWWA G114 の形式 2 である。
　　2　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。

仕切弁副管B



（単位 mm）

呼び径		管厚	各部寸法				質量(kg) 呼び圧力				呼び径	
D	d	t	R	L2 B1号	L2 B2号	L1	B1号 7.5K	B1号 10K	*B2号 7.5K	*B2号 10K	D	d
400	100	8.5	(110) 200	(265) 340	(303) 373	(165) 250	(17.0) 19.5	(13.4) 15.9	(13.3) 15.8	(11.5) 14.0	400	100
450	100	8.5	(110) 200	(285) 365	(323) 398	(165) 250	(17.4) 20.0	(13.8) 16.4	(13.8) 16.3	(12.0) 14.5	450	100
500	100	8.5	200	390	423	250	20.5	16.9	16.8	15.0	500	100
600	100	8.5	200	435	468	250	21.5	17.9	17.8	16.0	600	100
700	150	9.0	200	475	507	250	32.9	31.7	27.9	27.3	700	150
800	150	9.0	200	535	567	250	34.9	33.6	29.9	29.2	800	150
900	200	11.0	250	590	620	310	56.8	54.2	50.5	49.2	900	200
1000	200	11.0	250	635	665	310	59.1	56.5	52.9	51.6	1000	200
1100	200	11.0	250	670	700	310	60.9	58.3	54.7	53.4	1100	200
1200	250	12.0	250	680	740	310	84.4	82.9	77.5	76.7	1200	250
1350	250	12.0	250	725	785	310 〔310〕	87.5	86.0	80.6	79.8	1350	250
1500	300	12.5	250	780	840	315 〔310〕	114	108	105	103	1500	300
1600	300	12.5	250	790	850	315	114	109	106	104	1600	300
1800	350	13.0	300	815	900	370	148	138	139	134	1800	350
2000	350	13.0	300	825	910	370 〔370〕	149	139	140	135	2000	350
2200	400	14.0	300	845	—	375 〔420〕	184	180	—	—	2200	400
2400	450	14.5	350	870	—	430 〔420〕	228	222	—	—	2400	450
2600	500	15.0	335	895	—	430	266	260	—	—	2600	500

各部寸法許容差　　（単位 mm）

D	t	R	L2	L1	B1号	B2号	D
400～2400	t≦10 −2.0	—	±5.0	±5.0	−8%	−8%	400～2400
2600	t≧11 −2.5				−6%	−6%	2600

備考　1　呼び径 1600～2600 は制水弁（主弁）の両間距離を 900mm として算出した。ただし、副弁の 400 以上は JIS B 2062（水道用仕切弁）にないため、L 2 寸法及び質量は算出しなかった。

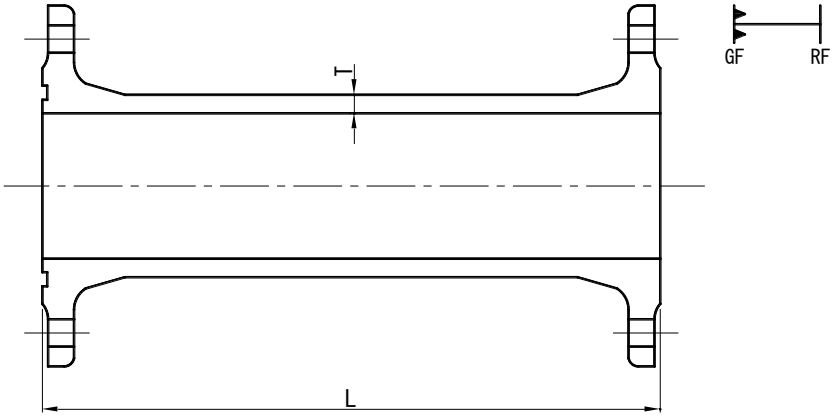
2　（　）内はＮＳ形、〔　〕内は 7.5Kの寸法及び質量を示す。

3　Ｂ１号は、JIS G 5527 及び JWWA G 114 の形式 2 を示す。

4　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。

5　Ｂ２号は都水形（JWWA 廃止）

フランジ短管



（単位 mm）

呼び径	管厚	有効長	質量(kg)		呼び径
D	T	L	呼び圧力		D
			7.5K	10K	
75	8.5	100	9.04	6.06	75
75	8.5	150	9.85	6.87	75
75	8.5	200	10.7	7.68	75
75	8.5	250	11.5	8.48	75
75	8.5	300	12.3	9.29	75
75	8.5	400	13.9	10.9	75
75	8.5	500	15.5	12.5	75
100	8.5	100	11.0	7.45	100
100	8.5	150	12.1	8.50	100
100	8.5	200	13.1	9.54	100
100	8.5	250	14.2	10.6	100
100	8.5	300	15.2	11.6	100
100	8.5	400	17.3	13.7	100
100	8.5	500	19.4	15.8	100
150	9.0	100	15.5	14.2	150
150	9.0	150	17.1	15.8	150
150	9.0	200	18.7	17.4	150
150	9.0	250	20.3	19.1	150
150	9.0	300	21.9	20.7	150
150	9.0	400	25.2	23.9	150

各部寸法許容差　（単位 mm）

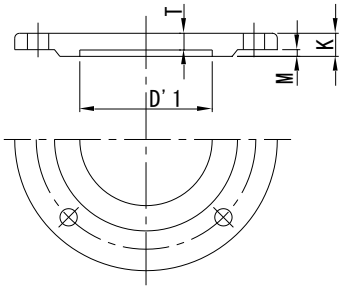
D	T	L	質量	D
75～150	−2.0	±5.0	−8%	75～150

備考　図は、JIS G 5527 及び JWWA G 114 の形式 2 である。

フランジ蓋

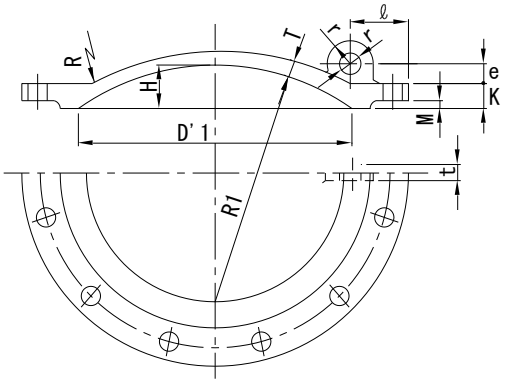
形式1

呼び径75・100



RF

呼び径150～1500



呼び径	各　部							
D	D'1	R	R1	H	ℓ	r	t	e
75	75	—	—	—	—	—	—	—
100	100	—	—	—	—	—	—	—
150	150	200	150	23	—	—	—	—
200	200	200	200	30	—	—	—	—
250	250	200	250	37	—	—	—	—
300	300	200	300	44	80	30	20	25
350	350	200	350	51	85	30	20	25
400	400	200	400	58	85	35	20	30
450	450	250	450	64	95	35	20	30
500	500	250	500	71	95	35	20	30
600	600	250	600	85	100	35	20	30
700	700	250	700	99	110	40	30	35
800	800	250	800	112	115	40	30	35
900	900	250	900	126	120	40	30	35
1000	1000	280	1000	139	125	45	40	40
1100	1100	280	1100	153	130	45	40	40
1200	1200	280	1200	166	130	45	40	40
1350	1350	280	1350	187	140	50	50	45
1500	1500	280	1500	207	145	50	50	45

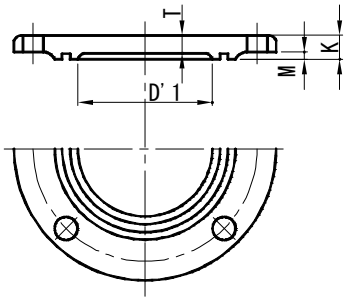
各部寸法許容差

D	D'1	R	R1	H	ℓ	r	t	e
75～250	—	—	—	—	—	—	—	—
300～450								
500・600								
700～900								
1000～1350								
1500								

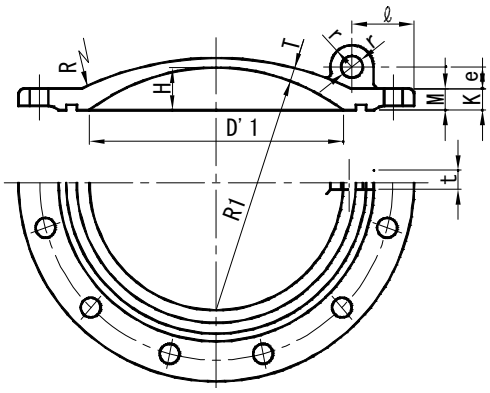
備考　1　形式1、形式2ともＲＦ形－ＧＦ形の組合せで使用すること。
　　2　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。

形式2

呼び径75・100



呼び径150～1500



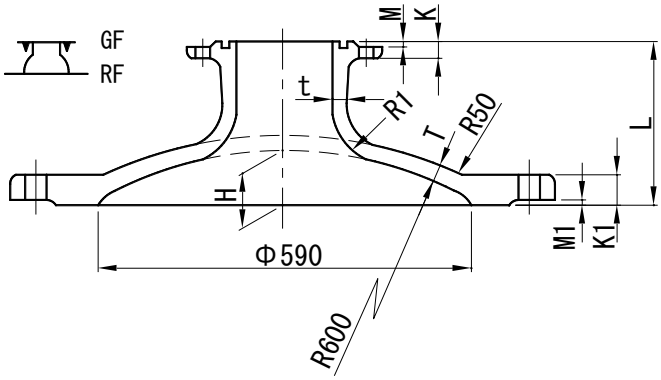
（単位 mm）

寸　法						質量(kg)				呼び径
7.5K			10K			形式1		形式2		D
T	K	M	T	K	M	7.5K	10K	7.5K	10K	
18.0	21	3	16.0	18	2	4.53	2.93	4.41	2.82	75
18.0	21	3	16.0	18	2	5.81	3.85	5.66	3.71	100
9.0	22	3	9.0	22	2	8.22	7.61	8.02	7.41	150
11.0	23	3	11.0	22	2	11.9	10.4	11.6	10.2	200
12.0	24	3	12.0	24	2	17.7	16.8	17.3	16.4	250
12.5	25	3	12.5	24	3	23.5	20.3	23.1	19.9	300
13.0	26	3	13.0	26	3	31.5	25.8	31.1	25.3	350
14.0	27	3	14.0	28	3	39.3	36.4	38.8	35.9	400
14.5	28	3	14.5	30	3	51.5	47.2	50.9	46.7	450
15.0	30	4	15.0	30	3	62.5	56.3	61.9	55.7	500
17.0	32	4	17.0	32	3	87.6	82.7	86.9	82.0	600
19.0	34	4	19.0	34	3	123	116	123	115	700
22.0	36	4	22.0	36	3	167	162	166	161	800
24.0	38	4	24.0	38	3	224	208	222	207	900
27.0	40	4	27.0	40	3	290	276	287	273	1000
29.0	42	4	29.0	42	3	361	348	357	344	1100
32.0	44	4	32.0	44	3	449	445	445	441	1200
35.0	48	4	35.0	48	3	609	595	605	591	1350
39.0	50	5	39.0	50	3	791	785	786	780	1500

（単位 mm）

T	K	M 呼び圧力 7.5K	T	K	M 呼び圧力 10K	質量	質量	D
T=9 −2.0	+4.0 0	±1.5	T=9.0 −2.0	+4.0 0	±1.0	−8%	−8%	75～250
	+5.0 0			+5.0 0	±1.5			300～450
11≦T≦15 −2.5	+6.0 0	±2.0	11≦T≦16 −2.5	+6.0 0		−6%	−6%	500・600
	+7.0 0			+7.0 0				700～900
T≧17 −15%	+8.0 0		T≧17 −15%	+8.0 0		−4%	−4%	1000～1350
		±2.5						1500

人孔蓋



（単位 mm）

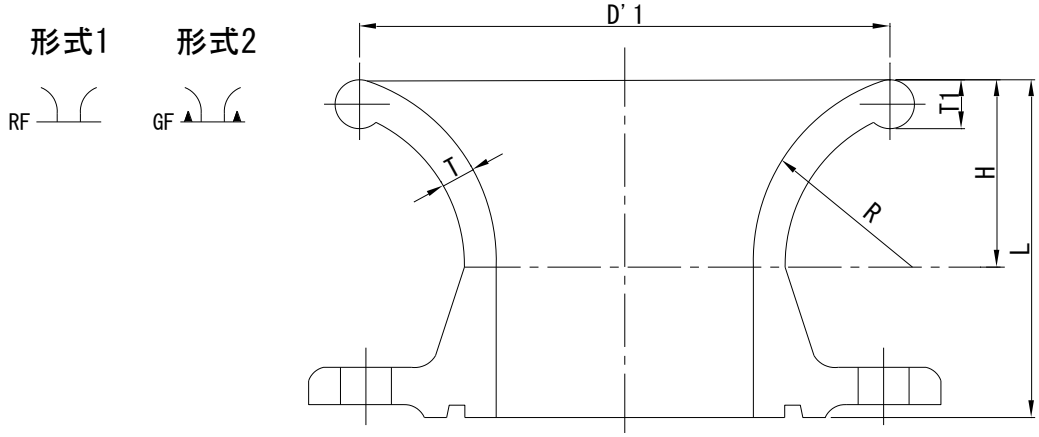
呼び径		管厚		各部寸法											質量(kg)		呼び径	
							呼び圧力								呼び圧力			
							7.5K				10K							
D	d	T	t	H	L	R1	K	M	K1	M1	K	M	K1	M1	7.5K	10K	D	d
600	75	24	17	81.5	240	70	21	3	45	4	18	2	45	3	129	120	600	75
600	100	24	17	81.5	240	80	21	3	45	4	18	2	45	3	131	121	600	100
600	150	24	17	81.5	240	100	22	3	45	4	22	2	45	3	132	124	600	150
600	200	24	17	81.5	240	120	23	3	45	4	22	2	45	3	134	125	600	200

各部寸法許容差　（単位 mm）

D	T,t	H	L	R1	呼び圧力								質量	質量	D
					7.5K				10K						
					K	M	K1	M1	K	M	K1	M1			
600	−15%	―	±5.0	―	+4.0 0	±1.5	+6.0 0	±2.0	+4.0 0	±1.0	+6.0 0	±1.5	−6%	−6%	600

備考　1　図は、JIS G 5527 及び JWWA G 114 の形式 2 である。
　　2　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。

らっぱ口（呼び圧力 7.5K）



（単位 mm）

呼び径	管厚	各 部 寸 法					質量(kg)		呼び径
D	T	H	D'1	T1	R	L	形式1	形式2	D
75	8.5	30	110	11	37	80	5.25	5.14	75
100	8.5	40	150	11	46	90	6.80	6.65	100
150	9.0	56	230	12	60	106	10.6	10.4	150
200	11.0	75	300	14	82	125	16.5	16.2	200
250	12.0	95	375	15	104	145	24.9	24.5	250
300	12.5	110	450	16	118	170	34.0	33.6	300
350	13.0	130	530	16	139	190	46.0	45.5	350
400	14.0	150	600	17	163	210	58.6	58.1	400
450	14.5	170	680	18	184	240	77.5	76.9	450
500	15.0	190	750	19	208	260	93.0	92.4	500
600	16.0	230	900	20	252	310	132	131	600
700	17.0	260	1050	21	282	340	178	177	700
800	18.0	190	980	22	253	380	206	205	800
900	19.0	205	1095	23	273	415	267	266	900
1000	20.0	220	1210	25	293	450	331	328	1000
1100	21.0	235	1325	26	312	485	405	401	1100
1200	22.0	250	1440	28	332	520	489	485	1200
1350	24.0	275	1610	30	369	570	649	645	1350
1500	26.0	300	1785	33	401	625	833	829	1500

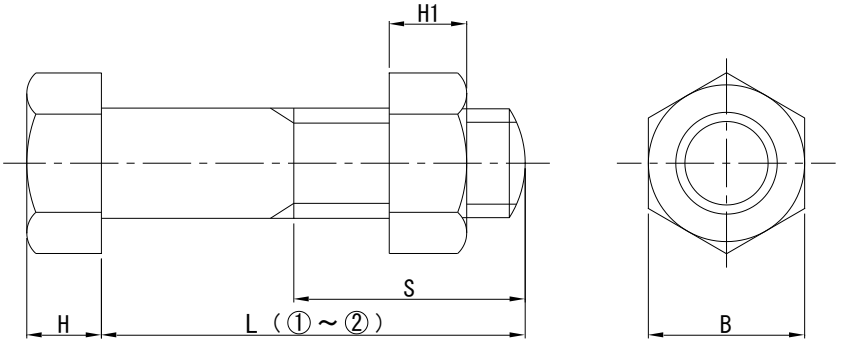
各部寸法許容差　　（単位 mm）

D	T	H	D'1	T1	R	L	質量	D
75～450	T≦10 −2.0 11≦T≦16 −2.5 T≧17 −15%	—	—	—	—	+30 −15	−8%	75～450
500～900							−6%	500～900
1000～1500							−4%	1000～1500

備考　1　形式１、形式２ともＲＦ形－ＧＦ形の組合せで使用すること。
　　2　図は、JIS G 5527 及び JWWA G 114 の形式 2 を示す。
　　3　許容差の記入がないものは、許容差の規定がないことを示す。

7.9.2 フランジ形用接合部品

フランジ形用接合部品（1）
六角ボルト・ナット



S部寸法　　（呼び圧力 7.5K用）

呼び	L	S
M16		38
M20		46
M22		50
M24		54
M30	120以上	66
M30	130以上	72
M36		84
M42		96
M45		102
M48		108
M52		129

呼び径	呼び	各部寸法							1セットの数
		L				B	H	H1	
		①	②	*③	*④				
75	M16	75	75	―	―	24	10	13	4
100	M16	75	75	―	―	24	10	13	4
150	M16	75	75	―	―	24	10	13	6
200	M16	80	80	75	75	24	10	13	8
250	M20	85	85	80	80	30	13	16	8
300	M20	85	90	85	85	30	13	16	10
350	M22	95	95	90	85	32	14	18	10
400	M22	95	95	90	85	32	14	18	12
450	M24	100	100	95	95	36	15	19	12
500	M24	100	110	100	95	36	15	19	12
600	M24	100 (120)	120	100	100	36	15	19	16
700	M30	110	130	110	110	46	19	24	16
800	M30	120	130	110	110	46	19	24	20
900	M30	120	140	120	120	46	19	24	20
1000	M30	130	150	120	120	46	19	24	24
1100	M30	130	150	130	130	46	19	24	24
1200	M30	140	160	130	130	46	19	24	28
1350	M36	150	170	140	140	55	23	29	28
1500	M36	150	180	140	140	55	23	29	32
1600	M36	160	―	160	150	55	23	29	36
1800	M36	160	―	170	160	55	23	29	44
2000	M42	170	―	180	160	65	26	34	48
2200	M42	180	―	180	170	65	26	34	52
2400	M42	180	―	190	170	65	26	34	56
2600	M48	190	―	200	190	75	30	38	56

注）フランジは、ＲＦ形－ＧＦ形の組合せで使用する。

備考　1　＊印は、東京都水道局規格

2　六角ボルト・ナットは、JIS B 1180（六角ボルト）及び JIS B 1181（六角ナット）の附属書の並以上とする。ただし、めねじ許容限界寸法及び交差は、日本水道協会「水道用品接合用、組立用ボルト及びナット類検査施行要領」による。

3　①寸法は、管フランジ同士及び弁類との接続に使用する。

4　②寸法は、管とＦＣＤ製仕切弁との接続に使用する。

5　③寸法は、管とＦＣＤ製バタフライ弁との接続に使用する。

6　④寸法は、管と鋼製バルブとの接続に使用する。

7　⑤寸法は、管フランジ同士及び管とソフトシール仕切弁との接続に使用する。

8　⑥寸法は、管とＦＣＤ製仕切弁との接続に使用する。

9　⑦寸法は、管とＦＣＤ製バタフライ弁との接続に使用する。

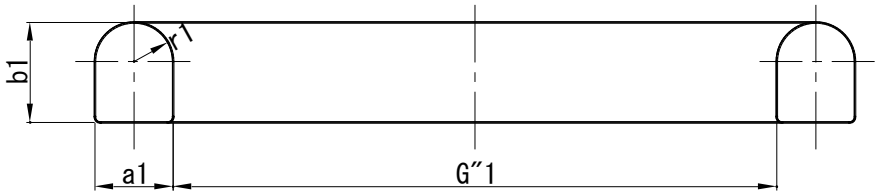
10　⑧寸法は、管と鋼製バルブとの接続に使用する。

11　呼び径 600 のＬ（①及び⑤）寸法の（　）内は管フランジと人孔蓋との接続に使用する。

（呼び圧力 10Ｋ用）　　（単位 mm）

呼び	各部寸法							1セットの数
	L				B	H	H1	
	⑤	＊⑥	＊⑦	＊⑧				
M16	65	75	―	65	24	10	13	8
M16	65	75	―	65	24	10	13	8
M20	75	75	―	75	30	13	16	8
M20	75	80	80	80	30	13	16	12
M22	80	85	85	85	32	14	18	12
M22	80	90	85	85	32	14	18	16
M22	85	95	90	90	32	14	18	16
M24	100	95	95	90	36	15	19	16
M24	100	100	95	100	36	15	19	20
M24	100	110	100	100	36	15	19	20
M30	110 (130)	120	110	110	46	19	24	24
M30	110	130	110	120	46	19	24	24
M30	120	130	120	120	46	19	24	28
M30	120	140	120	120	46	19	24	28
M36	140	150	130	140	55	23	29	28
M36	140	150	140	140	55	23	29	28
M36	140	160	140	140	55	23	29	32
M42	160	170	160	160	65	26	34	36
M42	160	180	160	160	65	26	34	40
M45	180	―	―	180	70	28	36	40
M45	190	―	―	180	70	28	36	44
M45	190	―	―	190	70	28	36	48
M52	220	―	―	200	80	33	42	52
M52	230	―	―	220	80	33	42	56
M52	240	―	―	220	80	33	42	60

フランジ形用接合部品（2）
ＧＦ形ガスケット２号



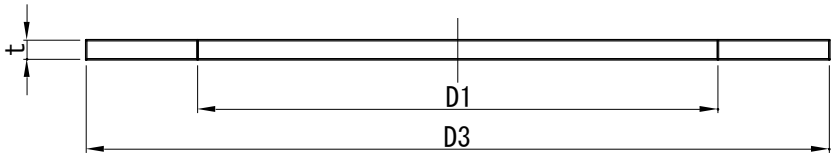
（単位 mm）

呼び径	各部寸法			
	G1″	a1	b1	r1
75	90	9	12.5	4.5
100	115	9	12.5	4.5
150	170	9	12.5	4.5
200	220	9	12.5	4.5
250	274	9	12.5	4.5
300	324	9	12.5	4.5
350	374	9	12.5	4.5
400	424	9	12.5	4.5
450	474	9	12.5	4.5
500	529	9	12.5	4.5
600	628	9	12.5	4.5
700	728	9	12.5	4.5
800	829	9	12.5	4.5
900	931	9	12.5	4.5
1000	1021	15	18.5	7.5
1100	1121	15	18.5	7.5
1200	1222	15	18.5	7.5
1350	1376	15	18.5	7.5
1500	1528	15	18.5	7.5
1600	1640	23	26.5	11.5
1800	1838	23	26.5	11.5
2000	2041	23	26.5	11.5
2200	2238	23	26.5	11.5
2400	2436	23	26.5	11.5
2600	2635	27	31.5	13.5

各部寸法許容差　（単位 mm）

呼び径	許　容　差		呼び径
	a1	b1	
75～450	±0.3	±0.3	75～450
500～2600			500～2600

ＲＦ形ガスケット



（単位 mm）

呼び径	各部寸法			呼び径
	D1	D3	t	
75	85	125	3	75
100	110	152	3	100
150	160	204	3	150
200	210	256	3	200
250	260	308	3	250
300	310	362	3	300
350	360	414	3	350
400	410	466	3	400
450	460	518	3	450
500	510	572	3	500
600	610	676	3	600
700	710	780	3	700
800	810	886	3	800
900	910	990	3	900
1000	1010	1096	3	1000
1100	1110	1200	3	1100
1200	1210	1304	3	1200
1350	1360	1462	3	1350
1500	1510	1620	3	1500
1600	1610	1760	3	1600
1800	1810	1960	3	1800
2000	2015	2170	3	2000
2200	2225	2370	3	2200
2400	2410	2570	3	2400
2600	2630	2780	3	2600

各部寸法許容差　（単位 mm）

呼び径	許 容 差			呼び径
	D1	D3	t	
75～200	+2.0 0	0 −2.0	+0.5 −0.3	75～200
250～450	+3.0 0	0 −3.0		250～450
500～700	+4.0 0	0 −4.0		500～700
800～1000	+6.0 0	0 −5.0		800～1000
1100～1500	+7.0 0	0 −6.0		1100～1500
1600～2600	+8.0 0	0 −7.0		1600～2600

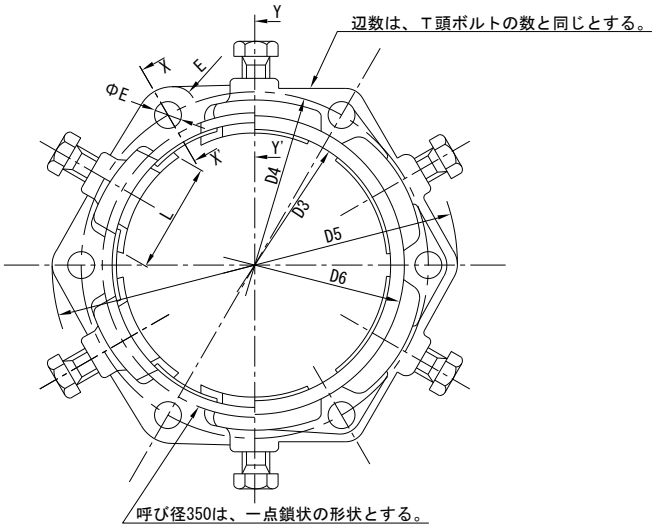
７．１０　　特殊押輪
Ｋ形特殊押輪（呼び径７５～３５０）・・・・・・・・・・・・・1-338
ＧＸ形継ぎ輪用特殊押輪（呼び径７５～２５０）・・・・・・・1-342
ＮＳ形継ぎ輪用特殊押輪（呼び径７５～３５０）・・・・・・・1-344
離脱防止性能Ａ級特殊押輪（呼び径７５～３５０）・・・・・・1-349

７．１１　　異種継手管の有効長及び質量　　・・・・・・・・・・・・・・・・・1-353

７．１２　　補強リブの形状及び寸法　　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-359

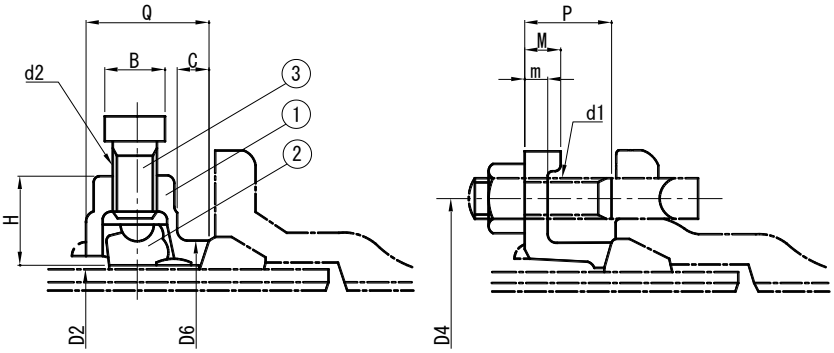
７．１０　特　殊　押　輪

呼び径 75～350 特殊押輪（参考図）



呼び径	各部寸法											
	管外径	本体										
	D2	D3	D4	D5	D6	E	M	m	C	Q	P	H
75	93.0	97.0	159	197	121.0	19	15	8	15	56.5	40	44.0
100	118.0	122.0	186	232	146.0	23	16	9	15	58.5	41	44.0
150	169.0	173.0	241	287	197.0	23	17	10	15	58.0	42	44.0
200	220.0	224.0	292	338	248.0	23	18	11	16	60.0	43	44.0
250	271.0	275.6	348	394	299.6	23	19	12	16	59.0	44	46.0
300	322.8	326.8	399	445	350.8	23	20	12	16	60.0	45	43.9
350	374.0	378.0	458	504	402.0	23	21	13	16	61.0	46	51.8

（注）ボルトあなを鋳放しする場合、片側は＋2.5mm まで許容する。



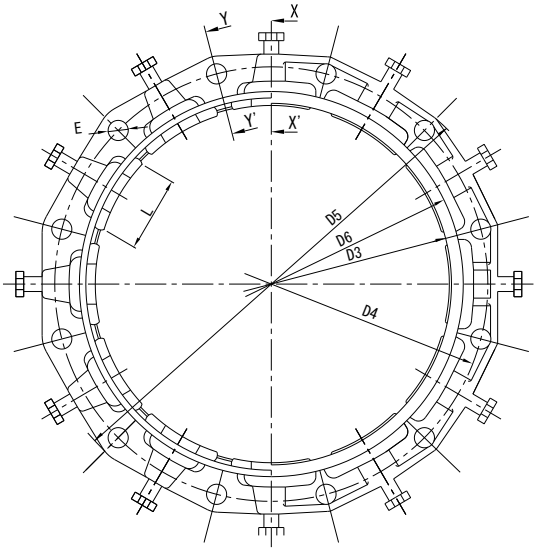
断面Y－Y'　　断面X-X'

品番	品　名	数量	材　質	摘　要
1	本体	1	FCD450-10	
2	駒	4～10	合金ダクタイル(Ni･Cu 含有)	焼入処理
3	押ボルト	4～10	合金ダクタイル(Ni･Cu 含有)	酸化被膜処理

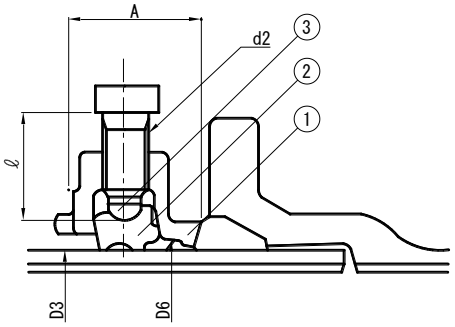
(単位 mm)

				許容差								質量	呼び径
駒	押ボルト			本　体						駒	押ボルト		
L	d2	B	数	D3	D4	D5	D6	E(注)	M	L	B	(kg)	
55	M20	24	4								0 −1.0	3.19	75
70	M22	30	4						+3.0			3.91	100
70	M22	30	6	+3.0			±2.0	+1.5	−1.5			5.70	150
90	M22	30	6	−1.0	±1.5	−2.0				±1.0	0	7.15	200
85	M22	30	8					−0.5			−1.5	10.10	250
100	M22	30	8				±2.5		+4.0			11.60	300
95	M22	30	10						−2.0			15.20	350

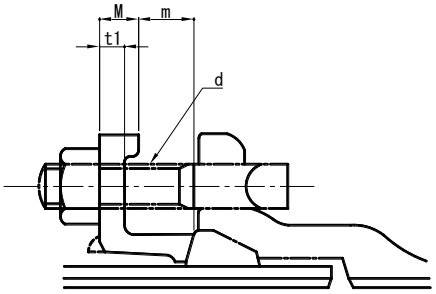
呼び径 400～1500 特殊押輪（参考図）



呼び径	各部寸法										
	管外径	本体									駒
	D2	D3	D4	D5	D6	E	M	m	t1	A	L
400	425.6	429.6	512	558	453.6	23	22	25	14	66.5	90
450	476.8	480.8	567	613	504.8	23	23	25	15	67.0	100
500	528.0	532.0	618	664	556.0	23	24	25	16	67.5	95
600	630.8	634.8	725	771	658.8	23	25	25	16	70.0	115
700	733.0	738.0	839	893	768.0	27	31	20	22	73.0	115
800	836.0	841.0	942	996	871.0	27	33	20	24	73.5	105
900	939.0	944.0	1052	1118	974.0	33	34	20	25	91.0	120
1000	1041.0	1047.0	1160	1226	1076.0	33	35	20	30	92.0	135
1100	1144.0	1150.0	1266	1332	1179.0	33	36	20	31	93.5	120
1200	1246.0	1253.0	1372	1438	1281.0	33	37	20	32	92.5	115
1350	1400.0	1407.0	1536	1602	1435.0	33	38	20	33	93.5	130
1500	1554.0	1561.0	1700	1766	1589.0	33	40	20	35	96.0	140



断面X-X'



断面Y-Y'

品番	品　名	数量	材　質	摘　要
1	本体	1	FCD450-10	
2	駒	12～28	合金ダクタイル(Ni･Cu 含有)	焼入処理
3	押ボルト	12～28	合金ダクタイル(Ni･Cu 含有)	酸化被膜処理

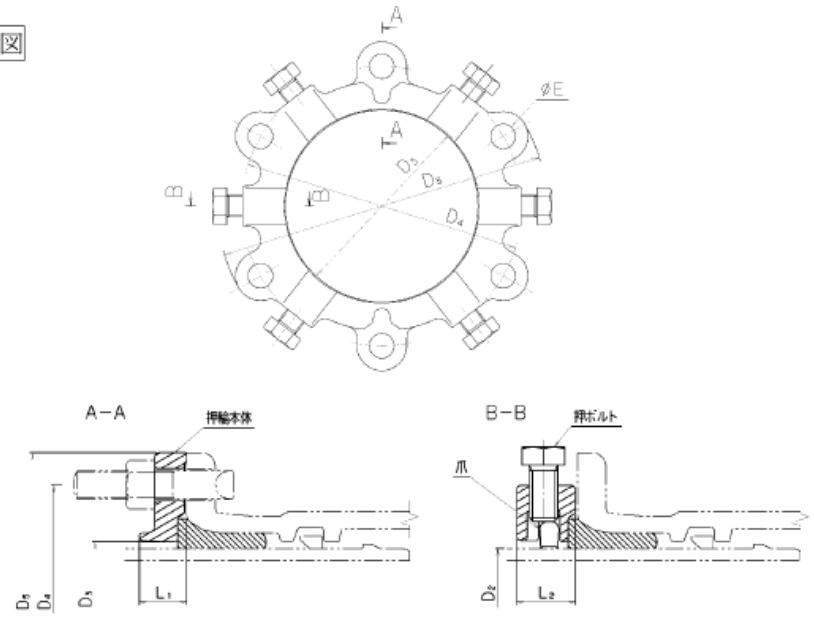
(単位 mm)

押ボルト			許　容　差							質量	呼び径
d2	数	ℓ	D3	D4	D5	D6	E(注)	M	L	(kg)	
M22	12	65								19.4	400
M22	12	65	+3.0			±2.5		+4.0		22.2	450
M22	14	65	−1.0					−2.0		25.2	500
M22	14	65			−2.0					32.1	600
M24	16	90	+3.5					−5.0		51.9	700
M24	20	90		±1.5		±3.0	+1.5		±1.0	64.5	800
M30	20	105	−1.0				−0.5	−2.5		97.8	900
M30	20	105								114	1000
M30	24	105	+4.5					+6.0		133	1100
M30	28	105			−3.0	±3.5				148	1200
M30	28	105	−1.0					−3.0		176	1350
M30	28	105								215	1500

(注) ボルトあなを鋳放しする場合、片側は＋2.5mm まで許容する。

呼び径　75～250　特殊押輪（GX形継ぎ輪用）（参考図）　タイプⅠ
部品名称及び寸法図

付図



備考　本図は名称及び寸法説明図であって、設計上の構造を規制するものではない。

品番	品　名	数量	材　質	摘　要
1	本体	1	FCD400-15 又は FCD450-10	焼入焼戻
2	弓形爪	2～8	FCD400-15 又は FCD450-10	
3	押ボルト	4～8	SUS304 又は SUS304J3	

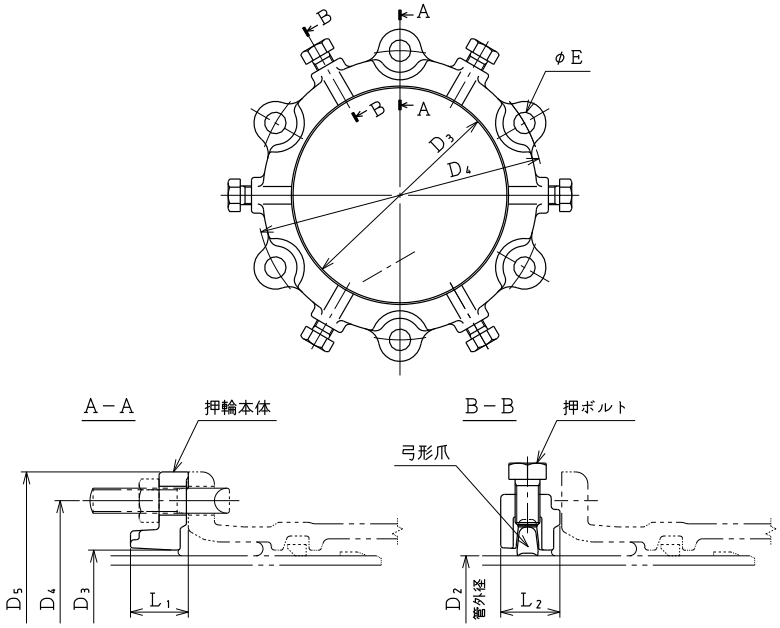
主要寸法表　（単位㎜）

呼び径	各部寸法								
	管外径	押輪本体						押ボルト	
	D2	D3	D4	D5	L1	L2	φE	d	N
75	93.0	101	172	210	32.5	41.5	19	M20	4
100	118.0	127	202	244	32.5	41.5	23	M20	4
150	169.0	178	259	305	33.5	41.5	23	M20	6
200	220.0	229	308	354	34.5	41.5	23	M20	6
250	271.6	281	363	409	38.5	41.5	23	M20	8

呼び径	許　容　差		
	D3	D4	φE（注）
75 100 150	+1.5 -1.0	±1.5	+1.5 -0.5
200 250	+1.8 -1.3		

（注）ボルトあなを鋳放する場合、片側は＋2.5㎜まで許容する。

呼び径　75～250　特殊押輪（GX形継ぎ輪用）（参考図）　タイプⅡ
部品名称及び寸法図



備考　本図は名称及び寸法説明図であって、設計上の構造を規制するものではない。

品番	品　名	数量	材　質	摘　要
1	本体	1	FCD400-15 又は FCD450-10	焼入焼戻
2	弓形爪	4～8	FCD400-15 又は FCD450-10	
3	押ボルト	4～8	SUS304 又は SUS304J3	

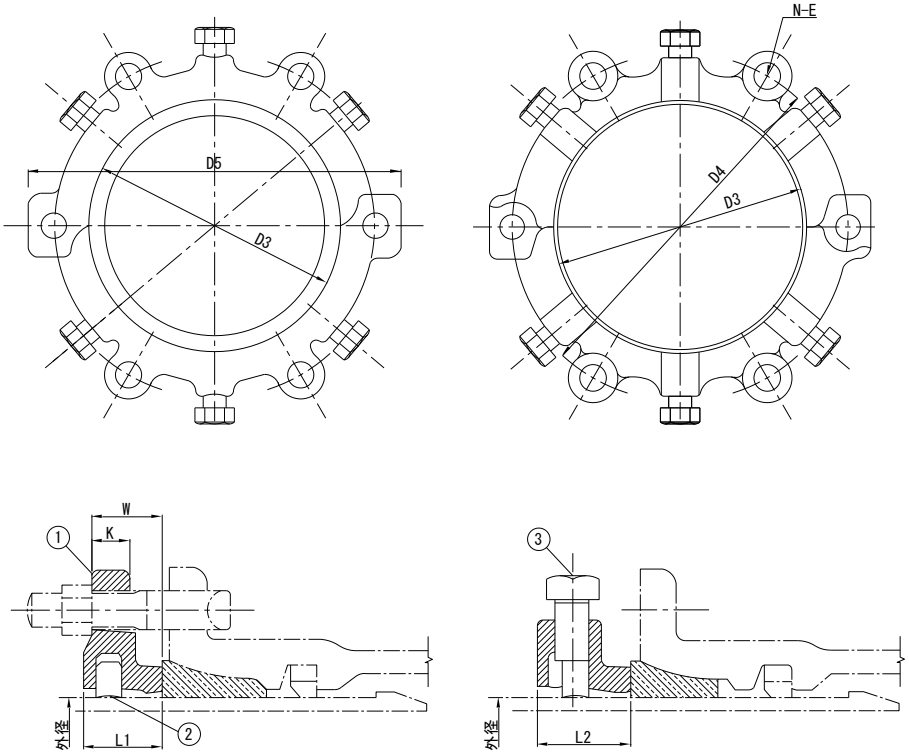
主要寸法表　（単位㎜）

呼び径	各部寸法								
	管外径	押輪本体						押ボルト	
	D2	D3	D4	D5	L1	L2	φE	d	N
75	93.0	101	172	210	39.5	42.0	19	M20	4
100	118.0	127	202	244	41.5	43.0	23	M20	4
150	169.0	178	259	305	45.5	46.5	23	M20	6
200	220.0	229	308	354	46.5	47.5	23	M20	6
250	271.6	281	363	409	46.5	48.0	23	M20	8

呼び径	許　容　差		
	D3	D4	φE（注）
75 100 150	+1.5 −1.0	±1.5	+1.5 −0.5
200 250	+1.8 −1.3		

（注）ボルトあなを鋳放する場合、片側は＋2.5㎜まで許容する。

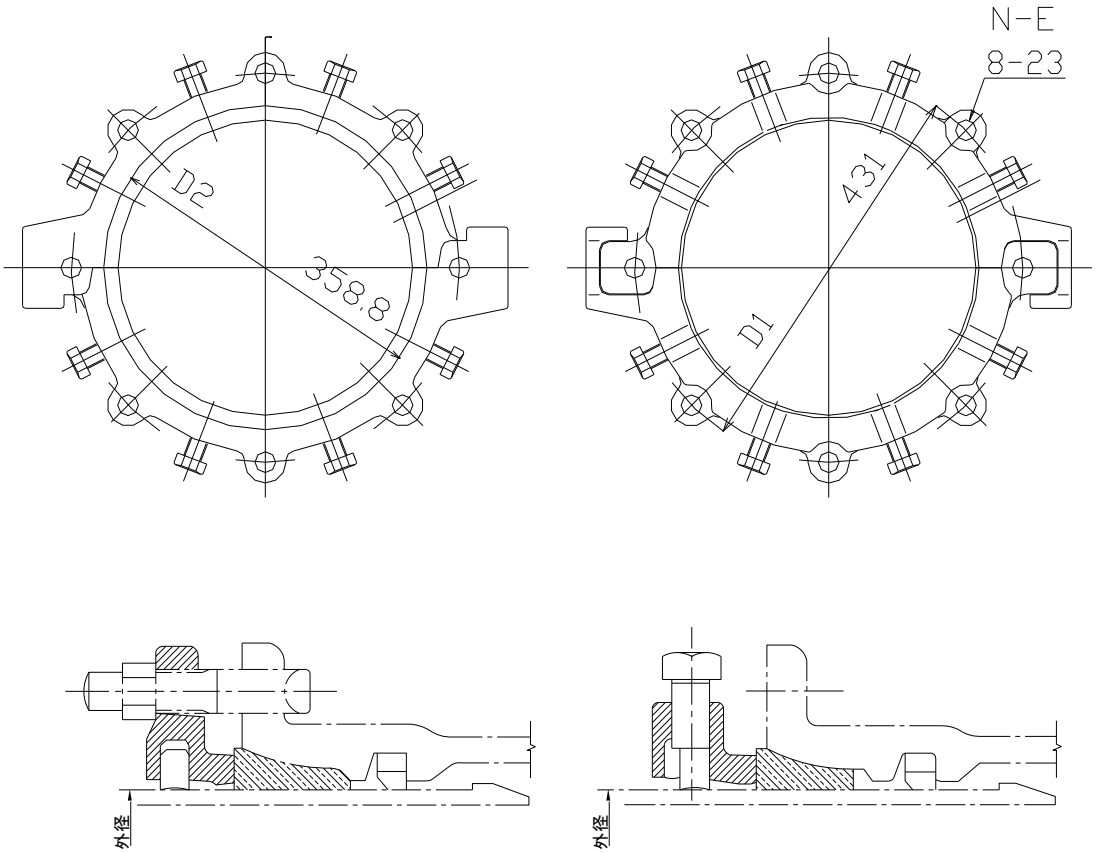
呼び径 75～250 特殊押輪（NS継ぎ輪用）
部品名称及び寸法図



備考　本図は名称及び寸法説明図であって、設計上の構造を規制するものではない。

品番	品　名	数量	材　質	摘　要
1	本体	2	FCD400-15 又はFCD450-10	
2	弓形爪	2～6	FCD450-10 又はFCD600-3	焼入焼戻
3	押ボルト	2～6	FCD400-15 又はFCD450-10	酸化被膜処理

呼び径 300～450 特殊押輪（NS継ぎ輪用）
部品名称及び寸法図



備考　本図は名称及び寸法説明図であって、設計上の構造を規制するものではない。

品番	品　名	数量	材　質	摘　要
1	本体	2	FCD400-15 又はFCD450-10	
2	弓形爪	8～12	FCD450-10 又はFCD600-3	焼入焼戻
3	押ボルト	8～12	FCD420-10 又はFCD450-10	酸化被膜処理

主要寸法表

（単位 mm）

呼び径	本　体				押しボルト	
	外径	D1	D2	E	d	N
75	93.0	186	127.0	19	M18	4
100	118.0	209	152.0	23	M20	4
150	169.0	264	203.0	23	M20	6
200	220.0	318	254.0	23	M20	6
250	271.6	370	305.6	23	M20	8
300	322.8	431	358.8	23	M20	8
350	374.0	482	410.6	23	M20	10
400	425.6	536	461.6	23	M20	12
450	476.8	587	512.8	23	M20	12

呼び径	許　容　差		
	外径	D1	E 注）
75 100 150 200 250 300 350 400 450	+3.0 −1.0	±1.5	+1.5 −0.5

（注）ボルトあなを鋳放する場合、片側は＋2.5mm まで許容する。

番号	名称	材　料
1	本体	JIS G 5502(球状黒鉛鋳鉄品)のFCD400-15 又はFCD450-10
2	弓形爪	JIS G 5502(球状黒鉛鋳鉄品)のFCD450-10 又はFCD600-3
3	押ボルト	JIS G 5502 のFCD450-10 又は JWWA G 113･114 のFCD420-10

性能

（１）次条件で、水圧 2.5MP において漏水せず、継手が抜け出さないこと。

ア　真直状態

イ　ＮＳ形ダクタイル鋳鉄管の許容曲げ角度で配管した状態

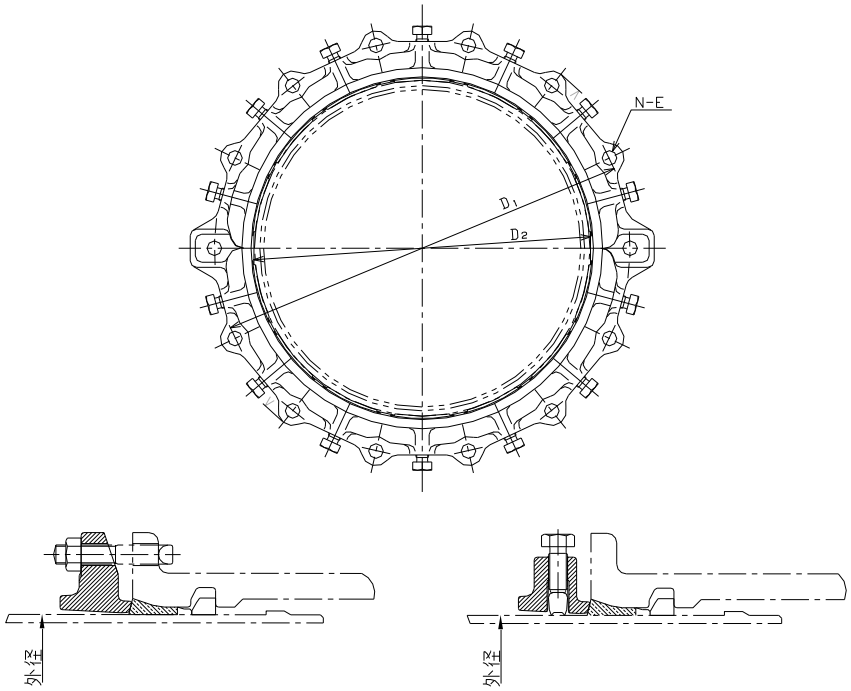
ウ　ＮＳ形ダクタイル鋳鉄管の限界曲げモーメントを負荷した状態

（２）限界曲げモーメント負荷時に、ＮＳ形継ぎ輪用特殊押輪、ボルト・ナット及び弓形爪が破損しないこと。

（３）抜け出し時に継ぎ輪用特殊押輪、ボルト・ナット及び弓形爪が破損しないこと。

（４）地震により一度継手が動いた後も、水圧 0.75MPa で継手が抜け出さないこと。

呼び径 500～600 特殊押輪（NS継ぎ輪用）参考図タイプⅠ
部品名称及び寸法図



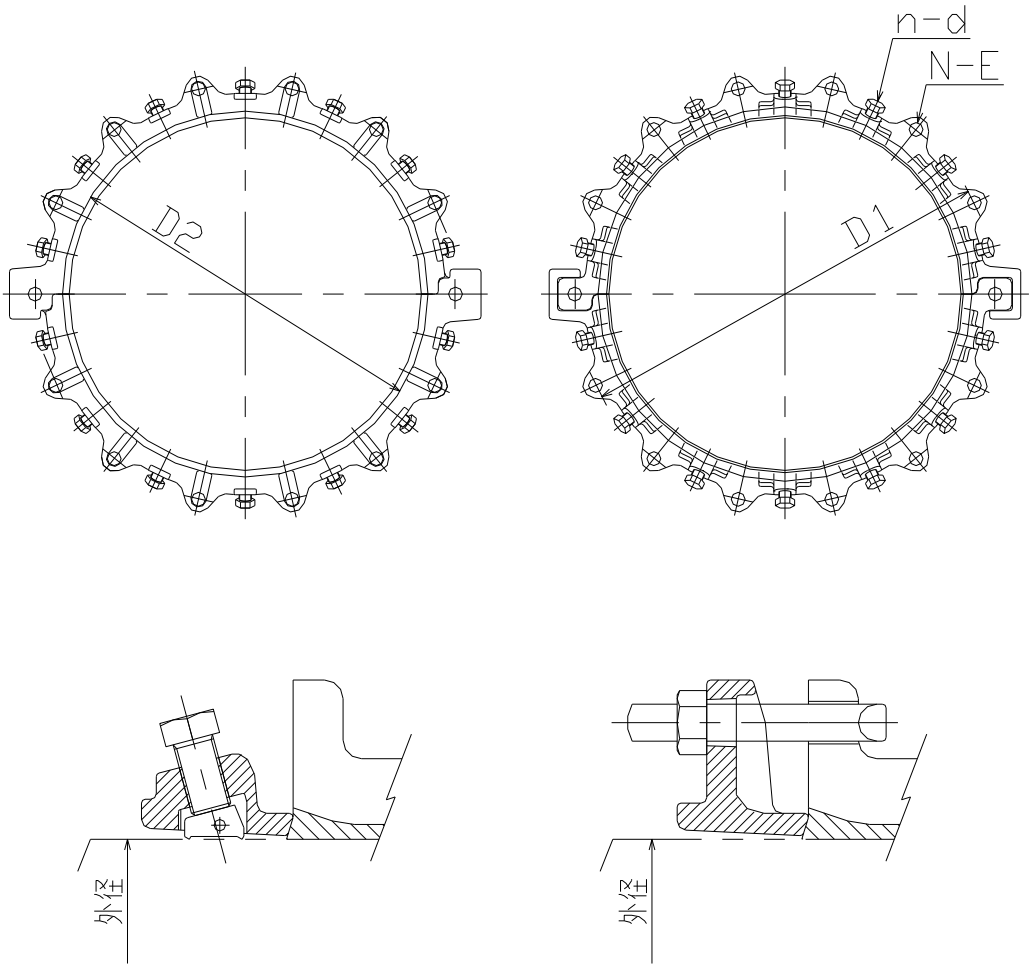
備考　本図は名称及び寸法説明図であって、設計上の構造を規制するものではない。

品番	品　名	数量	材　質	摘　要
1	本体	2	FCD400-15 又はFCD450-10	
2	弓形爪	14	FCD450-10 又はFCD600-3	焼入焼戻
3	押ボルト	14	FCD420-10 又はFCD450-10	酸化被膜処理

呼び径	本　体				押しボルト	
	外径	D1	D2	E	d	N
500	528.0	654	556.0	23	M20	14
600	630.8	758	658.8	23	M20	14

呼び径	許　容　差		
	外径	D1	E 注）
500 600	+3.0 −1.0	±1.5	+1.5 −0.5

呼び径 500～600 特殊押輪（NS継ぎ輪用）参考図タイプⅡ
部品名称及び寸法図



備考　本図は名称及び寸法説明図であって、設計上の構造を規制するものではない。

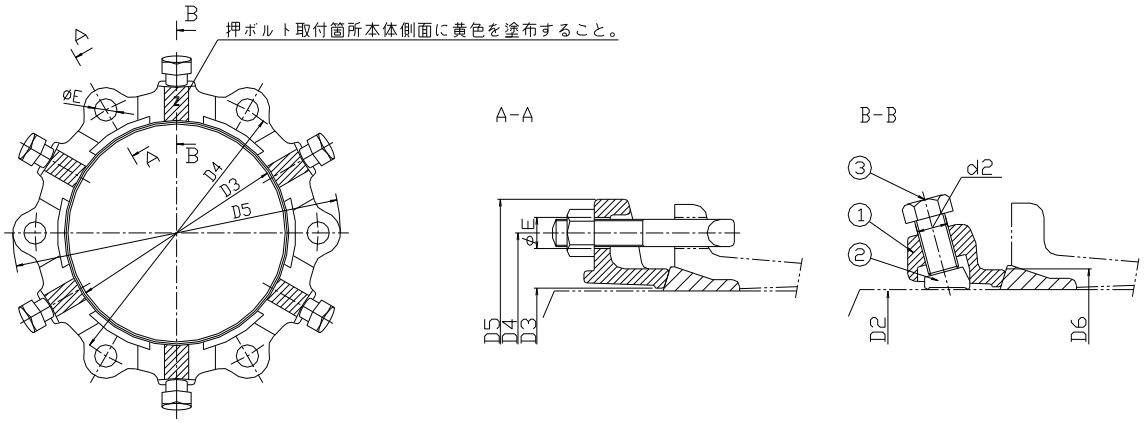
品番	品　名	数量	材　質	摘　要
1	本体	2	FCD400-15 又はFCD450-10	
2	弓形爪	14	FCD450-10 又はFCD600-3	焼入焼戻
3	押ボルト	14	FCD450-10 又はFCD420-10	酸化被膜処理

呼び径	本　体				押しボルト	
	外径	D1	D2	E	d	N
500	528.0	654	556.0	25	M22	14
600	630.8	758	658.8	25	M22	14

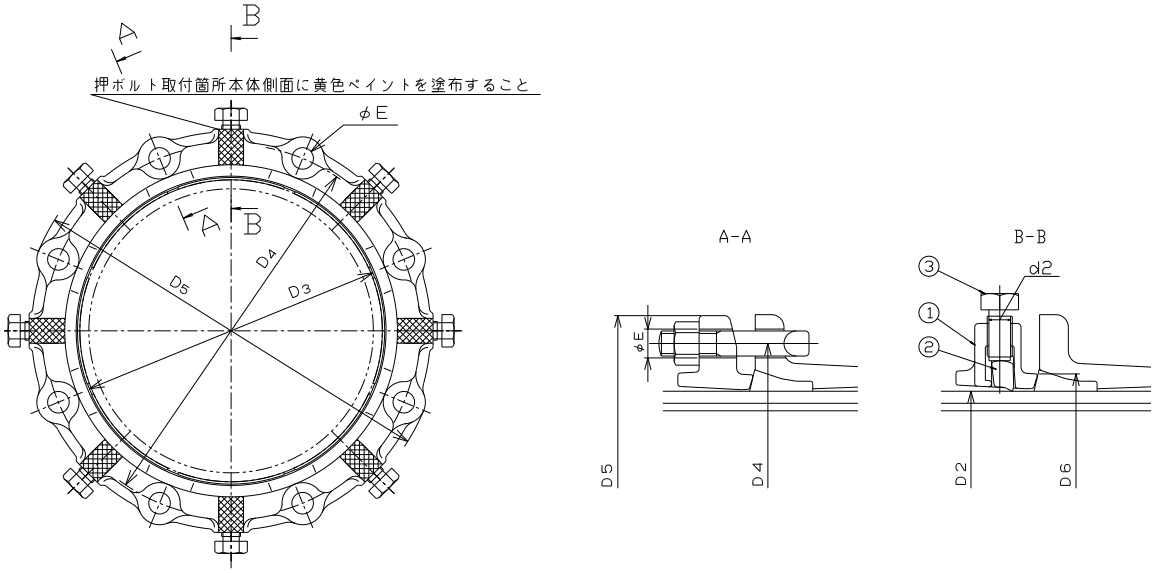
呼び径	許　容　差		
	外径	D1	E 注）
500 600	±2.0	±1.5	+1.5 −0.5

呼び径 75～350 離脱防止性能A級特殊押輪（参考図）

参考図－1



参考図－2



備考　本図は名称及び寸法説明図であって、設計上の構造を規制するものではない。

品番	品　名	数量	材　質	摘　要
1	本体	1	球状黒鉛鋳鉄品又はオーステンパ球状黒鉛鋳鉄品	
2	爪	4～10	球状黒鉛鋳鉄品（熱処理品）	焼入焼戻
3	押ボルト	4～10	球状黒鉛鋳鉄品（熱処理品）又は水道用ダクタイル鋳鉄管・水道管用ダクタイル鋳鉄異形管	酸化被膜処理又は焼入焼戻

（単位 mm）

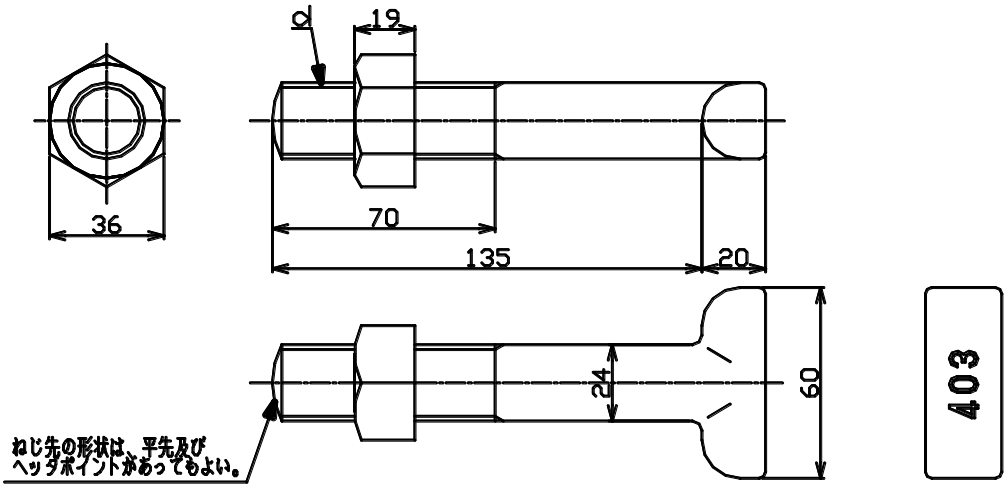
呼び径	各部寸法								呼び径
	管外径	本　体					押ボルト		
	D2	D3	D4	D5	D6	φE	d2	数	
75	93.0	97.0	159	197	121.0	19	M20 又は M22	4	75
100	118.0	122.0	186	232	146.0	23	M20 又は M22	4	100
150	169.0	173.0	241	287	197.0	23	M20 又は M22	6	150
200	220.0	224.0	292	338	248.0	23	M20 又は M22	6	200
250	271.6	275.6	348	394	299.6	23	M20 又は M22	8	250
300	322.8	326.8	399	445	350.8	23	M20 又は M22	8	300
350	374.0	378.0	458	504	402.0	23	M20 又は M22	10	350

各部寸法許容差　（単位 mm）

呼び径	D3	D4	D5	D6	φE（注）	呼び径
75～250	+3.0 -1.0	±1.5	+規程せず -2.0	±2.0	+1.5 -0.5	75～250
300・350				±2.5		300・350

（注）ボルトあなを鋳放しする場合は、片側+2.5mm まで許容する。

呼び径 75～350 離脱防止性能A級特殊押輪
ステンレスT頭ボルト・ナット



T頭ボルト上面に文字「403」を表示する。

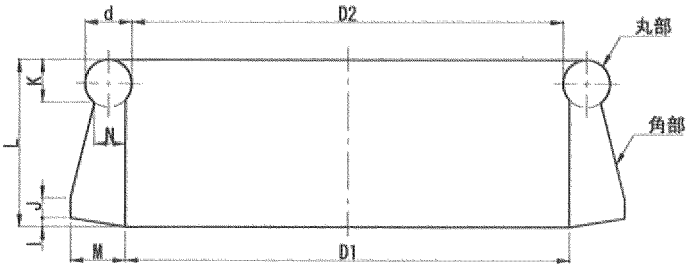
（単位 mm）

呼び径	各部寸法								1セットの数	呼び径
	呼び d	A	B	C	D	E	F	H1		
75	M16	38	24	85	16	55	指定しない	13	4	75
100	M20	55	30	100	20	65		16	4	100
150	M20	55	30	100	20	65		16	6	150
200	M20	55	30	100	20	65		16	6	200
250	M20	55	30	100	20	65		16	8	250
300	M20	55	30	100	20	65		16	8	300
350	M20	55	30	100	20	65		16	10	350

各部寸法許容差　（単位 mm）

呼び径	A	B	C	D	E	H1
75	+規程せず -2.0	0 -1.0	+5.0 0	±1.0	+5.0 -2.0	+3.0 -1.0
100～350		0 -1.0				

呼び径 75～350 離脱防止性能A級特殊押輪
ゴム輪



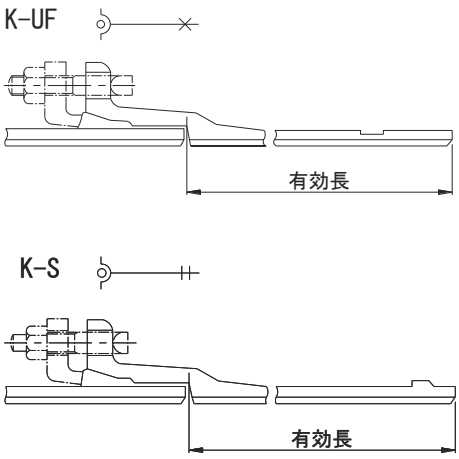
（単位 mm）

呼び径	各部寸法									呼び径
	D1	D2	d	I	J	K	L	M	N	
75	91	87	10	4	3	10	45	17	6	75
100	116	112	10	4	3	10	45	17	6	100
150	165	161	10	4	3	10	45	17	6	150
200	216	212	10	4	3	10	45	17	6	200
250	266	262	10	4	3	10	45	17	6	250
300	316	310	14	4	3	14	49	17	8	300
350	366	360	14	4	3	14	49	17	8	350

各部寸法許容差　（単位 mm）

呼び径	D1(%)	D2(%)	d	K	L	M	N
75～250	0 -1.0	0 -1.0	±0.25	+2.0 -1.0	±0.5	±0.3	±0.3
300・350			±0.25	+3.5 -2.0	+1.5 -1.0	±0.6	±0.6

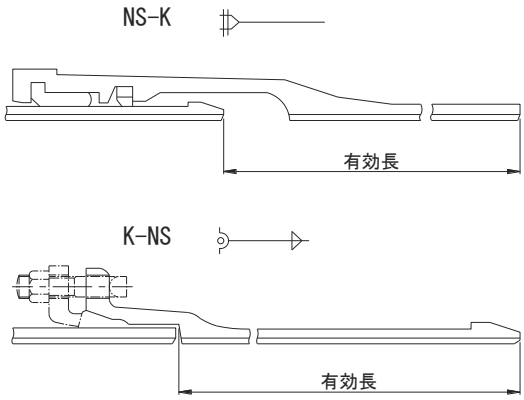
７．１１　異種継手管の有効長及び質量



（単位 kg）

呼び径	有効長 (mm)	K-UF		K-S			呼び径
		DPF	ﾗｲﾆﾝｸﾞ	D1	D2	ﾗｲﾆﾝｸﾞ	
500	6000	—	—	—	642	137	500
600	6000	—	—	—	895	164	600
700	6000	—	—	—	1150	254	700
800	6000	1750	290	—	1430	290	800
900	6000	2100	326	—	1740	326	900
1000	*4000 6000	1790 2620	301 452	—	*1480 2150	301 452	1000
1100	*4000 6000	2080 3040	331 497	—	*1740 2530	331 497	1100
1200	*4000 6000	2390 3490	361 542	—	*2070 3010	361 542	1200
1350	*4000 6000	2890 4220	487 730	—	*2540 3690	487 730	1350
1500	*4000 6000	3570 5220	541 812	—	*3120 4530	541 812	1500
1600	4000	3970	717	—	*3420	717	1600
1800	4000	5000	804	—	*4220	804	1800
2000	4000	6090	898	—	*5230	898	2000
2200	4000	7210	994	—	—	—	2200
2400	4000	8300	1070	—	—	—	2400
2600	4000	9670	1170	—	—	—	2600

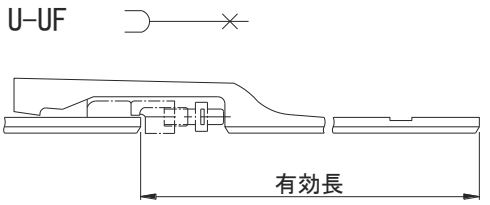
備考　１　表の中で次の継手形式のものの呼び径の範囲は、次のとおりとする。
　　Ｋ－ＵＦ形　　呼び径 800～2600
　　Ｋ－　Ｓ形　　呼び径 500～2000
　２　表の中で継手形式が記載されていないものの有効長及び質量は、次のとおりとする。
　　Ｋ－Ｕ形（呼び径 800～2600 の２種管）は、Ｋ形と同じである。
　３　受口部及び挿し口部の各部寸法の許容差は、各接合形式の管の許容差によること。

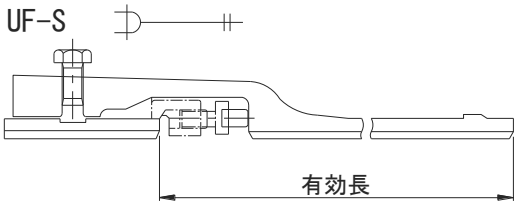


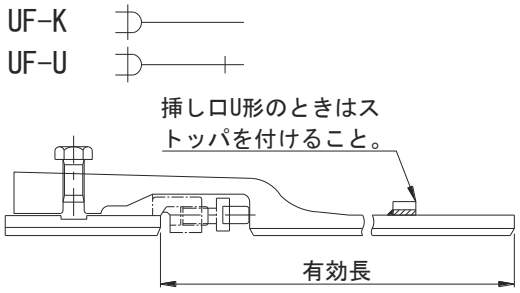
（単位 kg）

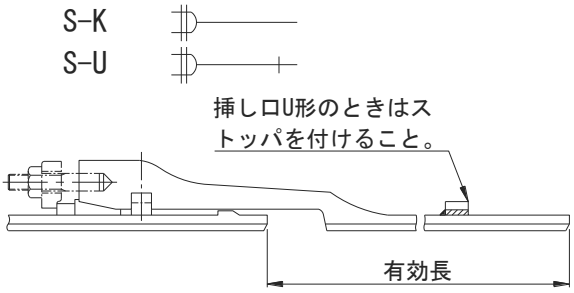
呼び径	有効長 (mm)	NS-K		K-NS		呼び径
		D1	ﾗｲﾆﾝｸﾞ	D1	ﾗｲﾆﾝｸﾞ	
75	4000	69.6	―	62.8	―	75
100	4000	89.5	11.8	81.2	11.9	100
150	5000	159	22.3	146	22.6	150
200	5000	208	29.9	192	30.3	200
250	5000	257	37.6	238	38.1	250

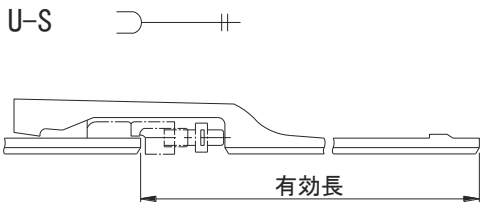
備考　受口部及び挿し口部の各部寸法の許容差は、各接合形式の管の許容差によること。

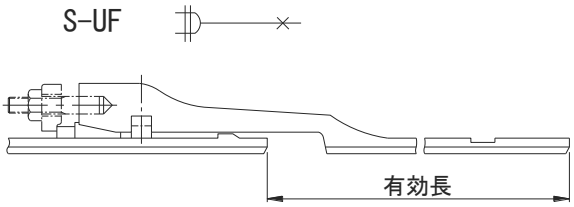

U-UF
有効長


UF-S
有効長


UF-K
UF-U
挿し口U形のときはス
トッパを付けること。
有効長


S-K
S-U
挿し口U形のときはス
トッパを付けること。
有効長


U-S
有効長


S-UF
有効長

（単位 kg）

呼び径	有効長 (mm)	U-UF		UF-K, UF-U		U-S		UF-S		S-K, S-U		S-UF		呼び径
		DPF	ﾗｲﾆﾝｸﾞ	D2	ﾗｲﾆﾝｸﾞ	D2	ﾗｲﾆﾝｸﾞ	D2	ﾗｲﾆﾝｸﾞ	D2	ﾗｲﾆﾝｸﾞ	DPF	ﾗｲﾆﾝｸﾞ	
500	6000	—	—	—	—	—	—	—	—	733	135	968	135	500
600	6000	—	—	—	—	—	—	—	—	1000	162	1240	162	600
700	6000	—	—	—	—	—	—	—	—	1320	251	1600	251	700
800	6000	1830	285	1520	285	1510	285	1530	285	1630	286	1950	286	800
900	6000	2180	320	1840	321	1830	320	1850	321	1990	322	2350	322	900
1000	*4000	1880	293	1590	293	1580	293	1600	293	1790	295	2100	295	1000
	6000	2710	444	2260	444	2250	444	2270	444	2460	445	2930	445	
1100	*4000	2190	322	1870	323	1860	322	1880	323	2080	325	2410	325	1100
	6000	3150	488	2660	488	2650	488	2670	488	2860	490	3370	490	
1200	*4000	2510	352	2210	352	2200	352	2220	352	2430	354	2750	354	1200
	6000	3610	532	3150	532	3140	532	3160	532	3370	534	3850	534	
1350	*4000	3040	474	2720	475	2700	474	2730	475	2950	477	3300	477	1350
	6000	4370	717	3870	718	3850	717	3880	718	4100	720	4640	720	
1500	*4000	3750	527	3320	528	3310	527	3340	528	3580	530	4040	530	1500
	6000	5400	797	4730	798	4720	797	4750	798	4990	801	5690	801	
1600	4000	4180	696	*3660	697	*3650	696	*3680	697	*3900	704	4450	704	1600
1800	4000	5220	781	*4480	782	*4470	781	*4510	782	*4740	789	5520	789	1800
2000	4000	6340	872	*5520	873	*5510	872	*5550	873	*5780	880	6650	880	2000
2200	4000	7500	966	*6700	967	—	—	—	—	—	—	—	—	2200
2400	4000	8610	1040	*7890	1040	—	—	—	—	—	—	—	—	2400
2600	4000	10310	1130	*9440	1130	—	—	—	—	—	—	—	—	2600

備考　1　表の中で次の継手形式のものの呼び径の範囲は、次のとおりとする。

Ｕ－ＵＦ形
ＵＦ－Ｕ形　｝呼び径 800～2600

ＵＦ－Ｋ形　　呼び径 800～2600

Ｕ－　Ｓ形
Ｓ－　Ｕ形　｝呼び径　800～2000

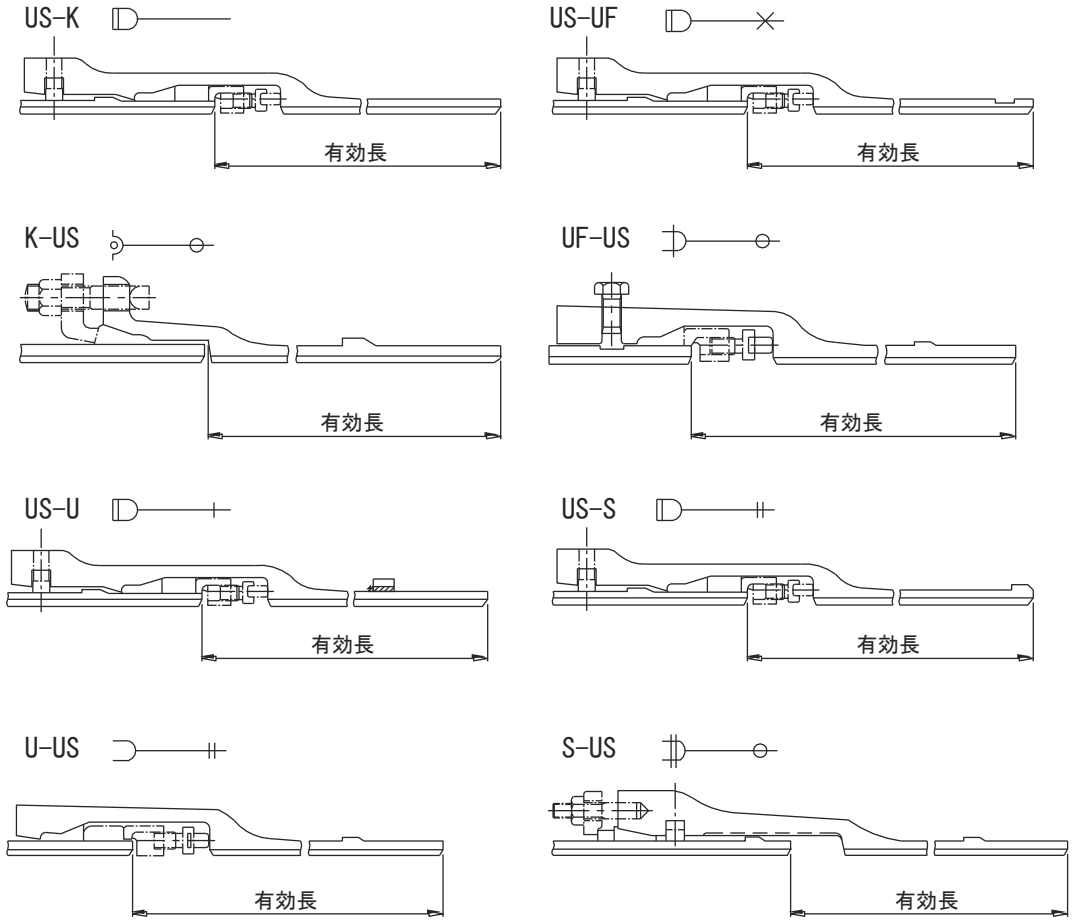
ＵＦ－Ｓ形
Ｓ－ＵＦ形　｝呼び径　800～2000

Ｓ－　Ｋ形　　呼び径 500～2000

2　表の中で継手形式が記載されていないものの有効長及び質量は、次のとおりとする。

Ｕ－Ｋ形（呼び径 800～2600）は、Ｕ形と同じである。

3　受口部及び挿し口部の各部寸法の許容差は、各接合形式の管の許容差によること。


US-K
有効長
US-UF
有効長
K-US
有効長
UF-US
有効長
US-U
有効長
US-S
有効長
U-US
有効長
S-US
有効長

（単位 kg）

呼び径	有効長 (mm)	US-K		K-US		US-U		U-US		US-UF		UF-US		US-S		S-US		呼び径
		D2	ﾗｲﾆﾝｸﾞ	D2	ﾗｲﾆﾝｸﾞ	D2	ﾗｲﾆﾝｸﾞ	D2	ﾗｲﾆﾝｸﾞ	DPF	ﾗｲﾆﾝｸﾞ	D2	ﾗｲﾆﾝｸﾞ	D2	ﾗｲﾆﾝｸﾞ	D2	ﾗｲﾆﾝｸﾞ	
800	6000	1630	285	1430	290	1630	285	1510	285	1950	285	1530	285	1630	285	1630	286	800
900	6000	1960	320	1740	326	1960	320	1830	320	2320	320	1850	321	1960	320	1990	322	900
1000	*4000	1750	293	1480	301	1750	293	1580	293	2050	293	1600	293	1750	293	1800	295	1000
	6000	2420	444	2150	452	2420	444	2250	444	2880	444	2270	444	2420	444	2460	445	
1100	*4000	2050	322	1740	331	2050	322	1860	322	2380	322	1870	323	2050	322	2080	325	1000
	6000	2830	488	2520	497	2830	488	2640	488	3340	488	2660	488	2840	488	2870	490	
1200	*4000	2400	352	2070	361	2400	352	2200	352	2710	352	2220	352	2410	352	2440	354	1100
	6000	3340	532	3010	542	3340	532	3140	532	3820	532	3150	532	3350	532	3370	534	
1350	*4000	2940	474	2530	487	2940	474	2690	474	3290	474	2720	475	2950	474	2950	477	1200
	6000	4090	717	3680	730	4090	717	3840	717	4620	717	3870	718	4100	717	4100	720	
1500	*4000	3620	527	3110	541	3620	527	3300	527	4070	527	3330	528	3630	527	3590	530	1350
	6000	5030	797	4520	812	5030	797	4710	797	5720	797	4740	798	5050	797	5000	801	
1600	4000	*3940	696	*3410	717	*3940	696	*3630	696	4490	696	*3670	697	*3960	696	*3910	704	1600
1800	4000	*4790	781	*4210	804	*4790	781	*4450	781	5570	781	*4490	782	*4820	781	*4750	789	1800
2000	4000	*5940	872	*5210	898	*5940	872	*5500	872	6800	872	*5540	873	*5970	872	*5790	880	2000
2200	4000	*7200	966	*6340	994	*7200	966	*6660	966	8060	966	*6720	967	―	―	―	―	2200
2400	4000	*8480	1040	*7480	1070	*8480	1040	*7810	1040	9300	1040	*7910	1040	―	―	―	―	2400
2600	4000	*9940	1130	*8650	1170	*9940	1130	*9320	1130	10940	1130	*9470	1130	―	―	―	―	2600

備考　1　ＵＳ形のロックリング押えは、ＳＢ方式とＶＴ方式の２方式のうちどちらかを選ぶものとする。

2　図のＵＳ形受口形状は、ＶＴ方式である。

3　表の中で、次の継手形式のものの呼び径の範囲は、次のとおりとする。

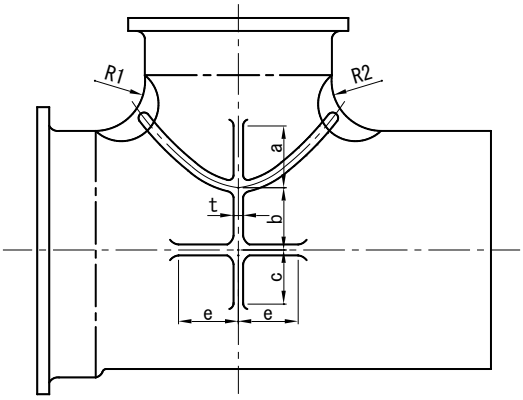
ＵＳ－　Ｋ形
Ｋ　－ＵＳ形
ＵＳ－　Ｕ形
Ｕ　－ＵＳ形
ＵＳ－ＵＦ形
ＵＦ－ＵＳ形
} 呼び径 800～2600

ＵＳ－　Ｓ形
Ｓ　－ＵＳ形
} 呼び径 800～2000

4　受口部及び挿し口部の各部寸法の許容差は、各接合形式の管の許容差によること。

７．１２　補強リブの形状及び寸法

二受T字管（異口径リブ寸法）

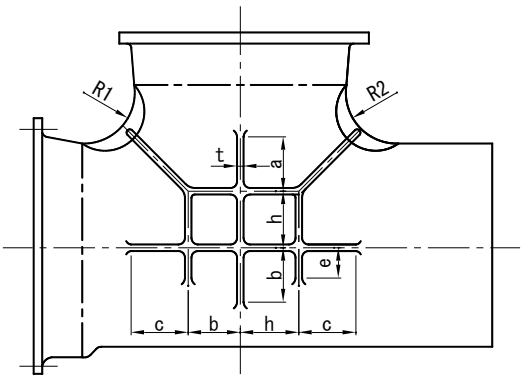


（単位 mm）

呼び径		リブ寸法								呼び径	
D	d	a	b	c	e	R1	R2	t	h	D	d
1600	1350	330	430	280	330	210	210	28	55	1600	1350
1600	1500	480	280	280	330	210	210	28	55	1600	1500
1800	1500	400	500	300	350	230	230	30	60	1800	1500
1800	1600	470	430	300	350	230	230	30	60	1800	1600
2000	1600	370	630	350	400	250	250	32	65	2000	1600
2000	1800	520	480	400	450	250	250	32	65	2000	1800
2200	1800	440	660	430	480	280	280	34	70	2200	1800
2200	2000	540	460	430	480	280	280	34	70	2200	2000
2400	2000	520	680	475	525	300	300	36	75	2400	2000
2400	2200	760	440	500	550	300	300	36	75	2400	2200
2600	2200	600	700	525	575	320	320	38	85	2600	2200
2600	2400	750	550	525	575	320	320	38	85	2600	2400

備考　リブの高さは、管の外径に沿ってｈの寸法とする。

二受T字管（同口径リブ寸法）



（単位 mm）

呼び径		リブ寸法								呼び径	
D	d	a	b	c	e	R1	R2	t	h	D	d
1350	1350	340	340	290	190	200	200	26	50	1350	1350
1500	1500	375	375	325	210	210	210	26	50	1500	1500
1600	1600	400	400	350	220	210	210	28	55	1600	1600
1800	1800	450	450	400	250	230	230	30	60	1800	1800
2000	2000	500	500	450	270	250	250	32	65	2000	2000
2200	2200	550	550	500	300	280	280	34	70	2200	2200
2400	2400	600	600	550	320	300	300	36	75	2400	2400
2600	2600	700	700	600	360	320	320	38	85	2600	2600

備考　1　リブの高さは、管の外径に沿ってｈの寸法とする。
　　2　二フランジＴ字管の場合は、二受Ｔ字管の寸法に準ずること。

8　特殊規格管

8.1 適用範囲

（1）　**ＭＳ継ぎ輪・特殊継ぎ輪**

鋳鉄管のミリ管とインチ管との接続に使用するＭＳ継ぎ輪・特殊継ぎ輪について適用する。

（2）　**特殊消火栓用T字管・特殊乙字管**

区画量水器に必要な特殊消火栓用Ｔ字管及び特殊乙字管について適用する。

（3）　**集中分岐管・三フランジT字管・分岐付きフランジ蓋**

一枝道に集中している給水管の分岐を解消するために使用する集中分岐管・三フランジＴ字管及び分岐付きフランジ蓋について適用する。

8.2 材料及び製造方法

水道用ダクタイル鋳鉄異形管の４．２に準ずること。

8.3 塗料及び塗装方法

（1）　**塗料**

塗料は、６．２に定める合成樹脂塗料及び６．３に定めるエポキシ樹脂粉体塗料によること。

（2）　**塗装方法**

水道用ダクタイル鋳鉄異形管の４．３に準ずること。

8.4 品　質

（1）　**管の品質**

ア　外観

水道用ダクタイル鋳鉄異形管の４．４（１）アによること。

イ　形状寸法及び重量

１１附属図面のとおりとし、全ての計測値が許容差内になければならない。

ウ　黒鉛の球状化

水道用ダクタイル鋳鉄異形管の４．４（１）ウによること。

エ　機械的性質

水道用ダクタイル鋳鉄管用接合部品の５．４（１）エによること。

オ　水密性

水道用ダクタイル鋳鉄異形管４．４（１）オによること。

（2）　**塗装の品質**

水道用ダクタイル鋳鉄異形管の４．４（２）によること。

8.5 試験及び検査方法

（1）　**本　体**

ア　外観検査

水道用ダクタイル鋳鉄異形管の４．５（１）アによること。

イ　黒鉛球状化率判定試験

水道用ダクタイル鋳鉄異形管の４．５（１）イによること。

ウ　機械的性質

水道用ダクタイル鋳鉄管用接合部品の５．５（１）エによること。

エ　水圧試験

（ア）ＭＳ継ぎ輪、特殊継ぎ輪、特殊消火栓用Ｔ字管、特殊乙字管及び三フランジＴ字管の水圧は､全ての管を供試管として原則的に塗装前の行うものとし、表－８．１の圧力まで水圧を加え、これを保持した後、漏れがあるかどうか調べること。

表－８．１　水圧試験

呼び径	試験水圧（MPa）	保持時間（秒）
75～ 300	3.0	10 以上
350～ 600	2.5	60 以上
700～1000	2.0	120 以上
1100～2600	1.5	200 以上

（イ）集中分岐管の水圧試験は、全ての管を供試管として原則的に塗装前に行うものとし、表－８．２の圧力まで水圧を加え、これを保持した後、漏れがあるかどうか調べること。

表－８．２　水圧試験

品　名	試験水圧（MPa）	保持時間（秒）
集中分岐管	1.75	60 以上

(2)　塗　装

水道用ダクタイル鋳鉄異形管４．５によること。

8.6 表　示

管類の表示は、１２水道用ダクタイル異形管の表示記号及び表示方法によること。

9 漏水防止材料

9.1 適用範囲

(1) **漏水防止金具**

ソケット継手（印ろう継手）及び鋼管の継手部の漏水防止に用いる漏水金具について適用する。

(2) **割継ぎ輪**

鋳鉄管、鋼管の折損や穿孔等による事故部分を補修するために使用する割継ぎ輪について適用する。

(3) **エースジョイント**

石綿セメント管の折損や穿孔等による事故部分を補修するために使用するエースジョイントについて適用する。

(4) **耐震形割Ｔ字管**

鋳鉄管、ダクタイル鋳鉄管等により不断水にて分岐穿孔を行うために使用する耐震形割Ｔ字管について適用する。

(5) **継手部補修金具**

水道用ダクタイル鋳鉄管（Ａ形、Ｋ形、Ｔ形）（呼び径φ７５、φ１００、φ１５０、φ２００、φ２５０、φ３００、φ３５０、φ４００、φ４５０、φ５００、φ６００、φ７００）の受口の漏水補修に使用する継手部補修金具及びダクタイル鋳鉄ボルト・ナット及びゴムパッキンについて適用する。

9.2 材料及び製造方法

水道用ダクタイル鋳鉄異形管の４．２によること。

※耐震割Ｔ字管の材料は、次によること。

(1) JIS G 5502（球状黒鉛鋳鉄品）のＦＣＤ420-10 及びＦＣＤ450-10

(2) JIS G 4303（ステンレス鋼棒）のＳＵＳ403 及びＳＵＳ304

9.3 塗料及び塗装方法

(1) **塗料**

塗料は６．２に定める合成樹脂塗料及び６．３に定めるエポキシ樹脂粉体塗料によること。

(2) **塗装方法**

水道用ダクタイル鋳鉄異形管の４．３に準じること。

9.4 品　質

(1) **漏水防止金具・割継ぎ輪・エースジョイント**

ア　外　観

水道用ダクタイル鋳鉄異形管の４．４（１）アによること。

イ　形状及び質量

（ア）漏水防止金具

１１附属図面のとおりとし、全ての計測値が許容差内になければならない。ただし、質量の許容差は、表－９．１によること。

表－９．１　質量の許容差

呼び径		許容差（%）	
ミリ管用	インチ管用		
75～　350	4～14	＋制限しない	-8
400～　900	16～36		-6
1000～ 1500	42～60		-4

（イ）割継ぎ輪及びエースジョイント

１１附属図面のとおりとし、全ての計測値が許容差内になければならない。

ウ　黒鉛の球状化

水道用ダクタイル鋳鉄異形管の４．４（１）ウによること。

エ　機械的性質

水道用ダクタイル鋳鉄管用接合部品の５．４（１）エによること。

オ　水密性

水道用ダクタイル鋳鉄異形管の４．４（１）オによること。

カ　塗装の品質

水道用ダクタイル鋳鉄異形管の４．４（２）によること。

(2) 耐震形割Ｔ字管

ア　外　観

水道用ダクタイル鋳鉄異形管の４．４（１）ア（イ）によること。

イ　形状及び質量

１１附属図面のとおりとし、全ての計測値が許容差内になければならない。

ウ　黒鉛の球状化

水道用ダクタイル鋳鉄異形管の４．４（１）ウによること。

エ　機械的性質

水道用ダクタイル鋳鉄管用接合部品の５．４（１）エによること。

オ　耐圧性

漏水防止材料の９．５（３）エの試験を行い、漏れ、変形、破損その他の異常がないこと。

カ　浸出性

漏水防止材料の９．５（３）オの試験を行い、厚生労働省令第 14 号「給水装置の構造及び材質の基準に関する省令」に適合すること。

キ　止水性

漏水防止材料の９．５（３）カの試験を行い、弁座に漏れがないこと。

ク　動作特性

漏水防止材料の９．５（３）キの試験を行い、弁が円滑に全開及び全閉すること。

ケ　曲げ水密性

漏水防止材料の９．５（３）クの試験を行い、可とう部に漏れ、変形、破損そ

の他の異常がないこと。

コ　離脱防止性

漏水防止材料の９．５（３）ケの試験を行い、離脱、漏れ、破損その他の異常がないこと。

サ　曲げ強度性

漏水防止材料の９．５（３）コの試験を行い、可とう部及び接合部に漏れ、破損その他の異常がないこと。

シ　可とう性

漏水防止材料の９．５（３）サの試験を行い、可とう角度が１５°以上であること。

ス　塗装の品質

水道用ダクタイル鋳鉄異形管の４．４（２）によること。

(3) 継手部補修金具

ア　外　観

水道用ダクタイル鋳鉄異形管の４．４（１）アによること。

イ　形状及び質量

１１.附属図面のとおりとし、全ての計測値が許容差内になければならない。

ウ　黒鉛の球状化

水道用ダクタイル鋳鉄異形管の４．４（１）ウによること。

エ　機械的性質

水道用ダクタイル鋳鉄管用接合部品の５．４（１）エによること。

オ　曲げ水密性

漏水防止材料の９．５（４）の試験を行い、漏水、変形、破損その他の異常がないこと。

カ　塗装の品質

水道用ダクタイル鋳鉄異形管の４．４（２）ア及びイによること。

9.5　試験及び検査方法

(1) 漏水防止金具

ア　外観検査

水道用ダクタイル鋳鉄管用接合部品の５．５（１）アに準ずること。

イ　形状寸法及び質量検査

水道用ダクタイル鋳鉄管用接合部品の５．５（１）イに準ずること。

ウ　黒鉛球状化率判定試験

水道用ダクタイル鋳鉄管用接合部品の５．５（１）ウに準ずること。

エ　機械的性質

水道用ダクタイル鋳鉄管用接合部品の５．５（１）エに準ずること。

(2) 割継ぎ輪・エースジョイント

ア　外観検査

水道用ダクタイル鋳鉄異形管の４．５（１）アによること。

イ　黒鉛球状化率判定試験

水道用ダクタイル鋳鉄異形管の４．５（１）イによること。

ウ　機械的性質

水道用ダクタイル鋳鉄管用接合部品の５．５（１）エによること。

エ　水圧試験

全ての管を供試管として原則的に塗装前に行うものとし、表－９．２の圧力まで水圧を加え、これを保持した後、漏れがあるかどうか調べること。

表－９．２　水圧試験

品　名	試験水圧（MPa）	保持時間（秒）
割継ぎ輪	1.75	60 以上
エースジョイント		

オ　塗　装

水道用ダクタイル鋳鉄異形管の４．５によること。

(3) 耐震形割Ｔ字管

ア　外観検査

水道用ダクタイル鋳鉄異形管の４．５（１）アによること。

イ　黒鉛球状化率判定試験

水道用ダクタイル鋳鉄異形管の４．５（１）イによること。

ウ　機械的性質

水道用ダクタイル鋳鉄管用接合部品の５．５（１）エによること。

エ　耐圧性能試験

JIS S 3200－1 によること。

オ　浸出性

JIS S 3200－7 によること。

カ　止水性

JWWA B 122 の 10.6 によること。

キ　動作特性

JWWA B 122 の 10.7 によること。

ク　曲げ水密性

（ア）割Ｔ字管を被分岐管に固定し、適当な方法で割Ｔ字管内を密閉すること。

（イ）止水弁を全開にした後、管内に充水し、管内の空気を除去すること。

（ウ）割Ｔ字管の可とう部を許容屈曲角度１５°まで、上下・左右に各２０回繰り返し曲げること。

（エ）割Ｔ字管の可とう部を許容屈曲角度１５°まで曲げた状態で、水圧 1.75Mpa を加え、５分間保持すること。

（オ）（エ）について、上下左右４方向に対して試験を行うこと。

ケ　離脱防止性

（ア）割Ｔ字管を被分岐管に固定し、継手機構に G-Link を用いてＧＸ形異形管等を接合すること。ただし、分岐管接合部がＮＳ形の場合は、継手機構にＮＳ形

短管１号を接合すること。

（イ）ＧＸ形異形管等又はＮＳ形短管１号に、表－９．３の引張力を負荷し、５分間保持した後、引張力を解除すること。

（ウ）止水弁を全開にした後、管内に充水し管内の空気を除去すること。

（エ）水圧 1.75Mpa を加え、５分間保持すること。

表－９．３　引張力

呼び径	引張力（kN）
75	225
100	300
150	450

コ　曲げ強度性

（ア）可とう部

a　止水弁を全開にした後、管内に充水し、管内の空気を除去すること。

b　適当な方法で割Ｔ字機構を固定し、可とう部に表－９．４の限界曲げモーメントを負荷し、５分間保持すること。

c　限界曲げモーメントを負荷した状態で水圧 1.75Mpa を加え、５分間保持すること。

（イ）可とう部以外の接合部

a　管内に充水し、管内の空気を除去すること。

b　接合部に表－９．４の限界曲げモーメントを負荷し、５分間保持すること。

c　限界曲げモーメントを負荷した状態で水圧 1.75Mpa を加え、５分間保持すること。

表－９．４　限界曲げモーメント

呼び径	限界曲げモーメント（kN・m）
75	4.4
100	7.4
150	17.0

サ　可とう性

（ア）割Ｔ字管を被分岐管に固定し、可とう部に曲げを加え、割Ｔ字管の軸線からの可とう角を測定すること。

（イ）（ア）について、上下左右４方向に対して試験を行うこと。

シ　塗　装

水道用ダクタイル鋳鉄異形管の４．５によること。

(4) 継手部補修金具

ア　外観検査

水道用ダクタイル鋳鉄異形管の４．５（１）アによること。

イ　黒鉛球状化率判定試験

水道用ダクタイル鋳鉄異形管の４．５（１）イによること。

ウ　機械的性質

水道用ダクタイル鋳鉄管用接合部品の５．５（１）エによること。

エ　曲げ水圧試験

図－３．１に示すように、ダクタイル鋳鉄管及び計測機器等を配置し、以下の手順により試験を行うこと。

（ア）所定の接合要領に従い、ダクタイル鋳鉄製の直管を真直に接合する。

なお、継手部のゴム輪に傷を付けるなどして、直管に充水した際に継手部から漏水する状態を作る。

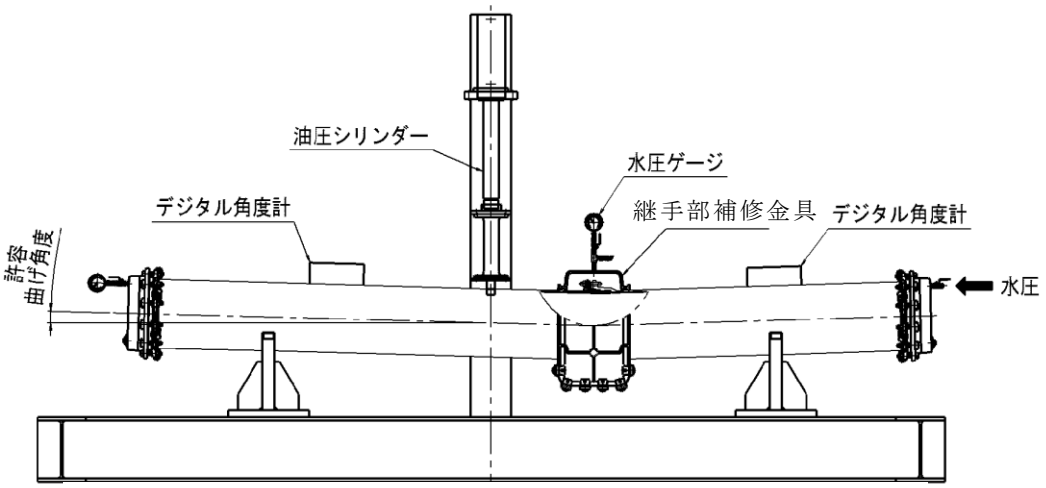
（イ）上記（ア）の直管の許容曲げ角度まで油圧シリンダ等により継手を変位させる。

なお、曲げ角度はデジタル角度計等で計測し、確認する。

（ウ）直管に充水をし、継手部から漏水していることを確認する。

（エ）直管の継手部に継手部補修金具を取付ける。

（オ）水圧ポンプにより 1.75MPa まで水圧を加え、５分間保持する。



図－９．１　曲げ水圧試験配置図（参考図）

オ　塗　装

水道用ダクタイル鋳鉄異形管の４．５によること。

9.6　表　示

管類の表示は、１２水道用ダクタイル鋳鉄管類の表示記号及び表示方法によること。

10 特殊規格管及び漏水防止材料用接合部品

10.1 ＭＳ継ぎ輪用特殊押輪（インチ管用）・ＭＳ継ぎ輪用押輪（インチ管用）・特殊継ぎ輪

（1）適用範囲

この仕様は、ＭＳ継ぎ輪（インチ管用）に用いる特殊押輪又は押輪と、特殊継ぎ輪（上水協議会形管及びインチ管用）に用いる押輪について適用する。

（2）材料及び製造方法

水道用ダクタイル鋳鉄管用接合部品の５．２（１）によること。

（3）塗料及び塗装方法

水道用ダクタイル鋳鉄管用接合部品の５．３（１）によること。

（4）品　質

水道用ダクタイル鋳鉄管用接合部品の５．４（１）によること。ただし、形状寸法及び質量は、１１附属図面のとおりとし、全ての計測値が許容差内になければならない。

（5）試験及び検査方法

水道用ダクタイル鋳鉄管用接合部品の５．５（１）によること。

（6）表　示

接合部品の表示は、１２水道用ダクタイル鋳鉄管類の表示記号及び表示方法によること。

10.2 ボルト及びナット

（1）適用範囲

この仕様は、表－１０．１に規定するボルト及びナットについて適用する。

（2）材料及び製造方法

ア　材料及び製造方法は、表－１０．１によること。

表－１０．１　材料及び製造方法

品名又は接合形式	材料及び製造方法
漏水防止金具用ボルト・ナット 割継ぎ輪用ボルト・ナット エースジョイント用ボルト・ナット ＭＳ継ぎ輪用特殊押輪の押しネジ 割Ｔ字管用ボルト・ナット フランジ形に使用するボルト・ナット	JIS G 5502（球状黒鉛鋳造品）の ＦＣＤ400-15 又はＦＣＤ450-10 ※割継ぎ輪の呼び径 500 以上に用いる 押しボルトは JIS G 3101 のＳＳ400
割Ｔ字管に用いる組立ボルト・スタットボルト・弁フタ取付ボルト・ナット	JIS G 4303（ステンレス鋼棒）の ＳＵＳ403 又はＳＵＳ304

イ　割継ぎ輪・エースジョイント・割Ｔ字管とフランジ形に使用するボルト・ナット及びＭＳ継ぎ輪用特殊押輪に用いる押ネジについては、水道用ダクタイル鋳鉄管用接合部品の５．２（２）イに準じるものとする。

(3) **塗料及び塗装方法**

水道用ダクタイル鋳鉄管用接合部品の５．３（２）によること。

(4) **品　質**

水道用ダクタイル鋳鉄管用接合部品の５．４（２）によること。

(5) **表　示**

ボルト及びナットの表示は、１２水道用ダクタイル鋳鉄管類の表示記号及び表示方法によること。

10.3 パッキン

(1) **適用範囲**

この仕様は、表－１０．２に規定するパッキンについて適用する。

表－１０．２　継手用ゴム輪

品名又は接合形式	接合部品名
割継ぎ輪 エースジョイント	ゴムパッキン
耐震形割Ｔ字管	ゴムパッキンとゴムリング
ＭＳ継ぎ輪 特殊継ぎ輪	ゴム輪
フランジ形接合	ガスケット

(2) **材料及び製造方法**

水道用ダクタイル鋳鉄管用接合部品の５．２（３）によること。

(3) **品　質**

水道用ダクタイル鋳鉄管用接合部品の５．４（３）によること。ただし、形式寸法及び質量は、１１附属図面のとおりとし、全ての計測値が許容差内になければならない。

(4) **表　示**

接合部品の表示は、１２水道用ダクタイル鋳鉄管類の表示記号及び表示方法によること。

１１　附 属 図 面

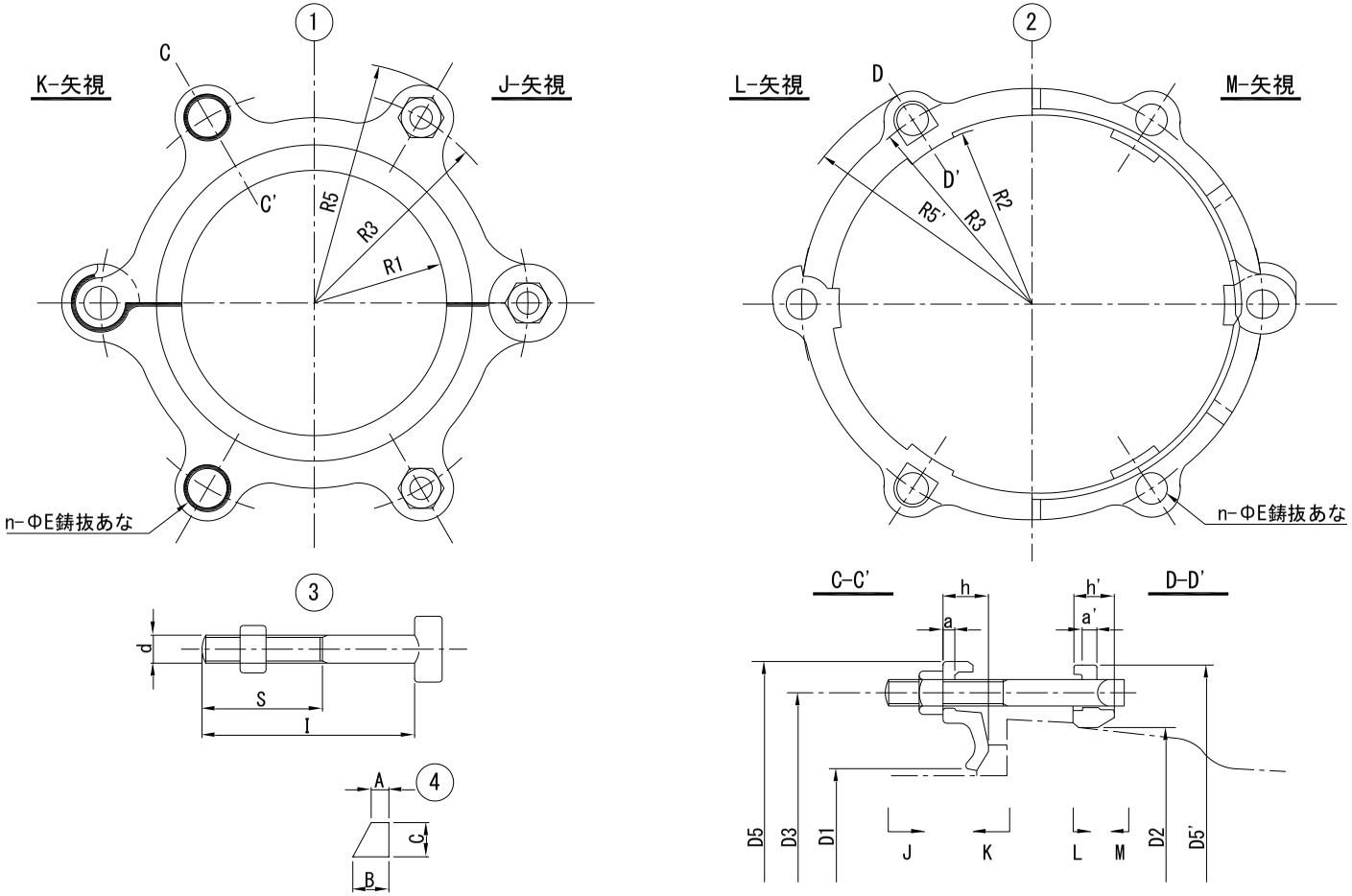
（特殊規格管及び漏水防止材料）

１１　附属図面（特殊規格管及び漏水防止材料）

漏水防止金具（ミリ用）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-375
漏水防止金具（インチ用）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-383
漏水防止金具（上水協議会形用）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-387
ダクタイル鋳鉄割継ぎ輪・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-389
ダクタイル鋳鉄割継ぎ輪用　ボルト・ナット・・・・・・・・・・・・・・・1-391
ダクタイル鋳鉄割継ぎ輪用　ゴムパッキン・・・・・・・・・・・・・・・・1-392
ダクタイル鋳鉄エースジョイント・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-393
ダクタイル鋳鉄エースジョイント用　ボルト・ナット・・・・・・・・・・1-394
ダクタイル鋳鉄エースジョイント用　ゴムパッキン・・・・・・・・・・・1-395
ダクタイル鋳鉄耐震形割Ｔ字管 TypeⅠ（参考図）　・・・・・・・・・・・1-396
ダクタイル鋳鉄耐震形割Ｔ字管 TypeⅠ用　密着コア・栓（参考図）　・・1-399
ダクタイル鋳鉄耐震形割Ｔ字管 TypeⅡ（参考図）　・・・・・・・・・・・1-400
ダクタイル鋳鉄耐震形割Ｔ字管 TypeⅡ用　特殊制水弁（参考図）　・・・1-405
ダクタイル鋳鉄耐震形割Ｔ字管 TypeⅡ用　栓及び防食コア（参考図）　・1-406
ダクタイル鋳鉄継手部補修金具（参考図）　・・・・・・・・・・・・・・1-407
ダクタイル鋳鉄継手部補修金具用ゴムパッキン（参考図）　・・・・・・1-409
ダクタイル鋳鉄継手部補修金具用ボルト・ナット（参考図）　・・・・・1-411
ダクタイル鋳鉄継手部補修金具（参考図）　・・・・・・・・・・・・・・1-412
ダクタイル鋳鉄継手部補修金具用ゴムパッキン（参考図）　・・・・・・1-414
ダクタイル鋳鉄継手部補修金具用エアー抜きボルト（参考図）　・・・・1-415
ダクタイル鋳鉄継手部補修金具用ボルト・ナット（参考図）　・・・・・1-416
ダクタイル鋳鉄ＭＳ継ぎ輪・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-417
ダクタイル鋳鉄ＭＳ継ぎ輪用　特殊押輪（インチ管用）（参考図）・・・・1-418
ダクタイル鋳鉄ＭＳ継ぎ輪用　押輪（インチ管用）　・・・・・・・・・・1-419
ダクタイル鋳鉄ＭＳ継ぎ輪用　ゴム輪（インチ管用）　・・・・・・・・・1-420
ダクタイル鋳鉄特殊継ぎ輪（ミリ管・上水協議会形管接合用）　・・・・1-421
ダクタイル鋳鉄特殊継ぎ輪（ミリ管・インチ接合用）　・・・・・・・・・1-423
上水協議会形管及びインチ管用　押輪・・・・・・・・・・・・・・・・・1-425
上水協議会形管及びインチ管用　ゴム輪・・・・・・・・・・・・・・・・1-427
ダクタイル鋳鉄特殊消火栓用Ｔ字管・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-428
ダクタイル鋳鉄特殊乙字管・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-430
ダクタイル鋳鉄集中分岐管・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-431
ダクタイル鋳鉄三フランジＴ字管・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-432
ダクタイル鋳鉄分岐付フランジ蓋・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-433

水道用ダクタイル鋳鉄漏水防止金具

漏水防止金具（ミリ用）



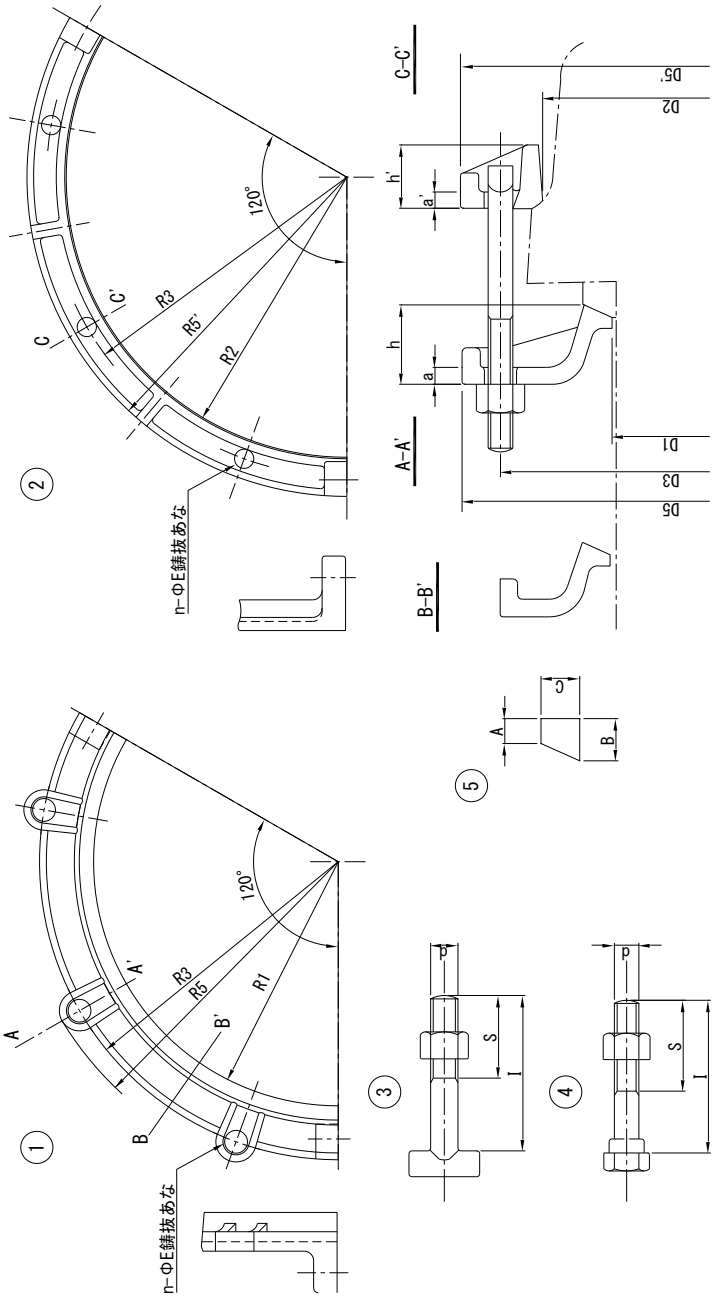
呼び径７５～３００漏水防止金具（ミリ用）

（単位 mm）

呼び径	各部寸法												許容差			締付ボルト・ナット		ゴムパッキン	質量
	OD	R1	R2	R3	R5	R5'	a	a'	h	h'	n	E	D1	D2	D3	d×I×S	数量	A×B×C	(kg)
75	93	49	77.5	98	118.3	114.5	7	7	26.5	22	4	19	+3.0 −2.0	+4.0 −2.0	±2.0	M16×125×70	4	10×20×20	3.9
100	118	61.5	90	110.5	130.8	127	7	7	26.5	23	4	19	〃	〃	〃	〃	〃	〃	4.3
150	169	87	114.5	136	156.3	153.5	7	7	26.5	24	6	19	〃	〃	〃	〃	6	〃	6.1
200	220	112.5	141	163.5	183.8	182	8	8	27.5	25	6	19	〃	〃	〃	〃	〃	〃	7.6
250	271.6	138.5	169.5	192.5	212.8	211.5	8.5	8.5	28	26	6	19	〃	〃	〃	〃	〃	〃	9.0
300	322.8	164	196	219	239.3	238	8.5	8.5	28	26	8	19	〃	〃	〃	〃	8	〃	10.8

品番	品名	数量	材質	摘要
1	押　輪	2片	FCD450-10	
2	止　輪	2片	FCD450-10	
3	締付ボルト・ナット	―	FCD400-15	酸化被膜処理
4	ゴムパッキン	1	SBR	

漏水防止金具（ミリ用）


①
②
③
④
⑤
A
A'
B
B'
C
C'
R1
R2
R3
R5
R5'
120°
n−ΦE鋳抜あな
A−A'
B−B'
C−C'
D1
D2
D3
D5
D5'
h
h'
a
a'
p
S
l

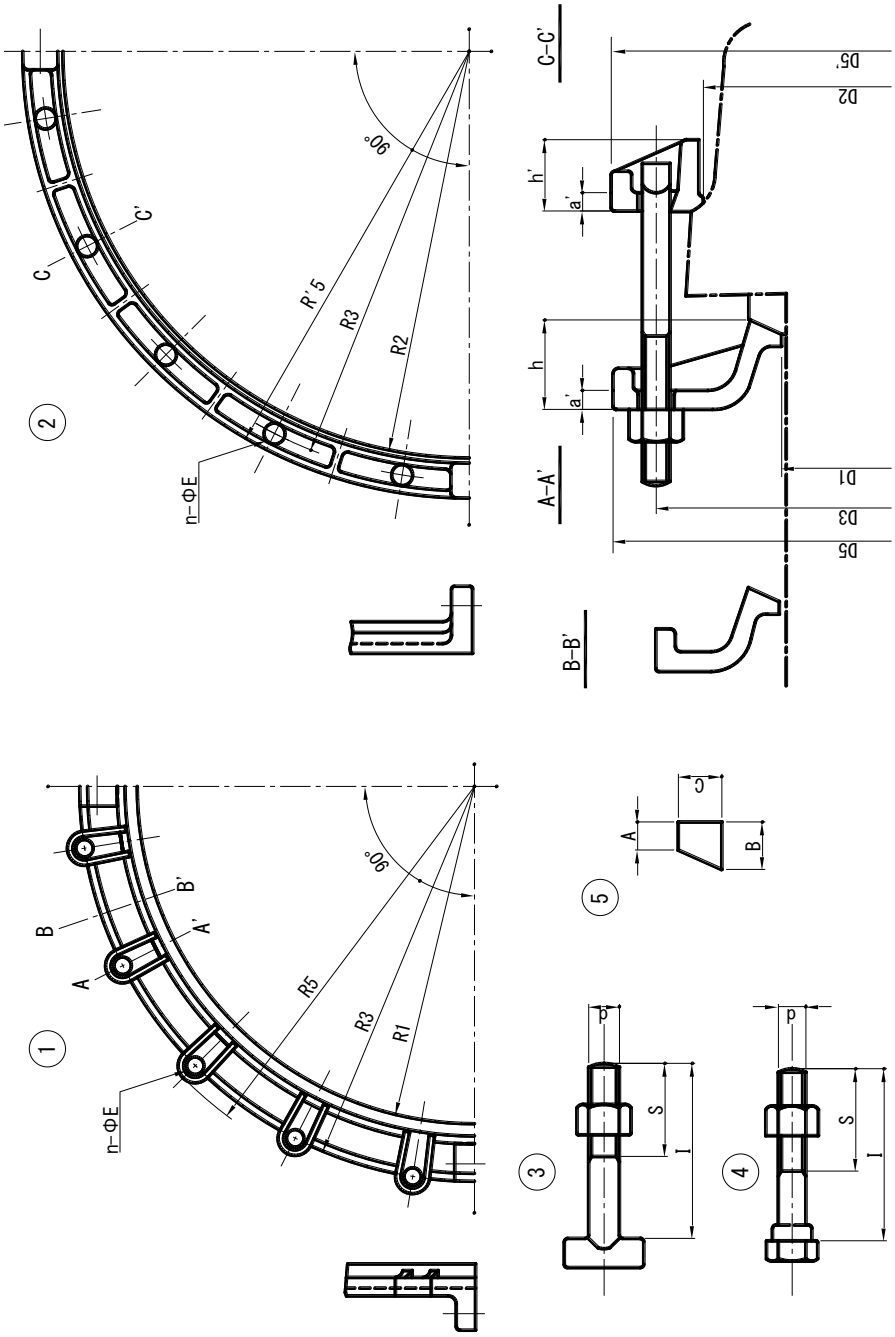
呼び径３５０～９００漏水防止金具（ミリ用）

（単位 mm）

呼び径	各部寸法												許容差			締付ボルト・ナット		組立ボルト・ナット		ゴムパッキン	質量
	OD	R1	R2	R3	R5	R5'	a	a'	h	h'	n	E	D1	D2	D3	d×I×S	数量	d×I×S	数量	A×B×C	(kg)
350	374	190	224.5	247	269	269	9	9	41	35	9	19	+3.0 −2.5	±4.0	±3.0	M16×140×100	9	M16×80×50	6	10×20×20	26.0
400	425.6	216	251.5	275	297	297	9	9	41	35	9	19	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	27.7
450	476.8	242	278.5	302	324	324	10	10	41	35	9	19	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	31.5
500	528	267.5	305	329	351	351	10	10	41	35	9	19	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	34.6
600	630.8	319	358	385	407	407	11	11	45	35	12	19	+3.5 −3.0	+6.0 −5.0	±4.0	M16×160×120	12	〃	〃	〃	46.1
700	733	370	411	438	460	460	11	11	45	35	12	19	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	13×25×25	51.7
800	836	421.5	465	492.5	514.5	514.5	11	11	45	35	15	19	〃	〃	〃	〃	15	〃	〃	〃	58.8
900	939	473	519	552.5	577.5	577.5	11	11	45	45	21	23	〃	〃	〃	M20×160×120	21	M20×85×50	〃	〃	91.7

品番	品名	数量	材質	摘要
1	押　輪	3片	FCD450-10	
2	止　輪	3片	FCD450-10	
3	締付ボルト・ナット	―	FCD400-15	酸化被膜処理
4	組立ボルト・ナット	―	FCD400-15	酸化被膜処理
5	ゴムパッキン	1	SBR	

漏水防止金具（ミリ用）


①
②
③
④
⑤
A
A'
B
B'
C
C'
n-ΦE
R5
R3
R1
R'5
R2
90°
A-A'
B-B'
C-C'
a'
h
h'
D1
D2
D3
D5
D5'
d
S
l
A
B
c

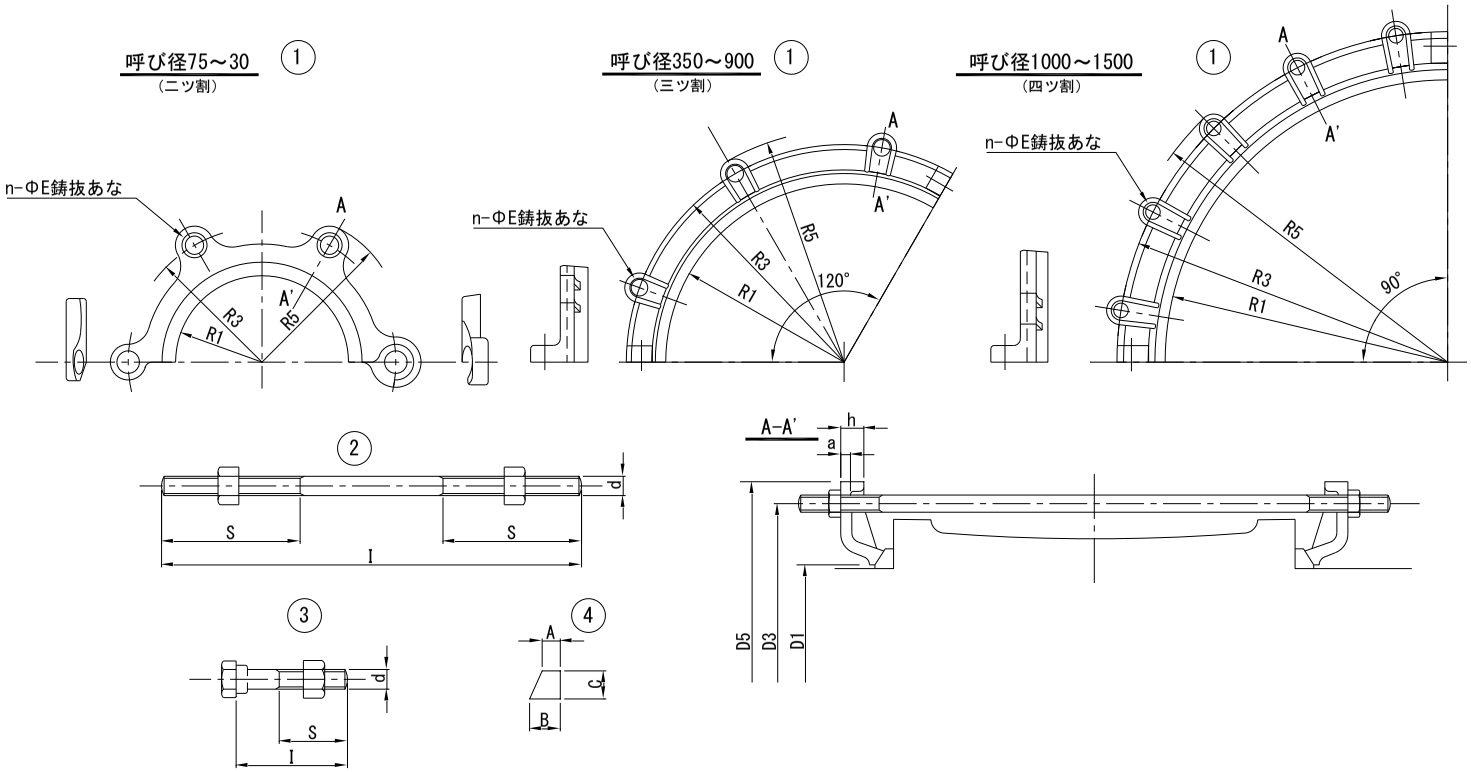
呼び径１０００～１５００漏水防止金具（ミリ用）

（単位 mm）

呼び径	各部寸法												許容差			締付ボルト・ナット		組立ボルト・ナット		ゴムパッキン	質量
	OD	R1	R2	R3	R5	R5'	a	a'	h	h'	n	E	D1	D2	D3	d×I×S	数量	d×I×S	数量	A×B×C	(kg)
1000	1041	524	574	607.5	634.5	633.5	12	12	45	45	20	23	+3.5 −3.0	+6.0 −5.0	±4.0	M20×180×140	20	M20×85×50	8	13×25×25	106.3
1100	1144	575.5	628	662	689	688	12	12	50	45	20	23	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	117.6
1200	1246	626.5	680	716	743	742	12	12	50	45	20	23	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	132.6
1350	1400	704	761	798	825	824	12	12	50	45	20	23	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	135.9
1500	1554	781	837.5	880	908.5	907.5	12.5	12.5	50	45	24	23	〃	〃	〃	〃	24	M20×115×70	〃	〃	174.9

品番	品名	数量	材質	摘要
1	押　輪	4片	FCD450-10	
2	止　輪	4片	FCD450-10	
3	締付ボルト・ナット	―	FCD400-15	酸化被膜処理
4	組立ボルト・ナット	―	FCD400-15	酸化被膜処理
5	ゴムパッキン	1	SBR	

漏水防止金具（シンプル型ミリ用）



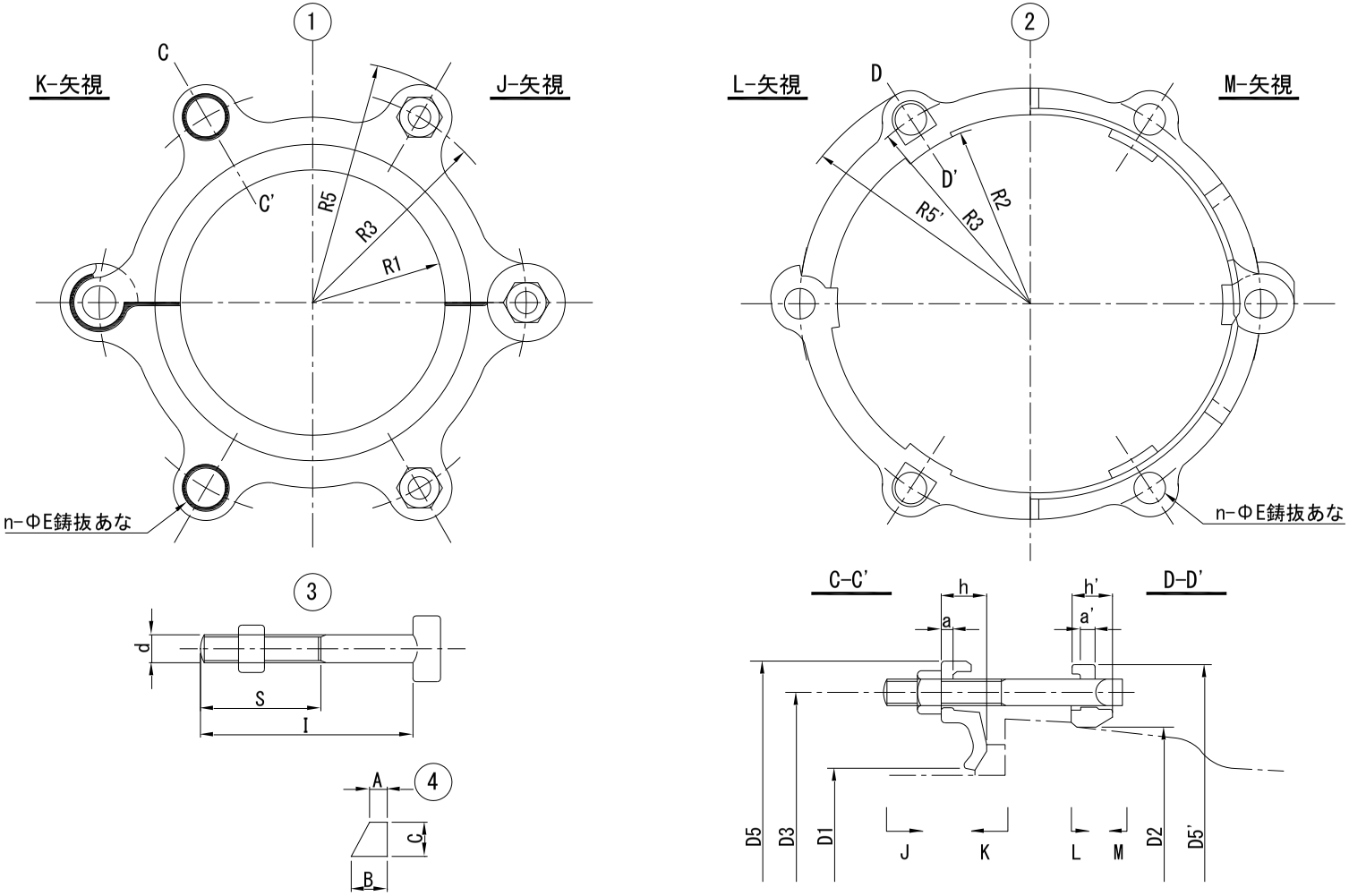
呼び径７５～１５００漏水防止金具（シンプル型ミリ用）

（単位 mm）

呼び径	各部寸法								許容差		締付ボルト・ナット		組立ボルト・ナット		ゴムパッキン	質量
	OD	R1	R3	R5	a	h	n	E	D1	D3	d×l×S	数量	d×l×S	数量	A×B×C	(kg)
75	93	49	98	118.3	7	26.5	4	19	+3.0 −2.0	±2.0	M16×470×85	4	—	—	10×20×20	6.6
100	118	61.5	110.5	130.8	7	26.5	4	19	〃	〃	〃	〃	—	—	〃	7.0
150	169	87	136	156.3	7	26.5	6	19	〃	〃	〃	6	—	—	〃	10.2
200	220	112.5	163.5	183.8	8	27.5	6	19	〃	〃	〃	〃	—	—	〃	11.6
250	271.6	138.5	192.5	212.8	8.5	28	6	19	〃	〃	〃	〃	—	—	〃	12.8
300	322.8	164	219	239.3	8.5	28	8	19	〃	〃	M16×530×85	8	—	—	〃	16.7
350	374	190	247	269	9	41	9	19	+3.5 −2.5	±3.0	〃	9	M16×80×50	6	〃	31.5
400	425.6	216	275	297	9	41	9	19	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	32.4
450	476.8	242	302	324	10	41	9	19	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	37.0
500	528	267.5	329	351	10	41	9	19	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	40.7
600	630.8	319	385	407	11	45	12	19	+3.5 −3.0	±4.0	M16×600×70	12	〃	〃	〃	56.6
700	733	370	438	460	11	45	12	19	〃	〃	〃	〃	〃	〃	13×25×25	64.3
800	836	421.5	492.5	514.5	11	45	15	19	〃	〃	〃	15	〃	〃	〃	76.2
900	939	473	552.5	577.5	11	45	21	24	〃	〃	M20×600×100	21	M20×85×50	〃	〃	113.3
1000	1041	524	607.5	634.5	12	45	20	23	〃	〃	M20×650×100	20	〃	8	〃	130.9
1100	1144	575.5	662	689	12	50	20	23	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	144.9
1200	1246	626.5	716	743	12	50	20	23	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	164.0
1350	1400	704	798	825	12	50	20	23	〃	〃	M20×700×100	〃	〃	〃	〃	169.9
1500	1554	781	880	908.5	12.5	50	24	23	〃	〃	〃	24	M20×115×70	〃	〃	220.8

品番	品名	数量	材質	摘要
1	押　輪	—	FCD450-10	酸化被膜処理
2	締付ボルト・ナット	—	SUS403	
3	組立ボルト・ナット	—	ナットSUS304 FCD400-15	
4	ゴムパッキン	2	SBR	

漏水防止金具（インチ用）


1
K-矢視
J-矢視
C
C'
R5
R3
R1
n-ΦE鋳抜あな
2
L-矢視
M-矢視
D
D'
R5'
R3
R2
n-ΦE鋳抜あな
3
d
S
l
4
A
B
C
C-C'
D-D'
h
h'
a
a'
D5
D3
D1
J
K
L
M
D2
D5'

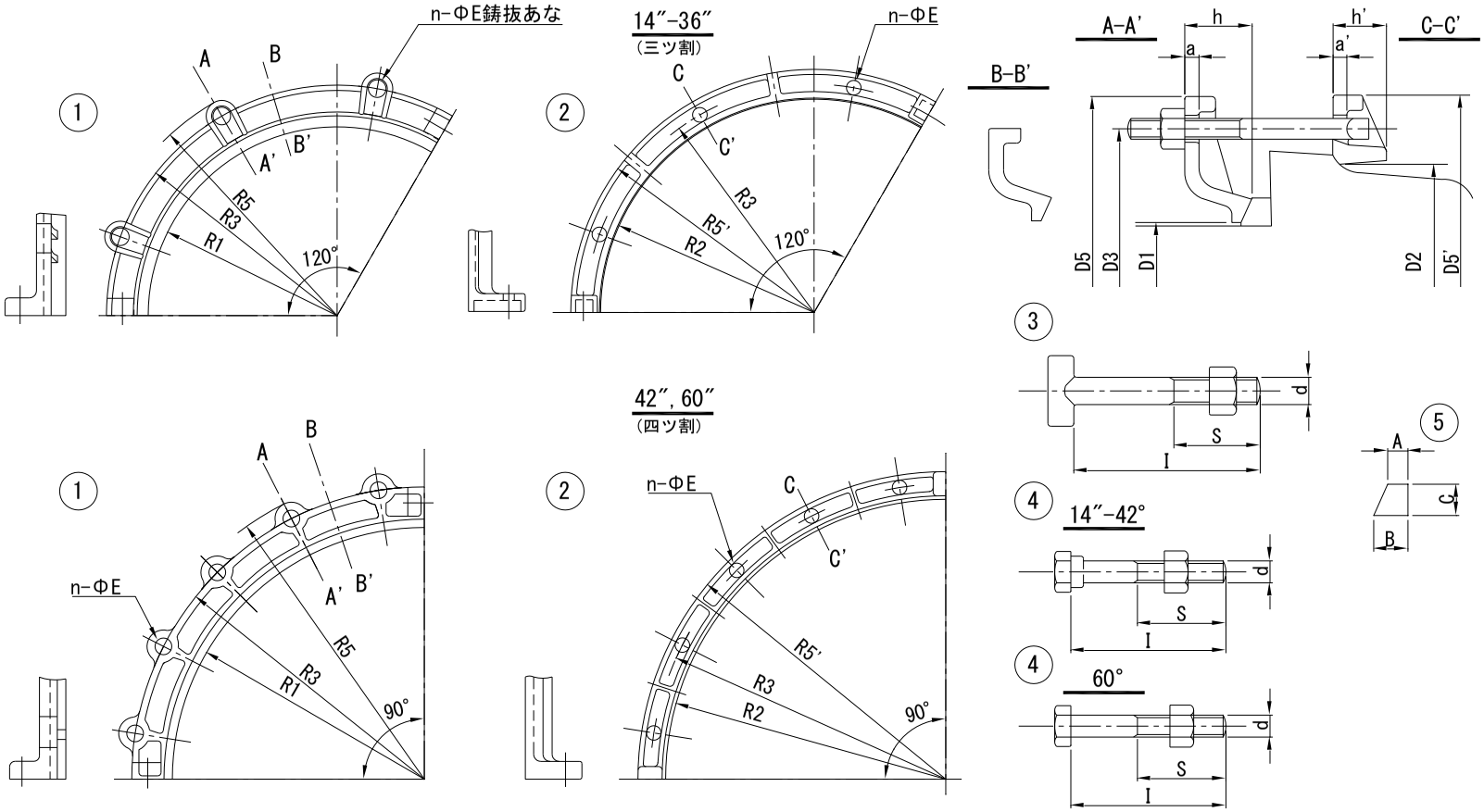
呼び径３～１２″漏水防止金具（インチ用）

（単位 mm）

呼び径	各部寸法												許容差			締付ボルト・ナット		ゴムパッキン	質量
	OD	R1	R2	R3	R5	R5'	a	a'	h	h'	n	E	D1	D2	D3	d×l×S	数量	A×B×C	(kg)
3	96.25	49	77.5	98	118.3	114.5	7	7	26.5	22	4	19	+3.0 −2.0	+4.0 −2.0	±2.0	M16×125×70	4	10×20×20	3.9
4	122.24	63.5	95	115.5	135.8	132	7	7	26.5	23	4	19	〃	〃	〃	〃	〃	〃	4.9
6	176.21	91	124	145.5	165.8	163	7	7	26.5	24	6	19	〃	〃	〃	〃	6	〃	6.8
8	228.6	117.5	151.5	174	194.3	192.5	8	8	27.5	25	6	19	〃	〃	〃	〃	〃	〃	8.2
10	282.57	144.5	181	204	224.3	223	8.5	8.5	28	26	6	19	〃	〃	〃	〃	〃	〃	9.7
12	335	170.5	208.5	231.5	251.8	250.5	8.5	8.5	28	26	8	19	〃	〃	〃	〃	8	〃	12.5

品番	品名	数量	材質	摘要
1	押　輪	2片	FCD450-10	
2	止　輪	2片	FCD450-10	
3	締付ボルト・ナット	―	FCD400-15	酸化被膜処理
4	ゴムパッキン	1	SBR	

漏水防止金具（インチ用）


n-ΦE鋳抜あな
14″-36″
（三ツ割）
n-ΦE
B-B'
A-A'
C-C'
h
h'
a
a'
A
B
A'
B'
C
C'
R1
R2
R3
R5
R5'
120°
D5
D3
D1
D2
D5'
d
S
I
42″, 60″
（四ツ割）
n-ΦE
90°
14″-42°
60°
A
B
C

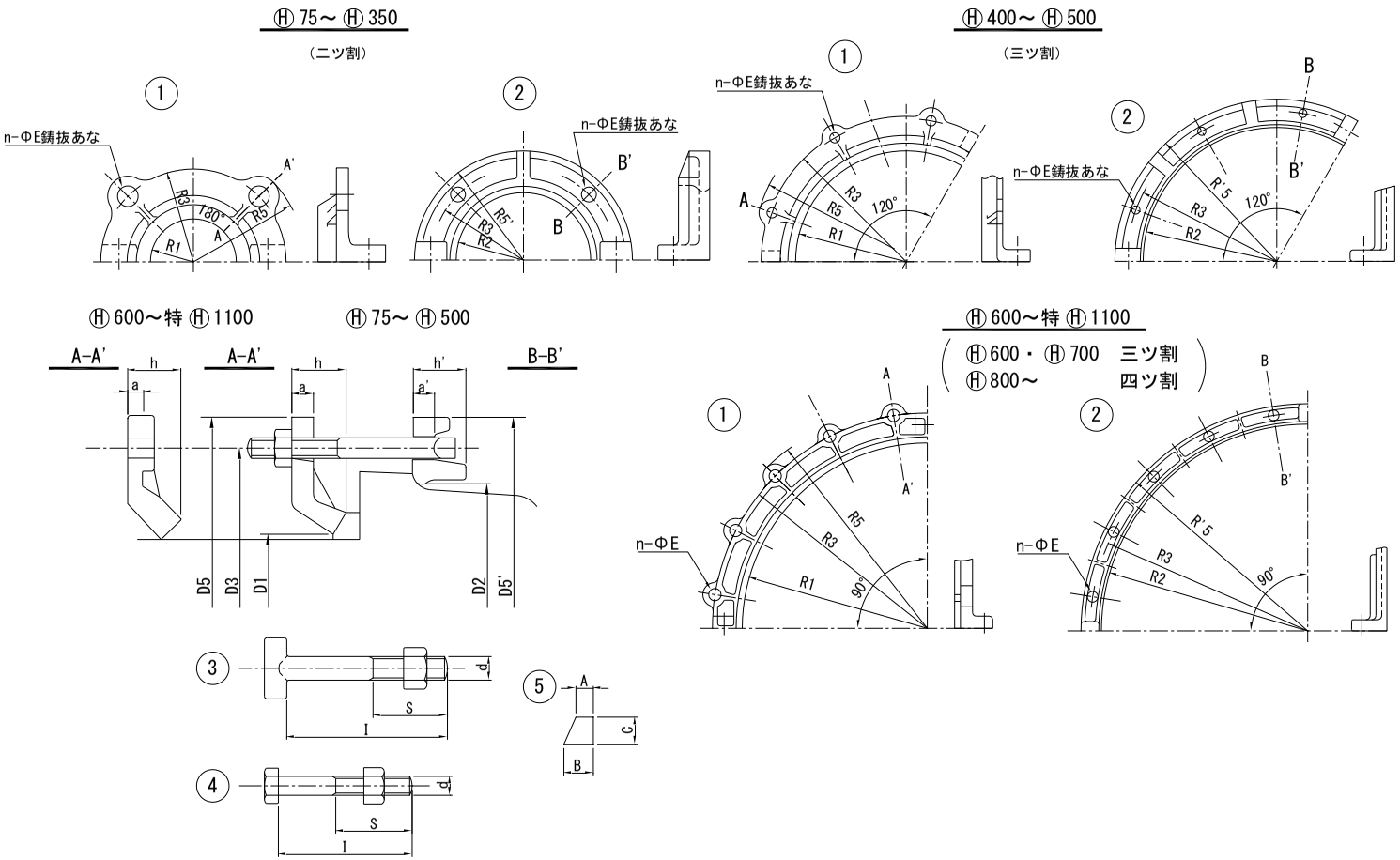
呼び径１４～６０″漏水防止金具（インチ用）

（単位 mm）

呼び径	各部寸法												許容差			締付ボルト・ナット		組立ボルト・ナット		ゴムパッキン	質量
	OD	R1	R2	R3	R5	R5’	a	a’	h	h’	n	E	D1	D2	D3	d×l×S	数量	d×l×S	数量	A×B×C	(kg)
14	389	197	236.5	262.5	284.5	284.5	9	9	41	35	9	19	+3.0 −2.5	±4.0	±3.0	M16×140×100	9	M16×80×50	6	10×20×20	29.3
16	442	224	265.5	293	315	315	9	9	41	35	9	19	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	31.0
18	494	250	292.5	320.5	342.5	342.5	10	10	41	35	9	19	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	35.2
20	548	277	321.5	351	373	373	10	10	41	35	9	19	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	39.3
22	600.1	303.5	350	385	407	407	11	11	45	35	12	19	+3.5 −3.0	+6.0 −5.0	±4.0	M16×160×120	12	〃	〃	〃	49.3
24	652.5	330	377	413	435	435	11	11	45	35	12	19	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	52.6
26	706.4	356.5	405	438	460	460	11	11	45	35	12	19	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	55.2
30	812	409.5	467.5	502	524	524	11	11	45	35	15	19	〃	〃	〃	〃	15	〃	〃	13×25×25	72.1
36	970	488.5	544	584	609	609	11	11	45	45	21	23	〃	〃	〃	M20×160×120	21	M20×85×50	〃	〃	99.1
42	1128.7	568	630	674	704	704	17	17	50	45	20	23	〃	〃	〃	M20×180×140	20	M20×90×55	8	〃	156.1
60	1599.5	804	875	925	955	957	18	18	55	55	24	23	〃	〃	〃	〃	24	M20×100×60	8	〃	256.9

品番	品名	数量	材質	適用
1	押　輪	―	FCD450－10	
2	止　輪	―	FCD450－10	
3	締付ボルト・ナット	―	FCD400－15	酸化被膜処理
4	組立ボルト・ナット	―	FCD400－15	酸化被膜処理
5	ゴムパッキン	1	SBR	

漏水防止金具（上水協議会形用）



呼び径Ⓗ７５～特Ⓗ１１００漏水防止金具（上水協議会形用）

（単位 mm）

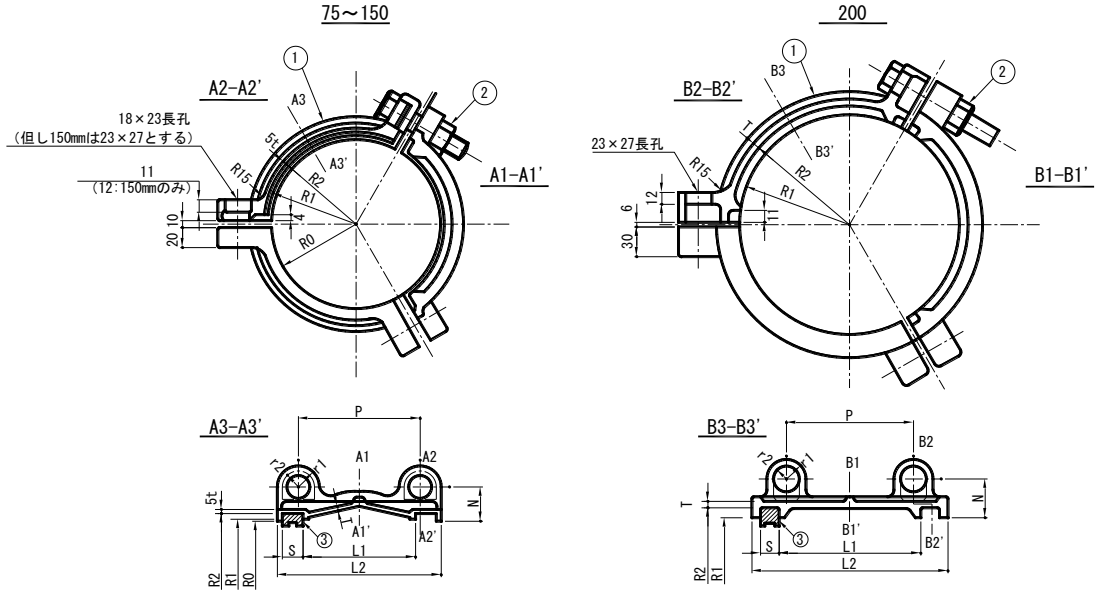
呼び径	各部寸法												許容差			締付ボルト・ナット		組立ボルト・ナット		ゴムパッキン	質量
	OD	R1	R2	R3	R5	R5'	a	a'	h	h'	n	E	D1	D2	D3	d×l×S	数量	d×l×S	数量	A×B×C	(kg)
Ⓗ 75	95.4	49	80	109	132	128	12.5	12	36	35	4	20	+3.0 −2.0	+4.0 −3.0	±2.0	M16×125×70	4	M16×75×60	4	10×20×20	10.8
Ⓗ 100	121.4	63.5	95	124	147	143	15	12	36	35	4	20	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	14.1
Ⓗ 150	173.6	91	124	153	176	173	15	16	40	40	6	20	〃	〃	〃	M16×140×100	6	〃	〃	〃	19.1
Ⓗ 200	225.8	116	150	180.5	203.5	200.5	16	16	40	40	6	20	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	22.8
Ⓗ 250	278	142	179	210	233	230	16	16	40	40	6	20	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	26.9
Ⓗ 300	330.2	168	208.5	237.5	260.5	259.5	17	16	41	40	8	20	〃	〃	〃	〃	8	〃	〃	〃	30.3
Ⓗ 350	382.4	194.5	234	266	289	288	17	16	41	40	8	20	+3.0 −2.5	±4.0	±3.0	〃	〃	〃	〃	〃	36.8
Ⓗ 400	434.6	220	262.5	298	321	320	17	16	41	40	9	20	〃	〃	〃	〃	9	〃	6	〃	41.4
Ⓗ 450	486.8	246.5	288.5	326	349	348	17	16	41	40	9	20	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	48.6
Ⓗ 500	539	273	316	356	379	378	17	16	41	40	9	20	〃	〃	〃	M16×160×120	〃	〃	〃	〃	54.1
Ⓗ 600	643.4	325	370.5	413	438	442	15	15	45	45	12	19	+3.5 −3.0	+6.0 −5.0	±4.0	〃	12	〃	〃	13×25×25	69.3
Ⓗ 700	747.8	377.5	425.5	461	486	490	15	15	45	45	12	19	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	84.8
Ⓗ 800	852.2	429.5	479.5	520	545	548	17	17	45	45	12	19	〃	〃	〃	M16×160×80	〃	〃	〃	〃	104.4
Ⓗ 900	956.6	481.5	535	577.5	607.5	607.5	17	17	45	45	20	23	〃	〃	〃	M20×180×120	20	M20×90×50	8	〃	134.6
Ⓗ 1000	1061	534	590.5	634.5	664.5	664.5	17	17	45	45	20	23	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	166.0※
特Ⓗ 1100	1175	596.5	643.5	702.5	732.5	732.5	17	17	50	45	20	23	〃	〃	〃	M20×180×140	〃	〃	〃	〃	174.0※

※は参考質量

品番	品名	数量			材質	摘要
		75～350	400～500	600～1100		
1	押　輪	2片	3片	―	FCD450-10	
2	止　輪	2片	3片	―	FCD450-10	
3	締付ボルト・ナット	―	―	―	FCD400-15	酸化被膜処理
4	組立ボルト・ナット	―	―	―	FCD400-15	酸化被膜処理
5	ゴムパッキン	1	1	1	SBR	

ダクタイル鋳鉄割継ぎ輪

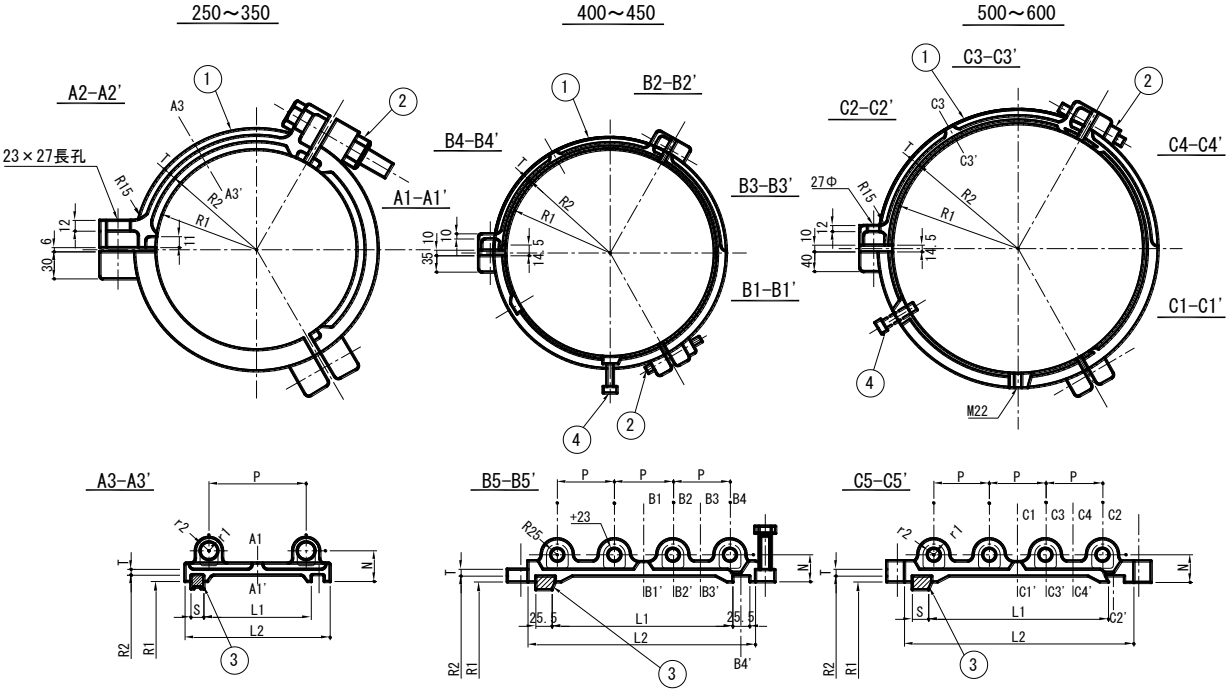
ダクタイル鋳鉄割継ぎ輪



（単位 mm）

呼び径	各部寸法												許容差							質量	許容差
	管外径	R0	R1	R2	L1	L2	S	T	P	N	r1	r2	R1	R2	L1	L2	T	P	N	(kg)	
75	93	50.0	53.5	57.5	98	152	22	4	118	30.5	17.0	12.0								4.8	
100	118	62.5	66.0	70.0	98	157	22	5	123	30.5	17.0	12.0	+1.0	±1.0	±1.0	±3.0	+制限しない	±1.5	±2.0	6.9	−8%
150	169	86.0	90.0	94.0	118	172	22	5	129	36	21.5	15.5	−2.0				−0.5			9.6	
200	220	−	113.0	123.0	145	200	19	6	130	40	20.0	14.0								16.4	

品番	品名	数量	材質	摘要
1	割継ぎ輪	3	FCD450-10	
2	ボルト・ナット	―	FCD400-15	別図参照
3	ゴムパッキン	―	SBR	別図参照

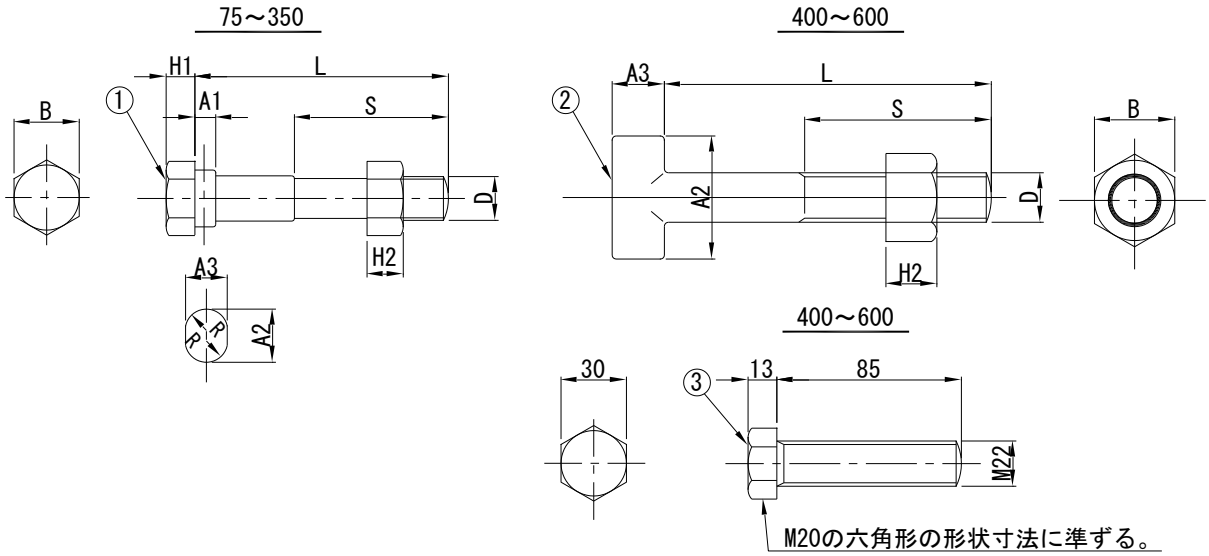


（単位 mm）

呼び径	各部寸法											許容差							質量 (kg)	許容差
	管外径	R1	R2	L1	L2	S	T	P	N	r1	r2	R1	R2	L1	L2	T	P	N		
250	271.6	138.8	148.8	145	200	19.0	7	130	42	20.0	14	±2.0	±1.0	±1.0	±3.0	+規定せず −0.5	±1.5	±2.0	21.6	−8%
300	322.8	164.4	174.4	145	200	19.0	8	130	44	20.0	14	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	25.7	
350	374.0	190.0	200.0	145	200	19.0	8	130	40	20.0	14	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	29.9	
400	425.6	219.0	230.0	319	400	25.5	9	100	42	25.0	17	+3.0 −2.0	±1.5	±7.0	±7.0	+規定せず −2.0	〃	±2.5	90.0	
450	476.8	245.0	256.0	319	400	25.5	10	100	42	25.0	17	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	105.0	
500	528.0	270.0	281.0	319	400	25.5	11	100	47	30.0	20	〃	〃	〃	〃	+規定せず −3.0	〃	〃	147.1	
600	630.8	321.5	332.5	319	400	25.5	12	100	53	30.0	20	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	160.1	

品番	品名	数量	材質	摘要
1	割継ぎ輪	―	FCD450-10	
2	ボルト・ナット	―	FCD400-15	別図参照
3	ゴムパッキン	―	SBR	別図参照
4	押ボルト	―	SS400	別図参照

ダクタイル鋳鉄割継ぎ輪用ボルト・ナット

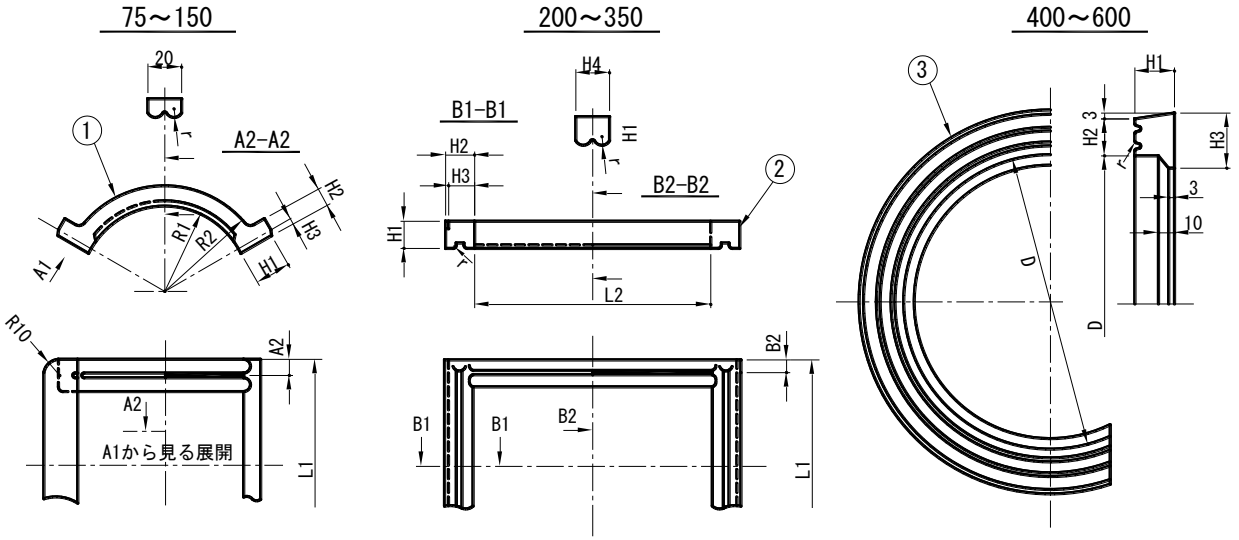


（単位 mm）

呼び径	各部寸法										数量
	D	L	S	A1	A2	A3	R	B	H1	H2	
75	M16	80	50	9	21.5	16	8	24	10	16	6
100	M16	80	50	9	21.5	16	8	24	10	16	6
150	M20	85	50	10	26.0	20	10	30	13	20	6
200	M20	115	70	10	26.0	20	10	30	13	20	6
250	M20	115	70	10	26.0	20	10	30	13	20	6
300	M20	115	70	10	26.0	20	10	30	13	20	6
350	M20	115	70	10	26.0	20	10	30	13	20	6
400	M20	120	65	―	55.0	20	―	30	―	20	12
450	M20	120	65	―	55.0	20	―	30	―	20	12
500	M24	150	80	―	60.0	24	―	36	―	24	12
600	M24	150	80	―	60.0	24	―	36	―	24	12

品番	品名	数量	材質	摘要
1	ボルト・ナット	―	FCD400-10	酸化被膜処理
2	ボルト・ナット	―	FCD400-15	〃
3	押ボルト	12	SS400	亜鉛メッキ

ダクタイル鋳鉄割継ぎ輪用ゴムパッキン

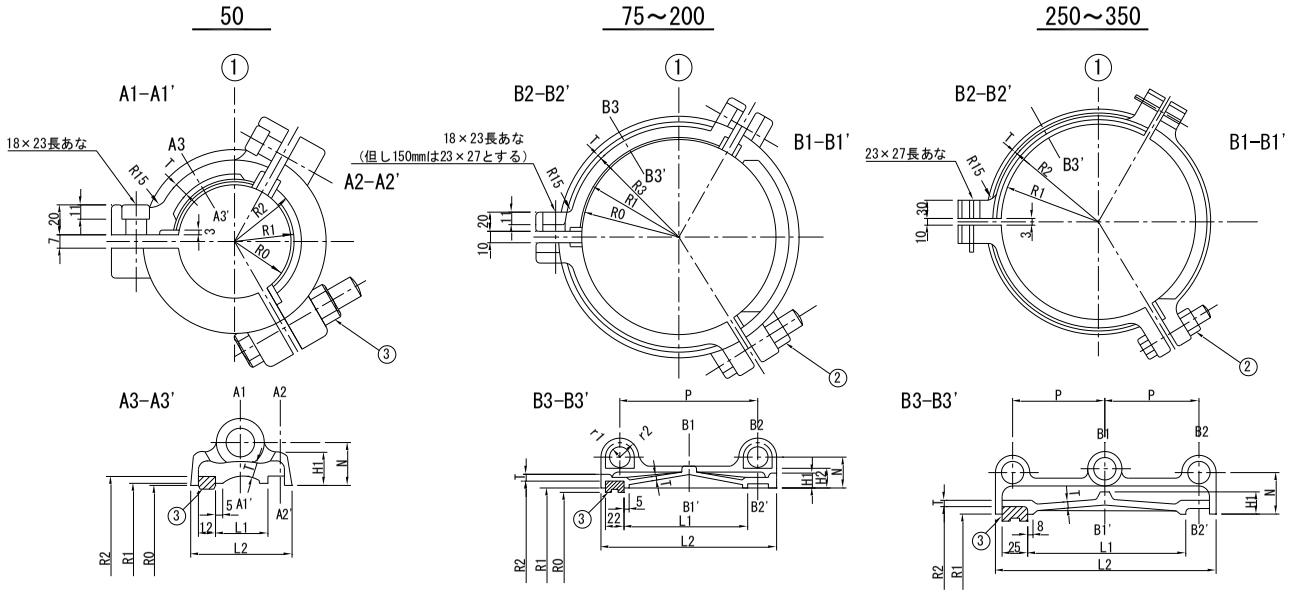


（単位 mm）

呼び径	各部寸法										数量
	R1	R2	H1	H2	H3	H4	r	L1	L2	D	
75	44.5	57.5	23	12.0	3.0	—	4.0	140	—	—	3
100	57.0	70.0	23	12.0	3.0	—	4.0	140	—	—	3
150	81.5	94.0	26	13.0	4.0	—	4.5	160	—	—	3
200	—	—	19	18.5	17.0	17	3.5	181	222	—	3
250	—	—	19	18.5	17.0	17	3.5	181	265	—	3
300	—	—	19	18.5	17.0	17	3.5	181	319	—	3
350	—	—	19	18.5	17.0	17	3.5	181	369	—	3
400	—	—	25	25.5	35.5	—	3.5	—	—	429	3
450	—	—	25	25.5	35.5	—	3.5	—	—	463.7	3
500	—	—	25	25.5	35.5	—	3.5	—	—	500	3
600	—	—	25	25.5	35.5	—	3.5	—	—	552	3

品番	品名	数量	材質	摘要
1	ゴムパッキン	—	SBR	JWWA K 156
2	ゴムパッキン	—	SBR	JWWA K 156
3	ゴムパッキン	—	SBR	JWWA K 156

ダクタイル鋳鉄エースジョイント

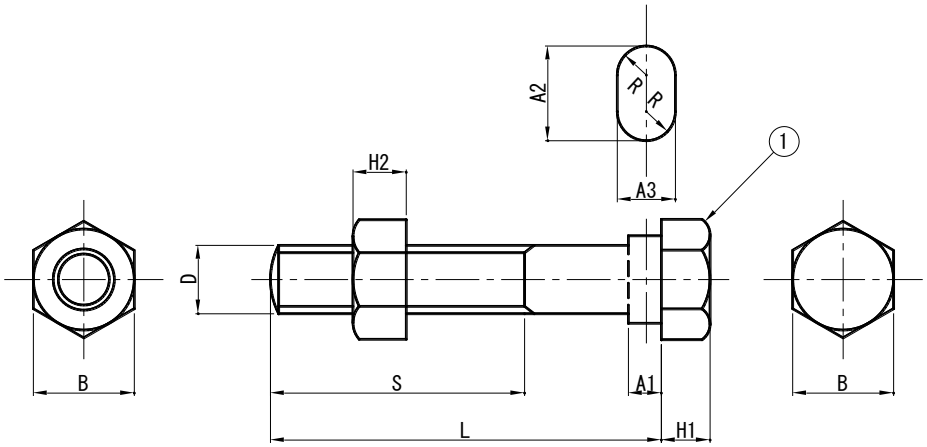


（単位 mm）

呼び径	各部寸法																許容差							質量
	R0	R1	R2	F	L1	L2	E	T	T1	T2	P	N	H1	H2	r1	r2	R1	R2	L1	L2	T	P	N	(kg)
50	39	41	45	—	35	70	20	10	13	4.5	—	33	25	—	12	18	+1.0 −2.0	±1.0	±1.0	±3.0	+規定せず −0.5	—	±1.0	3.5
75	51	53.5	57.5	—	64	115	20	4	21	5	79	30	11	17	12	18	〃	〃	〃	〃	〃	±1.5	±2.0	5.0
100	66	68	72	—	84	135	20	4	21	5	99	30	12	22	12	18	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	6.2
150	94.5	97	101	—	119	180	20	5	21	5	140	32	12	23	14	20	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	11.0
200	123	126	133	5.5	140	206	30	6	25	8	140	42	—	29	11.5	17.5	〃	〃	〃	〃	〃	〃	±1.0	19.7
250	162	158.5	166.5	6.5	170	238	30	7	25	8	99.5	45	—	24	11.5	17.5	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	29.5
300	191	187.5	195.5	6.5	170	238	30	7	25	8	99.5	45	—	28	11.5	17.5	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	31.6
350	221	217.5	225.5	6.5	170	238	30	8	25	8	99.5	45	—	28	11.5	17.5	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	38.1

品名	材質	摘要
エースジョイント	FCD450-10	合成樹脂塗装

ダクタイル鋳鉄エースジョイント用ボルト・ナット

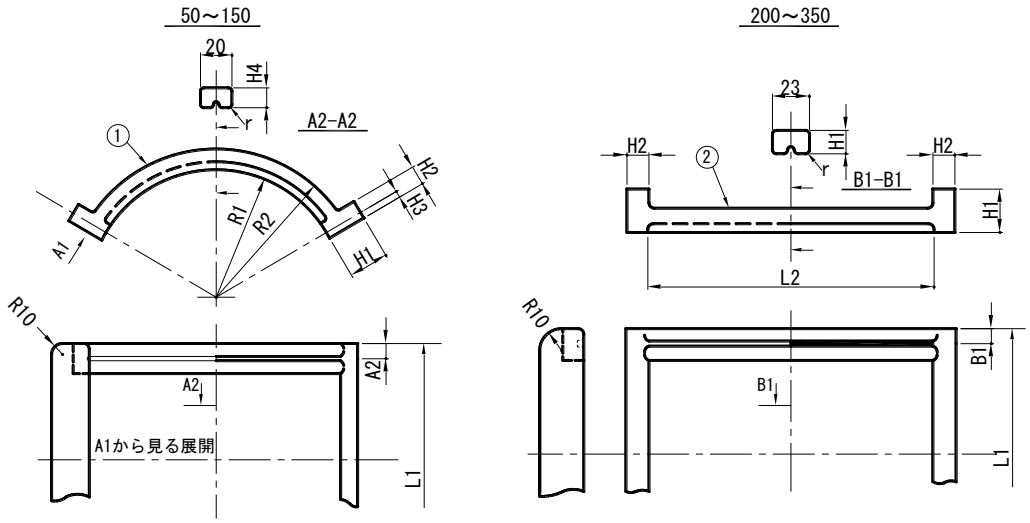


（単位 mm）

呼び径	各部寸法										数量
	D	L	S	A1	A2	A3	R	B	H1	H2	
50	M16	80	40	9	21.5	16	8	24	10	16	3
75	M16	80	40	9	21.5	16	8	24	10	16	6
100	M16	80	40	9	21.5	16	8	24	10	16	6
150	M20	85	50	10	26.0	20	10	30	13	20	6
200	M20	115	70	10	26.0	20	10	30	13	20	6
250	M20	115	70	10	26.0	20	10	30	13	20	9
300	M20	115	70	10	26.0	20	10	30	13	20	9
350	M20	115	70	10	26.0	20	10	30	13	20	9

品番	品名	数量	材質	摘要
1	ボルト・ナット	―	FCD400-15 又はFCD450-15	酸化被膜処理

ダクタイル鋳鉄エースジョイント用ゴムパッキン

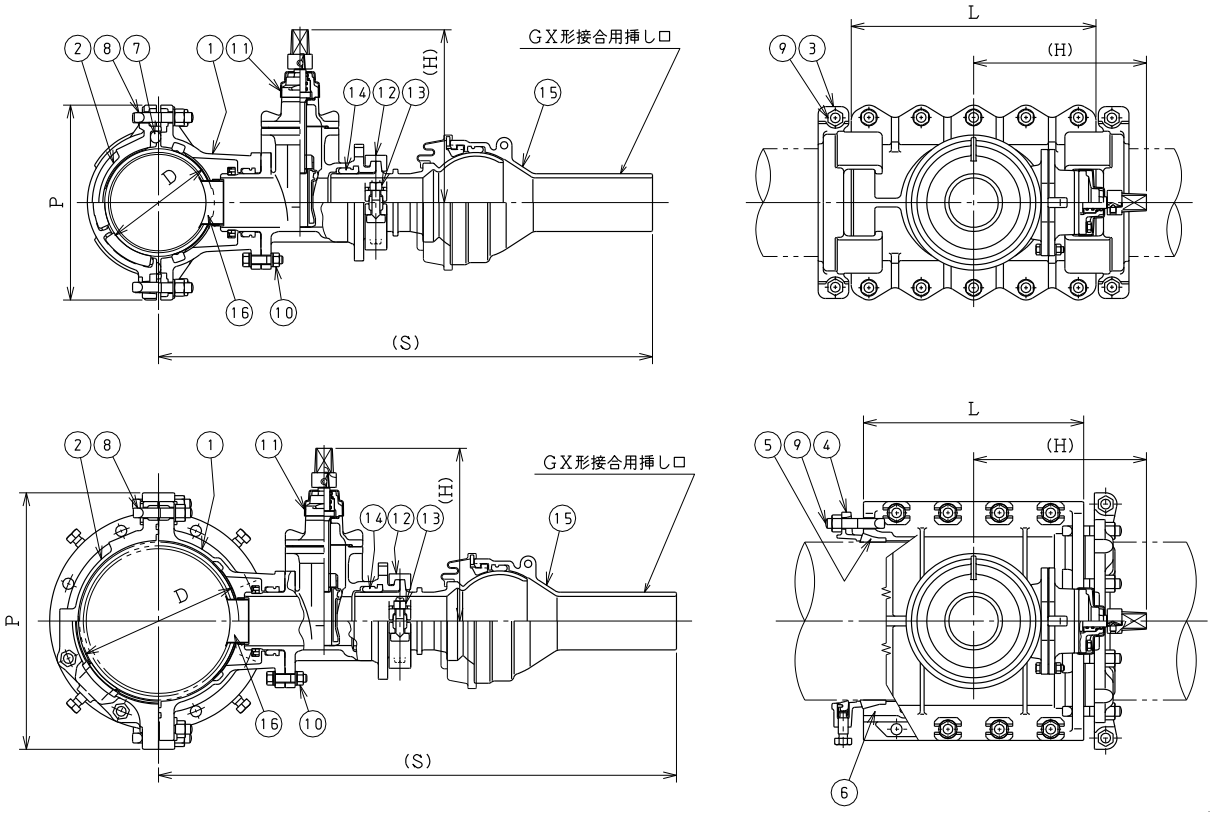


（単位 mm）

呼び径	各部寸法									数量
	R1	R2	H1	H2	H3	H4	L1	L2	r	
50	32	45	23	9	3	13	60	—	6	3
75	44.5	57.5	23	12	3	13	105	—	4	3
100	59.0	72.0	23	12	3	13	125	—	4	3
150	88.0	101.0	26	13	4	13	160	—	4.5	3
200	—	—	30	15	—	16	187	245	5	3
250	—	—	32	15	—	16	218	310	5	3
300	—	—	32	15	—	17	218	375.5	5	3
350	—	—	32	15	—	17	218	436.5	5	3

品番	品名	材質	摘要
1	ゴムパッキン	SBR	JWWA K156
2	ゴムパッキン	SBR	JWWA K156

ダクタイル鋳鉄耐震形割Ｔ字管 Type Ⅰ （100～350×75～150）
（参考図）

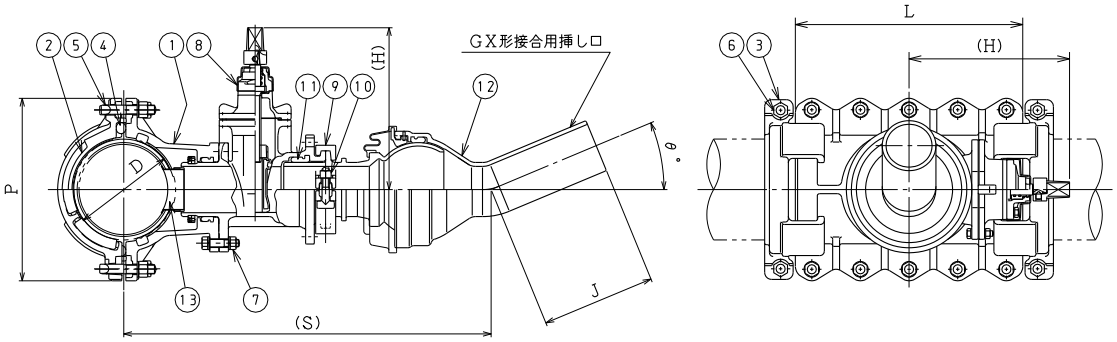


※　分岐管接合部は、ＧＸ形接合用挿し口又はＮＳ形挿し口とすること。ただし、ＧＸ形接合用挿し口は、東京都水道用配管材料仕様書（ダクタイル鋳鉄管）に規定するＧＸ形ダクタイル鋳鉄異形管接合部の寸法及び P-Link 接合部の寸法を基に、G-Link 及び P-Link を使用した接合に支障のない寸法とすること。

品番	品　名	材　質	数　量	品番	品　名	材　質	数　量
1	ケース	FCD450-10	1	9	T頭ボルト・ナット	FCD420-10	4～20組
2	カバー	FCD450-10	1	10	位置決めボルト・ナット・平座金	SS400	4組
3	移動防止金具	FCD450－10他	2組	11	特殊仕切弁	FCD450－10他	1
4	二つ割離脱防止押輪	FCD450－10他	2組	12	二つ割固定リング	FCD450-10	1組
5	K形ゴム輪	SBR	2	13	T頭ボルト・ナット	FCD420-10	2組
6	サイドゴム	SBR	1組	14	ゴム輪	SBR	1
7	パッキンゴム	SBR	1組	15	可撓継手	FCD450－10他	1
8	T頭ボルト・ナット	SUS403	6～10組	16	密着コア	SBR／NR他	1

呼び径	本管外径	D	L	H	P	S		⑧Ｔ頭ボルト	⑨Ｔ頭ボルト	⑬Ｔ頭ボルト
						ＮＳ	ＧＸ			
100× 75	118.0	121.0	360	315	290	919	923	6-M20×100	4-M20× 90	2-M16×85
150× 75	169.0	172.0	450	315	346	948	952	10-M20×100	4-M20×100	2-M16×85
200× 75	220.0	223.0	500	315	398	955	959	10-M20×100	4-M20×100	2-M16×85
150×100	169.0	172.0	450	355	346	1016	1002	10-M20×100	4-M20×100	2-M16×85
200×100	220.0	223.0	500	355	398	1023	1009	10-M20×100	4-M20×100	2-M16×85
200×150	220.0	223.0	560	445	398	1123	1114	10-M20×100	4-M20×100	2-M20×90
250× 75	271.6	276.5	400	315	477	978	982	8-M20×100	16-M20×100	2-M16×85
300× 75	322.8	328.0	450	315	524	1004	1008	8-M20×100	16-M20×100	2-M16×85
350× 75	374.0	379.5	450	315	606	1031	1035	8-M20×100	20-M20×100	2-M16×85
250×100	271.6	276.5	400	355	477	1046	1032	8-M20×100	16-M20×100	2-M16×85
300×100	322.8	328.0	450	355	524	1072	1058	8-M20×100	16-M20×100	2-M16×85
350×100	374.0	379.5	450	355	606	1099	1085	8-M20×100	20-M20×100	2-M16×85
250×150	271.6	276.5	550	445	477	1123	1114	10-M20×100	16-M20×100	2-M20×90
300×150	322.8	328.0	550	445	524	1149	1140	10-M20×100	16-M20×100	2-M20×90
350×150	374.0	379.5	550	445	606	1175	1166	10-M20×100	20-M20×100	2-M20×90

ダクタイル鋳鉄耐震形割Ｔ字管 Type Ⅰ（100～200×75～150×11¼°・22½°・45°・90°）
（参考図）

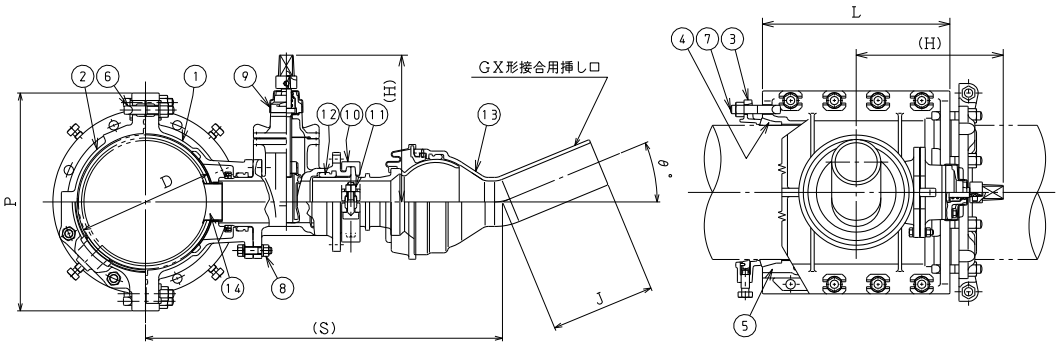


※　分岐管接合部は、ＧＸ形接合用挿し口又はＮＳ形挿し口とすること。ただし、ＧＸ形接合用挿し口は、東京都水道用配管材料仕様書（ダクタイル鋳鉄管）に規定するＧＸ形ダクタイル鋳鉄異形管接合部の寸法及び P-Link 接合部の寸法を基に、G-Link 及び P-Link を使用した接合に支障のない寸法とすること。

品番	品　名	材　質	数　量	品番	品　名	材　質	数　量
1	ケース	FCD450－10	1	9	二つ割固定リング	FCD450－10	1組
2	カバー	FCD450－10	1	10	T頭ボルト・ナット	FCD420－10	2組
3	移動防止金具	FCD450－10他	2組	11	ゴム輪	SBR	1
4	パッキンゴム	SBR	1組	12	可撓継手	FCD450－10他	1
5	T頭ボルト・ナット	SUS403	6・10組	13	密着コア	SBR／NR他	1
6	T頭ボルト・ナット	FCD420－10	4組				
7	位置決めボルト・ナット・平座金	SS400	4組				
8	特殊仕切弁	FCD450－10他	1				

呼び径	本管外径	θ°	D	L	H	P	S	J		T頭ボルト		
							NS・GX	NS	GX	⑤	⑥	⑩
100× 75	118.0	11.25	121.0	360		290	719			6-M20×100	4-M20× 90	
150× 75	169.0		172.0	450	315	346	748	240		10-M20×100	4-M20×100	2-M16×85
200× 75	220.0		223.0	500		398	755			10-M20×100	4-M20×100	
150×100	169.0		172.0	450	355	346	796		240			2-M16×85
200×100	220.0		223.0	500	355	398	803	240	240	10-M20×100	4-M20×100	2-M16×85
200×150	220.0		223.0	560	445	398	908		250			2-M20×90
100× 75	118.0	22.5	121.0	360		290	729			6-M20×100	4-M20× 90	
150× 75	169.0		172.0	450	315	346	758	260	245	10-M20×100	4-M20×100	2-M16×85
200× 75	220.0		223.0	500		398	765			10-M20×100	4-M20×100	
150×100	169.0		172.0	450	355	346	806	280	250			2-M16×85
200×100	220.0		223.0	500	355	398	813	280	250	10-M20×100	4-M20×100	2-M16×85
200×150	220.0		223.0	560	445	398	918	290	265			2-M20×90
100× 75	118.0	45	121.0	360		290	789			6-M20×100	4-M20× 90	
150× 75	169.0		172.0	450	315	346	818	280	260	10-M20×100	4-M20×100	2-M16×85
200× 75	220.0		223.0	500		398	825			10-M20×100	4-M20×100	
150×100	169.0		172.0	450	355	346	846	310	270			2-M16×85
200×100	220.0		223.0	500	355	398	853	310	270	10-M20×100	4-M20×100	2-M16×85
200×150	220.0		223.0	560	445	398	948	330	295			2-M20×90
100× 75	118.0	90	121.0	360		290	789			6-M20×100	4-M20× 90	
150× 75	169.0		172.0	450	315	346	818	440	315	10-M20×100	4-M20×100	2-M16×85
200× 75	220.0		223.0	500		398	825			10-M20×100	4-M20×100	
150×100	169.0		172.0	450	355	346	886	470	330			2-M16×85
200×100	220.0		223.0	500	355	398	893	470	330	10-M20×100	4-M20×100	2-M16×85
200×150	220.0		223.0	560	445	398	1048	530	380			2-M20×90

ダクタイル鋳鉄耐震形割Ｔ字管 Type Ⅰ（250～350×75～150×11¼°・22½°・45°・90°）
（参考図）

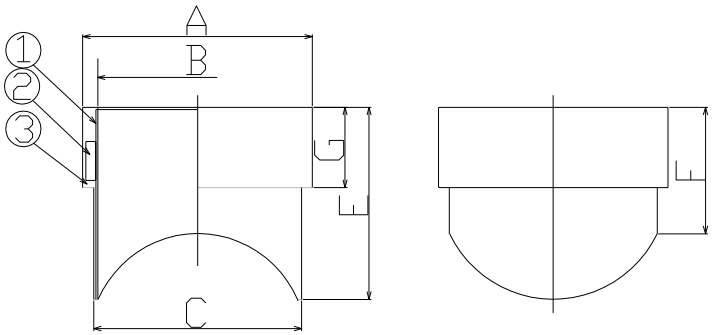


※　分岐管接合部は、ＧＸ形接合用挿し口又はＮＳ形挿し口とすること。ただし、ＧＸ形接合用挿し口は、東京都水道用配管材料仕様書（ダクタイル鋳鉄管）に規定するＧＸ形ダクタイル鋳鉄異形管接合部の寸法及び P-Link 接合部の寸法を基に、G-Link 及び P-Link を使用した接合に支障のない寸法とすること。

品番	品　名	材　質	数　量	品番	品　名	材　質	数　量
1	ケース	FCD450－10	1	9	特殊仕切弁	FCD450－10他	1
2	カバー	FCD450－10	1	10	二つ割固定リング	FCD450－10	1組
3	二つ割離脱防止押輪	FCD450－10他	2組	11	T頭ボルト・ナット	FCD420－10	2組
4	K形ゴム輪	SBR	2	12	ゴム輪	SBR	1
5	サイドゴム	SBR	1組	13	可撓継手	FCD450－10他	1
6	T頭ボルト・ナット	SUS403	8・10組	14	密着コア	SBR／NR他	1
7	T頭ボルト・ナット	FCD420－10	16・20組				
8	位置決めボルト・ナット・平座金	SS400	4組				

呼び径	本管外径	θ°	D	L	H	P	S	J		T頭ボルト		
							NS・GX	NS	GX	⑥	⑦	⑪
250× 75	271.6	11.25	276.5	400	315	477	778	240		8-M20×100	16-M20×100	2-M16×85
300× 75	322.8		328.0	450		524	804				16-M20×100	
350× 75	374.0		379.5	450		606	831				20-M20×100	
250×100	271.6		276.5	400	355	477	826	240		8-M20×100	16-M20×100	2-M16×85
300×100	322.8		328.0	450		524	852				16-M20×100	
350×100	374.0		379.5	450		606	879				20-M20×100	
250×150	271.6		276.5	550	445	477	908	240	250	10-M20×100	16-M20×100	2-M20×90
300×150	322.8		328.0			524	934				16-M20×100	
350×150	374.0		379.5			606	960				20-M20×100	
250× 75	271.6	22.5	276.5	400	315	477	788	260	245	8-M20×100	16-M20×100	2-M16×85
300× 75	322.8		328.0	450		524	814				16-M20×100	
350× 75	374.0		379.5	450		606	841				20-M20×100	
250×100	271.6		276.5	400	355	477	836	280	250	8-M20×100	16-M20×100	2-M16×85
300×100	322.8		328.0	450		524	862				16-M20×100	
350×100	374.0		379.5	450		606	889				20-M20×100	
250×150	271.6		276.5	550	445	477	918	290	265	10-M20×100	16-M20×100	2-M20×90
300×150	322.8		328.0			524	944				16-M20×100	
350×150	374.0		379.5			606	970				20-M20×100	
250× 75	271.6	45	276.5	400	315	477	848	280	260	8-M20×100	16-M20×100	2-M16×85
300× 75	322.8		328.0	450		524	874				16-M20×100	
350× 75	374.0		379.5	450		606	901				20-M20×100	
250×100	271.6		276.5	400	355	477	876	310	270	8-M20×100	16-M20×100	2-M16×85
300×100	322.8		328.0	450		524	902				16-M20×100	
350×100	374.0		379.5	450		606	929				20-M20×100	
250×150	271.6		276.5	550	445	477	948	330	295	10-M20×100	16-M20×100	2-M20×90
300×150	322.8		328.0			524	974				16-M20×100	
350×150	374.0		379.5			606	1000				20-M20×100	
250× 75	271.6	90	276.5	400	315	477	848	440	315	8-M20×100	16-M20×100	2-M16×85
300× 75	322.8		328.0	450		524	874				16-M20×100	
350× 75	374.0		379.5	450		606	901				20-M20×100	
250×100	271.6		276.5	400	355	477	916	470	330	8-M20×100	16-M20×100	2-M16×85
300×100	322.8		328.0	450		524	942				16-M20×100	
350×100	374.0		379.5	450		606	969				20-M20×100	
250×150	271.6		276.5	550	445	477	1048	530	380	10-M20×100	16-M20×100	2-M20×90
300×150	322.8		328.0			524	1074				16-M20×100	
350×150	374.0		379.5			606	1100				20-M20×100	

ダクタイル鋳鉄耐震割T字管 TypeⅠ（参考図）
ダクタイル鋳鉄耐震割T字管 TypeⅠ用密着コア（参考図）

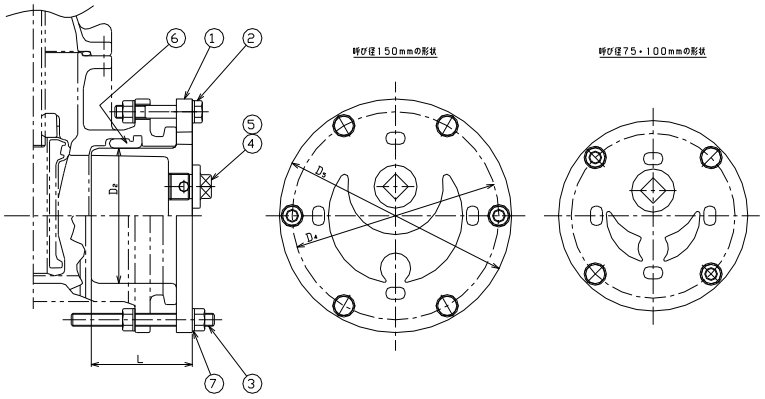


（単位 mm）

呼び径	各部寸法					
	A	B	C	E	F	G
100～350×75	72	58.0	61.4	52	45	26
150～350×100	95	83.0	86.4	66	52	33
200～350×150	145	132.6	136.0	81	53	35

品番	品名	数量	材質
1	スリーブ本体	1	C1220P
2	リング	1	C1020BB
3	ライニングゴム	1	SBR/NR

ダクタイル鋳鉄耐震割T字管 TypeⅠ用栓（参考図）

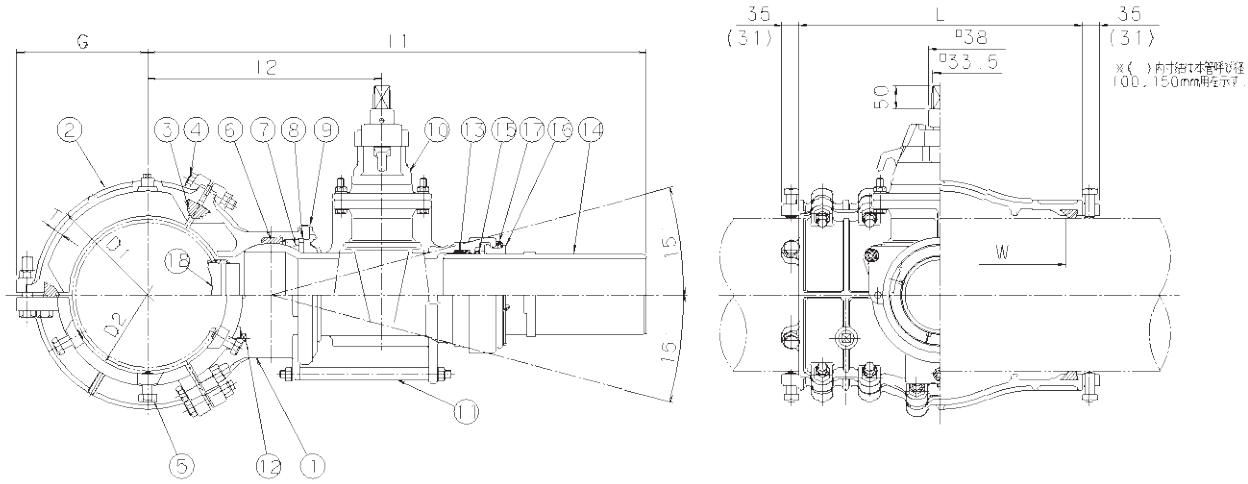


（単位 mm）

呼び径	各部寸法					
	D2	D4	D5	L	②六角ボルト・ナット	③全ねじボルト・ナット
75	93	175	207	108	2-M16×90	2-M16×160
100	118	206	238	114		2-M16×170
150	169	260	292	127	4-M16×100	2-M16×180

品番	品名	数量	材質
1	本体	1	FCD450-10
2	六角ボルト・ナット	2・4組	SUS304
3	全ねじボルト・ナット	2組	SUS304
4	エアー抜きボルト	1	SCS13
5	Oリング	1	SBR
6	ゴム輪	1	SBR
7	平座金	8・12	SUS304

ダクタイル鋳鉄耐震形割T字管 TypeⅡ（100～350×75～150）
（参考図）



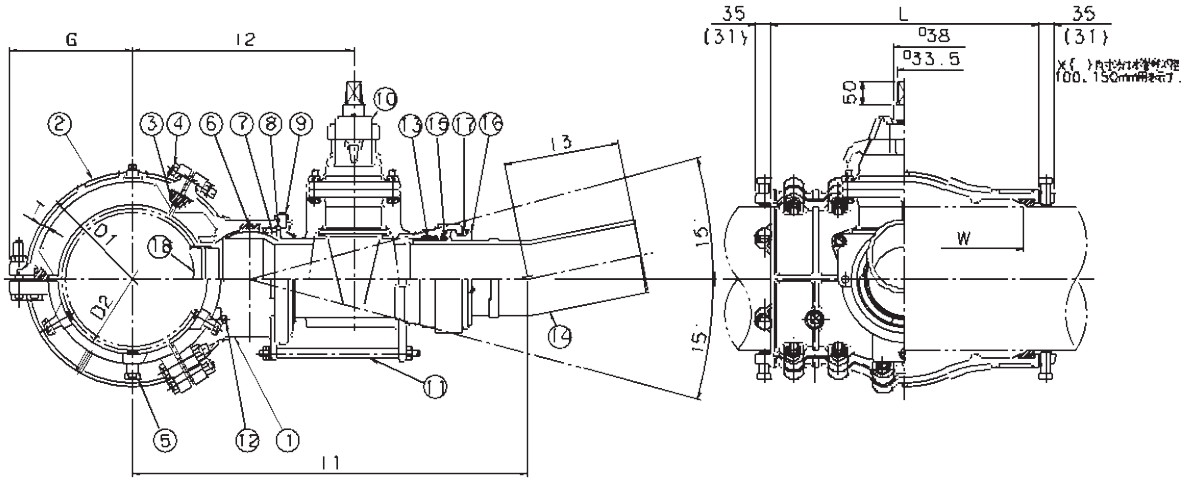
※　分岐管接合部は、ＧＸ形接合用挿し口又はＮＳ形挿し口とすること。ただし、ＧＸ形接合用挿し口は、東京都水道用配管材料仕様書（ダクタイル鋳鉄管）に規定するＧＸ形ダクタイル鋳鉄異形管接合部の寸法及びP-Link 接合部の寸法を基に、G-Link 及びP-Link を使用した接合に支障のない寸法とすること。

品番	品　名	数量	材質	品番	品　名	数量	材質
1	分岐	1	FCD450-10	10	特殊制水弁	1	FCD450-10他
2	カメ	2	FCD450-10	11	仮固定用ボルト・ナット	3	SS400
3	ゴムパッキン	3	SBR	12	プラグ	3	FCMB27-05
4	ボルト・ナット	12～24	SUS304	13	ゴム輪	1	SBR
5	押ネジ	12	FCD450-10	14	特殊曲管11 1/4°	1	FCD450-10
6	ゴム輪	1	SBR	15	圧縮材	1	SBR
7	ピースA	1組	FCD450-10	16	ピースB	1組	FCD450-10
8	ロックリング	1	FCD450-10	17	防塵ゴム	1	EPDM
9	防塵カバー	1	EPDM	18	防食コア	1	SUS316他

本管呼び径	D1	D2	G	T	L	W	④ボルト・ナット	
							サイズ	数量
100	211	124	133	16	375	318	M20×100	4
150	270	176	170	16	400	342	M20×115	8
200	360	230	214	19	600	530	M20×100 M20×115	4 14
250	426	284	246	22	600	530		
300	485	335	276	22.5	600	530		
350	550	386	327	25	800	714	M24×145	24

本管呼び径	I1						I2		
	75		100		150		75	100	150
	NS	GX	NS	GX	NS	GX	NS・GX	NS・GX	NS・GX
100	820	845	—	—	—	—	329	—	—
150	846	871	891	901	—	—	355	370	—
200	871	896	916	926	996	1001	380	395	443
250	897	922	942	952	1022	1027	406	421	469
300	923	948	968	978	1048	1053	432	447	495
350	948	973	993	1003	1073	1078	457	472	520

ダクタイル鋳鉄耐震形割T字管 TypeⅡ（100～350×75～150×11 1/4°）
（参考図）



※　分岐管接合部は、ＧＸ形接合用挿し口又はＮＳ形挿し口とすること。ただし、ＧＸ形接合用挿し口は、東京都水道用配管材料仕様書（ダクタイル鋳鉄管）に規定するＧＸ形ダクタイル鋳鉄異形管接合部の寸法及びP-Link接合部の寸法を基に、G-Link及びP-Linkを使用した接合に支障のない寸法とすること。

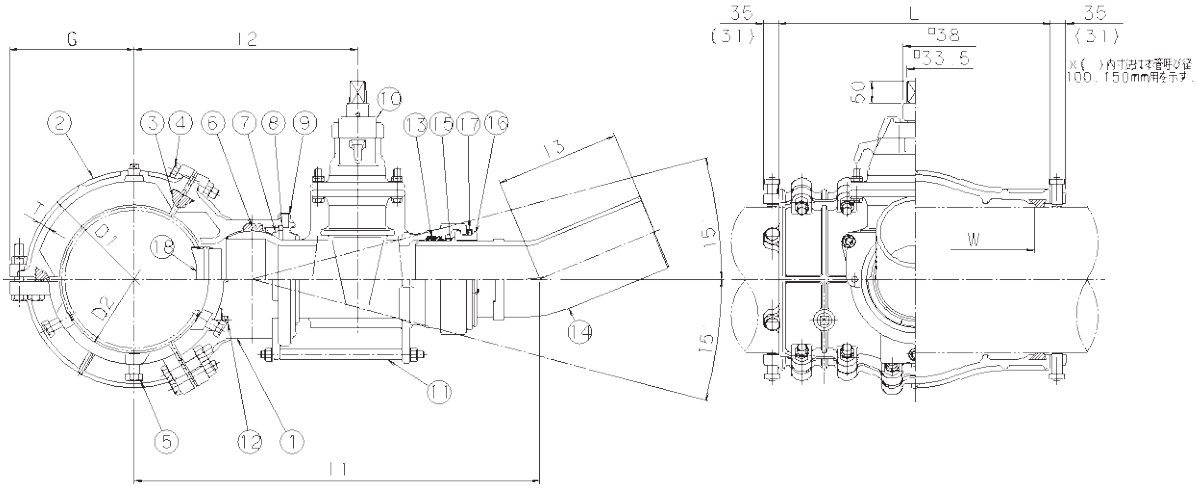
品番	品　名	数量	材質	品番	品　名	数量	材質
1	分岐	1	FCD450-10	10	特殊制水弁	1	FCD450-10他
2	カメ	2	FCD450-10	11	仮固定用ボルト・ナット	3	SS400
3	ゴムパッキン	3	SBR	12	プラグ	3	FCMB27-05
4	ボルト・ナット	12～24	SUS304	13	ゴム輪	1	SBR
5	押ネジ	12	FCD450-10	14	特殊曲管11 1/4°	1	FCD450-10
6	ゴム輪	1	SBR	15	圧縮材	1	SBR
7	ピースA	1組	FCD450-10	16	ピースB	1組	FCD450-10
8	ロックリング	1	FCD450-10	17	防塵ゴム	1	EPDM
9	防塵カバー	1	EPDM	18	防食コア	1	SUS316他

本管呼び径	D1	D2	G	T	L	W	④ボルト・ナット	
							サイズ	数量
100	211	124	133	16	375	318	M20×100	4
150	270	176	170	16	400	342	M20×115	8
200	360	230	214	19	600	530	M20×100 M20×115	4 14
250	426	284	246	22	600	530		
300	485	335	276	22.5	600	530		
350	550	386	327	25	800	714	M24×145	24

本管呼び径	I1			I3		
	75	100	150	75	100	150
	NS・GX	NS・GX	NS・GX	NS・GX	NS・GX	NS・GX
100	670	—	—	220	245	260
150	696	726	—			
200	721	751	831			
250	747	777	857			
300	773	803	883			
350	798	828	908			

※Ｉ２は特殊短管と同じ

ダクタイル鋳鉄耐震形割T字管 TypeⅡ（100～350×75～150×22 1/2°）
（参考図）



※　分岐管接合部は、ＧＸ形接合用挿し口又はＮＳ形挿し口とすること。ただし、ＧＸ形接合用挿し口は、東京都水道用配管材料仕様書（ダクタイル鋳鉄管）に規定するＧＸ形ダクタイル鋳鉄異形管接合部の寸法及びP-Link 接合部の寸法を基に、G-Link 及びP-Link を使用した接合に支障のない寸法とすること。

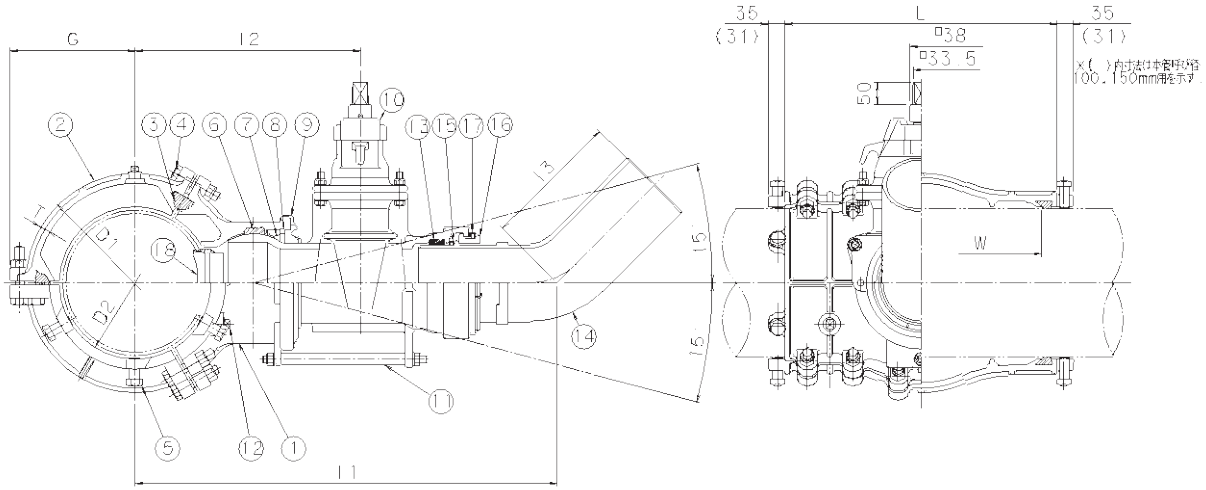
品番	品　名	数量	材質	品番	品　名	数量	材質
1	分岐	1	FCD450-10	10	特殊制水弁	1	FCD450-10他
2	カメ	2	FCD450-10	11	仮固定用ボルト・ナット	3	SS400
3	ゴムパッキン	3	SBR	12	プラグ	3	FCMB27-05
4	ボルト・ナット	12～24	SUS304	13	ゴム輪	1	SBR
5	押ネジ	12	FCD450-10	14	特殊曲管11 1/4°	1	FCD450-10
6	ゴム輪	1	SBR	15	圧縮材	1	SBR
7	ピースA	1組	FCD450-10	16	ピースB	1組	FCD450-10
8	ロックリング	1	FCD450-10	17	防塵ゴム	1	EPDM
9	防塵カバー	1	EPDM	18	防食コア	1	SUS316他

本管呼び径	D1	D2	G	T	L	W	④ボルト・ナット	
							サイズ	数量
100	211	124	133	16	375	318	M20×100	4
150	270	176	170	16	400	342	M20×115	8
200	360	230	214	19	600	530	M20×100 M20×115	4 14
250	426	284	246	22	600	530		
300	485	335	276	22.5	600	530		
350	550	386	327	25	800	714	M24×145	24

本管呼び径	I1			I3			
	75	100	150	75		100	150
	NS・GX	NS・GX	NS・GX	NS	GX	NS・GX	NS・GX
100	675	—	—	225	240	255	275
150	701	736	—				
200	726	761	846				
250	752	787	872				
300	778	813	898				
350	803	838	923				

※Ｉ２は特殊短管と同じ

ダクタイル鋳鉄耐震形割T字管 TypeⅡ（100～350×75～150×45°）
（参考図）



※　分岐管接合部は、ＧＸ形接合用挿し口又はＮＳ形挿し口とすること。ただし、ＧＸ形接合用挿し口は、東京都水道用配管材料仕様書（ダクタイル鋳鉄管）に規定するＧＸ形ダクタイル鋳鉄異形管接合部の寸法及び P-Link 接合部の寸法を基に、G-Link 及び P-Link を使用した接合に支障のない寸法とすること。

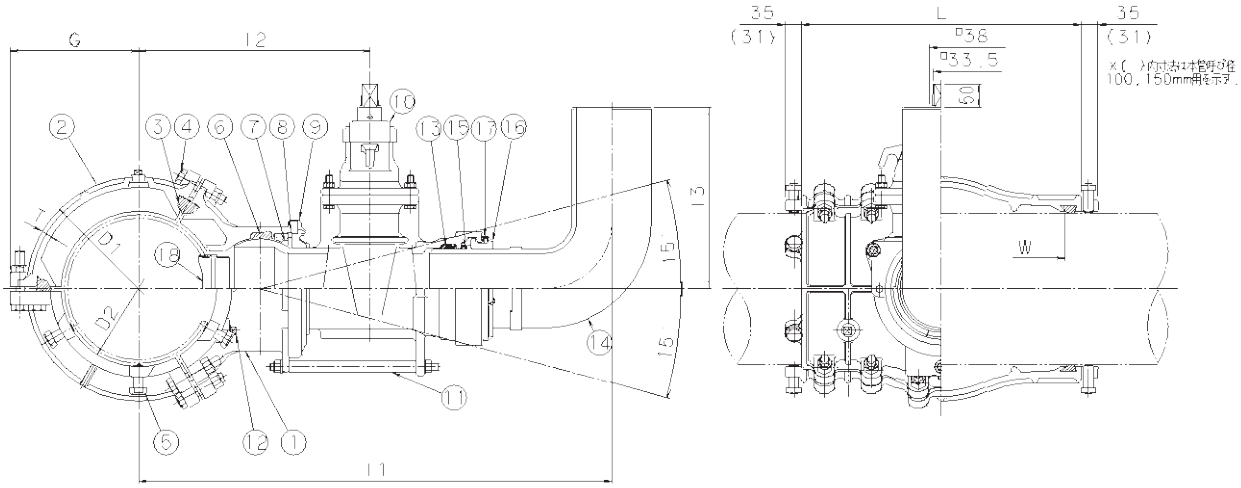
品番	品　名	数量	材質	品番	品　名	数量	材質
1	分岐	1	FCD450-10	10	特殊制水弁	1	FCD450-10他
2	カメ	2	FCD450-10	11	仮固定用ボルト・ナット	3	SS400
3	ゴムパッキン	3	SBR	12	プラグ	3	FCMB27-05
4	ボルト・ナット	12～24	SUS304	13	ゴム輪	1	SBR
5	押ネジ	12	FCD450-10	14	特殊曲管11 1/4°	1	FCD450-10
6	ゴム輪	1	SBR	15	圧縮材	1	SBR
7	ピースA	1組	FCD450-10	16	ピースB	1組	FCD450-10
8	ロックリング	1	FCD450-10	17	防塵ゴム	1	EPDM
9	防塵カバー	1	EPDM	18	防食コア	1	SUS316他

本管呼び径	D1	D2	G	T	L	W	④ボルト・ナット	
							サイズ	数量
100	211	124	133	16	375	318	M20×100	4
150	270	176	170	16	400	342	M20×115	8
200	360	230	214	19	600	530	M20×100 M20×115	4 14
250	426	284	246	22	600	530		
300	485	335	276	22.5	600	530		
350	550	386	327	25	800	714	M24×145	24

本管呼び径	I1			I3			
	75	100	150	75		100	150
	NS・GX	NS・GX	NS・GX	NS	GX	NS・GX	NS・GX
100	690	—	—	240	270	275	305
150	716	756	—				
200	741	781	876				
250	767	807	902				
300	793	833	928				
350	818	858	953				

※Ｉ２は特殊短管と同じ

ダクタイル鋳鉄耐震形割T字管 TypeⅡ（100～350×75～150×90°）
（参考図）



※　分岐管接合部は、ＧＸ形接合用挿し口又はＮＳ形挿し口とすること。ただし、ＧＸ形接合用挿し口は、東京都水道用配管材料仕様書（ダクタイル鋳鉄管）に規定するＧＸ形ダクタイル鋳鉄異形管接合部の寸法及び P-Link 接合部の寸法を基に、G-Link 及び P-Link を使用した接合に支障のない寸法とすること。

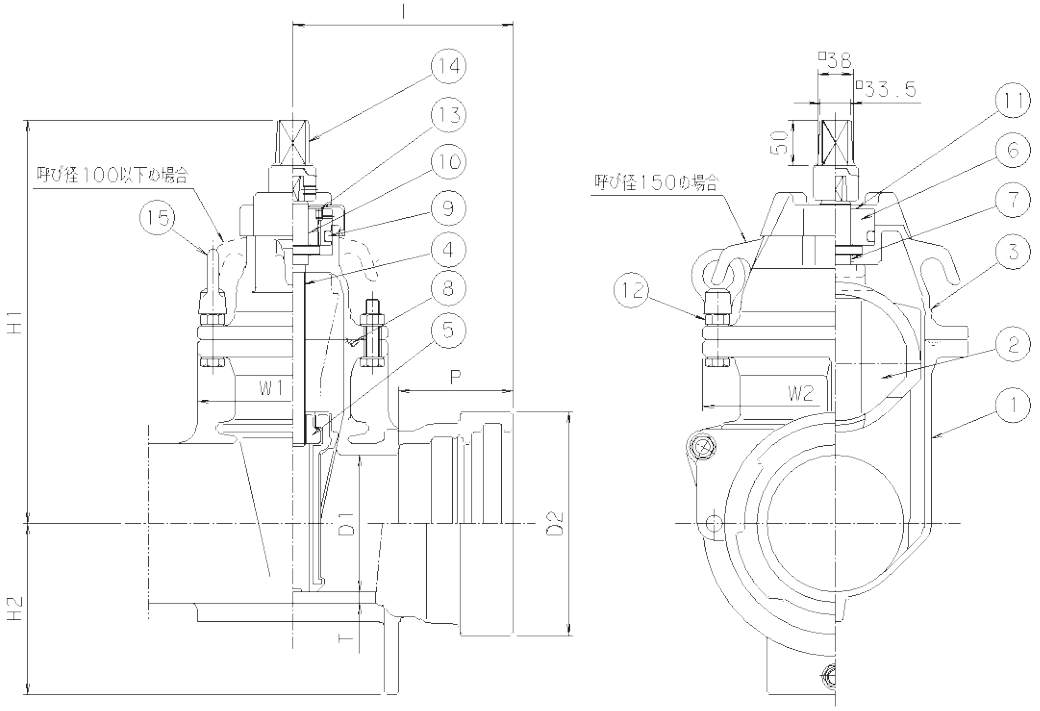
品番	品　名	数量	材質	品番	品　名	数量	材質
1	分岐	1	FCD450-10	10	特殊制水弁	1	FCD450-10他
2	カメ	2	FCD450-10	11	仮固定用ボルト・ナット	3	SS400
3	ゴムパッキン	3	SBR	12	プラグ	3	FCMB27-05
4	ボルト・ナット	12～24	SUS304	13	ゴム輪	1	SBR
5	押ネジ	12	FCD450-10	14	特殊曲管11 1/4°	1	FCD450-10
6	ゴム輪	1	SBR	15	圧縮材	1	SBR
7	ピースA	1組	FCD450-10	16	ピースB	1組	FCD450-10
8	ロックリング	1	FCD450-10	17	防塵ゴム	1	EPDM
9	防塵カバー	1	EPDM	18	防食コア	1	SUS316他

本管呼び径	D1	D2	G	T	L	W	④ボルト・ナット	
							サイズ	数量
100	211	124	133	16	375	318	M20×100	4
150	270	176	170	16	400	342	M20×115	8
200	360	230	214	19	600	530	M20×100	4
250	426	284	246	22	600	530	M20×115	14
300	485	335	276	22.5	600	530		
350	550	386	327	25	800	714	M24×145	24

本管呼び径	I1			I3			
	75	100	150	75		100	150
	NS・GX	NS・GX	NS・GX	NS	GX	NS・GX	NS・GX
100	730	—	—	305	320	345	390
150	756	811	—				
200	781	836	961				
250	807	862	987				
300	833	888	1013				
350	858	913	1038				

※Ｉ２は特殊短管と同じ

ダクタイル鋳鉄耐震割T字管 TypeⅡ用特殊制水弁（参考図）

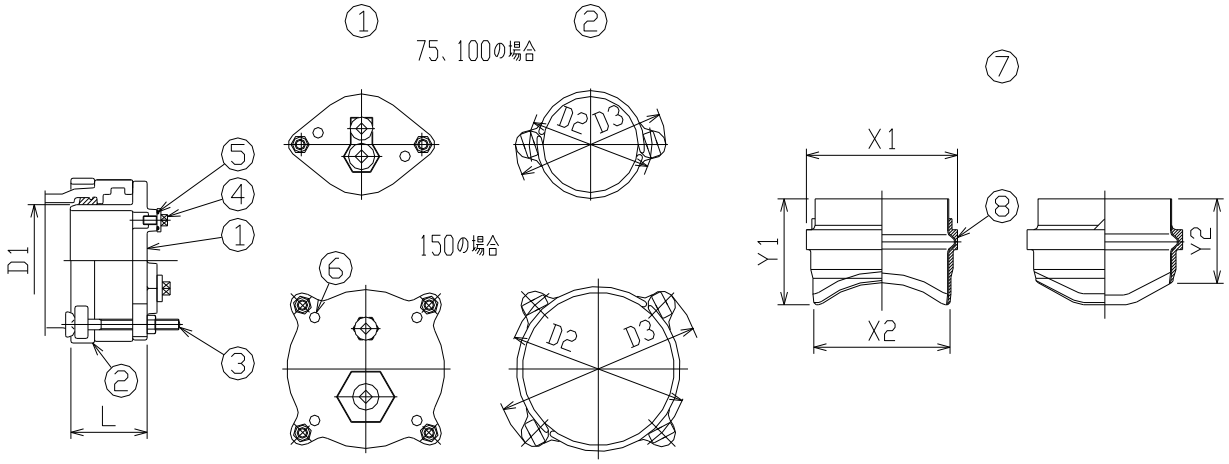


品番	品　名	数量	材質	品番	品　名	数量	材質
1	弁箱	1	FCD450-10	8	ガスケットリング	1	NBR
2	弁体	1	FCD450-10	9	パッキン	1	NBR
			EPDM	10	Oリング	2	NBR
3	蓋	1	FCD450-10	11	ダストシール	1	NBR
4	弁棒	1	SUS403	12	六角ボルト・ナット・平座金	6～8	SUS304
5	ゴム輪	1	C3771	13	六角あな付ボルト	1	SUS304
6	めねじこま	1	C3771	14	キャップ	1	FCD450-10
7	スラストカラー	1	ジュラコン	15	合ナット	2	SUS304

（単位：mm）

本管呼び径	D1	D2	T	I	P	W1	W2	H1	H2	④ボルト・ナット	
										サイズ	数量
75	75	157	8.5	200	116	157	192	315	142	M12	6(12)
100	100	188	8.5	220	122	162	222	365	156	M12	6(12)
150	150	244	12	220	125	208	290	440	186	M16	8(16)

ダクタイル鋳鉄耐震割T字管 TypeⅡ用栓及び防食コア(参考図)



品番	品　名	数量	材　質	品番	品　名	数量	材　質
1	栓本体	1	FCD450-10	5	シールリング	2	SBR
2	連結バンド	1組	FCD450-10	6	ネジ付ポリキャップ	100以下：2 150：4	PE
3	ボルト・ナット	―	SUS304	7	防食コア本体	1	SUS316
4	空気抜き用ボルト	2	SUS304	8	ゴムライニング	1	SBR

(単位：mm)

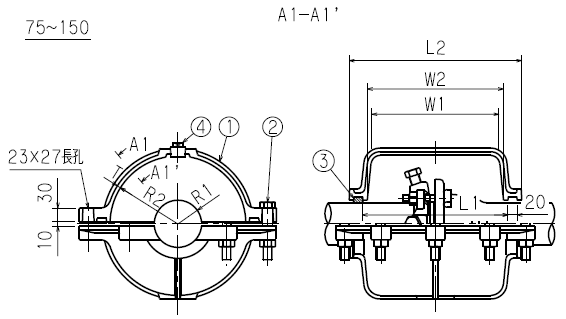
本管呼び径	D1	D2	D3	L	X1	X2	Y1	Y2	③ボルト・ナット	
									サイズ	数量
75	93	187	229	98	71	63	48	38	M16	2
100	118	216	258	108	95	87	51	38.5	M16	2
150	169	273	315	117	145	137	77	56.5	M16	4

質量表　(単位：kg)

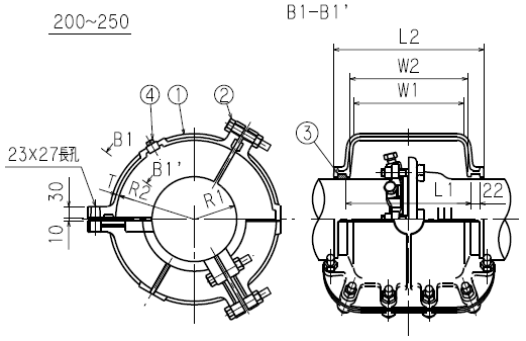
呼び径	75	100	150
栓完成品	6.5	8.5	15

呼び径 75～700　継手部補修金具（タイプⅠ）

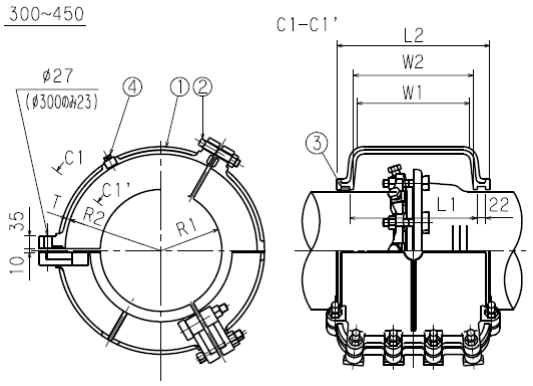
①呼び径 75～150



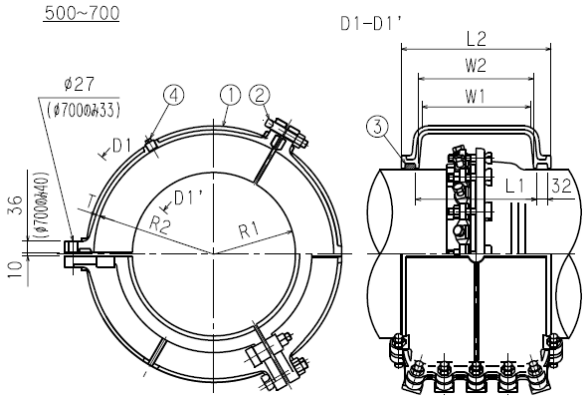
②呼び径 200～250



③呼び径 300～450



④呼び径 500～700



備考　本図は名称及び寸法説明図であって、設計上の構造を規制するものではない。

品番	品名	数量	材料	摘要
1	補修金具本体	2～3	ＦＣＤ450－10	呼び径 75～150 は数量 2 呼び径 200～700 は数量 3
2	ボルト・ナット	10～21	ＦＣＤ400－15 又はＦＣＤ450－10	酸化被膜処理 別図参照
3	ゴムパッキン	2～3	ＳＢＲ	別図参照
4	プラグ	1	ＦＣＭＢ27－05	1 組につき 1 個

（単位：ｍｍ）

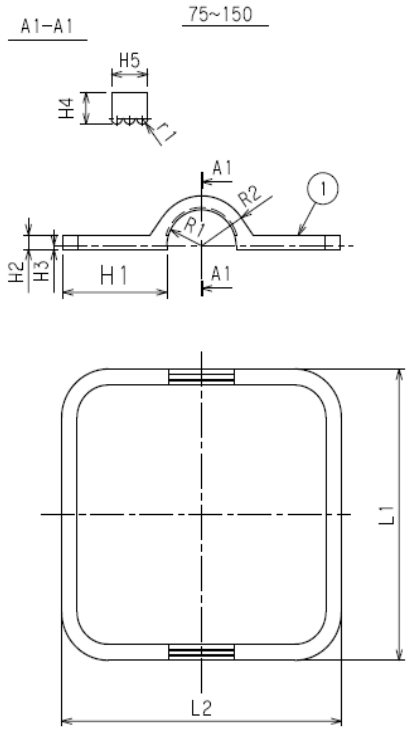
呼び径	各部寸法								質量
	管外径	R1	R2	L1	L2	W1	W2	T	(kg)
75	93.0	51.5	150.0	320	380	280	300	8.0	46
100	118.0	64.0	160.0	320	380	280	300	8.0	55
150	169.0	89.5	190.0	330	390	290	310	8.0	65
200	220.0	116.0	215.0	342	410	300	320	9.0	78
250	271.6	142.0	240.0	342	410	300	320	9.0	93
300	322.8	167.5	264.5	352	420	310	330	10.5	121
350	374.0	193.0	300.0	362	440	320	340	11.0	146
400	425.6	219.0	326.0	362	440	320	340	12.0	174
450	476.8	244.5	351.5	362	440	320	340	12.5	187
500	528.0	270.0	377.0	382	470	340	360	13.0	205
600	630.8	321.5	428.5	382	470	340	360	14.0	267
700	733.0	372.5	476.5	400	496	350	370	14.0	332

各部寸法許容差　（単位：ｍｍ）

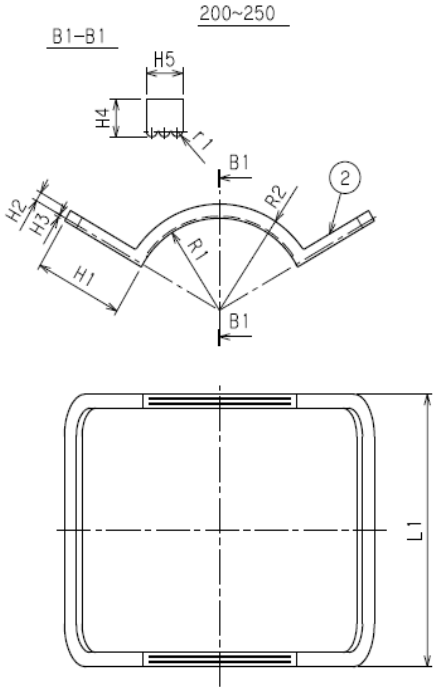
<table>
<tr><th rowspan="2">呼び径</th><th colspan="7">許容差</th></tr>
<tr><th>R1</th><th>R2</th><th>L1</th><th>L2</th><th>W1</th><th>W2</th><th>T</th></tr>
<tr><td>75～150</td><td rowspan="4">＋1.0
－2.0</td><td rowspan="4">±3.0</td><td rowspan="3">±2.0</td><td rowspan="2">±5.0</td><td rowspan="2">±3.0</td><td rowspan="4">±3.0</td><td rowspan="3">＋規定せず
－1.0</td></tr>
<tr><td>200～250</td></tr>
<tr><td>300～500</td><td rowspan="2">±3.0</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td>600～700</td><td>±1.0</td><td>＋2.0
－1.0</td></tr>
</table>

呼び径 75～700 継手部補修金具用ゴムパッキン（タイプⅠ用）

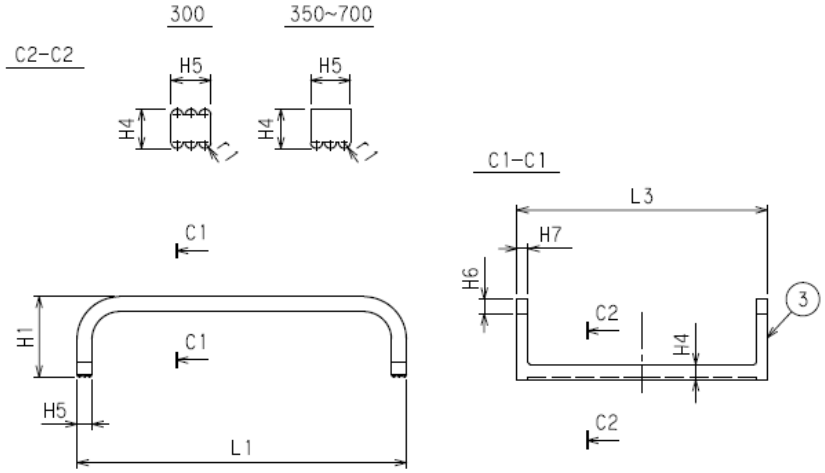
①呼び径 75～150



②呼び径 200～250



③呼び径 300～700



備考　本図は名称及び寸法説明図であって、設計上の構造を規制するものではない。

品番	品名	数量	材料	摘要
1	ゴムパッキン	2	ＳＢＲ	ＪＷＷＡ　Ｋ156
2	ゴムパッキン	3	ＳＢＲ	ＪＷＷＡ　Ｋ156
3	ゴムパッキン	3	ＳＢＲ	ＪＷＷＡ　Ｋ156

（単位：ｍｍ）

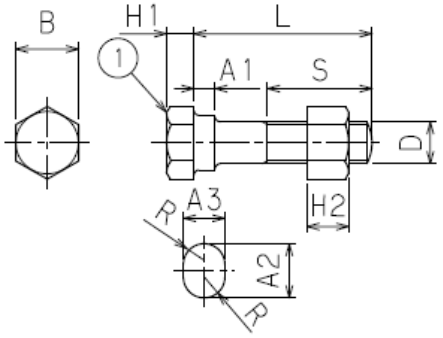
呼び径	各部寸法												数量
	L1	L2	H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7	r1	R1	R2	
75	360	356	133.5	17	4	17	20	－	－	3.0	44.5	61.5	2
100	360	376	131.0	17	4	17	20	－	－	3.0	57.0	74.0	2
150	370	436	135.5	17	4	17	20	－	－	3.0	82.5	99.5	2
200	384	－	140.5	17	4	20	20	－	－	3.0	104.0	124.0	3
250	384	－	139.5	17	4	20	20	－	－	3.0	130.0	150.0	3
300	394	－	138.5	－	－	20	20	20	17	3.0	－	－	3
350	414	－	155.0	－	－	22	25	25	20	3.5	－	－	3
400	414	－	155.0	－	－	22	25	25	20	3.5	－	－	3
450	414	－	155.0	－	－	22	25	25	20	3.5	－	－	3
500	444	－	162.5	－	－	25	30	30	25	4.5	－	－	3
600	444	－	162.5	－	－	25	30	30	25	4.5	－	－	3
700	462	－	161.0	－	－	25	30	30	25	4.5	－	－	3

各部寸法許容差　（単位：ｍｍ）

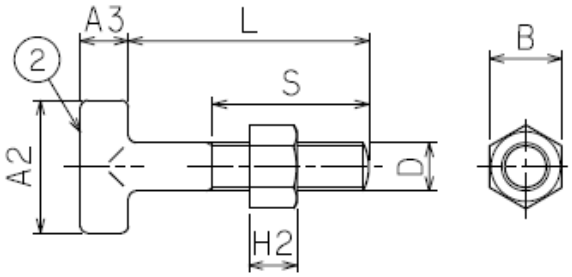
<table>
<tr><th rowspan="2">呼び径</th><th colspan="9">許容差</th></tr>
<tr><th>L1</th><th>L2</th><th>H1</th><th>H2</th><th>H4</th><th>H5</th><th>H6</th><th>H7</th><th>R2</th></tr>
<tr><td>75～150</td><td rowspan="3">±1.0</td><td>±1.0</td><td rowspan="2">±1.0</td><td rowspan="3">±0.5</td><td rowspan="6">±0.5</td><td rowspan="6">±0.5</td><td rowspan="3">－</td><td rowspan="3">－</td><td rowspan="3">±0.5</td></tr>
<tr><td>200</td><td rowspan="5">－</td></tr>
<tr><td>250</td></tr>
<tr><td>300</td><td rowspan="3">－</td><td rowspan="3">－</td><td rowspan="3">－</td><td rowspan="3">±0.5</td><td rowspan="3">±0.5</td><td rowspan="3">－</td></tr>
<tr><td>350～450</td></tr>
<tr><td>500～700</td></tr>
</table>

呼び径 75～700 継手部補修金具用ボルト・ナット（タイプⅠ用）

①呼び径 75～250



②呼び径 300～700



品番	品名	数量	材料	摘要
1	ボルト・ナット	10～18	ＦＣＤ400－15 又はＦＣＤ450－10	酸化被膜処理
2	ボルト・ナット	18～21	ＦＣＤ400－15 又はＦＣＤ450－10	酸化被膜処理

（単位：ｍｍ）

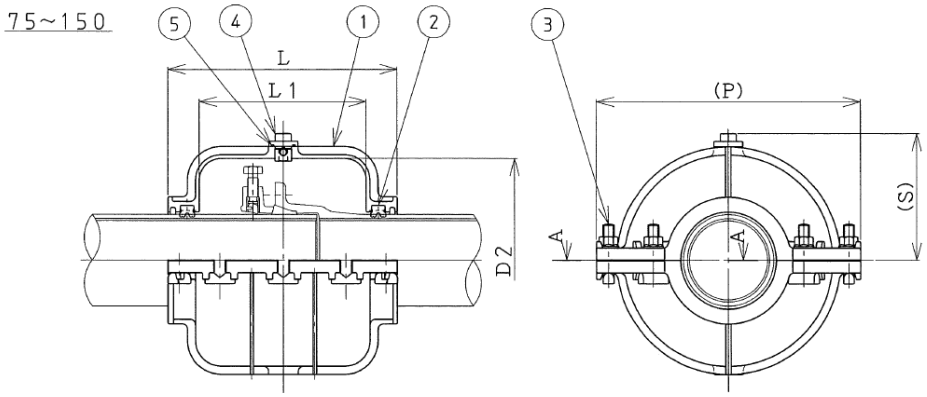
呼び径	各部寸法										数量
	D	L	S	A1	A2	A3	R	B	H1	H2	
75	M20	115	70	10	26	20	10	30	13	20	10
100	M20	115	70	10	26	20	10	30	13	20	10
150	M20	115	70	10	26	20	10	30	13	20	10
200	M20	115	70	10	26	20	10	30	13	20	18
250	M20	115	70	10	26	20	10	30	13	20	18
300	M20	120	65	－	55	20	－	30	－	20	18
350	M24	120	75	－	60	24	－	36	－	24	18
400	M24	120	75	－	60	24	－	36	－	24	18
450	M24	120	75	－	60	24	－	36	－	24	18
500	M24	120	75	－	60	24	－	36	－	24	21
600	M24	120	75	－	60	24	－	36	－	24	21
700	M30	140	85	－	80	30	－	46	－	30	21

各部寸法許容差　（単位：ｍｍ）

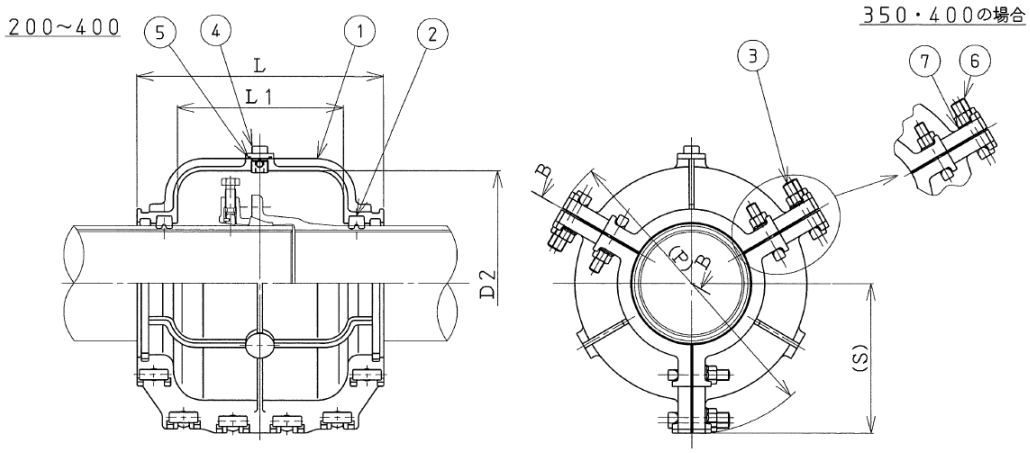
呼び径	許容差							
	L	S	A1	A2	A3	B	H1	H2
75～250	±3.0	＋5.0 －2.0	±1.0	＋0.5 －1.0	＋1.2 －1.0	±2.0	＋1.5 －0.9	＋3.0 0
300	＋5.0 0		－	＋規定せず －2.0	＋規定せず 0	0 －1.5	－	
350～600						0 －2.0		
700								

呼び径 75～400　継手部補修金具（タイプⅡ）

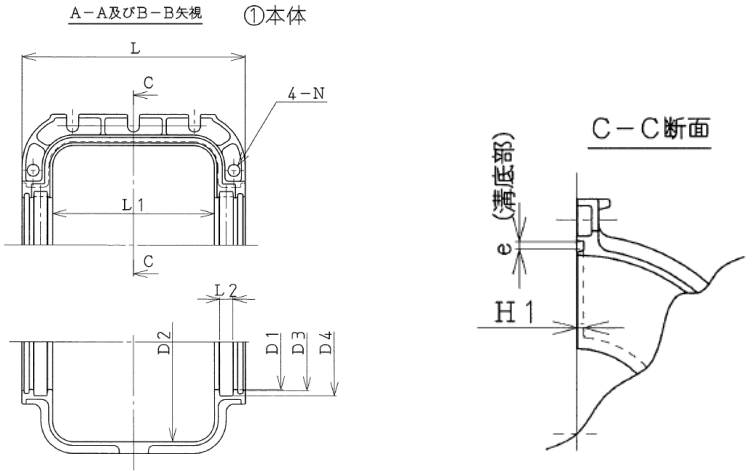
①呼び径 75～150



②呼び径 200～400



③全口径共通



備考　本図は名称及び寸法説明図であって、設計上の構造を規制するものではない。

品番	品名	数量	材料	摘要
1	本体	1	ＦＣＤ450－10	
2	全面パッキンゴム	2～3	ＳＢＲ	
3	Ｔ頭ボルト・座付きナット	10～18	ＦＣＤ420－10	呼び径 75～300 に適用
4	エアー抜きボルト	1	ＳＣＳ13	
5	０リング	1	ＮＢＲ	
6	Ｔ頭ボルト・座付きナット	18	ＦＣＤ420－10	呼び径 350～400 に適用
7	平座金	18	ＳＵＳ304	呼び径 350～400 に適用

（単位：ｍｍ）

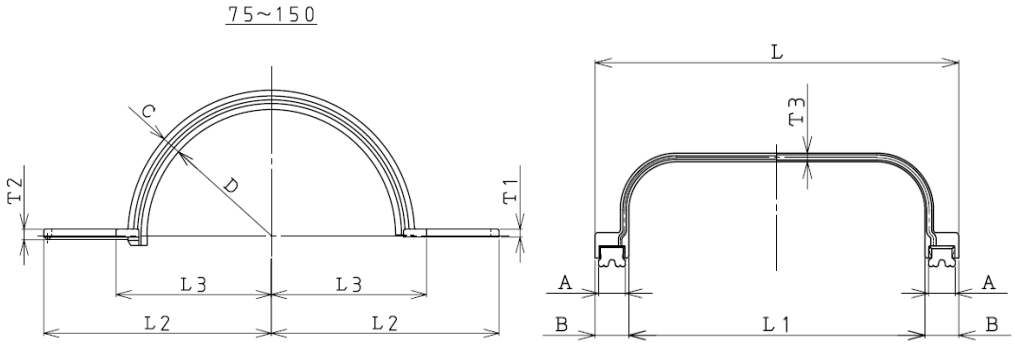
呼び径	各部寸法													質量
	管外径	L	L1	P	S	D1	D2	D3	D4	L2	H1	e	N	(kg)
75	93.0	416	300	406.0	189.5	103	288	107	127	25	8	10	23	43
100	118.0	422	300	443.0	208.0	128	325	132	152	25	8	10	23	49
150	169.0	426	310	494.0	234.5	179	376	183	203	25	8	10	23	55
200	220.0	474	320	577.5	286.5	230	432	234	258	28	8	10	23	87
250	271.6	484	320	637.3	316.5	282	484	286	310	28	8	10	23	103
300	322.8	494	330	688.0	342.0	333	535	337	361	28	8	10	23	117
350	374.0	517	330	765.0	380.5	386	590	390	414	33	8	13	27	148
400	425.6	527	340	820.0	408.5	437	646	441	465	33	8	13	27	160

各部寸法許容差　（単位：ｍｍ）

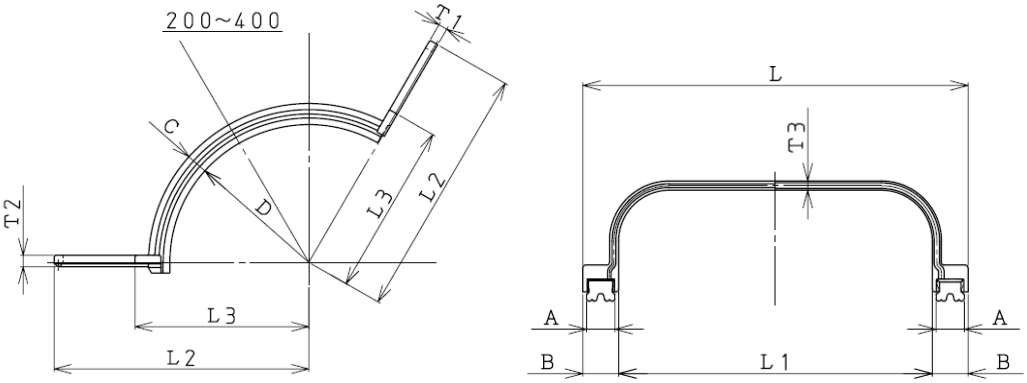
呼び径	Ｄ１	Ｄ２	Ｄ３	Ｄ４	L	Ｌ１	Ｌ２	Ｈ１	e	N
75～400	±2.0	±5.0	±1.0	＋1.0 －0.5	±4.0	±2.5	＋1.0 0	±0.5	＋2.0 －0.5	＋1.5 －0.5

呼び径 75～400 継手部補修金具用ゴムパッキン（タイプⅡ用）

①呼び径 75～150



②呼び径 200～400



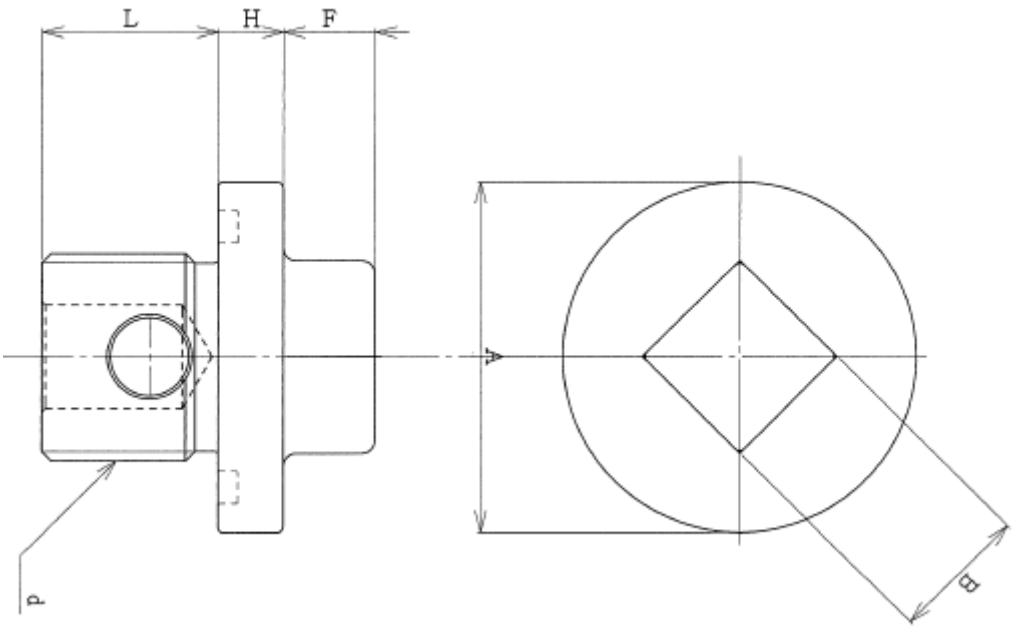
（単位：ｍｍ）

呼び径	各部寸法										
	A	B	C	D	L	L1	L2	L3	T1	T2	T3
75	28	34	22	R 41.5	379	311	159.0	77.5	10	13	10
100	28	34	22	R 54.0	379	311	177.5	90.0	10	13	10
150	28	34	22	R 79.5	389	321	203.0	115.5	10	13	10
200	31	39	24	R 105.0	410	330	235.0	144.0	10	13	10
250	31	39	24	R 131.0	409	331	261.0	170.0	10	13	10
300	31	39	24	R 156.5	420	341	286.5	195.5	10	13	10
350	36	45	25	R 182.0	434	344	318.0	222.0	10	13	10
400	36	45	25	R 207.5	444	354	346.0	247.5	10	13	10

各部寸法許容差　（単位：ｍｍ）

呼び径	許容差										
	A	B	C	D	L	L1	L2	L3	T1	T2	T3
75～400	0 －0.5	－	±0.5	－	－	－	－	－	±0.5	±0.5	±0.5

呼び径 75～400 継手部補修金具用エアー抜きボルト（タイプⅡ用）



（単位ｍｍ）

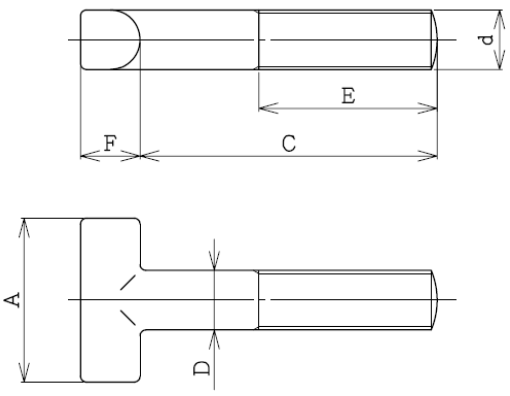
呼び径	各部寸法					
	d	A	B	F	H	L
75	G 1	55	22	14	10	27
100	G 1	55	22	14	10	27
150	G 1	55	22	14	10	27
200	G 1	55	22	14	10	27
250	G 1	55	22	14	10	27
300	G 1	55	22	14	10	27
350	G 1	55	22	14	10	27
400	G 1	55	22	14	10	27

各部寸法許容差　　（単位ｍｍ）

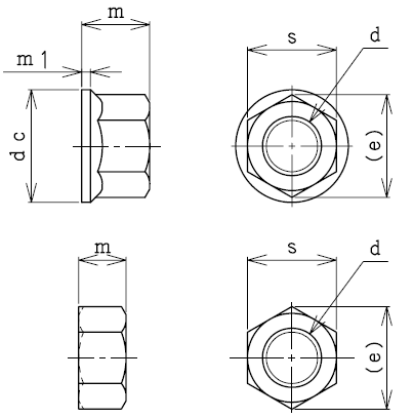
呼び径	許容差					
	d	A	B	F	H	L
75～400	－	±1.0	0 －1.0	－	－	+0.5 0

呼び径 75～400 継手部補修金具用ボルト・ナット（タイプⅡ用）

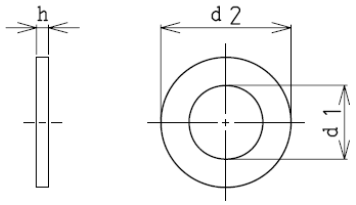
T頭ボルト



座付きナット及び六角ナット



平座金



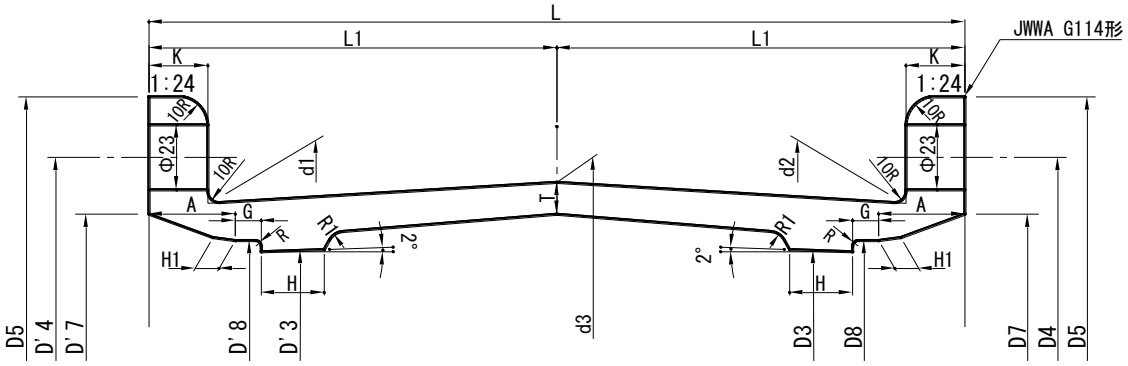
（単位：mm）

呼び径	ボルトの呼び径	各部寸法												
		A	C	D	E	F	dc	e	m	m1	s	d1	d2	h
75	20	55	90	20	60	20	38	34.6	23	3	30	－	－	－
100	20	55	90	20	60	20	38	34.6	23	3	30	－	－	－
150	20	55	90	20	60	20	38	34.6	23	3	30	－	－	－
200	20	55	100	20	65	20	38	34.6	23	3	30	－	－	－
250	20	55	100	20	65	20	38	34.6	23	3	30	－	－	－
300	20	55	100	20	65	20	38	34.6	23	3	30	－	－	－
350	24	60	120	24	75	24	－	41.6	24	－	36	25	44	4
400	24	60	120	24	75	24	－	41.6	24	－	36	25	44	4

各部寸法許容差　（単位：mm）

呼び径	許容差												
	A	C	D	E	F	dc	e	m	m1	s	d1	d2	h
75～300	－	＋5.0 0	－	＋5.0 －2.0	－	－	－	－	－	0 －1.5	－	－	－
350～400	－	＋5.0 0	－	＋5.0 －2.0	－	－	－	－	－	0 －2.0	－	－	－

ダクタイル鋳鉄ＭＳ継ぎ輪



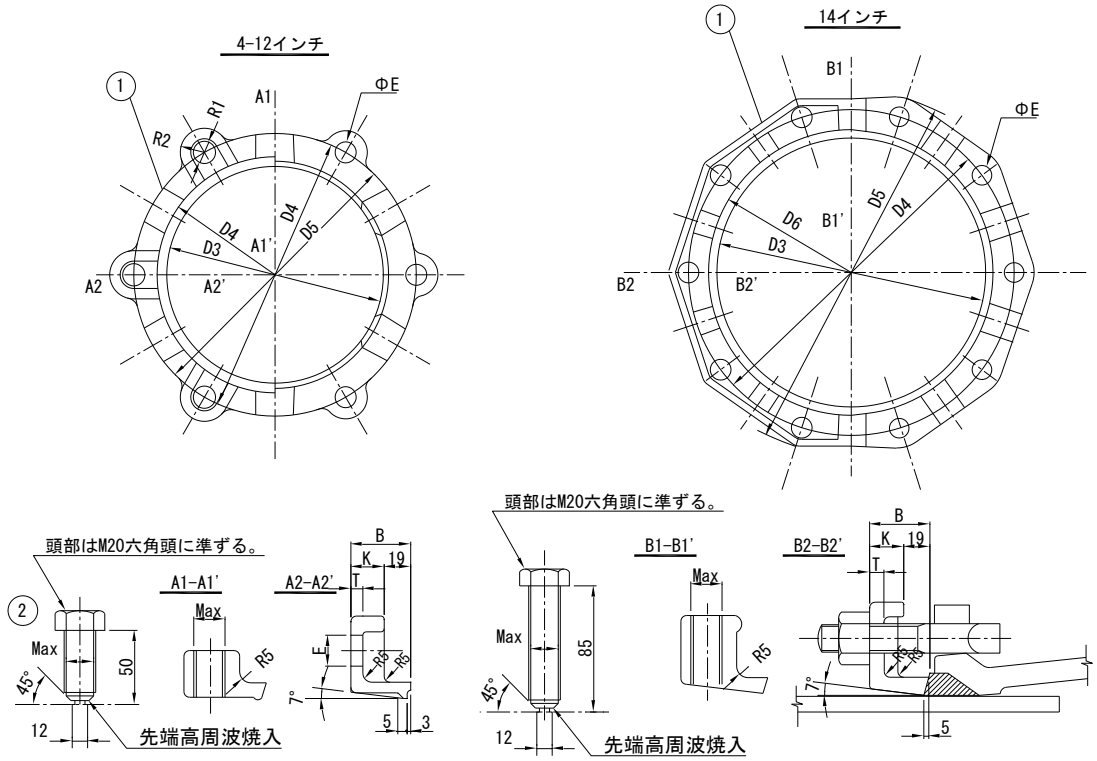
（単位 mm）

呼び径	管厚	各　部　寸　法										
(ミリ×インチ)	T	D3	D'3	D4	D'4	D5	D'5	D7	D'7	D8	D'8	d1
*100× 4	11	121.5	126.2	186	190	232	234	152.0	156.2	130.5	134.7	159
*150× 6	12	172.5	179.4	241	248	287	292	203.0	209.4	181.5	187.9	218
*200× 8	12	223.5	233.4	292	300	338	344	254.0	263.4	232.5	241.9	269
*250×10	12	275.1	286.6	348	359	394	403	305.6	316.6	284.1	295.1	325
*300×12	13	326.8	339.8	399	411	445	455	356.8	369.8	338.8	351.8	384
*350×14	13	378.0	392.9	458	473	504	517	408.0	422.9	390.0	404.9	436

呼び径	各　部　寸　法												質量	許容差
(ミリ×インチ)	d2	d3	A	G	H	K	H1	α(度)	R	R1	L1	L	(kg)	
*100× 4	159	167	31	9	25	19	8	20.5	2	5	150	300	17.6	−8%
*150× 6	218	227	31	9	25	20	8	20.5	2	5	150	300	26.7	
*200× 8	269	278	31	9	25	21	8	20.5	2	5	150	300	33.1	
*250×10	325	334	31	9	25	22	8	20.5	2	5	150	300	42.1	
*300×12	384	395	33	13	35	23	12	18.5	2	6	175	350	61.4	
*350×14	436	447	33	13	35	24	12	18.5	2	6	175	350	72.5	

備考　1　＊印の管は、東京都水道局規格管とする。
　　2　各部寸法許容差は、Ｋ形継ぎ輪に準ずる。

ダクタイル鋳鉄ＭＳ継ぎ輪用特殊押輪
[(インチ管用)(参考図)]



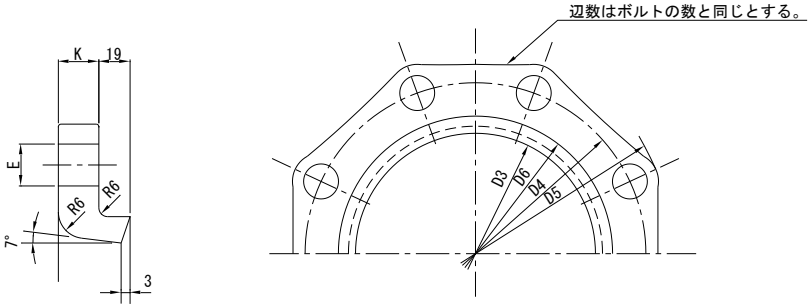
(単位 mm)

呼び径	各部寸法											許容差							押ネジ		質量
(インチ)	管外径	D3	D4	D5	D6	K	T	E(注)	B	R1	R2	D3	D4	D5	D6	K	T	E	寸法	数量	(kg)
4	122.24	126.2	190	189.0	150.2	16	6.5	23	40	19.5	13									4	3.4
6	176.21	180.2	248	247.0	204.2	17	7.0	23	41	20.5	13			+制限		+3.0	+3.0			6	5.0
8	228.60	232.6	300	299.0	256.6	23	7.5	23	42	23.5	13	+3.0	±1.5	しない	±2.0	−2.5	−1.5	+1.5	M22×50	6	6.7
10	282.57	286.6	359	357.6	310.6	23	7.5	23	42	23.5	13	−1.0		−2.0				−0.5		8	9.1
12	335.00	339.0	411	410.0	363.0	24	8.0	23	43	24.0	13					+4.0	+4.0			8	10.1
14	389.00	393.0	473	522.0	417.0	24	10.0	23	43	—	—				±2.5	−2.0	−2.0		M22×85	10	14.7

(注) ボルトあなを鋳放しする場合、片側は+2.5mm まで許容する。

品番	品名	数量	材質	摘要
1	MS継ぎ輪用特殊押輪	1	FCD450-10	熱処理
2	押ネジ	—	FCD450-10	

ダクタイル鋳鉄ＭＳ継ぎ輪用押輪（インチ管用）

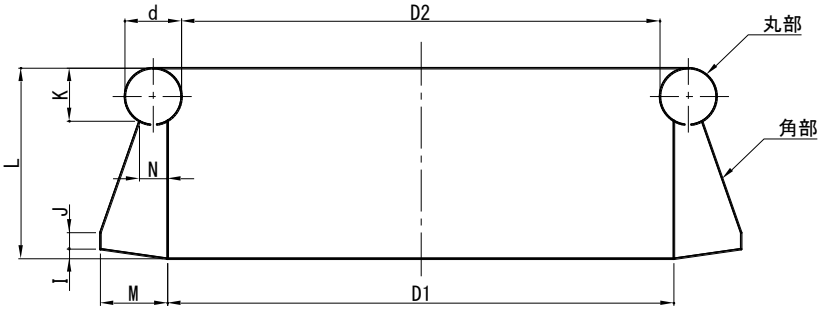


（単位 mm）

呼び径	各部寸法						ボルト	質量
（インチ）	D3	D4	D5	D6	E	M	本数	(kg)
＊4	126.2	190	234	150.2	23	16	4	2.44
＊6	179.4	248	292	203.4	23	17	6	4.40
＊8	223.4	300	344	257.4	23	18	6	6.30
＊10	286.6	359	403	310.6	23	19	8	7.76
＊12	339.8	411	455	363.8	23	20	8	9.08
＊14	392.8	473	517	416.9	23	21	10	12.3

備考　１　＊印の管は、東京都水道局規格管とする。
　　２　各部寸法許容差は、Ｋ形用に準ずる。

ダクタイル鋳鉄ＭＳ継ぎ輪用ゴム輪（インチ管用）

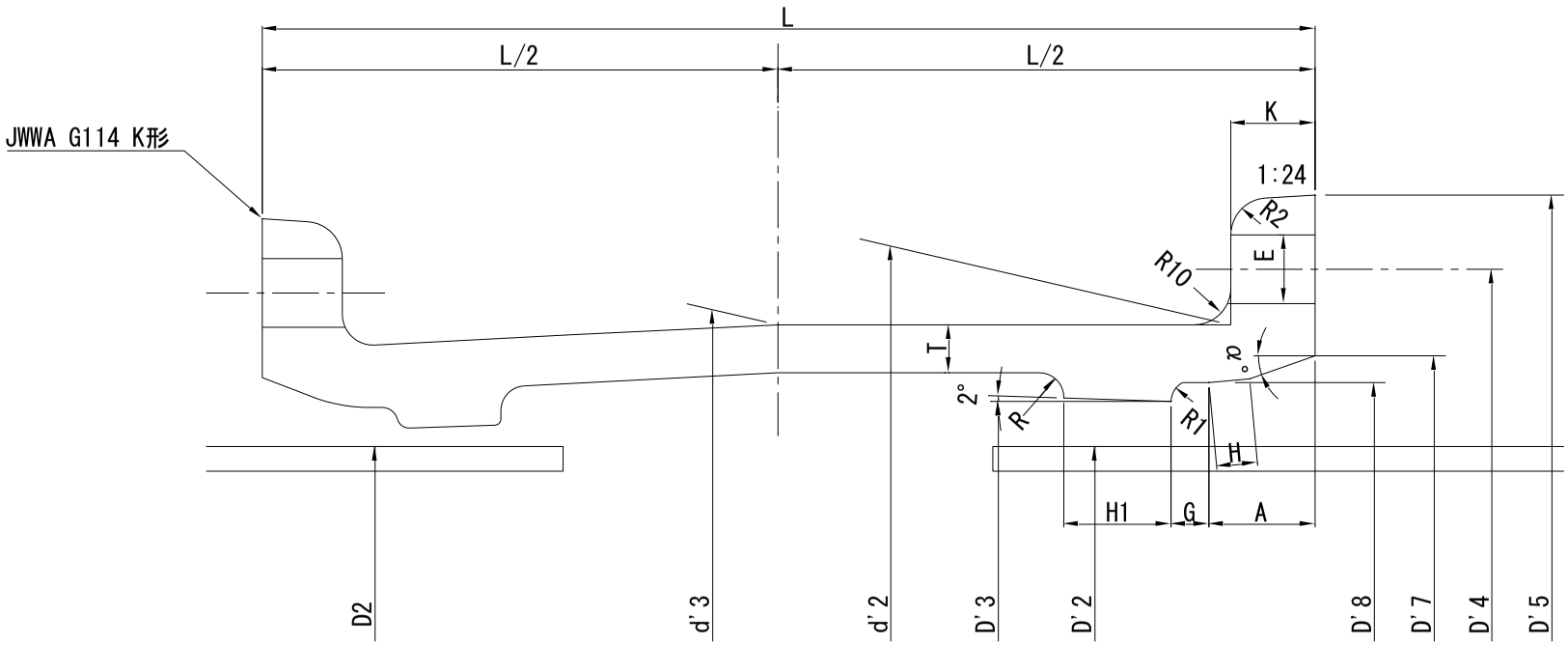


（単位 mm）

呼び径	各部寸法								
(インチ)	D1	D2	d	I	J	K	L	M	N
＊8	225	221	10	4	3	10	45	17	6
*10	277	273	10	4	3	10	45	17	6
*12	329	323	14	4	4	14	49	17	8
*14	381	375	14	4	4	14	49	17	8

備考　1　＊印の管は、東京都水道局規格管とする。
　　2　各部寸法許容差は、Ｋ形用に準ずる。

特殊継ぎ輪（ミリ管及び上水協議会形接合用）



（単位 mm）

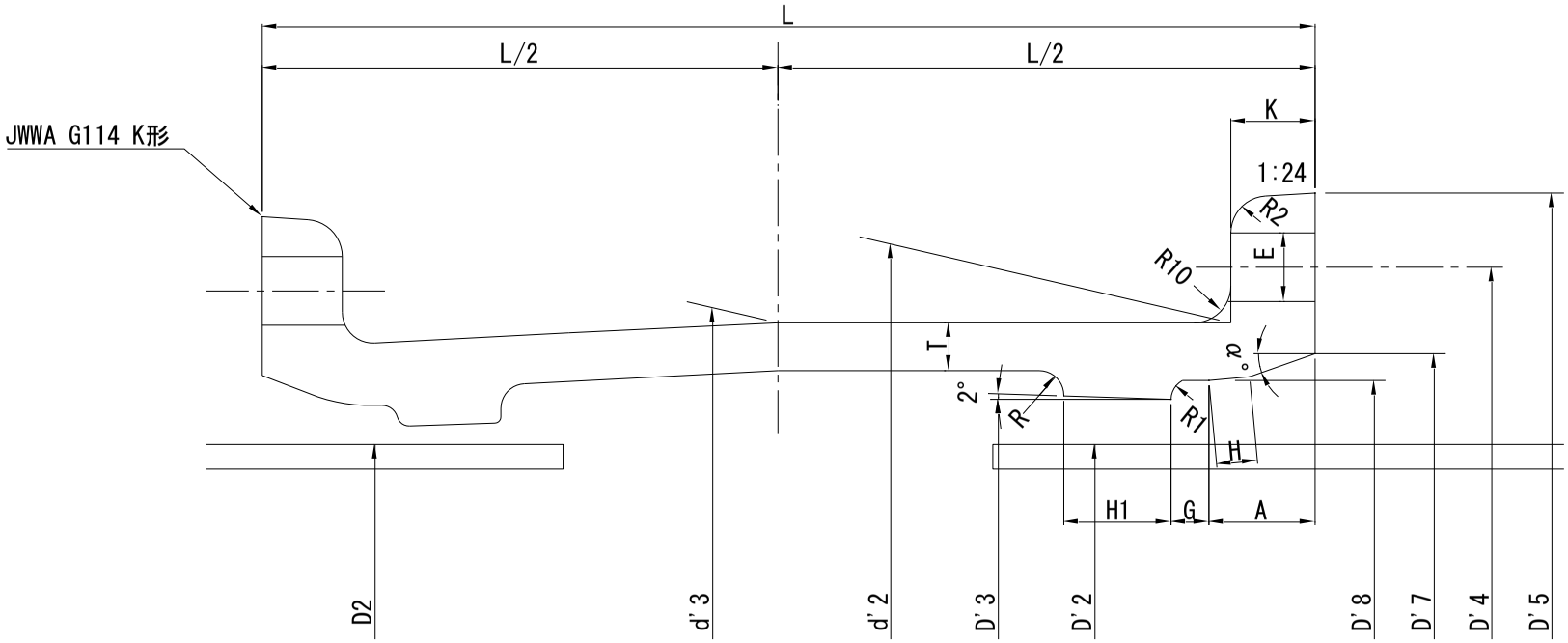
呼び径	管厚	外径		各部寸法																		ボルト	質量
D	T	D2	D'2	D'3	D'4	D'5	D'7	D'8	d'3	d'2	A	G	E	H	H1	K	R	R1	R2	L	α（度）	数	(kg)
＊ 400	14	425.6	434.6	439.6	521.0	567.0	468.0	450.6	495.0	486.0	33	13	23	12	35	25	6	5	10	350	18.5	12	86
＊ 450	14	476.8	486.8	491.8	577.0	623.0	520.8	502.8	549.0	540.0	〃	〃	〃	〃	〃	26	〃	〃	〃	〃	〃	〃	93
＊ 500	15	528.0	539.0	544.0	628.0	674.0	572.0	554.0	602.0	593.0	〃	〃	〃	〃	〃	27	〃	〃	〃	〃	〃	14	107
＊ 600	16	630.8	643.4	648.4	737.6	783.6	681.4	659.4	710.6	701.6	〃	〃	〃	〃	〃	28	〃	〃	〃	400	〃	〃	146
＊ 700	17	733.0	747.8	753.8	853.8	907.8	789.8	767.8	819.8	808.8	43	〃	27	14	〃	29	7	〃	12	〃	17.5	16	186
＊ 800	19	836.0	852.2	858.2	958.2	1012.2	894.2	872.2	928.2	917.2	〃	〃	〃	〃	〃	30	〃	〃	〃	〃	〃	20	227
＊ 900	20	939.0	956.6	962.6	1069.8	1135.6	998.6	976.6	1034.6	1023.6	〃	〃	33	〃	〃	31	〃	〃	〃	〃	〃	〃	274
＊1000	21	1041.0	1061.0	1068.0	1180.0	1246.0	1103.0	1081.0	1145.0	1133.0	〃	15	〃	16	40	32	〃	〃	15	450	〃	〃	357
＊1100	22	1144.0	1165.4	1172.4	1287.4	1353.4	1207.4	1185.4	1252.4	1240.4	〃	〃	〃	〃	〃	34	8	〃	〃	〃	〃	24	416
＊1200	23	1246.0	1269.8	1277.8	1395.8	1461.8	1311.8	1289.8	1359.8	1347.8	〃	〃	〃	〃	〃	36	〃	〃	〃	〃	〃	28	465
＊1350	25	1400.0	1426.4	1434.4	1562.4	1628.4	1468.4	1446.4	1521.4	1508.4	〃	〃	〃	〃	45	38	〃	〃	〃	500	〃	〃	620
＊1500	27	1554.0	1583.0	1591.0	1729.0	1795.0	1625.0	1603.0	1681.0	1668.0	〃	〃	〃	〃	〃	40	〃	〃	〃	〃	〃	〃	729

備考　＊印の管は、東京都水道局規格管とする。

（単位 mm）

呼び径	許　容　差										
（インチ）	T	D2	D'3	D'4	D'5	D'7	A	G	E	K	L
（16～18） 400～600	−2.5	—	+2.0 −1.0	±1.5	−2.0	+2.0 −1.0	±3.0	±1.0	+1.5 −0.5	+7.0 −3.0	+30 −15
（20～36） 700～900	−15%							±2.0		+8.0 −3.5	
（42～60） 1000～1500			+3.0 0		−3.0	+3.0 0	±4.0			+9.0 −3.5	

特殊継ぎ輪（ミリ管及びインチ管接合用）



（単位 mm）

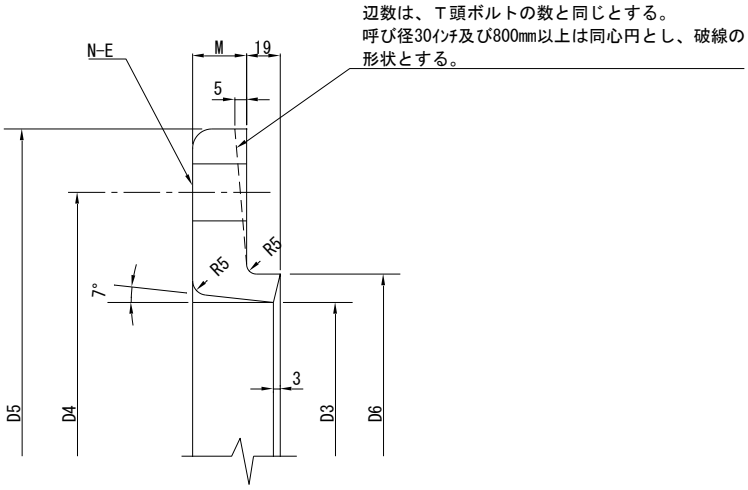
呼び径	管厚	外径		各部寸法																		ボルト	質量
D（ミリ×インチ）	T	D2	D'2	D'3	D'4	D'5	D'7	D'8	d'3	d'2	A	G	E	H	H1	K	R	R1	R2	L	α（度）	数	(kg)
＊ 400×16	14	425.6	442.1	446.1	526.0	572.0	476.1	458.1	503.0	492.0	33	13	23	12	35	25	6	5	10	350	18.5	12	83.3
＊ 450×18	14	476.8	495.3	499.3	582.0	628.0	529.3	511.3	559.0	548.0	〃	〃	〃	〃	〃	26	〃	〃	〃	〃	〃	〃	96.4
＊ 500×20	15	528.0	548.5	552.5	635.0	681.0	582.5	564.5	612.0	601.0	〃	〃	〃	〃	〃	27	〃	〃	〃	〃	〃	14	110.0
＊ 600×22	16	630.8	601.7	605.7	725.0	771.0	635.7	617.7	698.0	687.0	〃	〃	〃	〃	〃	28	〃	〃	〃	400	〃	〃	163.0
＊ 600×24	16	630.8	654.1	658.1	742.0	788.0	688.1	670.1	721.0	708.0	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	148.0
＊ 700×27	17	733.0	733.4	738.4	839.0	893.0	775.2	753.4	805.0	794.0	43	〃	27	14	〃	29	7	〃	12	〃	17.5	16	184.0
＊ 800×30	19	836.0	813.6	818.6	942.0	996.0	855.6	833.6	912.0	901.0	〃	〃	〃	〃	〃	30	〃	〃	〃	〃	〃	20	242.0
＊ 800×33	19	836.0	893.0	899.0	999.0	1053.0	935.0	913.0	969.0	958.0	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	231.0
＊ 900×36	20	939.0	972.3	978.3	1086.0	1152.0	1014.3	992.3	1051.0	1038.0	〃	〃	33	〃	〃	31	〃	〃	15	〃	〃	〃	280.0
＊1100×42	22	1144.0	1131.1	1137.1	1266.0	1332.0	1173.1	1151.1	1231.0	1219.0	〃	15	〃	16	40	34	8	〃	〃	450	〃	24	404.0
＊1200×48	23	1246.0	1283.5	1291.5	1409.5	1475.5	1325.5	1303.5	1373.5	1361.5	〃	〃	〃	〃	〃	36	〃	〃	〃	〃	〃	28	470.0
＊1350×54	25	1400.0	1441.5	1449.5	1586.0	1652.0	1492.0	1470.0	1540.0	1532.0	〃	〃	〃	〃	45	38	〃	〃	〃	500	〃	〃	630.0
＊1500×60	27	1554.0	1599.5	1607.5	1745.5	1811.5	1641.5	1619.5	1697.5	1684.5	〃	〃	〃	〃	〃	40	〃	〃	〃	〃	〃	〃	740.0

備考　＊印の管は、東京都水道局規格管とする。

（単位 mm）

<table>
<tr><th rowspan="2">呼び径
（インチ）</th><th colspan="11">許　容　差</th></tr>
<tr><th>T</th><th>D2</th><th>D'3</th><th>D'4</th><th>D'5</th><th>D'7</th><th>A</th><th>G</th><th>E</th><th>K</th><th>L</th></tr>
<tr><td>（16～18）
400～600</td><td>−2.5</td><td rowspan="3">—</td><td rowspan="2">+2.0
−1.0</td><td rowspan="3">±1.5</td><td rowspan="2">−2.0</td><td rowspan="2">+2.0
−1.0</td><td rowspan="2">±3.0</td><td>±1.0</td><td rowspan="3">+1.5
−0.5</td><td>+7.0
−3.0</td><td rowspan="3">+30
−15</td></tr>
<tr><td>（20～36）
700～900</td><td rowspan="2">−15%</td><td rowspan="2">±2.0</td><td>+8.0
−3.5</td></tr>
<tr><td>（42～60）
1000～1500</td><td>+3.0
0</td><td>−3.0</td><td>+3.0
0</td><td>±4.0</td><td>+9.0
−3.5</td></tr>
</table>

上水協議会形管及びインチ管用押輪及びゴム輪
上水協議会形管及びインチ管用押輪



（単位 mm）

呼び径（インチ）	各部寸法							質量
	D3	D4	D5	D6	E	M	N	(kg)
16	446.1	526	572	470.1	23	22	12	16.3
18	499.3	582	628	523.3	〃	23	〃	19.3
20	552.5	635	681	576.5	〃	24	14	21.8
22	605.7	725	771	629.7	〃	25	〃	32.4
24	658.1	742	788	682.1	〃	〃	〃	27.0
27	738.4	839	893	768.4	27	26	16	37.8
30	818.6	942	996	848.6	〃	28	20	47.3
33	899	999	1053	928	〃	〃	〃	46.3
36	978.3	1086	1152	1007.3	33	29	〃	56.0
42	1137.1	1266	1332	1166.1	〃	31	24	70.3
48	1291.5	1409.5	1475.5	1318.5	〃	32	28	82.5
54	1449.5	1586	1652	1485	〃	33	〃	101.0
60	1607.5	1745.5	1811.5	1634.5	〃	35	〃	125.0

（単位 mm）

呼び径（インチ）	許　容　差					
	D3	D4	D5	D6	E(注)	M
16～24（400～600）	+3.0 −1.0	±1.5	−2.0	±2.5	+1.5 −0.5	+4.0 −2.0
27～36（700～900）	+3.5 −1.0			±3.0		+5.0 −2.5
42～60（1000～1500）	+4.5 −1.0		−3.0	±3.5		+6.0 −3.0

（注）ボルトあなを鋳放しする場合、片側は+2.5mm まで許容する。

（単位 mm）

呼び径	各部寸法							質量
	D3	D4	D5	D6	E	M	N	(kg)
400	439.6	521	567	462	23	22	12	14.5
450	491.8	577	623	514.8	〃	23	〃	17.2
500	544	628	674	566	〃	24	14	19.9
600	648.4	737.6	783.6	675	〃	25	〃	24.9
700	753.8	853.8	907.8	782.8	27	26	16	35.2
800	858.2	958.2	1012.2	887.2	〃	28	20	42.1
900	962.6	1069.6	1135.6	991.6	33	29	〃	53.9
1000	1068	1180	1246	1096	〃	30	〃	63.2
1100	1172.4	1287.4	1353.4	1200.4	〃	31	24	72.1
1200	1277.8	1395.8	1461.8	1304.8	〃	32	28	81.3
1350	1434.4	1562.4	1628.4	1461.4	〃	33	〃	99.4
1500	1591	1729	1795	1618	〃	35	〃	123.0

呼び径 （インチ）	質量の 許容差（%）
16～18 （400～450）	−8
20～36 （500～900）	−6
42～60 （1000～1500）	−4

上水協議会形管及びインチ管用ゴム輪

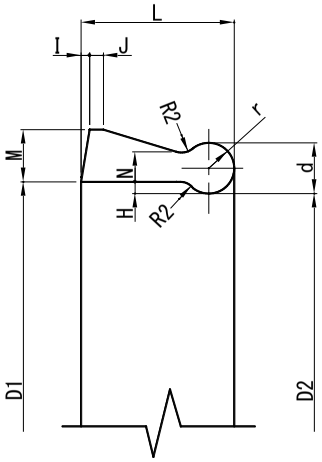
（単位 mm）

呼び径（インチ）	各部寸法									
	D1	D2	d	H	I	J	L	M	N	r
16	432.5	426.5	14	3	4	4	49	17	8	7
18	487	481	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
20	539	533	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
22	591	588	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
24	643	637	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
27	718	712	17	〃	〃	〃	61	21	11	8.5
30	795	789	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
33	873	867	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
36	952	946	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
42	1106	1099	18	3.5	〃	5	62	〃	〃	9
48	1257	1250	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
54	1411.5	1408	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
60	1565	1558	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃

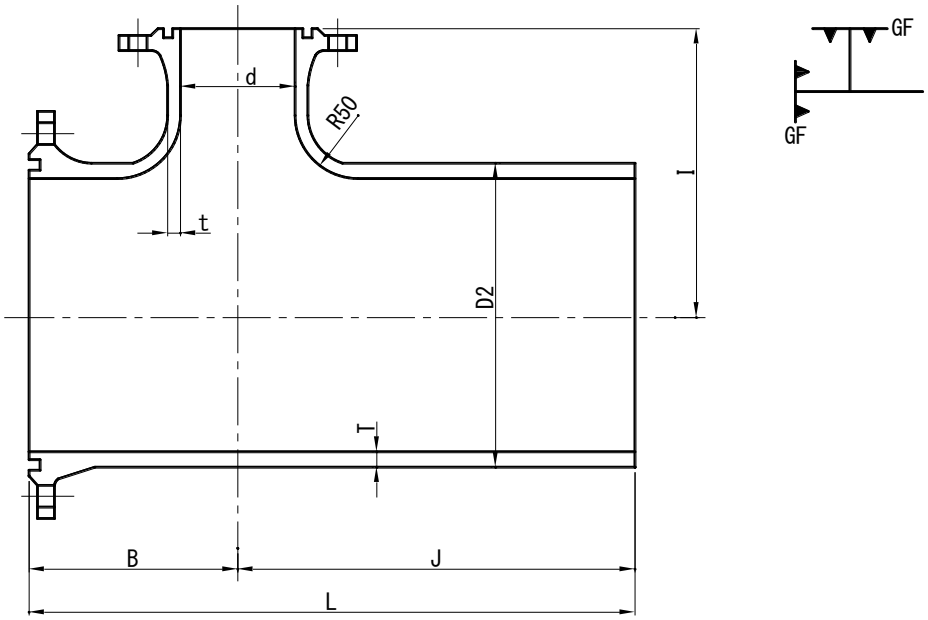
（単位 mm）

呼び径（インチ）	各部寸法									
	D1	D2	d	H	I	J	L	M	N	r
400	425	419	14	3	4	4	49	17	8	7
450	478	472	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
500	528	522	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
600	633	627	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
700	733	727	17	〃	〃	〃	61	21	11	8.5
800	834	828	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
900	936	930	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
1000	1038	1031	18	3.5	〃	5	62	〃	〃	9
1100	1140	1133	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
1200	1244	1237	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
1350	1396	1389	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
1500	1549	1542	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃

呼び径（インチ）	許容差					
	D1 (%)	D2 (%)	d (mm)	L (mm)	M (mm)	N (mm)
16～36 (400～900)	0 −1.0	0 −1.0	±0.8	+1.5 −1.0	±0.6	±0.6
42～60 (1000～1500)					+1.0 −0.6	+1.0 −0.6



特殊消火栓用Ｔ字管（呼び圧力 7.5Ｋ）



（単位 mm）

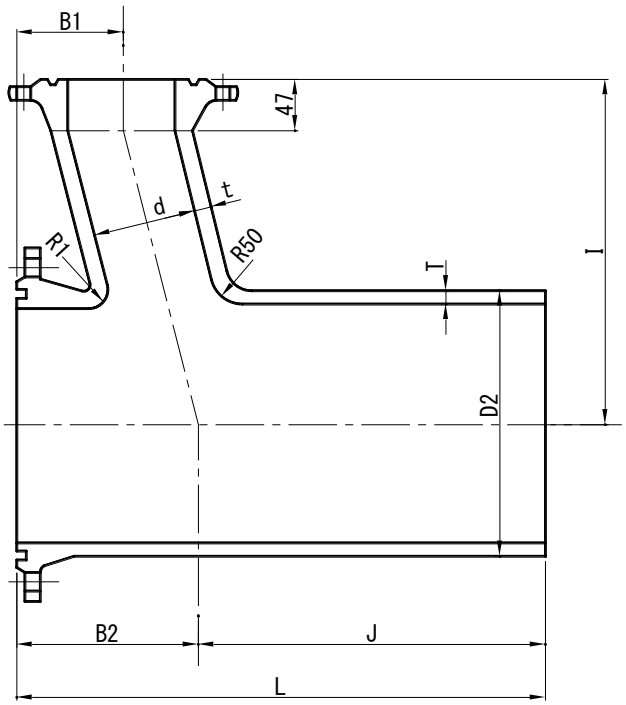
呼び径		管厚		各部寸法					ボルトの数	質量	呼び径	
D	d	T	t	D2	B	J	I	L	n	(kg)	D	d
100	75	8.5	8.5	118	140	410	250	550	4	22.5	100	75
150	75	9.0	8.5	169	140	410	300	550	6	30.7	150	75
200	75	11.0	10.0	220	130	420	320	550	8	43.5	200	75

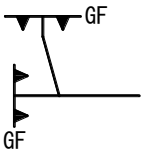
各部寸法許容差　（単位 mm）

D	T	t	D2	B	J	I	L	n	質量	D
100	−2.0	−2.0	±2.0	±5	―	±5	+30 −15	―	−8%	100
150･200	−2.5									150･200

備考　東京都水道局規格
ボルトあなの配置は、管の全ての軸線を水平にした場合に、そのフランジ面の水平中心線に対し、振り分ける。

特殊消火栓用Ｔ字管（呼び圧力 7.5Ｋ）





（単位 mm）

呼び径		管厚		各部寸法							質量	呼び径	
D	d	T	t	D2	B1	B2	J	I	L	R1	(kg)	D	d
250	75	12.0	10.0	271.6	90	130	420	340	550	30	56.8	250	75
300	75	12.5	10.0	322.8	160	190	510	350	700	50	81.7	300	75
350	75	13.0	10.0	374.0	155	190	510	380	700	50	99.0	350	75

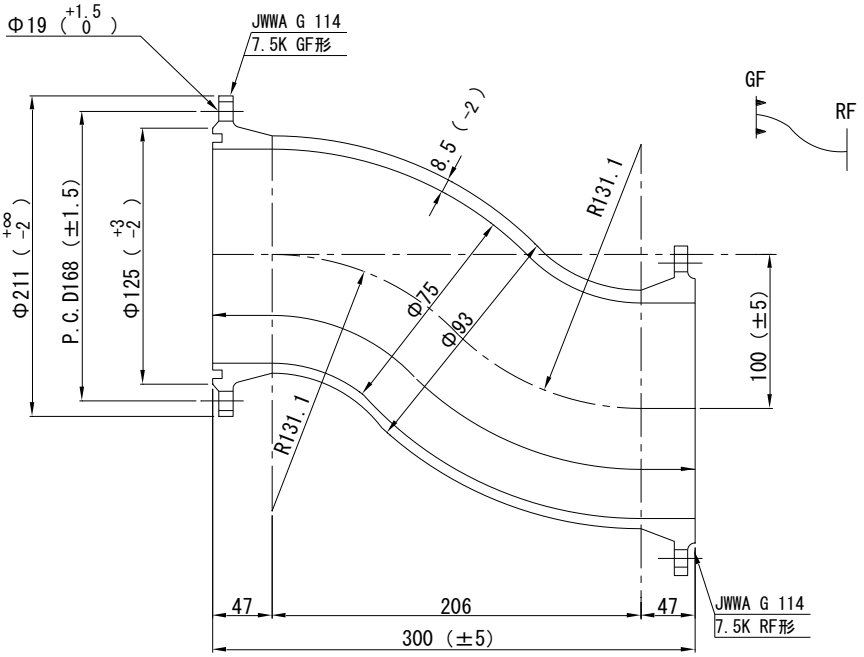
各部寸法許容差　（単位 mm）

D	T	t	D2	B1	B2	J	I	L	R1	質量	D
250	−2.5	−2.0	±2.0	±5	±5	—	±5	+30 −15	—	−8%	250
300・350			+2.0 −3.0								300・350

備考　東京都水道局規格
ボルトあなの配置は、管の全ての軸線を水平にした場合に、そのフランジ面の水平中心線に対し、振り分ける。

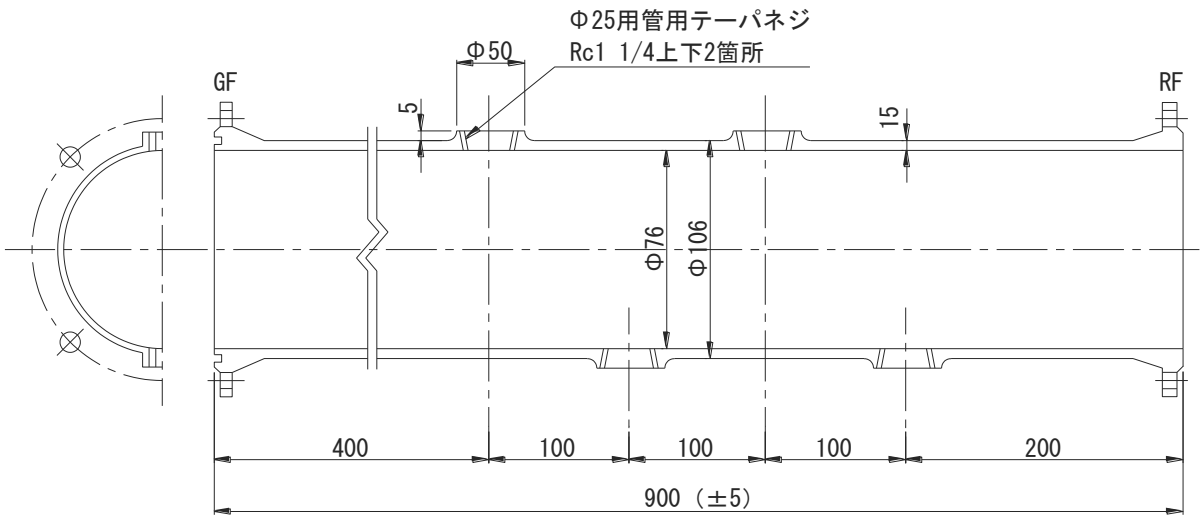
特殊乙字管（呼び圧力 7.5K）

呼び径 75　　（単位 mm）



質量　13.4kg　許容差-8%
備考　　東京都水道局規格

集中分岐管(呼び径 75)(呼び圧力 7.5K)

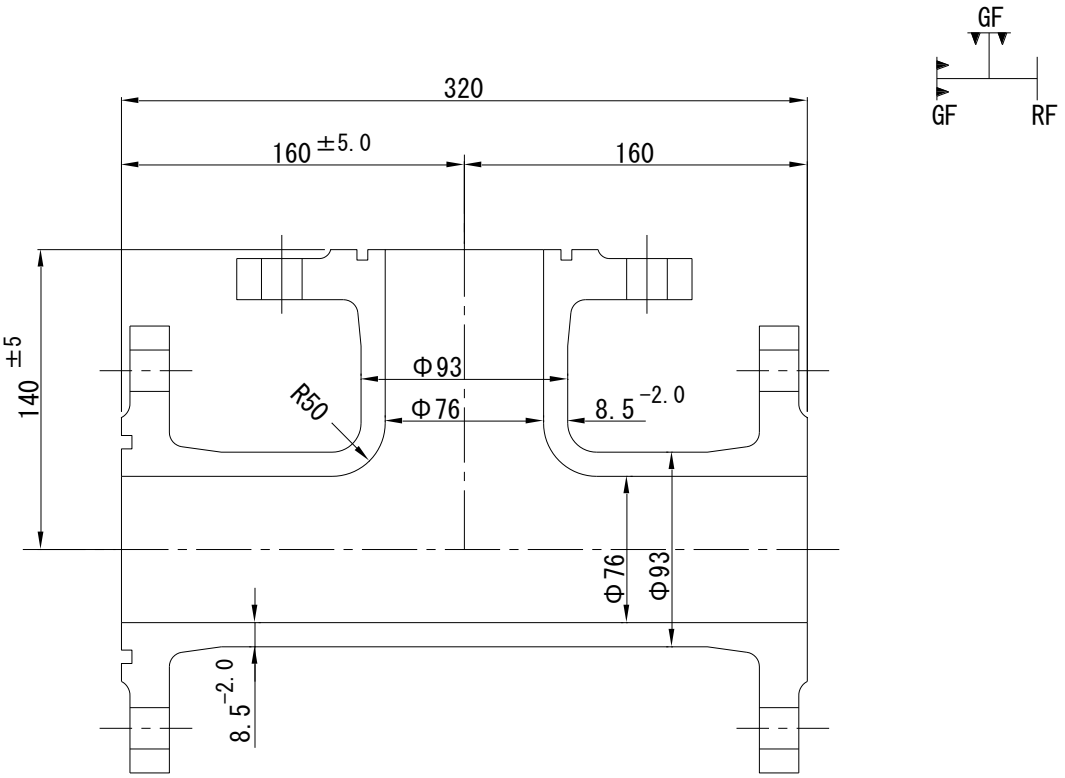


質量　34.5kg　許容差-8%

備考　1　Φ25mm 管用テーパネジは、JIS B 0203 によること。
　　2　フランジ形は、呼び径７５用の呼び圧力７．５Ｋとする。
　　3　フランジは、ＲＦ形－ＲＦ形の組合せで使用することもある。

三フランジＴ字管（呼び圧力 7.5Ｋ）

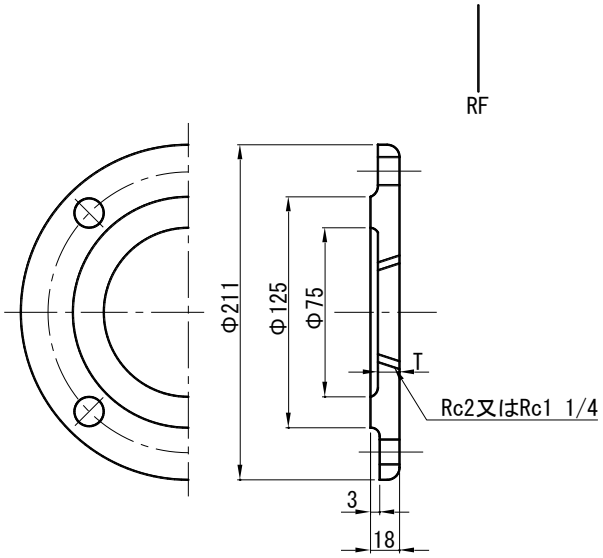
（単位 mm）



質量　17.7kg　許容差-8%

備考　1　図は、JIS G 5527 及び JWWA G 114 の形式 2 である。
　　2　フランジは、ＲＦ形－ＲＦ形の組合せで使用することもある。

分岐付フランジ蓋

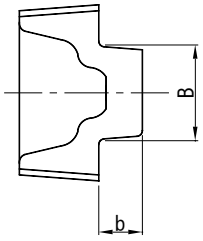


質量　Ｒｃ２　　4.2kg　　許容差　-8%

Ｒｃ１$\frac{1}{4}$　　4.3kg　　許容差　-8%

備考　形状[フランジ蓋]呼び径７５用とする。

サドル分水栓用プラグ（JIS H 5120　ＣＡＣ406）



備考　形状は、JIS B 2301 によること。

（単位 mm）

呼び	B	b
1 1/4	23	13
2	32	15

１２　水道用ダクタイル鋳鉄管類の表示記号及び表示方法

１２　水道用ダクタイル鋳鉄管類の表示記号及び表示方法

１２．１　ダクタイル鋳鉄管類の表示記号の意味・・・・・・・・・・・・1-439
１２．２　ダクタイル鋳鉄異形管類の表示記号の意味・・・・・・・・・・1-446
１２．３　接合部品Ｉ類
（押輪、ロックリング及び割輪類）の表示記号の意味・・・・1-497
１２．４　接合部品Ⅱ類
（Ｔ頭ボルト、結合ピース、シールキャップ及び空気抜き用ボルト）
の表示記号の意味・・・・・1-513
１２．５　接合部品Ⅲ類（ゴム輪）及び
Ⅳ類（バックアップリング類）の表示記号の意味・・1-518
１２．６　特殊接合部品類
（押輪、特殊押輪、漏水防止金具、割継ぎ輪
及び不断水穿孔用特殊制水弁）の表示記号の意味・・・1-541
１２．７　モルタルライニング表示記号及び配列・・・・・・・・・・・・1-546
１２．８　エポキシ樹脂粉体塗装表示記号及び配列・・・・・・・・・・・1-547
１２．９　直管及び異形管の挿し口部白線表示の位置・・・・・・・・・・1-548

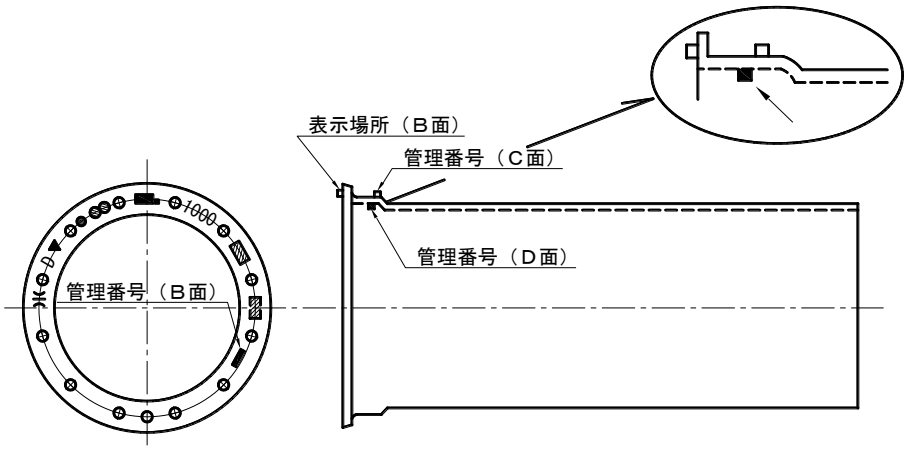
12.1 ダクタイル鋳鉄管類の表示記号の意味

(1) ト　：規格品以外のものであることを示す。
(2))|(　：水道用品であることを示す。
(3) D　：ダクタイル鋳鉄製品であることを示す。
(4) ▼　：管の種類を示す。（例：１種管には１
２種管には２
ＰＦ管にはＰＦ）
(5) ●　：検査合格証印を表示する場所を示す。
(6) ⊘⊘　：製造年を示す。この場合、西暦年号の下二桁を用いる。
(7) ▬▬▪　：製造業者を表す略号を示す。
(8) ㊀　：切用管座を示す（呼び径 300 以上）。
(9) 900　：呼び径を示す。
(10) ▨　：接合形式を示す。
接合形式表示は、図に示す受口Ｂ面の呼び径後とする。
表示方法は、鋳出し、打刻又はペイントとする。
なお、ペイントにより表示を行う場合は、原則として白色又は銀色とする。
（例：受口がＫ形の場合はＫ
受口がＫ形で挿し口がＵＳ形の場合はＫ－ＵＳ）
(11) T-23　：規格品以外の管厚（呼び径 1600 以上の 2 種管の場合）を示す。
(12) ▬▬　：管理番号を示す。
(13) 異種継手管の種類（30 種類）
：Ｋ－ＵＳ，Ｋ－Ｕ，Ｋ－ＵＦ，Ｋ－Ｓ，Ｋ－ＮＳ，
Ｕ－Ｋ，Ｕ－ＵＦ，Ｕ－Ｓ，Ｕ－ＵＳ，Ｕ－ＮＳ，
ＵＦ－Ｋ，ＵＦ－Ｕ，ＵＦ－Ｓ，
ＵＦ－ＵＳ，ＵＦ－ＮＳ，ＮＳ－Ｋ，ＮＳ－Ｓ，
ＮＳ－Ｕ，ＮＳ－ＵＳ，ＮＳ－ＵＦ，Ｓ－Ｋ，Ｓ－Ｕ，
Ｓ－ＵＦ，Ｓ－ＵＳ，Ｓ－ＮＳ，ＵＳ－Ｋ，ＵＳ－Ｕ，
ＵＳ－ＵＦ，ＵＳ－Ｓ，ＵＳ－ＮＳ

備考　１　異種継手形式の管及び東京都から管長が指定された甲切管（規格有効長以外の管）については、トの表示は、全て不要とする。
２　乙切管については、挿し口端面に打刻表示するものとする。この場合、表示記号の大きさは、次のとおりとする。

呼び径	75～800	900～1500	1600～2600
打刻表示の号数	Ｓ3 号マーク	1 号マーク	2 号マーク

直管の鋳出し及び打刻表示方法(1)
（Ｋ形）

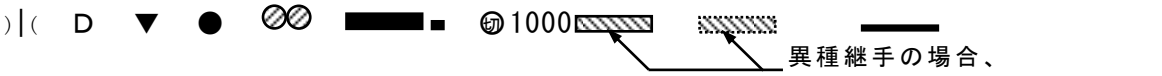


呼び径	鋳出し表示の号数	打刻表示の号数	管理番号の表示場所
75～250	5 号マーク	2 号マーク	Ｂ面又はＤ面
300～600	8 号マーク	5 号マーク	Ｂ面、Ｃ面又はＤ面
700～2600	9 号マーク		Ｂ面又はＣ面

（鋳出し表示）

呼び径 75～250

呼び径 300～1500



呼び径 1600～2600

（打刻表示）

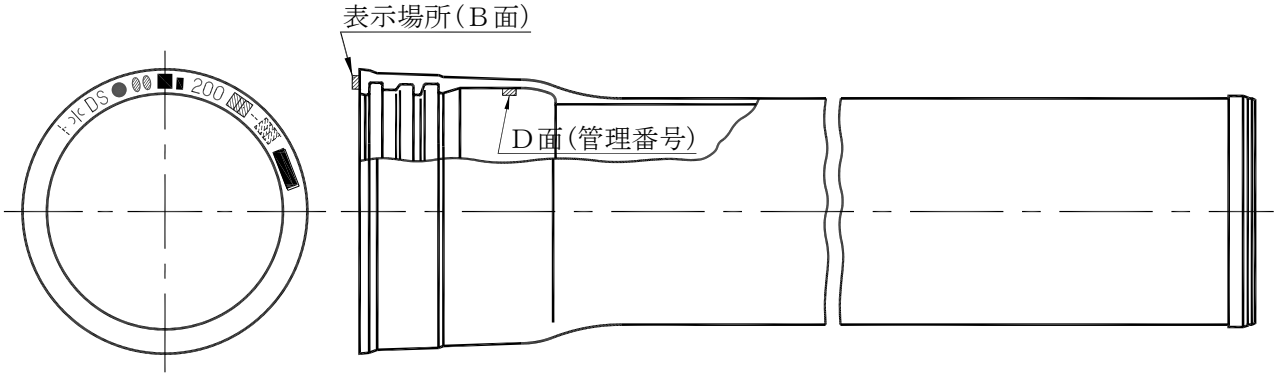
呼び径 75～250

呼び径 300～1000

呼び径 1600～2600

(注)打刻によって表示する場合、検査合格証印を配列の先頭に打刻すること。

直管の鋳出し及び打刻表示方法（2）
（GX形）



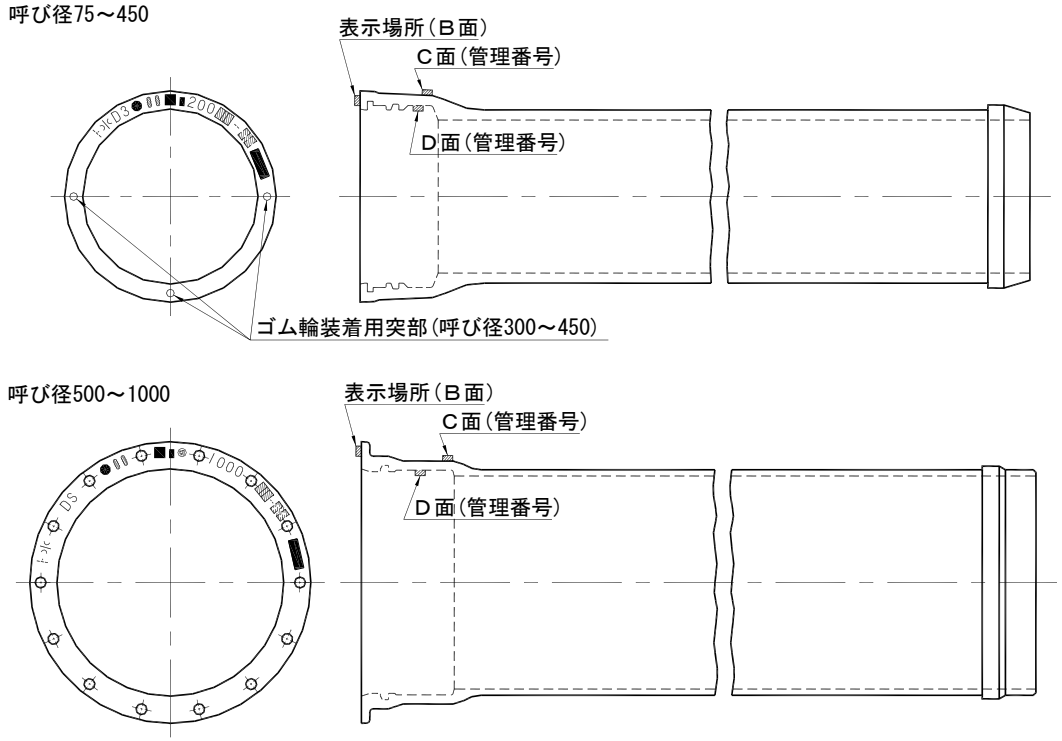
呼び径	鋳出し表示の号数	打刻表示の号数	管理番号の表示場所
75～250	3 号マーク	2 号マーク	B 面又はD 面

（鋳出し表示）

（打刻表示）

備考　1　鋳出し表示の場合、規格管厚の直管の種類、製造年の略号及び接合形式は、打刻によって表示してもよい。
　　2　鋳出し表示は、凹状鋳出しでもよい。

直管の鋳出し及び打刻表示方法（3）
（ＮＳ形）



呼び径	鋳出し表示の号数	打刻表示の号数	管理番号の表示場所
75～250	3 号マーク	2 号マーク	Ｂ面又はＤ面
300～450	5 号マーク	5 号マーク	Ｂ面、Ｃ面又はＤ面
500・600	8 号マーク		
700～1000	9 号マーク		

（鋳出し表示）

呼び径 75～250

呼び径 300～1000

（打刻表示）

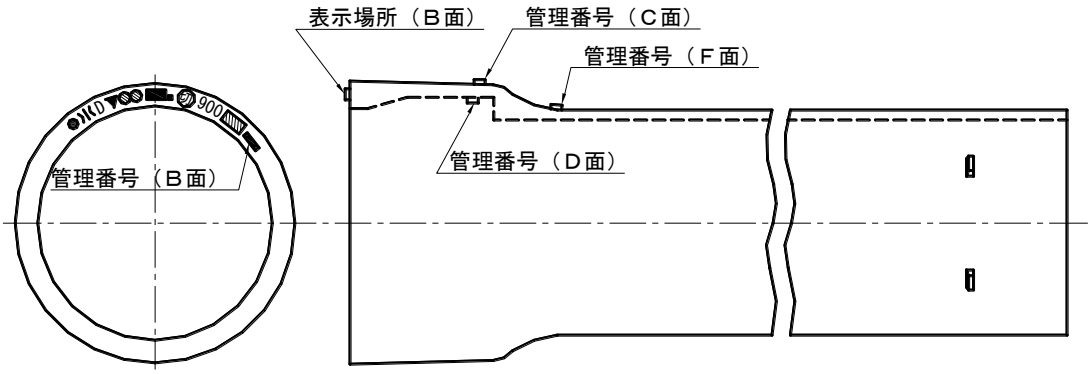
呼び径 75～250

呼び径 300～1000

備考　1　呼び径 300～450ＮＳ形直管のゴム輪装着用突部は、ゴム輪装着用白線でもよいものとする。

　　2　鋳出し表示は、凹状鋳出しでもよい。

直管の鋳出し及び打刻表示方法(4)
（Ｕ形、ＵＦ形及びＵＳ形）



呼び径	鋳出し表示の号数	打刻表示の号数	管理№の表示場所
800～2600	７号マーク	５号マーク	Ｂ面、Ｃ面、Ｄ面又はＦ面

（鋳出し表示）

呼び径 800～1500

)|(D ▼ ● ⊘⊘ ▬▬ ■ 切 900 ▨ ▬

呼び径 1600～2600

ト)|(D ▼ ● ⊘⊘ ▬▬ ■ 切 2000 ▨ T-25.5 ▬

（打刻表示）

呼び径 800～1500

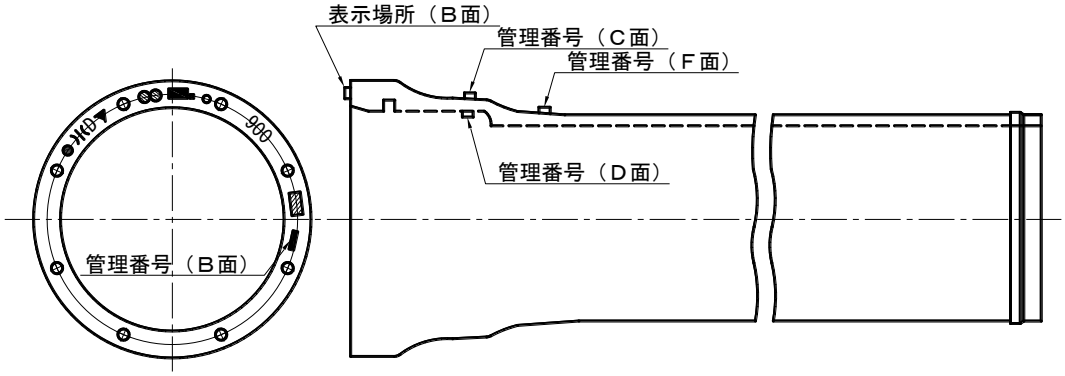
●)|(D ▼ ⊘⊘ ▬▬ ■ 切 900 ▨ ▬

呼び径 1600～2600

● ト)|(D ▼ ⊘⊘ ▬▬ ■ 切 2000 ▨ T-25.5 ▬

備考　鋳出し表示は、凹状鋳出しでもよい。

直管の鋳出し及び打刻表示方法(5)
（Ｓ形）



呼び径	鋳出し表示の号数	打刻表示の号数	管理№の表示場所
500・600	5 号マーク	5 号マーク	Ｂ面、Ｃ面 Ｄ面又はＦ面
700～2000	7 号マーク	5 号マーク	

（鋳出し表示）

呼び径 500～1500

)|(D ▼ ● ⊘⊘ ▬▬ ㊐ 1000 ▨ ▬

呼び径 1600～2000

ト)|(D ▼ ● ⊘⊘ ▬▬ ㊐ 1800 ▨ T-23 ▬

（打刻表示）

呼び径 500～1500

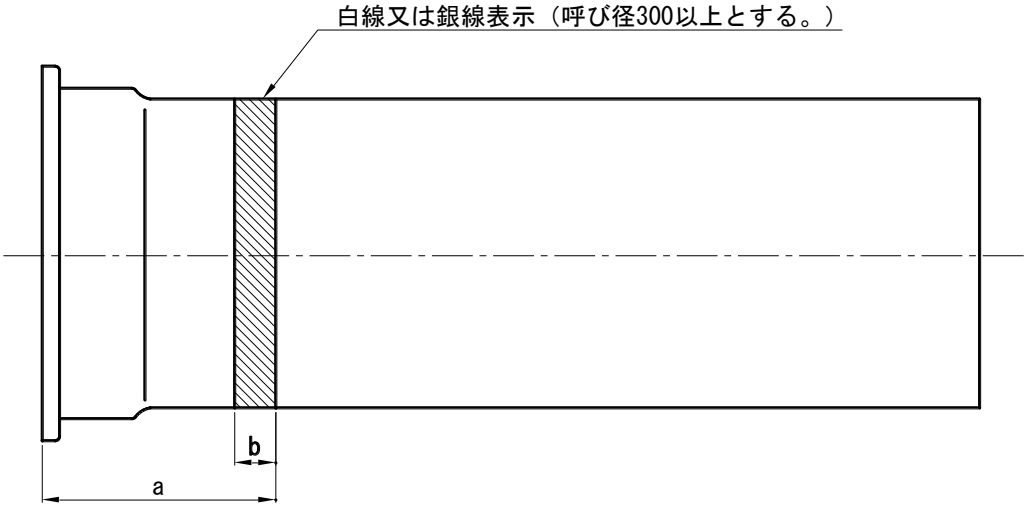
●)|(D ▼ ⊘⊘ ▬▬ ㊐ 900 ▨ ▬

呼び径 1600～2000

● ト)|(D ▼ ⊘⊘ ▬▬ ㊐ 1800 ▨ T-23 ▬

備考　鋳出し表示は、凹状鋳出しでもよい。

直管の切用管の白線表示方法



（単位 mm）

呼び径	a	b
300～900	500	50
1000～2600	1000	

備考　表示が受口のテーパー部になる場合は、管軸方向(挿し口側)に移動させてもよい。

12.2 ダクタイル鋳鉄異形管類の表示記号の意味

(1) ト　：規格品以外のものであることを示す。

(2))|(　：水道用品であることを示す。

(3) D　：ダクタイル鋳鉄製品であることを示す。

(4) F　：異形管の管種を示す。

(5) ●　：検査合格証印を表示する場所を示す。

(6) ⊘⊘　：製造年を示す。この場合、西暦年号の下二桁を用いる。

(7) ▬▬　：製造業者を表す略号を示す。

(8) ⊳⊲又は⊳⊂：異形管工業会記号（日本ダクタイル異形管工業会会員の場合）を示す。異形管工業会の記号は、原則として製造業者を表す略号の後ろに表示する。ただし、短管１号、ＧＸ形管及びＮＳ形管は受口Ｃ面又は管体部に表示する。
また、ＧＸ形管及びＮＳ形管は、図－３に準じて、接合形式の横に表示してもよい。

(9) 900×⊠　：呼び径×〔呼び径（小なる呼び径、Ｔ字管及び片落管等の場合）角度（曲管の場合）又は有効長（短管の場合）〕を示す。

(10) ▨　：接合形式を示す（フランジ形を除く）。
接合形式表示は、原則として図－２から図－４までに示す受口Ｃ面とし、表示方向は、受口Ｂ面から見た状態で読むことのできる向きとする。ただし、受口Ｃ面に表示が困難な場合は、受口Ｆ面に表示してもよい。
なお、表示方法は、鋳出し、打刻又はペイントとし、ペイントにより表示を行う場合は、原則として白色又は銀色とする。

(11) T-13　：規格以外の管厚の場合を示す（大なる呼び径と小なる呼び径を有する異形管の場合、大なる呼び径の管厚を表示する。）。
この場合、トの表示を行い、Ｆは表示しない。

(12) ▭　：フランジ形の呼び径圧力が 10Ｋの場合は、台座（台座の高さ 1mm 以上とする。）の上に 10Ｋを表示する。

(13) ▬▬　：管理番号を示す。

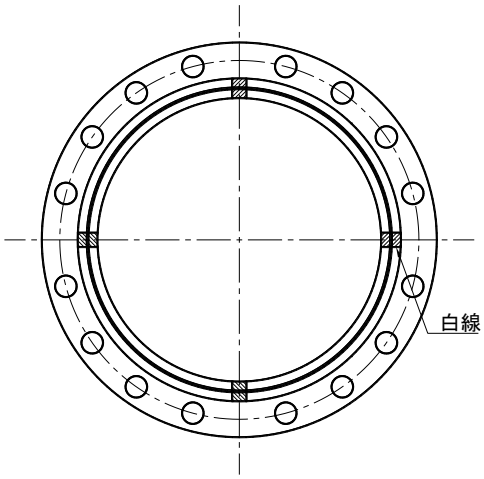
備考　1　本管に、受口とフランジを有する場合には、フランジ側に表示するものとする。この場合、枝管を有する管の種類のものは、枝管に関係なく、本管の受口側又は、フランジ側を優先するものとする。

2　両フランジ（ＧＦ・ＲＦ）の場合、ＧＦ側に表示するものとする。ただし、仕切弁副管Ｂ1号については、ＲＦ側に表示するものとする。

3　図に示す号数に表示できない場合、更に小さい号数の記号を用いることができるものとする。

4　フランジ側の呼び径 700 以上のＧＦ側フランジ面には、図－１に示す円周 4 等分に白線を表示すること。

図－１　ＧＦフランジ面の白線表示位置

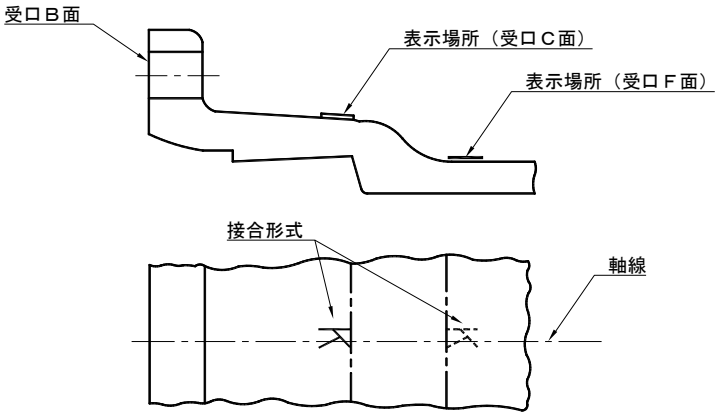


5　①　接合形式の表示は全ての受口に表示すること。
②　片側表示の場合は、その表示側に表示すること。
③　両側表示の場合は、次のものを除き製造年記号の表示側に表示すること。

Ｋ形　継ぎ輪	呼び径 75～600
インチ管用特殊継ぎ輪 （大正 3 年上水協議会規格）	呼び径 16～24in
上水協議会形用特殊継ぎ輪 （大正 14 年上水協議会規格）	呼び径 400～600

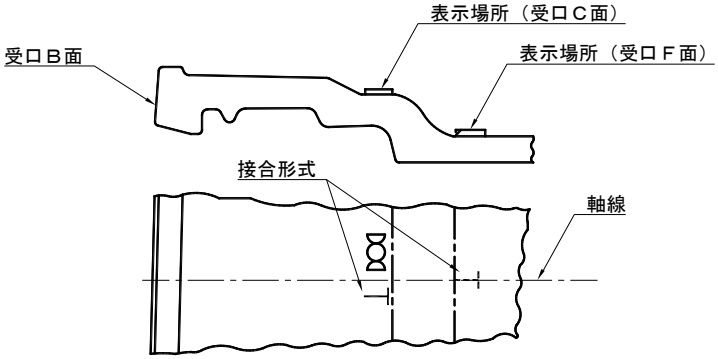
④　表示場所は、図－２から図－４に示すとおりとする。

図－２　受口Ｃ面に表示がない場合



備考　接合形式表示は、軸線上に表示することを原則とする。

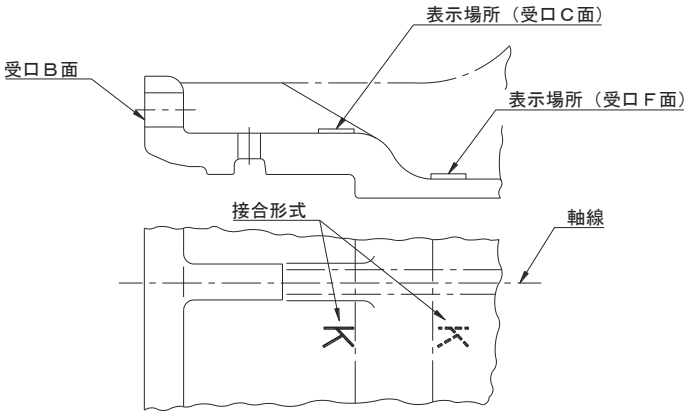
図－３　受口Ｃ面に表示がある場合



備考　接合形式表示は、製造業者名の略号（日本ダクタイル異形管工業会会員の場合は異形管工業会記号）の右側に表示し、軸線振り分けとする。ただし、受口Ｃ面の表示は、円周方向に移動させて表示してもよい。

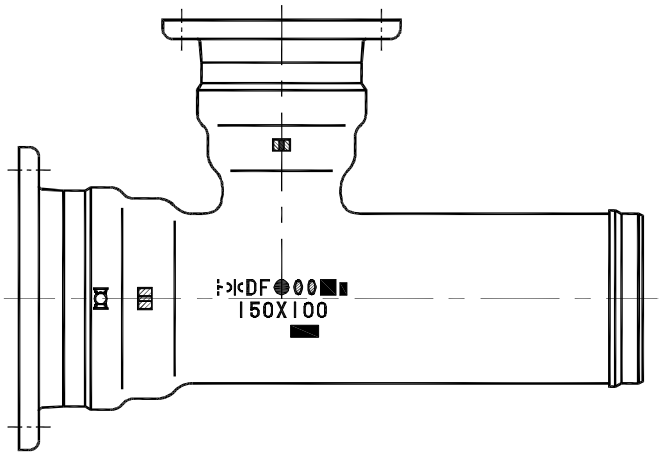
なお、受口Ｆ面に表示する場合は、軸線上に表示すること。

図－４　受口Ｃ面の軸線上にリブがある場合（排水Ｔ字管）



備考　接合形式表示には、リブの右側に表示すること。ただし、排水Ｔ字管以外でＦ面に表示する場合は、軸線上に表示すること。

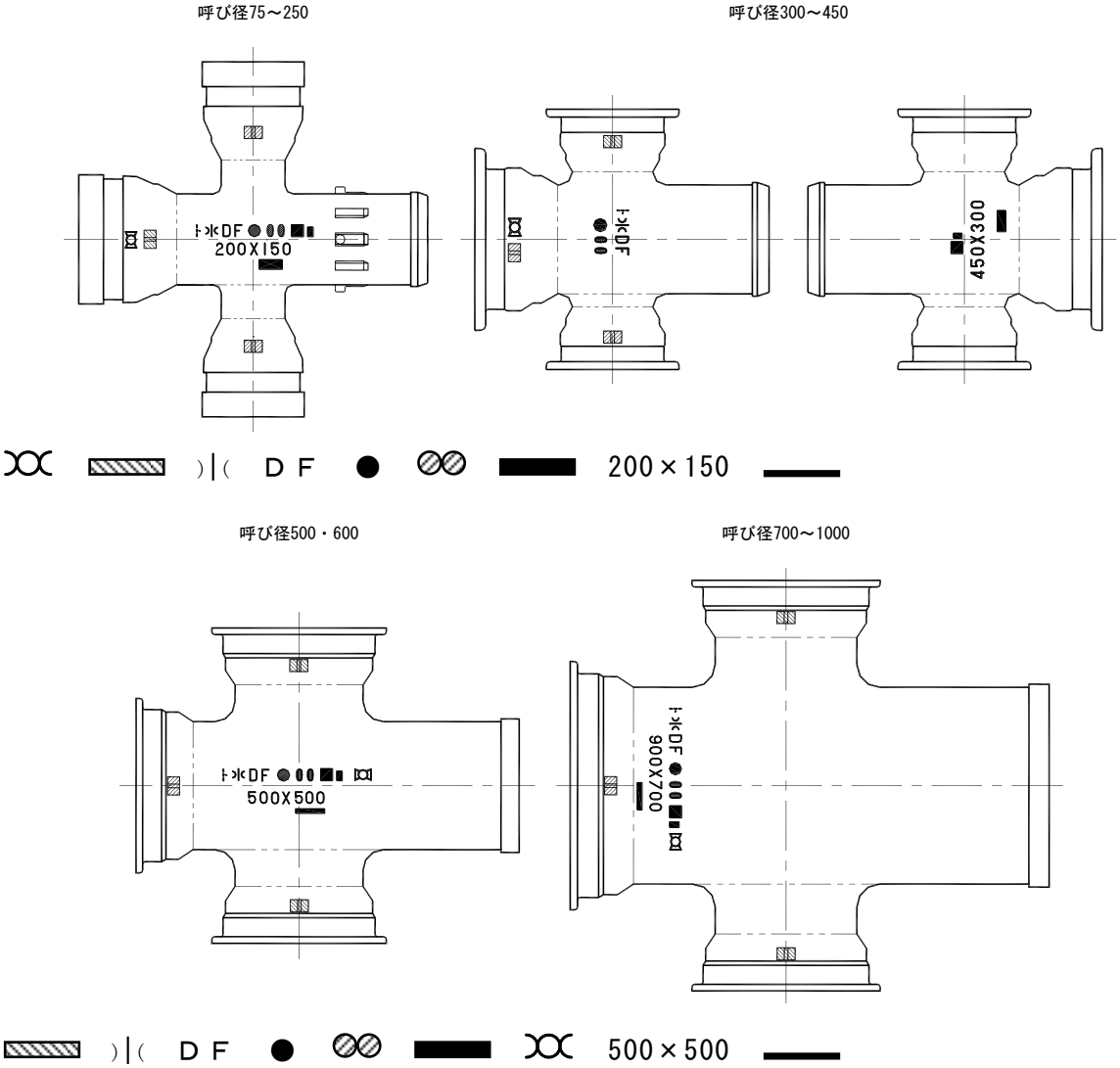
Ｔ字管の鋳出し表示方法
（ＧＸ形）



呼び径	号数
75・100	2号マーク
150～250	3号マーク

備考　異形管工業会の記号及び接合形式は、それぞれの受口の呼び径の号数を適用すること。

十字管及びT字管の鋳出し表示方法（1）
（ＮＳ形）



)|(ＤＦ ● 200×150

)|(ＤＦ ● 500×500

規格品以外で管厚が規定の場合

ト)|(ＤＦ ● 150×150

管厚が規定以外の場合

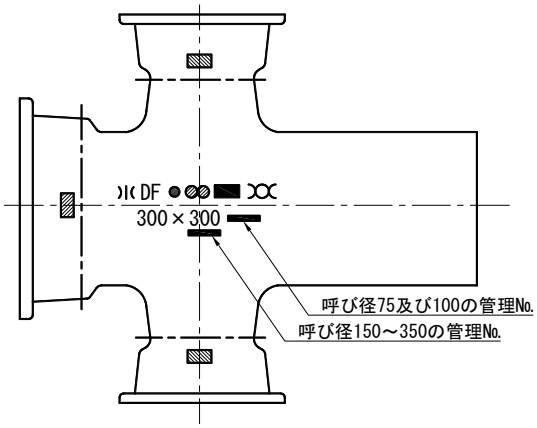
ト)|(Ｄ ● 150×150 T-10

呼び径	号数
75・100	2 号マーク
150～250	3 号マーク
300～450	5 号マーク
500・600	8 号マーク
700～1000	9 号マーク

備考　接合形式の表示の大きさは、それぞれの受口の呼び径の号数を適用すること。

十字管及びT字管の鋳出し表示方法（2）
（Ｋ形、Ｕ形、ＵＦ形及びフランジ形）

呼び径75～350



呼び径	号数
75・100	5 号マーク
150～250	7 号マーク
300～600	8 号マーク
700～1000	9 号マーク
1100～1500	10 号マーク
1600～2600	11 号マーク

呼び圧力が 7.5K以外の場合（フランジ形）

ＤＦ　300×100

規格品以外で管厚が規定の場合

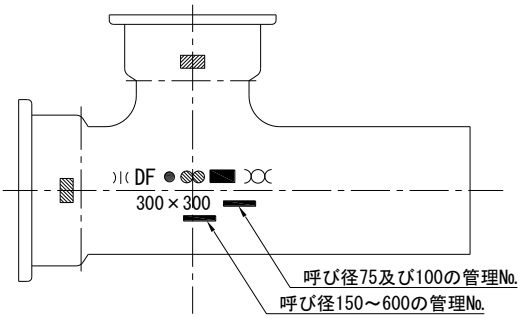
ト　ＤＦ　900×900

管厚が規定以外の場合

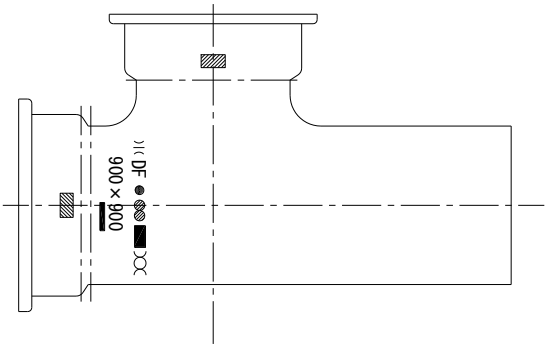
ト　Ｄ　900×900　T-18

備考　接合形式の表示の大きさは、それぞれの受口の呼び径の号数を適用すること。

呼び径75～600

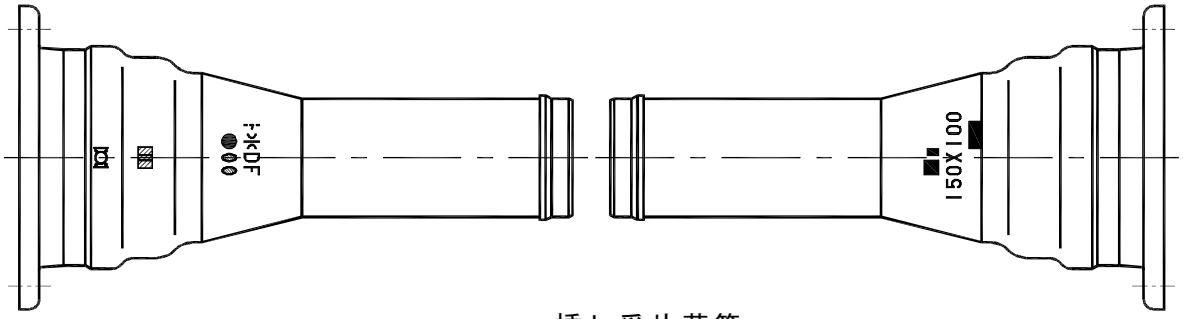


呼び径700～2600

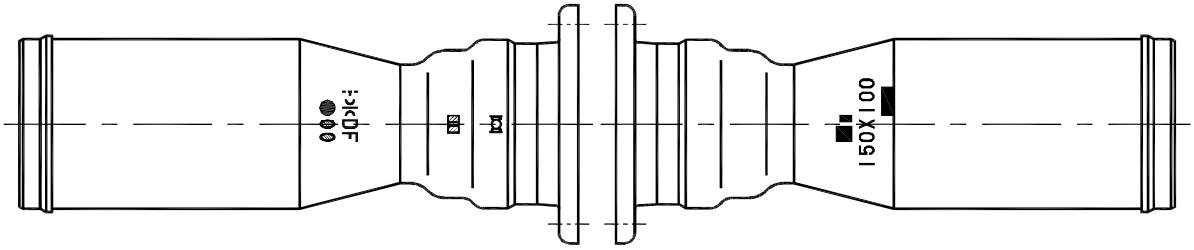


片落管の鋳出し表示方法（1）
（ＧＸ形）

受挿し片落管



挿し受片落管



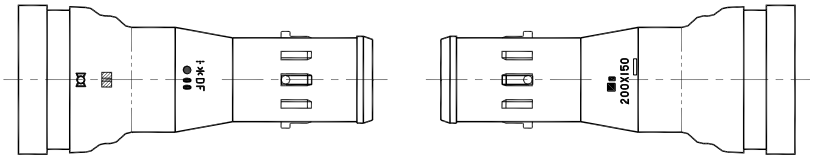
呼び径	号数
100	2 号マーク
150～250	3 号マーク

備考　1　挿し受片落管の場合、受口側から表示してもよい。
　　2　表示記号の号数は、大きい方の呼び径を適用すること。
　　3　異形管工業会の記号及び接合形式は、それぞれの受口の呼び径の号数を適用すること。

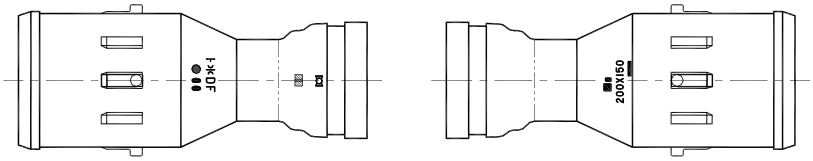
片落管の鋳出し表示方法（2）
（ＮＳ形）

呼び径100～250

受挿し片落管

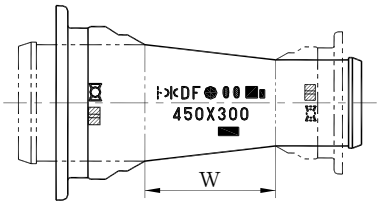


挿し受片落管

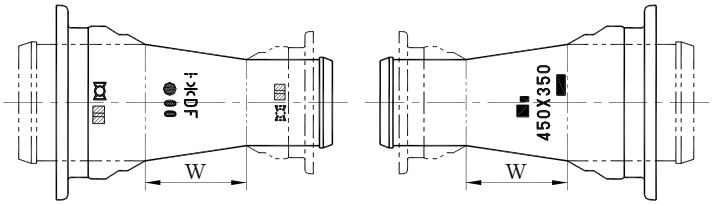


呼び径300～450

片側表示（W＝300mm以上）



両側表示（W＝200mm以下）



呼び径	号数
75・100	2 号マーク
150～250	3 号マーク
300～450	5 号マーク

ト　DF　●　200×150

規格品以外で管厚が規定の場合

ト　DF　●　150×100

管厚が規定以外の場合

ト　D　●　150×100　T-8

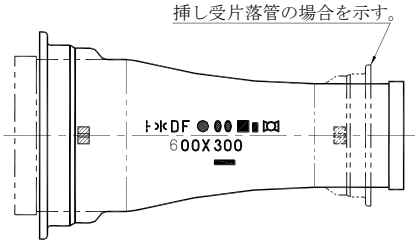
備考　1　両受片落管などの場合も適用するものとする。

2　挿し受片落管の場合、受口側から表示してもよい。

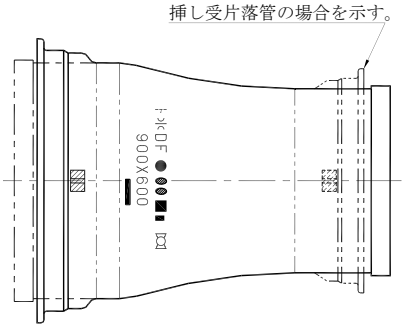
3　接合形式の表示は、それぞれの受口の呼び径の号数を適用すること。

4　表示記号の号数は、大きい方の呼び径を適用すること。

呼び径500・600



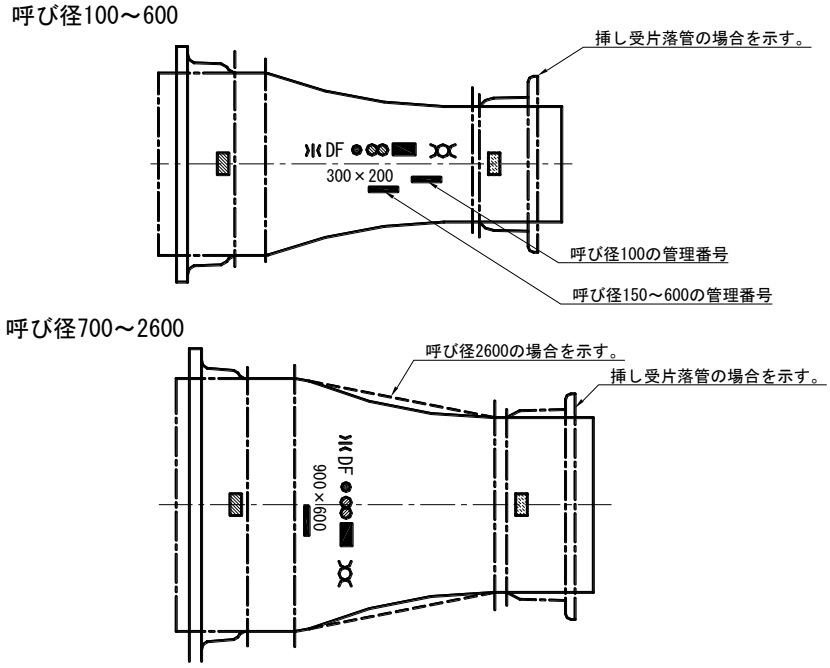
呼び径700～1000



呼び径	号数
500・600	8号マーク
700～1000	9号マーク

備考　1　表示記号の号数は、大きい方の呼び径を適用すること。
　　2　接合形式の表示は、それぞれの受口の呼び径の号数を適用すること。
　　3　呼び径500・600の挿し受片落管の場合、受口側から表示してもよい。
　　4　表示方法は、両受片落管などにも適用するものとする。

片落管の鋳出し表示方法（3）
（Ｋ形、Ｕ形、ＵＦ形及びフランジ形）



呼び径	号数
（フランジ形）	2 号マーク
75・100	5 号マーク
150～250	7 号マーク
300～600	8 号マーク
700～1000	9 号マーク
1100～1500	10 号マーク
1600～2600	11 号マーク

呼び圧力が 7.5K以外の場合（フランジ形）

)|(ＤＦ ● 300×100

規格品以外で管厚が規定の場合

ト)|(ＤＦ ● 900×600

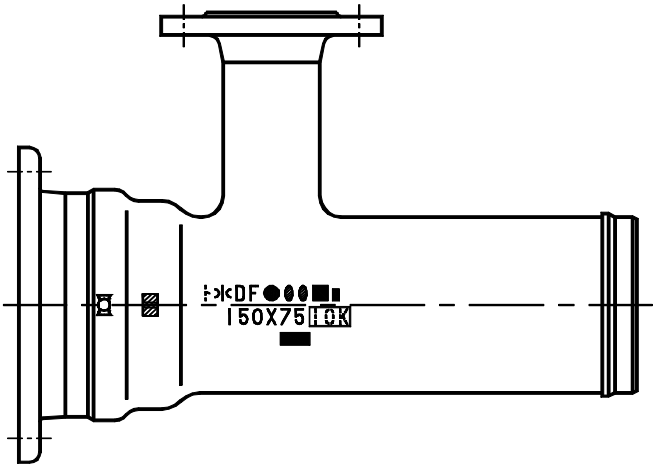
管厚が規定以外の場合

ト)|(Ｄ ● 900×600 T-18

備考　接合形式の表示の大きさは、それぞれの受口の呼び径の号数を適用すること。

〈注〉　呼び径 600 以下の挿し受片落管の場合、受口側から挿し口側に向けて表示をしてもよい。

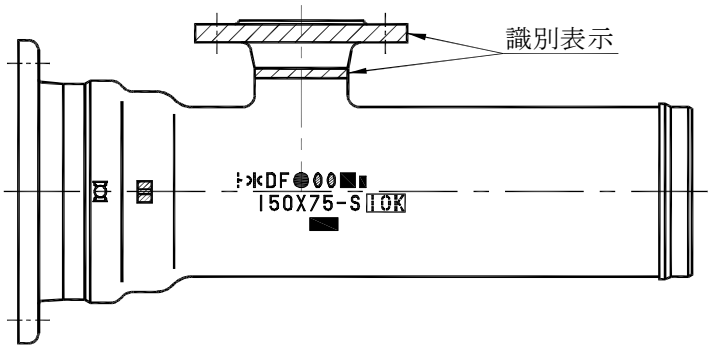
フランジ付Ｔ字管の鋳出し表示方法
（ＧＸ形）



呼び径	号数
75・100	2 号マーク
150～250	3 号マーク

備考　表示位置は、管の軸方向（受口側）に移動させてもよい。

浅層埋設形フランジ付Ｔ字管の鋳出し表示方法
（ＧＸ形）

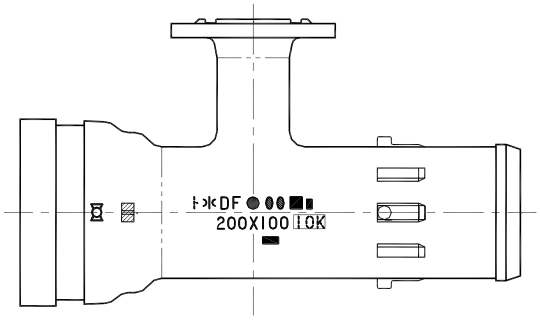


呼び径	号数
75・100	2 号ﾏｰｸ
150～250	3 号ﾏｰｸ

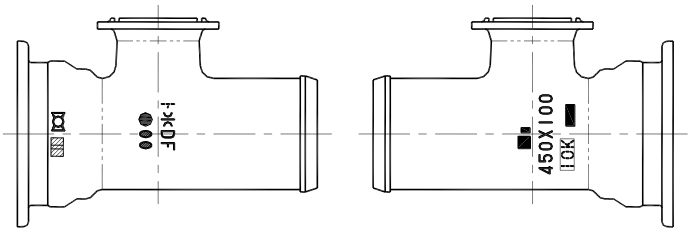
備考　識別表示は、枝管の管体部又はフランジ外周面のいずれかに黄色のペイントなどで行う。

フランジ付きT字管の鋳出し表示方法
（ＮＳ形）

呼び径75～250



呼び径300～450



呼び径	号数
75・100	2 号マーク
150～250	3 号マーク
300～450	5 号マーク

呼び圧力が 7.5Ｋ以外の場合

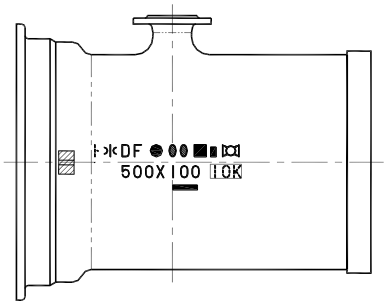
規格品以外で管厚が規定の場合

管厚が規定以外の場合

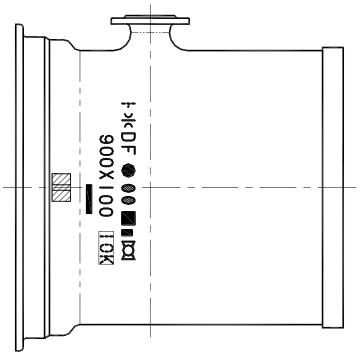
備考　浅層埋設形フランジ付きＴ字管などの場合も適用すること。ただし、浅層埋設形フランジ付きＴ字管の場合、呼び径の後ろに－Ｓを表示するものとし、枝管の管体部又はフランジ外周面のいずれかに黄色のペイントなどで識別表示行う。

なお、浅層埋設形フランジ付きＴ字管の表示記号の大きさは、Ｋ形の号数を用いてもよい。

呼び径500・600



呼び径700～1000

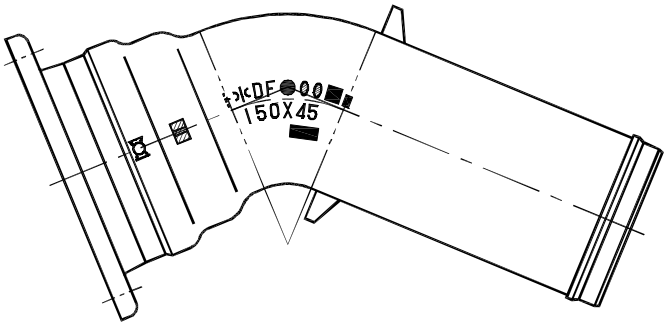


呼び径	号数
500・600	8号マーク
700～1000	9号マーク

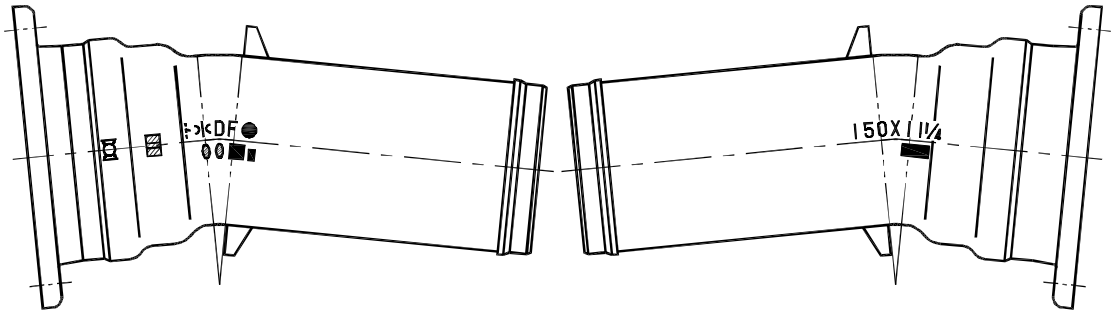
備考　呼び径500・600のフランジ付きＴ字管は、管の軸方向(挿し口側)に移動させて表示してもよい。

曲管の鋳出し表示方法（1）
（ＧＸ形）

呼び径 75～250×90°及び呼び径 75～250×45°



呼び径 75～250×22½°、11¼°及び 5⅝°

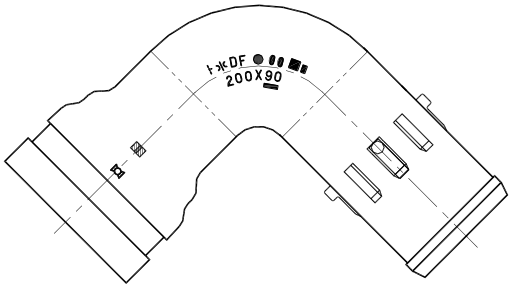


呼び径	号数
75・100	2 号マーク
150～250	3 号マーク

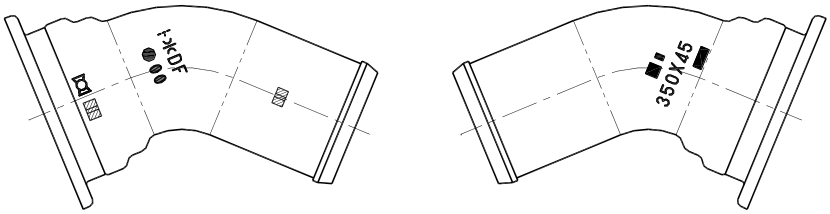
備考　1　90°・45°の表示位置は、管の軸方向（受口側）に移動させてもよい。
　　また、22½°・11¼°・5⅝°は、円周方向に移動させてもよい。
　　2　呼び径 75・100×90°及び 45°の場合、管理番号の表示位置は、角度表示の後でもよい。

曲管の鋳出し表示方法（2）
（ＮＳ形）

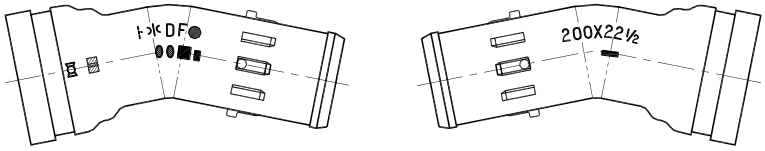
呼び径75～450×90°及び呼び径75～250×45°



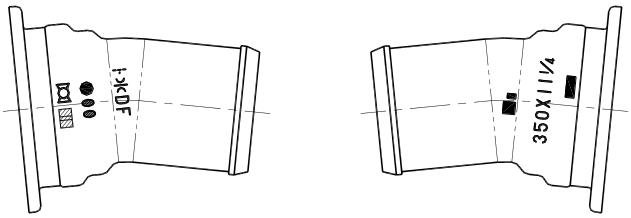
呼び径300～450×45°及び22$\frac{1}{2}$°



呼び径75～250×22$\frac{1}{2}$°、11$\frac{1}{4}$°及び5$\frac{5}{8}$°



呼び径300～450×11$\frac{1}{4}$°及び5$\frac{5}{8}$°



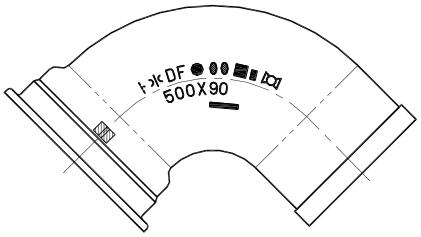
規格品以外で管厚が規定の場合

管厚が規定以外の場合

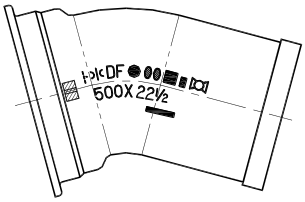
備考　1　両口曲管などの場合も適用するものとする。
　　2　表示位置は、管の軸方向に移動させてもよい。
　　3　呼び径 75・100×90°及び呼び径 75・100×45°の場合、管理番号の表示位置は、角度表示の後でもよい。

呼び径	号数
75・100	2 号マーク
150～250	3 号マーク
300～450	5 号マーク

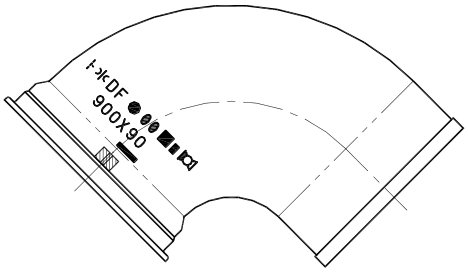
呼び径500・600×90°及び45°



呼び径500・600×22$\frac{1}{2}$°、11$\frac{1}{4}$°及び5$\frac{5}{8}$°



呼び径700～1000×90°、45°、22$\frac{1}{2}$°、11$\frac{1}{4}$°及び5$\frac{5}{8}$°



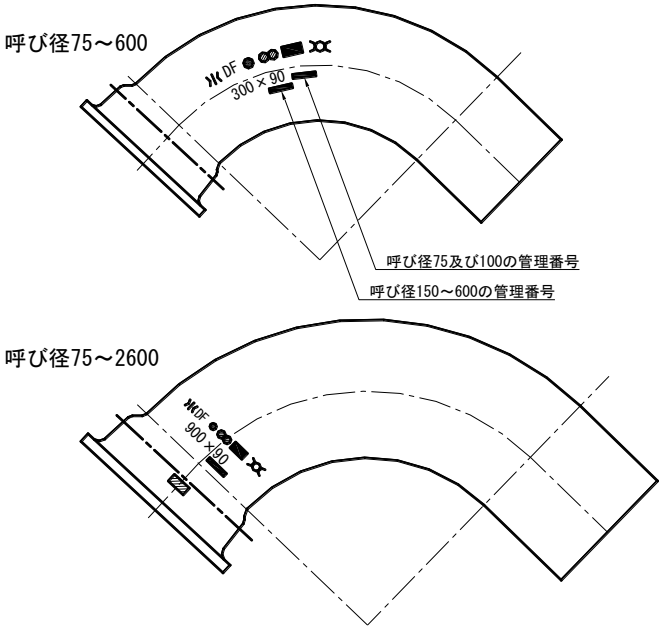
呼び径	号数
500・600	8号マーク
700～1000	9号マーク

ト　)|(　ＤＦ　●　　900×90

備考　呼び径500・600は、管の軸方向(受口側)に移動させて表示してもよい。

また、呼び径500・600は、両受曲管の500・600×22½°に準じて表示してもよい。

曲管の鋳出し表示方法（3）
（Ｋ形、Ｕ形及びＵＦ形）



呼び径	号数
75・100	5 号マーク
150～250	7 号マーク
300～600	8 号マーク
700～1000	9 号マーク
1100～1500	10 号マーク
1600～2600	11 号マーク

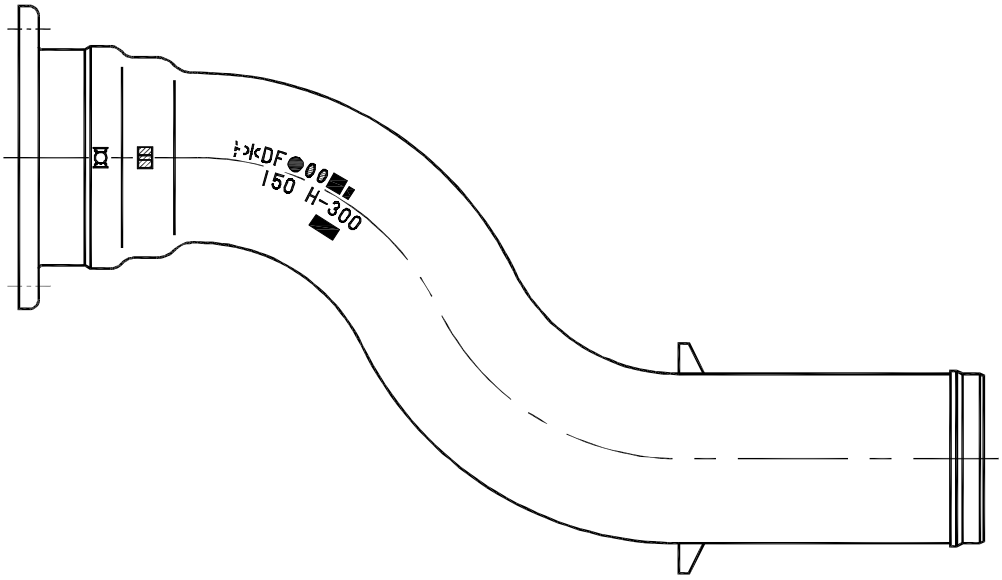
規格品以外で管厚が規定の場合

ト　)|(　ＤＦ　●　　300×90

管厚が規定以外の場合

ト　)|(　Ｄ　●　　900×90　T-18

乙字管の鋳出し表示方法（1）
（ＧＸ形）

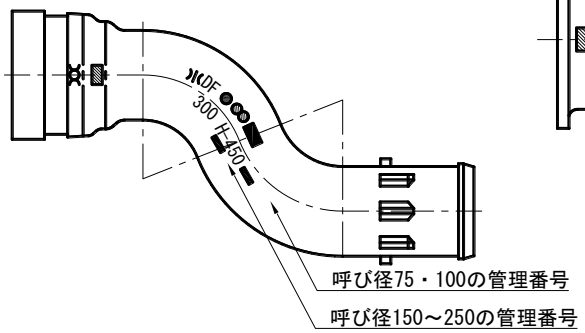


呼び径	号数
75・100	2 号マーク
150～250	3 号マーク

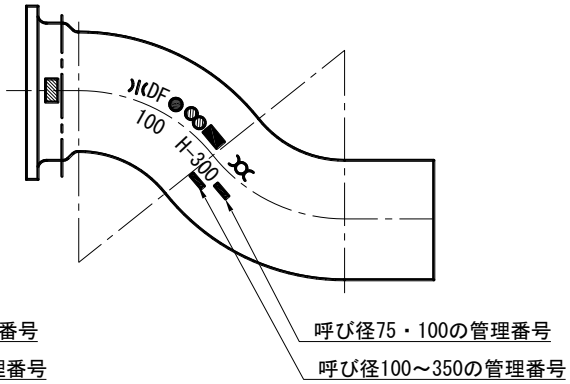
備考　表示記号の大きさは、K形の号数（呼び径 75・100 は 5 号マーク、呼び径 150～250 は 7 号マーク）を用いてもよい。

乙字管の鋳出し表示方法(2)
（ＮＳ形、Ｋ形及びフランジ形）

呼び径75～250（ＮＳ形）



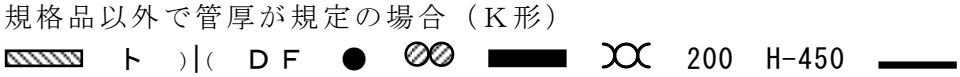
呼び径75～350（Ｋ形、フランジ形）



呼び径	号数	
	ＮＳ形	Ｋ形
75・100	2 号マーク	5 号マーク
150～250	3 号マーク	7 号マーク
300・350	8 号マーク	8 号マーク

呼び圧力が 7.5Ｋ以外の場合（フランジ形）

規格品以外で管厚が規定の場合（Ｋ形）



管厚が規定以外の場合（Ｋ形）

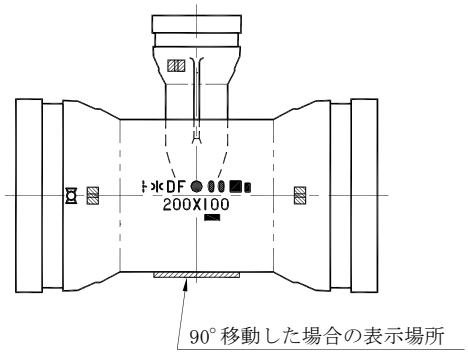
規格品以外で管厚が規定の場合（ＮＳ形）

管厚が規定以外の場合（ＮＳ形）

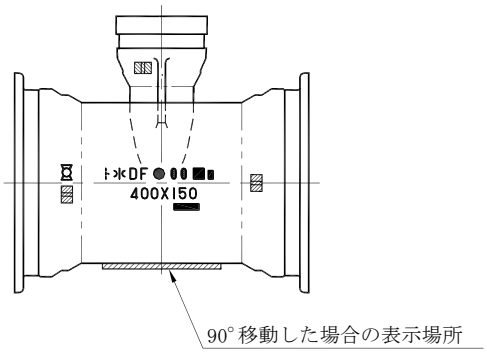
備考　１　両受乙字管などの場合も適用する。
　　２　ＮＳ形の表示記号の大きさは、Ｋ形の号数を用いてもよい。

排水T字管の鋳出し表示方法（1）
（ＮＳ形）

呼び径200～250



呼び径300～450



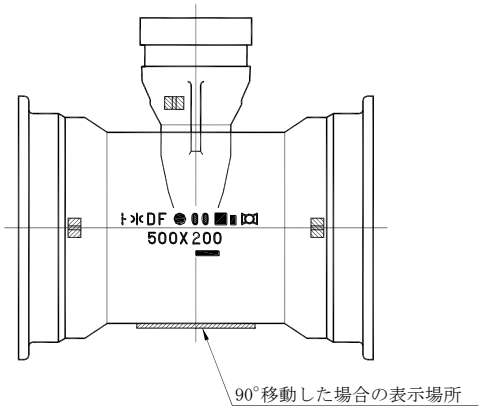
呼び径	号数
75・100	2 号マーク
150～250	3 号マーク
300～450	5 号マーク

規格品以外で管厚が規定の場合

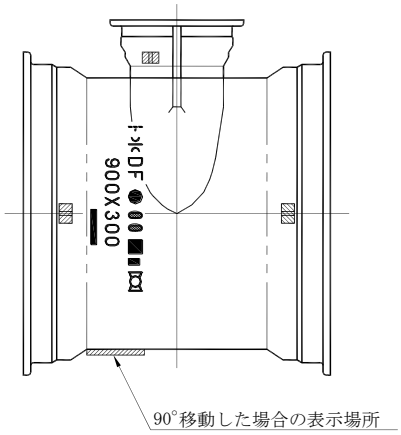
管厚が規定以外の場合

備考　1　受挿し排水Ｔ字管などの場合も適用するものとする。
　　2　接合形式の表示は、それぞれの受口の呼び径の号数を適用すること。
　　3　表示を 90°移動した場合は、接合形式の表示も 90°移動すること。
　　4　表示記号の号数は、（２）に示すＫ形の号数を用いてもよい。

呼び径500・600



呼び径700～1000



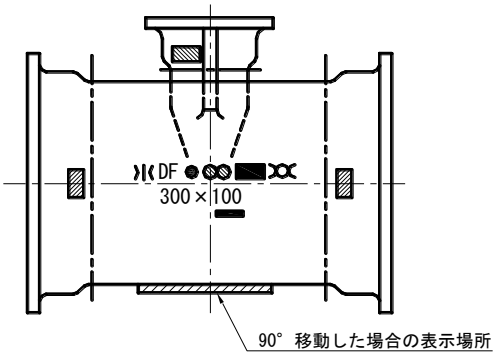
呼び径	号数
500・600	8号マーク
700～1000	9号マーク

ト　)|(　ＤＦ　●　　500×200

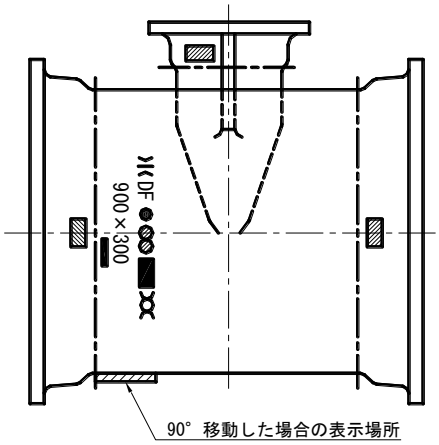
備考　1　接合形式の表示は、それぞれの受口の呼び径の号数を適用すること。
　　2　表示を90°移動した場合は、接合形式の表示も90°移動すること。
　　3　表示方法は、受挿し排水Ｔ字管などの場合も適用するものとする。

排水T字管の鋳出し表示方法（2）
（Ｋ形、Ｕ形及びＵＦ形）

呼び径200～600



呼び径700～2600



呼び径	号数
75・100	5 号マーク
150～250	7 号マーク
300～600	8 号マーク
700～1000	9 号マーク
1100～1500	10 号マーク
1600～2600	11 号マーク

規格品以外で管厚が規定の場合

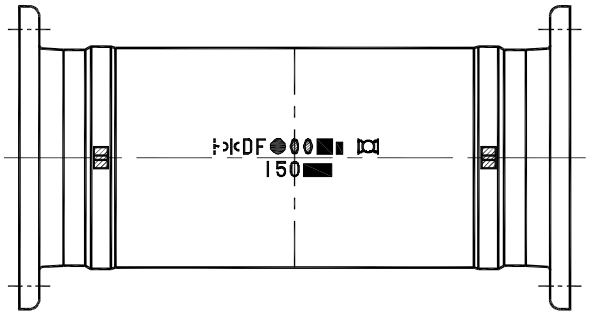
ト)|(ＤＦ ● 300×100

管厚が規定以外の場合

ト)|(Ｄ ● 900×300 T-18

備考　接合形式の表示の大きさは、それぞれの受口の呼び径の号数を適用すること。

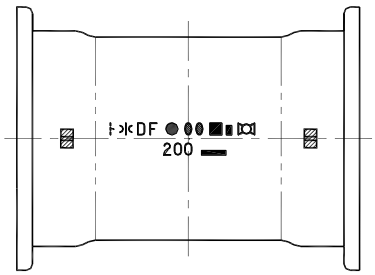
継ぎ輪の鋳出し表示方法（1）
（ＧＸ形）



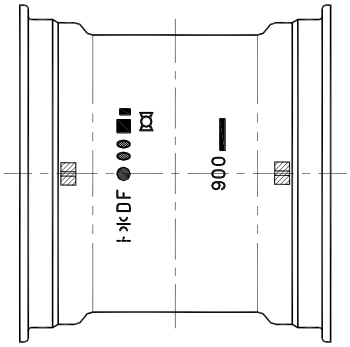
呼び径	号数
75・100	2 号マーク
150～250	3 号マーク

継ぎ輪の鋳出し表示方法（2）
（ＮＳ形）

呼び径75～450



呼び径500～1000



呼び径	号数
75・100	2 号マーク
150～250	3 号マーク
300～450	5 号マーク
500・600	8 号マーク
700～1000	9 号マーク

規格品以外で管厚が規定の場合

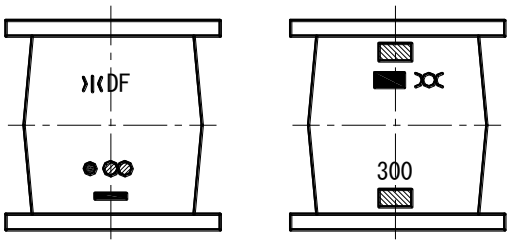
ト)|(ＤＦ ● 150

管厚が規定以外の場合

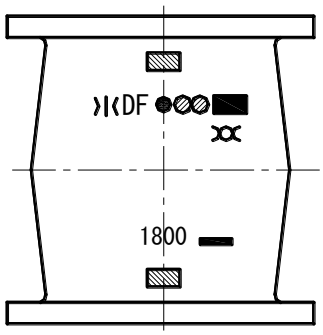
ト)|(Ｄ ● 200 T-14

継ぎ輪の鋳出し表示方法（3）
（Ｋ形、Ｕ形、Ｓ形及びＵＳ形）

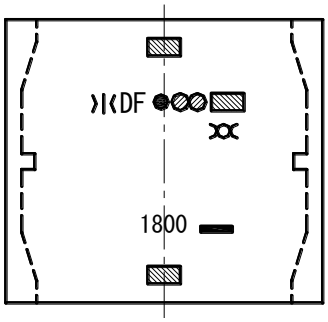
呼び径75～600（K形）



呼び径700～2600（K形）



呼び径800～2600（U及びUS形）
呼び径500～2600（S形）



呼び径	号数
75・100	3 号マーク
150～250	5 号マーク
300～450	7 号マーク
500・600	8 号マーク
700～1000	9 号マーク
1100～1500	10 号マーク
1600～2600	11 号マーク

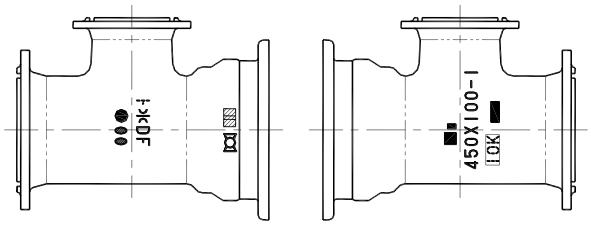
規格品以外で管厚が規定の場合

管厚が規定以外の場合

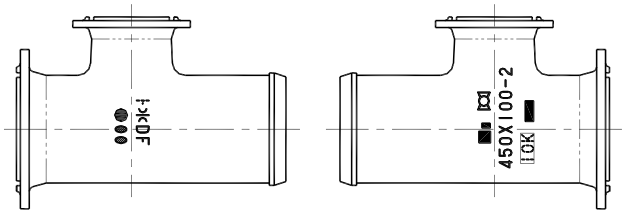
仕切弁副管A1号及び仕切弁副管A2号の鋳出し表示方法（1）
（ＮＳ形）

呼び径400～450

仕切弁副管Ａ１号



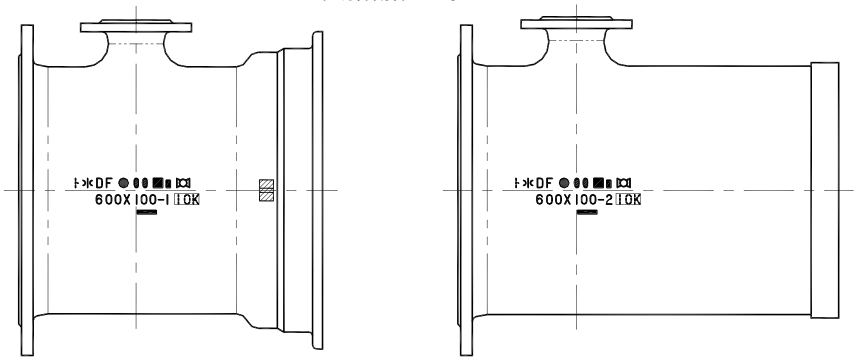
仕切弁副管Ａ２号



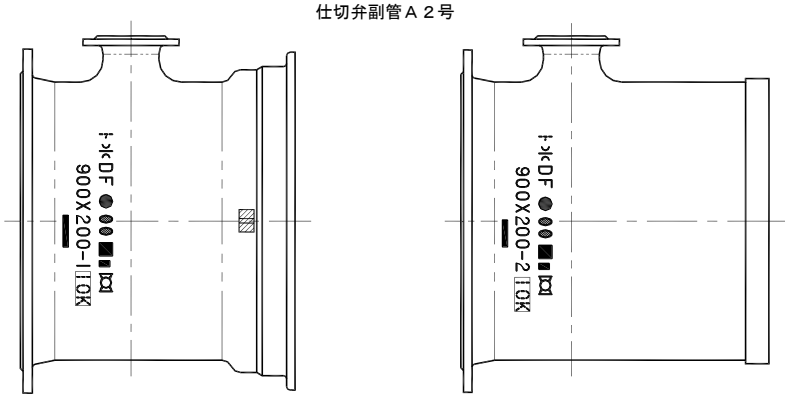
呼び径	号数
400・450	5号マーク

呼び径500～1000

仕切弁副管Ａ１号



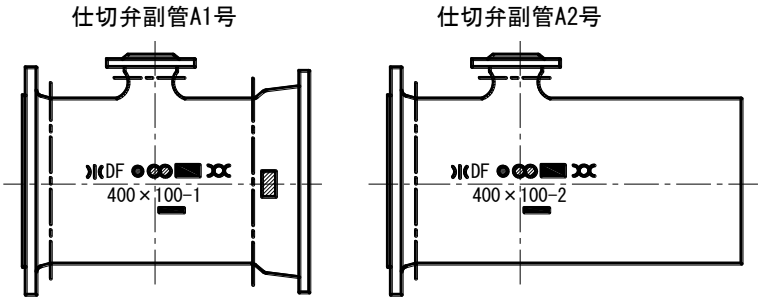
仕切弁副管Ａ２号



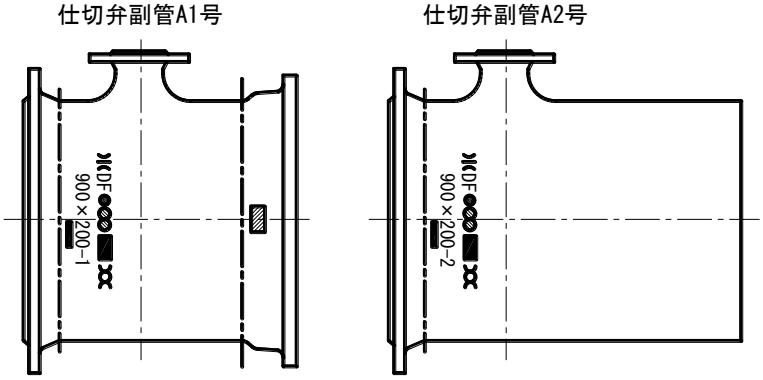
呼び径	号数
500・600	8 号マーク
700～1000	9 号マーク

仕切弁副管A1号及び仕切弁副管A2号の鋳出し表示方法（2）
（Ｋ形、Ｕ形及びＵＦ形）

呼び径400～600



呼び径700～2600



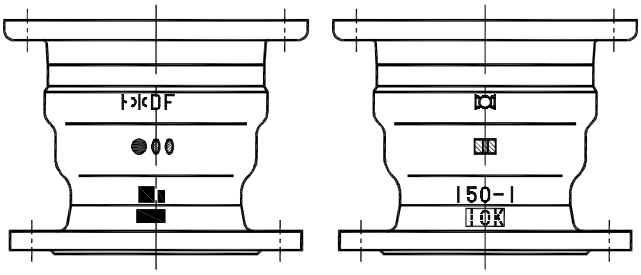
呼び径	号数
400～600	8 号マーク
700～1000	9 号マーク
1100～1500	10 号マーク
1600～2600	11 号マーク

呼び圧力が 7.5K以外の場合

規格品以外で管厚が規定の場合

管厚が規定以外の場合

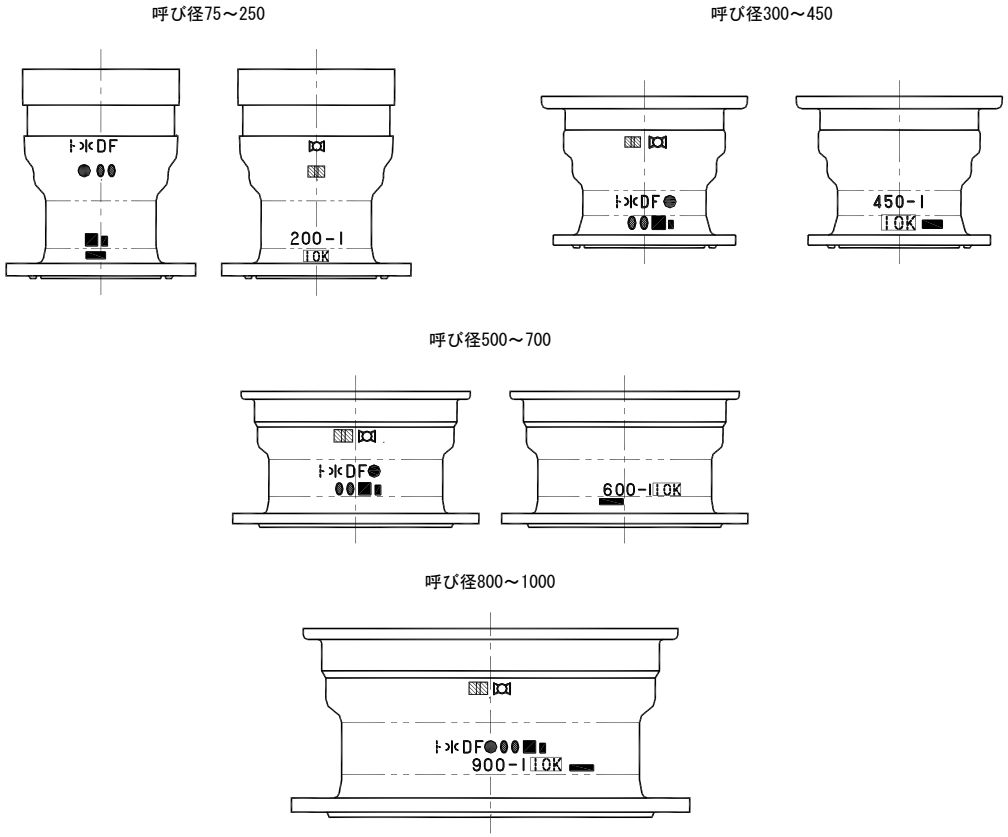
短管1号の鋳出し表示方法(1)
(ＧＸ形)



呼び径	号数
75・100	2号マーク
150～250	3号マーク

備考　表示位置は、管の軸方向に移動させてもよい。

短管1号の鋳出し表示方法（2）
（ＮＳ形）



呼び径	号数
75・100	2 号マーク
150～250	3 号マーク
300～450	5 号マーク
500・600	8 号マーク
700～1000	9 号マーク

呼び圧力が 7.5Ｋ以外の場合

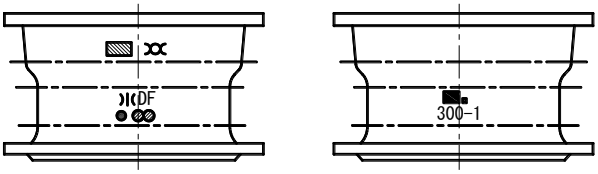
規格品以外で管厚が規定の場合

管厚が規定以外の場合

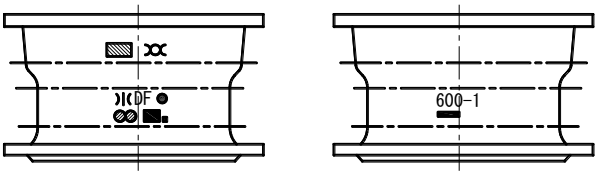
備考　表示位置は、管の軸方向に移動させてもよい。

短管1号の鋳出し表示方法(3)
(Ｋ形、Ｕ形及びＵＦ形)

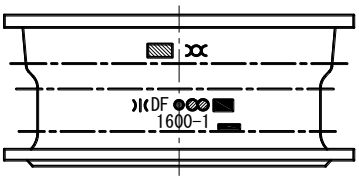
呼び径75～400



呼び径450～700



呼び径800～2600



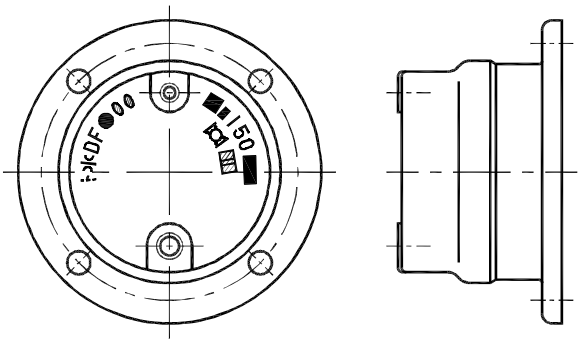
呼び径	号　数
75～250	3 号マーク
300～400	7 号マーク
450	8 号マーク
500・600	8 号マーク
700～1000	9 号マーク
100～1500	10 号マーク
1600～2600	11 号マーク

呼び圧力が 7.5K以外の場合

規格品以外で管厚が規定の場合

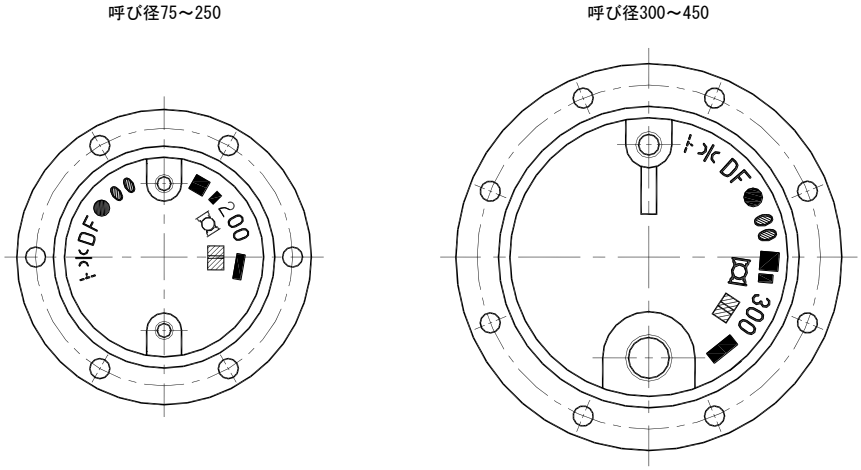
管厚が規定以外の場合

帽の鋳出し表示方法（1）
（ＧＸ形）



呼び径	号数
75・100	2 号マーク
150～250	3 号マーク

帽の鋳出し表示方法（2）
（ＮＳ形）



呼び径	号数
75・100	2 号マーク
150～250	3 号マーク
300～450	5 号マーク

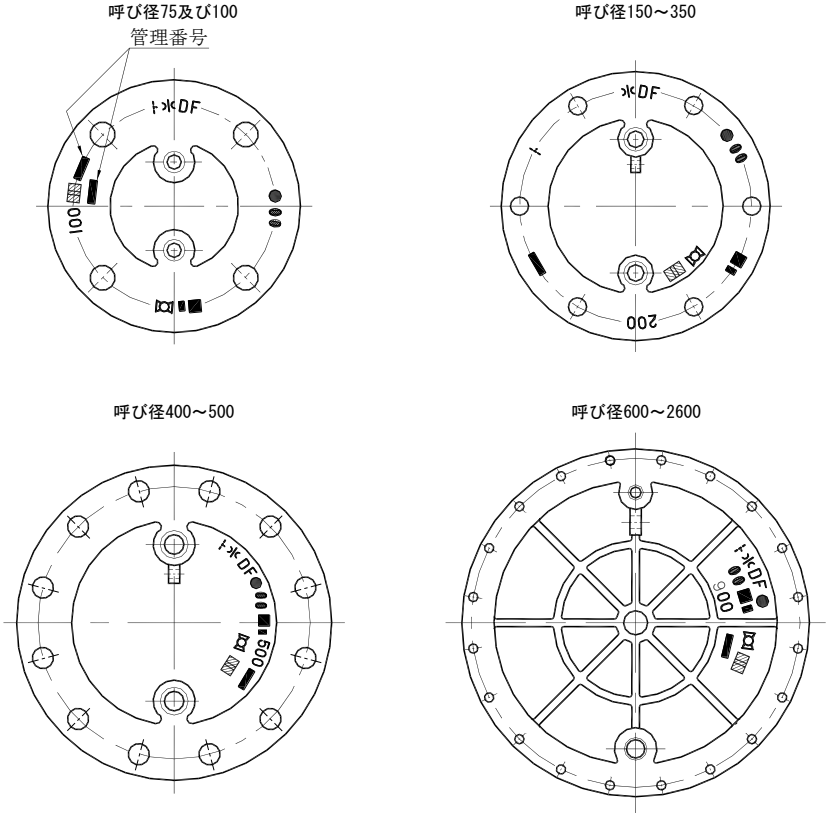
規格品以外で管厚が規定の場合

ト　)|(　ＤＦ　●　　200

管厚が規定以外の場合

ト　)|(　Ｄ　●　　250　T-13

栓の鋳出し表示方法
（ＮＳ形及びＫ形）



呼び径	号数
75・100	3 号マーク
150～250	5 号マーク
300・350	7 号マーク
400～600	8 号マーク
700～1000	9 号マーク
1100～1500	10 号マーク
1600～2600	11 号マーク

規格品以外で管厚が規定の場合

ト　)|(　ＤＦ　●　500

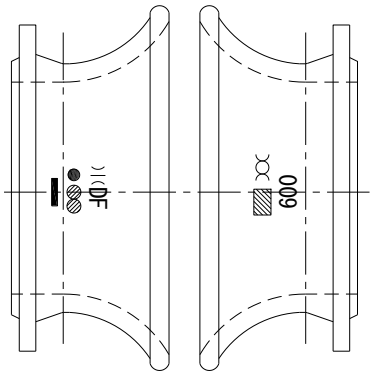
管厚が規定以外の場合

ト　)|(　Ｄ　●　900　T-18

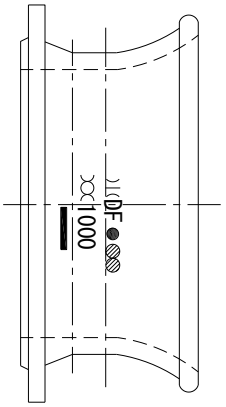
備考　呼び径 75 及び 100 の管理番号は、接合形式の後ろ又は下のいずれかの位置に表示すること。

らっぱ口の鋳出し表示方法

呼び径 75 ～600



呼び径700～2600



呼び径	号数
75	1 号マーク
100	2 号マーク
150～250	3 号マーク
300～600	7 号マーク
700～1000	9 号マーク
1100～1500	10 号マーク
1600～2600	11 号マーク

呼び圧力が 7.5K 以外の場合

)|(ＤＦ ● 200

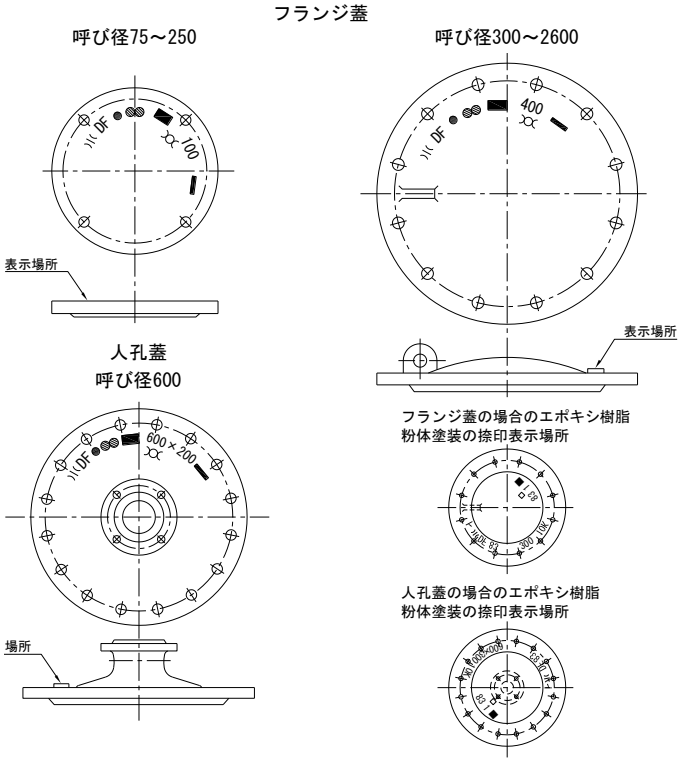
規格品以外で管厚が規定の場合

ト)|(ＤＦ ● 600

管厚が規定以外の場合

ト)|(Ｄ ● 600 T-15

フランジ蓋及び人孔蓋の鋳出し表示方法
（フランジ形）



エポキシ粉体塗装

呼び径	号数
75～ 250	特3号マーク
300～1500	特8号マーク

呼び径	号数
75・100	3 号マーク
150～250	5 号マーク
300～600	7 号マーク
700～1000	9 号マーク
1100～1500	10 号マーク
1600～2600	11 号マーク

呼び圧力が 7.5K 以外の場合

)|(ＤＦ ● 100

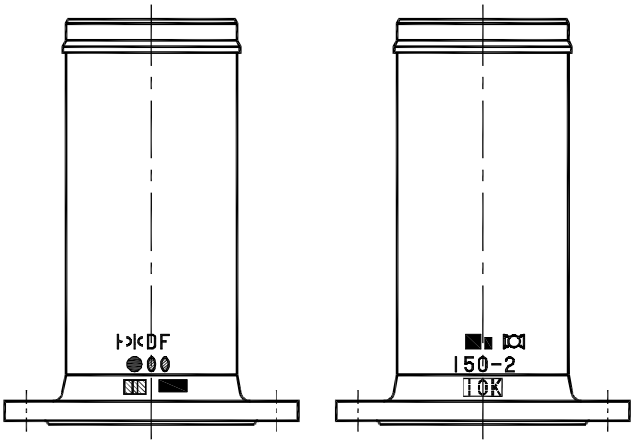
規格品以外で管厚が規定の場合

ト)|(ＤＦ ● 300

管厚が規定以外の場合

ト)|(Ｄ ● 300 T-12

短管2号の鋳出し表示方法（1）
（ＧＸ形）

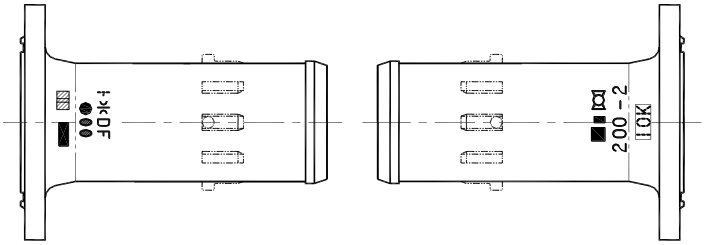


呼び径	号数
75・100	2号マーク
150～250	3号マーク

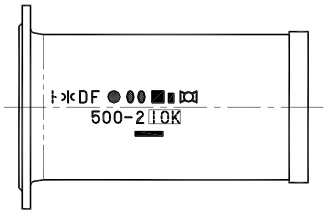
備考　表示位置は、管の軸方向に移動させてもよい。

短管2号の鋳出し表示方法（2）
（ＮＳ形）

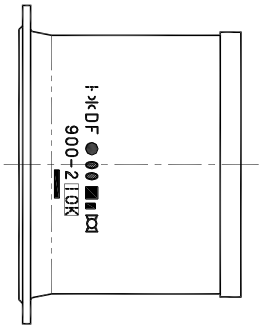
呼び径75～450



呼び径500・600



呼び径700～1000



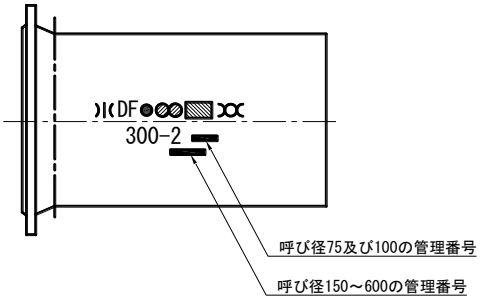
ト　)|(　ＤＦ　●　　　　　200-2
呼び圧力が 7.5Ｋ以外の場合
)|(　ＤＦ　●　　　　　150-2
規格品以外で管厚が規定の場合
ト　)|(　ＤＦ　●　　　　　200-2
管厚が規定以外の場合
ト　)|(　Ｄ　●　　　　　200-2　T-10　　T-10

備考　1　ＮＳ形短管 2 号の場合、接合形式の表示を行うこと。
2　呼び径 75～450 のＮＳ形は、挿し口の接合形式を表示すること。
3　呼び径 75～450 の表示位置は、管の軸方向に移動させてもよい。
また、表示の向きは、管の軸方向でもよい。

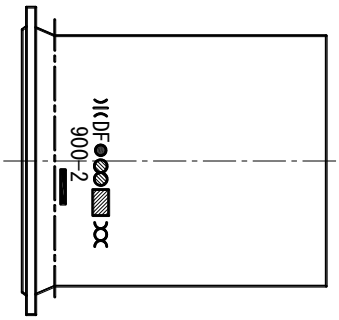
呼び径	号数
75・100	2 号マーク
150～250	3 号マーク
300～450	5 号マーク
500・600	8 号マーク
700～1000	9 号マーク

短管2号の鋳出し表示方法（3）
（Ｋ形及びＵＦ形）

呼び径75～600



呼び径700～2600



呼び径	号数
75・100	5 号マーク
150～250	7 号マーク
300～600	8 号マーク
700～1000	9 号マーク
1100～1500	10 号マーク
1600～2600	11 号マーク

呼び圧力が 7.5K以外の場合

)|(　ＤＦ　●　　300-2

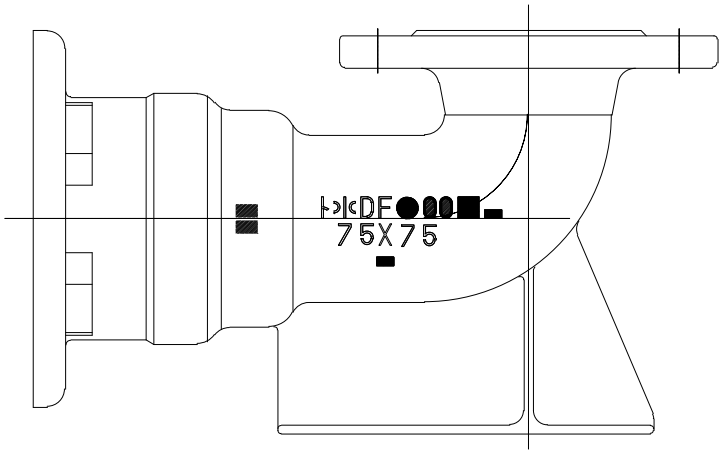
規格品以外で管厚が規定の場合

ト　)|(　ＤＦ　●　　900-2

管厚が規定以外の場合

ト　)|(　Ｄ　●　　900-2　T-18

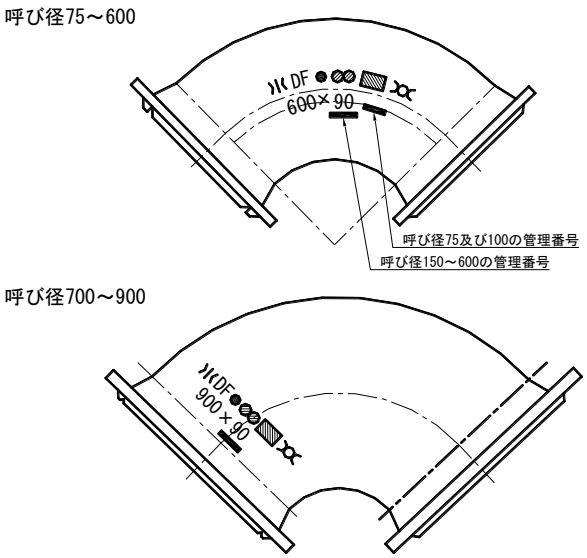
片フランジ曲管の鋳出し表示方法
（ＧＸ形）



呼び径	鋳出し表示の号数
75・100	2号マーク

ト　)|(　ＤＦ　●　　　75×75

曲管の鋳出し表示方法
（フランジ形）



呼び径	号数
75・100	5 号マーク
150～250	7 号マーク
300～600	8 号マーク
700～1000	9 号マーク
1100～1500	10 号マーク

呼び圧力が 7.5K 以外の場合

)|(　ＤＦ　●　　300×90

規格品以外で管厚が規定の場合

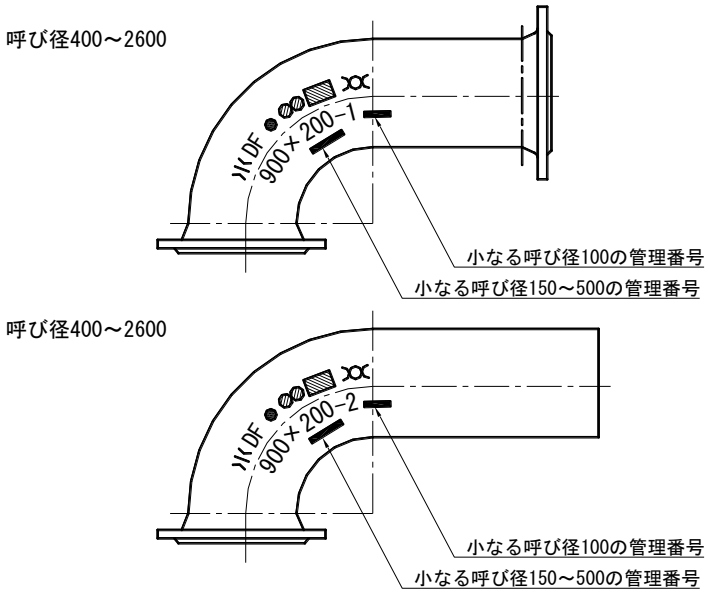
ト　)|(　ＤＦ　●　　300×90

管厚が規定以外の場合

ト　)|(　Ｄ　●　　900×90　T-18

備考　１　ＧＦ形溝加工を行う場合は、原則として鋳出し表示側を加工すること。
　　２　図は、JWWA G 114 の形式 2 の場合を示す。

仕切弁副管B1号及び仕切弁副管B2管の鋳出し表示方法



呼び径	号数	
	ＮＳ形以外	ＮＳ形
100	5 号マーク	2 号マーク
150～250	7 号マーク	150～200 7 号マーク
300～500	8 号マーク	－

呼び圧力が 7.5K以外の場合

)|(ＤＦ ● 900×200-1

規格品以外で管厚が規定の場合

ト)|(ＤＦ ● 900×200-1

管厚が規定以外の場合

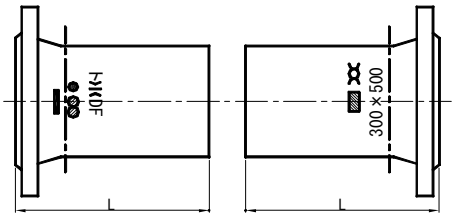
ト)|(Ｄ ● 900×200-2 T-10

備考　1　仕切弁副管Ｂ1号及びＢ2号は、大なる呼び径と小なる呼び径で呼ぶものとするが、表示については、小なる呼び径の号数で表示する。

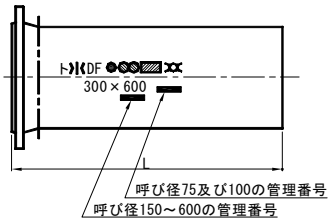
2　ＮＳ形の場合、指定の場所（接合の際、支障のないところ）に、「ＮＳ」と鋳出し又はペイントし、ペイントにより表示を行う場合は原則として白色又は銀色とする。

フランジ短管・長管及び片フランジ短管・長管の鋳出し表示方法（1）
（フランジ形<片フランジ短管>）

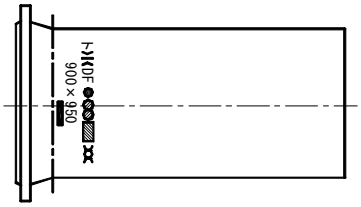
片フランジ短管（呼び径 75～600）
呼び径 75 及び 100・・・L=450mm 未満の場合
呼び径 150～250・・・・L=500mm 未満の場合
呼び径 300 及び 350 ・・L=600mm 未満の場合
呼び径 400～600・・・・L=700mm 未満の場合



片フランジ短管（呼び径 75～600）
呼び径 75 及び 100・・・L=450mm 以上の場合
呼び径 150～250・・・・L=500mm 以上の場合
呼び径 300 及び 350 ・・L=600mm 以上の場合
呼び径 400～600・・・・L=700mm 以上の場合



片フランジ短管（呼び径 700～2600）



呼び圧力が 7.5K 以外の場合
ト)|(ＤＦ ● ▨▨ ▬▬ ✕ 300×500 □ ▬
規格品以外で管厚が規定の場合
ト)|(ＤＦ ● ▨▨ ▬▬ ✕ 300×500 ▬
管厚が規定以外の場合
ト)|(Ｄ ● ▨▨ ▬▬ ✕ 300×600 T-12 ▬

備考　鋳出し表示できない場合は、フランジ外周面に打刻により表示してもよい。ただし、製造業者名の略号、製造工場名の略号及び日本ダクタイル異形管工業会の記号は　鋳出し表示すること。

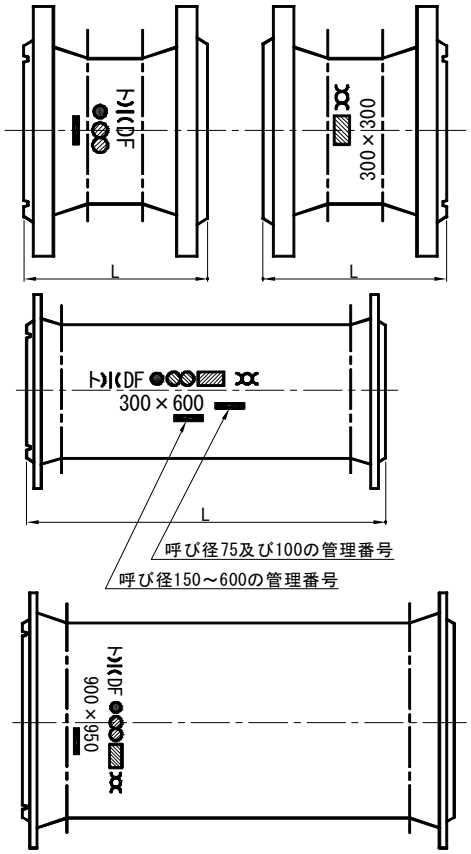
呼び径	号数	
	円周方向に表示する場合	管軸方向に表示する場合
75	2号マーク	3号マーク
100	2号マーク	3号マーク
150	2号マーク	5号マーク
200	3号マーク	5号マーク
250	5号マーク	5号マーク
300･350	7号マーク	7号マーク
400～600	8号マーク	8号マーク
700～1000	8号マーク	－
1100～1500	10号マーク	－
1600～2600	11号マーク	－

フランジ短管・長管及び片フランジ短管・長管の鋳出し表示方法（2）
（フランジ形<フランジ短管>）

フランジ短管（呼び径 75～600）
呼び径 75 及び 100・・・L=250mm 未満の場合
呼び径 150～250・・・・L=350mm 未満の場合
呼び径 300 及び 350 ・・L=400mm 未満の場合
呼び径 400～600・・・・L=500mm 未満の場合

フランジ短管（呼び径 75～600）
呼び径 75 及び 100・・・L=250mm 以上の場合
呼び径 150～250・・・・L=350mm 以上の場合
呼び径 300 及び 350 ・・L=400mm 以上の場合
呼び径 400～600・・・・L=500mm 以上の場合

フランジ短管（呼び径 700～2600）

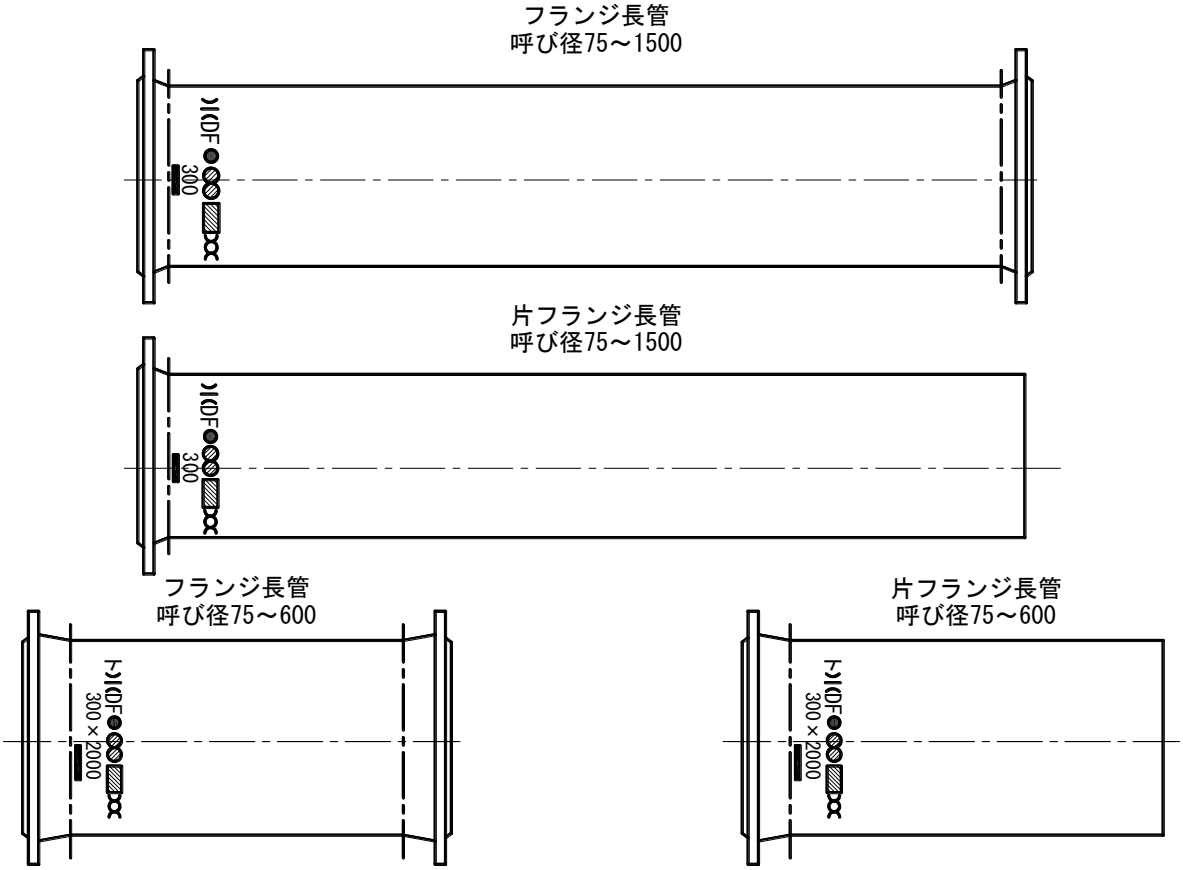


呼び圧力が 7.5K 以外の場合
ト)|(ＤＦ ● ▨ ▬ ⌘ 300×300 ▭ ▬
規格品以外で管厚が規定の場合
ト)|(ＤＦ ● ▨ ▬ ⌘ 300×300 ▬
管厚が規定以外の場合
ト)|(Ｄ ● ▨ ▬ ⌘ 300×400 T-12 ▬

備考　1　鋳出し表示できない場合、フランジ外周面に打刻により表示してもよい。ただし、製造業者名の略号、製造工場名の略号及び日本ダクタイル異形管工業会の記号は、鋳出し表示する。
2　ＧＦ形構加工を行う場合は、原則として鋳出し表示側を加工すること。
3　図は、JWWA G 114 の形式 2 の場合を示す。

呼び径	号数	
	円周方向に表示する場合	管軸方向に表示する場合
75	2号マーク	3号マーク
100	2号マーク	3号マーク
150	2号マーク	5号マーク
200	3号マーク	5号マーク
250	5号マーク	5号マーク
300･350	7号マーク	7号マーク
400～600	8号マーク	8号マーク
700～1000	8号マーク	－
1100～1500	10号マーク	－
1600～2600	11号マーク	－

フランジ短管・長管及び片フランジ短管・長管の鋳出し表示方法（3）
フランジ形（立型鋳造法の場合）



呼び径	号数
75・100	5 号マーク
150～250	7 号マーク
300～600	8 号マーク
700～1000	9 号マーク
1100～1500	10 号マーク

呼び圧力が 7.5K 以外の場合

)|(ＤＦ ● 300

規格品以外で管厚が規定の場合

ト)|(ＤＦ ● 300×2000

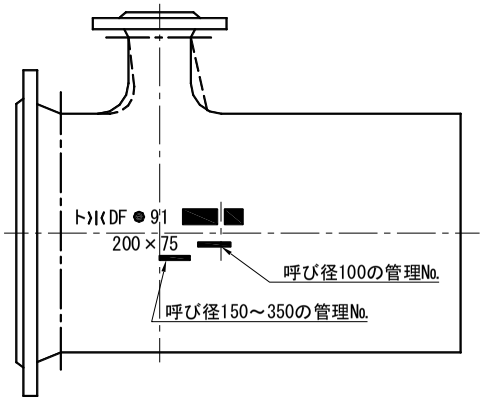
管厚が規定以外の場合

ト)|(Ｄ ● 300×2000 T-12

備考　1　フランジ短管・長管のＧＦ形構加工を行う場合は、原則として鋳出し表示側を加工すること。

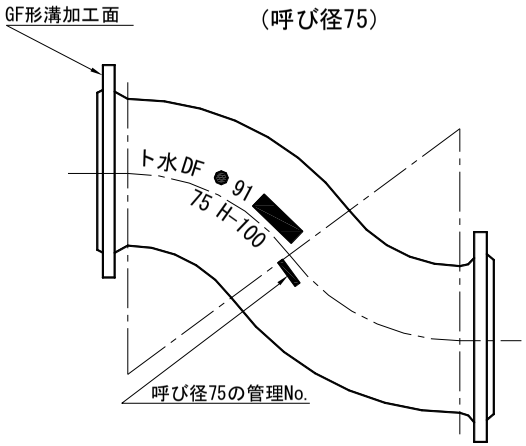
2　呼び径 600 以下は、（２）のフランジ短管に準じて表示してもよい。

特殊消火栓用Ｔ字管
（呼び径100～350）



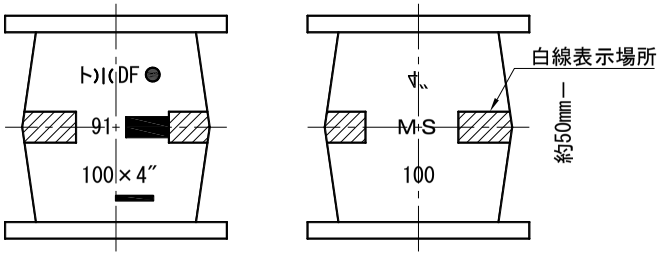
呼び径	号数
100	5号マーク
150	7号マーク
200	〃
250	〃
300	8号マーク
350	〃

特殊乙字管
（呼び径75）



呼び径	号数
75	5号マーク

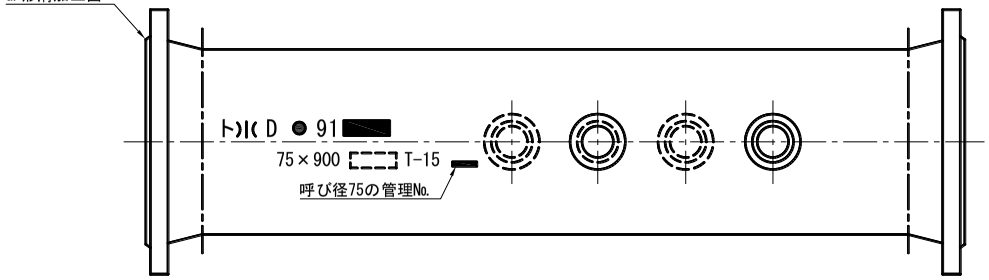
ＭＳ継ぎ輪（大正3年上水協議会規格）
（呼び径100×4″～350×14″）



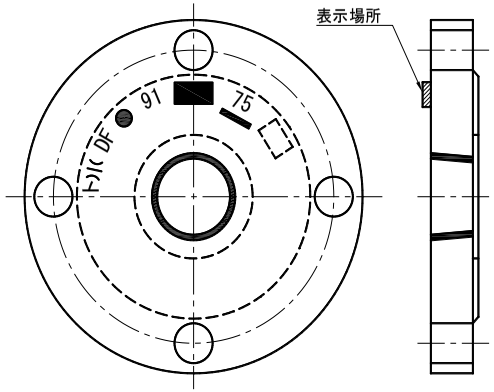
呼び径	号数
100	5号マーク
150	7号マーク
200	〃
250	〃
300	8号マーク
350	〃

注　特殊乙字管でＧＦ形構加工を行う場合は、必ず鋳出表示側を加工するものとする。

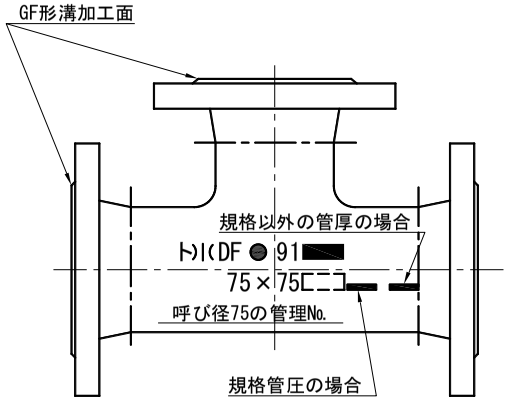
集中分岐管
（呼び径75）



分岐付きフランジ止水板
（呼び径75）



三フランジＴ字管
（呼び径75）



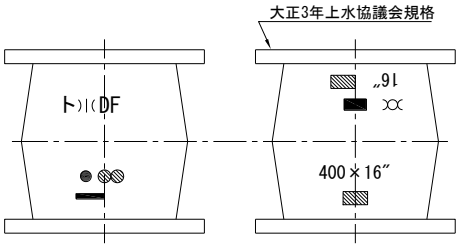
呼び径	号数	
	集中分岐管及び 三フランジT字管	分岐付フランジ止水板
75	5号マーク	3号マーク

注）１　呼び径 75（三フランジＴ字管）の管理番号は、上記で示した管厚表示の位置に表示すること。
　　２　集中分岐管は、ト及び管厚（T-○○）表示を行うものとする。

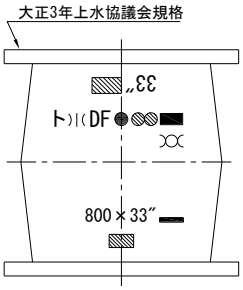
継ぎ輪の鋳出し表示方法

ミリ管及びインチ管接合用

呼び径16～24″

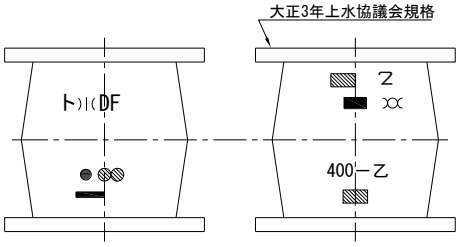


呼び径27～60″

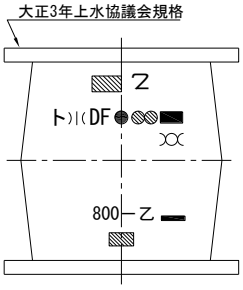


ミリ管及び上水協議会形接合用

呼び径400～600



呼び径700～1500



呼び径（インチ）	号数
400・ 450（16・18）	7号マーク
500・ 600（20・24）	8号マーク
700～1000（27～36）	9号マーク
1100～1500（42～60）	10号マーク

管厚が規定以外の場合

ト　)|(　D　●　800×33”　T-16

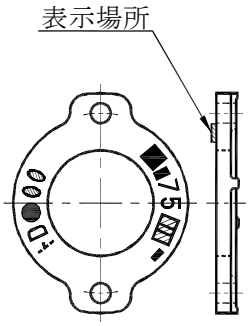
12.3 接合部品Ｉ類（押輪、ロックリング及び割輪類）の表示記号の意味

（1）ト　　：規格品以外のものであることを示す。
（2）Ｄ　　：ダクタイル鋳鉄製品であることを示す。
（3）●　　：検査合格証印を表示する場所を示す。
（4）９１　　：製造年を示す。この場合、西暦年号の下二桁を用いる。
（5）▬▬　　：製造業者を表す略号を示す。
（6）900　　：呼び径を示す。
（7）▬▬　　：管理番号を示す。
（8）Ｓ　　：接合形式を示す。ただし、押輪については接合形式を表示しないものとする。（例：Ｓ形にはＳ　ＵＦ形にはＵＦ）

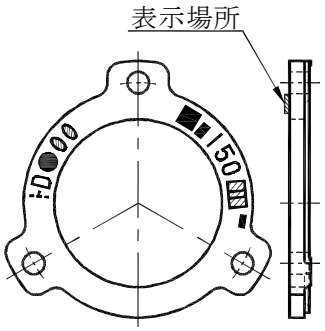
押輪（ＧＸ形）
（呼び径 75～250）

平面表示

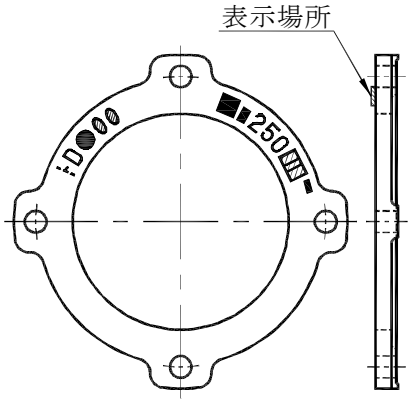
呼び径 75・100



呼び径 150・200



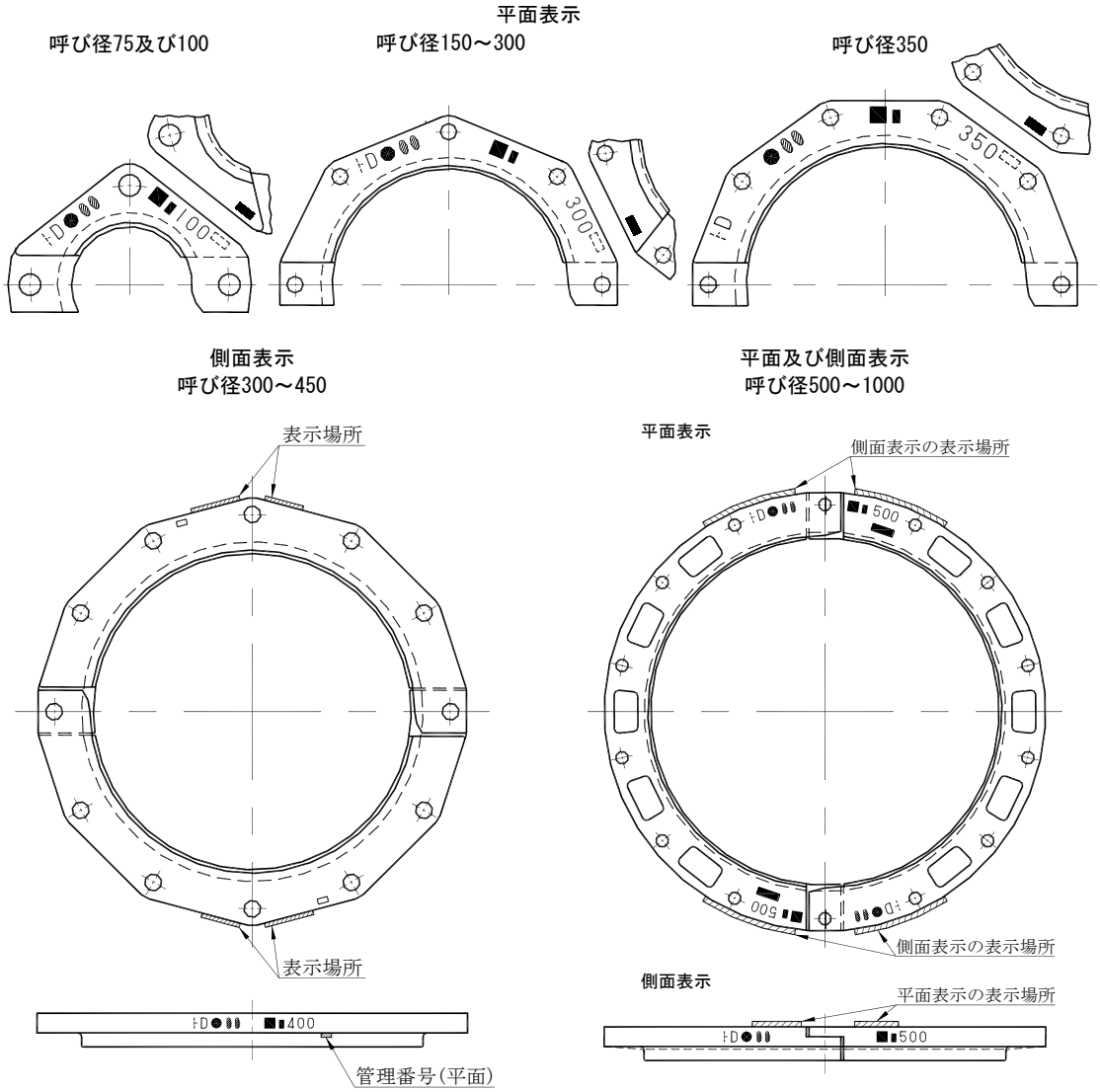
呼び径 250



呼び径	号数
75・100	4 号マーク
150～250	5 号マーク

備考　管理番号は、凹状に鋳出し又はくぼみを設けたところに凸状に鋳出ししてもよい。

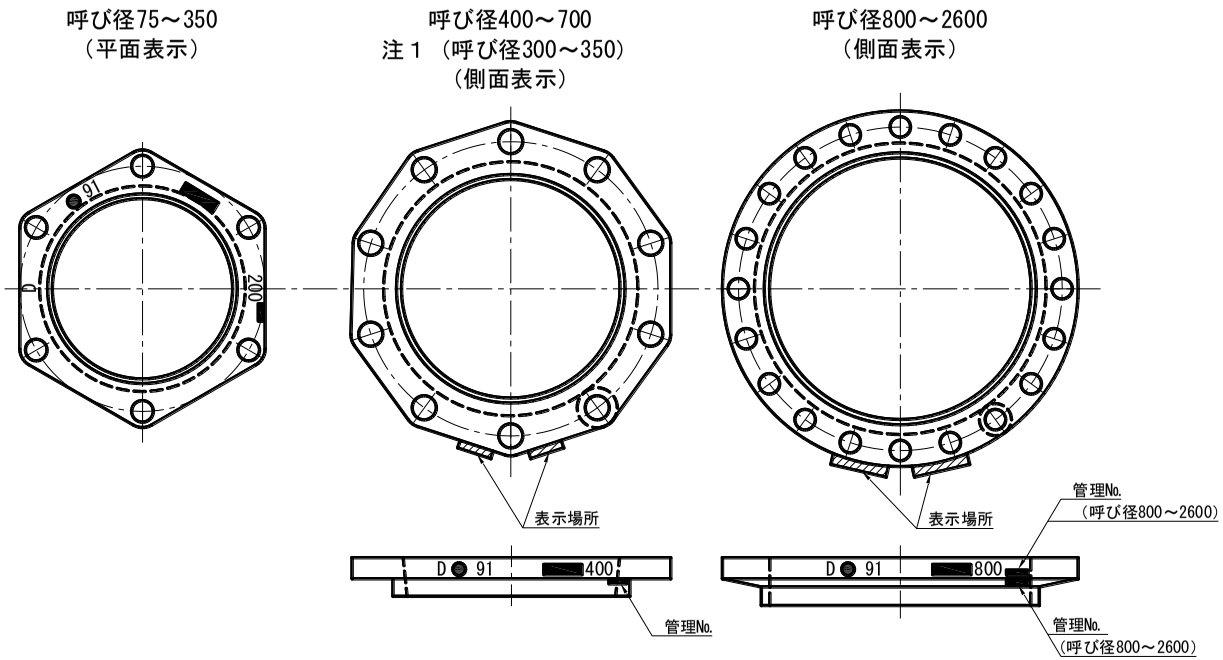
押輪（ＮＳ形）
（呼び径 75～1000）



呼び径	号数	
	平面表示	側面表示
75・100	4 号マーク	―
150～250	5 号マーク	
300・350	8 号マーク	3 号マーク
400・450	―	
500～900	3 号マーク	
1000	4 号マーク	4 号マーク

備考　呼び径 300、350 及び 500～1000 は、平面表示又は側面表示のいずれかとする。

押輪（K形及びS形）
（呼び径 75～2600）

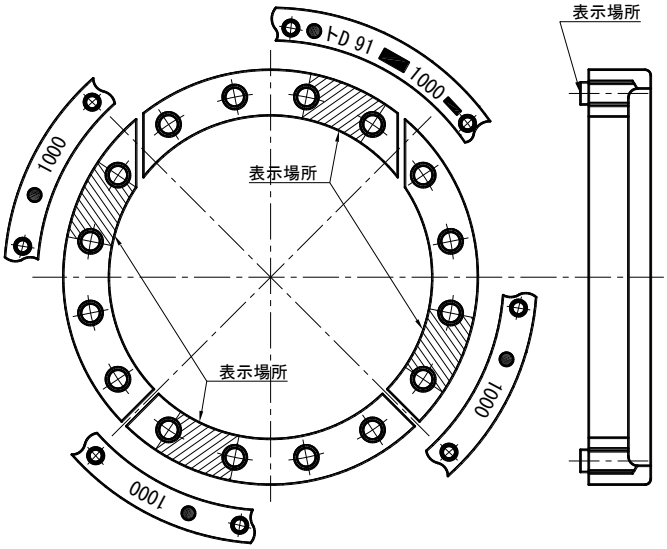


注）１　呼び径 300 及び 350 の押輪は、平面表示又は側面表示のどちらでもよい。
　　２　号数欄（呼び径 300 及び 350）の（　）内寸法は、側面表示の場合を示す。

呼び径	号 数
75	4号マーク
100	〃
150	5号マーク
200	〃
250	〃
300	8号マーク
注2)	(3号マーク)
350	8号マーク
注2)	(3号マーク)
400	3号マーク
450	〃
500	〃
600	〃
700	〃
800	〃
900	〃
1000	4号マーク
1100	〃
1200	〃
1350	〃
1500	〃
1600	〃
1800	7号マーク
2000	〃
2200	〃
2400	〃
2600	〃

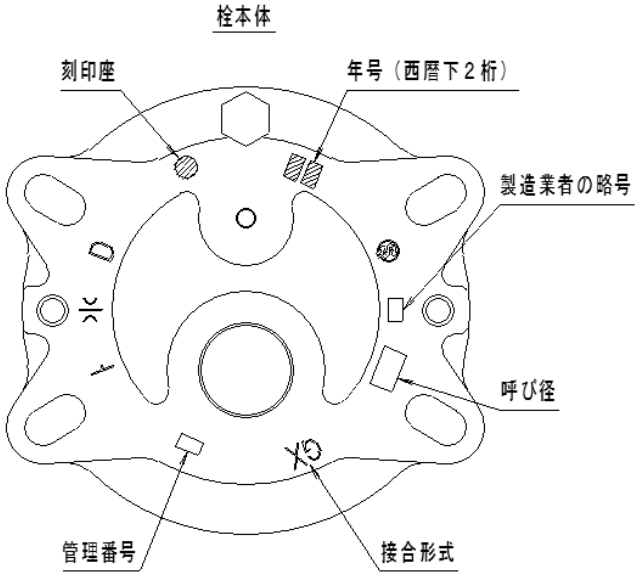
押輪（U形、UF形及びUS形）
（呼び径 800～2600）

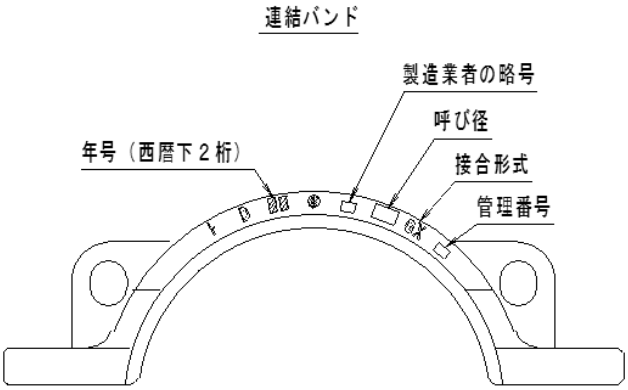
平面表示



備考　押輪の表示記号の大きさは、１号マークとする。

栓タイプⅠ（ＧＸ形）
（呼び径 75～250）





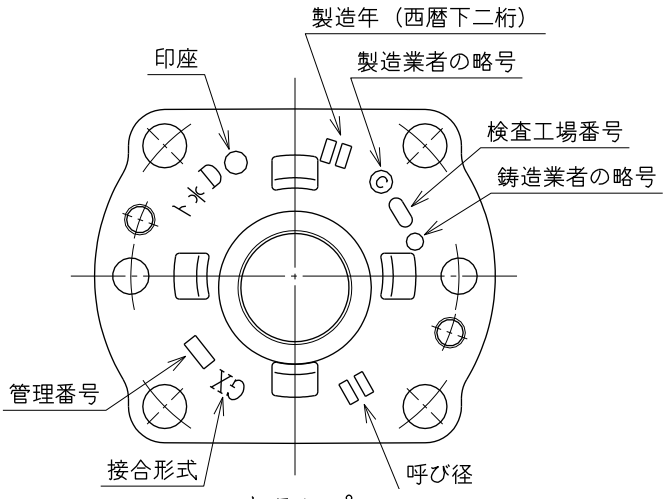
本図は、表示順を示すものであり、表示の大きさを表す号数は、JWWA Z 100 に基づくものとし、下表を参考とする。

なお、日本水道協会が発行する検査工場番号はなくてもよい。

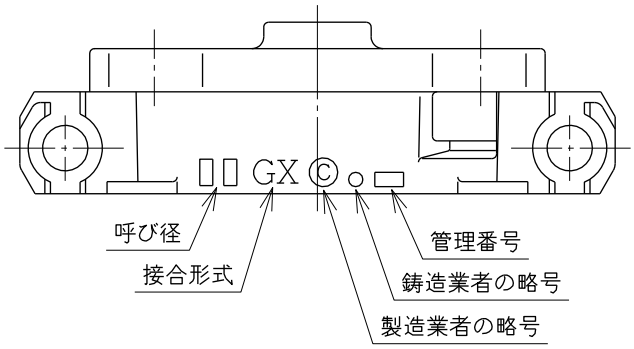
呼び径	号　　数	
	鋳出し表示	製造業者の略号及び管理番号
75～250(栓本体)	２号又は３号	１号
75～250(連結バンド)	１号	Ｓ１号

栓タイプⅡ（ＧＸ形）
（呼び径 75～250）

本　体



クランプ

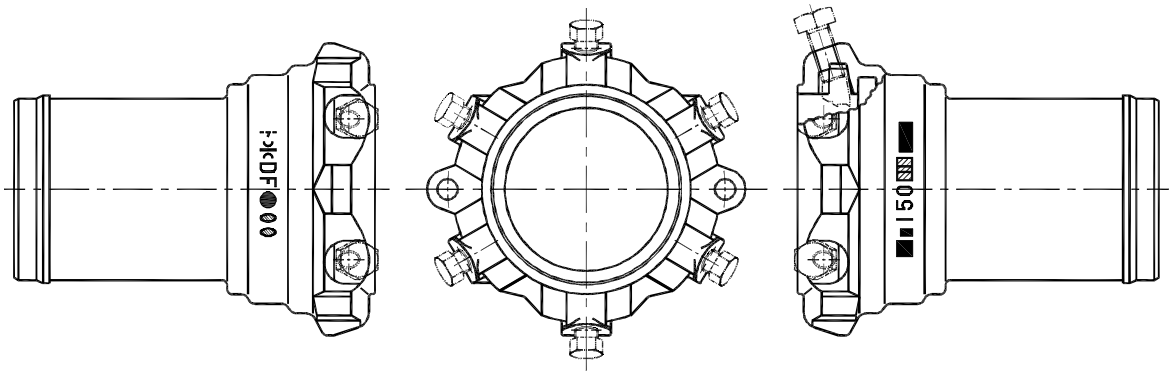


本図は、表示順を示すものであり、表示の大きさを表す号数は、JWWA Z 100 に基づくものとし、下表を参考とする。

なお、日本水道協会が発行する検査工場番号はなくてもよい。

呼び径	号　　数	
	鋳出し表示	製造業者の略号及び管理番号
75～250	２号又は３号	１号

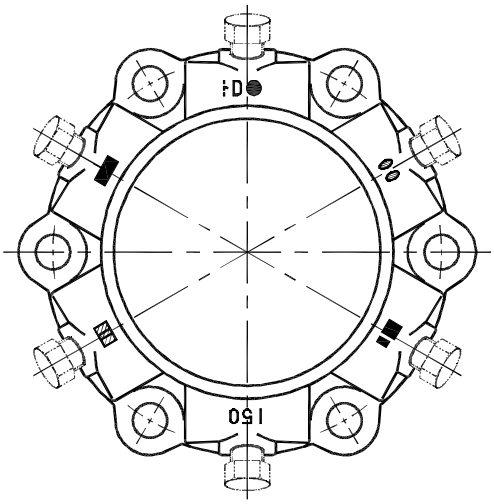
Ｐ－Ｌｉｎｋ（ＧＸ形）
（呼び径 75～250）



呼び径	号数
75・100	2 号マーク
150～250	3 号マーク

備考　表示位置は、円周方向に移動させてもよい。

Ｇ－Ｌｉｎｋ（ＧＸ形）
（呼び径 75～250）

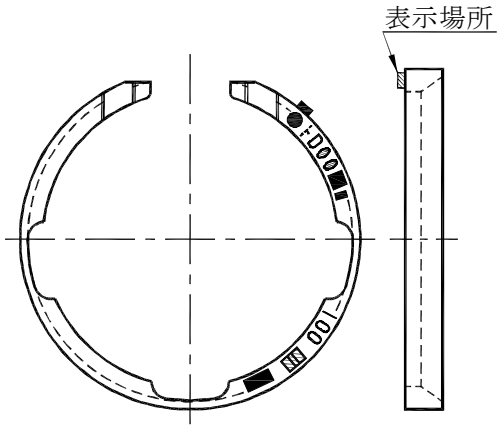


呼び径	号数
75・100	2 号マーク
150～250	3 号マーク

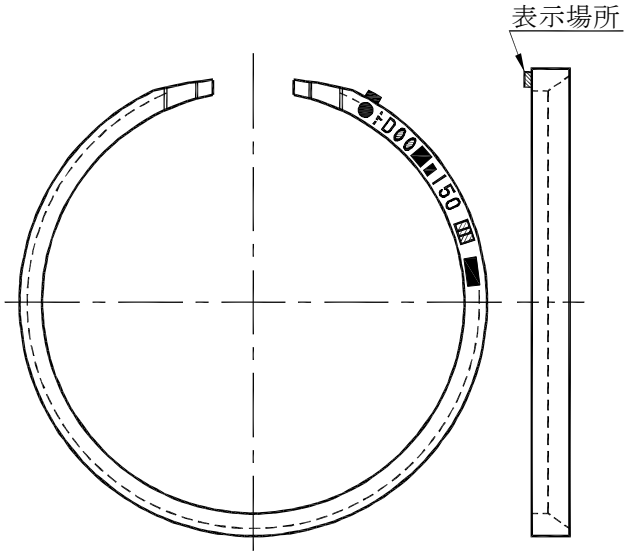
備考　表示位置は、円周方向に移動させてもよい。

ロックリング（ＧＸ形）
（呼び径 75～250）

呼び径 75・100



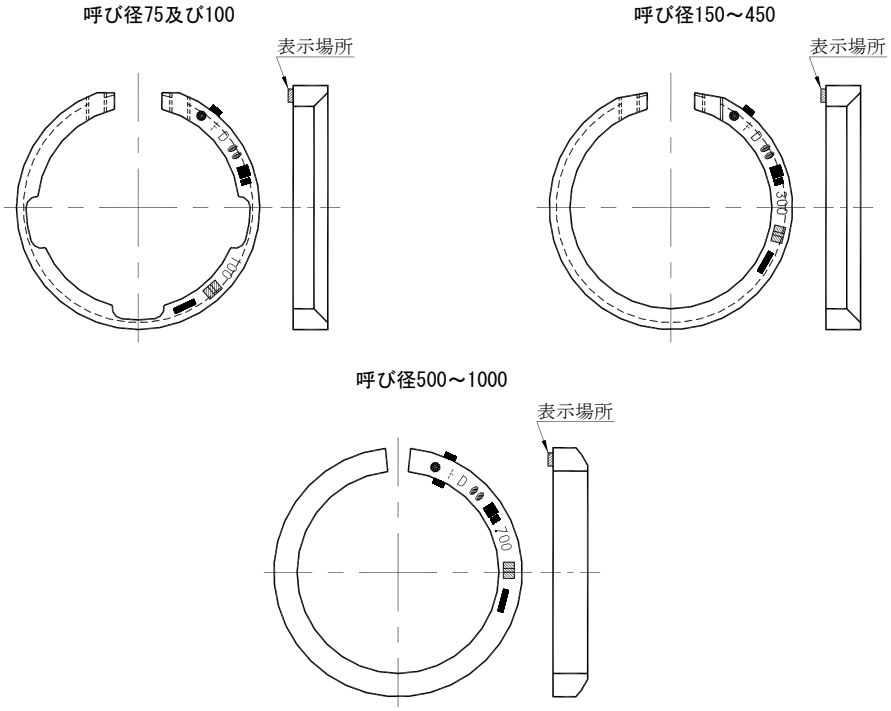
呼び径 150～250



呼び径	号数
75～250	S1 号マーク

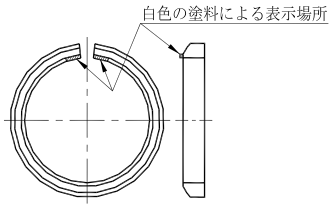
備考　検査証印は、外面でもよい。

ロックリング（NS形）
（呼び径 75～1000）



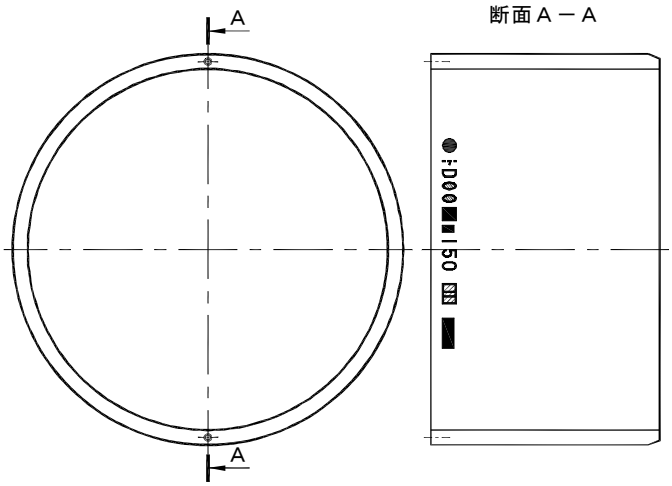
呼び径	表示
75～450	S1 号マーク
500～1000	1 号マーク

備考　1　検査証印は、呼び径 75～600 は外面、呼び径 700～1000 は内面でもよい。
　　2　呼び径 500～1000 は、塗装後、下図の位置を白線の塗料で塗装する。

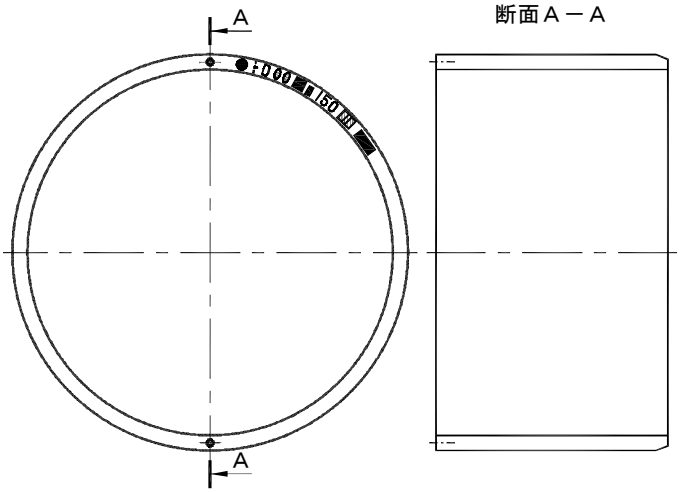


ライナ（ＧＸ形）
（呼び径 75～250）

内面表示



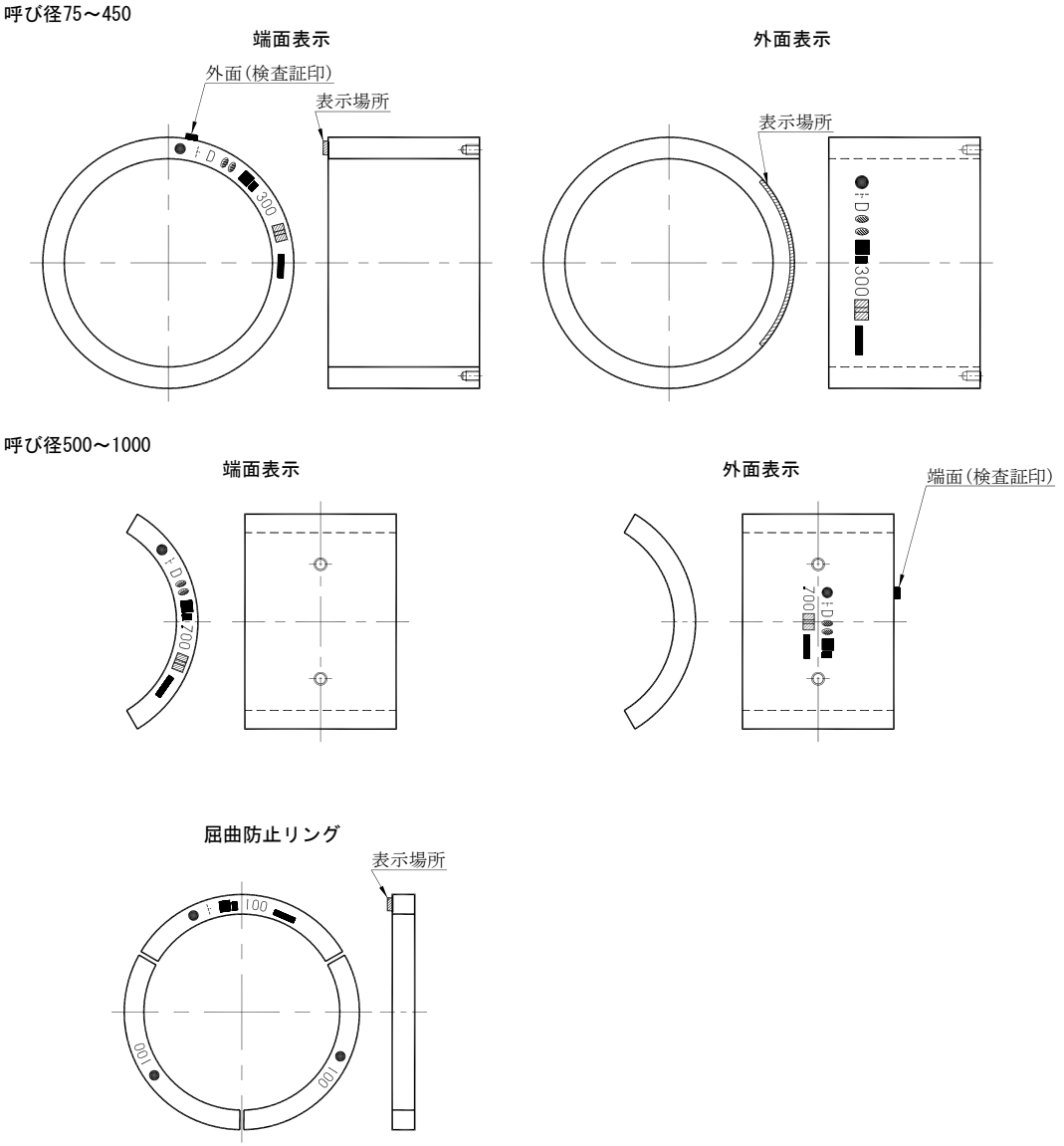
端面表示



呼び径	表示方法	表示場所	号数
75～250	打刻	内面又は端面	S1 号マーク

備考　表示は、内面又は端面のいずれかの位置とし、円周上の任意の位置に行う。

ライナ（ＮＳ形）（呼び径 75～1000）



接合部品・呼び径		表示方法	表示場所	号数
ライナ	75～450	打刻	端面	S3 号ﾏｰｸ又は S1 号ﾏｰｸ
	500～1000			1 号ﾏｰｸ
	75～1000	凹状鋳出し	外面	1 号ﾏｰｸ
屈曲防止リング		打刻	端面	S3 号ﾏｰｸ又は S1 号ﾏｰｸ

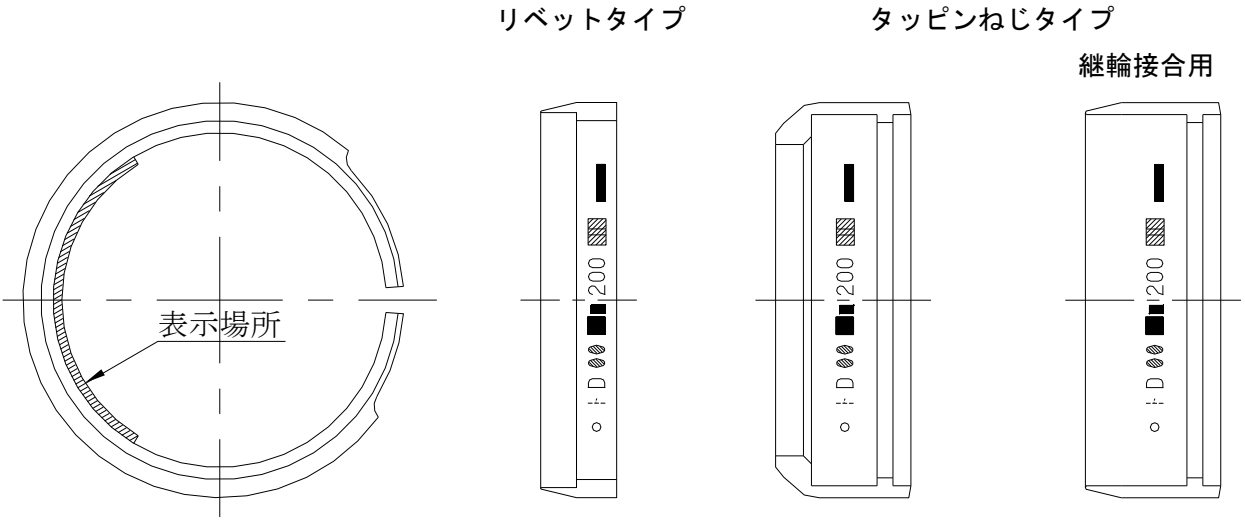
備考　1　ライナの呼び径 75～450 の端面表示の検査証印は、外側でもよい。

　また、呼び径 500～1000 の外面表示の検査証印は、端面に打刻又は凹状鋳出し表示でもよい。

2　ライナの呼び径 75～450 の凹状鋳出しの配列は、2 列又は両面に分割して表示してもよい。

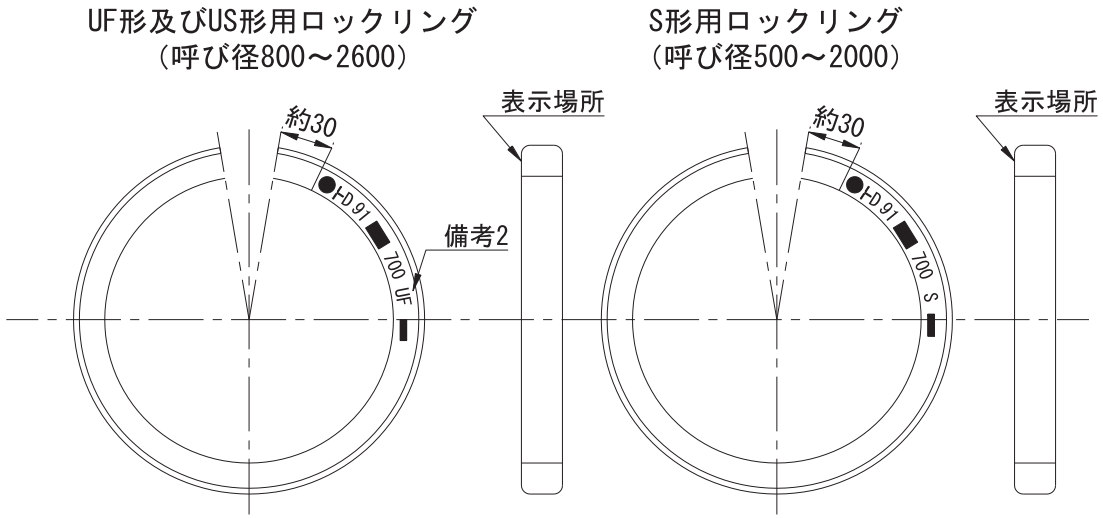
　また、呼び径 75～1000 のライナの外面の鋳出し表示は、くぼみを設けたところに鋳出しする。

切管用挿しロリング



接合部品	号数
リベットタイプ	S1 号マーク
タッピンねじタイプ	S3 号マーク又は S1 号マーク

呼び径 300～2600（UF形、S形及びUS形）

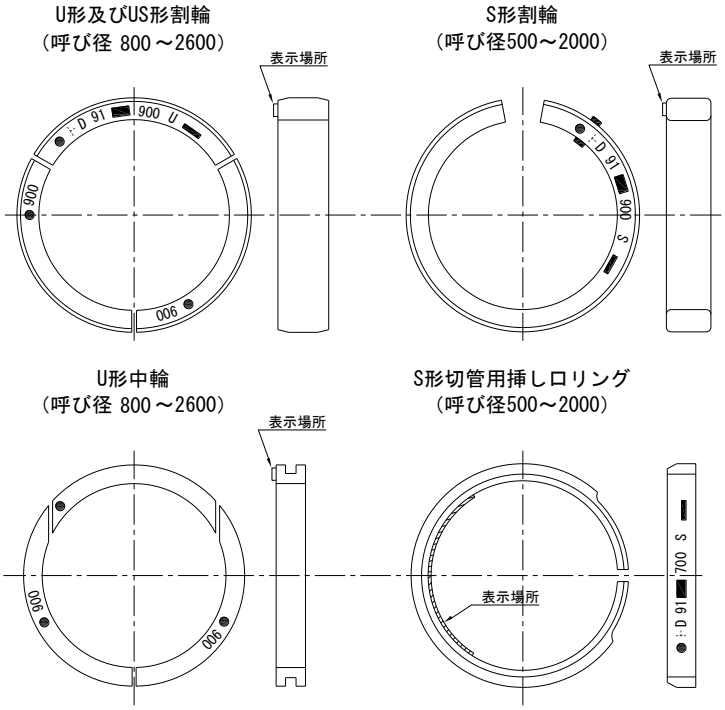


備考　1　検査合格証印は、外側の側面（呼び径 300～600）又は内側の側面（呼び径 800～2600）に表示しても差し支えない。

2　ＵＳ形用ロックリングは、ＵＦ形と同じであるため、ＵＦと表示すること。ただし、呼び径 2600 はＵＳと表示すること。

呼び径	号数
500～2600	1 号マーク

呼び径 500～2600（U形、S形及びUS形）



呼び径	号数
500～2600	1 号マーク

備考　1　S形割輪の検査合格証印は、外側の側面（呼び径 500・600）又は内側の側面（呼び径 700～2600）に表示してもよい。

2　US形割輪は、U形と全く同じであるためUと表示すること。ただし、呼び径 2600 は、US と表示すること。

12.4 接合部品Ⅱ類（Ｔ頭ボルト、結合ピース、シールキャップ、空気抜き用及び水抜き用ボルト）の表示記号の意味

(1) ■　　：製造業者を表す略号を示す。

(2) ◆　　：酸化被膜処理ボルトの場合でＳの表示を示す。

(3) ⊕　　：シールキャップ又はボルトの呼びを示す

（例：M12 には 12
　　M16 には 16
　　G1/4 には 1/4
　　G3 には 3）

(4) ◈　　：材質（ステンレスＴ頭ボルトのみ）を示す。

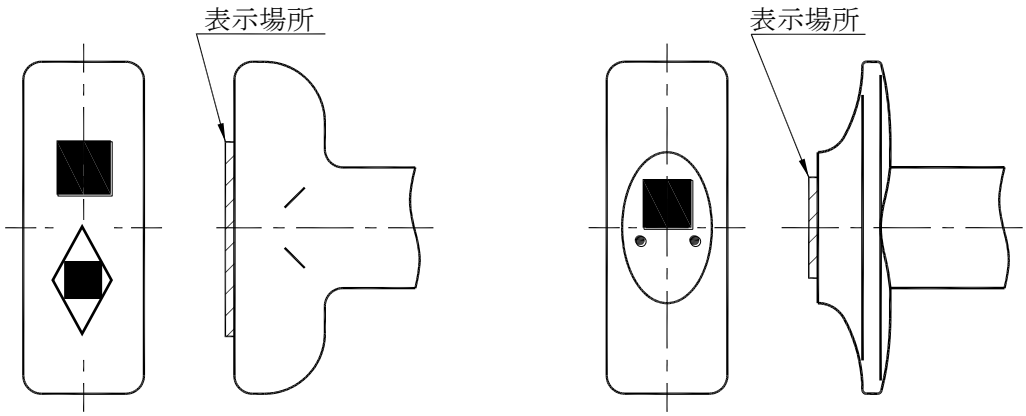
(5) №Ⅰ　　：結合ピースの種類を表す№を示す。

（例：結合ピースⅠには№Ⅰ
　　結合ピースⅡには№Ⅱ）

(6) 900　　：呼び径を示す。

Ｔ頭ボルト（ＧＸ形）
（呼び径 75～250）

Ｔ頭部を薄くしたもの　　Ｔ頭部の形状を変更したもの



ボルトの呼び	号数
M16	S1 号マーク
M20	1 号マーク

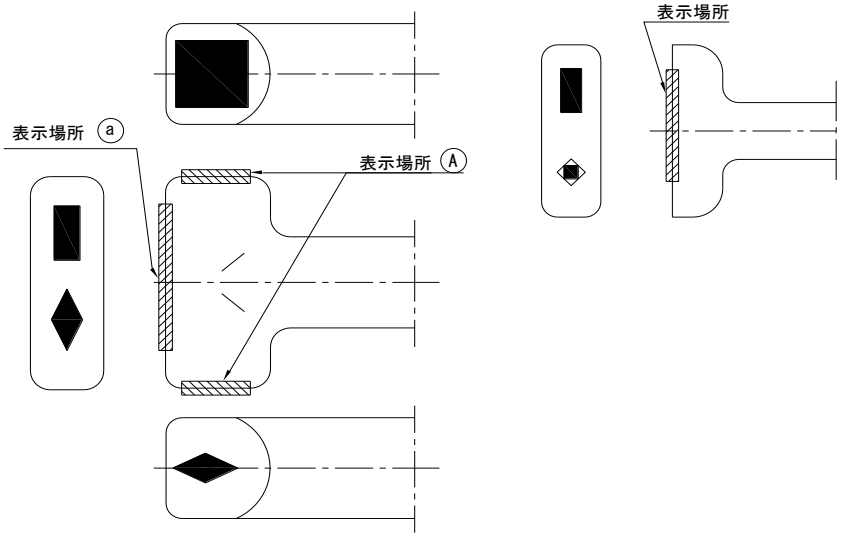
備考　ステンレス鋼製の材質の表示記号は、次表によること。

ステンレス製品の材質の表示記号

材質	表示記号	
	Ｔ頭ボルト及びＴ頭部を薄くした軽量Ｔ頭ボルト	Ｔ頭部の形状を変更した軽量Ｔ頭ボルト
SUS304	304	表示しない
SUS304J3	304J3 又は J3	・
SUSXM7	XM7	:
SUS316	316	6
SUS304N1	304N1 又は N1	∴
SUS304N2	304N2 又は N2	∷

T頭ボルト（NS形及びK形）
（呼び径 75～2600）

ダクタイル鋳鉄製　　ステンレス鋼製



備考　1　ダクタイル鋳鉄製T頭ボルトは、Ⓐ又はⓐのいずれかの位置に鋳出し又は凹状鋳出し、ステンレス鋼製は浮き出し、打刻又は捺印によって表示すること。

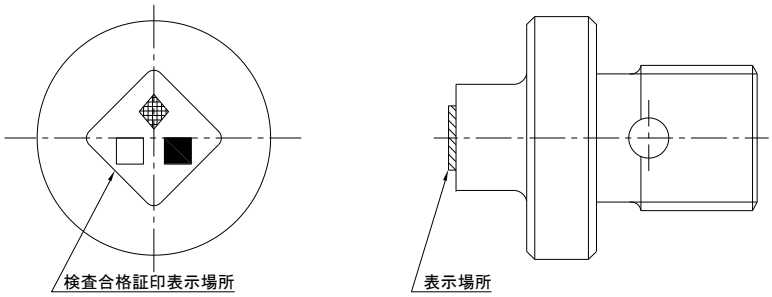
ボルトの呼び	号数	
	ダクタイル鋳鉄製	ステンレス鋼製
M16	1号マーク	S1号マーク
M20	2号マーク	1号マーク
M24	3号マーク	2号マーク
M30	4号マーク	

2　ステンレス鋼製の材質の表示記号は、次表によること。

ステンレス製品の材質の表示記号

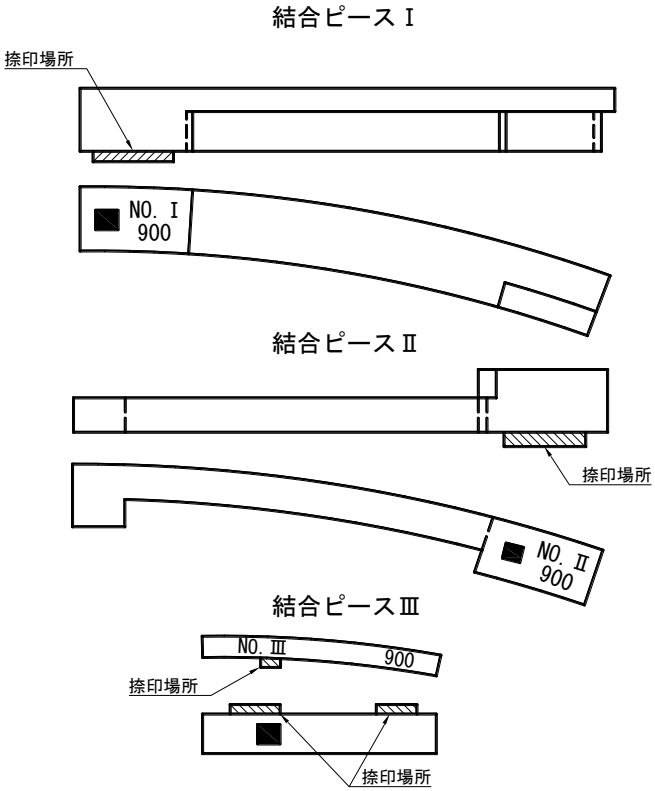
材質	表示記号	
	T頭ボルト及びT頭部を薄くした軽量T頭ボルト	T頭部の形状を変更した軽量T頭ボルト
SUS304	304	表示しない。
SUS304J3	304J3 又は J3	・
SUSXM7	XM7	：
SUS316	316	―
SUS403	403	―

空気抜き用及び水抜き用ボルト（NS形及びK形）
（呼び径 75～1500）



ねじの呼び	号数
G1/4・G1/2	S3 号マーク
G1～G3	S1 号マーク

結合ピース（S形）
（呼び径 500～2600）



備考　S形用結合ピースの捺印記号の大きさは、特S3号マークとする。

12.5 接合部品Ⅲ類（ゴム類）及びⅣ類（バックアップリング類）の表示記号の意味

(1)　ト　　：規格品以外のものであることを示す（白ペンキで捺印してもよい。）。
(2)　)|(　　：水道用品であることを示す。
(3)　●　　：検査合格証印を表示する場所を示す。
(4)　９１　　：製造年を示す。この場合、西暦年号の下二桁を用いる。
(5)　▬▬▬　　：製造業者を表す略号を示す。
(6)　６００　　：呼び径を示す。
(7)　Ｋ　　：接合形式を示す。
なお、表示記号は、次表によること。

接合形式	表　示　記　号
Ｋ形	Ｋ
Ｕ形、Ｓ形、ＵＳ形	Ｕ・Ｓ・ＵＳ　ただし、呼び径 500・600 はＳ、呼び径 2600 はＵ・ＵＦ・Ｓ・ＵＳとする。
ＵＦ形	ＵＦ　ただし、呼び径 2600 はＵ・ＵＦ・Ｓ・ＵＳとする
ＮＳ形	ＮＳ
ＧＸ形	ＧＸ

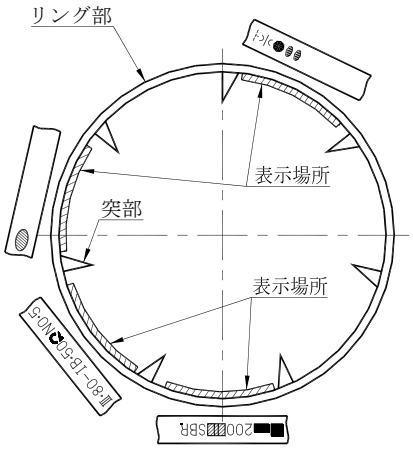
(8)　ＳＢＲ　　：ゴムの主原料である材質の記号を示す。ただし、ＳＢＲ以外の記号は捺印でもよい。
(9)　IA･70　　：水道用ゴムの種類及びデュロメータ硬さを示す。ただし、ＮＳ及びＳ形のバックアップリング並びに呼び圧力が 7.5Ｋ以外のフランジ形ＲＦガスケットには不要とする。
(10)　■　　：ゴム輪協会記号（Ｒ）を示す。ただし、ゴム輪協会に加入していない製造業者は不要とする。
(11)　№5　　：金型の管理№を示す。
(12)　▨　　：ゴム輪の材質の記号を識別表示で示す。この場合、ＳＢＲは表示しない。
(13)　10Ｋ　　：フランジ形ガスケットで呼び圧力が 10Ｋの場合の呼び圧力を表示する（白ペンキで捺印する。）。

備考　１　金型加硫製品以外のものは、白ペンキで捺印してもよい。
２　ガスケット２号については製造年の略号及び呼び径 400 以上の表示は、白ペンキで捺印してもよい。
３　記号の号数については、次表のとおりとする。
４　当局が認めたゴム輪については、切り継ぎしても差し支えない。

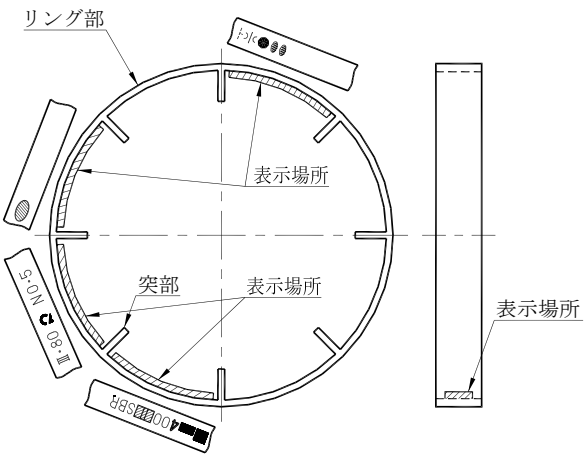
呼び径	75～600	700～1500	1600～2600
打刻表示の号数	Ｓ３号マーク	Ｓ１号マーク	１号マーク

ロックリング心出し用ゴム（ＮＳ形）

直管及び呼び径75～250異形管用

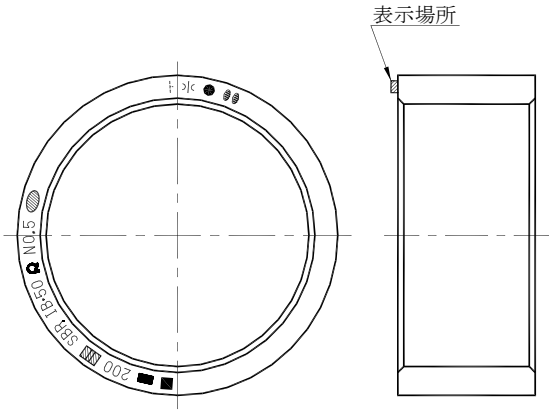


呼び径300～450異形管用

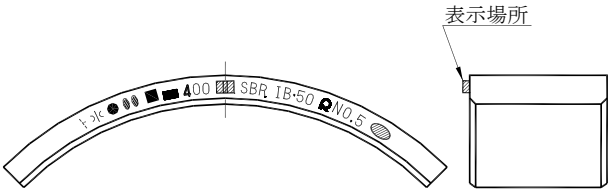


ライナ心出し用ゴム（ＮＳ形）

呼び径75～250

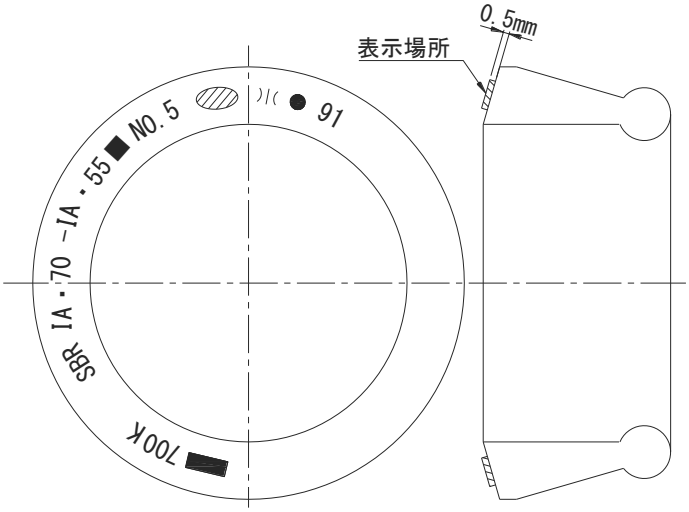


呼び径300～450

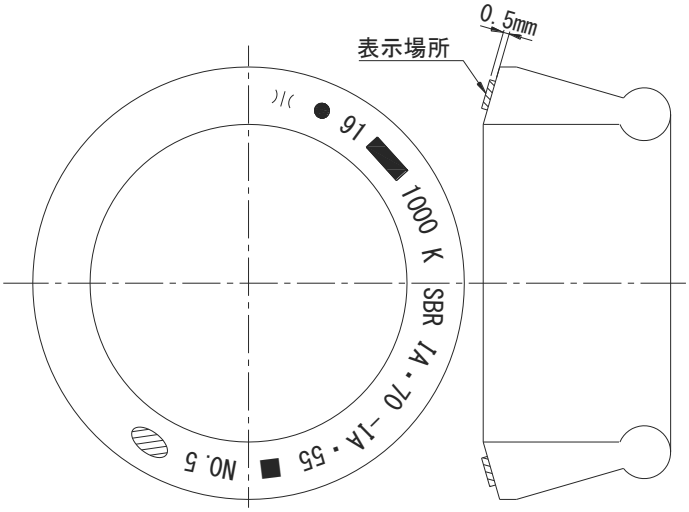


ゴム輪（K形）
（呼び径 75～2600）

呼び径75～900（分割表示配列）

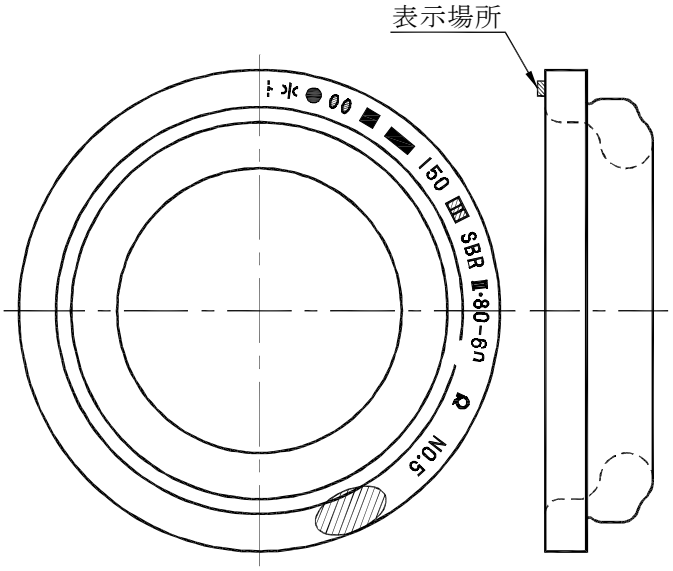


呼び径1000～2600（一列表示配列）

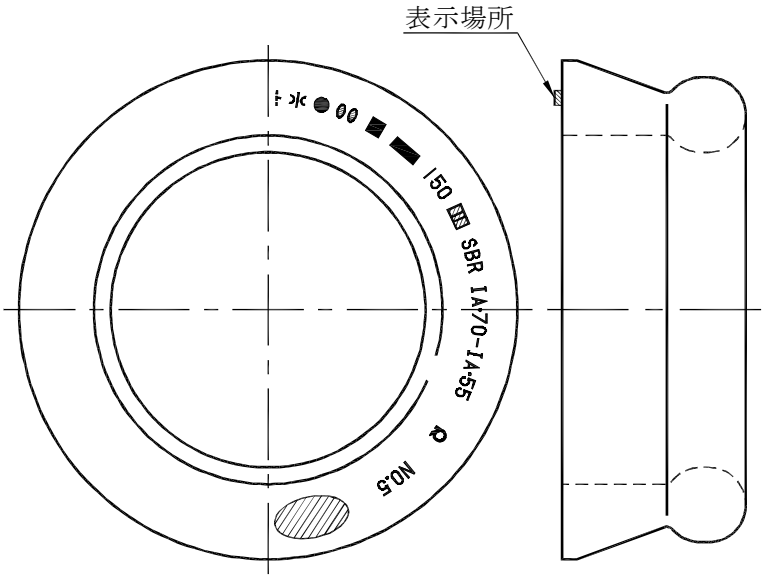


ゴム輪（ＧＸ形）
（呼び径 75～250）

直管用及びＰ－Ｌink 用



異形管用



呼び径	号数
75～250	S3 号マーク[a)]

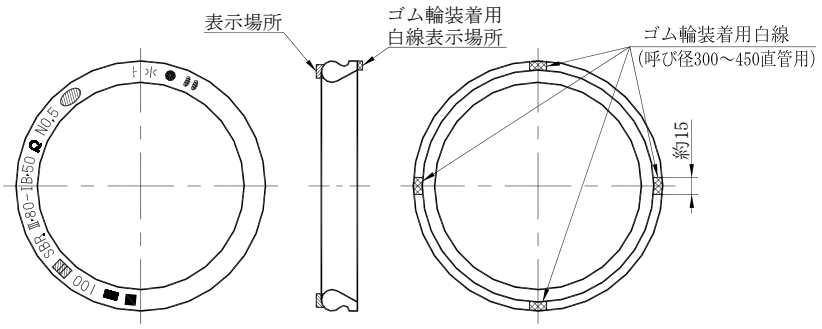
注[a)]　Ｓ１号マークで表示してもよい。

備考　ト、ＳＢＲ以外の材質の記号及び切り継ぎ製品の表示は、白色で捺印してもよい。
　また、材質の識別表示は、ラベルの加熱接着でもよい。

ゴム輪（ＮＳ形）
（呼び径 75～1000）

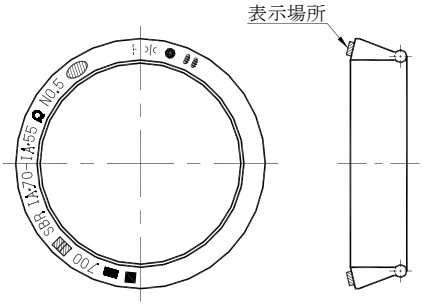
呼び径75～450直管、呼び径75～250異形管用

分割表示配列



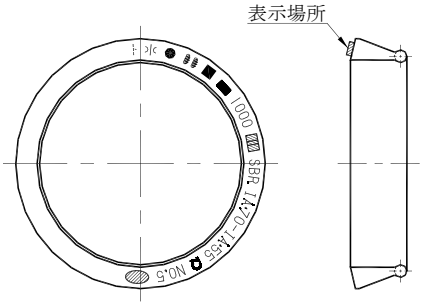
呼び径75～250継ぎ輪・帽、呼び径300～450異形管、
呼び径500～900直管・異形管用

分割表示配列



呼び径1000直管・異形管用

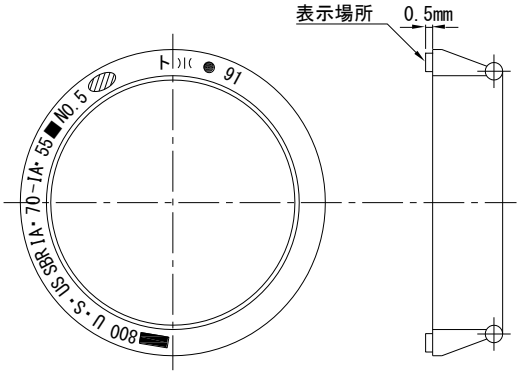
一列表示配列



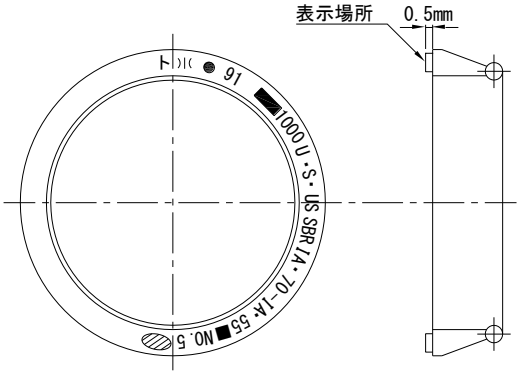
備考　呼び径 75～250 継ぎ輪・帽の表示記号は「ＮＳ」、呼び径 300～450 異形管用の接合形式の表示記号は「ＮＳ・ＳⅡ」とすること。

ゴム輪（Ｕ形、Ｓ形及びＵＳ形）
（呼び径 500～2600）

呼び径500～900（分割表示配列）



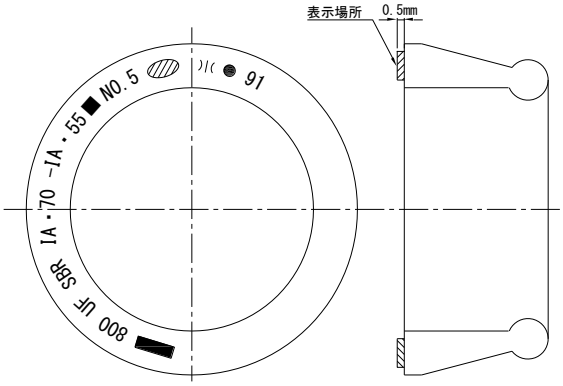
呼び径1000～2600（一列表示配列）



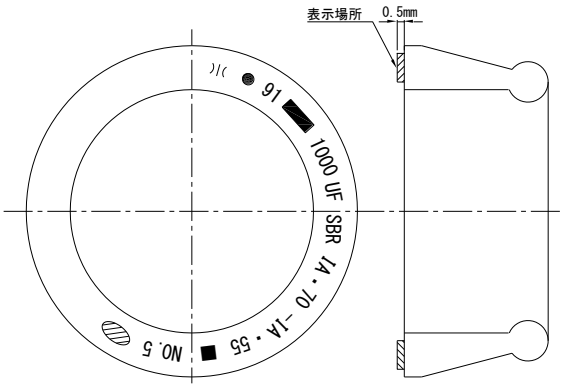
注）呼び径 500～700 の接合形式の表示は、Ｓとする。
　また、呼び径 2600 の接合形式の表示は、Ｕ・ＵＦ・Ｓ・ＵＳとする。この場合、表示配列の後ろに表示してもよい。

ゴム輪（UF形）
（呼び径 800～2600）

呼び径 800～900（分割表示配列）



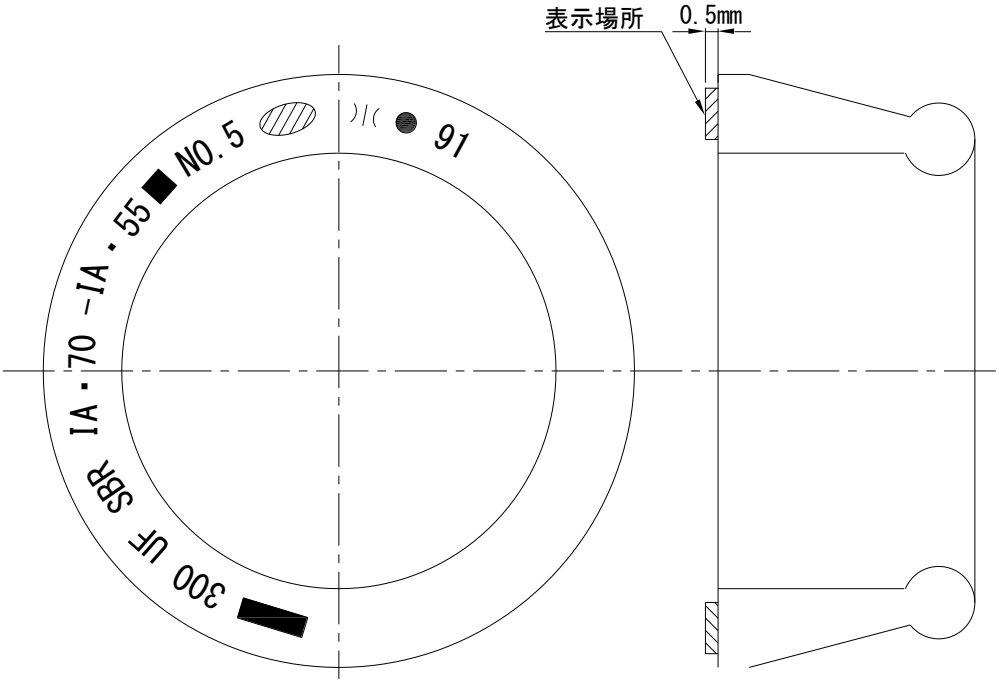
呼び径1000～2600（一列表示配列）



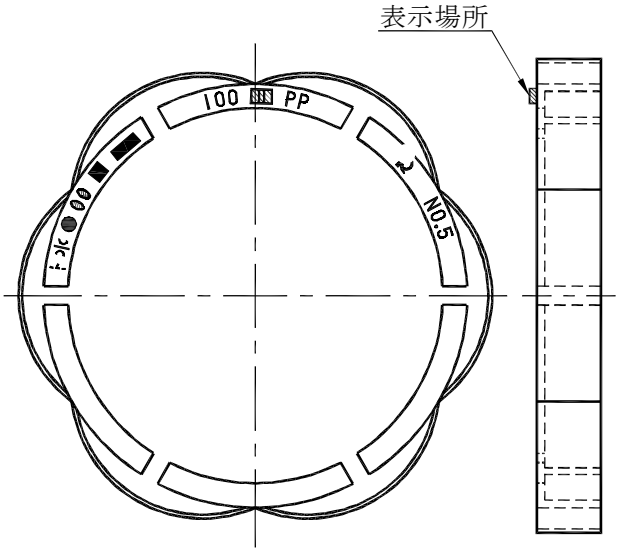
注）呼び径 2600 はＵ・ＵＦ・Ｓ・ＵＳと表示すること。

ゴム輪（UF形）
（呼び径 75～400）

呼び径75～450（分割表示配列）



ロックリングホルダ（GX形）
（呼び径 75～250）

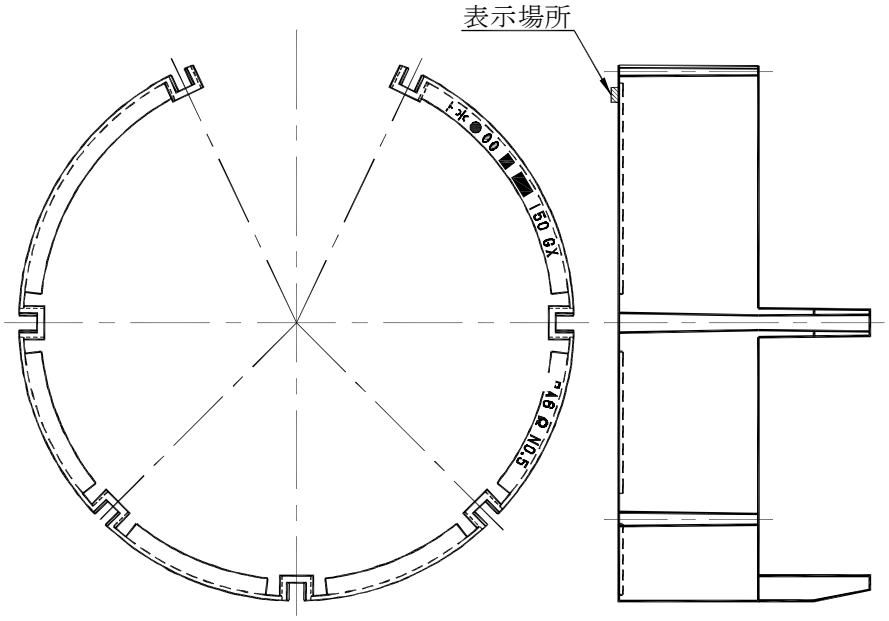


呼び径	号数
75～250	S3 号マーク[a]

注[a] S１号マークで表示してもよい。

備考　表示位置は、円周方向に移動させてもよい。

ライナボード（GX形）
（呼び径 75～250）

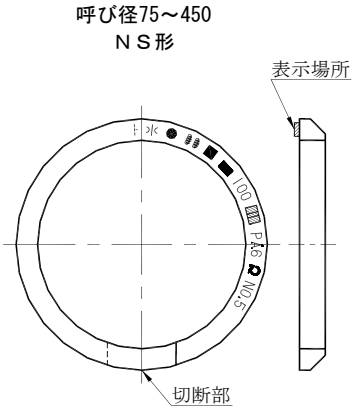


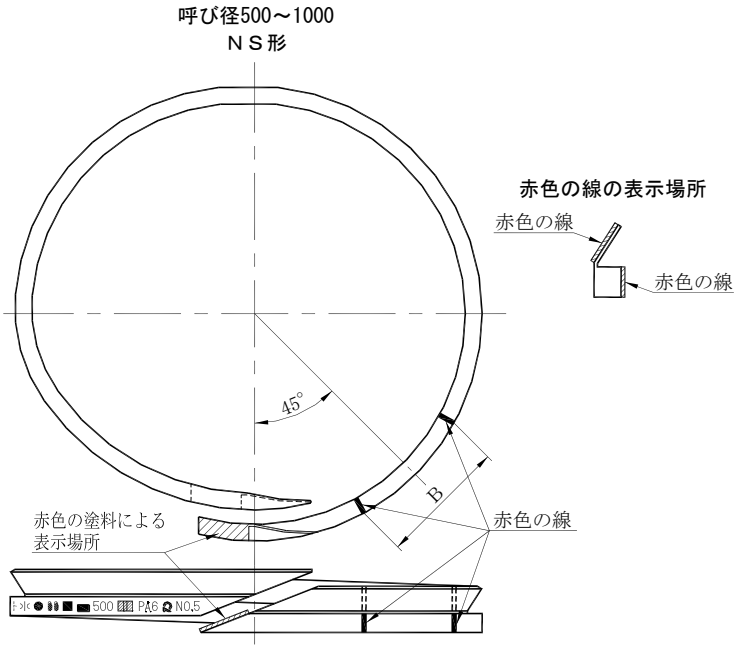
呼び径	号数
75～250	S3 号マーク[a]

注[a] S１号マークで表示してもよい。

備考　表示位置は、円周方向に移動させてもよい。

バックアップリング（ＮＳ形）
（呼び径 75～1000）





呼び径	表示方法	号数	B mm
75～450	浮き出し	S3 号ﾏｰｸ	－
500・600	捺印	特 S3 号ﾏｰｸ	160
700～900			175
1000			185

備考　1　呼び径 500～1000 の捺印表示の色は、黒色とする。

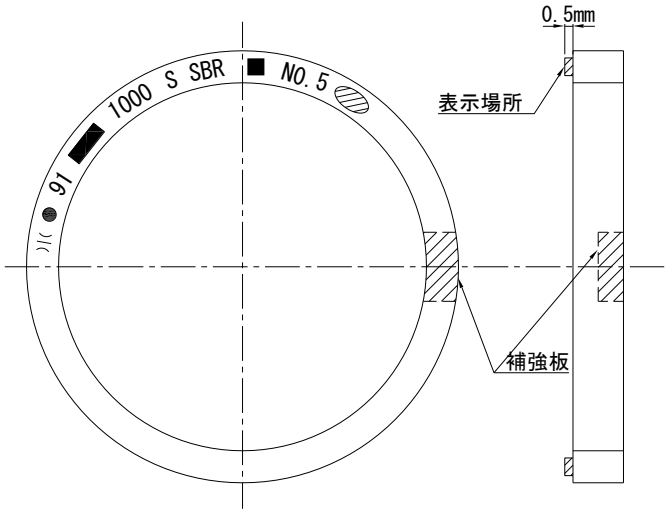
　　2　接合形式の表示記号は、次表によること。

接合形式の表示記号

バックアップリング	接合形式の表示記号
ＮＳ形バックアップリング	ＮＳ　ただし、呼び径 300～450 は、ＮＳ・ＳⅡと表示する。

バックアップリング（Ｓ形）
（呼び径 500～2000）

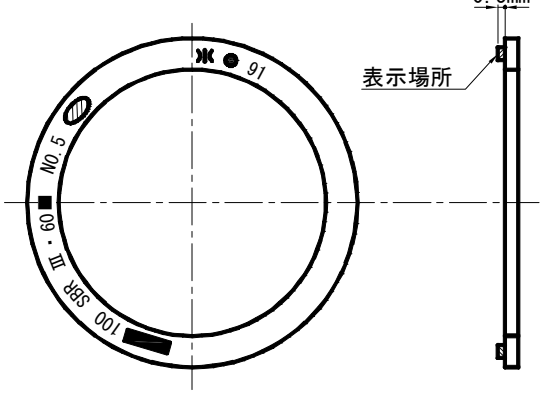
S形　呼び径500～2000（一列表示配列）



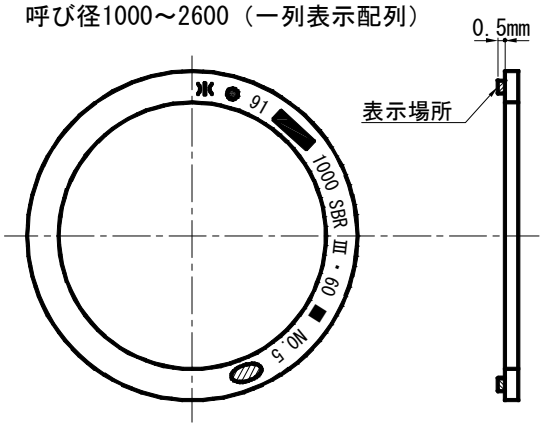
注）全ての呼び径のバックアップリングは、Ｓ３号マークを適用すること。

フランジ形（RF形）用ガスケット
（呼び径 75～2600）

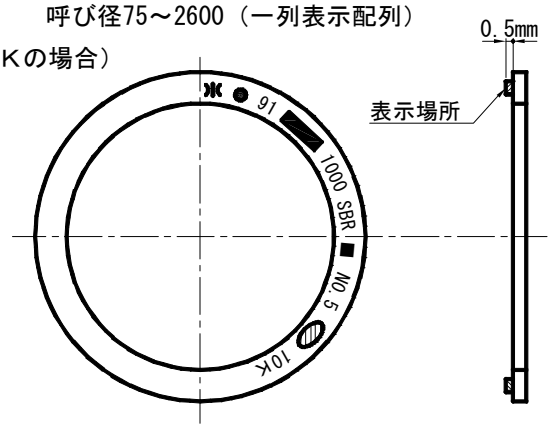
呼び径75～900（分割表示配列）



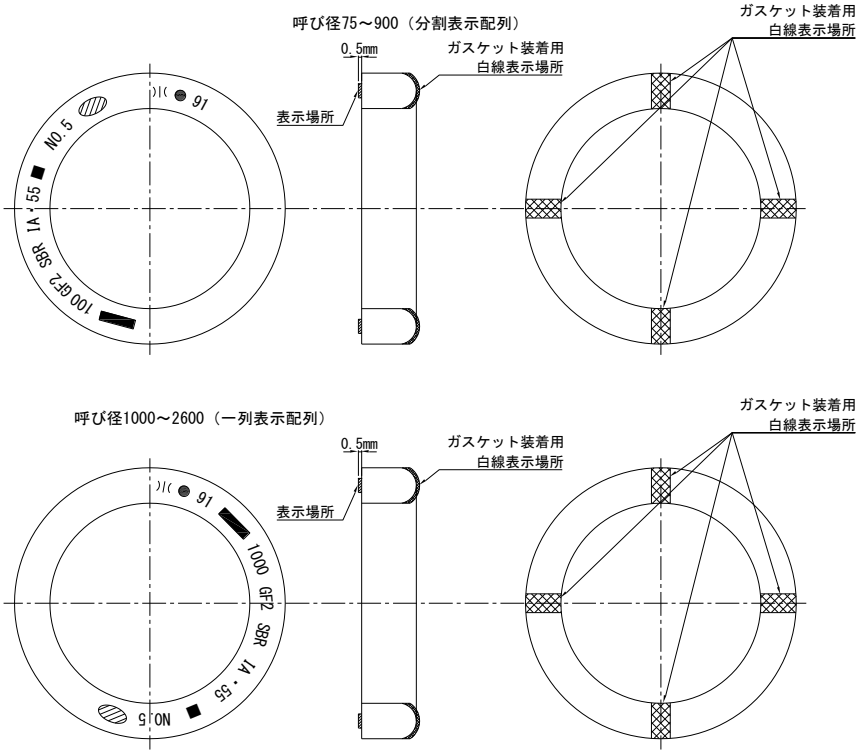
呼び径1000～2600（一列表示配列）



呼び径75～2600（一列表示配列）
（10Kの場合）

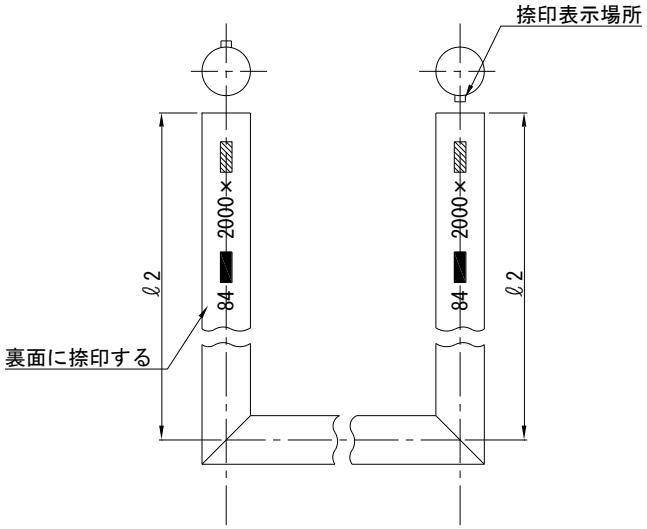


フランジ形（GF形 2 号）用ガスケット
（呼び径 75～2600）



注）呼び径 700 以上のＧＦ形 2 号ガスケットには、円周 4 等分位置に白線を表示すること。

チューブ（US形）
（呼び径 800～2600）

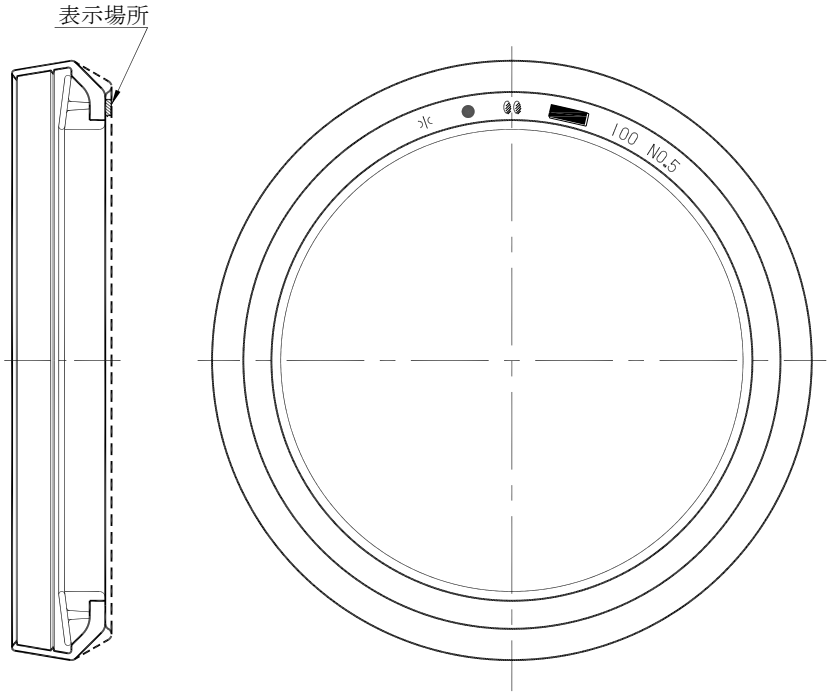


チューブ表示記号の意味

（1）　ト　　：規格品以外の場合を示す。
（2）　９１　　：製造年を示す。この場合、西暦年号の下２桁を用いる。
（3）　　：製造業者名を表す略号を示す。
（4）　2000×　　：呼び径×長さ（ℓ2 寸法）を示す。

備考　ＵＳ形チューブの表示記号の大きさは、特１号マークとし、全て黒色で捺印表示するものとする。

防食キャップ（ＧＸ形）
（呼び径 75～250）



1　表示記号の意味

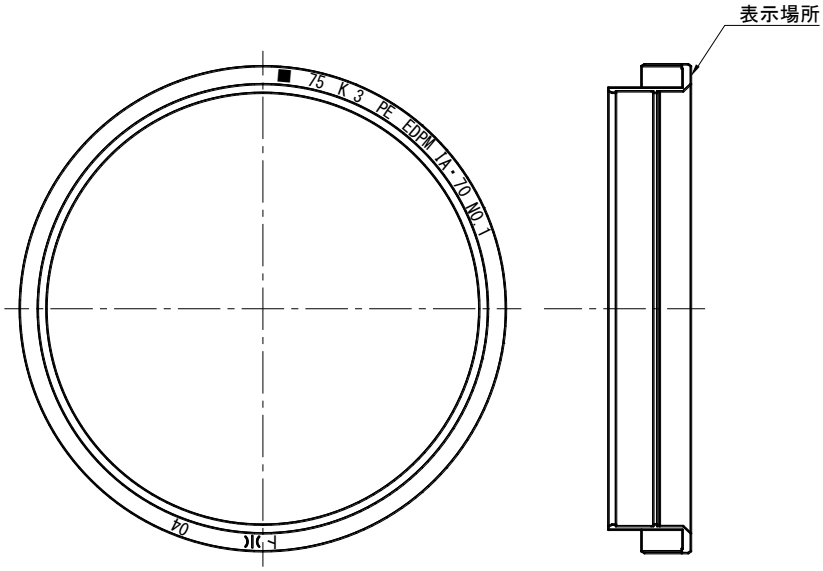
（1）　)|(　　：水道用品であることを示す。
（2）　●　　：検査合格証印を表示する場所を示す。
（3）　⌀⌀　　：製造年を示す。この場合、西暦年号の下二桁を用いる。
（4）　▬　　：製造業者を表す略号を示す。
（5）　100　　：呼び径を示す。
（6）　NO.5　　：金型の管理№を示す。

2　表示記号の号数

表示記号の号数は、次表のとおりとする。

呼び径	浮き出し表示号数	捺印表示号数
75～250	Ｓ５号マーク	特Ｓ４号マーク　又は 特Ｓ５号マーク

K形防食ゴム(粉体塗装管用)
(呼び径 75～350)



1　表示記号の意味

(1)　ト　　：規格品以外の場合を示す。
(2)　)|(　　：水道用品を示す。
(3)　０４　　：製造年の略号を示す（西暦の下２桁)。
(4)　■　　：製造業者名の略号を示す。
(5)　７５　　：呼び径を示す。
(6)　Ｋ　　：接合形式を示す。
　　なお、表示形式は下表によること。

接合形式	表示記号
K形	K

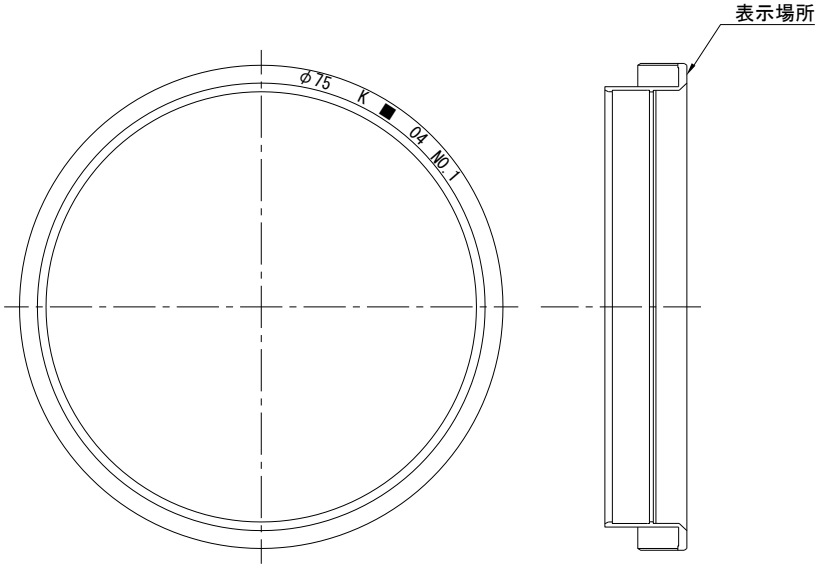
(7)　３　　：管の種類を示す。ただし、K形は 1 種管及び 3 種管兼用のため、3 とする。
(8)　ＰＥ　　：管の内面塗装を示す（ＰＥは、内面エポキシ樹脂粉体塗装の場合)。
(9)　ＥＰＤＭ　：ゴムの主原料である材質の記号を示す。
(10)　ＩＡ・70　：JIS K 6353 及び JWWA K 156 の種類及びデュロメータ硬さを示す。
(11)　No.１　　：金型の管理No.を示す。

備考　１　検査証は、梱包に表示すること。
　　２　接合形式の表示は、Ｋ・Ｔ・ＳⅡでもよい。
　　なお、接合形式の表示は、配列の一番後ろに移動させてもよい。
　　３　管の種類は、表示しなくてもよい。

2　表示記号の号数　表示記号の号数は、次表のとおりとする。

呼び径	浮き出し表示号数
75～350	Ｓ４号マーク

K形防食ゴム（モルタルライニング管用）
（呼び径 75～250）



1　表示記号の意味

（1）φ７５　　：呼び径を示す。

（2）Ｋ　　：接合形式を示す。
　　なお、表示形式は次表によること。

接合形式	表示記号
Ｋ形	Ｋ

（3）■　　：製造業者名の略号を示す。

（4）０４　　：製造年の略号を示す（西暦の下２桁）。

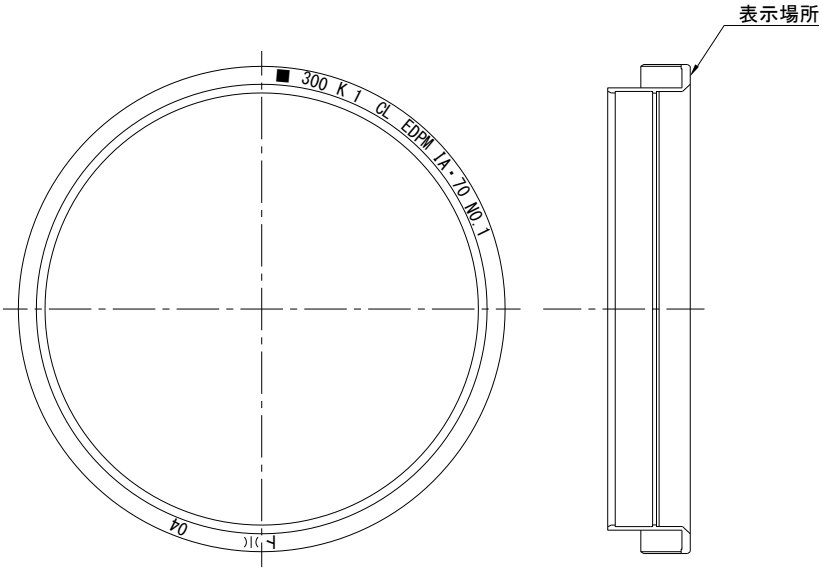
（5）№.１　　：金型の管理№.を示す。

備考　１　検査証は、梱包に表示すること。
　　２　接合形式の表示は、Ｋ・Ｔ・ＳⅡでもよい。
　　なお、接合形式の表示は、配列の一番後ろに移動させてもよい。

２　表示記号の号数　表示記号の号数は、次表のとおりとする。

呼び径	浮き出し表示号数
75～250	Ｓ４号マーク

K形防食ゴム（モルタルライニング管用）
（呼び径 300・350）



１．表示記号の意味

（1）　ト　　：規格品以外の場合を示す。
（2）　)|(　　：水道用品を示す。
（3）　０４　　：製造年の略号を示す（西暦の下２桁）。
（4）　■　　：製造業者名の略号を示す。
（5）　３００　　：呼び径を示す。
（6）　Ｋ　　：接合形式を示す。
　　なお、表示形式は次表によること。

接合形式	表示記号
Ｋ形	Ｋ

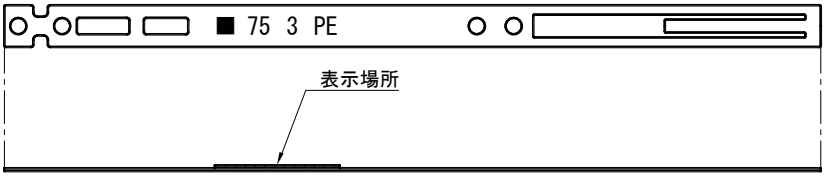
（7）　１　　：管の種類を示す。
（8）　ＣＬ　　：管の内面塗装を示す（ＣＬは、内面モルタルライニングの場合）。
（9）　ＥＰＤＭ　：ゴムの主原料である材質の記号を示す。
（10）　ＩＡ・70　：JIS K 6353 及び JWWA K 156 の種類及びデュロメータ硬さを示す。
（11）№.１　　：金型の管理№.を示す。

備考　１　検査証は、梱包に表示すること。
　　２　接合形式の表示は、Ｋ・Ｔ・ＳⅡでもよい。
　　なお、接合形式の表示は、配列の一番後ろに移動させてもよい。
　　３　管の種類は、表示しなくてもよい。

２　表示記号の号数　表示記号の号数は、次表のとおりとする。

呼び径	浮き出し表示号数
300・350	Ｓ４号マーク

固定リング



1　表示記号の意味

（1）■　　：製造業者名の略号を示す。

（2）７５　　：呼び径を示す。

（3）３　　：管の種類を示す。
1又は3とする（ＣＬ管は、1種管のみ）。

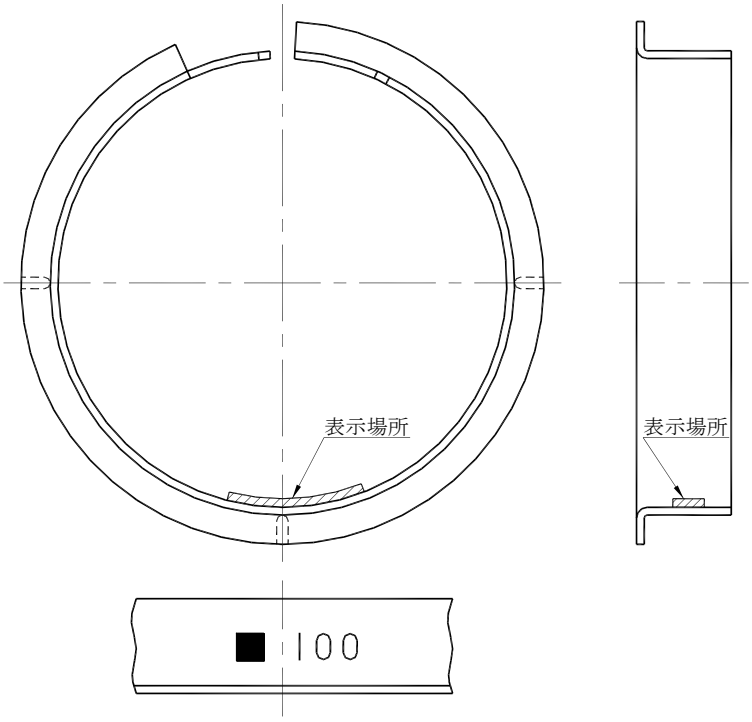
（4）ＰＥ　　：管の内面塗装を示す（ＰＥは、内面エポキシ樹脂粉体塗装の場合、ＣＬは内面モルタルライニングの場合）。

備考　1　検査証は、梱包に表示すること。
　　2　管の種類は、表示しなくてもよい。

2　表示記号の号数　表示記号の号数は、次表のとおりとする。

呼び径	押印表示の号数
75～350	特Ｓ1号マーク

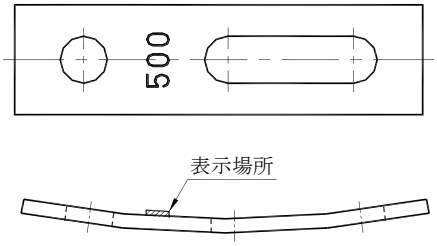
防食ゴム付き切管用挿し口リング用カバーリング



呼び径	号数
75～350	特 S1 号ﾏｰｸ

備考　表示記号の色は、黒色とする。

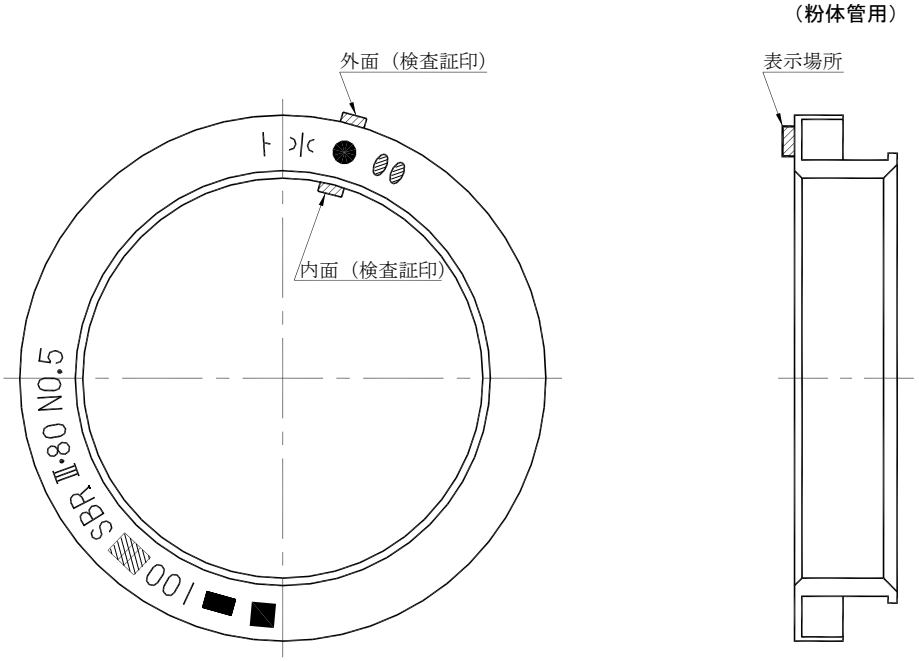
ライナ用留め具
（ＮＳ形）



呼び径	号数
500～1000	特 1 号ﾏｰｸ

備考　表示記号の色は、黒色とする。

ＮＳ形防食ゴム（タッピンねじタイプ）



1　表示記号の意味

（1）ト　　：規格品以外を示す。
（2）)|(　　：水道用品を示す。
（3）０４　　：製造年の略号を示す（西暦の下２桁）。
（4）■　　：製造業者名の略号を示す。
（5）１００　　：呼び径を示す。
（6）ＮＳ　　：接合形式を示す。
（7）ＳＢＲ　　：ゴムの主原料である材質の記号を示す。
（8）Ⅲ・80　　：JIS K 6353 及び JWWA K 156 の種類及びデュロメータ硬さを示す。
（9）№５　　：金型の管理№を示す。

備考　検査証は、こん包に表示すること。

2　表示記号の号数　表示記号の号数は、次表のとおりとする。

呼び径	浮き出し表示の号数（捺印表示の号数）
75～350	S3 号マーク（特 S3 号マーク）

12.6 特殊接合部品類（押輪、特殊押輪、漏水防止金具、割継ぎ輪及び不断水穿孔用特殊制水弁）の表示記号の意味

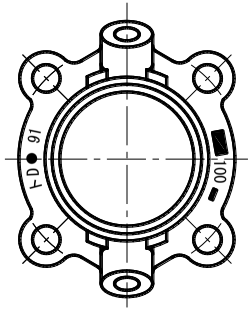
(1) ト　　：規格品以外のものであることを示す。
(2))|(　　：水道用品であることを示す。
(3) D　　：ダクタイル鋳鉄製品であることを示す。
(4) ●　　：検査合格証印を表示する場所を示す。
この場合、1 号マークについては、検査証印が 9mm のため、刻印座の大きさを直径 10.5mm とする。
(5) ９１　　：製造年を示す。この場合、西暦年号の下二桁を用いる。
(6) ▬▬　　：製造業者を表す略号を示す。
(7) 500 又は 20”　　：ミリ管又はインチ管用の呼び径を示す。
(8) ▬▬　　：管理№を示す。

上記以外のもので、次に示すものについては、種々判別に必要なために表示されているので、従来どおり表示すること。

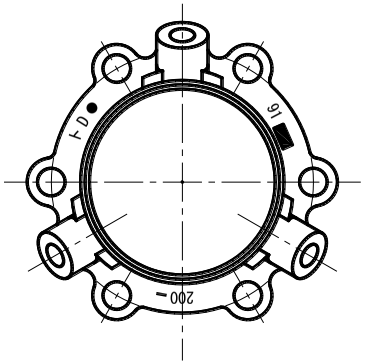
・ＭＳ　　：ＭＳ用の押輪及び特殊押輪に表示される記号を示す。
・ー乙　　：上水協議会形（大正 14 年上水協議会規格）の押輪に表示される記号を示す。
・Ｈ　　：上水協議会形（大正 14 年上水協議会規格）の漏水防止金具に表示される記号を示す。
・㊧　　：石綿セメント管用の割継ぎ輪に表示される記号を示す。
・○←→Ｓ　　：不断水穿孔用特殊制水弁に表示される記号で、弁の開閉方向を示す。

特殊押輪（K形用）
（呼び径 75～1500）
（平面表示）

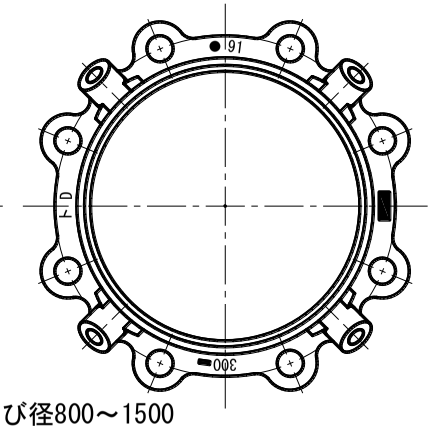
呼び径75及び100



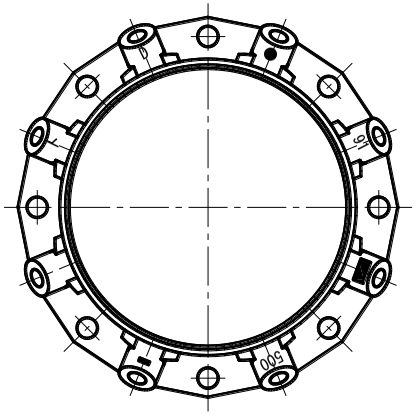
呼び径150及び200



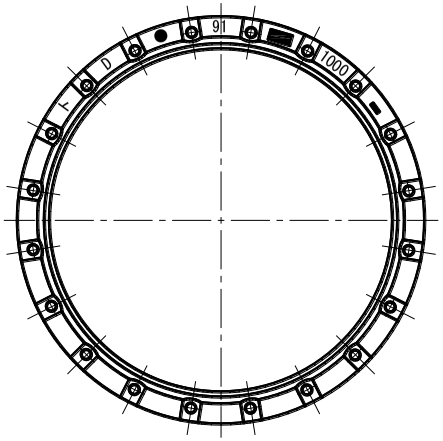
呼び径250～400



呼び径300～1000



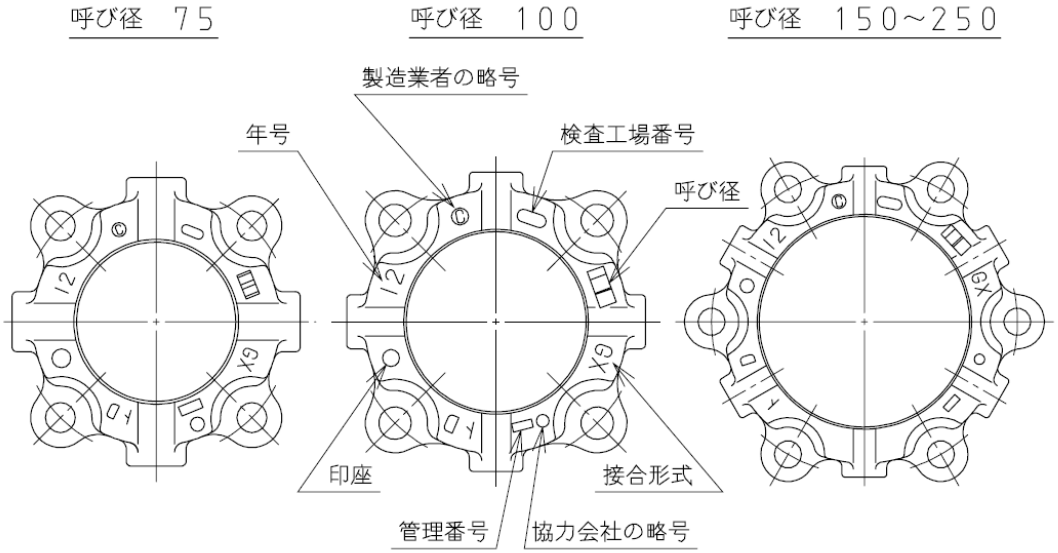
呼び径800～1500



本図は、表示順序を示すものであり、位置・号数は参考とすること。

呼び径	号 数
75	2号マーク
100	3号マーク
150	〃
200	〃
250	〃
300	〃
350	4号マーク
400	〃
450	〃
500	〃
600	〃
700	〃
800	〃
900	7号マーク
1000	〃
1100	〃
1200	〃
1350	〃
1500	〃

特殊押輪（GX形継ぎ輪用）
（呼び径 75～250）

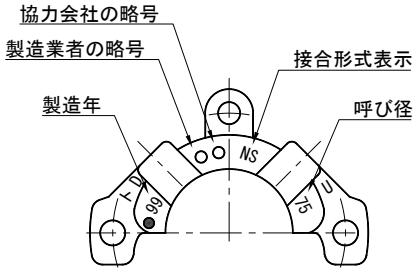


本図は、表示順を示すものであり、位置・号数は下表を参考とすること。
なお、検査工場番号はなくてもよい。

呼び径	号　　数	
	鋳出し表示	協力会社の略号及び管理番号
75	１号又は２号	S１号又は１号
100	２号	１号
150	２号	１号又は２号
200	２号又は３号	１号
250	２号又は３号	１号又は２号

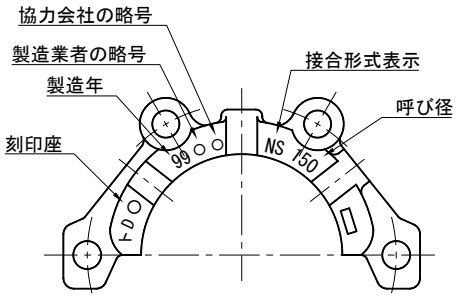
特殊押輪（NS形継ぎ輪用）
（呼び径 75～350）

呼び径 75・100



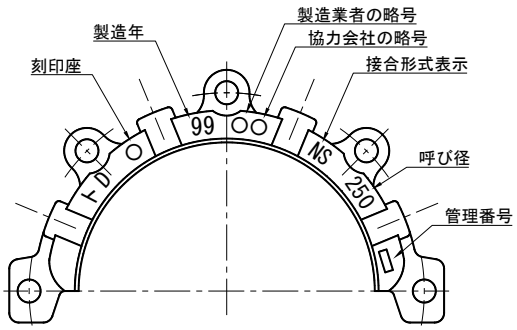
鋳出し表示は、JWWA Z 100 を適用し、呼び径 75 は 1 号マーク、呼び径 100 は 2 号マークとする。ただし、協力会社の略号は、呼び径 75 はＳ1 号マーク、呼び径 100 は、1 号マークとする。

呼び径 150・200



鋳出し表示は、JWWA Z 100 を適用し、呼び径 150 は 2 号マーク、呼び径 200 は 3 号マークとする。ただし、協力会社の略号は、呼び径 150 は 2 号マーク、呼び径 200 は、1 号マークとする。

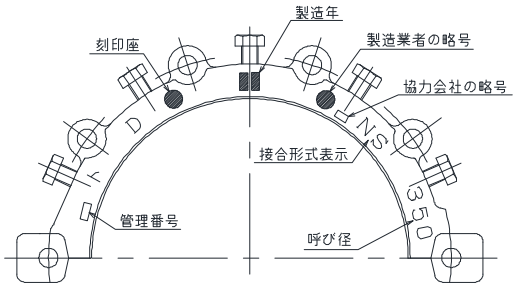
呼び径 250



鋳出し表示は、JWWA Z 100 の 3 号マークを適用すること。ただし、協力会社の略号は 2 号マークとする。

本図は、表示順を示すもので位置・号数は参考とすること。

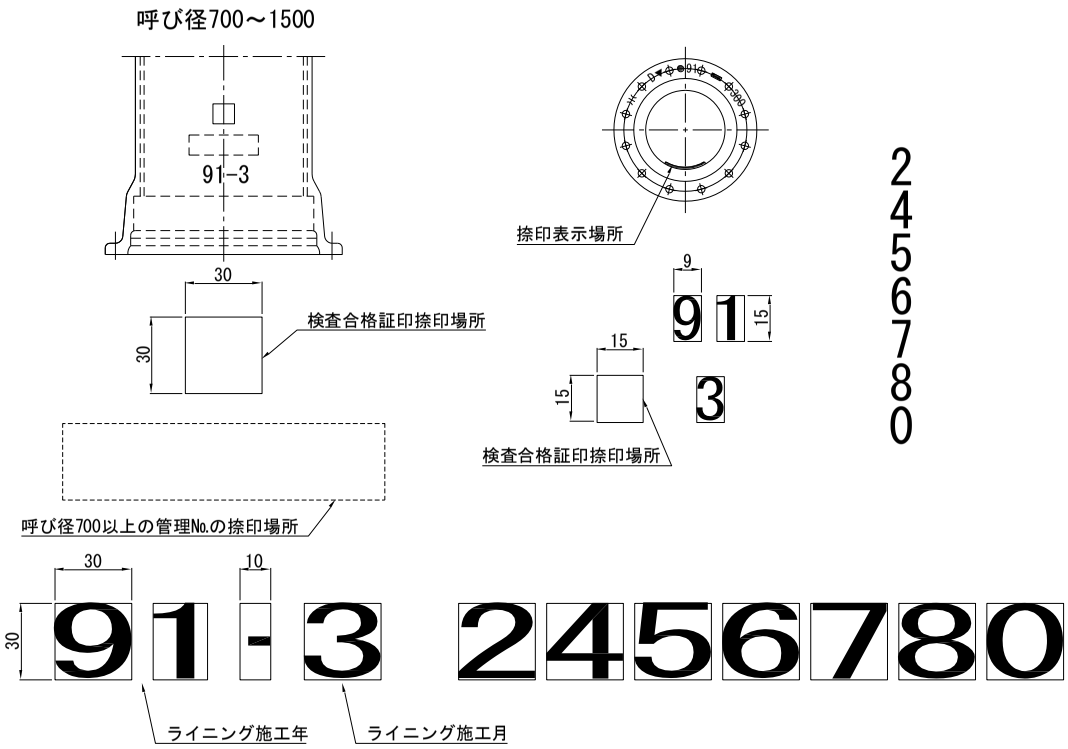
呼び径 300・350



鋳出し表示は、JWWA Z 100 の 5 号マークを適用すること。ただし、協力会社の略号は 1 号マークとする。

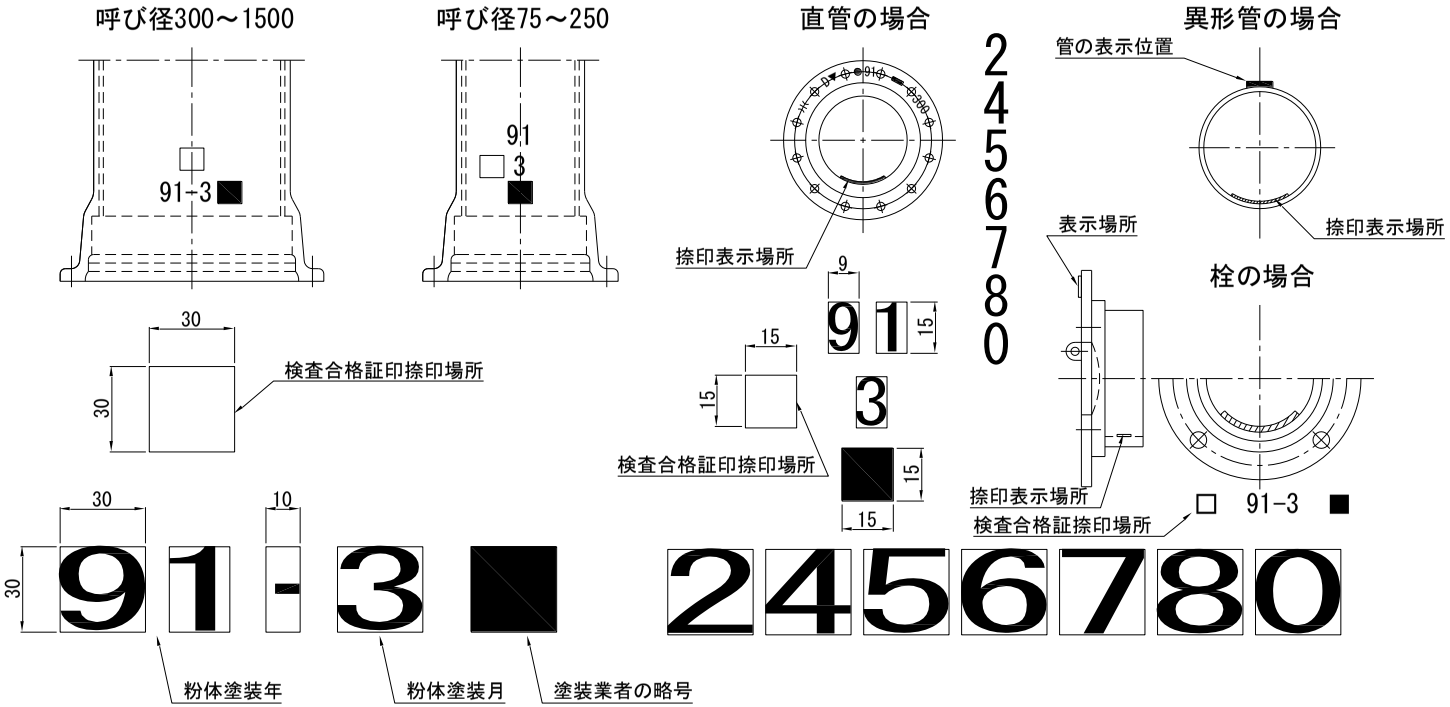
本図は、表示順を示すもので位置・号数は参考とすること。

12.7 モルタルライニング表示記号及び配列



注）1　表示位置は、受口側の管内面に、明瞭に捺印すること。
　　2　直管の捺印表示は、受口側内面の円周上とする。

12.8 エポキシ樹脂粉体塗装表示記号及び配列



注）1　表示位置は、受口側の管内面に、明瞭に捺印すること。ただし、異形管で受口とフランジを有する場合には、フランジ側とする。

　また、枝管を有する種類のものは、枝管に関係なく、本管の受口側又はフランジ側を優先すること。

2　片落管の捺印表示は、受口の呼び径に従って受口側に表示する。

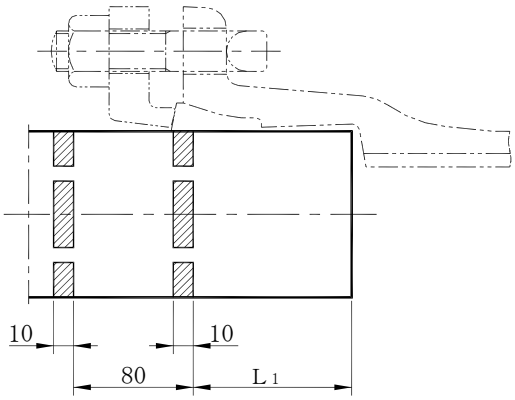
3　直管の捺印表示は、受口側内面の円周上とする。

4　塗装業者の略号は、管の製造業者と異なる場合に表示すること。

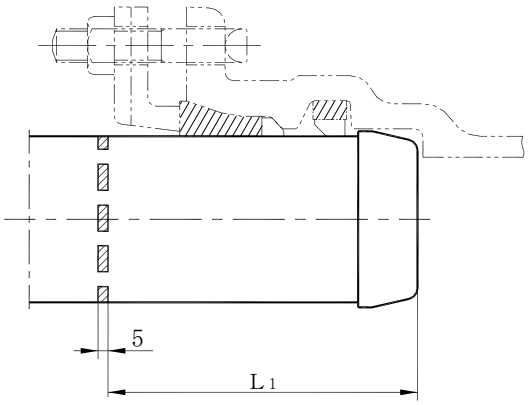
12.9 直管及び異形管の挿し口部白線表示の位置

単位 mm

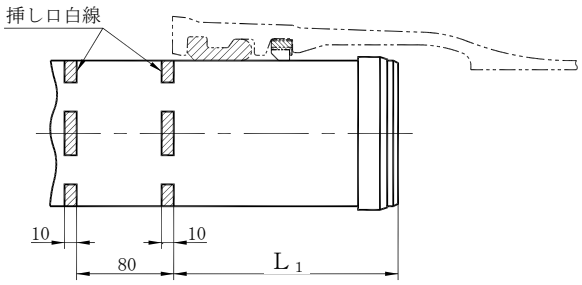
挿し口部白線表示



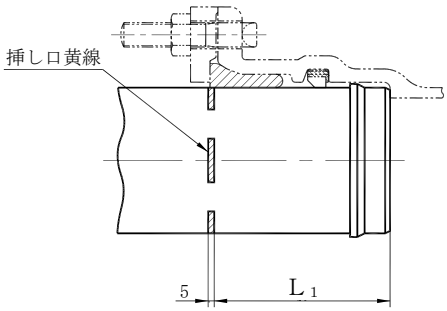
挿し口部黄線表示
呼び径300～1000 ＮＳ形異形管



挿し口部白線表示



挿し口部黄線表示
呼び径 75～250 ＧＸ形異形管・P-Link



<table>
<tr><td rowspan="3">呼び径</td><td colspan="4">挿し口部白線表示</td><td colspan="3">挿し口部黄線表示</td></tr>
<tr><td colspan="4">L_1</td><td colspan="3">L_1</td></tr>
<tr><td>ＧＸ形</td><td>ＮＳ形</td><td>Ｓ形</td><td>Ｋ形</td><td>ＧＸ形</td><td>ＧＸ形
P-Link</td><td>ＮＳ形</td></tr>
<tr><td>75</td><td>160</td><td>165</td><td rowspan="7">—</td><td rowspan="4">75</td><td>143</td><td>143</td><td rowspan="4">—</td></tr>
<tr><td>100</td><td>165</td><td>170</td><td>144</td><td>145</td></tr>
<tr><td>150</td><td>185</td><td rowspan="2">195</td><td>148</td><td>163</td></tr>
<tr><td>200</td><td rowspan="2">195</td><td rowspan="2">161</td><td rowspan="2">173</td></tr>
<tr><td>250</td><td rowspan="6">—</td><td rowspan="6">105</td><td rowspan="9">—</td><td rowspan="9">—</td><td>186</td></tr>
<tr><td>300</td><td rowspan="9">—</td><td>230</td><td>194</td></tr>
<tr><td>350</td><td rowspan="2">240</td><td rowspan="2">197</td></tr>
<tr><td>400</td></tr>
<tr><td>450</td><td>245</td></tr>
<tr><td>500</td><td rowspan="2">220</td><td rowspan="2">215</td><td rowspan="2">177</td></tr>
<tr><td>600</td></tr>
<tr><td>700</td><td>257</td><td>255</td><td>115</td><td>212</td></tr>
<tr><td>800</td><td rowspan="2">265</td><td rowspan="3">—</td><td rowspan="3">—</td><td rowspan="2">220</td></tr>
<tr><td>900</td></tr>
<tr><td>1000</td><td>268</td><td>227</td></tr>
</table>

備考　1　白線は、破線又は連続線で表示すること。

2　ＧＸ形、ＮＳ形及びＳ形の挿し口部白線表示は、直管に適用し、異形管には適用しないものとする。

なお、呼び径 75～250 のＧＸ形異形管及びＰ－Ｌｉｎｋ、呼び径 300～1000 ＮＳ形異形管の挿し口には、挿し口部黄線表示を行う。

3　推進工法に用いる直管の挿し口には、表示しない。

１３　参 考 資 料

伸縮可とう管

目　　次

Ⅰ　ゴム製伸縮可とう管・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-555

Ⅱ　ら旋式（ベローズ形）伸縮可とう管・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-564

Ⅲ　クローザージョイント伸縮可とう管・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-575

Ⅳ　ダクタイル鋳鉄製伸縮可とう管・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-584

Ⅰ　ゴム製伸縮可とう管

1 適　用

この仕様書は、当局が使用するゴム製伸縮可とう管に適用する。

2 構　造

ここでいう伸縮可とう管とは、補強材を挿入したゴムの複合材料で構成された変位吸収部と接続金具部とが一体成型され、変位吸収部の弾性特性によって、管軸方向の伸縮、管軸直角方向の偏心、曲がり、捩れなどの変位を本管に影響を与えることなく同時に吸収する性能を有するものをいう。

3 ゴム部

3.1 材料及び製造方法

ゴムは、それぞれの使用目的に適合するように加硫製造したもので、材料及び製造方法は、JWWA K 156（水道施設用ゴム材料）に準拠すること。

3.2 形状及び寸法

ゴム部の形状及び寸法は、伸縮可とう管が保持すべき伸縮、偏心等の機能を満足すること。

3.3 品　質

(1) ゴムは、均一な組織であって、その表面は平滑でなければならない。

(2) ゴムは、きず、ひびわれ、泡、異物その他使用上有害な欠点があってはならない。

(3) ゴムは、３．４に規定する物理試験及び浸出試験を行った結果、表－1 の基準に適合すること。

なお、浸出試験の試験方法や分析方法については、JWWA Z 108 及び 110 に準ずるものとする。

表－１　ゴムの物理試験及び浸出試験基準

		内面ゴム	内層ゴム	外被ゴム
引張試験	引張強さ　(MPa)	9.8 以上	14.7 以上	14.7 以上
	伸び　(%)	300 以上	300 以上	350 以上
硬さ　(目盛)		A55～65	A55～65	A55～65
老化試験	引張強さの変化率　(%)	-25 以内	-25 以内	-15 以内
	伸びの変化率　(%)	±30 以内	±30 以内	±40 以内
	硬さの変化　(目盛)	0～+7	0～+7	0～+15
圧縮永久歪　(%)		30 以下	30 以下	
浸出試験	色度　(度)	0.5 以下		
	濁度　(度)	0.2 以下		
	有機物（全有機炭素（TOC））の量　(mg/L)	0.5 以下		
	残留塩素の減量　(mg/L)	0.7 以下		
	臭気	異常でないこと。		
	味	異常でないこと。		
	亜鉛及びその化合物　(mg/L)	0.1 以下		
	フェノール類　(mg/L)	※ﾌｪﾉｰﾙとして 0.0005 以下		

（※）フェノール類は、ゴムの材料がＮＢＲ、ＥＰＤＭ及びＣＲの場合に規定する。
　パッキン、フランジ継手に使用するシール材、管継手に使用する水密保持用ゴムを除く部品、材料としてのゴム、ゴム化合物及び合成樹脂を使用している場合は、規定値を 0.005 以下とする。

備考　浸出試験において、味及び臭気以外の値は、空試験液との差から求める。

3.4 試　験

(1) ゴムの物理試験

ゴムの物理試験は下記の試験項目とし、試験方法は JIS 規格による。

ア　引張試験　（JIS K 6251 加硫ゴム及び熱可塑性ゴム－引張特性の求め方）

イ　硬さ試験　（JIS K 6253 加硫ゴム及び熱可塑性ゴムの硬さ試験方法）

ウ　老化試験　（JIS K 6257 加硫ゴム及び熱可塑性ゴム－熱老化特性の求め方）

エ　圧縮永久ひずみ試験（JIS K 6262 加硫ゴム及び熱可塑性ゴムの永久ひずみ試験方法）

(2) 浸出試験

浸出試験は、JWWA K 156（水道施設用ゴム材料）の附属書 1 による。

3.5 検　査

(1) 外観、形状及び寸法は、３．２及び３．３に適合すること。

(2) 物理試験、浸出試験は、試験成績表によるものとし、表－１の規定に適合していること。

4 鋼材部

4.1 鋼　材

鋼材は東京都水道用配管材料仕様書（鋼管及びステンレス鋼管）の鋼管製作の仕様によるものとし、製作所の試験成績表（ミルシート）を付したものとする。棒鋼、角鋼、帯鋼等についてはJIS G 3101（一般構造用圧延鋼材）のＳＳ400又はこれと同等以上の材質とする。

4.2 製　作

(1) 金部は東京都水道用配管材料仕様書（鋼管及びステンレス鋼管）及び承認図の形状に従い正確かつ平滑に製作すること。

(2) 開先部及びフランジ部等の加工は東京都水道用配管材料仕様書（鋼管及びステンレス鋼管）に基づき製作すること。

(3) 補強リングの材質は、ＳＳ400又はそれと同等以上の材質とする。

(4) 補強ワイヤーは、JIS G 3506（硬鋼線材）のＳＷＲＨ72Ａを伸線したビードワイヤー又はJIS G 3532（鉄線）を使用し、製造所の試験成績表を添付すること。ただし、ビードワイヤーについては、素線の引張試験（試験片３本／ロット）を行いその記録を付すること。

4.3 金部の寸法

口金部の寸法及びその許容差は、東京都水道用配管材料仕様書（鋼管及びステンレス鋼管）によること。

4.4 検　査

(1) 鋼材の検査は、東京都水道用配管材料仕様書（鋼管及びステンレス鋼管）によること。

(2) 鋼材の分析試験、機械試験等は、製鉄所の試験成績表（ミルシート）で合否の判定をすること。

4.5 溶接用配管材料

東京都水道用配管材料仕様書（鋼管及びステンレス鋼管）に準じること。

4.6 ボルト・ナット用配管材料

原則として東京都水道用配管材料仕様書（鋼管及びステンレス鋼管）に準じるものとする。

また、ステンレス鋼を使用する場合は、メッキは施さなくてもよい。

4.7 保護カバー

(1) 保護カバーは、外力、衝撃等から伸縮可とう管ゴム部の損傷を保護する必要がある箇所に設けること。

(2) 材質は、原則として JIS G 3101（一般構造用圧延鋼材）のＳＳ400 とする。

5 補強コード

5.1 材　質

補強コード（補強布）は、ビニロンコード又はこれと同等品以上のものに接着用樹脂加工し、ゴムシート張りをしたもので、所定の強度を有すること。

5.2 検　査

検査は、試験成績表により行うこと。

6 塗覆装

6.1 塗覆装は、原則として東京都水道用配管材料仕様書（鋼管及びステンレス鋼管）に準じるほか、次の規定によること。

(1) 溶接型口金端部の塗り残し長さ

ア　口金端部の塗り残し長さは表－２のとおりとする。

表－２

呼び径	内面塗装	外面塗装	
	水道用液状エポキシ樹脂塗装	ポリウレタン被膜	水道用タールエポキシ樹脂塗装
800～1350	100mm +20 −5	130mm +20 −5	100mm +20 −5
1500 以上	150mm +20 −5	180mm +20 −5	150mm +20 −5

イ　塗り残し部分の内外面は、一時防錆用としてジンクリッチプライマー１回塗りとする。

ウ　口金端部の開先部は内外面 30mm 間は一時防錆用として、開先防錆剤を塗布すること。

(2) 保護カバーは内外面タールエポキシ樹脂塗装 0.3mm 以上とする。

6.2 検　査

検査は、東京都水道用配管材料仕様書（鋼管及びステンレス鋼管）によること。

7 試　験

7.1 水圧試験

表－３の試験水圧をかけて異状がないことを確認する。

表－３

	試験水圧	水圧保持時間	備　考
7.5K	1.3　MPa	５分以上	使用水圧 0.75MPa
10K	1.55 MPa	〃	使用圧力 1.0 MPa

7.2 機能試験

公的検査機関及びこれに準ずる機関において機能試験を実施する場合は、立会いを必要としないが、自社又は他社で実施する場合は原則として第三者の立会いを必要とする。

(1) 伸縮試験

製品に所要の伸縮量を与えた後、表－３の試験水圧をかけて異常がないことを確認すること。

(2) 偏心又は曲げ試験

製品に所要の変位量（偏心又は曲げ）を与えた後、表－３の試験水圧をかけて異状がないことを確認すること。

(3) 複合機能試験

承認図に複合性能値が記載されている場合は、(1)及び(2)の機能を同時に与えた後、表－３の試験水圧をかけて異状がないことを確認すること。

(4) 浸出試験

鋼管部については、東京都水道用配管材料仕様書（鋼管及びステンレス鋼管）に準じ、鋳鉄管部他については、東京都水道局配管材料仕様書（ダクタイル鋳鉄管）に準じること。

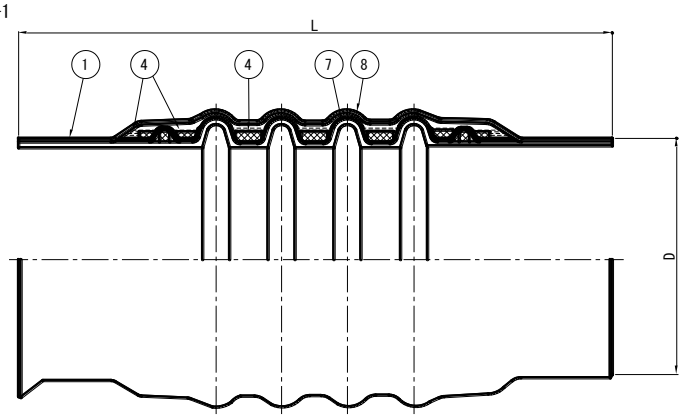
8 表　示

伸縮可とう管には、見やすい場所に容易に消えない方法で、次の項目を表示すること。

(1) トの記号
(2))|(の記号
(3) 呼び径
(4) 形状及び寸法
(5) 試験圧力
(6) 製作年月及び製作番号
(7) 製作業者の略号

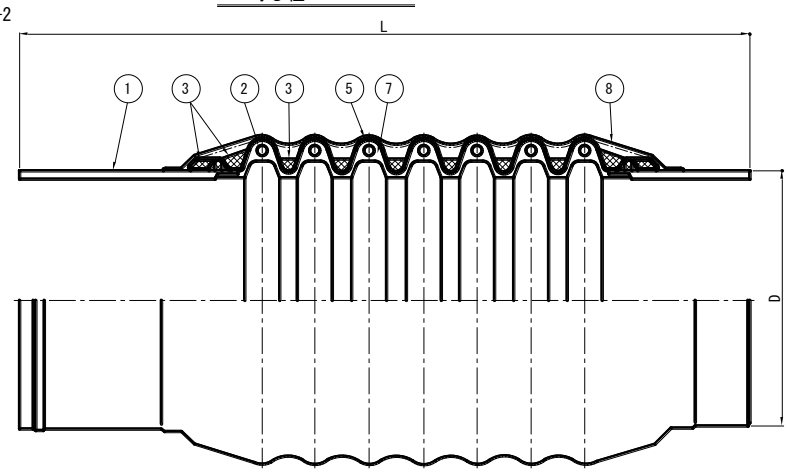
ゴム製伸縮可とう管（参考図）

付図-1



呼び径150～500

付図-2



呼び径600以上

記号	名　　称	材　　質
D	呼び径	
L	製品面長	
1	口金	鋼　　材
2	補強リング	〃
3	補強ワイヤー	ＳＷＭ－Ｂ
4	補強ワイヤー	Ｓ Ｗ Ｒ Ｈ
5	補強コード	ビ ニ ロ ン
6	内層ゴム	Ｓ　Ｂ　Ｒ
7	内面ゴム	Ｅ Ｐ Ｄ Ｍ
8	外被ゴム	Ｃ　　Ｒ

伸縮可とう管の接合形式は、次のとおりとする。

1）溶接開先型

2）フランジ形

3）メカニカル型

（Ｓ、ＮＳその他）

※この図は、構造例であって、設計上の構造を規定するものではない。

偏心量 100mm（7.5K　10K）

呼び径	有効長 L（mm）	伸び量 （mm）	縮み量 （mm）	曲げ角度 （°）
75	500	40	30	26
100	500	50	30	24
150	500	50	30	20
200	500	50	30	18
250	550	50	30	16
300	550	50	30	14
350	800	50	30	12
400	900	60	30	12
450	900	60	30	10
500	900	60	30	10
600	1,050	80	40	10
700	1,050	80	40	8
800	1,050	80	40	8
900	1,050	80	40	6
1,000	1,200	100	50	6
1,100	1,200	100	50	6
1,200	1,200	100	50	6
1,350	1,200	100	50	5
1,500	1,200	100	50	5
1,600	1,450	100	50	5
1,650	1,450	100	50	5
1,800	1,450	100	50	4
2,000	1,450	100	50	4
2,100	1,600	120	60	4
2,200	1,600	120	60	4
2,300	1,700	120	60	4
2,400	1,700	120	60	4
2,500	1,700	120	60	4
2,600	1,800	120	60	3
2,700	1,800	120	60	3
2,800	1,800	120	60	3

※１　有効長は両フランジタイプの場合である。
※２　この数値は参考値であって、設計上の構造を規定するものではない。

偏心量 200mm（7.5K　10K）

呼び径	有効長 L（mm）	伸び量 （mm）	縮み量 （mm）	曲げ角度 （°）
75	700	60	40	34
100	700	70	40	32
150	700	70	40	26
200	700	70	40	24
250	700	70	40	20
300	700	70	40	18
350	900	70	40	16
400	1,000	80	40	16
450	1,000	80	40	14
500	1,000	80	40	14
600	1,300	120	60	14
700	1,300	120	60	12
800	1,300	120	60	12
900	1,300	120	60	10
1,000	1,500	140	70	10
1,100	1,500	140	70	8
1,200	1,500	140	70	8
1,350	1,500	140	70	7
1,500	1,500	140	70	7
1,600	1,800	140	70	7
1,650	1,800	140	70	7
1,800	1,800	140	70	6
2,000	1,800	140	70	6
2,100	2,000	160	80	6
2,200	2,000	160	80	6
2,300	1,900	140	70	5
2,400	1,900	140	70	5
2,500	1,900	140	70	5
2,600	2,000	140	70	4
2,700	2,000	140	70	4
2,800	2,000	140	70	4

※１　有効長は両フランジタイプの場合である。
※２　この数値は参考値であって、設計上の構造を規定するものではない。

偏心量 300mm（7.5K　10K）

呼び径	有効長 L（mm）	伸び量 （mm）	縮み量 （mm）	曲げ角度 （°）
75	1,000	80	60	32
100	1,000	100	60	32
150	1,100	90	50	32
200	1,100	90	50	30
250	1,100	90	50	24
300	1,100	90	50	22
350	1,100	90	50	20
400	1,200	100	50	20
450	1,200	100	50	18
500	1,200	100	50	18
600	1,550	160	80	18
700	1,550	160	80	16
800	1,550	160	80	16
900	1,550	160	80	14
1,000	1,650	160	80	12
1,100	1,650	160	80	9
1,200	1,650	160	80	9
1,350	1,650	160	80	8
1,500	1,650	160	80	8
1,600	1,950	160	80	8
1,650	1,950	160	80	8
1,800	1,950	160	80	7
2,000	1,950	160	80	7
2,100	2,200	180	90	7
2,200	2,200	180	90	7
2,300	2,150	160	80	6
2,400	2,150	160	80	6
2,500	2,150	160	80	6
2,600	2,250	160	80	5
2,700	2,250	160	80	5
2,800	2,250	160	80	5

※１　有効長は両フランジタイプの場合である。
※２　この数値は参考値であって、設計上の構造を規定するものではない。

Ⅱ　水道用ら旋式（ベローズ形）伸縮可とう管

1 適　用

この仕様書は、当局が使用する水道用ベローズ形伸縮可とう管に適用する。

2 構　造

ベローズ形伸縮可とう管とは、鋼管及びステンレス鋼管を主材料とし、ら旋管（ベローズ）部により管軸方向に伸縮する伸縮部を有する構造で、相対変位に対し無理なく可とうする機能を有するものをいう。

3 寸　法

伸縮可とう管の全長寸法（両間距離）は、所要の偏心量あるいは伸縮量に応じて、原則として付表－１、２及び３のとおりとする。

4 主要材料

伸縮可とう管の主要材料は、原則として表－１によるものとする。

5 鋼管製作

鋼管の製作は東京都水道用配管材料仕様書（鋼管及びステンレス鋼管）の鋼管製作の仕様に準じること。

6 塗覆装仕様

(1) ステンレス鋼管

原則として無塗装とする。

(2) 鋼管

東京都水道用配管材料仕様書（鋼管及びステンレス鋼管）の塗装仕様に準じること。

表－１

部品名称	適用規格及び材料
ベローズ 補強材	JIS G 4304　熱間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯 JIS G 4305　冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯 上記のＳＵＳ 316，ＳＵＳ 304 及びＳＵＳ 316Ｌ
パイプ類 補強材 カバーパイプ	JIS G 4304　熱間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯 JIS G 4305　冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯 上記のＳＵＳ 316，ＳＵＳ 304 及びＳＵＳ 316Ｌ JIS G 3459　配管用ステンレス鋼管のＳＵＳ316ＴＰ－Ａ JIS G 3468　配管用溶接大径ステンレス鋼管のＳＵＳ316ＴＰＹ JIS G 3443　水輸送用塗覆装鋼管のＳＴW 370 及びＳＴW 400 JIS G 3454　圧力配管用炭素鋼鋼管のＳＴＰＧ370 （ＳＴW 370 の規格を満たすもの） JIS G 3457　配管用アーク溶接炭素鋼鋼管のＳＴＰＹ 400 （ＳＴW 400 の規格を満たすもの） JIS G 3101　一般構造用圧延鋼材のＳＳ 400
タイロッドボルト	JIS G 4303　ステンレス鋼棒のＳＵＳ 316

7 検査及び試験

(1) 材料検査

ベローズ及び管体の主要材料については、製作所の試験成績書（ミルシート）を付したものとする。

なお、ら旋巻きにより製管された管を原管として用いることはできない。

(2) 溶接部の検査及び試験

ア　放射線透過試験

（ア）ベローズ長手方向突き合わせ溶接部について実施し、撮影箇所は両端とする。

（イ）端管（造管したもの）の長手方向突き合わせ溶接部については、両端及び交差箇所に対して試験を行う。

（ウ）判定基準

JIS Z 3106(ステンレス鋼溶接部の放射線透過試験方法及び JIS Z 3104(鋼溶接継手の放射線透過試験方法）によるものとし、それぞれ 3 級以上又は 3 類以上を合格とする。

(3) 水圧試験

両端に閉塞板を付け表－２の規定圧力を加え、これを保持し、漏洩、変形等のないこと。

表－２

呼び圧力	使用圧力	試験水圧	保持時間
7.5K	0.75MPa	1.3 MPa	５分以上
10K	1.00MPa	1.55MPa	

(4) 機能試験

ア　伸縮試験

製品に所要の伸縮量を与えた後、表－２の試験水圧をかけて異状のないこと。

イ　偏心及び曲げ試験

製品に所要の変位量（偏心及び曲げ）を与えた後、表－２の試験水圧をかけて異状のないこと。

ウ　複合機能試験

アとイの機能を同時に与えた後、表－２の試験水圧をかけて異状のないこと。

エ　離脱防止構造（タイロッド、ヒンジ等）を有するものについては、離脱阻止力の試験結果を提出すること。

(5) 寸法検査

ア　管厚公差

管厚は、JIS G 3443（水輸送用塗覆装鋼管）又は JIS G 3459（配管用ステンレス鋼管）及び JIS G 3468(配管用溶接大径ステンレス鋼管)に準じること。

イ　外径公差

外径は、呼び径 500 以下の管については JIS G 3443（水輸送用塗覆装鋼管）又は JIS G 3459（配管用ステンレス鋼管）に準じること。呼び径 600 以上のものについては、周長測定によるものとし、表－３のとおりとする。

表－３　呼び径 600 以上の周長の許容差

呼び径	許容差（mm）
600～ 900	±3
1000～1500	±4
1600～2400	±5
2500～2800	±6
3000	±7

ウ　全長公差

全長公差の基準については次によるものとする。

＋0.0015×全長，－0.0005×全長。ただし、全長 2000mm 以下については＋3mm、－2mm とする。

(6) 塗覆装検査

塗覆装検査は、東京都水道用配管材料仕様書（鋼管及びステンレス鋼管）の塗覆装仕様によるものとする。

(7) 浸出試験

鋼管部については、東京都水道用配管材料仕様書（鋼管及びステンレス鋼管）に準じ、鋳鉄管部他については、東京都水道用配管材料仕様書（ダクタイル鋳鉄管）に準じること。

8 表　示

伸縮可とう管には、見やすい場所に容易に消えない方法で、次の項目を表示すること。

(1) トの記号

(2))|(の記号

(3) 呼び径

(4) 形状及び寸法

(5) 試験圧力

(6) 製作年月及び製作番号

(7) 製作業者の略号

参考資料

1　ベローズ形伸縮可とう管の接合形式及び型式

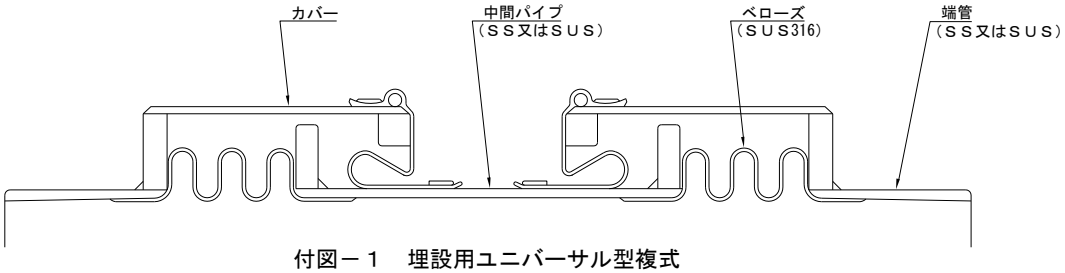
表－４　ベローズ形伸縮可とう管の接合形式及び型式

接合形式	設置場所 及び 型式	用　　途
溶接開先型 フランジ型 メカニカル型 （Ｓ ＮＳ その他）	埋設用ユニバーサル型複式	一般管路で不同沈下及び地震時の対策として使用する。
	埋設用ユニバーサル型単式	一定の間隔で設置し、不同沈下や地震対策及び梁（はり）としてのモーメント吸収用に使用する。
	埋設用タイボルト型	不平均力対策としての離脱防止型のユニバーサル型
	埋設用ヒンジ型	同上
	埋設用ゴムカバー型	ポリウレタン被覆埋設管路用のユニバーサル型
	露出用軸方向吸収型単式	水管橋、添架管で管路の熱膨張吸収及び梁としての曲げモーメント吸収用
	露出用軸方向吸収型複式	上記と同様で、大伸縮や沈下吸収用
	露出用タイボルト型単式	離脱防止機能を加えた構造
	露出用タイボルト型複式	同上
	露出用フランジアダプター型	フランジのパッキング取替えや、布設時の溶接熱の吸収及び取付誤差吸収用

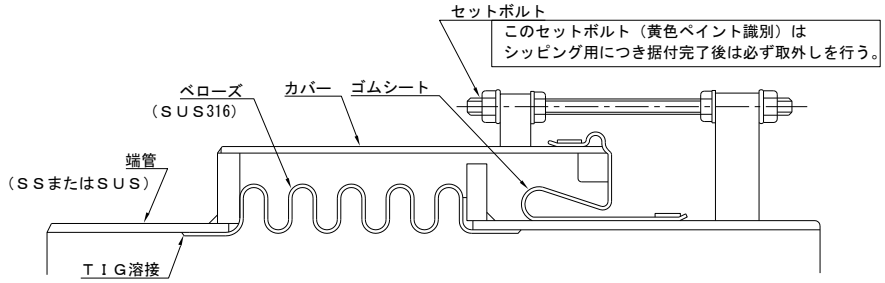
2　ベローズ形伸縮可とう管の構造

付図－１～１０参照（参考図）

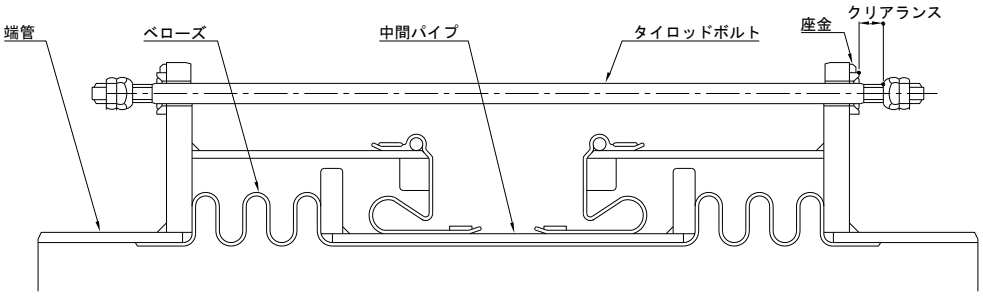
ベローズ型伸縮可とう管の構造図



付図－１　埋設用ユニバーサル型複式



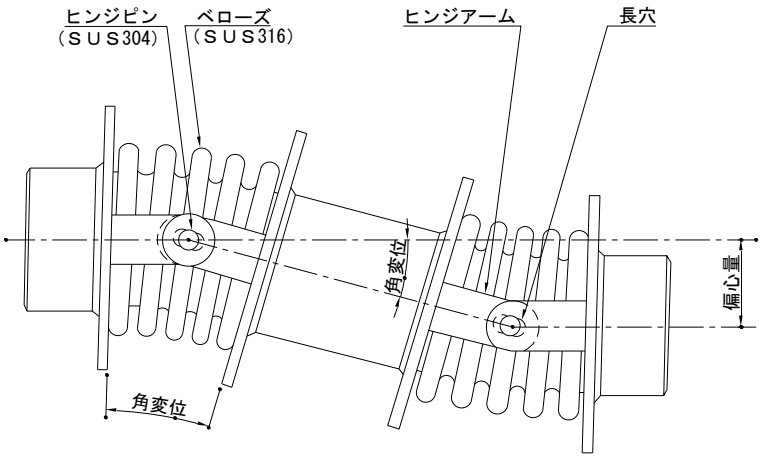
付図－２　埋設用ユニバーサル型単式



付図－３　タイロッド型

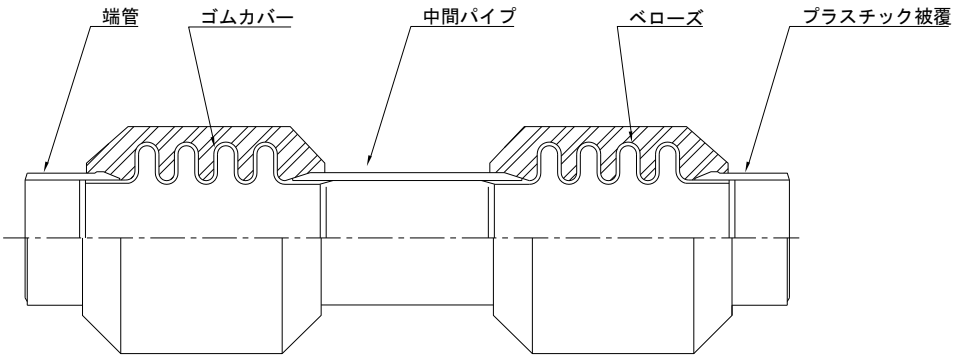
※この図は構造例であって、設計上の構造を規定するものではない。

ベローズ型伸縮可とう管の構造図



注：図はベローズ部防護カバーの省略図を示す。

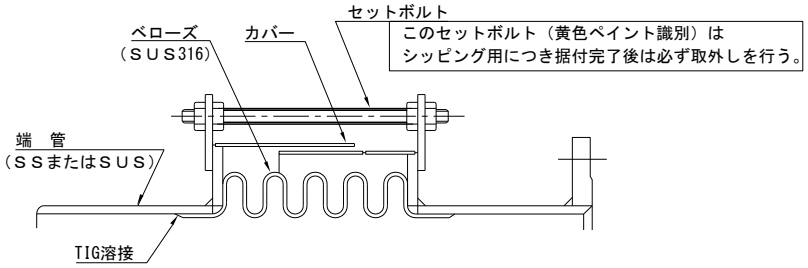
付図－４　ヒンジ型



付図－５　ゴムカバー型

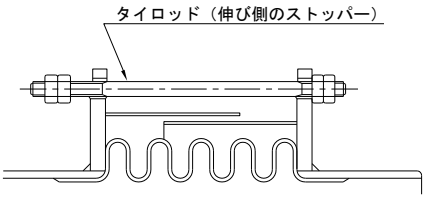
※この図は構造例であって、設計上の構造を規定するものではない。

ベローズ型伸縮可とう管の構造図

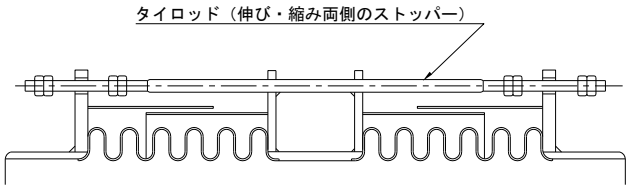


付図－６　露出用軸方向吸収型単式

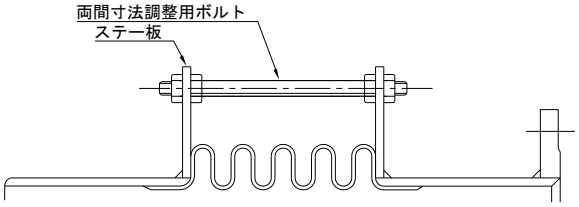
付図－７　露出用軸方向吸収型複式



付図－８　露出用タイボルト型単式



付図－９　露出用タイボルト型複式



付図－１０　フランジアダプター型

※この図は構造例であって、設計上の構造を規定するものではない。

付表－１	埋設用面間表（呼び圧力　7.5Ｋ）				
偏心量 呼び径	100mm 用	200mm 用	300mm 用	400mm 用	500mm 用
75	1000 以下	1300 以下	1800 以下	2000 以下	2400 以下
100	1000 以下	1300 以下	1800 以下	2000 以下	2400 以下
150	1100 以下	1300 以下	1800 以下	2000 以下	2400 以下
200	1200 以下	1400 以下	1900 以下	2100 以下	2500 以下
250	1200 以下	1500 以下	1900 以下	2100 以下	2500 以下
300	1300 以下	1600 以下	1900 以下	2200 以下	2600 以下
350	1400 以下	1600 以下	2000 以下	2300 以下	2700 以下
400	1400 以下	1700 以下	2000 以下	2400 以下	2800 以下
450	1500 以下	1800 以下	2100 以下	2500 以下	3000 以下
500	1600 以下	2000 以下	2300 以下	2600 以下	3100 以下
600	1600 以下	2100 以下	2400 以下	2800 以下	3500 以下
700	1700 以下	2200 以下	2600 以下	3000 以下	3500 以下
800	1800 以下	2300 以下	2700 以下	3200 以下	3700 以下
900	1900 以下	2400 以下	2800 以下	3400 以下	4000 以下
1000	1900 以下	2500 以下	3000 以下	3500 以下	4200 以下
1100	1900 以下	2500 以下	3000 以下	3600 以下	4200 以下
1200	1900 以下	2600 以下	3100 以下	3700 以下	4300 以下
1350	2000 以下	2700 以下	3300 以下	3900 以下	4600 以下
1500	2100 以下	2800 以下	3500 以下	4200 以下	4900 以下
1600	2100 以下	2900 以下	3600 以下	4300 以下	5100 以下
1800	2200 以下	3100 以下	3800 以下	4700 以下	5400 以下
2000	2400 以下	3200 以下	4100 以下	5000 以下	5900 以下
2100	2400 以下	3300 以下	4300 以下	5100 以下	6100 以下
2200	2500 以下	3500 以下	4400 以下	5300 以下	6300 以下
2300	2500 以下	3500 以下	4500 以下	5400 以下	6500 以下
2400	2500 以下	3600 以下	4600 以下	5600 以下	6700 以下
2500	2600 以下	3600 以下	4700 以下	5700 以下	6800 以下
2600	2600 以下	3700 以下	4800 以下	5900 以下	7000 以下

付表－２	埋設用面間表（呼び圧力　10Ｋ）				
偏心量 呼び径	100mm 用	200mm 用	300mm 用	400mm 用	500mm 用
75	1200 以下	1400 以下	1900 以下	2400 以下	3000 以下
100	1200 以下	1400 以下	2000 以下	2400 以下	3000 以下
150	1200 以下	1500 以下	2000 以下	2400 以下	3000 以下
200	1300 以下	1600 以下	2000 以下	2600 以下	3200 以下
250	1300 以下	1600 以下	2100 以下	2600 以下	3200 以下
300	1500 以下	1600 以下	2200 以下	2800 以下	3300 以下
350	1500 以下	1800 以下	2300 以下	2900 以下	3400 以下
400	1600 以下	1900 以下	2500 以下	3000 以下	3600 以下
450	1600 以下	2000 以下	2600 以下	3200 以下	3800 以下
500	1700 以下	2200 以下	2800 以下	3300 以下	4000 以下
600	1800 以下	2300 以下	2900 以下	3600 以下	4400 以下
700	1700 以下	2400 以下	3100 以下	3700 以下	4400 以下
800	1900 以下	2600 以下	3300 以下	3900 以下	4700 以下
900	2000 以下	2700 以下	3500 以下	4200 以下	5000 以下
1000	2000 以下	2800 以下	3700 以下	4400 以下	5300 以下
1100	2100 以下	2800 以下	3700 以下	4400 以下	5300 以下
1200	2200 以下	3000 以下	3800 以下	4600 以下	5400 以下
1350	2300 以下	3100 以下	4000 以下	4900 以下	5800 以下
1500	2300 以下	3300 以下	4300 以下	5200 以下	6200 以下
1600	2400 以下	3400 以下	4400 以下	5400 以下	6500 以下
1800	2500 以下	3600 以下	4800 以下	5800 以下	7000 以下
2000	2700 以下	4000 以下	5200 以下	6300 以下	7600 以下
2100	2800 以下	4100 以下	5400 以下	6500 以下	7900 以下
2200	2800 以下	4200 以下	5500 以下	6700 以下	8100 以下
2300	2900 以下	4300 以下	5700 以下	6900 以下	8400 以下
2400	3000 以下	4400 以下	5900 以下	7100 以下	8600 以下
2500	3000 以下	4500 以下	6000 以下	7300 以下	8900 以下
2600	3100 以下	4600 以下	6200 以下	7600 以下	9100 以下

付表－３	露出用面間表			
呼び圧力	7.5Ｋ		10Ｋ	
偏心量 / 呼び径	25mm 用	50mm 用	25mm 用	50mm 用
75	450 以下	600 以下	450 以下	600 以下
100	450 以下	600 以下	450 以下	600 以下
150	500 以下	650 以下	500 以下	650 以下
200	500 以下	650 以下	500 以下	650 以下
250	550 以下	700 以下	550 以下	700 以下
300	550 以下	700 以下	550 以下	700 以下
350	550 以下	700 以下	550 以下	700 以下
400	550 以下	700 以下	550 以下	700 以下
450	550 以下	700 以下	550 以下	700 以下
500	550 以下	700 以下	550 以下	700 以下
600	550 以下	700 以下	550 以下	700 以下
700	600 以下	700 以下	600 以下	700 以下
800	600 以下	700 以下	600 以下	700 以下
900	600 以下	700 以下	600 以下	700 以下
1000	600 以下	700 以下	600 以下	700 以下
1100	600 以下	700 以下	600 以下	700 以下
1200	600 以下	700 以下	600 以下	700 以下
1350	600 以下	700 以下	600 以下	700 以下
1500	600 以下	700 以下	600 以下	700 以下
1600	600 以下	700 以下	600 以下	700 以下
1800	600 以下	700 以下	600 以下	700 以下
2000	600 以下	700 以下	600 以下	700 以下
2100	600 以下	700 以下	600 以下	700 以下
2200	600 以下	700 以下	600 以下	700 以下
2300	600 以下	700 以下	600 以下	700 以下
2400	600 以下	700 以下	600 以下	700 以下
2500	600 以下	700 以下	600 以下	700 以下
2600	600 以下	700 以下	600 以下	700 以下

Ⅲ　クローザージョイント伸縮可とう管

1 適　用

この仕様書は、当局が使用するクローザージョイント伸縮可とう管に適用する。

2 構　造

ここで言う伸縮可とう管とは、鋼管を主材料とし、本管に接続するスピゴットパイプとこれにより一回り大きいスリーブ（ソケットパイプ）を特殊形状のゴムリングでシールする二重管構造で、管軸方向の伸縮、軸直角方向の偏心、曲がり及びねじれを本管に影響を与えることなく同時に吸収する性能を有するものをいう。

3 使用材料

3.1 主要材質は、原則として表－１によるものとする。

表－１

名　　称	材　　質		
ハウジング アダプター スリーブフランジ	ＦＣＤ450	(球状黒鉛鋳鉄品)	JIS G 5502
	ＳＳ400	(一般構造用圧延鋼材)	JIS G 3101
	ＳＵＳ304	(熱間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯)	JIS G 4304
	ＳＵＳ304	(冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯)	JIS G 4305
	ＳＵＳ316	(熱間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯)	JIS G 4304
	ＳＵＳ316	(冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯)	JIS G 4305
	ＳＣＳ13	(ステンレス鋼鋳鋼品)	JIS G 5121
	ＳＣＳ14	(ステンレス鋼鋳鋼品)	JIS G 5121
スピゴットパイプ スリーブ ソケットパイプ	東京都水道局配管材料仕様書（鋼管及びステンレス鋼管） の鋼管製作の仕様による。		
ﾊｳｼﾞﾝｸﾞ・ｱﾀﾞﾌﾟﾀｰ・ ｽﾘｰﾌﾞﾌﾗﾝｼﾞ用 ボルト・ナット	Ｓ25Ｃ	(機械構造用炭素鋼鋼材)	JIS G 4051
	ＳＳ400	(一般構造用圧延鋼材)	JIS G 3101
	ＳＵＳ304	(ステンレス鋼棒)	JIS G 4303
	ＳＵＳ316	(ステンレス鋼棒)	JIS G 4303
ゴムリング	ＳＢＲ	(スチレンブタジエンゴム)	JWWA K 156

3.2 使用材料は、製作所の試験成績書を添付すること。

3.3 付属品として、ゴムパッキンを用いる場合は、JWWA K 156（水道施設用ゴム材料）に適合すること。

4 溶　接

東京都水道用配管材料仕様書（鋼管及びステンレス鋼管）に準じること。

なお、伸縮可とう管のスピゴットパイプ摺（しゅう）動面並びにスリーブ及びソケットパイプ内面のゴムリング接触面は溶接ビードを削り取り、管体と平滑になるように仕上げること。

5 管体製作

製作に当たっては、原則として東京都水道用配管材料仕様書（鋼管及びステンレス鋼管）の管体製作によること。

6 塗覆装及びメッキ

塗覆装及びメッキについては、原則として東京都水道用配管材料仕様書（鋼管及びステンレス鋼管）塗覆装仕様に準じるものとする。

6.1 塗料は、いずれも乾燥後水に浸されず、かつ水質に悪い影響を与えないこと。塗装の仕上げ面は、泡、膨れ、剥がれ、塗りダマリその他有害な欠点がなく、寒暑によって異常を生じないこと。

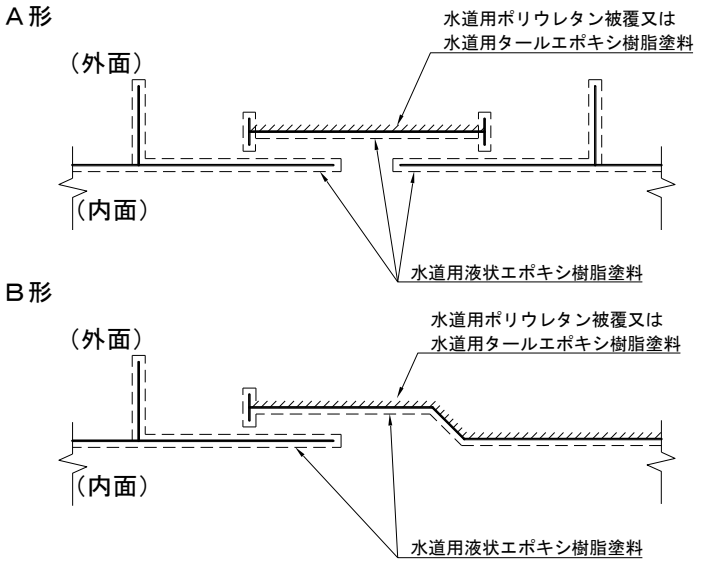
6.2 鋼材にステンレスを使用する場合は、原則として酸洗いを行い、塗装を施さなくてもよい。

6.3 ハウジング・アダプター・スリーブフランジ用、ボルト・ナットのＳ25Ｃ，ＳＳ400は溶融亜鉛メッキ JIS H 8641 に示されるＨＤＺ35の規定に適合するメッキを施すこと。

また、ステンレス鋼を使用する場合、メッキは施さなくてもよい。

6.4 塗覆装は次図に示すものを原則とする。

なお、接水部は、水道用液状エポキシ樹脂塗料を使用すること。



7 試験及び検査

7.1 寸法及び外観検査

寸法及び外観の検査は、東京都水道用配管材料仕様書（鋼管及びステンレス鋼管）により行うこと。

7.2 材料試験

製造メーカーの材料規格証明書及び試験成績書により確認を行うこと。

7.3 溶接検査（Ｘ線検査）

鋼　　管　　判定・・・・JIS Z 3104　3類以上を合格とする。

ステンレス鋼管　　判定・・・・JIS Z 3106　3級以上を合格とする。

7.4 塗覆装検査

東京都水道用配管材料仕様書（鋼管及びステンレス鋼管）の塗覆装仕様により行うこと。

7.5 水圧試験

表－２の試験水圧をかけて異状がないことを確認すること。

表－２

	試験水圧	水圧保持時間	使用圧力
7.5K	1.30MPa	5分	0.75MPa
10K	1.55MPa	5分	1.00MPa

7.6 機能試験

公的検査機関及びこれに準ずる機関において機能試験を実施する場合は、立会いを必要としないが、自社又は他社で実施する場合は原則として第三者の立会いを必要とする。

(1) 伸縮試験

製品に所要の伸縮量を与えた後、表－２の試験水圧をかけて異状がないことを確認すること。

(2) 偏心及び曲げ試験

製品に所要の変位量（偏心及び曲げ）を与えた後、表－２の試験水圧をかけて異状がないことを確認すること。

(3) ねじれ試験

製品に任意のねじれを与えた後、表－２の試験水圧をかけて異状がないことを確認すること。

(4) 複合性能試験

(1)から(3)までの機能を同時に与えた後、表－２の試験水圧をかけて異常がないことを確認すること。

(5) 離脱防止機能試験

耐震機能を有するものについては離脱阻止力等の試験結果を提出すること。

(6) 浸出試験

鋼管部については、東京都水道用配管材料仕様書（鋼管及びステンレス鋼管）に準じ、鋳鉄管部ほかについては東京都水道用配管材料仕様書（ダクタイル鋳鉄管）に準じること。

8 表　示

次の項目を見やすい場所に必ず表示すること。

(1)　トの記号

(2)　)|(の記号

(3)　呼び径

(4)　形状及び寸法

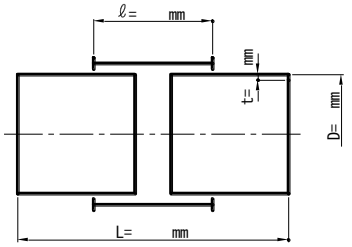
(5)　試験圧力

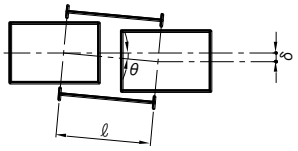
(6)　製作年月及び製作番号

(7)　製作業者の略号

9 クローザージョイント（参考図）

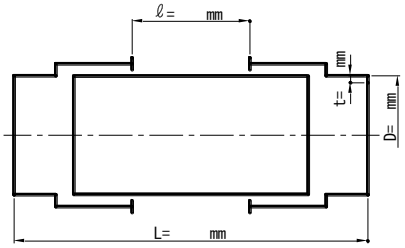
Ａ形

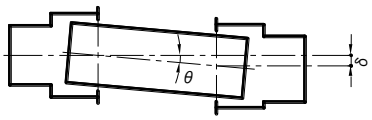




（曲げ角）θ
（偏心量）δ＝ℓsinθ

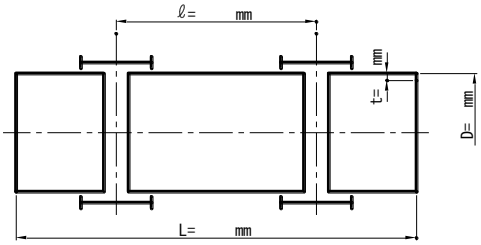
ＵＢ形（ユニバーサルＢ形）

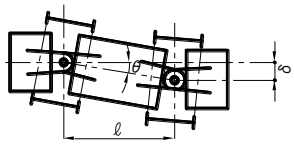




（曲げ角）θ
（偏心量）δ＝ℓtanθ

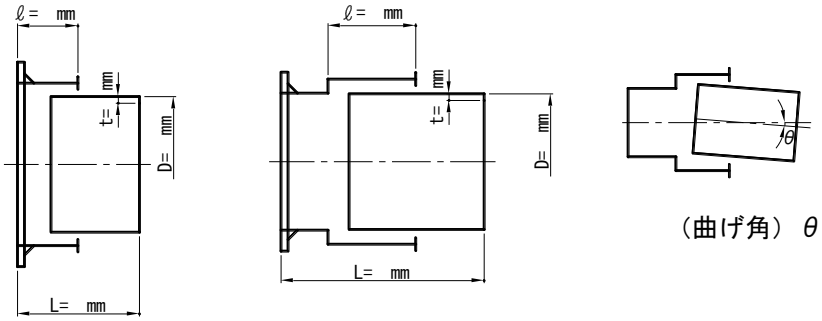
ＵＡ形（ユニバーサルＡ形）





（曲げ角）θ
（偏心量）δ＝ℓtanθ

Ｂ形（フランジアダプター形）



伸縮可とう管の接合形式は次のとおりとする。

(1)溶接開先型

(2)フランジ型

(3)メカニカル型（Ｓ形、ＮＳ形その他）

※この図は構造例であって、設計上の構造を規定するものではない。

A型　標準タイプ型

呼び径	偏心量	伸縮量(mm)		有効長
(mm)	(mm)	＋	－	L(mm)
75	50以上	250以上	80以上	800以下
100	50 〃	250 〃	80 〃	800 〃
150	50 〃	250 〃	80 〃	800 〃
200	50 〃	250 〃	80 〃	800 〃
250	50 〃	250 〃	80 〃	800 〃
300	32 〃	230 〃	80 〃	800 〃
350	32 〃	230 〃	80 〃	800 〃
400	32 〃	230 〃	80 〃	800 〃
450	33 〃	240 〃	80 〃	800 〃
500	35 〃	270 〃	80 〃	900 〃
600	35 〃	270 〃	80 〃	900 〃
700	36 〃	270 〃	90 〃	1000 〃
800	42 〃	310 〃	110 〃	1100 〃
900	42 〃	310 〃	110 〃	1100 〃
1000	45 〃	300 〃	130 〃	1200 〃
1100	46 〃	300 〃	140 〃	1200 〃
1200	47 〃	300 〃	150 〃	1200 〃
1350	48 〃	300 〃	170 〃	1300 〃
1500	56 〃	350 〃	200 〃	1450 〃
1600	58 〃	350 〃	220 〃	1500 〃
1650	60 〃	370 〃	220 〃	1500 〃
1800	60 〃	370 〃	220 〃	1500 〃
2000	61 〃	380 〃	220 〃	1600 〃
2100	61 〃	380 〃	220 〃	1600 〃
2200	61 〃	380 〃	220 〃	1600 〃
2300	61 〃	380 〃	220 〃	1600 〃
2400	61 〃	380 〃	220 〃	1600 〃

A型　偏心量100mm型

呼び径	偏心量	伸縮量(mm)		有効長
(mm)	(mm)	＋	－	L(mm)
75	100以上	250以上	80以上	1150以下
100	100 〃	250 〃	80 〃	1150 〃
150	100 〃	250 〃	80 〃	1150 〃
200	100 〃	250 〃	80 〃	1150 〃
250	100 〃	250 〃	80 〃	1150 〃
300	100 〃	230 〃	80 〃	1600 〃
350	100 〃	230 〃	80 〃	1600 〃
400	100 〃	230 〃	80 〃	1600 〃
450	100 〃	240 〃	80 〃	1600 〃
500	100 〃	270 〃	80 〃	1700 〃
600	100 〃	270 〃	80 〃	1700 〃
700	100 〃	270 〃	90 〃	1800 〃
800	100 〃	310 〃	110 〃	1800 〃
900	100 〃	310 〃	110 〃	1800 〃
1000	100 〃	310 〃	130 〃	1900 〃
1100	100 〃	300 〃	140 〃	1900 〃
1200	100 〃	300 〃	150 〃	1900 〃
1350	100 〃	300 〃	170 〃	1900 〃
1500	100 〃	350 〃	200 〃	2000 〃
1600	100 〃	350 〃	220 〃	2000 〃
1650	100 〃	350 〃	220 〃	2000 〃
1800	100 〃	370 〃	220 〃	2000 〃
2000	100 〃	380 〃	220 〃	2400 〃
2100	100 〃	380 〃	220 〃	2400 〃
2200	100 〃	380 〃	220 〃	2400 〃
2300	100 〃	380 〃	220 〃	2400 〃
2400	100 〃	380 〃	220 〃	2400 〃
2500	100 〃	400 〃	300 〃	2700 〃
2600	100 〃	400 〃	300 〃	2700 〃
2700	100 〃	400 〃	300 〃	2700 〃
2800	100 〃	400 〃	300 〃	2700 〃
2900	100 〃	400 〃	300 〃	2700 〃
3000	100 〃	400 〃	300 〃	2700 〃

A型　偏心量200mm型

呼び径	偏心量	伸縮量(mm)		有効長
(mm)	(mm)	＋	－	L(mm)
75	200以上	250以上	80以上	1900以下
100	200 〃	250 〃	80 〃	1900 〃
150	200 〃	250 〃	80 〃	1900 〃
200	200 〃	250 〃	80 〃	1900 〃
250	200 〃	250 〃	80 〃	1900 〃
300	200 〃	200 〃	140 〃	2900 〃
350	200 〃	200 〃	140 〃	2900 〃
400	200 〃	200 〃	140 〃	2900 〃
450	200 〃	200 〃	140 〃	2900 〃
500	200 〃	200 〃	160 〃	3000 〃
600	200 〃	200 〃	160 〃	3000 〃
700	200 〃	200 〃	180 〃	3000 〃
800	200 〃	240 〃	180 〃	3000 〃
900	200 〃	240 〃	200 〃	3000 〃
1000	200 〃	240 〃	240 〃	3500 〃
1100	200 〃	240 〃	140 〃	3500 〃
1200	200 〃	240 〃	140 〃	3500 〃
1350	200 〃	260 〃	140 〃	3500 〃
1500	200 〃	300 〃	260 〃	3600 〃
1600	200 〃	320 〃	280 〃	3600 〃
1650	200 〃	340 〃	280 〃	3600 〃
1800	200 〃	340 〃	280 〃	3600 〃
2000	200 〃	360 〃	280 〃	3600 〃
2100	200 〃	360 〃	280 〃	3600 〃
2200	200 〃	360 〃	280 〃	3600 〃
2300	200 〃	360 〃	280 〃	3600 〃
2400	200 〃	360 〃	280 〃	3600 〃
2500	200 〃	400 〃	300 〃	3600 〃
2600	200 〃	400 〃	300 〃	3600 〃
2700	200 〃	400 〃	300 〃	3600 〃
2800	200 〃	400 〃	300 〃	3600 〃
2900	200 〃	400 〃	300 〃	3600 〃
3000	200 〃	400 〃	300 〃	3600 〃

※１　有効長は両溶接開先タイプの場合である。

※２　この数値は参考値であって、設計上の構造を規定するものではない。

B型　フランジアダプター形

呼び径	伸縮量(mm)		有効長
(mm)	＋	－	L(mm)
75	90以上	50以上	500以下
100	90 〃	50 〃	500 〃
150	90 〃	50 〃	500 〃
200	90 〃	50 〃	500 〃
250	90 〃	50 〃	500 〃
300	90 〃	50 〃	500 〃
350	90 〃	50 〃	500 〃
400	90 〃	50 〃	500 〃
450	90 〃	50 〃	500 〃
500	130 〃	50 〃	600 〃
600	130 〃	50 〃	600 〃
700	130 〃	50 〃	600 〃
800	130 〃	50 〃	700 〃
900	130 〃	50 〃	700 〃
1000	170 〃	60 〃	800 〃
1100	170 〃	60 〃	800 〃
1200	170 〃	60 〃	800 〃
1350	170 〃	60 〃	900 〃
1500	170 〃	70 〃	1000 〃
1600	170 〃	70 〃	1000 〃
1650	170 〃	70 〃	1000 〃
1800	170 〃	70 〃	1000 〃
2000	170 〃	80 〃	1300 〃
2100	170 〃	80 〃	1300 〃
2200	170 〃	80 〃	1300 〃
2300	170 〃	80 〃	1300 〃
2400	170 〃	80 〃	1300 〃
2500	200 〃	200 〃	1900 〃
2600	200 〃	200 〃	1900 〃
2700	200 〃	200 〃	1900 〃
2800	200 〃	200 〃	1900 〃
3000	200 〃	200 〃	2000 〃

※１　有効長は片フランジ及び片溶接開先タイプの場合である。
※２　この数値は参考値であって、設計上の構造を規定するものではない。

UB型　偏心量200mm型

呼び径	偏心量	伸縮量(mm)		有効長
(mm)	(mm)	＋	－	L(mm)
75	200以上	250以上	80以上	1900以下
100	200 〃	250 〃	80 〃	1900 〃
150	200 〃	250 〃	80 〃	1900 〃
200	200 〃	250 〃	80 〃	1900 〃
250	200 〃	250 〃	80 〃	1900 〃
300	200 〃	200 〃	140 〃	2900 〃
350	200 〃	200 〃	140 〃	2900 〃
400	200 〃	200 〃	140 〃	2900 〃
450	200 〃	200 〃	140 〃	2900 〃
500	200 〃	200 〃	160 〃	3000 〃
600	200 〃	200 〃	160 〃	3000 〃
700	200 〃	200 〃	180 〃	3000 〃
800	200 〃	240 〃	180 〃	3000 〃
900	200 〃	240 〃	200 〃	3000 〃
1000	200 〃	240 〃	240 〃	3500 〃
1100	200 〃	240 〃	140 〃	3500 〃
1200	200 〃	240 〃	140 〃	3500 〃
1350	200 〃	260 〃	140 〃	3500 〃
1500	200 〃	300 〃	260 〃	3600 〃
1600	200 〃	320 〃	280 〃	3600 〃
1650	200 〃	340 〃	280 〃	3600 〃
1800	200 〃	340 〃	280 〃	3600 〃
2000	200 〃	360 〃	280 〃	3600 〃
2100	200 〃	360 〃	280 〃	3600 〃
2200	200 〃	360 〃	280 〃	3600 〃
2300	200 〃	360 〃	280 〃	3600 〃
2400	200 〃	360 〃	280 〃	3600 〃

UB型　偏心量300mm型

呼び径	偏心量	伸縮量(mm)		有効長
(mm)	(mm)	＋	－	L(mm)
75	300以上	200以上	140以上	2800以下
100	300 〃	200 〃	140 〃	2800 〃
150	300 〃	200 〃	140 〃	2800 〃
200	300 〃	200 〃	140 〃	2800 〃
250	300 〃	200 〃	140 〃	2800 〃
300	300 〃	200 〃	140 〃	3900 〃
350	300 〃	200 〃	140 〃	3900 〃
400	300 〃	200 〃	140 〃	3900 〃
450	300 〃	200 〃	140 〃	3900 〃
500	300 〃	200 〃	160 〃	3900 〃
600	300 〃	200 〃	160 〃	3900 〃
700	300 〃	200 〃	180 〃	3900 〃
800	300 〃	240 〃	180 〃	4000 〃
900	300 〃	240 〃	200 〃	4000 〃
1000	300 〃	240 〃	240 〃	4400 〃
1100	300 〃	240 〃	140 〃	4400 〃
1200	300 〃	240 〃	140 〃	4400 〃
1350	300 〃	260 〃	140 〃	4500 〃
1500	300 〃	300 〃	260 〃	4500 〃
1600	300 〃	320 〃	280 〃	4600 〃
1650	300 〃	340 〃	280 〃	4600 〃
1800	300 〃	360 〃	280 〃	4600 〃
2000	300 〃	360 〃	280 〃	5300 〃
2100	300 〃	360 〃	280 〃	5300 〃
2200	300 〃	360 〃	280 〃	5300 〃
2300	300 〃	360 〃	280 〃	5300 〃
2400	300 〃	360 〃	280 〃	5300 〃
2500	300 〃	400 〃	400 〃	5300 〃
2600	300 〃	400 〃	400 〃	5300 〃
2700	300 〃	400 〃	400 〃	5300 〃
2800	300 〃	400 〃	400 〃	5300 〃
2900	300 〃	400 〃	400 〃	5300 〃
3000	300 〃	400 〃	400 〃	5300 〃

UB型　偏心量500mm型

呼び径	偏心量	伸縮量(mm)		有効長
(mm)	(mm)	＋	－	L(mm)
－	－	－	－	－
－	－	－	－	－
－	－	－	－	－
－	－	－	－	－
－	－	－	－	－
－	－	－	－	－
－	－	－	－	－
－	－	－	－	－
－	－	－	－	－
－	－	－	－	－
－	－	－	－	－
－	－	－	－	－
－	－	－	－	－
－	－	－	－	－
－	－	－	－	－
－	－	－	－	－
－	－	－	－	－
－	－	－	－	－
－	－	－	－	－
－	－	－	－	－
－	－	－	－	－
－	－	－	－	－
2000	500以上	400以上	400以上	7600以下
2100	500 〃	400 〃	400 〃	7600 〃
2200	500 〃	400 〃	400 〃	7600 〃
2300	500 〃	400 〃	400 〃	7600 〃
2400	500 〃	400 〃	400 〃	7600 〃
2500	500 〃	400 〃	400 〃	7600 〃
2600	500 〃	400 〃	400 〃	7600 〃
2700	500 〃	400 〃	400 〃	7600 〃
2800	500 〃	400 〃	400 〃	7600 〃
2900	500 〃	400 〃	400 〃	7600 〃
3000	500 〃	400 〃	400 〃	7600 〃

※１　有効長は両溶接開先タイプの場合である。

※２　この数値は参考値であって、設計上の構造を規定するものではない。

UA型　偏心量300mm型

呼び径 (mm)	偏心量 (mm)	伸縮量(mm) ＋	伸縮量(mm) －	有効長 L(mm)
75	300以上	250以上	80以上	2200以下
100	300 〃	250 〃	80 〃	2200 〃
150	300 〃	250 〃	80 〃	2200 〃
200	300 〃	250 〃	80 〃	2200 〃
250	300 〃	250 〃	80 〃	2200 〃
300	300 〃	230 〃	80 〃	2900 〃
350	300 〃	230 〃	80 〃	3100 〃
400	300 〃	230 〃	80 〃	3100 〃
450	300 〃	240 〃	80 〃	3100 〃
500	300 〃	270 〃	80 〃	3200 〃
600	300 〃	270 〃	80 〃	3200 〃
700	300 〃	270 〃	90 〃	3200 〃
800	300 〃	310 〃	110 〃	3400 〃
900	300 〃	310 〃	110 〃	3400 〃
1000	300 〃	300 〃	130 〃	3600 〃
1100	300 〃	300 〃	140 〃	3600 〃
1200	300 〃	300 〃	150 〃	3600 〃
1350	300 〃	300 〃	170 〃	3600 〃
1500	300 〃	350 〃	200 〃	3900 〃
1600	300 〃	350 〃	220 〃	3900 〃
1650	300 〃	370 〃	220 〃	3900 〃
1800	300 〃	370 〃	220 〃	4100 〃
2000	300 〃	380 〃	220 〃	4100 〃
2100	300 〃	380 〃	220 〃	4100 〃
2200	300 〃	380 〃	220 〃	4200 〃
2300	300 〃	380 〃	220 〃	4200 〃
2400	300 〃	380 〃	220 〃	4200 〃

UA型　偏心量500mm型

呼び径 (mm)	偏心量 (mm)	伸縮量(mm) ＋	伸縮量(mm) －	有効長 L(mm)
75	500以上	250以上	80以上	2900以下
100	500 〃	250 〃	80 〃	2900 〃
150	500 〃	250 〃	80 〃	2900 〃
200	500 〃	250 〃	80 〃	2900 〃
250	500 〃	250 〃	80 〃	2900 〃
300	500 〃	230 〃	80 〃	4000 〃
350	500 〃	230 〃	80 〃	4200 〃
400	500 〃	230 〃	80 〃	4200 〃
450	500 〃	240 〃	80 〃	4200 〃
500	500 〃	270 〃	80 〃	4300 〃
600	500 〃	270 〃	80 〃	4300 〃
700	500 〃	270 〃	90 〃	4300 〃
800	500 〃	310 〃	110 〃	4500 〃
900	500 〃	310 〃	110 〃	4500 〃
1000	500 〃	300 〃	130 〃	4700 〃
1100	500 〃	300 〃	140 〃	4700 〃
1200	500 〃	300 〃	150 〃	4700 〃
1350	500 〃	300 〃	170 〃	4700 〃
1500	500 〃	350 〃	200 〃	5000 〃
1600	500 〃	350 〃	220 〃	5000 〃
1650	500 〃	370 〃	220 〃	5200 〃
1800	500 〃	370 〃	220 〃	5200 〃
2000	500 〃	380 〃	220 〃	5200 〃
2100	500 〃	380 〃	220 〃	5200 〃
2200	500 〃	380 〃	220 〃	5300 〃
2300	500 〃	380 〃	220 〃	5300 〃
2400	500 〃	380 〃	220 〃	5300 〃

※１　有効長は両溶接開先タイプの場合である。

※２　この数値は参考値であって、設計上の構造を規定するものではない。

Ⅳ　水道用ダクタイル鋳鉄製伸縮可とう管

1 適　用

この仕様書は、当局が使用する水道用ダクタイル鋳鉄製伸縮可とう管に適用する。

2 構　造

伸縮可とう管とは、ダクタイル鋳鉄を主材料とし、2 箇所のボール状屈曲部と、管軸方向に伸縮する伸縮部を有する構造で、相対変位に対して無理なくひねることができ、可とうし、他の配管に影響を及ぼさない機能を有するものをいう（構造図については参考図を参照)。伸縮可とう管の呼び径は、75～1800 とする。

3 接合形式

伸縮可とう管の接合形式は、東京都水道用配管材料仕様書（ダクタイル鋳鉄管）（以下「鋳鉄管配管材料仕様書」という。）の４水道用ダクタイル鋳鉄異形管（以下「異形管仕様」という。）の接合形式によること。

4 材料及び製造方法

異形管仕様及び鋳鉄管配管材料仕様書の３水道用ダクタイル鋳鉄管の材料及び製造方法による。

5 塗　装

異形管仕様の４．３塗装によること。

6 品　質

6.1 管

(1) 外観については、異形管仕様の４．４（１）ア外観及び鋳鉄管配管材料仕様書の３．４（１）ア外観によること。

(2) 黒鉛球状化率については、異形管仕様の４．４（１）ウ黒鉛球状化の割合によること。

(3) 機械的性質

管の機械的性質は、表－１の規定に適合しなければならない。

表－１　引張試験及び硬さ試験

引張試験		硬さ試験
引張強さ	伸び	ブリネル硬さ
420N/mm^2 以上	10%以上	230HBW 以下

(4) 水圧試験

原管の水圧試験は、異形管仕様書の４．４（１）オ水密性によるほか、組み立て後に表－２の規定水圧を加え、これを保持し、漏れのないこと。

表－２

呼び圧力	試験水圧	保持時間
7.5K	1.3 MPa	5分以上
10K	1.55MPa	

注）呼び圧力7.5Kとは、使用圧力0.75MPaの圧力記号である。

(5) 機能試験

公的検査機関及びこれに準ずる機関において機能試験を実施する場合は、立会いを必要としないが、自社又は他社で実施する場合は、原則として第三者の立会いを必要とする。

ア　伸縮試験

製品に所要の伸縮量を与えた後、表－２の試験水圧をかけて異状のないこと。

イ　偏心及び曲げ試験

製品に所要の変位量（偏心及び曲げ）を与えた後、表－２の試験水圧をかけて異状のないこと。

ウ　ねじれ試験

製品に任意のねじれを与えた後、表－２の試験水圧をかけて異状のないこと。

エ　複合機能試験

アとイの機能を同時に与えた後、表－２の試験水圧をかけて異状のないこと。

オ　離脱防止機能を有するものについては、離脱阻止力の試験結果を提出すこと。

(6) 浸出性

異形管仕様の４．４（１）カによること。

6.2 塗　装

塗装品質は異形管仕様の４．４（２）塗装によること。

7 試験及び検査方法

異形管仕様の４．５試験及び検査方法による。

8 表　示

8.1 管

伸縮可とう管は、外側の見やすい場所に次の事項を鋳出し、又は打刻することなどにより表示すること。

(1)　トの記号

(2)　)|(の記号

(3)　Dの記号

(4)　刻印座

(5)　製作年

(6)　製作業者の略号

(7)　呼び径

(8)　管理番号

8.2 粉体塗装

粉体塗装面の見やすい場所に、容易に消えない方法で次の事項を表示すること。

(1)　)|(の記号

(2)　塗装年月

(3)　塗装工場名又はその略号

(4)　日本水道協会の認証マーク

9 接合部品

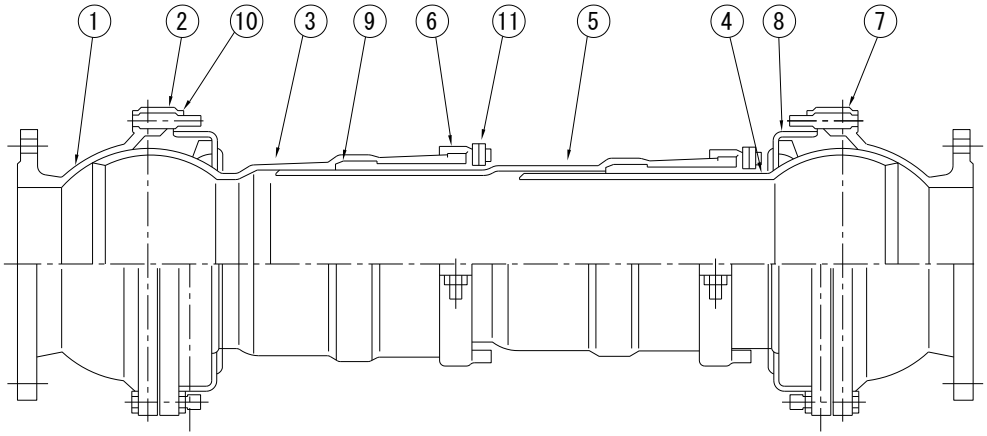
9.1 ロックリング及びボルト・ナット

伸縮可とう管に使用するロックリング及びボルト・ナットは、鋳鉄管配管材料仕様書の5水道用ダクタイル鋳鉄管類用接合部品（以下「部品仕様」という。）によること。

9.2 ゴム輪

伸縮可とう管に使用するゴム輪は、部品仕様によるものとする。ただし、部品仕様以外の形状及び寸法で接水部に使用する場合は、JWWA K 156（水道施設用ゴム材料）に適合すること。

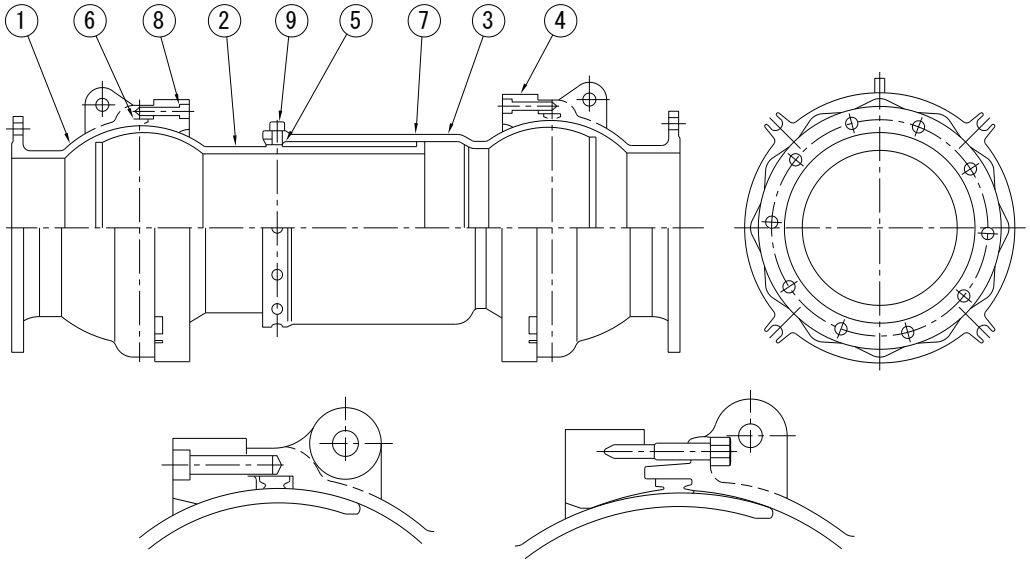
参考図
（例：フランジ形）



品番	名　　称	材　　質
1	ケーシング（Ｆ）	ＦＣＤ 450
2	ケーシング	〃
3	可動管（Ａ）	〃
4	可動管（Ｂ）	〃
5	スリーブ管	〃
6	ストッパー	〃
7	特殊パッキン	ＳＢＲ
8	防塵ゴム	〃
9	Ｔ形パッキン	〃
10	六角ボルト・ナット	ＳＵＳ 403
11	ストッパーボルト	ＳＣＭ 435

※この図は構造例であって、設計上の構造を規定するものではない。

参考図
（例：フランジ形）

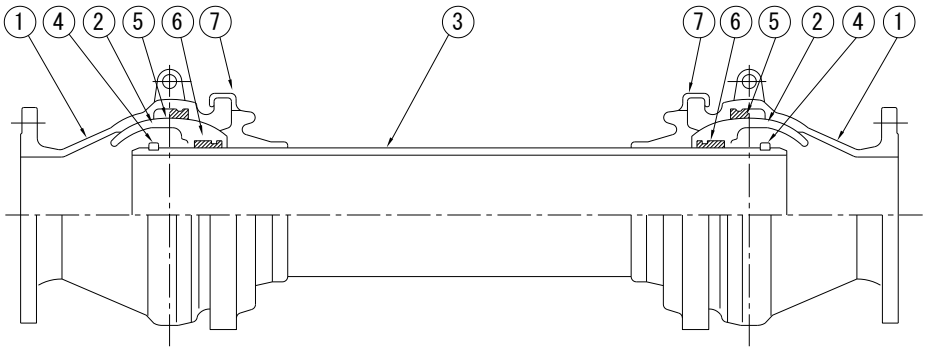


エンドソケット・リテイナー接合部形成

品番	名　　称
1	エンドソケット
2	ボールスピゴット
3	ボールソケット
4	リテイナー
5	ストッパー
6	ゴムリング　L
7	ゴムリング　S
8	ボルト
9	ボルト

※この図は構造例であって、設計上の構造を規定するものではない。

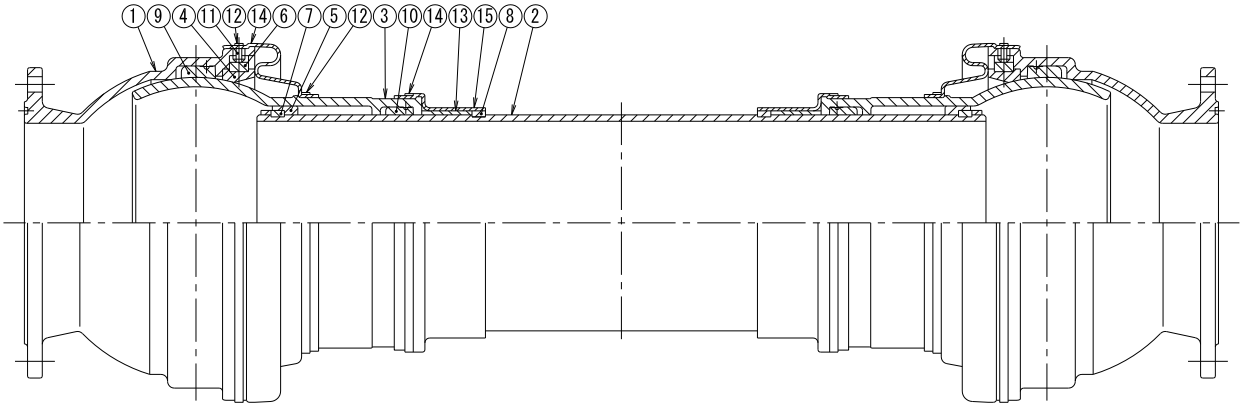
参考図
（例：フランジ形）



品番	名　　称	材　　質
1	ケーシング	ＦＣＤ 450-10
2	ボール	〃
3	スリーブ	ＦＣＤ
4	ロックリング	ＳＵＳ 403
5	ゴム輪	ＳＢＲ
6	ゴム輪	〃
7	ケーシングカバー	合成ゴム

※この図は構造例であって、設計上の構造を規定するものではない。

参考図
（例：フランジ形）



品番	部品名	品番	部品名
1	コア	9	ボール部ゴム輪
2	両挿し管	10	短管ゴム輪
3	ボール付短管	11	セットボルト
4	ストッパ	12	スチールバンド
5	保持リング	13	スペーサ
6	ボール部ロックリング	14	ボール部カバー
7	挿し口ロックリング	15	スペーサーカバー
8	スペーサーリング		

※この図は構造例であって、設計上の構造を規定するものではない。

令和元年度
規格表第三類
登録第162号

東京都水道用配管材料仕様書　１／２

令和元年８月　発行

編集・発行　東京都水道局（建設部技術管理課）
東京都新宿区西新宿二丁目８番１号
TEL 03（5320）6352

印　　刷　明誠企画株式会社
東京都武蔵村山市榎２－２５－５
TEL 042（567）6233

本書は、石油系溶剤を含まないインキを使用します。

古紙配合率70%再生紙を使用しています

リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。